

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

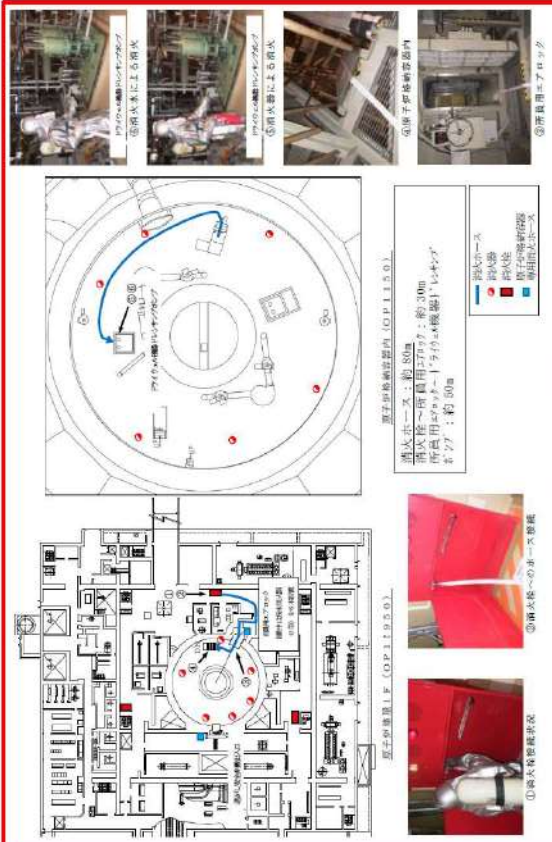

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																
	<p>その他の原子炉格納容器入口についても、各原子炉格納容器入口近傍の消火栓の使用を考慮し、逃がし安全弁搬出入口の場合は主蒸気逃がし安全弁(A)までの消火ホース敷設距離（消火栓から約53m）に必要な消火ホース2本、機器搬出入用ハッチ（135°）の場合はCRD自動交換機までの消火ホース敷設距離（消火栓から約85m）に必要な消火ホース4本、機器搬出入用ハッチ（315°）の場合は原子炉再循環ポンプ(A)までの消火ホース敷設距離（消火栓から約55m）に必要な消火ホース2本を、それぞれの入口近傍に金属箱に収納した状態で配備する。</p> <p>4. 所要時間</p> <p>原子炉格納容器内における消火活動の成立性について、中央制御室から最も遠い距離に設置された油保有機器であるドライウエル機器ドレンサンブポンプの火災発生を想定した消火活動の確認を行った。消火活動において確認した概要を第8-11表に、現場のホース敷設状況を第8-17図に示す。</p> <div data-bbox="712 742 1317 1120" style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">第8-11表：消火活動確認概要</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">消火活動（梗概）</th> <th style="text-align: center;">確認事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 原子炉格納容器内に設置した火災感知器が作動（ドライウエル機器ドレンサンブポンプを想定）</td> <td>（起点）</td> </tr> <tr> <td>② 中央制御室の受信機盤にて原子炉格納容器内の火災発生場所を確認</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>③ 初期消火要員が現場に急行</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>④ 所員用エアロック室（原子炉建屋1階）到着</td> <td>所要時間：約10分</td> </tr> <tr> <td>⑤ ドライウエル機器ドレンサンブポンプ到着。油火災発生に対し消火器による消火活動を実施</td> <td>11分以内に到着し消火器による消火活動が開始可能</td> </tr> <tr> <td>⑥ 消火器による消火活動の間に、後続の初期消火隊員が消火栓から所員用エアロック室までホース敷設を実施</td> <td>所要時間：約1分30秒</td> </tr> <tr> <td>⑦ 所員用エアロック室からドライウエル機器ドレンサンブポンプまでのホース敷設～放水開始</td> <td>所要時間：約3分30秒</td> </tr> </tbody> </table> </div>	消火活動（梗概）	確認事項	① 原子炉格納容器内に設置した火災感知器が作動（ドライウエル機器ドレンサンブポンプを想定）	（起点）	② 中央制御室の受信機盤にて原子炉格納容器内の火災発生場所を確認	—	③ 初期消火要員が現場に急行	—	④ 所員用エアロック室（原子炉建屋1階）到着	所要時間：約10分	⑤ ドライウエル機器ドレンサンブポンプ到着。油火災発生に対し消火器による消火活動を実施	11分以内に到着し消火器による消火活動が開始可能	⑥ 消火器による消火活動の間に、後続の初期消火隊員が消火栓から所員用エアロック室までホース敷設を実施	所要時間：約1分30秒	⑦ 所員用エアロック室からドライウエル機器ドレンサンブポンプまでのホース敷設～放水開始	所要時間：約3分30秒	<p>4. 所要時間</p> <p>原子炉格納容器内における消火活動の成立性について、中央制御室から最も遠い距離に設置された油保有機器である格納容器冷却材ドレンポンプの火災発生を想定した消火活動の確認を行った。消火活動において確認した概要を第8-9表に、現場のホース敷設状況を第8-9図に示す。</p> <p style="text-align: center;">第8-9表：消火活動確認概要</p> <div data-bbox="1339 774 1957 992" style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">消火活動（梗概）</th> <th style="text-align: center;">確認事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 発電機長（当班）消火活動指示（格納容器冷却材ドレンポンプを想定）</td> <td>（起点）通報者からの連絡</td> </tr> <tr> <td>② 初期消火要員出動 3号機出入監視室に集合</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>③ 初期消火要員 装備装着（防火服、空気呼吸器等）</td> <td>火災場所の周知</td> </tr> <tr> <td>④ 3号機エアロック前に到着</td> <td>所要時間：約17分 APD設置後管理区域入城</td> </tr> <tr> <td>⑤ エアロックより、原子炉格納容器内に入庫</td> <td>役割分担の確認</td> </tr> <tr> <td>⑥ 火災現場に到着。消火器による初期消火開始</td> <td>所要時間：約1分 並行して屋内消火栓の準備開始</td> </tr> <tr> <td>⑦ 屋内消火栓による消火活動開始（消火器で消火失敗の場合）</td> <td>所要時間：約1分30秒</td> </tr> </tbody> </table> </div>	消火活動（梗概）	確認事項	① 発電機長（当班）消火活動指示（格納容器冷却材ドレンポンプを想定）	（起点）通報者からの連絡	② 初期消火要員出動 3号機出入監視室に集合	—	③ 初期消火要員 装備装着（防火服、空気呼吸器等）	火災場所の周知	④ 3号機エアロック前に到着	所要時間：約17分 APD設置後管理区域入城	⑤ エアロックより、原子炉格納容器内に入庫	役割分担の確認	⑥ 火災現場に到着。消火器による初期消火開始	所要時間：約1分 並行して屋内消火栓の準備開始	⑦ 屋内消火栓による消火活動開始（消火器で消火失敗の場合）	所要時間：約1分30秒	<p>【女川】</p> <p>■設備の相違</p> <p>泊は原子炉格納容器内に消防法施工令第十一条に準拠した屋内消火栓を設置しているため、消火ホースを収納した金属箱を設置していないため、記載が異なっている。</p> <p>【女川】</p> <p>■設備の相違</p> <p>設備の相違による火災発生想定設備の相違</p> <p>【女川】</p> <p>■設備の相違</p> <p>設備の相違による消火活動、訓練結果の相違</p>
消火活動（梗概）	確認事項																																		
① 原子炉格納容器内に設置した火災感知器が作動（ドライウエル機器ドレンサンブポンプを想定）	（起点）																																		
② 中央制御室の受信機盤にて原子炉格納容器内の火災発生場所を確認	—																																		
③ 初期消火要員が現場に急行	—																																		
④ 所員用エアロック室（原子炉建屋1階）到着	所要時間：約10分																																		
⑤ ドライウエル機器ドレンサンブポンプ到着。油火災発生に対し消火器による消火活動を実施	11分以内に到着し消火器による消火活動が開始可能																																		
⑥ 消火器による消火活動の間に、後続の初期消火隊員が消火栓から所員用エアロック室までホース敷設を実施	所要時間：約1分30秒																																		
⑦ 所員用エアロック室からドライウエル機器ドレンサンブポンプまでのホース敷設～放水開始	所要時間：約3分30秒																																		
消火活動（梗概）	確認事項																																		
① 発電機長（当班）消火活動指示（格納容器冷却材ドレンポンプを想定）	（起点）通報者からの連絡																																		
② 初期消火要員出動 3号機出入監視室に集合	—																																		
③ 初期消火要員 装備装着（防火服、空気呼吸器等）	火災場所の周知																																		
④ 3号機エアロック前に到着	所要時間：約17分 APD設置後管理区域入城																																		
⑤ エアロックより、原子炉格納容器内に入庫	役割分担の確認																																		
⑥ 火災現場に到着。消火器による初期消火開始	所要時間：約1分 並行して屋内消火栓の準備開始																																		
⑦ 屋内消火栓による消火活動開始（消火器で消火失敗の場合）	所要時間：約1分30秒																																		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 本文 原子炉格納容器内の火災防護について）

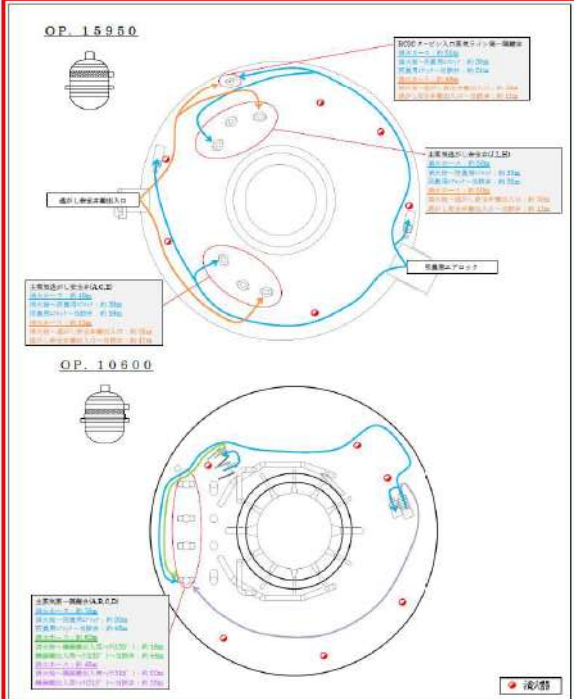

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>この消火活動の確認において、初期消火要員は防火服、セルフエアセットを着用し、ドライウェル機器ドレンサンプポンプまで、消火器を確保しても11分以内に到着可能であることを確認した。さらに、所員用エアロック室に到着後、消火栓からの消火ホース敷設開始から5分程度で消火栓による消火が開始可能であることを確認した。</p> <p>したがって、原子炉格納容器内の油保有機器であるドライウェル機器ドレンサンプポンプで火災が発生したとしても、11分以内に消火活動が開始可能であり、さらに火災発生から17分以内で消火栓による消火活動が開始可能である。</p> <p>一方、原子炉起動中の原子炉格納容器内で火災が発生した場合には、上記確認の所要時間に加え、所員用エアロックの開放（約8分）が追加しても20分以内で消火活動が開始可能である。</p> <p>原子炉格納容器内での火災に対し、迅速な消火活動を行うため、以上に示した火災発生時の対応フロー、資機材の配置、所要時間を基に原子炉格納容器の消火手順を作成する。</p>	<p>この消火活動の確認において、初期消火要員は防火服、空気呼吸器等を着用し、格納容器冷却材ドレンポンプまで、消火器を確保しても18分以内に到着可能であることを確認した。さらに、所員用エアロック室に到着後、2分程度で消火栓による消火が開始可能であることを確認した。</p> <p>したがって、原子炉格納容器内の油保有機器である格納容器冷却材ドレンポンプで火災が発生したとしても、18分以内に消火活動が開始可能であり、さらに火災発生から20分以内で消火栓による消火活動が開始可能である。</p> <p>一方、原子炉起動中の原子炉格納容器内で火災が発生した場合には、上記確認の所要時間に加え、所員用エアロックの開放（約3分）が追加しても21分以内で消火活動が開始可能である。</p> <p>原子炉格納容器内での火災に対し、迅速な消火活動を行うため、以上に示した火災発生時の対応フロー、資機材の配置、所要時間を基に原子炉格納容器の消火手順を作成する。</p>	<p>【女川】 ■名称の相違 【女川】 ■設備の相違</p> <p>【女川】 ■運用の相違 訓練結果の相違により、所要時間が異なっている。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p>第8-17図：原子炉格納容器内の消火活動の確認状況</p>	 <p>第8-19図：原子炉格納容器内の消火活動の確認状況</p>	<p>【女川】</p> <p>■設備の相違</p> <p>泊は原子炉格納容器内に消火栓を設置しているため、原子炉格納容器内の消火栓を用いた消火活動を確保している。</p>
		<p>□ 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>	

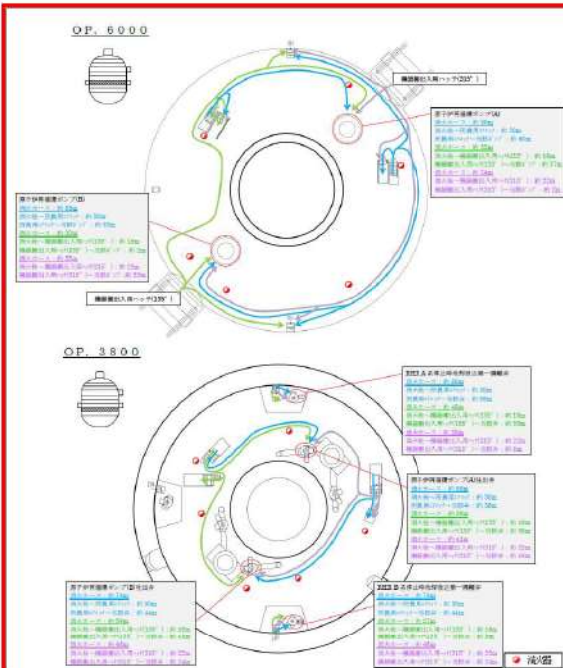
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 本文 原子炉格納容器内の火災防護について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>5. 原子炉格納容器内の消火器設置位置及び消火ホースの敷設</p> <p>低温停止及び起動時における原子炉格納容器内の火災発生対応として設置する消火器の設置位置については、消防法施行規則に従い防火対象物である火災防護対象機器及び火災源から20m以内に設置する。</p> <p>原子炉格納容器内の火災防護対象物及び火災源に対し、前項の現場確認を基に原子炉格納容器外の消火栓から消火ホースが確実に届くことを確認した。</p> <p>消火器の配置及び消火栓の敷設確認結果を第8-18図に示す。</p>  <p>第8-18図：原子炉格納容器内の火災防護対象機器及び火災源への消火ホース敷設 (1/3)</p>	<p>5. 原子炉格納容器内の消火器及び消火栓の設置位置</p> <p>定検等プラント停止中における原子炉格納容器内の火災発生対応として設置する消火器の設置位置については、消防法施行規則に従い防火対象物である火災防護対象機器及び火災源から20m以内に設置する。屋内消火栓についても消防法施行令に基づいた設計とする。</p> <p>消火器及び消火栓の配置確認結果を第8-10図に示す。</p> 	<p>【女川】</p> <p>■設備の相違</p> <p>泊は原子炉格納容器内に消防法に基づいた消火栓を設置していることを記載しており、記載が相違している。</p> <p>【女川】</p> <p>■記載方針の相違</p> <p>■設備の相違</p> <p>泊は原子炉格納容器内に消防法に基づいた消火栓を設置していることを記載しており、記載が相違している。</p> <p>【女川】</p> <p>■設備の相違</p> <p>泊は原子炉格納容器内に消防法に基づいた消火栓を設置していることを記載しており、記載が相違している。</p>

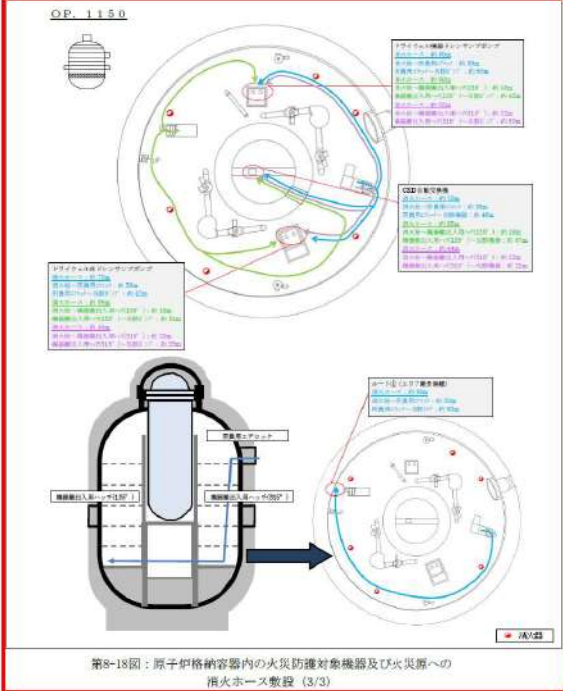
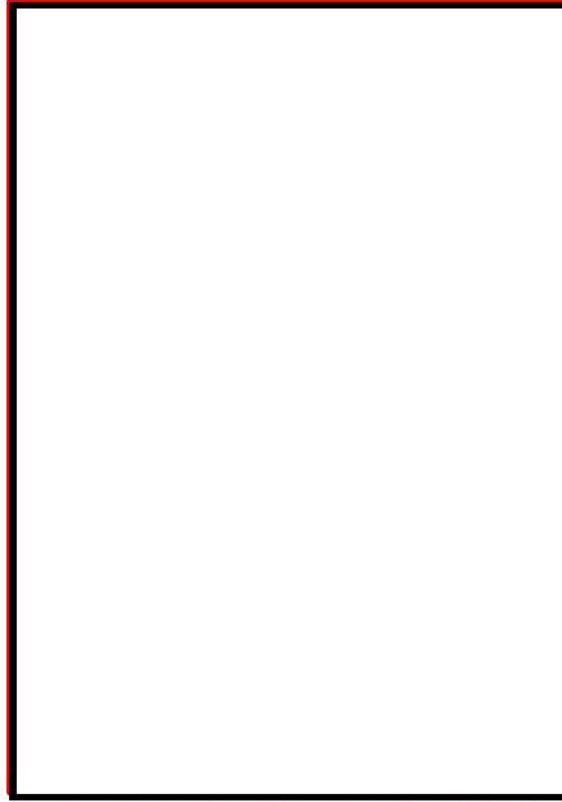
枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p>第8-18図：原子炉格納容器内の火災防護対象機器及び火災源への 消火ホース敷設 (2/3)</p>	<div style="border: 2px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div> <p>第8-10図：原子炉格納容器内の火災防護対象機器及び消火器・消 火栓配置図 (2/4)</p> <p>枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>	<p>【女川】</p> <p>■設備の相違</p> <p>泊は原子炉格納容器内に消防法に基づいた消火栓を設置していることを記載しており、記載が相違している。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 本文 原子炉格納容器内の火災防護について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p>第8-18図：原子炉格納容器内の火災防護対象機器及び火災源への消火ホース敷設（3/3）</p>	 <p>第8-10図：原子炉格納容器内の火災防護対象機器及び消火器・消火栓配置図（3/4）</p> <p>枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>	<p>【女川】 ■設備の相違 泊は原子炉格納容器内に消防法に基づいた消火栓を設置していることを記載しており、記載が相違している。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 本文 原子炉格納容器内の火災防護について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>別紙3</p> <p>女川原子力発電所 2号炉における 原子炉格納容器内火災時の想定事象と対応について</p>	<div data-bbox="1379 164 1951 612" style="border: 2px solid red; height: 280px; width: 255px;"></div> <p>第8-10 図：原子炉格納容器内の火災防護対象機器及び消火器・消火栓配置図（4/4）</p> <p>▭ 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p> <p>別紙3</p> <p>泊発電所 3号炉における 原子炉格納容器内火災時の想定事象と対応について</p>	<p>【女川】</p> <p>■設備の相違 泊は原子炉格納容器内に消防法に基づいた消火栓を設置していることを記載しており、記載が相違している。</p> <p>別紙3</p> <p>【女川】</p> <p>■設備名称の相違</p>

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 本文 原子炉格納容器内の火災防護について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(美浜3号炉 別添資料-1 資料6 p.6-41 抜粋)</p> <p>6.5 安全余裕の確認</p> <p>前項で代替措置の同等性を示したが、原子炉格納容器内の動的機器が全て火災の影響により運転停止し、かつ、原子炉格納容器内の弁の遠隔操作ができなくなる等の設計基準事象を超える火災を仮定し、代替措置の安全余裕を確認する。</p>	<p>1. はじめに</p> <p>原子炉起動中の窒素置換（原子炉格納容器内酸素濃度3%以下）が完了していない時期において、原子炉格納容器内で発生する火災により、保守的に原子炉の安全機能が全喪失した場合において、原子炉の高温停止及び低温停止を達成し維持することが可能か否かを確認する。</p>	<p>1. はじめに</p> <p>原子炉格納容器内で発生する火災により、保守的に原子炉格納容器内の動的機器が全て火災の影響により運転停止し、かつ、原子炉格納容器内の弁の遠隔操作ができなくなる等の設計基準事象を超える火災を想定しても、原子炉の高温停止及び低温停止を達成し維持することが可能か否かを確認する。</p>	<p>【女川】</p> <p>■設備の相違</p> <p>泊はPWRプラントであり、窒素置換工程がないため、記載していない。</p> <p>【女川】</p> <p>■設備の相違</p> <p>泊は左記のような火災を想定しても原子炉の高温停止及び低温停止を達成、維持することを確認している。</p> <p>(美浜と同様)</p> <p>【美浜】</p> <p>■記載方針の相違</p>
<p>(美浜3号炉 別添資料-1 資料6 p.6-41 抜粋)</p> <p>6.5 安全余裕の確認</p> <p>前項で代替措置の同等性を示したが、原子炉格納容器内の動的機器が全て火災の影響により運転停止し、かつ、原子炉格納容器内の弁の遠隔操作ができなくなる等の設計基準事象を超える火災を仮定し、代替措置の安全余裕を確認する。</p>	<p>2. 原子炉格納容器内火災による影響の想定</p> <p>起動時の原子炉格納容器内の火災による影響を以下のとおり想定する。</p> <p>(1) 火災発生は、原子炉起動中において窒素置換されていない期間である「制御棒引き抜き」から「窒素封入開始」（以下「起動～窒素封入開始」という。）及び「窒素封入開始」から「窒素置換完了」（以下「窒素封入開始～窒素置換完了」という。）までの期間に発生すると想定する。</p> <p>(2) 原子炉の停止過程においても火災発生の可能性はあるが、評価内容としては「起動～窒素封入開始」までの評価と同様であることから、起動中の状態にて評価する。</p> <p>(3) 火災源は、最も多量の油内包機器である原子炉再循環ポンプ2台のうち、いずれかの単一火災を想定する。</p> <p>(4) 油内包機器である原子炉圧力容器下部作業用機器（CRD自動交換機）については、原子炉起動を含め使用していないときは電源を遮断することから、原子炉起動中の火災発生を想定しない。</p> <p>(5) 原子炉再循環ポンプの内包する潤滑油火災は、原子炉再循環ポンプから漏えいした潤滑油が溜るドレンリムの双方で発生するものとする。</p>	<p>2. 原子炉格納容器内火災による影響の想定</p> <p>原子炉格納容器内の動的機器が全て火災の影響により運転停止し、かつ、原子炉格納容器内の弁の遠隔操作ができなくなる等の設計基準事象を超える火災を仮定し、高温停止及び低温停止を達成し維持できることを確認する。</p>	<p>【女川】</p> <p>■設備の相違</p> <p>泊は窒素置換工程がないため、原子炉格納容器内の火災による影響の想定が異なっている。</p> <p>(美浜と同様)</p> <p>【美浜】</p> <p>■記載方針の相違</p> <p>【女川】</p> <p>■設備の相違</p> <p>泊は窒素置換工程がないため、原子炉格納容器内の火災による影響の想定が異なっている。</p> <p>(美浜と同様)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 本文 原子炉格納容器内の火災防護について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(美浜3号炉 別添資料-1 資料6 p.6-41 抜粋)</p> <p>(1) 高温停止の達成</p> <p>原子炉を高温停止するためには、制御棒を炉内に挿入することが必要であるが、原子炉格納容器内の制御棒駆動コイルの電源が火災によって喪失すると、制御棒は落下し、原子炉は自動停止する。なお、中央制御室から、原子炉格納容器外に設置している原子炉トリップ遮断器を開放することで、制御棒は挿入可能である。</p> <p>また、原子炉の停止状態の確認は、制御棒が原子炉トリップ遮断器の開放により瞬時に炉内に挿入されることから、直ちに中性子源領域/中間領域検出器アセンブリにより、確認することができる。</p> <p>原子炉停止直後に確認する高温停止状態は、火災が延焼していないことから、火災防護対象機器が機能を維持している間に以下のとおり確認可能である。</p>	<p>(6) 原子炉格納容器内に設置している逃がし安全弁などの主要な材料は金属製であること、及び原子炉格納容器内に敷設しているケーブルは実証試験により自己消火性、延焼性を確認した難燃ケーブルを使用していることから、火災の進展は時間経過とともに徐々に原子炉格納容器全域に及ぶものとする。</p> <p>(7) 空気作動弁は、電磁弁に接続される制御ケーブルが火災により断線、フェイル作動するものとする。</p> <p>(8) 電動弁は、火災影響により接続するケーブルが断線し、作動させることが出来ないが、火災発生時の開度を維持するものとする。</p> <p>(9) 原子炉格納容器内の監視計器は、「同一パラメータを監視する複数の計器が配置上分離されて設置されていること」、及び「火災が時間経過とともに進展すること」を考慮し、火災発生直後は全監視計器が同時に機能喪失するとは想定しないが、火災の進展に伴い監視計器が全て機能喪失するものとする。</p> <p>3. 原子炉の高温停止及び低温停止の達成、維持について</p> <p>3.1 起動～窒素封入開始</p> <p>(1) 高温停止の達成</p> <p>原子炉起動中において窒素置換されていない期間である「起動～窒素封入開始」までの期間（約40時間）については、主蒸気第一隔離弁は“開”状態（第8-19図）となっている。原子炉再循環ポンプにはドレンリムが設置されており、火災の影響が及ぶことは考えにくい。保守的に当該火災により主蒸気第一隔離弁の閉止を想定する。この場合、原子炉停止系（制御棒及び制御棒駆動系（スクラム機能））による緊急停止操作が要求される。このうち、制御棒駆動機構は金属等の不燃性材料で構成する機械品であるため、火災による機能喪失は考えにくく、火災によって原子炉の緊急停止機能に影響が及ぶおそれはない。</p>	<p>3. 原子炉の高温停止及び低温停止の達成、維持について</p> <p>(1) 高温停止の達成</p> <p>原子炉を高温停止するためには、制御棒を炉内に挿入することが必要であるが、原子炉格納容器内の制御棒駆動コイルの電源が火災によって喪失すると、制御棒は落下し、原子炉は自動停止する。なお、中央制御室から、原子炉格納容器外に設置している原子炉トリップ遮断器を開放することで、制御棒は挿入可能である。</p> <p>また、原子炉の停止状態の確認は、制御棒が原子炉トリップ遮断器の開放により瞬時に炉内に挿入されることから、直ちに中性子源領域/中間領域検出器アセンブリにより、確認することができる。</p> <p>原子炉停止直後に確認する高温停止状態は、火災が延焼していないことから、火災防護対象機器が機能を維持している間に以下のとおり確認可能である。</p>	<p>【女川】</p> <p>■設備の相違</p> <p>泊は窒素置換工程がないため、原子炉格納容器内の火災による影響の想定が異なっている。 (美浜と同様)</p> <p>【女川】</p> <p>■設備の相違</p> <p>泊は窒素置換工程がないため、原子炉格納容器内の火災による影響の想定が異なっている。 (美浜と同様)</p> <p>【女川】</p> <p>■設備の相違</p> <p>泊は窒素置換工程がないため、原子炉格納容器内の火災による影響の想定が異なっている。 (美浜と同様)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 本文 原子炉格納容器内の火災防護について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(美浜3号炉 別添資料-1 資料6 p.6-41抜粋)</p> <p>a. 蒸気発生器による冷却の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉格納容器外に設置している補助給水ポンプが自動起動して蒸気発生器2次側に給水し、主蒸気逃がし弁（自動制御）から蒸気を放出する。 補助給水ポンプの手動起動、主蒸気逃がし弁の手動操作、主蒸気安全弁によっても冷却可能である。 蒸気発生器水位伝送器により、蒸気発生器からの冷却が行われていることを確認する。原子炉格納容器外の主蒸気圧力（1次冷却材温度（低温側）の飽和圧力）で温度を監視する。 <p>b. 加圧器圧力・水位の整定</p> <ul style="list-style-type: none"> 1次冷却系からの抽出系、充てん系等は、フェイルセーフ動作し、インベントリ、圧力は保持される。 原子炉格納容器外の弁操作によっても、インベントリ、圧力の保持は可能である。 1次冷却材圧力伝送器により、インベントリ確保、圧力維持を確認する。 	<p>スクラム機能が要求される制御棒駆動水圧系水圧制御ユニットについては、当該ユニットのアクムレータ、窒素容器、スクラム弁・スクラムパイロット弁は、原子炉格納容器とは別の火災区域に設置されているため、原子炉再循環ポンプの火災による影響はない。当該ユニットの原子炉格納容器内の配管は金属等の不燃性材料で構成する機械品であるため、火災による機能喪失は考えにくい。（第8-20図）</p> <p>以上より、原子炉再循環ポンプの火災を想定しても原子炉の高温停止を達成することは可能である。</p>	<p>a. 蒸気発生器による冷却の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉格納容器外に設置している補助給水ポンプが自動起動して蒸気発生器2次側に給水し、主蒸気逃がし弁（自動制御）から蒸気を放出する。 補助給水ポンプの手動起動、主蒸気逃がし弁の手動操作、主蒸気安全弁によっても冷却可能である。 蒸気発生器水位伝送器により、蒸気発生器からの冷却が行われていることを確認する。原子炉格納容器外の主蒸気圧力（1次冷却材温度（低温側）の飽和圧力）で温度を監視する。 <p>b. 加圧器圧力・水位の整定</p> <ul style="list-style-type: none"> 1次冷却系からの抽出系、充てん系等は、フェイルセーフ動作し、インベントリ、圧力は保持される。 原子炉格納容器外の弁操作によっても、インベントリ、圧力の保持は可能である。 1次冷却材圧力伝送器により、インベントリ確保、圧力維持を確認する。 	<p>【女川】</p> <p>■設備の相違</p> <p>泊は窒素置換工程がないため、原子炉格納容器内の火災による影響の想定が異なっている。（美浜と同様）</p> <p>【女川】</p> <p>■設備の相違</p> <p>泊は窒素置換工程がないため、原子炉格納容器内の火災による影響の想定が異なっている。（美浜と同様）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 本文 原子炉格納容器内の火災防護について）

大飯発電所3/4号炉 (美浜3号炉 別添資料-1 資料6 p.6-42 抜粋)	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(美浜3号炉 別添資料-1 資料6 p.6-42 抜粋)</p> <p>(2) 高温停止の維持、低温停止への移行</p> <p>原子炉を高温停止にした後、火災防護対象機器・ケーブル間のケーブルトレイが延焼し、両系列の火災防護対象機器の機能が失われたと仮定し、高温停止の維持、低温停止への移行に影響がないかを検討する。</p> <p>(a) 検討条件</p> <ul style="list-style-type: none"> 火災は原子炉格納容器内全域で発生し、その影響で原子炉格納容器内の動的機器（ポンプ）は停止し、原子炉格納容器内の弁は遠隔操作不能（フェイル動作）とする。 火災によって、1次冷却系圧力を低下させるようなバウンダリ機能の喪失は起らない。* 原子炉格納容器外の機器は火災の影響を受けない。 高温停止に維持している間に鎮火する。 	<p>(2) 低温停止の達成、維持</p> <p>低温停止の達成、維持については、原子炉停止後の除熱機能に該当する系統として、残留熱除去系（原子炉停止時冷却モード）（第8-21図）、高圧炉心スプレイ系（第8-22図）、原子炉隔離時冷却系（第8-23図）、自動減圧系（手動逃がし機能）（第8-19図）が必要となる。これらの系統のうち、ポンプについては、電源ケーブルを含め原子炉格納容器とは別の火災区画に設置されているため、原子炉再循環ポンプの火災の影響はないが、原子炉格納容器内に設置されている電動弁、電磁弁については、電源ケーブル、制御ケーブルが火災の進展により機能喪失すると電動弁、電磁弁等も機能喪失することとなる。</p> <p>しかしながら、起動から原子炉格納容器点検終了までの間は、原子炉格納容器内には窒素が封入されていないことから、火災発生を確認した時点で緊急停止操作を行うとともに初期消火要員が所員用エアロック室に急行（10分以内）し、火災影響が及んでいない起動領域モニター（SRNM）で未臨界状態を確認した後に、所員用エアロックを開放（約8分）し原子炉格納容器内に入り消火活動を行うことは可能である。</p>	<p>図7 原子炉停止タイムチャート</p> <p>図8-11 図：原子炉停止タイムチャート</p> <p>※各項目の確認時間は、目安時間を示す。</p> <p>(2) 高温停止の維持、低温停止への移行</p> <p>原子炉を高温停止にした後、火災防護対象機器・ケーブル間のケーブルトレイが延焼し、両系列の火災防護対象機器の機能が失われたと仮定し、高温停止の維持、低温停止への移行に影響がないかを検討する。</p> <p>(a) 検討条件</p> <ul style="list-style-type: none"> 火災は原子炉格納容器内全域で発生し、その影響で原子炉格納容器内の動的機器（ポンプ）は停止し、原子炉格納容器内の弁は遠隔操作不能（フェイル動作）とする。 火災によって、1次冷却系圧力を低下させるようなバウンダリ機能の喪失は起らない。* 原子炉格納容器外の機器は火災の影響を受けない。 高温停止に維持している間に鎮火する。 	<p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■設備の相違 <p>泊は窒素置換工程がないため、原子炉格納容器内の火災による影響の想定が異なっている。 (美浜と同様)</p> <p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載表現の相違 <p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■設備の相違 <p>泊は窒素置換工程がないため、原子炉格納容器内の火災による影響の想定が異なっている。 (美浜と同様)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 本文 原子炉格納容器内の火災防護について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(美浜3号炉 別添資料-1 資料6 p.6-42-43 抜粋)</p> <p>(b) 検討結果</p> <p>原子炉格納容器内の両系列の火災防護対象機器の機能が失われた状態であっても、表2に示す手段により、プラントを高温停止に維持することが可能である。なお、表2には、高温停止達成手段をあわせて示す。</p> <p>高温停止に維持している間に、消火し、原子炉格納容器内への立入りが可能になれば、計器を復旧する。計器復旧は、予備の1次冷却材圧力伝送器、蒸気発生器水位伝送器に交換することで行い、作業期間は1日程度である。計器復旧後、遠隔操作できないと仮定している原子炉格納容器内の弁（余熱除去系高温側隔離弁等）を手動で操作し、化学体積制御系、補助給水系、余熱除去ポンプ等を使用してほう酸濃縮、低温停止への移行を行う。なお、未臨界状態は、1次冷却材中のほう素濃度により、未臨界状態を監視する。</p>	<p>よって、原子炉格納容器内の電動弁及び電磁弁について、原子炉再循環ポンプの火災影響により全て機能喪失したとしても、原子炉隔離時冷却系又は高压炉心スプレイ系により炉心冷却を継続している間に、原子炉格納容器内に設置された残留熱除去系停止時冷却吸込第一隔離弁（通常閉）を手動開操作、原子炉再循環ポンプ吐出弁（通常開）を手動開操作してラインアップすることで、残留熱除去系（原子炉停止時冷却モード）の運転が可能であり、原子炉の低温停止の達成、維持は可能である。</p> <p>3.2 窒素封入開始～窒素置換完了</p> <p>(1) 高温停止の達成</p> <p>原子炉起動中かつ窒素置換を行っている期間（原子炉格納容器内の酸素濃度3%まで約2時間）である「窒素封入開始～窒素置換完了」についても、主蒸気第一隔離弁は”開”状態となっている。原子炉再循環ポンプにはドレンリムが設置されており、火災の影響が及ぶことは考えにくい、保守的に当該火災により主蒸気第一隔離弁の閉止を想定する。この場合、原子炉停止系（制御棒及び制御棒駆動系（スクラム機能））による緊急停止操作が要求される。このうち、制御棒駆動機構は金属等の不燃性材料で構成する機械品であるため、火災による機能喪失は考えにくく、火災によって原子炉の緊急停止機能に影響が及ぶおそれはない。</p>	<p>(b) 検討結果</p> <p>原子炉格納容器内の両系列の火災防護対象機器の機能が失われた状態であっても、第8-10表に示す手段により、プラントを高温停止に維持することが可能である。なお、第8-10表には、高温停止達成手段をあわせて示す。</p> <p>高温停止に維持している間に、消火し、原子炉格納容器内への立入りが可能になれば、計器を復旧する。計器復旧は、予備の1次冷却材圧力伝送器、蒸気発生器水位伝送器に交換することで行い、作業期間は1日程度である。計器復旧後、遠隔操作できないと仮定している原子炉格納容器内の弁（余熱除去系高温側隔離弁等）を手動で操作し、化学体積制御系、補助給水系、余熱除去ポンプ等を使用してほう酸濃縮、低温停止への移行を行う。なお、未臨界状態は、1次冷却材中のほう素濃度により、未臨界状態を監視する。</p>	<p>【女川】</p> <p>■設備の相違</p> <p>泊は窒素置換工程がないため、原子炉格納容器内の火災による影響の想定が異なっている。 (美浜と同様)</p> <p>【美浜】</p> <p>■記載方針の相違</p> <p>【女川】</p> <p>■設備の相違</p> <p>泊は窒素置換工程がないため、原子炉格納容器内の火災による影響の想定が異なっている。 (美浜と同様)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 本文 原子炉格納容器内の火災防護について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>※ バウンダリ機能の喪失を想定しない理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配管等は火災によって機械的に破損しないため、配管等の破損によるバウンダリ機能の喪失は想定しない。 ・弁等には、膨張黒鉛を主成分とするガスケット、パッキン類を使用しているが、これらは弁、フランジの内部に取り付けており、火災によって直接加熱され、燃焼することはない。これらのシート面は機器内の流体と接しており、大幅な温度上昇は考えにくい。万一、長時間高温になって、シート性能が低下したとしても、シート部からの漏えいが発生する程度で、バウンダリ機能が失われることはない。 ・火災の影響で、加圧器逃がし弁が誤開放しても、加圧器逃がし弁元弁が閉止され、1次冷却系の圧力を低下させるようなバウンダリ機能の喪失にならない。 	<p>スクラム機能が要求される制御棒駆動水圧系水圧制御ユニットについては、当該ユニットのアクキュムレータ、窒素容器、スクラム弁・スクラムパイロット弁は、原子炉格納容器とは別の火災区域に設置されているため、原子炉再循環ポンプの火災の影響はない。当該ユニットの原子炉格納容器内の配管は金属等の不燃性材料で構成する機械品であるため、火災による機能喪失は考えにくい。（第8-20図）</p> <p>以上より、原子炉再循環ポンプの火災を想定しても原子炉の高温停止を達成することは可能である。</p>	<p>※ バウンダリ機能の喪失を想定しない理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配管等は火災によって機械的に破損しないため、配管等の破損によるバウンダリ機能の喪失は想定しない。 ・弁等には、膨張黒鉛を主成分とするガスケット、パッキン類を使用しているが、これらは弁、フランジの内部に取り付けており、火災によって直接加熱され、燃焼することはない。これらのシート面は機器内の流体と接しており、大幅な温度上昇は考えにくい。万一、長時間高温になって、シート性能が低下したとしても、シート部からの漏えいが発生する程度で、バウンダリ機能が失われることはない。 ・火災の影響で、加圧器逃がし弁が誤開放しても、加圧器逃がし弁元弁が閉止され、1次冷却系の圧力を低下させるようなバウンダリ機能の喪失にならない。 	<p>【女川】</p> <p>■設備の相違</p> <p>泊は窒素置換工程がないため、原子炉格納容器内の火災による影響の想定が異なっている。（美浜と同様）</p> <p>【女川】</p> <p>■設備の相違</p> <p>泊は窒素置換工程がないため、原子炉格納容器内の火災による影響の想定が異なっている。（美浜と同様）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 本文 原子炉格納容器内の火災防護について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																
<p>(美浜3号炉 別添資料-1 資料6 p.6-44 抜粋)</p> <p>表2 原子炉格納容器外からの原子炉停止・冷却手段</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機能</th> <th>手段</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>原子炉停止 (未臨界維持)</td> <td> <p>高温停止到達</p> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉格納容器内の制御棒駆動コイルの電源が火災によって喪失すると、制御棒は落下し、原子炉は自動停止。 中央制御室から、原子炉格納容器外に設置している原子炉トリップ遮断器を開放することで、制御棒は挿入可能。 中性子源領域/中間領域検出器アセンブリにより、原子炉停止を確認。 <p>高温停止維持</p> <ul style="list-style-type: none"> 反応度が追加されていないことを、原子炉格納容器外の主蒸気圧力（冷却されていないこと）、原子炉格納容器外の抽出流量、充てん流量、体積制御タンクの水位（希釈されていないこと）から監視。 </td> </tr> <tr> <td>冷却（高温停止維持）</td> <td> <p>火災発生後、高温停止到達まで</p> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉格納容器外に設置している補助給水ポンプが自動起動して蒸気発生器2次側に給水し、主蒸気速がし弁（自動制御）から蒸気放出。 補助給水ポンプの手動起動、主蒸気速がし弁の手動操作、主蒸気安全弁によっても、冷却可能 蒸気発生器水位伝送器により、蒸気発生器からの冷却が行われていることを確認。原子炉格納容器外の主蒸気圧力（1次冷却材温度（低温側）の飽和圧力）で温度を監視。 <p>高温停止維持</p> <ul style="list-style-type: none"> 崩壊熱を除去し、高温停止を維持していることを、原子炉格納容器外の補助給水ポンプによる蒸気発生器への給水流量から監視。原子炉格納容器外の主蒸気圧力（1次冷却材温度（低温側）の飽和圧力）により、温度が安定していることを監視。 </td> </tr> <tr> <td>1次冷却材系統のインベントリ確保、圧力維持</td> <td> <p>火災発生後、高温停止到達まで</p> <ul style="list-style-type: none"> 1次冷却材系統からの抽出系、充てん系等は、フェイルセーフ動作し、インベントリ、圧力は保持される。 原子炉格納容器外の弁操作によっても、インベントリ、圧力の保持は可能。 1次冷却材圧力伝送器により、インベントリ確保、圧力維持を確認。 <p>高温停止維持</p> <ul style="list-style-type: none"> 圧力、インベントリを変動させる要因がないことを、原子炉格納容器外の抽出流量、充てん流量、体積制御タンク水位等から監視。 </td> </tr> </tbody> </table>	機能	手段	原子炉停止 (未臨界維持)	<p>高温停止到達</p> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉格納容器内の制御棒駆動コイルの電源が火災によって喪失すると、制御棒は落下し、原子炉は自動停止。 中央制御室から、原子炉格納容器外に設置している原子炉トリップ遮断器を開放することで、制御棒は挿入可能。 中性子源領域/中間領域検出器アセンブリにより、原子炉停止を確認。 <p>高温停止維持</p> <ul style="list-style-type: none"> 反応度が追加されていないことを、原子炉格納容器外の主蒸気圧力（冷却されていないこと）、原子炉格納容器外の抽出流量、充てん流量、体積制御タンクの水位（希釈されていないこと）から監視。 	冷却（高温停止維持）	<p>火災発生後、高温停止到達まで</p> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉格納容器外に設置している補助給水ポンプが自動起動して蒸気発生器2次側に給水し、主蒸気速がし弁（自動制御）から蒸気放出。 補助給水ポンプの手動起動、主蒸気速がし弁の手動操作、主蒸気安全弁によっても、冷却可能 蒸気発生器水位伝送器により、蒸気発生器からの冷却が行われていることを確認。原子炉格納容器外の主蒸気圧力（1次冷却材温度（低温側）の飽和圧力）で温度を監視。 <p>高温停止維持</p> <ul style="list-style-type: none"> 崩壊熱を除去し、高温停止を維持していることを、原子炉格納容器外の補助給水ポンプによる蒸気発生器への給水流量から監視。原子炉格納容器外の主蒸気圧力（1次冷却材温度（低温側）の飽和圧力）により、温度が安定していることを監視。 	1次冷却材系統のインベントリ確保、圧力維持	<p>火災発生後、高温停止到達まで</p> <ul style="list-style-type: none"> 1次冷却材系統からの抽出系、充てん系等は、フェイルセーフ動作し、インベントリ、圧力は保持される。 原子炉格納容器外の弁操作によっても、インベントリ、圧力の保持は可能。 1次冷却材圧力伝送器により、インベントリ確保、圧力維持を確認。 <p>高温停止維持</p> <ul style="list-style-type: none"> 圧力、インベントリを変動させる要因がないことを、原子炉格納容器外の抽出流量、充てん流量、体積制御タンク水位等から監視。 		<p>第8-10表：原子炉格納容器外からの原子炉停止・冷却手段</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機能</th> <th>手段</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>原子炉停止 (未臨界維持)</td> <td> <p>高温停止到達</p> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉格納容器内の原子炉トリップコイルの電源が火災によって喪失すると、制御棒は落下し、原子炉は自動停止。 中央制御室から、原子炉格納容器外に設置している原子炉トリップ遮断器を開放することで、制御棒は挿入可能。 中性子束検出器アセンブリにより、原子炉停止を確認。 <p>高温停止維持</p> <ul style="list-style-type: none"> 反応度が追加されていないことを、原子炉格納容器外の主蒸気圧力（冷却されていないこと）、原子炉格納容器外の抽出流量、充てん流量、体積制御タンクの水位（希釈されていないこと）から監視。 </td> </tr> <tr> <td>冷却 (高温停止維持)</td> <td> <p>火災発生後、高温停止到達まで</p> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉格納容器外に設置している補助給水ポンプが自動起動して蒸気発生器2次側に給水し、主蒸気速がし弁（自動制御）から蒸気放出。 補助給水ポンプの手動起動、主蒸気速がし弁の手動操作、主蒸気安全弁によっても冷却可能。 蒸気発生器水位伝送器により、蒸気発生器からの冷却が行われていることを確認。原子炉格納容器外の主蒸気圧力（1次冷却材温度（低温側）の飽和圧力）で温度を監視。 <p>高温停止維持</p> <ul style="list-style-type: none"> 崩壊熱を除去し、高温停止を維持していることを、原子炉格納容器外の補助給水ポンプによる蒸気発生器への給水流量から監視。原子炉格納容器外の主蒸気圧力（1次冷却材温度（低温側）の飽和圧力）により、温度が安定していることを監視。 </td> </tr> <tr> <td>1次冷却材系統のインベントリ確保、圧力維持</td> <td> <p>火災発生後、高温停止到達まで</p> <ul style="list-style-type: none"> 1次冷却材系統からの抽出系、充てん系等は、フェイルセーフ動作し、インベントリ、圧力は保持される。 原子炉格納容器外の弁操作によっても、インベントリ、圧力の保持は可能。 1次冷却材圧力伝送器により、インベントリ確保、圧力維持を確認。 <p>高温停止維持</p> <ul style="list-style-type: none"> 圧力、インベントリを変動させる要因がないことを、原子炉格納容器外の抽出流量、充てん流量、体積制御タンク水位等から監視。 </td> </tr> </tbody> </table>	機能	手段	原子炉停止 (未臨界維持)	<p>高温停止到達</p> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉格納容器内の原子炉トリップコイルの電源が火災によって喪失すると、制御棒は落下し、原子炉は自動停止。 中央制御室から、原子炉格納容器外に設置している原子炉トリップ遮断器を開放することで、制御棒は挿入可能。 中性子束検出器アセンブリにより、原子炉停止を確認。 <p>高温停止維持</p> <ul style="list-style-type: none"> 反応度が追加されていないことを、原子炉格納容器外の主蒸気圧力（冷却されていないこと）、原子炉格納容器外の抽出流量、充てん流量、体積制御タンクの水位（希釈されていないこと）から監視。 	冷却 (高温停止維持)	<p>火災発生後、高温停止到達まで</p> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉格納容器外に設置している補助給水ポンプが自動起動して蒸気発生器2次側に給水し、主蒸気速がし弁（自動制御）から蒸気放出。 補助給水ポンプの手動起動、主蒸気速がし弁の手動操作、主蒸気安全弁によっても冷却可能。 蒸気発生器水位伝送器により、蒸気発生器からの冷却が行われていることを確認。原子炉格納容器外の主蒸気圧力（1次冷却材温度（低温側）の飽和圧力）で温度を監視。 <p>高温停止維持</p> <ul style="list-style-type: none"> 崩壊熱を除去し、高温停止を維持していることを、原子炉格納容器外の補助給水ポンプによる蒸気発生器への給水流量から監視。原子炉格納容器外の主蒸気圧力（1次冷却材温度（低温側）の飽和圧力）により、温度が安定していることを監視。 	1次冷却材系統のインベントリ確保、圧力維持	<p>火災発生後、高温停止到達まで</p> <ul style="list-style-type: none"> 1次冷却材系統からの抽出系、充てん系等は、フェイルセーフ動作し、インベントリ、圧力は保持される。 原子炉格納容器外の弁操作によっても、インベントリ、圧力の保持は可能。 1次冷却材圧力伝送器により、インベントリ確保、圧力維持を確認。 <p>高温停止維持</p> <ul style="list-style-type: none"> 圧力、インベントリを変動させる要因がないことを、原子炉格納容器外の抽出流量、充てん流量、体積制御タンク水位等から監視。 	<p>【女川】</p> <p>■設備の相違</p> <p>泊は塞室置換工程がないため、原子炉格納容器内の火災による影響の想定が異なっている。 (美浜と同様)</p>
機能	手段																		
原子炉停止 (未臨界維持)	<p>高温停止到達</p> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉格納容器内の制御棒駆動コイルの電源が火災によって喪失すると、制御棒は落下し、原子炉は自動停止。 中央制御室から、原子炉格納容器外に設置している原子炉トリップ遮断器を開放することで、制御棒は挿入可能。 中性子源領域/中間領域検出器アセンブリにより、原子炉停止を確認。 <p>高温停止維持</p> <ul style="list-style-type: none"> 反応度が追加されていないことを、原子炉格納容器外の主蒸気圧力（冷却されていないこと）、原子炉格納容器外の抽出流量、充てん流量、体積制御タンクの水位（希釈されていないこと）から監視。 																		
冷却（高温停止維持）	<p>火災発生後、高温停止到達まで</p> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉格納容器外に設置している補助給水ポンプが自動起動して蒸気発生器2次側に給水し、主蒸気速がし弁（自動制御）から蒸気放出。 補助給水ポンプの手動起動、主蒸気速がし弁の手動操作、主蒸気安全弁によっても、冷却可能 蒸気発生器水位伝送器により、蒸気発生器からの冷却が行われていることを確認。原子炉格納容器外の主蒸気圧力（1次冷却材温度（低温側）の飽和圧力）で温度を監視。 <p>高温停止維持</p> <ul style="list-style-type: none"> 崩壊熱を除去し、高温停止を維持していることを、原子炉格納容器外の補助給水ポンプによる蒸気発生器への給水流量から監視。原子炉格納容器外の主蒸気圧力（1次冷却材温度（低温側）の飽和圧力）により、温度が安定していることを監視。 																		
1次冷却材系統のインベントリ確保、圧力維持	<p>火災発生後、高温停止到達まで</p> <ul style="list-style-type: none"> 1次冷却材系統からの抽出系、充てん系等は、フェイルセーフ動作し、インベントリ、圧力は保持される。 原子炉格納容器外の弁操作によっても、インベントリ、圧力の保持は可能。 1次冷却材圧力伝送器により、インベントリ確保、圧力維持を確認。 <p>高温停止維持</p> <ul style="list-style-type: none"> 圧力、インベントリを変動させる要因がないことを、原子炉格納容器外の抽出流量、充てん流量、体積制御タンク水位等から監視。 																		
機能	手段																		
原子炉停止 (未臨界維持)	<p>高温停止到達</p> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉格納容器内の原子炉トリップコイルの電源が火災によって喪失すると、制御棒は落下し、原子炉は自動停止。 中央制御室から、原子炉格納容器外に設置している原子炉トリップ遮断器を開放することで、制御棒は挿入可能。 中性子束検出器アセンブリにより、原子炉停止を確認。 <p>高温停止維持</p> <ul style="list-style-type: none"> 反応度が追加されていないことを、原子炉格納容器外の主蒸気圧力（冷却されていないこと）、原子炉格納容器外の抽出流量、充てん流量、体積制御タンクの水位（希釈されていないこと）から監視。 																		
冷却 (高温停止維持)	<p>火災発生後、高温停止到達まで</p> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉格納容器外に設置している補助給水ポンプが自動起動して蒸気発生器2次側に給水し、主蒸気速がし弁（自動制御）から蒸気放出。 補助給水ポンプの手動起動、主蒸気速がし弁の手動操作、主蒸気安全弁によっても冷却可能。 蒸気発生器水位伝送器により、蒸気発生器からの冷却が行われていることを確認。原子炉格納容器外の主蒸気圧力（1次冷却材温度（低温側）の飽和圧力）で温度を監視。 <p>高温停止維持</p> <ul style="list-style-type: none"> 崩壊熱を除去し、高温停止を維持していることを、原子炉格納容器外の補助給水ポンプによる蒸気発生器への給水流量から監視。原子炉格納容器外の主蒸気圧力（1次冷却材温度（低温側）の飽和圧力）により、温度が安定していることを監視。 																		
1次冷却材系統のインベントリ確保、圧力維持	<p>火災発生後、高温停止到達まで</p> <ul style="list-style-type: none"> 1次冷却材系統からの抽出系、充てん系等は、フェイルセーフ動作し、インベントリ、圧力は保持される。 原子炉格納容器外の弁操作によっても、インベントリ、圧力の保持は可能。 1次冷却材圧力伝送器により、インベントリ確保、圧力維持を確認。 <p>高温停止維持</p> <ul style="list-style-type: none"> 圧力、インベントリを変動させる要因がないことを、原子炉格納容器外の抽出流量、充てん流量、体積制御タンク水位等から監視。 																		

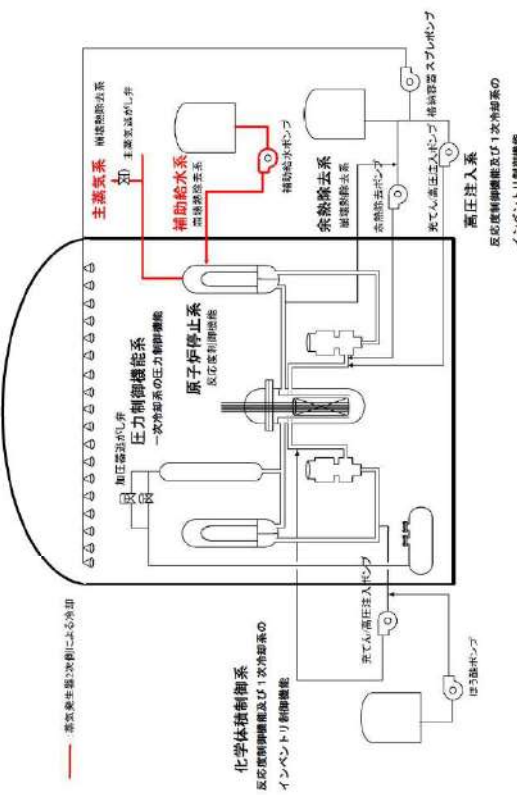
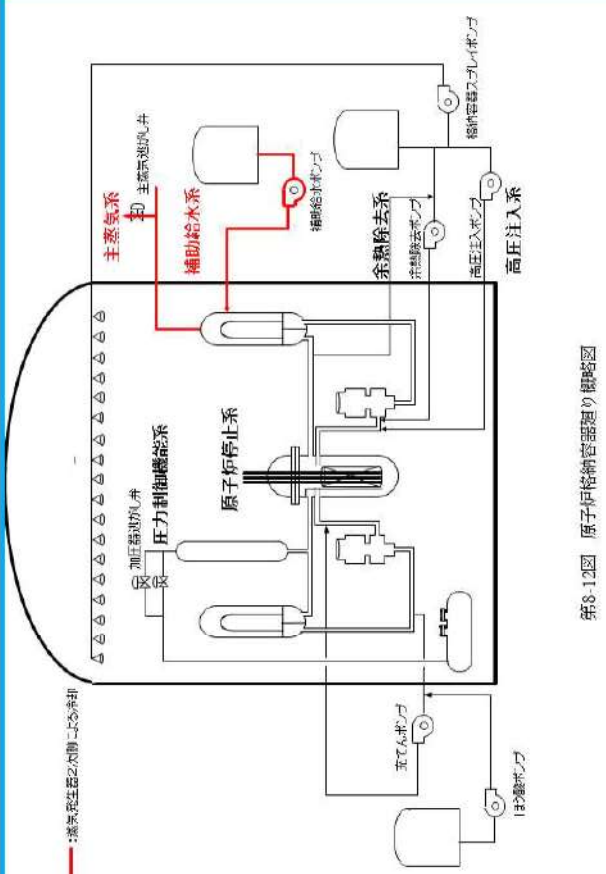
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 本文 原子炉格納容器内の火災防護について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>(2) 低温停止の達成、維持</p> <p>「窒素封入開始～窒素置換完了」の期間に、原子炉再循環ポンプで火災が発生した場合には、原子炉格納容器の窒素封入作業を原子炉格納容器内酸素濃度 3%になる時点まで継続し、その後窒素排出作業を行うことで、原子炉格納容器の開放及び内部での消火活動を安全に行うことが可能である。また、サブプレッションチェンバ側の窒素封入中に火災感知器が作動した場合は、窒素封入停止を判断する。なお、原子炉格納容器内に入域し直ちに消火活動を安全に行うことが困難な場合でも、原子炉格納容器は密閉空間のため、火災による酸素濃度低下に伴い窒息消火に至る。</p> <p>よって、原子炉格納容器内の電動弁及び電磁弁について、原子炉再循環ポンプの火災影響により全て機能喪失したとしても、原子炉隔離時冷却系又は高圧炉心スプレイ系により炉心冷却を継続している間に、原子炉格納容器内に設置された残留熱除去系停止時冷却吸込第一隔離弁（通常閉）を手動開操作、原子炉再循環ポンプ吐出弁（通常開）を手動閉操作してラインアップすることで、残留熱除去系（原子炉停止時冷却モード）の運転が可能であり、原子炉の低温停止の達成、維持は可能である。</p>		<p>【女川】</p> <p>■設備の相違</p> <p>泊は窒素置換工程がないため、原子炉格納容器内の火災による影響の想定が異なっている。 （美浜と同様）</p>

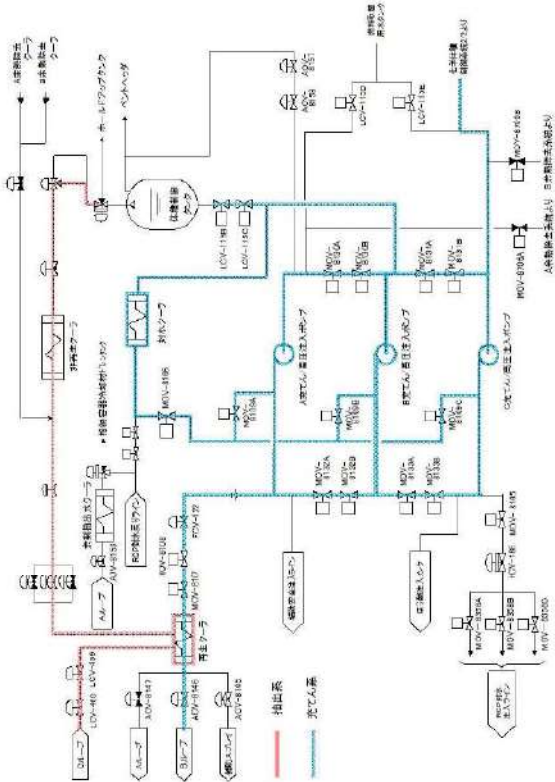
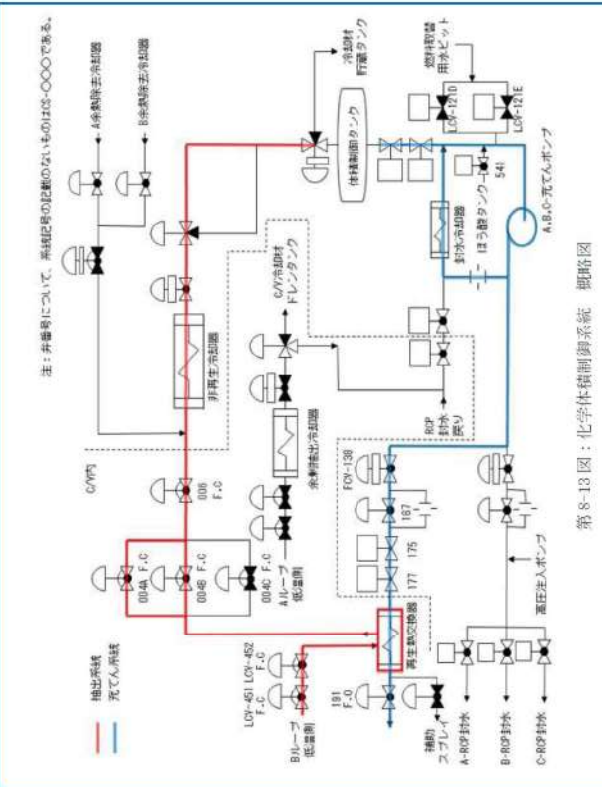
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 本文 原子炉格納容器内の火災防護について）

<p>大飯発電所3/4号炉 (美浜3号炉 別添資料-1 資料6 p.6-45抜粋)</p>  <p>図8 原子炉格納容器廻りの概略図</p>	<p>女川原子力発電所2号炉</p>	<p>泊発電所3号炉</p>  <p>第8-12図 原子炉格納容器廻り概略図</p>	<p>相違理由</p>
			<p>【女川】 ■記載方針の相違 想定した事象に対処するシステムの概略図を記載している。 (美浜と同様)</p>

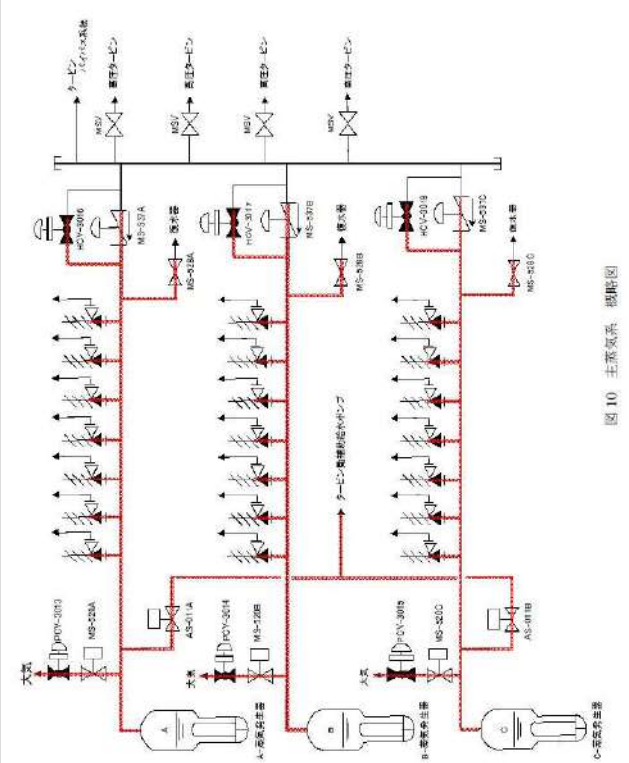
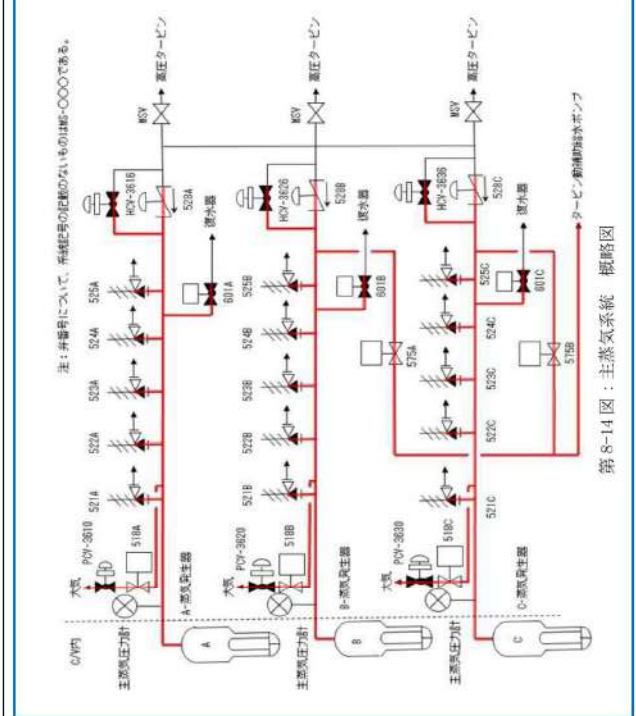
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 本文 原子炉格納容器内の火災防護について）

<p>大飯発電所3/4号炉 (美浜3号炉 別添資料-1 資料6 p.6-46 抜粋)</p>  <p>図9 化学体積制御系 概略図</p>	<p>女川原子力発電所2号炉</p>	<p>泊発電所3号炉</p>  <p>第8-13図：化学体積制御系統 概略図</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川】 ■記載方針の相違 想定した事象に対処するシステムの概略図を記載している。 (美浜と同様)</p>

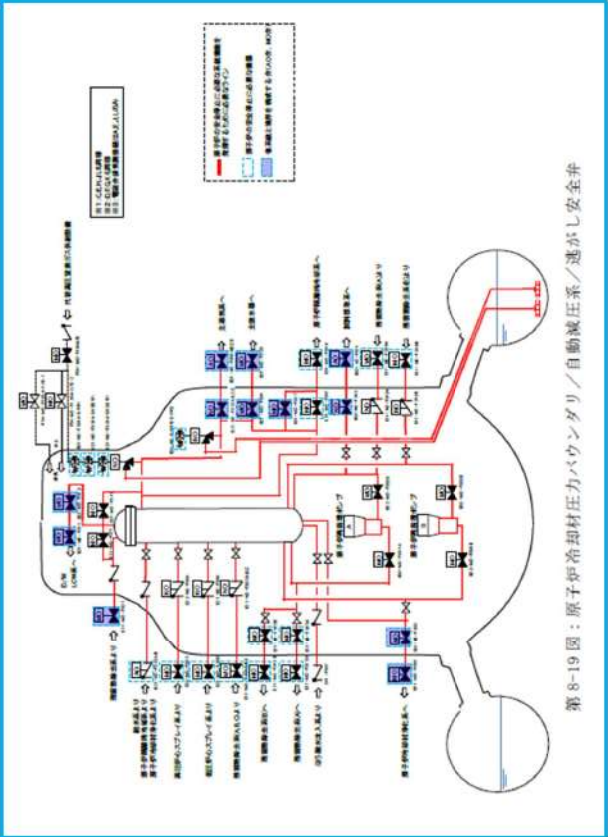
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 本文 原子炉格納容器内の火災防護について）

<p>大飯発電所3/4号炉 (美浜3号炉 別添資料-1 資料6 p.6-47 抜粋)</p>  <p>図 10 主蒸気系 概略図</p>	<p>女川原子力発電所2号炉</p> <p>4. まとめ</p> <p>保守的に、起動中の原子炉格納容器内の火災発生により、原子炉の安全機能が全喪失したと想定しても、運転操作、現場操作により原子炉の高温停止及び低温停止を達成し維持することが可能であることを確認した。</p>	<p>泊発電所3号炉</p>  <p>第 8-14 図：主蒸気系統 概略図</p> <p>4. まとめ</p> <p>保守的に、起動中の原子炉格納容器内の火災発生により、原子炉の動的機器がすべて火災の影響により運転停止し、かつ、原子炉格納容器内の弁の遠隔操作ができなくなる等の設計基準事象を超える火災を想定しても、運転操作、現場操作により原子炉の高温停止及び低温停止を達成し維持することが可能であることを確認した。</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載方針の相違 <p>想定した事象に対処する系統の概略図を記載している。 (美浜と同様)</p> <p>【美浜】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載方針の相違 <p>文章構成上、記載が異なっている。</p>
<p>4. まとめ</p> <p>保守的に、起動中の原子炉格納容器内の火災発生により、原子炉の安全機能が全喪失したと想定しても、運転操作、現場操作により原子炉の高温停止及び低温停止を達成し維持することが可能であることを確認した。</p>	<p>4. まとめ</p> <p>保守的に、起動中の原子炉格納容器内の火災発生により、原子炉の動的機器がすべて火災の影響により運転停止し、かつ、原子炉格納容器内の弁の遠隔操作ができなくなる等の設計基準事象を超える火災を想定しても、運転操作、現場操作により原子炉の高温停止及び低温停止を達成し維持することが可能であることを確認した。</p>	<p>4. まとめ</p> <p>保守的に、起動中の原子炉格納容器内の火災発生により、原子炉の動的機器がすべて火災の影響により運転停止し、かつ、原子炉格納容器内の弁の遠隔操作ができなくなる等の設計基準事象を超える火災を想定しても、運転操作、現場操作により原子炉の高温停止及び低温停止を達成し維持することが可能であることを確認した。</p>	<p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■設備の相違 <p>泊は左記のような火災を想定しても原子炉の高温停止及び低温停止を達成、維持することを確認している。 (美浜と同様)</p> <p>【美浜】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載方針の相違 <p>文章構成上、記載が異なっている。</p>

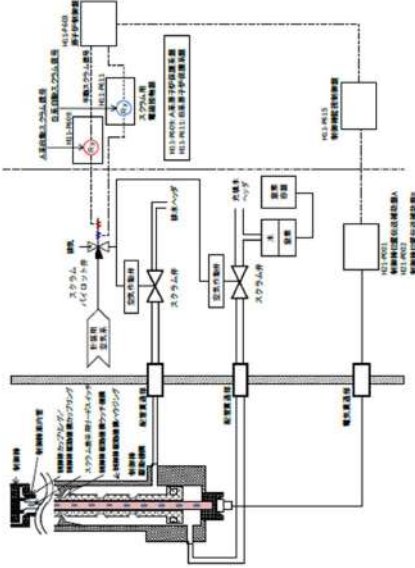
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 本文 原子炉格納容器内の火災防護について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p>第8-19 図：原子炉冷却材圧力バウンダリ/自動減圧系/逃がし安全弁</p>		<p>【女川】 ■記載箇所の相違</p>

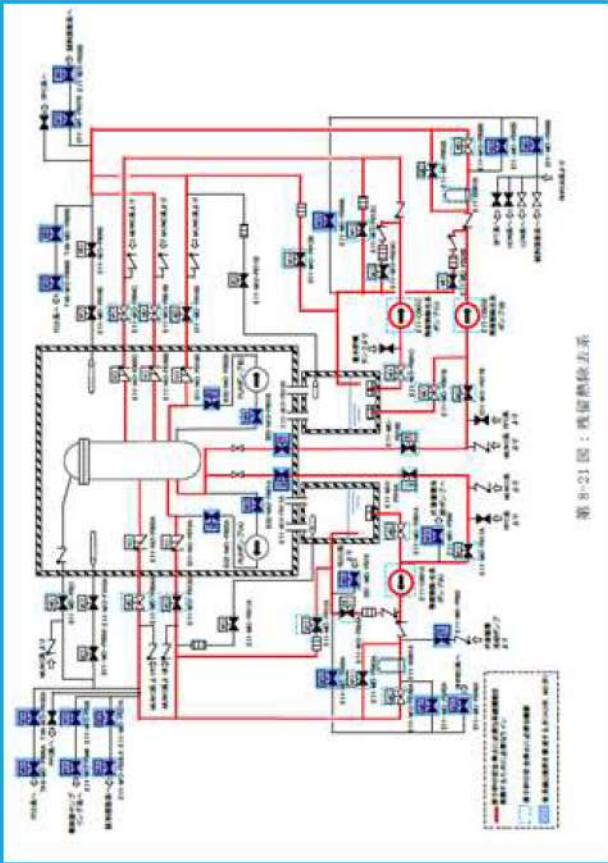
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 本文 原子炉格納容器内の火災防護について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p style="text-align: center;">第8-20図：原子炉の緊急停止機能の概要</p>		<p>【女川】 ■記載箇所の相違</p>

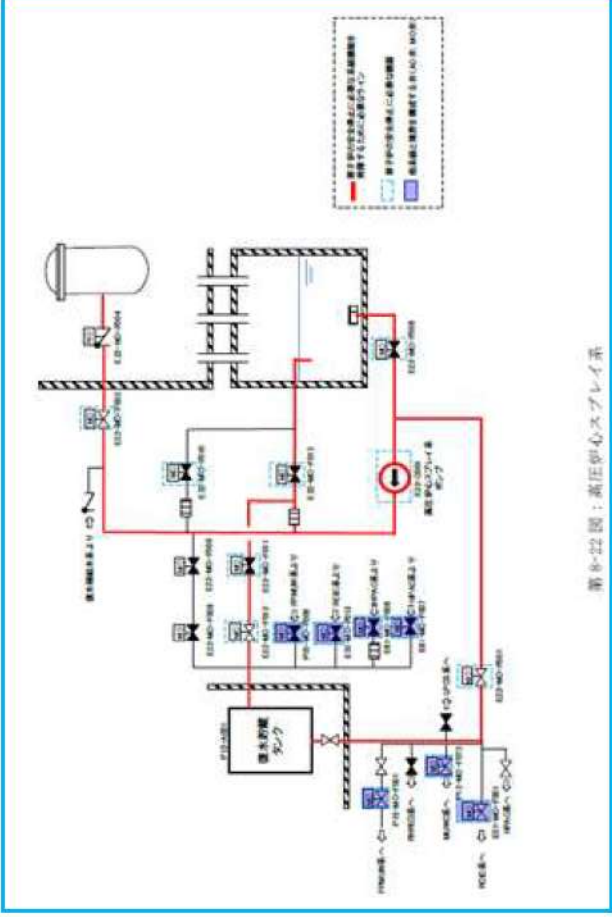
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 本文 原子炉格納容器内の火災防護について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p>第8-21図：緊急冷却系</p>		<p>【女川】 ■記載箇所の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 本文 原子炉格納容器内の火災防護について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
			<p>【女川】 ■記載箇所の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 本文 原子炉格納容器内の火災防護について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>第8-23図：原子炉隔離時冷却系</p>		<p>【女川】 ■記載箇所の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 添付資料1 原子炉格納容器内のケーブルトレイへの鉄製の蓋を設置する範囲について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(伊方3号炉 別添資料-1 資料8 添付6 p.1 抜粋)</p> <p style="text-align: right;">添付資料6</p> <p>原子炉格納容器内のケーブルトレイへの鉄製蓋設置範囲について</p> <p>1. はじめに</p> <p>伊方発電所3号炉においては、火災防護対象ケーブルに関連する火災防護対象機器の機能維持の信頼性を向上させるため、延焼防止及び火災による影響を防止することを目的として、火災防護対象ケーブルが敷設されているケーブルトレイ及び電線管の周囲のケーブルトレイに対して、鉄製蓋を設置する。</p> <p>鉄製蓋を設置すべきケーブルトレイの選定に当たっては、資料7「火災の影響軽減対策について」と同様に、防護すべきケーブルを特定する必要がある。</p> <p>具体的には、プロセスを監視しながら原子炉を安全に停止し、冷却を行うことが必要であり、このためには、以下の機能を達成するための手段（安全停止パス）を、回路評価及び手動操作に期待してでも、少なくとも1つ確保することが必要である。</p>		<p>添付資料1</p> <p>原子炉格納容器内のケーブルトレイへの鉄製の蓋を設置する範囲について</p> <p>添付資料1</p> <p>原子炉格納容器内のケーブルトレイへの鉄製の蓋を設置する範囲について</p> <p>1. はじめに</p> <p>原子炉格納容器においては、火災防護対象ケーブルに関連する火災防護対象機器の機能維持の信頼性を向上させるため、延焼防止及び火災による影響を防止することを目的として、火災防護対象ケーブルが敷設されているケーブルトレイ及び電線管の周囲のケーブルトレイに対して、鉄製の蓋を設置する。</p> <p>鉄製の蓋を設置すべきケーブルトレイの選定に当たっては、資料7「火災防護対象機器等の系統分離について」と同様に、防護すべきケーブルを特定する必要がある。</p> <p>具体的には、プロセスを監視しながら原子炉を安全に停止し、冷却を行うことが必要であり、このため、以下の監視機能を達成するための手段（安全停止パス）を回路評価及び手動操作に期待してでも、少なくとも1つ確保する必要がある。</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川】</p> <p>■設計の相違</p> <p>泊は原子炉格納容器内の火災防護対象ケーブルの影響軽減対策として、火災防護対象ケーブルが敷設されるケーブルトレイ及び電線管近傍のケーブルトレイに対して、鉄製の蓋を設置する設計としているため記載が異なっている。</p> <p>【女川】</p> <p>■設計の相違</p> <p>泊は原子炉格納容器内の火災防護対象ケーブルの影響軽減対策として、火災防護対象ケーブルが敷設されるケーブルトレイ及び電線管近傍のケーブルトレイに対して、鉄製の蓋を設置する設計としているため記載が異なっている。</p> <p>(伊方と同様)</p> <p>【伊方】</p> <p>■記載方針の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 添付資料1 原子炉格納容器内のケーブルトレイへの鉄製の蓋を設置する範囲について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(伊方3号炉 別添資料-1 資料8 添付6 p.1 抜粋)</p> <p>【安全停止に必要な機能】</p> <p>①反応度制御機能 ②1次冷却材系統のインベントリと圧力の制御機能 ③崩壊熱除去機能 ④プロセス監視機能 ⑤サポート（電源、補機冷却水、補機冷却海水等）機能</p> <p>したがって、回路評価及び手動操作を考慮しても、成功パスが確保されない火災防護対象ケーブルが敷設されているケーブルトレイ及び電線管の周囲のケーブルトレイに対して、鉄製の蓋を設置する。</p>		<p>【原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持するために必要な機能】</p> <p>(1) 原子炉冷却材圧力バウンダリ機能 (2) 過剰反応度の印加防止機能 (3) 炉心形状の維持機能 (4) 原子炉の緊急停止機能 (5) 未臨界維持機能 (6) 原子炉冷却材圧力バウンダリの過圧防止機能 (7) 原子炉停止後の除熱機能 (8) 炉心冷却機能 (9) 工学的安全施設及び原子炉停止系への作動信号の発生機能 (10) 安全弁及び逃がし弁の吹き止まり機能 (11) 事故時のプラント状態の把握機能 (12) 異常状態の緩和機能 (13) 制御室外からの安全停止機能</p> <p>従って回路評価及び手動操作を考慮しても、安全停止パスが確保されない火災防護対象ケーブルが敷設されているケーブルトレイ及び電線管の周囲のケーブルトレイに対して、鉄製の蓋を設置する。</p>	<p>【女川】</p> <p>■設計の相違</p> <p>泊は原子炉格納容器内の火災防護対象ケーブルの影響軽減対策として、火災防護対象ケーブルが敷設されるケーブルトレイ及び電線管近傍のケーブルトレイに対して、鉄製の蓋を設置する設計としているため記載が異なっている。 (伊方と同様)</p> <p>【伊方】</p> <p>■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p>
<p>(伊方3号炉 別添資料-1 資料8 添付6 p.1 抜粋)</p> <p>2. 対策を要する火災防護対象ケーブル</p> <p>回路評価及び手動操作を考慮しても、成功パスが確保されない火災防護対象ケーブルを表1に示す。同じ機能を有する異なる系列間（Aトレン及びBトレン）の機器が、同時に機能喪失することを防ぐため、影響軽減対策としてこれらが敷設されているケーブルトレイ及び電線管の周囲のケーブルトレイに対し、鉄製の蓋を設置する（図1参照）。また、設置範囲を別紙1に示す。</p>		<p>2. 対策を要する火災防護対象ケーブル</p> <p>回路評価及び手動操作を考慮しても、成功パスが確保されない火災防護対象ケーブルを表1に示す。同じ機能を有する異なる系統間（Aトレン及びBトレン）の機器が、同時に機能喪失することを防ぐため、影響軽減対策としてこれらが敷設されているケーブルトレイ及び電線管の周囲のケーブルトレイに対し、鉄製の蓋を設置する（第1図参照）。また、設置範囲を資料8別紙1に示す。</p>	<p>【女川】</p> <p>■設計の相違</p> <p>泊は原子炉格納容器内の火災防護対象ケーブルの影響軽減対策として、火災防護対象ケーブルが敷設されるケーブルトレイ及び電線管近傍のケーブルトレイに対して、鉄製の蓋を設置する設計としているため記載が異なっている。 (伊方と同様)</p> <p>【伊方】</p> <p>■記載表現の相違</p>

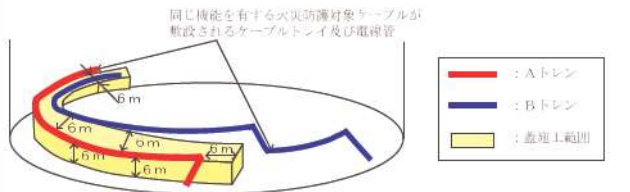
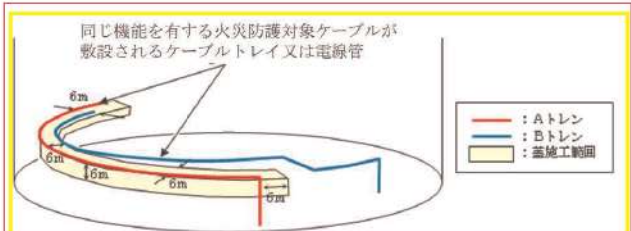
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 添付資料1 原子炉格納容器内のケーブルトレイへの鉄製の蓋を設置する範囲について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(美浜 別添資料-1 本文 p.52 抜粋)</p> <p>(a) 同じ機能を有する火災防護対象ケーブルが敷設されるケーブルトレイ同士が6m以上の離隔を有する場合は、いずれか一方の系列の火災防護対象ケーブルが敷設されるケーブルトレイから6m以内の範囲に位置するケーブルトレイに対して、蓋を設置する設計とする。</p> <p>(b) 同じ機能を有する火災防護対象ケーブルが敷設されるケーブルトレイ同士が6mの離隔を有しない場合は、同じ機能を有する火災防護対象ケーブルが敷設される両方のケーブルトレイ及びいずれか一方の系列の火災防護対象ケーブルが敷設されるケーブルトレイから周囲6m以内の範囲に位置するケーブルトレイに対して、蓋を設置する設計とする。</p>		<p>(1) 同じ機能を有する火災防護対象ケーブルが敷設されるケーブルトレイ同士が6m以上の離隔を有する場合は、いずれか一方の系統の火災防護対象ケーブルが敷設されるケーブルトレイから6m以内の範囲に位置するケーブルトレイに対して、蓋を設置する設計とする。</p> <p>(2) 同じ機能を有する火災防護対象ケーブルが敷設されるケーブルトレイ同士が6mの離隔を有しない場合は、同じ機能を有する火災防護対象ケーブルが敷設される両方のケーブルトレイ及びいずれか一方の系統の火災防護対象ケーブルが敷設されるケーブルトレイから周囲6m以内の範囲に位置するケーブルトレイに対して、蓋を設置する設計とする。 (第2図)</p>	<p>【女川】</p> <p>■設計の相違 泊は原子炉格納容器内の火災防護対象ケーブルの影響軽減対策として、火災防護対象ケーブルが敷設されるケーブルトレイ及び電線管近傍のケーブルトレイに対して、鉄製の蓋を設置する設計としているため記載が異なっている。 (美浜と同様)</p> <p>【伊方】</p> <p>■記載方針の相違 伊方には転記した記載がなく、泊の資料に美浜と同様の内容を記載し、記載の充実化をしている。</p> <p>【美浜】</p> <p>■記載表現の相違</p>

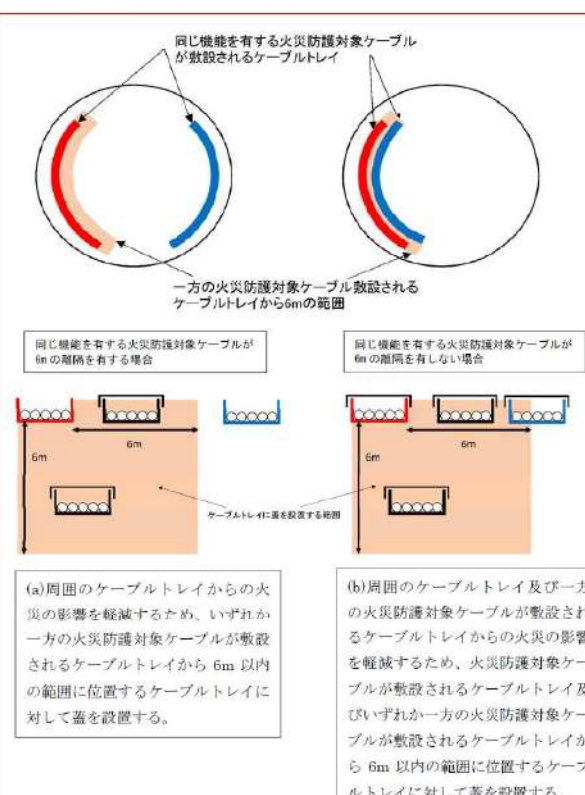
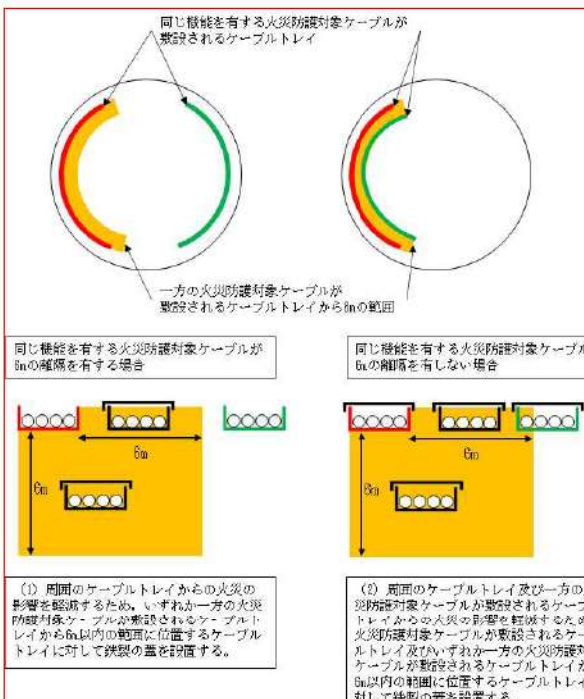
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 添付資料1 原子炉格納容器内のケーブルトレイへの鉄製の蓋を設置する範囲について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(美浜 別添資料-1 本文 p.52 抜粋)</p> <p>(c) 同じ機能を有する火災防護対象ケーブルが敷設される電線管同士が6m以上の離隔を有する場合は、いずれか一方の系列の火災防護対象ケーブルが敷設される電線管から6m以内の範囲に位置するケーブルトレイに対して、蓋を設置する設計とする。</p> <p>(d) 同じ機能を有する火災防護対象ケーブルが敷設される電線管同士が6mの離隔を有しない場合は、上記(c)と同じ対策を実施する設計とする。</p> <p> </p> <p>(伊方3号炉 別添資料-1 資料8 添付6 p.1 抜粋)</p>  <p>図1 原子炉格納容器内のケーブルトレイへの鉄製蓋設置イメージ</p>		<p>(3) 同じ機能を有する火災防護対象ケーブルが敷設される電線管同士が6m以上の離隔を有する場合は、いずれか一方の系統の火災防護対象ケーブルが敷設される電線管の周囲6m以内の範囲に位置するケーブルトレイに対して、蓋を設置する設計とする。</p> <p>(4) 同じ機能を有する火災防護対象ケーブルが敷設される電線管同士が6mの離隔を有しない場合は、上記(3)と同じ対策を実施する設計とする。</p> <p>(第3図)</p>  <p>第1図：原子炉格納容器内のケーブルトレイへの鉄製の蓋設置イメージ</p>	<p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■設計の相違 <p>泊は原子炉格納容器内の火災防護対象ケーブルの影響軽減対策として、火災防護対象ケーブルが敷設されるケーブルトレイ及び電線管近傍のケーブルトレイに対して、鉄製の蓋を設置する設計としているため記載が異なっている。</p> <p>【伊方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載方針の相違 ■記載方針の相違 <p>伊方には転記した記載がなく、泊の資料に美浜と同様の内容を記載し、記載の充実化をしている。</p> <p>【美浜】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載表現の相違 <p> </p> <p>【伊方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■設備名称の相違 <p>泊は鉄製の蓋。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 添付資料1 原子炉格納容器内のケーブルトレイへの鉄製の蓋を設置する範囲について）

<p>大飯発電所3/4号炉 (美浜 別添資料-1 資料6 p.36 抜粋)</p>  <p>図4 原子炉格納容器内のケーブルトレイへの鉄製蓋設置 (火災防護対象ケーブルがケーブルトレイに敷設される場合)</p>	<p>女川原子力発電所2号炉</p>	<p>泊発電所3号炉</p>  <p>第2図：原子炉格納容器内のケーブルトレイへの鉄製の蓋設置 (火災防護対象ケーブルがケーブルトレイに敷設される場合)</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川】 ■設計の相違 泊は原子炉格納容器内の火災防護対象ケーブルの影響軽減対策として、火災防護対象ケーブルが敷設されるケーブルトレイ及び電線管近傍のケーブルトレイに対して、鉄製の蓋を設置する設計としているため記載が異なっている。</p> <p>【伊方】 ■記載方針の相違 伊方には転記した記載がなく、泊の資料に美浜と同様の内容を記載し、記載の充実化をしている。 (美浜と同様)</p> <p>【美浜】 ■設備名称の相違 泊は鉄製の蓋</p>
---	--------------------	--	---

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 添付資料1 原子炉格納容器内のケーブルトレイへの鉄製の蓋を設置する範囲について）

大飯発電所3/4号炉 (美浜 別添資料-1 資料6 p.37 抜粋)	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>同じ機能を有する火災防護対象ケーブルが敷設される電線管</p> <p>一方の火災防護対象ケーブル敷設される電線管から6mの範囲</p> <p>同じ機能を有する火災防護対象ケーブルが6mの範囲を有する場合</p> <p>同じ機能を有する火災防護対象ケーブルが6mの範囲を有しない場合</p> <p>ケーブルトレイに蓋を設置する範囲</p> <p>(c)、(d)周囲のケーブルトレイからの火災の影響を軽減するため、いずれか一方の火災防護対象ケーブルが敷設されるケーブルトレイから6m以内の範囲に位置するケーブルトレイに対して蓋を設置する。</p> <p>※ケーブルトレイに設置する蓋には、消火水がケーブルトレイへ浸入するための開口を設置する。</p>		<p>同じ機能を有する火災防護対象ケーブルが敷設される電線管</p> <p>一方の火災防護対象ケーブルが敷設される電線管から6mの範囲</p> <p>同じ機能を有する火災防護対象ケーブルが6mの範囲を有する場合</p> <p>同じ機能を有する火災防護対象ケーブルが6mの範囲を有しない場合</p> <p>(3)、(4)周囲のケーブルトレイからの火災の影響を軽減するため、いずれか一方の火災防護対象ケーブルが敷設される電線管から6m以内の範囲に位置するケーブルトレイに対して鉄製の蓋を設置する。</p> <p>※ケーブルトレイに設置する鉄製の蓋には、消火水がケーブルトレイへ浸入するための開口を設置する。</p>	<p>【女川】</p> <p>■設計の相違</p> <p>泊は原子炉格納容器内の火災防護対象ケーブルの影響軽減対策として、火災防護対象ケーブルが敷設されるケーブルトレイ及び電線管近傍のケーブルトレイに対して、鉄製の蓋を設置する設計としているため記載が異なっている。</p> <p>【伊方】</p> <p>■記載方針の相違</p> <p>伊方には転記した記載がなく、泊の資料に美浜と同様の内容を記載し、記載の充実化をしている。</p> <p>(美浜と同様)</p> <p>【美浜】</p> <p>■設備名称の相違</p> <p>泊は鉄製の蓋</p>

第3図：原子炉格納容器内のケーブルトレイへの鉄製の蓋設置（火災防護対象ケーブルが電線管に敷設される場合）

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料8 添付資料1 原子炉格納容器内のケーブルトレイへの鉄製の蓋を設置する範囲について)

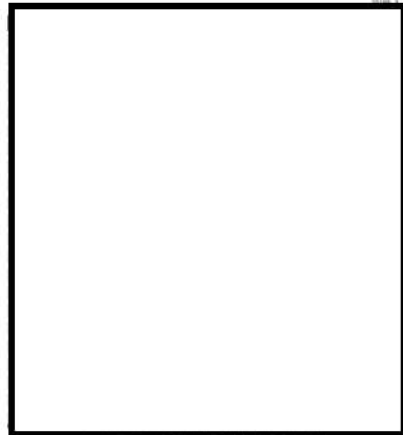
大飯発電所3/4号炉

(伊方3号炉 別添資料-1 資料8 添付6 p.2抜粋)

表1 対策を要する原子炉格納容器内の火災防護対象ケーブル

機器名	Aトレン	Bトレン
抽出ライン		
加圧器逃がし弁		
加圧器逃がし元弁		
余熱除去系第1入口弁		
余熱除去系第2入口弁		
中間領域中性子束		
ループ圧力		
加圧器水位計		
蒸気発生器広域水位		
Aループ1次冷却材温度		
Bループ1次冷却材温度		
Cループ1次冷却材温度		

(伊方3号炉 別添資料-1 資料8 添付6 別紙1)



凡例

--- 遮断器 (S) (OFF) (ON) (L) (C) (R) (D) (E) (F) (G) (H) (I) (J) (K) (L) (M) (N) (O) (P) (Q) (R) (S) (T) (U) (V) (W) (X) (Y) (Z)	--- 遮断器 (OFF) (ON) (L) (C) (R) (D) (E) (F) (G) (H) (I) (J) (K) (L) (M) (N) (O) (P) (Q) (R) (S) (T) (U) (V) (W) (X) (Y) (Z)
■ 遮断器 (OFF) (ON) (L) (C) (R) (D) (E) (F) (G) (H) (I) (J) (K) (L) (M) (N) (O) (P) (Q) (R) (S) (T) (U) (V) (W) (X) (Y) (Z)	■ 遮断器 (OFF) (ON) (L) (C) (R) (D) (E) (F) (G) (H) (I) (J) (K) (L) (M) (N) (O) (P) (Q) (R) (S) (T) (U) (V) (W) (X) (Y) (Z)
■ 遮断器 (OFF) (ON) (L) (C) (R) (D) (E) (F) (G) (H) (I) (J) (K) (L) (M) (N) (O) (P) (Q) (R) (S) (T) (U) (V) (W) (X) (Y) (Z)	■ 遮断器 (OFF) (ON) (L) (C) (R) (D) (E) (F) (G) (H) (I) (J) (K) (L) (M) (N) (O) (P) (Q) (R) (S) (T) (U) (V) (W) (X) (Y) (Z)
■ 遮断器 (OFF) (ON) (L) (C) (R) (D) (E) (F) (G) (H) (I) (J) (K) (L) (M) (N) (O) (P) (Q) (R) (S) (T) (U) (V) (W) (X) (Y) (Z)	■ 遮断器 (OFF) (ON) (L) (C) (R) (D) (E) (F) (G) (H) (I) (J) (K) (L) (M) (N) (O) (P) (Q) (R) (S) (T) (U) (V) (W) (X) (Y) (Z)

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

第1表：対策を要する原子炉格納容器内の火災防護対象ケーブル

機器名	Aトレン	Bトレン
余熱除去ポンプ入口C/W内側隔離弁		
余熱除去冷却器出口C/W内側連絡弁		
加圧器逃がし弁		
加圧器逃がし弁元弁		
高温側高圧注入A,Bライン止め弁		
A,Cループ高温側低圧注入ライン止め弁		
中性子源領域中性子束		
1次冷却材圧力		
加圧器水位		
蒸気発生器水位 (広域)		
Aループ1次冷却材温度 (広域)		
Bループ1次冷却材温度 (広域)		
Cループ1次冷却材温度 (広域)		

枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。





【女川】
 ■設計の相違
 泊は原子炉格納容器内の火災防護対象ケーブルの影響軽減対策として、火災防護対象ケーブルが敷設されるケーブルトレイ及び電線管近傍のケーブルトレイに対して、鉄製の蓋を設置する設計としているため記載が異なっている。

【伊方】
 ■設備の相違
 対策が必要な火災防護対象機器の相違

【伊方】
 ■記載箇所の相違
 泊は同様の資料は別紙1中の第8-5図に記載している。

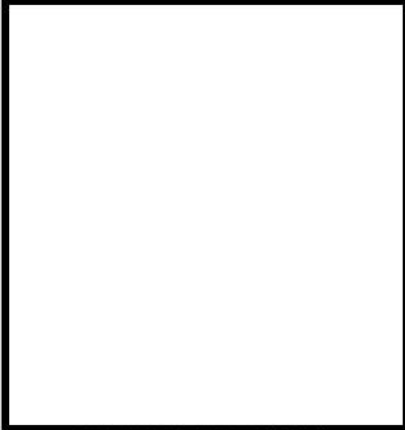
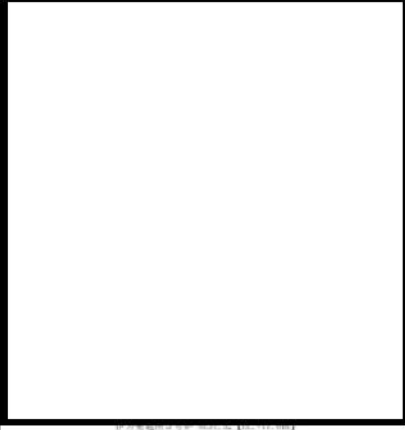
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 添付資料1 原子炉格納容器内のケーブルトレイへの鉄製の蓋を設置する範囲について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>凡例</p> 			<p>【伊方】</p> <p>■記載箇所の相違</p> <p>泊は同様の資料は別紙1中の第8-5図に記載している。</p>
 <p>凡例</p> 			<p>【伊方】</p> <p>■記載箇所の相違</p> <p>泊は同様の資料は別紙1中の第8-5図に記載している。</p>

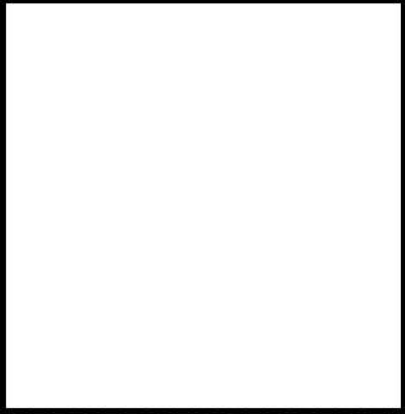
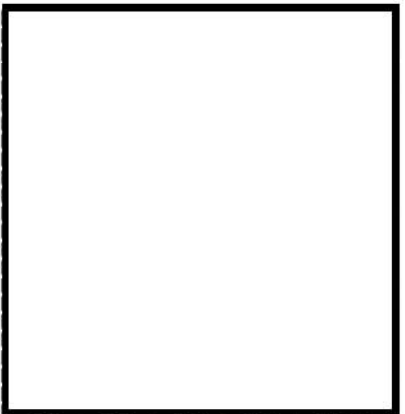
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 添付資料1 原子炉格納容器内のケーブルトレイへの鉄製の蓋を設置する範囲について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由									
 <p>凡例</p> <table border="1"> <tr> <td>鉄製蓋取付付帯範囲 (赤)</td> <td>ケーブルトレイ (赤)</td> <td>鉄製蓋取付付帯範囲 (赤)</td> </tr> <tr> <td>ケーブルトレイ (青)</td> <td>ケーブルトレイ (青)</td> <td>鉄製蓋取付付帯範囲 (青)</td> </tr> <tr> <td>ケーブルトレイ (緑)</td> <td>ケーブルトレイ (緑)</td> <td>鉄製蓋取付付帯範囲 (緑)</td> </tr> </table>	鉄製蓋取付付帯範囲 (赤)	ケーブルトレイ (赤)	鉄製蓋取付付帯範囲 (赤)	ケーブルトレイ (青)	ケーブルトレイ (青)	鉄製蓋取付付帯範囲 (青)	ケーブルトレイ (緑)	ケーブルトレイ (緑)	鉄製蓋取付付帯範囲 (緑)			<p>【伊方】</p> <p>■記載箇所の相違</p> <p>泊は同様の資料は別紙1中の第8-5図に記載している。</p>
鉄製蓋取付付帯範囲 (赤)	ケーブルトレイ (赤)	鉄製蓋取付付帯範囲 (赤)										
ケーブルトレイ (青)	ケーブルトレイ (青)	鉄製蓋取付付帯範囲 (青)										
ケーブルトレイ (緑)	ケーブルトレイ (緑)	鉄製蓋取付付帯範囲 (緑)										
 <p>凡例</p> <table border="1"> <tr> <td>鉄製蓋取付付帯範囲 (赤)</td> <td>ケーブルトレイ (赤)</td> <td>鉄製蓋取付付帯範囲 (赤)</td> </tr> <tr> <td>ケーブルトレイ (青)</td> <td>ケーブルトレイ (青)</td> <td>鉄製蓋取付付帯範囲 (青)</td> </tr> <tr> <td>ケーブルトレイ (緑)</td> <td>ケーブルトレイ (緑)</td> <td>鉄製蓋取付付帯範囲 (緑)</td> </tr> </table>	鉄製蓋取付付帯範囲 (赤)	ケーブルトレイ (赤)	鉄製蓋取付付帯範囲 (赤)	ケーブルトレイ (青)	ケーブルトレイ (青)	鉄製蓋取付付帯範囲 (青)	ケーブルトレイ (緑)	ケーブルトレイ (緑)	鉄製蓋取付付帯範囲 (緑)			<p>【伊方】</p> <p>■記載箇所の相違</p> <p>泊は同様の資料は別紙1中の第8-5図に記載している。</p>
鉄製蓋取付付帯範囲 (赤)	ケーブルトレイ (赤)	鉄製蓋取付付帯範囲 (赤)										
ケーブルトレイ (青)	ケーブルトレイ (青)	鉄製蓋取付付帯範囲 (青)										
ケーブルトレイ (緑)	ケーブルトレイ (緑)	鉄製蓋取付付帯範囲 (緑)										

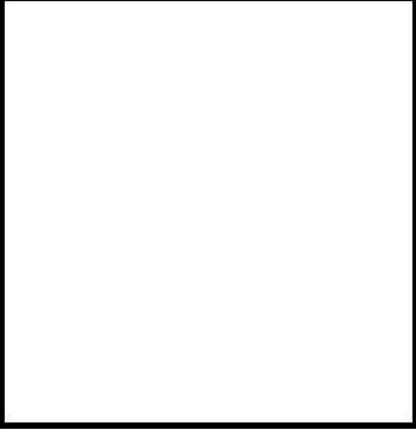
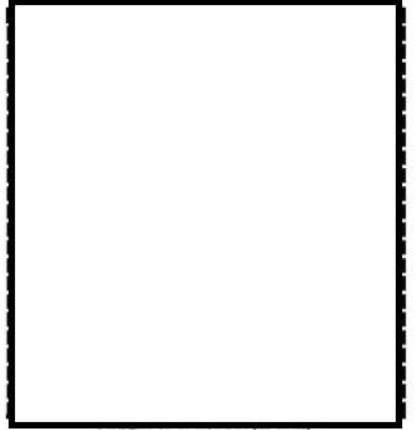
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 添付資料1 原子炉格納容器内のケーブルトレイへの鉄製の蓋を設置する範囲について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p data-bbox="174 571 376 590">伊方発電所3号炉 PT-220, 439 【0.5×17.0m】</p> <p data-bbox="85 609 112 625">凡例</p> <div data-bbox="85 630 459 710"> <ul style="list-style-type: none"> — ケーブルトレイの蓋 — ケーブルトレイの蓋板 — ケーブルトレイの蓋板支持体 ■ 鉄製蓋板付ケーブルトレイ ■ ケーブルトレイの蓋板 ■ 鉄製蓋板付ケーブルトレイ ■ ケーブルトレイの蓋板 ■ 鉄製蓋板付ケーブルトレイ ■ ケーブルトレイの蓋板 ■ 鉄製蓋板付ケーブルトレイ ■ ケーブルトレイの蓋板 ■ 鉄製蓋板付ケーブルトレイ ■ ケーブルトレイの蓋板 ■ 鉄製蓋板付ケーブルトレイ ■ ケーブルトレイの蓋板 ■ 鉄製蓋板付ケーブルトレイ </div>			<p data-bbox="1982 151 2049 167">【伊方】</p> <p data-bbox="1982 183 2116 199">■記載箇所の相違</p> <p data-bbox="1982 215 2161 311">泊は同様の資料は別紙1中の第8-5図に記載している。</p>
 <p data-bbox="174 1157 376 1176">伊方発電所3号炉 PT-220, 439 【0.5×17.0m】</p> <p data-bbox="85 1195 112 1211">凡例</p> <div data-bbox="85 1216 459 1295"> <ul style="list-style-type: none"> — ケーブルトレイの蓋 — ケーブルトレイの蓋板 — ケーブルトレイの蓋板支持体 ■ 鉄製蓋板付ケーブルトレイ ■ ケーブルトレイの蓋板 ■ 鉄製蓋板付ケーブルトレイ ■ ケーブルトレイの蓋板 ■ 鉄製蓋板付ケーブルトレイ ■ ケーブルトレイの蓋板 ■ 鉄製蓋板付ケーブルトレイ ■ ケーブルトレイの蓋板 ■ 鉄製蓋板付ケーブルトレイ ■ ケーブルトレイの蓋板 ■ 鉄製蓋板付ケーブルトレイ ■ ケーブルトレイの蓋板 ■ 鉄製蓋板付ケーブルトレイ </div>			<p data-bbox="1982 726 2049 742">【伊方】</p> <p data-bbox="1982 758 2116 774">■記載箇所の相違</p> <p data-bbox="1982 790 2161 885">泊は同様の資料は別紙1中の第8-5図に記載している。</p>

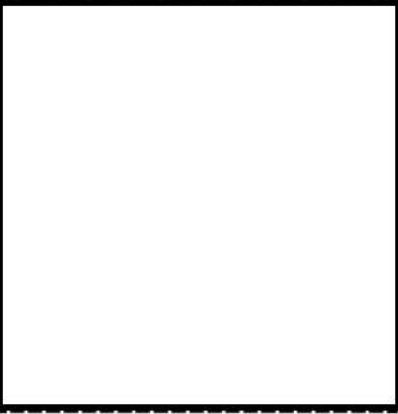

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 添付資料1 原子炉格納容器内のケーブルトレイへの鉄製の蓋を設置する範囲について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																														
 <p>凡例</p> <table border="1"> <tr> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> </tr> <tr> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> </tr> <tr> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> </tr> <tr> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> </tr> <tr> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> </tr> <tr> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> </tr> <tr> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> </tr> <tr> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> </tr> <tr> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> </tr> <tr> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> </tr> </table>	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲			<p>【伊方】</p> <p>■記載箇所の相違</p> <p>泊は同様の資料は別紙1中の第8-5図に記載している。</p>
ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲																															
ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲																															
ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲																															
ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲																															
ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲																															
ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲																															
ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲																															
ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲																															
ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲																															
ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲																															
 <p>凡例</p> <table border="1"> <tr> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> </tr> <tr> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> </tr> <tr> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> </tr> <tr> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> </tr> <tr> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> </tr> <tr> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> </tr> <tr> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> </tr> <tr> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> </tr> <tr> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> </tr> <tr> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> <td>ケーブルトレイの設置範囲</td> </tr> </table>	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲			<p>【伊方】</p> <p>■記載箇所の相違</p> <p>泊は同様の資料は別紙1中の第8-5図に記載している。</p>
ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲																															
ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲																															
ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲																															
ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲																															
ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲																															
ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲																															
ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲																															
ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲																															
ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲																															
ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲	ケーブルトレイの設置範囲																															

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 添付資料1 原子炉格納容器内のケーブルトレイへの鉄製の蓋を設置する範囲について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p data-bbox="179 571 376 587">伊方発電所3号炉 T1-010, 013 【01.12.06】</p> <p data-bbox="89 609 112 625">凡例</p> <div data-bbox="89 630 459 710"> <p>○ 第一種緊急停止設備 (DB) 線 ○ 第一種緊急停止設備 (DB) 線</p> <p>■ 格納容器内ケーブルトレイ (鉄製蓋) 設置範囲 ■ ケーブルトレイ (鉄製蓋) 設置範囲</p> <p>■ 格納容器内ケーブルトレイ (鉄製蓋) 設置範囲 ■ ケーブルトレイ (鉄製蓋) 設置範囲</p> <p>--- 境界線 --- 境界線</p> </div>			<p data-bbox="1982 151 2049 167">【伊方】</p> <p data-bbox="1982 183 2116 199">■記載箇所の相違</p> <p data-bbox="1982 215 2161 311">泊は同様の資料は別紙1中の第8-5図に記載している。</p>
 <p data-bbox="179 1157 376 1173">伊方発電所3号炉 T1-010, 012 【01.12.06】</p> <p data-bbox="89 1195 112 1211">凡例</p> <div data-bbox="89 1216 459 1295"> <p>○ 第一種緊急停止設備 (DB) 線 ○ 第一種緊急停止設備 (DB) 線</p> <p>■ 格納容器内ケーブルトレイ (鉄製蓋) 設置範囲 ■ ケーブルトレイ (鉄製蓋) 設置範囲</p> <p>■ 格納容器内ケーブルトレイ (鉄製蓋) 設置範囲 ■ ケーブルトレイ (鉄製蓋) 設置範囲</p> <p>--- 境界線 --- 境界線</p> </div>			<p data-bbox="1982 726 2049 742">【伊方】</p> <p data-bbox="1982 758 2116 774">■記載箇所の相違</p> <p data-bbox="1982 790 2161 885">泊は同様の資料は別紙1中の第8-5図に記載している。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 添付資料1 原子炉格納容器内のケーブルトレイへの鉄製の蓋を設置する範囲について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由												
 <p data-bbox="174 576 376 587">図 原子炉格納容器内のケーブルトレイへの鉄製の蓋を設置する範囲について</p> <p data-bbox="85 611 114 624">凡例</p> <table border="1" data-bbox="91 628 461 707"> <tr> <td>ケーブル非設置範囲(4M2炉)</td> <td>ケーブル設置範囲(4M2炉)</td> <td>ケーブル設置範囲(4M2炉)</td> </tr> <tr> <td>ケーブル非設置範囲(2M2炉)</td> <td>ケーブル設置範囲(2M2炉)</td> <td>ケーブル設置範囲(2M2炉)</td> </tr> <tr> <td>ケーブル非設置範囲(1M2炉)</td> <td>ケーブル設置範囲(1M2炉)</td> <td>ケーブル設置範囲(1M2炉)</td> </tr> <tr> <td>ケーブル非設置範囲(0M2炉)</td> <td>ケーブル設置範囲(0M2炉)</td> <td>ケーブル設置範囲(0M2炉)</td> </tr> </table>	ケーブル非設置範囲(4M2炉)	ケーブル設置範囲(4M2炉)	ケーブル設置範囲(4M2炉)	ケーブル非設置範囲(2M2炉)	ケーブル設置範囲(2M2炉)	ケーブル設置範囲(2M2炉)	ケーブル非設置範囲(1M2炉)	ケーブル設置範囲(1M2炉)	ケーブル設置範囲(1M2炉)	ケーブル非設置範囲(0M2炉)	ケーブル設置範囲(0M2炉)	ケーブル設置範囲(0M2炉)			<p data-bbox="1980 153 2040 172">【伊方】</p> <p data-bbox="1980 185 2114 204">■記載箇所の相違</p> <p data-bbox="1980 217 2159 309">泊は同様の資料は別紙1中の第 8-5 図に記載している。</p>
ケーブル非設置範囲(4M2炉)	ケーブル設置範囲(4M2炉)	ケーブル設置範囲(4M2炉)													
ケーブル非設置範囲(2M2炉)	ケーブル設置範囲(2M2炉)	ケーブル設置範囲(2M2炉)													
ケーブル非設置範囲(1M2炉)	ケーブル設置範囲(1M2炉)	ケーブル設置範囲(1M2炉)													
ケーブル非設置範囲(0M2炉)	ケーブル設置範囲(0M2炉)	ケーブル設置範囲(0M2炉)													

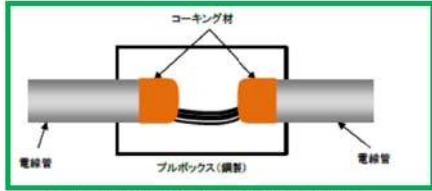
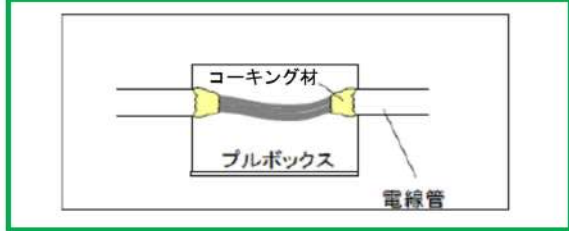
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 添付資料2 一部の同軸ケーブルについて）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>(別添資料-1 資料4 添付資料2を転記)</p> <p style="text-align: right;">添付資料2</p> <p style="text-align: center;">女川原子力発電所 2号炉における 一部の同軸ケーブルの延焼防止性について</p> <p>1. はじめに</p> <p>安全機能を有する機器に使用している核計装用ケーブルや放射線モニタ用ケーブルは、微弱電流・微弱パルスを扱うことから、耐ノイズ性を確保するために不燃性（金属）の電線管に敷設するとともに、絶縁体に誘電率の低い架橋ポリエチレンを有する同軸ケーブルを使用している。このうちの一部のケーブルについては、自己消火性を確認する UL 垂直燃焼試験は満足するが、耐延焼性を確認する IEEE383 垂直トレイ燃焼試験の判定基準を満足しない。</p> <p>このため、IEEE383 垂直トレイ燃焼試験を満足しない同軸ケーブルについては、他のケーブルからの火災による延焼や他のケーブルへの延焼が発生しないよう、電線管の両端を耐火性のコーキング材（CP-25WB+）で埋めることで、酸素不足による燃焼継続防止を図る。（第1図）本資料では、コーキング材の火災防護上の有効性について示す。</p> <p>2. 電線管敷設による火災発生防止対策</p> <p>2.1. 酸素不足による燃焼継続の防止</p> <p>安全機能を有する機器に使用している核計装用ケーブルや放射線モニタ用ケーブルは、耐ノイズ性を確保するため、ケーブルを電線管内に敷設している。</p> <p>電線管内に敷設することにより、IEEE383垂直トレイ燃焼試験の判定基準を満足しないケーブルが電線管内で火災になったとしても、電線管の両端をコーキング材で密閉することにより、外気から容易に酸素の供給できない閉塞した状態となり、電線管内の酸素のみでは燃焼が維持できず、ケーブルの延焼は継続できない。</p>	<p style="text-align: right;">添付資料2</p> <p style="text-align: center;">泊発電所 3号炉における 一部の同軸ケーブルの延焼防止性について</p> <p>1. はじめに</p> <p>安全機能を有する機器に使用している核計装用ケーブルや放射線監視設備用ケーブルは、微弱電流・微弱パルスを扱うことから、耐ノイズ性を確保するために不燃性（金属）の電線管に敷設するとともに、絶縁体に誘電率の低い架橋ポリエチレンを有する同軸ケーブルを使用している。このうちの一部のケーブルについては、自己消火性を確認する UL 垂直燃焼試験は満足するが、耐延焼性を確認する IEEE383 垂直トレイ燃焼試験の判定基準を満足しない。</p> <p>このため、IEEE383 垂直トレイ燃焼試験を満足しない同軸ケーブルについては、他のケーブルからの火災による延焼や他のケーブルへの延焼が発生しないよう、電線管の両端を耐火性のコーキング材（DF パテ）で埋めることで、酸素不足による燃焼継続防止を図る。（第1図）本資料では、コーキング材の火災防護上の有効性について示す。</p> <p>2. 電線管敷設による火災発生防止対策</p> <p>2.1. 酸素不足による燃焼継続の防止</p> <p>安全機能を有する機器に使用している核計装用ケーブルや放射線監視設備用ケーブルは、耐ノイズ性を確保するため、ケーブルを電線管内に敷設している。</p> <p>電線管内に敷設することにより、IEEE383垂直トレイ燃焼試験の判定基準を満足しないケーブルが電線管内で火災になったとしても、電線管の両端をコーキング材で密閉することにより、外気から容易に酸素の供給できない閉塞した状態となり、電線管内の酸素のみでは燃焼が維持できず、ケーブルの延焼は継続できない。</p>	<p>【女川】 ■記載方針の相違 泊は核計装用ケーブルの延焼防止性について記載を充実化している。 （女川：別添資料-1 資料4 添付資料2に記載している。）</p> <p>【女川】 ■設備名称の相違</p> <p>【女川】 ■設備名称の相違</p> <p>【女川】 ■設計の相違 使用するコーキング材の相違</p> <p>【女川】 ■設備名称の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 添付資料2 一部の同軸ケーブルについて）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>ここで、IEEE383 垂直トレイ燃焼試験の判定基準を満足していないケーブル 1m あたりを完全燃焼させるために必要な空気量は約 0.22m³であり、この 0.22m³が存在する電線管長さが約25mである（別紙1）ことを考慮すると、最大長さが約50mである電線管は、約2.0m だけ燃焼した後は酸素不足となり、延焼継続は起こらないと判断される。</p> <p>また、プルボックス内の火災についても、プルボックスの材料が鋼製であり、さらに、コーキング材により電線管への延焼防止が図られていることから、ケーブルの延焼はプルボックス内から拡大しないと判断する。</p>  <p>第1図：プルボックスの火災発生防止処理（例）</p> <p>2.2. コーキング材について</p> <p>コーキング材は、常温では硬化しにくく、亀裂等を起こさず、長時間にわたり適度な軟らかさを維持し、以下の特性を有するものである。</p> <p>(1) 主成分 合成ポリマー、ほう酸亜鉛、ケイ酸ナトリウム、水 他</p> <p>(2) シール性</p> <p>コーキング材は、常温で硬化しにくく、長時間にわたり適度な軟らかさが確保される性質であり、また、火災の影響を受けると加熱発泡により膨張すること（120℃より膨張開始し、185℃までに体積が2～4倍）、また、第2図に示すとおり隙間なく施工することから、シール性を有している。</p> <p>なお、電線管内において火災が発生した場合には、電線管内の温度が上昇するため、電線管内の圧力が電線管外より高くなり、電線管外から燃焼が継続できる酸素の流入はないと考えられる。</p>	<p>ここで、IEEE383 垂直トレイ燃焼試験の判定基準を満足していないケーブル 1m あたりを完全燃焼させるために必要な空気量は約 0.70m³であり、この 0.70m³が存在する電線管長さが約80mである（別紙1）ことを考慮すると、最大長さが約48mである電線管は、約600mm だけ燃焼した後は酸素不足となり、延焼継続は起こらないと判断される。</p> <p>また、プルボックス内の火災についても、プルボックスの材料が鋼製であり、さらに、コーキング材により電線管への延焼防止が図られていることから、ケーブルの延焼はプルボックス内から拡大しないと判断する。</p>  <p>第1図：プルボックスの火災発生防止処理（例）</p> <p>2.2. コーキング材について</p> <p>コーキング材は、常温では硬化しにくく、亀裂等を起こさず、長時間にわたり適度な軟らかさを維持し、以下の特性を有するものである。</p> <p>(1) 主成分 炭素成型剤、発泡剤、難燃性脱水剤、鉱油系バインダ、無機質充てん剤、難燃性補強繊維他</p> <p>(2) シール性</p> <p>コーキング材は、常温で硬化しにくく、長時間にわたり適度な軟らかさが確保される性質であり、また、火災の影響を受けると加熱発泡により膨張すること（約300℃で発泡し、その膨張力により空隙を塞ぐ効果と発泡層の断熱及び酸素遮断効果を生む）、また、第2図に示すとおり隙間なく施工することから、シール性を有している。</p> <p>なお、電線管内において火災が発生した場合には、電線管内の温度が上昇するため、電線管内の圧力が電線管外より高くなり、電線管外から燃焼が継続できる酸素の流入はないと考えられる。</p>	<p>【女川】 ■設計の相違 使用するケーブルの相違</p> <p>【女川】 ■記載表現の相違</p> <p>【女川】 ■設備の相違 使用するコーキング材の相違</p> <p>【女川】 ■設備の相違 使用するコーキング材の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 添付資料2 一部の同軸ケーブルについて）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<div data-bbox="728 159 1198 359" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="828 375 1030 391" data-label="Caption"> <p>第2図：コーキング材の施工方法</p> </div> <div data-bbox="750 422 840 446" data-label="Section-Header"> <p>(3) 保全</p> </div> <div data-bbox="728 454 1321 614" data-label="Text"> <p>コーキング材の保全については、コーキング材の耐久性が製品メーカーにおける熱加速試験に基づき、常温 40℃の環境下において約28年以上の耐久性を有することが確認されている（別紙2）こと、及びコーキング材の特性を踏まえ、設備の点検計画を定めている保全計画に定める。</p> </div> <div data-bbox="1265 662 1321 686" data-label="Text"> <p>別紙1</p> </div> <div data-bbox="828 726 1209 750" data-label="Section-Header"> <p>同軸ケーブル燃焼に必要な空気量について</p> </div> <div data-bbox="705 798 1019 821" data-label="Section-Header"> <p>1. 同軸ケーブル燃焼評価について</p> </div> <div data-bbox="728 829 1321 925" data-label="Text"> <p>同軸ケーブル燃焼評価の例としては、最も保守的な条件についてのみ掲載することとし、他の条件の計算結果については第1表の同軸ケーブル燃焼評価結果に示す。</p> </div> <div data-bbox="728 933 1321 1061" data-label="Text"> <p>密閉された電線管内に敷設された同軸ケーブルが燃焼する場合、最もケーブルが長く燃焼する条件としては、燃焼に必要な空気量が最も多く存在し、かつ単位長さあたりの燃焼に必要な空気量が最も少ない組み合わせである。以下、この組み合わせの燃焼評価を示す。</p> </div> <div data-bbox="705 1109 1064 1133" data-label="Section-Header"> <p>2. 同軸ケーブルにおけるポリエチレン</p> </div> <div data-bbox="728 1141 1321 1268" data-label="Text"> <p>同軸ケーブルの材料のうち燃焼するものはポリエチレンとビニルである。また、単位長さの燃焼に消費する空気量が最も少ないものは、燃焼するポリエチレン及びビニルの量が最も少ない同軸ケーブルとなる。</p> </div> <div data-bbox="728 1276 1321 1340" data-label="Text"> <p>資料4 第4-2表のケーブル No. 7, 8 の線種で最もポリエチレン等の量が少ないケーブルは No. 7 である。</p> </div>	<div data-bbox="1355 143 1915 359" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1489 391 1803 414" data-label="Caption"> <p>第2図：コーキング材の施工方法</p> </div> <div data-bbox="1377 422 1467 446" data-label="Section-Header"> <p>(3) 保全</p> </div> <div data-bbox="1355 454 1948 614" data-label="Text"> <p>コーキング材の保全については、コーキング材の耐久性が製品メーカーにおける熱加速試験に基づき、常温 40℃の環境下において約40年の耐久性を有することが確認されている（別紙2）こと、及びコーキング材の特性を踏まえ、設備の点検計画を定めている保全計画に定める。</p> </div> <div data-bbox="1881 662 1937 686" data-label="Text"> <p>別紙1</p> </div> <div data-bbox="1456 726 1836 750" data-label="Section-Header"> <p>同軸ケーブル燃焼に必要な空気量について</p> </div> <div data-bbox="1344 798 1657 821" data-label="Section-Header"> <p>1. 同軸ケーブル燃焼評価について</p> </div> <div data-bbox="1355 829 1948 925" data-label="Text"> <p>同軸ケーブル燃焼評価の例としては、最も保守的な条件についてのみ掲載することとし、他の条件の計算結果については第1表の同軸ケーブル燃焼評価結果に示す。</p> </div> <div data-bbox="1355 933 1948 1061" data-label="Text"> <p>密閉された電線管内に敷設された同軸ケーブルが燃焼する場合、最もケーブルが長く燃焼する条件としては、燃焼に必要な空気量が最も多く存在し、かつ単位長さあたりの燃焼に必要な空気量が最も少ない組み合わせである。以下、この組み合わせの燃焼評価を示す。</p> </div> <div data-bbox="1344 1109 1702 1133" data-label="Section-Header"> <p>2. 同軸ケーブルにおけるポリエチレン</p> </div> <div data-bbox="1355 1141 1948 1236" data-label="Text"> <p>同軸ケーブルの材料のうち燃焼するものはポリエチレンである。また、単位長さの燃焼に消費する空気量が最も少ないものは、燃焼するポリエチレンの量が最も少ない同軸ケーブルとなる。</p> </div> <div data-bbox="1355 1276 1948 1340" data-label="Text"> <p>資料4 第4-2表のケーブル No. 12, 13 の線種で最もポリエチレンの量が少ないケーブルは No. 12 である。</p> </div>	<div data-bbox="1982 151 2049 175" data-label="Text"> <p>【女川】</p> </div> <div data-bbox="1971 183 2116 207" data-label="Text"> <p>■記載表現の相違</p> </div> <div data-bbox="1982 422 2049 446" data-label="Text"> <p>【女川】</p> </div> <div data-bbox="1971 454 2161 550" data-label="Text"> <p>■設備の相違 使用するコーキング材の相違</p> </div> <div data-bbox="1982 1109 2049 1133" data-label="Text"> <p>【女川】</p> </div> <div data-bbox="1971 1141 2161 1236" data-label="Text"> <p>■設備の相違 使用するケーブルの相違、シース材の相違</p> </div>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 添付資料2 一部の同軸ケーブルについて）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>絶縁体：(架橋) ポリエチレン 9.7g/m シース：(架橋) ポリ塩化ビニル 8g/m，可塑剤 6g/m</p> <p>3. 燃焼に必要な空気量 (1) ポリエチレン ポリエチレンの燃焼を示す以下の式より，ポリエチレン1molの燃焼には3n molの酸素が必要である。(分子量：ポリエチレン；28n (nは重合数)，酸素；32)</p> $(-CH_2-CH_2-)n + 3nO_2 \rightarrow 2nCO_2 + 2nH_2O$ <p>ポリエチレン 1g (1/28n mol) に必要な酸素 (3n/28n mol) の体積は，標準状態 (0℃，1気圧) での1molの体積を0.0224m³とすると，常温状態 (40℃，1気圧) で0.00275m³となる。</p> $\frac{1}{28n} [mol] \times 3n \times 0.0224 \left[\frac{m^3}{mol} \right] \times \frac{273+40}{273} = 0.00275 [m^3]$ <p>空気中の酸素濃度を21%とすると，ポリエチレン1gに必要な空気量は，以下より0.0131m³となる。</p> $0.00275 [m^3] \times \frac{100}{21} = 0.0131 [m^3]$ <p>(2) ビニル シースのビニルはポリ塩化ビニル約40%，可塑剤約30%，無機物約30%から成る。このうち燃焼するのはポリ塩化ビニルと可塑剤である。</p> <p>a. ポリ塩化ビニル ポリ塩化ビニルの燃焼は以下の式より，ポリ塩化ビニル1molの燃焼には2.5n molの酸素が必要である。(分子量：ポリ塩化ビニル62.5n (nは重合数))</p> $(-CH_2-CHCl-)n + 2.5nO_2 \rightarrow 2nCO_2 + nH_2O + nHCl$ <p>ポリ塩化ビニル1g (1/62.5n mol) に必要な酸素 (2.5n/62.5n mol) の体積は，標準状態 (0℃，1気圧) での1molの体積を0.0224m³とすると，常温状態 (40℃，1気圧) で0.0010m³となる。</p> $\frac{1}{62.5n} [mol] \times 2.5n \times 0.0224 \left[\frac{m^3}{mol} \right] \times \frac{273+40}{273} = 0.0010 [m^3]$	<p>絶縁体：(架橋) ポリエチレン 38g/m 内部シース：(架橋) ポリエチレン 16g/m</p> <p>3. 燃焼に必要な空気量 (1) ポリエチレン ポリエチレンの燃焼を示す以下の式より，ポリエチレン 1molの燃焼には 3n mol の酸素が必要である。(分子量：ポリエチレン；28n (nは重合数)，酸素；32)</p> $(-CH_2-CH_2-)n + 3nO_2 \rightarrow 2nCO_2 + 2nH_2O$ <p>ポリエチレン 1g (1/28n mol) に必要な酸素 (3n/28n mol) の体積は，標準状態 (0℃，1気圧) での1molの体積を0.0224m³とすると，常温状態 (40℃，1気圧) で0.00275m³となる。</p> $\frac{1}{28n} [mol] \times 3n \times 0.0224 \left[\frac{m^3}{mol} \right] \times \frac{273+40}{273} = 0.00275 [m^3]$ <p>空気中の酸素濃度を21%とすると，ポリエチレン1gに必要な空気量は，以下より0.0131m³となる。</p> $0.00275 [m^3] \times \frac{100}{21} = 0.0131 [m^3]$	<p>【女川】 ■設備の相違 ポリエチレン含有量の相違，シース材の相違</p> <p>【女川】 ■設備の相違 使用するケーブルの装置，シース材の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 添付資料2 一部の同軸ケーブルについて）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>空気中の酸素濃度を21%とすると、ポリ塩化ビニル1gに必要な空気量は、以下より0.0049m³となる。</p> $0.0010[m^3] \times \frac{100}{21} = 0.0049[m^3]$ <p>b. 可塑剤</p> <p>可塑剤の燃焼は以下の式より、可塑剤1molの燃焼には43.5molの酸素が必要である。(分子量：546)</p> $C_6H_2(COOC_6H_{17})_2 + 43.5O_2 \rightarrow 33CO_2 + 27H_2O$ <p>可塑剤1g (1/546mol) に必要な酸素 (43.5/546 mol) の体積は、標準状態 (0℃, 1気圧) での1mol の体積を0.0224m³とすると、常温状態 (40℃, 1気圧) で0.0020m³となる。</p> $\frac{1}{546} [mol] \times 43.5 \times 0.0224 \left[\frac{m^3}{mol} \right] \times \frac{273 + 40}{273} = 0.0020[m^3]$ <p>空気中の酸素濃度を21%とすると、ポリ塩化ビニル1gに必要な空気量は、以下より0.0098m³となる。</p> $0.0020[m^3] \times \frac{100}{21} = 0.0098[m^3]$ <p>同軸ケーブル1mあたりのポリエチレンの重量は9.7g、ポリ塩化ビニルの重量は8g、可塑剤の重量は6gであることから、同軸ケーブル1mの燃焼に必要な空気の体積は、以下より約0.22m³となる。</p> $0.0131 \left[\frac{m^3}{g} \right] \times 9.7[g] + 0.0049 \left[\frac{m^3}{g} \right] \times 8[g] + 0.0098 \left[\frac{m^3}{g} \right] \times 6[g] = 0.2247[m^3]$ <p>4. ケーブル1mの燃焼に必要な空気量を保有する電線管長さ</p> <p>同軸ケーブルを布設している電線管で最も空気量を保有している電線管は、厚網電線管G104 (内径106.4mm) である。内径106.4mmの電線管において、ケーブル1mの燃焼に必要な空気量を保有する電線管長さは、以下より約25mとなる。</p>	<p>同軸ケーブル1mあたりのポリエチレンの重量は54gであることから、同軸ケーブル1mの燃焼に必要な空気の体積は、以下より約0.71m³となる。</p> $0.0131 \left[\frac{m^3}{g} \right] \times 54[g] = 0.7074[m^3]$ <p>4. ケーブル1mの燃焼に必要な空気量を保有する電線管長さ</p> <p>同軸ケーブルを布設している電線管で最も空気量を保有している電線管は、厚網電線管G104 (内径106.4mm) である。内径106.4mmの電線管において、ケーブル1mの燃焼に必要な空気量を保有する電線管長さは、以下より約80mとなる。</p>	<p>【女川】 ■設備の相違 ポリエチレン含有量の相違</p> <p>【大飯】 ■記載内容の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【女川】 ■設備の相違 使用するケーブルの相違、ポリエチレン含有量の相違</p>

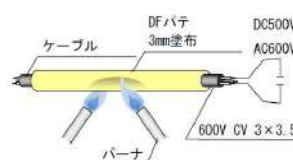
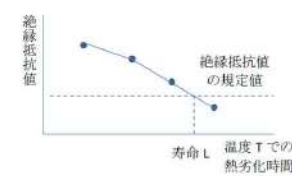
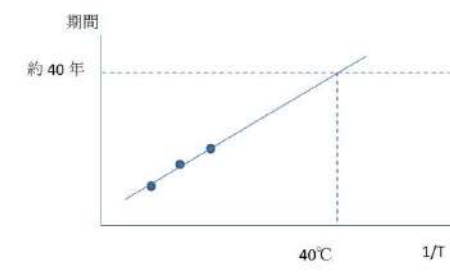
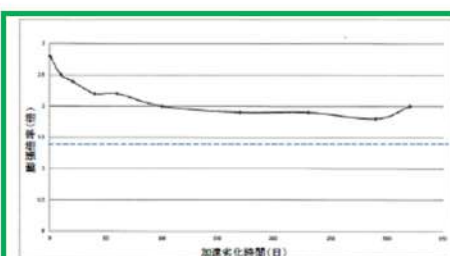
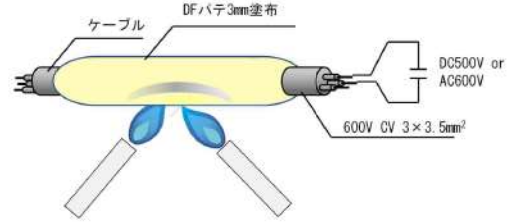
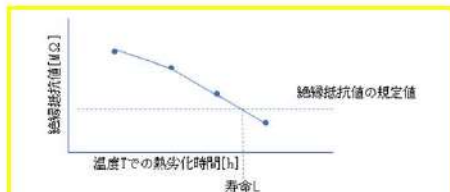

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 添付資料2 一部の同軸ケーブルについて）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																														
<p>(本項は玄海発電所3, 4号炉の補足説明資料)</p> <p>別紙2</p> <p>DFパテの耐久性について</p> <p>1. はじめに</p> <p>DFパテは、火災に接すると炭化発泡してケーブルの焼細り空隙を塞ぐ効果と発泡層の断熱効果及び酸素遮断効果により耐火性能を発揮するものであるが、長期間高温にさらされると劣化する。</p> <p>DFパテの劣化が進むと、発泡効果の低下に伴い断熱効果が低下するので、熱劣化させた供試体を複数製作し、耐久性を確認した。</p> <p>2. 試験概要</p> <ul style="list-style-type: none"> DFパテを塗布したケーブルに炎を当てた場合、DFパテの劣化が進行している程、耐火性能が低下（炎によるケーブルの絶縁性能への影響を防ぐ効果が低下）していることから、ケーブルの絶縁機能の低下が早い。 DFパテの劣化度合いを確認するためには、熱劣化させた供試体（ケーブルにDFパテを塗布したもの）をバーナの火炎に一定時間あて、その後のケーブルの絶縁抵抗値を指標とすることができる。 熱劣化条件（温度、時間）を変えた供試体を複数作成し、バーナの火炎により、一定時間炙り絶縁抵抗値を測定した結果より、絶縁抵抗値の規定値となる熱劣化時間を求め、その熱劣化時間をその熱劣化温度での寿命とした。 	$V = \frac{\text{空気量}}{\text{断面積}} = \frac{0.2247[m^3]}{\left(\frac{106.4 \times 10^{-3}}{2}\right)^2 \times \pi[m^2]} = 25.3[m]$ <p>第1表：同軸ケーブル燃焼評価結果</p> <table border="1" data-bbox="721 338 1317 459"> <thead> <tr> <th rowspan="2">試験No.</th> <th rowspan="2">試験品</th> <th rowspan="2">試験条件</th> <th colspan="3">試験結果</th> <th colspan="3">試験結果</th> <th colspan="3">試験結果</th> </tr> <tr> <th>試験時間 [分]</th> <th>試験温度 [℃]</th> <th>試験圧力 [MPa]</th> <th>試験時間 [分]</th> <th>試験温度 [℃]</th> <th>試験圧力 [MPa]</th> <th>試験時間 [分]</th> <th>試験温度 [℃]</th> <th>試験圧力 [MPa]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>試験品A</td> <td>試験条件A</td> <td>10</td> <td>350</td> <td>0.1</td> <td>15</td> <td>350</td> <td>0.1</td> <td>20</td> <td>350</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>試験品B</td> <td>試験条件B</td> <td>10</td> <td>350</td> <td>0.1</td> <td>15</td> <td>350</td> <td>0.1</td> <td>20</td> <td>350</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>試験品C</td> <td>試験条件C</td> <td>10</td> <td>350</td> <td>0.1</td> <td>15</td> <td>350</td> <td>0.1</td> <td>20</td> <td>350</td> <td>0.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>別紙2</p> <p>コーキング材の耐久性について</p> <p>1. はじめに</p> <p>コーキング材は、火災に接すると炭化発泡してケーブルの焼細り空隙を塞ぐ効果に加え発泡層の断熱効果、酸素遮断効果により耐火性能を発揮するものであるが、長期間高温にさらされると劣化する。</p> <p>コーキング材の劣化が進むと、発泡効果が低下し酸素遮断効果が低下するため、電線管の密閉性が低下し酸素不足による延焼防止効果が期待出来なくなる。</p> <p>このため、熱加速劣化させた供試体を複数製作し、コーキング材の発泡効果に着目した耐久性を確認した。</p> <p>2. 試験概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 供試体を90℃に加熱した電気炉に入れ、促進劣化させる。所定時間経過後、電気炉から供試体を取り出し膨張倍率の測定を行う。 膨張倍率試験は、供試体を350℃に加熱した電気炉に入れ、15分加熱し供試体を膨張させる。 試験後、電気炉から供試体を取り出し、膨張試験前後の体積の比から膨張倍率を求める。 	試験No.	試験品	試験条件	試験結果			試験結果			試験結果			試験時間 [分]	試験温度 [℃]	試験圧力 [MPa]	試験時間 [分]	試験温度 [℃]	試験圧力 [MPa]	試験時間 [分]	試験温度 [℃]	試験圧力 [MPa]	1	試験品A	試験条件A	10	350	0.1	15	350	0.1	20	350	0.1	2	試験品B	試験条件B	10	350	0.1	15	350	0.1	20	350	0.1	3	試験品C	試験条件C	10	350	0.1	15	350	0.1	20	350	0.1	$L = \frac{\text{空気量}}{\text{断面積}} = \frac{0.7074[m^3]}{\left(\frac{106.4 \times 10^{-3}}{2}\right)^2 \times \pi[m^2]} = 79.6[m]$ <p>第1表：同軸ケーブル燃焼評価結果</p> <table border="1" data-bbox="1352 338 1948 475"> <thead> <tr> <th rowspan="2">試験No.</th> <th rowspan="2">絶縁材名</th> <th rowspan="2">シース名</th> <th rowspan="2">ケーブル1mの体積に必要空気量 [m³]</th> <th colspan="3">1m巻線に必要な空気量を保有する電線管長さ [m]</th> <th colspan="3">電線管内で燃焼する同軸ケーブル長さ [m]</th> </tr> <tr> <th>電線管サイズ</th> <th>電線管サイズ</th> <th>電線管サイズ</th> <th>電線管サイズ</th> <th>電線管サイズ</th> <th>電線管サイズ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11</td> <td>架橋ポリエチレン</td> <td>架橋ポリエチレン</td> <td>34</td> <td>φ215</td> <td>φ54</td> <td>φ106.4</td> <td>φ215</td> <td>φ54</td> <td>φ106.4</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1.140</td> <td>3878.0</td> <td>308.9</td> <td>79.6</td> <td>0.076</td> <td>0.355</td> <td>0.603</td> </tr> </tbody> </table> <p>別紙2</p> <p>DFパテの耐久性について</p> <p>1. はじめに</p> <p>DFパテは、火災に接すると炭化発泡してケーブルの焼細り空隙を塞ぐ効果と発泡層の断熱効果及び酸素遮断効果により耐火性能を発揮するものであるが、長期間高温にさらされると劣化する。</p> <p>DFパテの劣化が進むと、発泡効果の低下に伴い断熱効果が低下するので、熱劣化させた供試体を複数製作し、耐久性を確認した。</p> <p>2. 試験概要</p> <ul style="list-style-type: none"> DFパテを塗布したケーブルに炎を当てた場合、DFパテの劣化が進行している程、耐火性能が低下（炎によるケーブルの絶縁性能への影響を防ぐ効果が低下）していることから、ケーブルの絶縁機能の低下が早い。 DFパテの劣化度合いを確認するためには、熱劣化させた供試体（ケーブルにDFパテを塗布したもの）をバーナの火炎に一定時間あて、その後のケーブルの絶縁抵抗値を指標とすることができる。 熱劣化条件（温度、時間）を変えた供試体を複数作成し、バーナの火炎により、一定時間炙り絶縁抵抗値を測定した結果より、絶縁抵抗値の規定値となる熱劣化時間を求め、その熱劣化時間をその熱劣化温度での寿命とした。 	試験No.	絶縁材名	シース名	ケーブル1mの体積に必要空気量 [m³]	1m巻線に必要な空気量を保有する電線管長さ [m]			電線管内で燃焼する同軸ケーブル長さ [m]			電線管サイズ	電線管サイズ	電線管サイズ	電線管サイズ	電線管サイズ	電線管サイズ	11	架橋ポリエチレン	架橋ポリエチレン	34	φ215	φ54	φ106.4	φ215	φ54	φ106.4					1.140	3878.0	308.9	79.6	0.076	0.355	0.603	<p>【女川】</p> <p>■設備の相違</p> <p>使用するケーブルの相違、ポリエチレン含有量の相違</p> <p>【女川】</p> <p>■記載表現の相違</p> <p>玄海にて実績あり、玄海と相違無し</p> <p>【女川】</p> <p>■記載表現の相違</p> <p>玄海にて実績あり、玄海と相違無し</p> <p>【女川】</p> <p>■記載表現の相違</p> <p>玄海にて実績あり、玄海と相違無し</p>
試験No.	試験品				試験条件	試験結果			試験結果			試験結果																																																																																					
		試験時間 [分]	試験温度 [℃]	試験圧力 [MPa]		試験時間 [分]	試験温度 [℃]	試験圧力 [MPa]	試験時間 [分]	試験温度 [℃]	試験圧力 [MPa]																																																																																						
1	試験品A	試験条件A	10	350	0.1	15	350	0.1	20	350	0.1																																																																																						
2	試験品B	試験条件B	10	350	0.1	15	350	0.1	20	350	0.1																																																																																						
3	試験品C	試験条件C	10	350	0.1	15	350	0.1	20	350	0.1																																																																																						
試験No.	絶縁材名	シース名	ケーブル1mの体積に必要空気量 [m³]	1m巻線に必要な空気量を保有する電線管長さ [m]			電線管内で燃焼する同軸ケーブル長さ [m]																																																																																										
				電線管サイズ	電線管サイズ	電線管サイズ	電線管サイズ	電線管サイズ	電線管サイズ																																																																																								
11	架橋ポリエチレン	架橋ポリエチレン	34	φ215	φ54	φ106.4	φ215	φ54	φ106.4																																																																																								
				1.140	3878.0	308.9	79.6	0.076	0.355	0.603																																																																																							

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 添付資料2 一部の同軸ケーブルについて）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
   <p>・上記に示す各温度での寿命結果を用いて、アレニウス則により寿命評価した結果、DFパテの寿命は、常温40℃で約40年との結果を得た。</p>	 <p>第3図：膨張倍率に着目した加速劣化試験の結果</p> <p>・上記試験について、アレニウス則により寿命評価した結果、コーキング材の寿命は、常温40℃で約28年以上との結果を得た。（第3図）</p>	 <p>第3図：供試体概要図</p>  <p>第4図：温度Tでの熱劣化時間</p>  <p>第5図：熱劣化試験の結果</p> <p>・上記に示す各温度での寿命結果を用いて、アレニウス則により寿命評価した結果、DFパテの寿命は、常温40℃で約40年との結果を得た。</p> <p>□ 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川】 ■記載表現の相違 玄海にて実績あり、玄海と相違無し</p> <p>【女川】 ■記載表現の相違 玄海にて実績あり、玄海と相違無し</p> <p>【女川】 ■設備の相違 使用するコーキング材の相違</p>

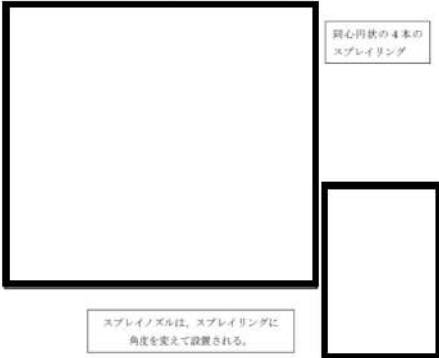
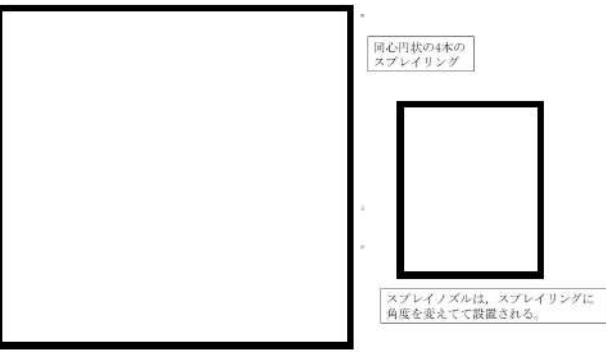
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 添付資料3 原子炉格納容器スプレいの消火性能）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(大飯3/4号炉 別添資料-1 資料6 p.6-138)</p> <p style="text-align: right;">添付資料8</p> <p style="text-align: center;">格納容器スプレいの消火性能</p> <p>原子炉格納容器内の火災発生時には、消火用水のタンクをサクシオンとした電動消火ポンプ（もしくはディーゼル消火ポンプ）又は燃料取替用水ピットをサクシオンとした格納容器スプレいポンプにより給水し、原子炉格納容器内のほぼ全域にスプレい可能な格納容器スプレい系統を消火設備として使用することから、格納容器スプレい系統の消火性能について以下に示す。</p> <p>(1) 格納容器スプレいについて 格納容器スプレいリングは、原子炉格納容器内に高さをかえて同心円状に4本設置している。スプレいノズルはホローコーン型であり、角度をかえてスプレいリングに取り付けている。(図1)</p>		<p style="text-align: right;">添付資料3</p> <p style="text-align: center;">原子炉格納容器スプレいの消火性能</p> <p>原子炉格納容器内の火災発生時には、燃料取替用水ピットをサクシオンとした原子炉格納容器スプレいポンプにより給水し、原子炉格納容器内のほぼ全域にスプレい可能な格納容器スプレい系統を消火設備として使用することから、格納容器スプレい系統の消火性能について以下に示す。</p> <p>(1) 原子炉格納容器スプレいについて 格納容器スプレいリングは、原子炉格納容器内に高さをかえて同心円状に4本設置している。スプレいノズルはホローコーン型であり、角度をかえてスプレいリングに取り付けている。(第1図)</p>	<p>【女川】</p> <p>■設計の相違 泊は原子炉格納容器スプレい設備があり、原子炉格納容器内火災時に消火設備として使用することから、記載を充実化している。 (大飯と同様)</p> <p>【大飯】</p> <p>■記載表現の相違 ■設備名称の相違 大飯：格納容器スプレい 泊：原子炉格納容器スプレい (着色せず)</p> <p>【大飯】</p> <p>■設備の相違 泊は原子炉格納容器スプレいの水源として消火用水のタンクは使用しないため、記載が異なっている。</p> <p>【大飯】</p> <p>■設備名称の相違 大飯：格納容器スプレい 泊：原子炉格納容器スプレい (着色せず)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 添付資料3 原子炉格納容器スプレイの消火性能）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>同心円状の4本のスプレイリング</p> <p>スプレイノズルは、スプレイリングに角度を変えて設置される。</p> <p>図1 格納容器スプレイリングとスプレイノズル配置</p> <p>枠囲みの範囲は、機密に係る事項のため公開できません。</p>		 <p>同心円状の4本のスプレイリング</p> <p>スプレイノズルは、スプレイリングに角度を変えて設置される。</p> <p>第1図：原子炉格納容器スプレイリングとスプレイノズル配置</p> <p>枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>	<p>【大飯】</p> <p>■設備の相違</p> <p>スプレイノズルの取付角度の相違。</p> <p>【大飯】</p> <p>■設備名称の相違</p> <p>大飯：格納容器スプレイ 泊：原子炉格納容器スプレイ レイ （着色せず）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 添付資料3 原子炉格納容器スプレイの消火性能）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>スプレイリングから約1,200m³/hの流量で散水されるスプレイ水は、原子炉格納容器内のほぼ全域をカバーする。（図2）</p>		<p>スプレイリングから約940m³/hの流量で散水されるスプレイ水は、原子炉格納容器内のほぼ全域をカバーする。（第2図）</p>	<p>【大飯】 ■設備の相違 スプレイ流量の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 添付資料3 原子炉格納容器スプレイの消火性能）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<div data-bbox="120 167 611 383"> <p>図2 スプレイノズル</p> </div> <div data-bbox="85 906 504 1181"> </div> <div data-bbox="210 1189 521 1246"> <p>図3 格納容器スプレイ噴霧範囲</p> <p>枠囲みの範囲は、機密に係る事項のため公開できません。</p> </div>	<div data-bbox="907 113 1128 142"> <p>女川原子力発電所2号炉</p> </div>	<div data-bbox="1377 183 1780 446"> <p>第2図：スプレイノズル</p> </div> <div data-bbox="1377 909 1937 1252"> </div> <div data-bbox="1348 1273 1926 1337"> <p>第3図：原子炉格納容器スプレイ噴霧範囲</p> <p>枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p> </div>	<div data-bbox="1982 901 2161 1236"> <p>【大阪】</p> <p>■設備の相違</p> <p>スプレイ噴霧範囲の相違</p> <p>【大阪】</p> <p>■設備名称の相違</p> <p>大阪：格納容器スプレイ 泊：原子炉格納容器スプレイ (着色せず)</p> </div>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 添付資料3 原子炉格納容器スプレいの消火性能）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(2) 格納容器スプレいの消火効果について</p> <p>格納容器スプレいノズルからの放水は、格納容器のほぼ全域をカバーし、その面積あたりの放水流量(約 13.7/分/m²)は、スプリンクラー(約3.2/分/m²)の約4倍である。さらに、水源を再循環サンプに切り替えることで、継続的な散水が可能である。</p> <p>このように、スプリンクラーの約4倍の水が、時間制限なく放水されることから、スプレい水があたる箇所の火災は、格納容器スプレいによって消火される。</p> <p>また、スプレいノズルから噴霧される水滴には、図4で示すように、0~200μmのミスト状の水滴も含まれる。</p> <div data-bbox="107 738 640 1098" style="border: 1px solid black; height: 225px; width: 238px; margin: 10px auto;"></div> <p style="text-align: center;">図4 格納容器スプレいの粒径分布</p>		<p>(2) 原子炉格納容器スプレいの消火効果について</p> <p>原子炉格納容器スプレいノズルからの放水は、原子炉格納容器のほぼ全域をカバーする。さらに、水源を再循環サンプに切替えることで、継続的な散水が可能である。</p> <p>このように、スプレい水が時間制限なく放水されることから、スプレい水があたる箇所の火災は、格納容器スプレいによって消火される。</p> <p>また、スプレいノズルから噴霧される水滴には、第4図で示すように、0~200μmのミスト状の水滴も含まれる。</p> <div data-bbox="1384 751 1917 1137" style="border: 1px solid black; height: 242px; width: 238px; margin: 10px auto;"></div> <p style="text-align: center;">第4図：原子炉格納容器スプレいの粒径分布</p> <p style="text-align: center;">■ 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>	<p>【大飯】</p> <p>■設備名称の相違 大飯：格納容器スプレい 泊：原子炉格納容器スプレい (着色せず)</p> <p>【大飯】</p> <p>■設備の相違 大飯は建屋側の消火設備としてスプリンクラーを採用しており、格納容器スプレいの流量と比較している。泊は建屋側の消火設備にスプリンクラーは採用していないため、記載していない。</p> <p>【大飯】</p> <p>■設備名称の相違 大飯：格納容器スプレい 泊：原子炉格納容器スプレい (着色せず)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 添付資料3 原子炉格納容器スプレいの消火性能）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																					
<p>ウォーターミストの挙動として、平成15年3月に発行された独立行政法人 消防研究所の報告書「ウォーターミストの消火機構と有効な適用方法に関する研究報告書」において、天井部から噴霧されたミストが、散水障害物の下部へも進入することが報告されている。また、散水障害物の下部に設置した火災模型（木材クリブ、n-ヘプタン）がウォーターミスト消火設備で消火若しくは抑制されたことが報告されている。（別紙1参照）</p> <p>実験で確認されたウォーターミストの消火効果が、格納容器スプレいに期待できるかを検討するため、格納容器スプレいと試験条件の対比を第1表に示す。</p> <p>表1 格納容器スプレいと実験で使用されたウォーターミスト設備の比較</p> <table border="1" data-bbox="80 571 692 742"> <thead> <tr> <th></th> <th>格納容器スプレイ</th> <th>No.14の実験</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>放水時間</td> <td>水源を再循環サンブに切り替えることで、継続的な放水が可能。</td> <td>約20分</td> </tr> <tr> <td>ザウター平均粒径</td> <td>約680μm</td> <td>145μm</td> </tr> </tbody> </table> <p>格納容器スプレいのザウター平均粒径は、実験で使用されたウォーターミストと同オーダーであり、格納容器スプレイからのミストも、試験と同様に、散水障害物の下部へも進入すると考える。散水障害物の下部へ進入することから、格納容器スプレイからのミストにも、試験と同様の消火若しくは抑制効果があると考え。さらに、試験では抑制効果にとどまった状況においても、格納容器スプレイは、継続的な散水が可能であることから、消火できると考える。</p> <p>以上より、ウォーターミスト消火設備と同様の消火効果によって、スプレイ水が直接当たらない箇所へも、ミストが回り込んで消火若しくは抑制することが可能である。</p>		格納容器スプレイ	No.14の実験	放水時間	水源を再循環サンブに切り替えることで、継続的な放水が可能。	約20分	ザウター平均粒径	約680μm	145μm		<p>ウォーターミストの挙動として、平成15年3月に発行された独立行政法人 消防研究所の報告書「ウォーターミストの消火機構と有効な適用方法に関する研究報告書」において、天井部から噴霧されたミストが、散水障害物の下部へも進入することが報告されている。また、散水障害物の下部に設置した火災模型（木材クリブ、n-ヘプタン）がウォーターミスト消火設備で消火若しくは抑制されたことが報告されている。（添付資料4参照）</p> <p>実験で確認されたウォーターミストの消火効果が、原子炉格納容器スプレいに期待できるかを検討するため、原子炉格納容器スプレいと試験条件の対比を第1表に示す。</p> <p>第1表:原子炉格納容器スプレいと実験で使用されたウォーターミスト設備の比較</p> <table border="1" data-bbox="1344 571 1955 742"> <thead> <tr> <th></th> <th>ウォーターミスト消火設備</th> <th>原子炉格納容器スプレイ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>流量</td> <td>3~4 L/min/m²以上</td> <td>12.4 L/min/m²以上</td> </tr> <tr> <td>ザウター平均粒径</td> <td>約150μm</td> <td>約680μm</td> </tr> <tr> <td>放水時間</td> <td>約20分</td> <td>水源を再循環サンブに切り替えることで、継続的な放水が可能。</td> </tr> </tbody> </table> <p>原子炉格納容器スプレいのザウター平均粒径は、実験で使用されたウォーターミストと同オーダーであり、原子炉格納容器スプレイからのミストも、試験と同様に、散水障害物の下部へも進入すると考える。散水障害物の下部へ進入することから、原子炉格納容器スプレイからのミストにも、試験と同様の消火若しくは抑制効果があると考え。さらに、試験では抑制効果にとどまった状況においても、原子炉格納容器スプレイは、継続的な散水が可能であることから、消火できると考える。</p> <p>以上より、ウォーターミスト消火設備と同様の消火効果によって、スプレイ水が直接当たらない箇所へも、ミストが回り込んで消火若しくは抑制することが可能である。</p>		ウォーターミスト消火設備	原子炉格納容器スプレイ	流量	3~4 L/min/m ² 以上	12.4 L/min/m ² 以上	ザウター平均粒径	約150μm	約680μm	放水時間	約20分	水源を再循環サンブに切り替えることで、継続的な放水が可能。	<p>【大阪】 ■記載表現の相違</p> <p>【大阪】 ■設備名称の相違 大阪：格納容器スプレイ 泊：原子炉格納容器スプレイ （着色せず）</p> <p>【大阪】 ■記載方針の相違 記載箇所の相違。大阪は「(2) 格納容器スプレイの消火効果について」にて記載しており、泊は本表中に記載している。</p>
	格納容器スプレイ	No.14の実験																						
放水時間	水源を再循環サンブに切り替えることで、継続的な放水が可能。	約20分																						
ザウター平均粒径	約680μm	145μm																						
	ウォーターミスト消火設備	原子炉格納容器スプレイ																						
流量	3~4 L/min/m ² 以上	12.4 L/min/m ² 以上																						
ザウター平均粒径	約150μm	約680μm																						
放水時間	約20分	水源を再循環サンブに切り替えることで、継続的な放水が可能。																						

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

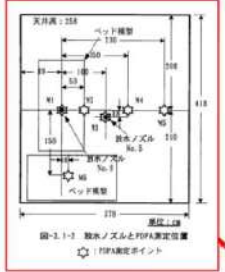

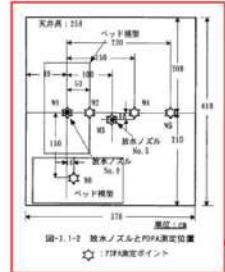
泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表 r.4.0

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料8 添付資料4 消防研究所研究資料第60号「ウォーターミストの消火機構と有効な適用方法に関する研究報告書 分冊2」-小中規模閉空間におけるウォーターミストの消火性能-)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(美浜3号炉 別添資料-1 資料6 p.6-164~抜粋)</p> <p style="text-align: right;">別紙1</p> <p style="text-align: center;">消防研究所研究資料第60号</p> <p style="text-align: center;">ウォーターミストの消火機構と有効な適用方法 に関する研究報告書 分冊2</p> <p style="text-align: center;">-小中規模閉空間におけるウォーターミストの消火性能-</p> <p style="text-align: center;">(抜粋)</p> <p style="text-align: center;">平成13年3月</p> <p style="text-align: center;">独立行政法人 消防研究所</p>		<p style="text-align: right;">添付資料4</p> <p style="text-align: center;">消防研究所研究資料第60号</p> <p style="text-align: center;">「ウォーターミストの消火機構と有効な適用方法に関する研究報告書 分冊2」</p> <p style="text-align: center;">-小中規模閉空間におけるウォーターミストの消火性能-</p> <p style="text-align: right;">添付資料4</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p style="text-align: center;">消防研究所研究資料第60号</p> <p style="text-align: center;">ウォーターミストの消火機構と有効な適用方法 に関する研究報告書 分冊2</p> <p style="text-align: center;">-小中規模閉空間におけるウォーターミストの消火性能-</p> <p style="text-align: center;">(抜粋)</p> <p style="text-align: center;">平成13年3月</p> <p style="text-align: center;">独立行政法人 消防研究所</p> </div>	<p>【女川】</p> <p>■設計の相違</p> <p>泊は原子炉格納容器スプレイ設備があり、原子炉格納容器内火災時に消火設備として使用することから、記載を充実化している。 (美浜と同様)</p> <p>【美浜】</p> <p>■記載表現の相違</p> <p>【女川】</p> <p>■設備の相違</p> <p>泊は原子炉格納容器スプレイ設備を原子炉格納容器内火災時の消火手段として期待しており、消火性能に関する資料を添付している。 (美浜と同様)</p>

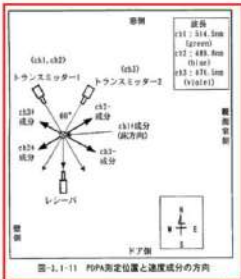
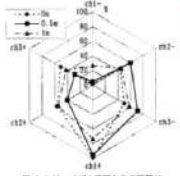
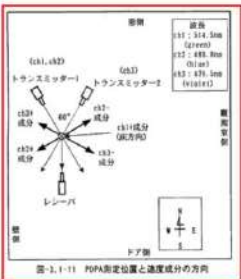
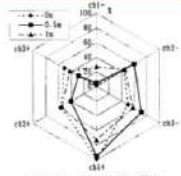
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 添付資料4 消防研究所研究資料第60号「ウォーターミストの消火機構と有効な適用方法に関する研究報告書 分冊2」-小規模閉空間におけるウォーターミストの消火性能-）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																													
<p>表-3.1-1 レンズ焦点距離の組合せとビーム径の組合せによる粒子測定範囲 (単位：μm)</p> <table border="1" data-bbox="100 231 414 375"> <thead> <tr> <th>レンズ径φ</th> <th>レンズ焦点距離 (mm)</th> <th>レンズ径φ</th> <th>レンズ焦点距離 (mm)</th> <th>測定範囲 (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">100</td> <td>10</td> <td>2.1</td> <td>81.2</td> <td>3.4 ~ 1019.7</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>1.1</td> <td>39.6</td> <td>3.4 ~ 1019.7</td> </tr> <tr> <td>40</td> <td>0.5</td> <td>19.8</td> <td>3.4 ~ 1019.7</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">1000</td> <td>10</td> <td>4.3</td> <td>124.7</td> <td>14.3 ~ 4079.7</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>2.1</td> <td>62.4</td> <td>14.3 ~ 2949.7</td> </tr> <tr> <td>40</td> <td>1.1</td> <td>31.2</td> <td>14.3 ~ 1019.7</td> </tr> </tbody> </table>  <p>●で示される取水ノズルから○で示されるベッド構造下部の「測定ポイント」でミストが導入していることを確認する試験。</p>	レンズ径φ	レンズ焦点距離 (mm)	レンズ径φ	レンズ焦点距離 (mm)	測定範囲 (mm)	100	10	2.1	81.2	3.4 ~ 1019.7	20	1.1	39.6	3.4 ~ 1019.7	40	0.5	19.8	3.4 ~ 1019.7	1000	10	4.3	124.7	14.3 ~ 4079.7	20	2.1	62.4	14.3 ~ 2949.7	40	1.1	31.2	14.3 ~ 1019.7	<p>表-3.1-1 レンズ焦点距離の組合せとビーム径の組合せによる粒子測定範囲 (単位：μm)</p> <table border="1" data-bbox="732 231 1046 375"> <thead> <tr> <th>レンズ径φ</th> <th>レンズ焦点距離 (mm)</th> <th>レンズ径φ</th> <th>レンズ焦点距離 (mm)</th> <th>測定範囲 (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">100</td> <td>10</td> <td>2.1</td> <td>81.2</td> <td>3.4 ~ 1019.7</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>1.1</td> <td>39.6</td> <td>3.4 ~ 1019.7</td> </tr> <tr> <td>40</td> <td>0.5</td> <td>19.8</td> <td>3.4 ~ 1019.7</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">1000</td> <td>10</td> <td>4.3</td> <td>124.7</td> <td>14.3 ~ 4079.7</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>2.1</td> <td>62.4</td> <td>14.3 ~ 2949.7</td> </tr> <tr> <td>40</td> <td>1.1</td> <td>31.2</td> <td>14.3 ~ 1019.7</td> </tr> </tbody> </table>  <p>●で示される取水ノズルから○で示されるベッド構造下部の「測定ポイント」でミストが導入していることを確認する試験。</p>	レンズ径φ	レンズ焦点距離 (mm)	レンズ径φ	レンズ焦点距離 (mm)	測定範囲 (mm)	100	10	2.1	81.2	3.4 ~ 1019.7	20	1.1	39.6	3.4 ~ 1019.7	40	0.5	19.8	3.4 ~ 1019.7	1000	10	4.3	124.7	14.3 ~ 4079.7	20	2.1	62.4	14.3 ~ 2949.7	40	1.1	31.2	14.3 ~ 1019.7	<p>表-3.1-1 レンズ焦点距離の組合せとビーム径の組合せによる粒子測定範囲 (単位：μm)</p> <table border="1" data-bbox="1364 231 1677 375"> <thead> <tr> <th>レンズ径φ</th> <th>レンズ焦点距離 (mm)</th> <th>レンズ径φ</th> <th>レンズ焦点距離 (mm)</th> <th>測定範囲 (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">100</td> <td>10</td> <td>2.1</td> <td>81.2</td> <td>3.4 ~ 1019.7</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>1.1</td> <td>39.6</td> <td>3.4 ~ 1019.7</td> </tr> <tr> <td>40</td> <td>0.5</td> <td>19.8</td> <td>3.4 ~ 1019.7</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">1000</td> <td>10</td> <td>4.3</td> <td>124.7</td> <td>14.3 ~ 4079.7</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>2.1</td> <td>62.4</td> <td>14.3 ~ 2949.7</td> </tr> <tr> <td>40</td> <td>1.1</td> <td>31.2</td> <td>14.3 ~ 1019.7</td> </tr> </tbody> </table>  <p>●で示される取水ノズルから○で示されるベッド構造下部の「測定ポイント」でミストが導入していることを確認する試験。</p>	レンズ径φ	レンズ焦点距離 (mm)	レンズ径φ	レンズ焦点距離 (mm)	測定範囲 (mm)	100	10	2.1	81.2	3.4 ~ 1019.7	20	1.1	39.6	3.4 ~ 1019.7	40	0.5	19.8	3.4 ~ 1019.7	1000	10	4.3	124.7	14.3 ~ 4079.7	20	2.1	62.4	14.3 ~ 2949.7	40	1.1	31.2	14.3 ~ 1019.7	<p>【女川】 ■設備の相違 泊は原子炉格納容器スプレイ設備を原子炉格納容器内火災時の消火手段として期待しており、消火性能に関する資料を添付している。 (美浜と同様。なお、資料中の赤枠は相違の比較ではない。) ※表中に一部見にくい部分があるが原因のまま転記している。</p>
レンズ径φ	レンズ焦点距離 (mm)	レンズ径φ	レンズ焦点距離 (mm)	測定範囲 (mm)																																																																																												
100	10	2.1	81.2	3.4 ~ 1019.7																																																																																												
	20	1.1	39.6	3.4 ~ 1019.7																																																																																												
	40	0.5	19.8	3.4 ~ 1019.7																																																																																												
1000	10	4.3	124.7	14.3 ~ 4079.7																																																																																												
	20	2.1	62.4	14.3 ~ 2949.7																																																																																												
	40	1.1	31.2	14.3 ~ 1019.7																																																																																												
レンズ径φ	レンズ焦点距離 (mm)	レンズ径φ	レンズ焦点距離 (mm)	測定範囲 (mm)																																																																																												
100	10	2.1	81.2	3.4 ~ 1019.7																																																																																												
	20	1.1	39.6	3.4 ~ 1019.7																																																																																												
	40	0.5	19.8	3.4 ~ 1019.7																																																																																												
1000	10	4.3	124.7	14.3 ~ 4079.7																																																																																												
	20	2.1	62.4	14.3 ~ 2949.7																																																																																												
	40	1.1	31.2	14.3 ~ 1019.7																																																																																												
レンズ径φ	レンズ焦点距離 (mm)	レンズ径φ	レンズ焦点距離 (mm)	測定範囲 (mm)																																																																																												
100	10	2.1	81.2	3.4 ~ 1019.7																																																																																												
	20	1.1	39.6	3.4 ~ 1019.7																																																																																												
	40	0.5	19.8	3.4 ~ 1019.7																																																																																												
1000	10	4.3	124.7	14.3 ~ 4079.7																																																																																												
	20	2.1	62.4	14.3 ~ 2949.7																																																																																												
	40	1.1	31.2	14.3 ~ 1019.7																																																																																												

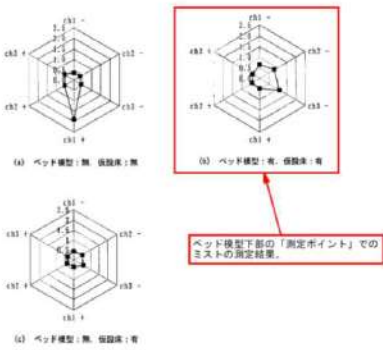

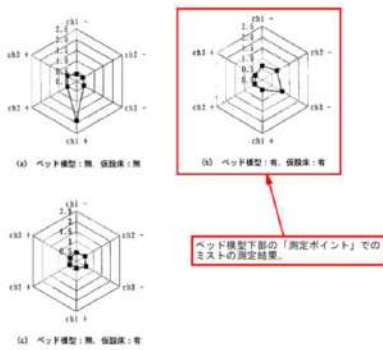
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 添付資料4 消防研究所研究資料第60号「ウォーターミストの消火機構と有効な適用方法に関する研究報告書 分冊2」-小規模閉空間におけるウォーターミストの消火性能-）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>図-3.1-11 PPA測定位置と速度成分の方向</p>  <p>図-3.1-12 ノズル真下からの距離における奥内側への粒子の移動比等</p> <p>前項の図で示されるベッド構造下部の「測定ポイント」でのミストの測定方法</p>		 <p>図-3.1-11 PPA測定位置と速度成分の方向</p>  <p>図-3.1-12 ノズル真下からの距離における奥内側への粒子の移動比等</p> <p>前項の図で示されるベッド構造下部の「測定ポイント」でのミストの測定方法</p>	<p>【女川】</p> <p>■設備の相違</p> <p>泊は原子炉格納容器スプレイ設備を原子炉格納容器内火災時の消火手段として期待しており、消火性能に関する資料を添付している。</p> <p>（美浜と同様。なお、資料中の赤枠は相違の比較ではない。）</p>

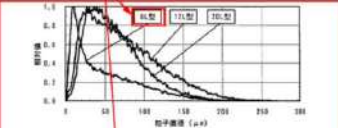
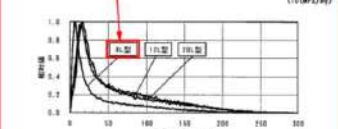

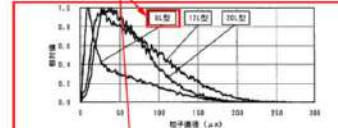
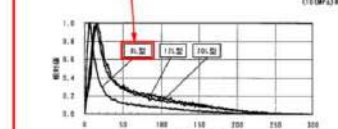

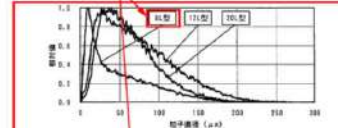
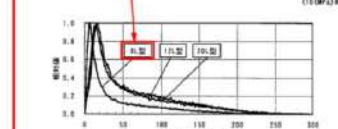

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 添付資料4 消防研究所研究資料第60号「ウォーターミストの消火機構と有効な適用方法に関する研究報告書 分冊2」-小規模閉空間におけるウォーターミストの消火性能-）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>図-2-1-14 ノズル真下におけるベッド構造、保護の有無による各方向へのミストの粒子速度</p> <p>調査資料1 木材クリップ構造を用いた消火実験</p> <p>2.1 目的 これまでの国内のウォーターミストに関する研究は、出発点がガス代替品の調査ということもあり、ガス代替を前提としたものが多く、一般火災を対象としたものはあまり見られない。そこで、燃焼の可燃性の高い木材クリップ構造を用いて、ウォーターミストの特徴を調べるために、放水高さの影響、火源位置と放水ノズルの位置の影響、放水圧力あるいは放水量の違いによる影響、室内容積の違いによる影響等について実験的に検討した。</p> <p>2.2 実験方法 1) 実験室 実験室は、図-2-1-1に示すような、ビジネスホテルの客室程度の規模を想定した閉空間で行った。壁の一部分が移動することで、実験室容積を変更することができるようになっている。 同中に実験室の大きさ及び木材クリップ構造位置、放水ノズル位置等を示す。図表等では床面積が1.7a×2.6aの小容積の場合を「5」で、床面積が2.7a×7.2aの大容積の場合を「1」で示す。</p> <p>2) ノズル 実験には、感熱部にガラスバルブを用いた液顕型ノズルを用いた。ガラスバルブの標準温度は88(°C)、RT1(認定時間指数)は13(参考資料-1)の試験結果)である。 ノズルには放水チップが4個取り付けられており、放水圧力10(MPa)時に標準的なスプリンクラーヘッドの1/10の水流量である、1(L/min)の放水量が得られる。<u>本報告書中で標準的なノズルとして使用している仕様である。</u> また放水量の違いによる影響を調べるため、10(MPa)の放水圧力時に12(L/min)の放水量が得られる12L型ノズルも用いた。 図-2-1-2~3に12L型ノズル、12L型ノズルを示す。</p>	 <p>図-2-1-14 ノズル真下におけるベッド構造、保護の有無による各方向へのミストの粒子速度</p> <p>調査資料1 木材クリップ構造を用いた消火実験</p> <p>2.1 目的 これまでの国内のウォーターミストに関する研究は、出発点がガス代替品の調査ということもあり、ガス代替を前提としたものが多く、一般火災を対象としたものはあまり見られない。そこで、燃焼の可燃性の高い木材クリップ構造を用いて、ウォーターミストの特徴を調べるために、放水高さの影響、火源位置と放水ノズルの位置の影響、放水圧力あるいは放水量の違いによる影響、室内容積の違いによる影響等について実験的に検討した。</p> <p>2.2 実験方法 1) 実験室 実験室は、図-2-1-1に示すような、ビジネスホテルの客室程度の規模を想定した閉空間で行った。壁の一部分が移動することで、実験室容積を変更することができるようになっている。 同中に実験室の大きさ及び木材クリップ構造位置、放水ノズル位置等を示す。図表等では床面積が1.7a×2.6aの小容積の場合を「5」で、床面積が2.7a×7.2aの大容積の場合を「1」で示す。</p> <p>2) ノズル 実験には、感熱部にガラスバルブを用いた液顕型ノズルを用いた。ガラスバルブの標準温度は88(°C)、RT1(認定時間指数)は13(参考資料-1)の試験結果)である。 ノズルには放水チップが4個取り付けられており、放水圧力10(MPa)時に標準的なスプリンクラーヘッドの1/10の水流量である、1(L/min)の放水量が得られる。<u>本報告書中で標準的なノズルとして使用している仕様である。</u> また放水量の違いによる影響を調べるため、10(MPa)の放水圧力時に12(L/min)の放水量が得られる12L型ノズルも用いた。 図-2-1-2~3に12L型ノズル、12L型ノズルを示す。</p>	 <p>図-2-1-14 ノズル真下におけるベッド構造、保護の有無による各方向へのミストの粒子速度</p> <p>調査資料1 木材クリップ構造を用いた消火実験</p> <p>2.1 目的 これまでの国内のウォーターミストに関する研究は、出発点がガス代替品の調査ということもあり、ガス代替を前提としたものが多く、一般火災を対象としたものはあまり見られない。そこで、燃焼の可燃性の高い木材クリップ構造を用いて、ウォーターミストの特徴を調べるために、放水高さの影響、火源位置と放水ノズルの位置の影響、放水圧力あるいは放水量の違いによる影響、室内容積の違いによる影響等について実験的に検討した。</p> <p>2.2 実験方法 1) 実験室 実験室は、図-2-1-1に示すような、ビジネスホテルの客室程度の規模を想定した閉空間で行った。壁の一部分が移動することで、実験室容積を変更することができるようになっている。 同中に実験室の大きさ及び木材クリップ構造位置、放水ノズル位置等を示す。図表等では床面積が1.7a×2.6aの小容積の場合を「5」で、床面積が2.7a×7.2aの大容積の場合を「1」で示す。</p> <p>2) ノズル 実験には、感熱部にガラスバルブを用いた液顕型ノズルを用いた。ガラスバルブの標準温度は88(°C)、RT1(認定時間指数)は13(参考資料-1)の試験結果)である。 ノズルには放水チップが4個取り付けられており、放水圧力10(MPa)時に標準的なスプリンクラーヘッドの1/10の水流量である、1(L/min)の放水量が得られる。<u>本報告書中で標準的なノズルとして使用している仕様である。</u> また放水量の違いによる影響を調べるため、10(MPa)の放水圧力時に12(L/min)の放水量が得られる12L型ノズルも用いた。 図-2-1-2~3に12L型ノズル、12L型ノズルを示す。</p>	<p>【女川】</p> <p>■設備の相違</p> <p>泊は原子炉格納容器スプレイ設備を原子炉格納容器内火災時の消火手段として期待しており、消火性能に関する資料を添付している。 (美浜と同様。なお、資料中の赤枠は相違の比較ではない。)</p> <p>【女川】</p> <p>■設備の相違</p> <p>泊は原子炉格納容器スプレイ設備を原子炉格納容器内火災時の消火手段として期待しており、消火性能に関する資料を添付している。 (美浜と同様。なお、資料中の赤下線は相違の比較ではない。)</p>

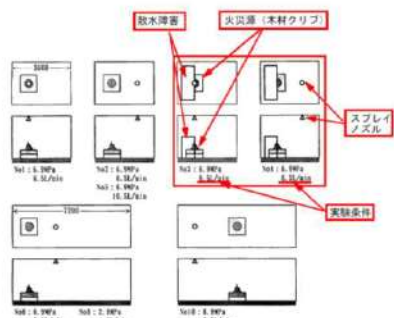
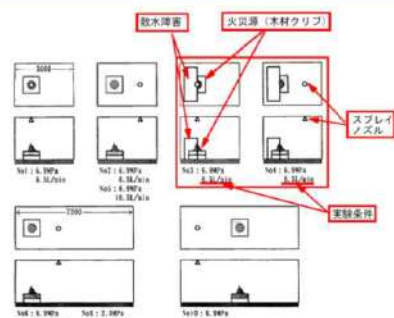
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 添付資料4 消防研究所研究資料第60号「ウォーターミストの消火機構と有効な適用方法に関する研究報告書 分冊2」-小規模閉空間におけるウォーターミストの消火性能-）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>3) 燃焼材 木材クリップ構造は燃焼の再現性が高く、消火剤の検定でも使用されている標準的な火災模型である。今回の実験では、図-A-2-4 に示す住宅用スプリンクラー設置の鑑定範囲に示されている木材クリップ構造を用いた。 各木材の乾燥条件を揃えるため、温度 40℃、湿度 20%に保った状態に 24 時間以上放置した。実験時の平均含水率は 5.8%となった。住宅用スプリンクラー設置の鑑定範囲で定められている含水率は、10~13%なので、より燃焼しやすいと考えられ、消火実験としては厳しい条件である。若水取用の水量はφ120mm で、レベタン 50ml と水を入れた。</p> <p>サイズ : 33×30×90mm 本数 : 4 段積み 84 本 平均含水率 : 5.8% 火災荷重 : 10.4~12.1kg/m²</p> <p>4) 放水装置 初期の火災も消えることを確認するために、図-A-2-5 に示すように木材クリップ構造の一部が隠れるように放水装置を設けた。放水装置の高さは 1 段ベッドの上段程度で、大きさもベッドサイズ程度である。従って、図表等で使用する記号は「B」とした。</p> <p>5) 測定項目 測定は、木材クリップ構造重量変化(ロードセル)、木材クリップ温度(熱電対)、放水圧力(圧トランスミッター)、天井温度(熱電対)について行った。 また、グラスバルブ作動時間や放水時間、消火に要した時間は、ストップウォッチで測定した。</p> <p>6) 実験手順 助燃剤に点火後、グラスバルブが作動したら、直ちに手動操作にて身を隠すことで、放水を開始した。放水時間は 20 秒を基本とし、放水停止後、実験室の扉を直ちに閉鎖、燃焼状態を確認した。グラスバルブの作動信号は、予め加圧していたグラスバルブの圧力降下で読み取るようにした。</p>	<p>3) 燃焼材 木材クリップ構造は燃焼の再現性が高く、消火剤の検定でも使用されている標準的な火災模型である。今回の実験では、図-A-2-4 に示す住宅用スプリンクラー設置の鑑定範囲に示されている木材クリップ構造を用いた。 各木材の乾燥条件を揃えるため、温度 40℃、湿度 20%に保った状態に 24 時間以上放置した。実験時の平均含水率は 5.8%となった。住宅用スプリンクラー設置の鑑定範囲で定められている含水率は、10~13%なので、より燃焼しやすいと考えられ、消火実験としては厳しい条件である。若水取用の水量はφ120mm で、レベタン 50ml と水を入れた。</p> <p>サイズ : 33×30×90mm 本数 : 4 段積み 84 本 平均含水率 : 5.8% 火災荷重 : 10.4~12.1kg/m²</p> <p>4) 放水装置 初期の火災も消えることを確認するために、図-A-2-5 に示すように木材クリップ構造の一部が隠れるように放水装置を設けた。放水装置の高さは 1 段ベッドの上段程度で、大きさもベッドサイズ程度である。従って、図表等で使用する記号は「B」とした。</p> <p>5) 測定項目 測定は、木材クリップ構造重量変化(ロードセル)、木材クリップ温度(熱電対)、放水圧力(圧トランスミッター)、天井温度(熱電対)について行った。 また、グラスバルブ作動時間や放水時間、消火に要した時間は、ストップウォッチで測定した。</p> <p>6) 実験手順 助燃剤に点火後、グラスバルブが作動したら、直ちに手動操作にて身を隠すことで、放水を開始した。放水時間は 20 秒を基本とし、放水停止後、実験室の扉を直ちに閉鎖、燃焼状態を確認した。グラスバルブの作動信号は、予め加圧していたグラスバルブの圧力降下で読み取るようにした。</p>	<p>3) 燃焼材 木材クリップ構造は燃焼の再現性が高く、消火剤の検定でも使用されている標準的な火災模型である。今回の実験では、図-A-2-4 に示す住宅用スプリンクラー設置の鑑定範囲に示されている木材クリップ構造を用いた。 各木材の乾燥条件を揃えるため、温度 40℃、湿度 20%に保った状態に 24 時間以上放置した。実験時の平均含水率は 5.8%となった。住宅用スプリンクラー設置の鑑定範囲で定められている含水率は、10~13%なので、より燃焼しやすいと考えられ、消火実験としては厳しい条件である。若水取用の水量はφ120mm で、レベタン 50ml と水を入れた。</p> <p>サイズ : 33×30×90mm 本数 : 4 段積み 84 本 平均含水率 : 5.8% 火災荷重 : 10.4~12.1kg/m²</p> <p>4) 放水装置 初期の火災も消えることを確認するために、図-A-2-5 に示すように木材クリップ構造の一部が隠れるように放水装置を設けた。放水装置の高さは 1 段ベッドの上段程度で、大きさもベッドサイズ程度である。従って、図表等で使用する記号は「B」とした。</p> <p>5) 測定項目 測定は、木材クリップ構造重量変化(ロードセル)、木材クリップ温度(熱電対)、放水圧力(圧トランスミッター)、天井温度(熱電対)について行った。 また、グラスバルブ作動時間や放水時間、消火に要した時間は、ストップウォッチで測定した。</p> <p>6) 実験手順 助燃剤に点火後、グラスバルブが作動したら、直ちに手動操作にて身を隠すことで、放水を開始した。放水時間は 20 秒を基本とし、放水停止後、実験室の扉を直ちに閉鎖、燃焼状態を確認した。グラスバルブの作動信号は、予め加圧していたグラスバルブの圧力降下で読み取るようにした。</p>	<p>【女川】 ■設備の相違 泊は原子炉格納容器スプレイ設備を原子炉格納容器内火災時の消火手段として期待しており、消火性能に関する資料を添付している。 (美浜と同様。なお、資料中の赤字線は相違の比較ではない。)</p>
<p>実験で使用した「B型」ノズルの粒径分布は、格納容器スプレイの水滴粒径と同様に200μm以下の水滴が多く分布する。</p>  <p>図-2-1-3 各ノズルを床面から1.0(m)高さに設置したときの2.0(m)地点での粒径分布 (10(MPa)時)</p>  <p>図-2-1-4 各ノズルを床面から1.0(m)高さに設置したときの0.1(m)地点での粒径分布 (10(MPa)時)</p>  <p>図-2-1-5 B 型ノズル 図-2-1-6 B1 型ノズル 図-2-1-7 B2 型ノズル</p>	<p>実験で使用した「B型」ノズルの粒径分布は、格納容器スプレイの水滴粒径と同様に200μm以下の水滴が多く分布する。</p>  <p>図-2-1-3 各ノズルを床面から1.0(m)高さに設置したときの2.0(m)地点での粒径分布 (10(MPa)時)</p>  <p>図-2-1-4 各ノズルを床面から1.0(m)高さに設置したときの0.1(m)地点での粒径分布 (10(MPa)時)</p>  <p>図-2-1-5 B 型ノズル 図-2-1-6 B1 型ノズル 図-2-1-7 B2 型ノズル</p>	<p>実験で使用した「B型」ノズルの粒径分布は、格納容器スプレイの水滴粒径と同様に200μm以下の水滴が多く分布する。</p>  <p>図-2-1-3 各ノズルを床面から1.0(m)高さに設置したときの2.0(m)地点での粒径分布 (10(MPa)時)</p>  <p>図-2-1-4 各ノズルを床面から1.0(m)高さに設置したときの0.1(m)地点での粒径分布 (10(MPa)時)</p>  <p>図-2-1-5 B 型ノズル 図-2-1-6 B1 型ノズル 図-2-1-7 B2 型ノズル</p>	<p>【女川】 ■設備の相違 泊は原子炉格納容器スプレイ設備を原子炉格納容器内火災時の消火手段として期待しており、消火性能に関する資料を添付している。 (美浜と同様。なお、資料中の赤字線は相違の比較ではない。)</p>

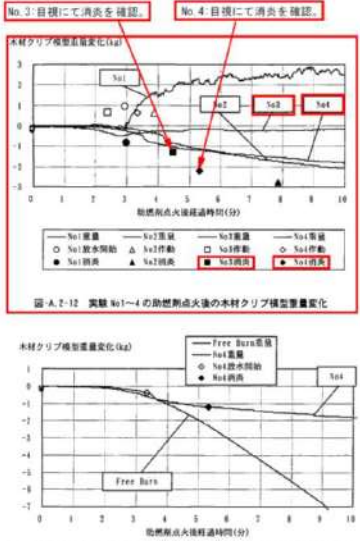
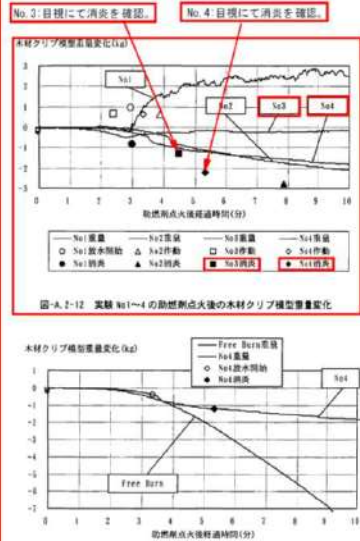
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 添付資料4 消防研究所研究資料第60号「ウォーターミストの消火機構と有効な適用方法に関する研究報告書 分冊2」-小規模閉空間におけるウォーターミストの消火性能-）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																								
 <p>図-A.2-6 実験条件組み合わせ</p> <p>表-A.2-1 実験結果一覧</p> <table border="1" data-bbox="78 574 436 742"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>炉型</th> <th>ノズル</th> <th>噴射距離</th> <th>噴射角度</th> <th>噴射速度</th> <th>噴射圧力</th> <th>ノズル径</th> <th>噴射時間</th> <th>消火時間</th> <th>燃焼時間</th> <th>燃焼量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>FI</td><td>N1</td><td>1</td><td>4.5</td><td>4.5</td><td>1.0</td><td>10</td><td>100</td><td>0:00</td><td>0:00</td><td>なし</td></tr> <tr><td>2</td><td>FI</td><td>N2</td><td>1</td><td>4.5</td><td>4.5</td><td>1.0</td><td>10</td><td>100</td><td>0:00</td><td>0:00</td><td>なし</td></tr> <tr><td>3</td><td>FI</td><td>N1</td><td>あり</td><td>4.5</td><td>4.5</td><td>1.0</td><td>10</td><td>100</td><td>0:00</td><td>0:00</td><td>なし</td></tr> <tr><td>4</td><td>FI</td><td>N2</td><td>あり</td><td>4.5</td><td>4.5</td><td>1.0</td><td>10</td><td>100</td><td>0:00</td><td>0:00</td><td>なし</td></tr> <tr><td>5</td><td>FI</td><td>N1</td><td>なし</td><td>4.5</td><td>4.5</td><td>1.0</td><td>10</td><td>100</td><td>0:00</td><td>0:00</td><td>なし</td></tr> <tr><td>6</td><td>FI</td><td>N2</td><td>なし</td><td>4.5</td><td>4.5</td><td>1.0</td><td>10</td><td>100</td><td>0:00</td><td>0:00</td><td>なし</td></tr> <tr><td>7</td><td>FI</td><td>N1</td><td>あり</td><td>4.5</td><td>4.5</td><td>1.0</td><td>10</td><td>100</td><td>0:00</td><td>0:00</td><td>なし</td></tr> <tr><td>8</td><td>FI</td><td>N2</td><td>あり</td><td>4.5</td><td>4.5</td><td>1.0</td><td>10</td><td>100</td><td>0:00</td><td>0:00</td><td>なし</td></tr> <tr><td>9</td><td>FI</td><td>N1</td><td>なし</td><td>4.5</td><td>4.5</td><td>1.0</td><td>10</td><td>100</td><td>0:00</td><td>0:00</td><td>なし</td></tr> <tr><td>10</td><td>FI</td><td>N2</td><td>なし</td><td>4.5</td><td>4.5</td><td>1.0</td><td>10</td><td>100</td><td>0:00</td><td>0:00</td><td>なし</td></tr> </tbody> </table> <p>①「放水障害の有無の実態」 図-A.2-12に、小容積における放水障害の有無による影響を見るために実施した。実験No1、2、3、4の木材ク립機型の重量変化を示す。観測は立火後の経過時間。観測は木材ク립機型の重量変化である。また、○△□は各実験におけるグラスバルブの作動時間。●▲■は各実験における目視確認による消火時間である。</p> <p>a) 放水ノズル直下に火源がある場合 放水ノズルN1の直下の木材ク립機型FIとの間に放水障害がない実験No1では数秒で消火し、放水停止後の目視範囲により消火が確認された。この時の木材ク립機型の重量変化を見ると、放水直後から約10分の経過と共に木材へのミストの付着量が増えることにより重量は増加している。従って、炭化層へも水が浸入して消火できたものと考えられる。</p> <p>一方、同一条件で放水ノズルと木材ク립機型の間に放水障害を設けた実験No3では、ミストが直撃した部分は完全に消火できたが、放水障害に隠れる燃焼区域は消火したものの、燃え上がり、煙が立ち上っていた。この時の木材ク립機型の重量変化を見ると、No1と同様に放水直後から重量は増加に転じているが、その増加量は小さい。これは、ミストが木材ク립機型に直撃する部分では消火されてNo1と同様に重量増加に転じているが、あからい部分では消火したものの無炭化層が残り重量減少が継続しているためと考えられる。</p> <p>b) 火源が放水ノズル位置から離れた場合 火源、放水障害位置はa)と同じであるが、放水ノズル位置をN2に変えたNo4の実験でも消火した。この時の重量変化も放水障害のない場合No1と比較すると、放水障害のあるNo4の方が重量の減少の割合は緩やかである。これは木材ク립機型と放水障害の下面の間にミストが滞留しやすくなるために抑制効果が大きくなったものと考えられる。</p> <p>また、図-A.2-13に、No1と同一条件で放水せず木材ク립機型を燃焼させた場合の重量変化を示す。この前線と放水した場合の曲線を比較すると、ミストによる火災抑制効果があることが判る。</p> <p>これらのことから、放水障害があっても火災の消火を促進もしくは抑制することが可能であることがわかった。</p>	No	炉型	ノズル	噴射距離	噴射角度	噴射速度	噴射圧力	ノズル径	噴射時間	消火時間	燃焼時間	燃焼量	1	FI	N1	1	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし	2	FI	N2	1	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし	3	FI	N1	あり	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし	4	FI	N2	あり	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし	5	FI	N1	なし	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし	6	FI	N2	なし	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし	7	FI	N1	あり	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし	8	FI	N2	あり	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし	9	FI	N1	なし	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし	10	FI	N2	なし	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし	<p>女川原子力発電所2号炉</p>	 <p>図-A.2-6 実験条件組み合わせ</p> <p>表-A.2-1 実験結果一覧</p> <table border="1" data-bbox="1344 574 1702 742"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>炉型</th> <th>ノズル</th> <th>噴射距離</th> <th>噴射角度</th> <th>噴射速度</th> <th>噴射圧力</th> <th>ノズル径</th> <th>噴射時間</th> <th>消火時間</th> <th>燃焼時間</th> <th>燃焼量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>FI</td><td>N1</td><td>1</td><td>4.5</td><td>4.5</td><td>1.0</td><td>10</td><td>100</td><td>0:00</td><td>0:00</td><td>なし</td></tr> <tr><td>2</td><td>FI</td><td>N2</td><td>1</td><td>4.5</td><td>4.5</td><td>1.0</td><td>10</td><td>100</td><td>0:00</td><td>0:00</td><td>なし</td></tr> <tr><td>3</td><td>FI</td><td>N1</td><td>あり</td><td>4.5</td><td>4.5</td><td>1.0</td><td>10</td><td>100</td><td>0:00</td><td>0:00</td><td>なし</td></tr> <tr><td>4</td><td>FI</td><td>N2</td><td>あり</td><td>4.5</td><td>4.5</td><td>1.0</td><td>10</td><td>100</td><td>0:00</td><td>0:00</td><td>なし</td></tr> <tr><td>5</td><td>FI</td><td>N1</td><td>なし</td><td>4.5</td><td>4.5</td><td>1.0</td><td>10</td><td>100</td><td>0:00</td><td>0:00</td><td>なし</td></tr> <tr><td>6</td><td>FI</td><td>N2</td><td>なし</td><td>4.5</td><td>4.5</td><td>1.0</td><td>10</td><td>100</td><td>0:00</td><td>0:00</td><td>なし</td></tr> <tr><td>7</td><td>FI</td><td>N1</td><td>あり</td><td>4.5</td><td>4.5</td><td>1.0</td><td>10</td><td>100</td><td>0:00</td><td>0:00</td><td>なし</td></tr> <tr><td>8</td><td>FI</td><td>N2</td><td>あり</td><td>4.5</td><td>4.5</td><td>1.0</td><td>10</td><td>100</td><td>0:00</td><td>0:00</td><td>なし</td></tr> <tr><td>9</td><td>FI</td><td>N1</td><td>なし</td><td>4.5</td><td>4.5</td><td>1.0</td><td>10</td><td>100</td><td>0:00</td><td>0:00</td><td>なし</td></tr> <tr><td>10</td><td>FI</td><td>N2</td><td>なし</td><td>4.5</td><td>4.5</td><td>1.0</td><td>10</td><td>100</td><td>0:00</td><td>0:00</td><td>なし</td></tr> </tbody> </table> <p>①「放水障害の有無の実態」 図-A.2-12に、小容積における放水障害の有無による影響を見るために実施した。実験No1、2、3、4の木材ク립機型の重量変化を示す。観測は立火後の経過時間。観測は木材ク립機型の重量変化である。また、○△□は各実験におけるグラスバルブの作動時間。●▲■は各実験における目視確認による消火時間である。</p> <p>a) 放水ノズル直下に火源がある場合 放水ノズルN1の直下の木材ク립機型FIとの間に放水障害がない実験No1では数秒で消火し、放水停止後の目視範囲により消火が確認された。この時の木材ク립機型の重量変化を見ると、放水直後から約10分の経過と共に木材へのミストの付着量が増えることにより重量は増加している。従って、炭化層へも水が浸入して消火できたものと考えられる。</p> <p>一方、同一条件で放水ノズルと木材ク립機型の間に放水障害を設けた実験No3では、ミストが直撃した部分は完全に消火できたが、放水障害に隠れる燃焼区域は消火したものの、燃え上がり、煙が立ち上っていた。この時の木材ク립機型の重量変化を見ると、No1と同様に放水直後から重量は増加に転じているが、その増加量は小さい。これは、ミストが木材ク립機型に直撃する部分では消火されてNo1と同様に重量増加に転じているが、あからい部分では消火したものの無炭化層が残り重量減少が継続しているためと考えられる。</p> <p>b) 火源が放水ノズル位置から離れた場合 火源、放水障害位置はa)と同じであるが、放水ノズル位置をN2に変えたNo4の実験でも消火した。この時の重量変化も放水障害のない場合No1と比較すると、放水障害のあるNo4の方が重量の減少の割合は緩やかである。これは木材ク립機型と放水障害の下面の間にミストが滞留しやすくなるために抑制効果が大きくなったものと考えられる。</p> <p>また、図-A.2-13に、No1と同一条件で放水せず木材ク립機型を燃焼させた場合の重量変化を示す。この前線と放水した場合の曲線を比較すると、ミストによる火災抑制効果があることが判る。</p> <p>これらのことから、放水障害があっても火災の消火を促進もしくは抑制することが可能であることがわかった。</p>	No	炉型	ノズル	噴射距離	噴射角度	噴射速度	噴射圧力	ノズル径	噴射時間	消火時間	燃焼時間	燃焼量	1	FI	N1	1	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし	2	FI	N2	1	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし	3	FI	N1	あり	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし	4	FI	N2	あり	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし	5	FI	N1	なし	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし	6	FI	N2	なし	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし	7	FI	N1	あり	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし	8	FI	N2	あり	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし	9	FI	N1	なし	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし	10	FI	N2	なし	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし	<p>相違理由</p> <p>【女川】 ■設備の相違 泊は原子炉格納容器スプレイ設備を原子炉格納容器内火災時の消火手段として期待しており、消火性能に関する資料を添付している。 （美浜と同様。なお、資料中の赤枠は相違の比較ではない。）</p> <p>【女川】 ■設備の相違 泊は原子炉格納容器スプレイ設備を原子炉格納容器内火災時の消火手段として期待しており、消火性能に関する資料を添付している。 （美浜と同様。なお、資料中の赤下線は相違の比較ではない。）</p>
No	炉型	ノズル	噴射距離	噴射角度	噴射速度	噴射圧力	ノズル径	噴射時間	消火時間	燃焼時間	燃焼量																																																																																																																																																																																																																																																																
1	FI	N1	1	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし																																																																																																																																																																																																																																																																
2	FI	N2	1	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし																																																																																																																																																																																																																																																																
3	FI	N1	あり	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし																																																																																																																																																																																																																																																																
4	FI	N2	あり	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし																																																																																																																																																																																																																																																																
5	FI	N1	なし	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし																																																																																																																																																																																																																																																																
6	FI	N2	なし	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし																																																																																																																																																																																																																																																																
7	FI	N1	あり	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし																																																																																																																																																																																																																																																																
8	FI	N2	あり	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし																																																																																																																																																																																																																																																																
9	FI	N1	なし	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし																																																																																																																																																																																																																																																																
10	FI	N2	なし	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし																																																																																																																																																																																																																																																																
No	炉型	ノズル	噴射距離	噴射角度	噴射速度	噴射圧力	ノズル径	噴射時間	消火時間	燃焼時間	燃焼量																																																																																																																																																																																																																																																																
1	FI	N1	1	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし																																																																																																																																																																																																																																																																
2	FI	N2	1	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし																																																																																																																																																																																																																																																																
3	FI	N1	あり	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし																																																																																																																																																																																																																																																																
4	FI	N2	あり	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし																																																																																																																																																																																																																																																																
5	FI	N1	なし	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし																																																																																																																																																																																																																																																																
6	FI	N2	なし	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし																																																																																																																																																																																																																																																																
7	FI	N1	あり	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし																																																																																																																																																																																																																																																																
8	FI	N2	あり	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし																																																																																																																																																																																																																																																																
9	FI	N1	なし	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし																																																																																																																																																																																																																																																																
10	FI	N2	なし	4.5	4.5	1.0	10	100	0:00	0:00	なし																																																																																																																																																																																																																																																																

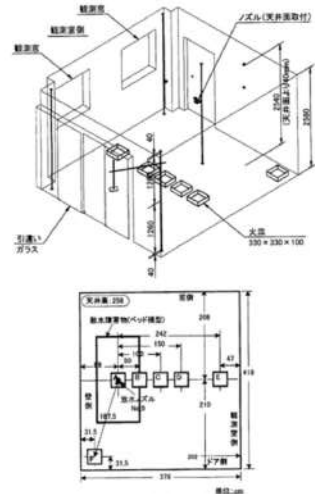
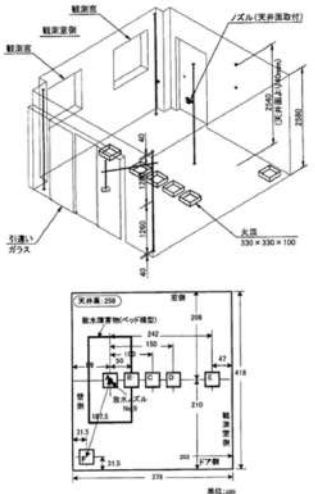
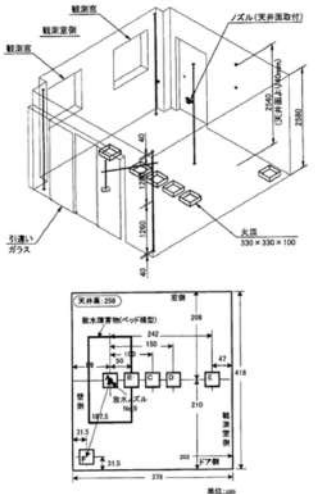
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 添付資料4 消防研究所研究資料第60号「ウォーターミストの消火機構と有効な適用方法に関する研究報告書 分冊2」-小規模閉空間におけるウォーターミストの消火性能-）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
 <p>図-A.2-12 実験 No1~4 の助燃剤点火後の木材ク립模型重量変化</p> <p>図-A.2-13 ミストを放水した場合と放水しない場合の木材ク립模型重量変化</p>		 <p>図-A.2-12 実験 No1~4 の助燃剤点火後の木材ク립模型重量変化</p> <p>図-A.2-13 ミストを放水した場合と放水しない場合の木材ク립模型重量変化</p>	<p>【女川】</p> <p>■設備の相違</p> <p>泊は原子炉格納容器スプレイ設備を原子炉格納容器内火災時の消火手段として期待しており、消火性能に関する資料を添付している。</p> <p>（美浜と同様。なお、資料中の赤枠は相違の比較ではない。）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料8 添付資料4 消防研究所研究資料第60号「ウォーターミストの消火機構と有効な適用方法に関する研究報告書 分冊2」-小規模閉空間におけるウォーターミストの消火性能-

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>参考資料.5 h-ヘパタンを用いた消火実験</p> <p>5.1 目的 参考資料.1ではビジネスホテルの客室等を想定した閉空間で木材ク립実験についてウォーターミストの消火能力を調べた。その中で、放水圧力を低くすることによって、燃焼の抑制に時間がかかることを示した。 しかし、傾向を示すにどまったので、本実験では、再現性の良いh-ヘパタンを用いて、放水圧力の違い、火源との位置関係の違いによる放水ノズルの作動時間や消火時間に対する影響について調べた。</p> <p>5.2 実験方法 1) 実験室 実験室としては、図-A.5-1に示すビジネスホテルのツインルームに相当する規模で、容積が約41m³、床面積が約16m²の部屋を使用した。 放水圧力の影響については、図-A.5-1に示す放水ノズル真下の火源Aの位置で行った。また、ノズル真下からの水平距離による影響については火源A-Dの位置で行った。 放水障害物としては、参考資料.3で記載しているパイプベッド模型を用いて、図-A.5-1に示す位置に置いた。なお、ベニヤ板に相当する部分には不燃材を置いた。炎の温度は火源中央に1mmφK型シース熱電対を床より約10cmに設置して測定した。 実験に用いた放水ノズルは、参考資料.1~4で使用したものと同一である。</p> <p>2) 火源 実験に用いた火源は、150/701/303/961で試験火災用として用いられている23cc角火源を用いたが、深さは燃料切れとなる危険性を考慮して、倍の18ccとした。燃焼材のh-ヘパタンの量は、位置によって消火までの燃焼時間が異なるため、2~3.9%以下「L」とする)とした。点火時の火源上端からの前面の距離は36mm(住宅用スプリンクラー設置の火源に準拠)とした。これを維持するために、水の量で調整して、水とh-ヘパタンの総量は5.9gとした。点火は点火棒を用いて行った。 消火の判断は目視判断。実験室内に設置したビデオテープ及び高温度を総合して決めた。</p> <p style="text-align: center;">-207-</p>  <p style="text-align: center;">-208-</p>	<p>参考資料.5 h-ヘパタンを用いた消火実験</p> <p>5.1 目的 参考資料.1ではビジネスホテルの客室等を想定した閉空間で木材ク립実験についてウォーターミストの消火能力を調べた。その中で、放水圧力を低くすることによって、燃焼の抑制に時間がかかることを示した。 しかし、傾向を示すにどまったので、本実験では、再現性の良いh-ヘパタンを用いて、放水圧力の違い、火源との位置関係の違いによる放水ノズルの作動時間や消火時間に対する影響について調べた。</p> <p>5.2 実験方法 1) 実験室 実験室としては、図-A.5-1に示すビジネスホテルのツインルームに相当する規模で、容積が約41m³、床面積が約16m²の部屋を使用した。 放水圧力の影響については、図-A.5-1に示す放水ノズル真下の火源Aの位置で行った。また、ノズル真下からの水平距離による影響については火源A-Dの位置で行った。 放水障害物としては、参考資料.3で記載しているパイプベッド模型を用いて、図-A.5-1に示す位置に置いた。なお、ベニヤ板に相当する部分には不燃材を置いた。炎の温度は火源中央に1mmφK型シース熱電対を床より約10cmに設置して測定した。 実験に用いた放水ノズルは、参考資料.1~4で使用したものと同一である。</p> <p>2) 火源 実験に用いた火源は、150/701/303/961で試験火災用として用いられている23cc角火源を用いたが、深さは燃料切れとなる危険性を考慮して、倍の18ccとした。燃焼材のh-ヘパタンの量は、位置によって消火までの燃焼時間が異なるため、2~3.9%以下「L」とする)とした。点火時の火源上端からの前面の距離は36mm(住宅用スプリンクラー設置の火源に準拠)とした。これを維持するために、水の量で調整して、水とh-ヘパタンの総量は5.9gとした。点火は点火棒を用いて行った。 消火の判断は目視判断。実験室内に設置したビデオテープ及び高温度を総合して決めた。</p> <p style="text-align: center;">-207-</p>  <p style="text-align: center;">-208-</p>	<p>参考資料.5 h-ヘパタンを用いた消火実験</p> <p>5.1 目的 参考資料.1ではビジネスホテルの客室等を想定した閉空間で木材ク립実験についてウォーターミストの消火能力を調べた。その中で、放水圧力を低くすることによって、燃焼の抑制に時間がかかることを示した。 しかし、傾向を示すにどまったので、本実験では、再現性の良いh-ヘパタンを用いて、放水圧力の違い、火源との位置関係の違いによる放水ノズルの作動時間や消火時間に対する影響について調べた。</p> <p>5.2 実験方法 1) 実験室 実験室としては、図-A.5-1に示すビジネスホテルのツインルームに相当する規模で、容積が約41m³、床面積が約16m²の部屋を使用した。 放水圧力の影響については、図-A.5-1に示す放水ノズル真下の火源Aの位置で行った。また、ノズル真下からの水平距離による影響については火源A-Dの位置で行った。 放水障害物としては、参考資料.3で記載しているパイプベッド模型を用いて、図-A.5-1に示す位置に置いた。なお、ベニヤ板に相当する部分には不燃材を置いた。炎の温度は火源中央に1mmφK型シース熱電対を床より約10cmに設置して測定した。 実験に用いた放水ノズルは、参考資料.1~4で使用したものと同一である。</p> <p>2) 火源 実験に用いた火源は、150/701/303/961で試験火災用として用いられている23cc角火源を用いたが、深さは燃料切れとなる危険性を考慮して、倍の18ccとした。燃焼材のh-ヘパタンの量は、位置によって消火までの燃焼時間が異なるため、2~3.9%以下「L」とする)とした。点火時の火源上端からの前面の距離は36mm(住宅用スプリンクラー設置の火源に準拠)とした。これを維持するために、水の量で調整して、水とh-ヘパタンの総量は5.9gとした。点火は点火棒を用いて行った。 消火の判断は目視判断。実験室内に設置したビデオテープ及び高温度を総合して決めた。</p> <p style="text-align: center;">-207-</p>  <p style="text-align: center;">-208-</p>	<p>【女川】 ■設備の相違 泊は原子炉格納容器スプレイ設備を原子炉格納容器内火災時の消火手段として期待しており、消火性能に関する資料を添付している。 (美浜と同様)</p> <p>【女川】 ■設備の相違 泊は原子炉格納容器スプレイ設備を原子炉格納容器内火災時の消火手段として期待しており、消火性能に関する資料を添付している。 (美浜と同様)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																
<p>5.3 結果及び検討</p> <p>全ての実験結果を表-A.5-1に示す。</p> <p>1) 放水圧力の違いによる影響</p> <p>図-A.5-1はヘッド真下の火頭の消火時間に対する放水圧力の影響を示す。図から明らかな様に、放水圧力は4~10MPaの範囲で1分以内に消火していることが判る。放水圧力が3MPa以下からは圧力が低くなる程、消火に時間がかかっている。これはウォーターミスト(以下「ミスト」といふ)は放水圧力を下げたに於いて粒子速度が小さくなり、ミストが火勢に負けて奥まで到達していないと推測される。従って、放水圧力を下げた場合の消火のされ方は放水時間の経過と共にミストが室内に充満し、ミストによる消火理論として言われている次の各効果の総合的な作用によるものと思われる。</p> <p>→冷却効果：ミストが通過する際に奥から酸化燃焼として熱を奪う。 →遮蔽の遮蔽効果：ミストの存在による水蒸気が炎周囲の酸素濃度を希釈すると共に、膨張した水蒸気が炎周囲を覆って、炭と空気にバリアを形成し、窒息効果が得られる。</p> <p>しかし、放水圧力を低くすることによって、粒子速度だけでなく、粒径分布、粒子密度も変化しているものと思われるほか、放水量も減少しているため、今後のさらなる蓄付けデータの測定が必要である。</p> <p>図-A.5-1に示す記号×は火頭と放水ヘッドの間に図-A.5-1に示すような放水障害物を設けて放水圧力10MPaで放水した場合のデータである。放水障害があると消火時間は大幅に遅れることが判る。</p> <p>また、放水圧力が約10MPaで消火時間が1分を超えている事例があるが、この場合にはミストの放出のされ方が遅れていることが目視観察された。実験終了後の放水確認試験で4個の放水チップのうち、1個からの放水が滞ったことが確認された。従って、これが原因で消火時間が遅くなったものと思われる。</p>		<p>5.3 結果及び検討</p> <p>全ての実験結果を表-A.5-1に示す。</p> <p>1) 放水圧力の違いによる影響</p> <p>図-A.5-1はヘッド真下の火頭の消火時間に対する放水圧力の影響を示す。図から明らかな様に、放水圧力は4~10MPaの範囲で1分以内に消火していることが判る。放水圧力が3MPa以下からは圧力が低くなる程、消火に時間がかかっている。これはウォーターミスト(以下「ミスト」といふ)は放水圧力を下げたに於いて粒子速度が小さくなり、ミストが火勢に負けて奥まで到達していないと推測される。従って、放水圧力を下げた場合の消火のされ方は放水時間の経過と共にミストが室内に充満し、ミストによる消火理論として言われている次の各効果の総合的な作用によるものと思われる。</p> <p>→冷却効果：ミストが通過する際に奥から酸化燃焼として熱を奪う。 →遮蔽の遮蔽効果：ミストの存在による水蒸気が炎周囲の酸素濃度を希釈すると共に、膨張した水蒸気が炎周囲を覆って、炭と空気にバリアを形成し、窒息効果が得られる。</p> <p>しかし、放水圧力を低くすることによって、粒子速度だけでなく、粒径分布、粒子密度も変化しているものと思われるほか、放水量も減少しているため、今後のさらなる蓄付けデータの測定が必要である。</p> <p>図-A.5-1に示す記号×は火頭と放水ヘッドの間に図-A.5-1に示すような放水障害物を設けて放水圧力10MPaで放水した場合のデータである。放水障害があると消火時間は大幅に遅れることが判る。</p> <p>また、放水圧力が約10MPaで消火時間が1分を超えている事例があるが、この場合にはミストの放出のされ方が遅れていることが目視観察された。実験終了後の放水確認試験で4個の放水チップのうち、1個からの放水が滞ったことが確認された。従って、これが原因で消火時間が遅くなったものと思われる。</p>	<p>【女川】</p> <p>■設備の相違</p> <p>泊は原子炉格納容器スプレイ設備を原子炉格納容器内火災時の消火手段として期待しており、消火性能に関する資料を添付している。 (美浜と同様)</p>																																																																																																																																																																																																																																																
<p>-208-</p> <p>表-A.5-1 実験結果一覧表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>通し番号</th> <th>ヘッド真下からの距離(m)</th> <th>位置</th> <th>放水圧力(MPa)</th> <th>作用時間(sec)</th> <th>消火時間(sec)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>0</td><td>A</td><td>8.81</td><td>17</td><td>13</td></tr> <tr><td>2</td><td>0</td><td>A</td><td>4.01</td><td>17</td><td>28</td></tr> <tr><td>3</td><td>0</td><td>A</td><td>1.08</td><td>36</td><td>355</td></tr> <tr><td>4</td><td>0</td><td>A</td><td>9.97</td><td>40</td><td>11</td></tr> <tr><td>5</td><td>2.4</td><td>Z</td><td>9.91</td><td>130</td><td>300</td></tr> <tr><td>6</td><td>0</td><td>A</td><td>9.91</td><td>50</td><td>27</td></tr> <tr><td>7</td><td>0</td><td>A</td><td>2.94</td><td>48</td><td>79</td></tr> <tr><td>8</td><td>0</td><td>A</td><td>2.91</td><td>48</td><td>19</td></tr> <tr><td>9</td><td>0</td><td>A</td><td>6.83</td><td>48</td><td>19</td></tr> <tr><td>10</td><td>0</td><td>A</td><td>4.03</td><td>44</td><td>19</td></tr> <tr><td>11</td><td>0</td><td>A</td><td>3.03</td><td>50</td><td>35</td></tr> <tr><td>12</td><td>0</td><td>A</td><td>3.05</td><td>48</td><td>104</td></tr> <tr><td>13</td><td>0</td><td>A</td><td>3.05</td><td>50</td><td>131</td></tr> <tr><td>14</td><td>0</td><td>A×1</td><td>9.83</td><td>155</td><td>229</td></tr> <tr><td>15</td><td>1.5</td><td>D</td><td>9.79</td><td>101</td><td>220</td></tr> <tr><td>16</td><td>1</td><td>C</td><td>9.79</td><td>80</td><td>254</td></tr> <tr><td>17</td><td>0</td><td>A</td><td>9.75</td><td>55</td><td>65</td></tr> <tr><td>18</td><td>0.5</td><td>B</td><td>9.84</td><td>50</td><td>43</td></tr> <tr><td>19</td><td>1.5</td><td>F</td><td>9.92</td><td>40</td><td>208</td></tr> </tbody> </table> <p>注) ×は放水ヘッドと火頭の間に放水障害物がある。</p> <p>図-A.5-2 放水圧力に対する消火時間</p> <p>● 貯蔵物量 × 貯蔵物有 — 炭素(消費物)</p>	通し番号	ヘッド真下からの距離(m)	位置	放水圧力(MPa)	作用時間(sec)	消火時間(sec)	1	0	A	8.81	17	13	2	0	A	4.01	17	28	3	0	A	1.08	36	355	4	0	A	9.97	40	11	5	2.4	Z	9.91	130	300	6	0	A	9.91	50	27	7	0	A	2.94	48	79	8	0	A	2.91	48	19	9	0	A	6.83	48	19	10	0	A	4.03	44	19	11	0	A	3.03	50	35	12	0	A	3.05	48	104	13	0	A	3.05	50	131	14	0	A×1	9.83	155	229	15	1.5	D	9.79	101	220	16	1	C	9.79	80	254	17	0	A	9.75	55	65	18	0.5	B	9.84	50	43	19	1.5	F	9.92	40	208		<p>-209-</p> <p>表-A.5-1 実験結果一覧表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>通し番号</th> <th>ヘッド真下からの距離(m)</th> <th>位置</th> <th>放水圧力(MPa)</th> <th>作用時間(sec)</th> <th>消火時間(sec)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>0</td><td>A</td><td>8.71</td><td>17</td><td>13</td></tr> <tr><td>2</td><td>0</td><td>A</td><td>4.01</td><td>17</td><td>28</td></tr> <tr><td>3</td><td>0</td><td>A</td><td>1.08</td><td>36</td><td>355</td></tr> <tr><td>4</td><td>0</td><td>A</td><td>9.97</td><td>40</td><td>11</td></tr> <tr><td>5</td><td>2.4</td><td>Z</td><td>9.91</td><td>130</td><td>300</td></tr> <tr><td>6</td><td>0</td><td>A</td><td>9.91</td><td>50</td><td>27</td></tr> <tr><td>7</td><td>0</td><td>A</td><td>2.94</td><td>48</td><td>79</td></tr> <tr><td>8</td><td>0</td><td>A</td><td>2.91</td><td>48</td><td>19</td></tr> <tr><td>9</td><td>0</td><td>A</td><td>6.83</td><td>48</td><td>19</td></tr> <tr><td>10</td><td>0</td><td>A</td><td>4.03</td><td>44</td><td>19</td></tr> <tr><td>11</td><td>0</td><td>A</td><td>3.03</td><td>50</td><td>35</td></tr> <tr><td>12</td><td>0</td><td>A</td><td>3.05</td><td>48</td><td>104</td></tr> <tr><td>13</td><td>0</td><td>A</td><td>3.05</td><td>50</td><td>131</td></tr> <tr><td>14</td><td>0</td><td>A×1</td><td>9.83</td><td>155</td><td>229</td></tr> <tr><td>15</td><td>1.5</td><td>D</td><td>9.79</td><td>101</td><td>220</td></tr> <tr><td>16</td><td>1</td><td>C</td><td>9.79</td><td>80</td><td>254</td></tr> <tr><td>17</td><td>0</td><td>A</td><td>9.75</td><td>55</td><td>65</td></tr> <tr><td>18</td><td>0.5</td><td>B</td><td>9.84</td><td>50</td><td>43</td></tr> <tr><td>19</td><td>1.5</td><td>F</td><td>9.92</td><td>40</td><td>208</td></tr> </tbody> </table> <p>注) ×は放水ヘッドと火頭の間に放水障害物がある。</p> <p>図-A.5-2 放水圧力に対する消火時間</p> <p>● 貯蔵物量 × 貯蔵物有 — 炭素(消費物)</p>	通し番号	ヘッド真下からの距離(m)	位置	放水圧力(MPa)	作用時間(sec)	消火時間(sec)	1	0	A	8.71	17	13	2	0	A	4.01	17	28	3	0	A	1.08	36	355	4	0	A	9.97	40	11	5	2.4	Z	9.91	130	300	6	0	A	9.91	50	27	7	0	A	2.94	48	79	8	0	A	2.91	48	19	9	0	A	6.83	48	19	10	0	A	4.03	44	19	11	0	A	3.03	50	35	12	0	A	3.05	48	104	13	0	A	3.05	50	131	14	0	A×1	9.83	155	229	15	1.5	D	9.79	101	220	16	1	C	9.79	80	254	17	0	A	9.75	55	65	18	0.5	B	9.84	50	43	19	1.5	F	9.92	40	208	<p>【女川】</p> <p>■設備の相違</p> <p>泊は原子炉格納容器スプレイ設備を原子炉格納容器内火災時の消火手段として期待しており、消火性能に関する資料を添付している。 (美浜と同様。なお、資料中の赤枠は相違の比較ではない。)</p>
通し番号	ヘッド真下からの距離(m)	位置	放水圧力(MPa)	作用時間(sec)	消火時間(sec)																																																																																																																																																																																																																																														
1	0	A	8.81	17	13																																																																																																																																																																																																																																														
2	0	A	4.01	17	28																																																																																																																																																																																																																																														
3	0	A	1.08	36	355																																																																																																																																																																																																																																														
4	0	A	9.97	40	11																																																																																																																																																																																																																																														
5	2.4	Z	9.91	130	300																																																																																																																																																																																																																																														
6	0	A	9.91	50	27																																																																																																																																																																																																																																														
7	0	A	2.94	48	79																																																																																																																																																																																																																																														
8	0	A	2.91	48	19																																																																																																																																																																																																																																														
9	0	A	6.83	48	19																																																																																																																																																																																																																																														
10	0	A	4.03	44	19																																																																																																																																																																																																																																														
11	0	A	3.03	50	35																																																																																																																																																																																																																																														
12	0	A	3.05	48	104																																																																																																																																																																																																																																														
13	0	A	3.05	50	131																																																																																																																																																																																																																																														
14	0	A×1	9.83	155	229																																																																																																																																																																																																																																														
15	1.5	D	9.79	101	220																																																																																																																																																																																																																																														
16	1	C	9.79	80	254																																																																																																																																																																																																																																														
17	0	A	9.75	55	65																																																																																																																																																																																																																																														
18	0.5	B	9.84	50	43																																																																																																																																																																																																																																														
19	1.5	F	9.92	40	208																																																																																																																																																																																																																																														
通し番号	ヘッド真下からの距離(m)	位置	放水圧力(MPa)	作用時間(sec)	消火時間(sec)																																																																																																																																																																																																																																														
1	0	A	8.71	17	13																																																																																																																																																																																																																																														
2	0	A	4.01	17	28																																																																																																																																																																																																																																														
3	0	A	1.08	36	355																																																																																																																																																																																																																																														
4	0	A	9.97	40	11																																																																																																																																																																																																																																														
5	2.4	Z	9.91	130	300																																																																																																																																																																																																																																														
6	0	A	9.91	50	27																																																																																																																																																																																																																																														
7	0	A	2.94	48	79																																																																																																																																																																																																																																														
8	0	A	2.91	48	19																																																																																																																																																																																																																																														
9	0	A	6.83	48	19																																																																																																																																																																																																																																														
10	0	A	4.03	44	19																																																																																																																																																																																																																																														
11	0	A	3.03	50	35																																																																																																																																																																																																																																														
12	0	A	3.05	48	104																																																																																																																																																																																																																																														
13	0	A	3.05	50	131																																																																																																																																																																																																																																														
14	0	A×1	9.83	155	229																																																																																																																																																																																																																																														
15	1.5	D	9.79	101	220																																																																																																																																																																																																																																														
16	1	C	9.79	80	254																																																																																																																																																																																																																																														
17	0	A	9.75	55	65																																																																																																																																																																																																																																														
18	0.5	B	9.84	50	43																																																																																																																																																																																																																																														
19	1.5	F	9.92	40	208																																																																																																																																																																																																																																														

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料9 本文 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器の火災防護対策について）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>添付資料2</p>	<p>資料9</p> <p>女川原子力発電所 2号炉における放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器の火災防護対策について</p> <p><目次></p> <p>1. 概要</p> <p>2. 要求事項</p> <p>3. 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器の選定について</p> <p>3.1. 重要度分類指針における放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能の特定</p> <p>3.2. 火災時に放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を達成するための系統の確認</p> <p>3.2.1. 放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮蔽及び放出低減機能</p> <p>3.2.2. 原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続されていないものであって、放射性物質を貯蔵する機能</p> <p>3.2.3. 燃料プール水の補給機能</p> <p>3.2.4. 放射性物質放出の防止機能</p> <p>3.2.5. 放射性物質の貯蔵機能</p> <p>3.3. 放射性物質の貯蔵又は閉じ込めに必要な機器等の特定</p> <p>4. 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器の火災区域設定</p> <p>5. 火災感知設備の設置について</p> <p>6. 消火設備の設置について</p> <p>添付資料1 女川原子力発電所 2号炉における「重要度分類審査指針」に基づく放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能並びに系統の抽出について</p> <p>添付資料2 女川原子力発電所 2号炉における放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を達成するための機器リスト</p> <p>添付資料3 「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」（抜粋）</p>	<p>資料9</p> <p>泊発電所 3号炉における放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器の火災防護対策について</p> <p><目次></p> <p>1. 概要</p> <p>2. 要求事項</p> <p>3. 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器の選定について</p> <p>3.1. 重要度分類審査指針における放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能の特定</p> <p>3.2. 火災時に放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を達成するための系統の確認</p> <p>3.2.1. 放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮蔽及び放出低減機能</p> <p>3.2.2. 原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続されていないものであって、放射性物質を貯蔵する機能</p> <p>3.2.3. 燃料プール水の補給機能</p> <p>3.2.4. 放射性物質放出の防止機能</p> <p>3.2.5. 放射性物質の貯蔵機能</p> <p>3.3. 放射性物質の貯蔵又は閉じ込めに必要な機器等の特定</p> <p>4. 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器の火災区域設定</p> <p>5. 火災感知設備の設置について</p> <p>6. 消火設備の設置について</p> <p>添付資料1 泊発電所 3号炉における「重要度分類審査指針」に基づく放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能並びに系統の抽出について</p> <p>添付資料2 泊発電所 3号炉における放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を達成するための機器リスト</p> <p>添付資料3 「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」（抜粋）</p>	<p>色識別について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大飯は泊との差異 ・女川は泊との差異 ・泊は女川との差異を識別する。 <p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載内容の相違 女川実績の反映 <p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■設備名称の相違 <p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載表現の相違 <p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■設備名称の相違 <p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■設備名称の相違

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料9 本文 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器の火災防護対策について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>放射性物質貯蔵等の機器等の選定</p> <p>燃料の貯蔵、放射性廃棄物処理・貯蔵する機器等（放射性物質貯蔵等の機器等）を以下に示す。</p> <p>1. 放射性物質貯蔵等の機器等 【放射性気体廃棄物の貯蔵等】 ・ガス圧縮機 ・ガスサージタンク ・ホールドアップ塔</p> <p>【放射性液体廃棄物の貯蔵等】 ・冷却材貯蔵タンク ・ほう酸回収装置 ・洗浄排水タンク ・原子炉周辺建屋サンブタンク ・廃液貯蔵タンク ・廃液蒸発装置 ・廃液給水ポンプ ・強酸ドレンタンク ・膜分離活性汚泥処理装置 ・格納容器サンブ ・格納容器冷却材ドレンタンク</p> <p>【放射性固体廃棄物の貯蔵等】 ・使用済樹脂貯蔵タンク ・焼却設備 ・ペイラ ・セメントガラス固化装置 ・乾燥造粒装置 ・固体廃棄物貯蔵庫 ・蒸気発生器保管庫</p> <p>【燃料の貯蔵等】 ・使用済燃料ピット ・新燃料貯蔵庫</p> <p>なお、放射性物質貯蔵等の機器等の配置については資料2に、系統概要図については別紙1に示す。</p>	<p>1. 概要 女川原子力発電所2号炉において、単一の内部火災が発生した場合にも、放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を確保するために必要な機器等を抽出し、その抽出された機器等に対して火災防護対策を実施する。</p> <p>2. 要求事項 「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」（以下「火災防護に係る審査基準」という。）における放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器への要求事項を以下に示す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」（抜粋）</p> <p>2. 基本事項</p> <p>(1) 原子炉施設内の火災区域又は火災区画に設置される安全機能を有する構築物、系統及び機器を火災から防護することを目的として、以下に示す火災区域及び火災区画の分類に基づいて、火災発生防止、火災の感知及び消火、火災の影響軽減のそれぞれを考慮した火災防護対策を講じること。</p> <p>① 原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持するための安全機能を有する構築物、系統及び機器が設置される火災区域及び火災区画</p> <p>② 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器が設置される火災区域</p> </div> <p>3. 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器の選定について 設計基準対象施設のうち、単一の内部火災が発生した場合に対して、放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を達成するために必要となる機器等を選定する。機器等の選定は「発電用軽水型原子炉施設の安全機能の重要度分類に関する審査指針」（以下「重要度分類審査指針」という。）に基づき、原子炉の状態が運転、起動、高温停止、低温停止及び燃料交換（ただし、全燃料全取出の期間を除く）のそれぞれにおいて、放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を達成するために必要な構築物、系統及び機器を抽出し、以下のとおり実施する。</p> <p>3.1. 重要度分類指針における放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能の特定 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能について、重要度分類審査指針に基づき、以下のとおり抽出した。（添付資料1）</p> <p>(1) 放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮蔽及び放出低減機能 (2) 原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続されていないもので</p>	<p>1. 概要 泊発電所3号炉において、単一の内部火災が発生した場合にも、放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を確保するために必要な機器等を抽出し、その抽出された機器等に対して火災防護対策を実施する。</p> <p>2. 要求事項 「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」（以下「火災防護に係る審査基準」という。）における放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器への要求事項を以下に示す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」（抜粋）</p> <p>2. 基本事項</p> <p>(1) 原子炉施設内の火災区域又は火災区画に設置される安全機能を有する構築物、系統及び機器を火災から防護することを目的として、以下に示す火災区域及び火災区画の分類に基づいて、火災発生防止、火災の感知及び消火、火災の影響軽減のそれぞれを考慮した火災防護対策を講じること。</p> <p>① 原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持するための安全機能を有する構築物、系統及び機器が設置される火災区域及び火災区画</p> <p>② 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器が設置される火災区域</p> </div> <p>3. 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器の選定について 設計基準対象施設のうち、単一の内部火災が発生した場合に対して、放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を達成するために必要となる機器等を選定する。機器等の選定は「発電用軽水型原子炉施設の安全機能の重要度分類に関する審査指針」（以下「重要度分類審査指針」という。）に基づき、原子炉が出力運転中であるモード1、2、高温停止状態であるモード3、4、原子炉の低温停止状態であるモード5、6において、放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を達成するために必要な構築物、系統及び機器を抽出し、以下のとおり実施する。</p> <p>3.1. 重要度分類審査指針における放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能の特定 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能について、重要度分類審査指針に基づき、以下のとおり抽出した。（添付資料1）</p> <p>(1) 放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮蔽及び放出低減機能 (2) 原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続されていないもので</p>	<p>【大飯】 ■記載方針の相違 （女川実績の反映：着色せず） 【女川】 ■設備名称の相違</p> <p>【女川】 ■記載方針の相違 泊は運転状態をモードで記載している。</p> <p>【女川】 ■記載表現の相違</p>

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料9 本文 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器の火災防護対策について）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																								
<p>別紙1</p> <p>放射性廃棄物系統概要図</p> 	<p>あって、放射性物質を貯蔵する機能</p> <p>(3) 燃料プール水の補給機能</p> <p>(4) 放射性物質放出の防止機能</p> <p>(5) 放射性物質の貯蔵機能</p> <p>3.2. 火災時に放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を達成するための系統の確認</p> <p>3.1 項で示した「放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能」に対し、火災によってこれらの機能に影響を及ぼす系統を、以下のとおり「安全機能を有する電気・機械装置の重要度分類指針」（JEAG4612-2010）（以下「重要度分類指針」という。）から抽出する。</p> <p>まず、放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を達成するための系統を、重要度分類指針を参考に抽出すると下表のとおりとなる。（第9-1表）</p> <table border="1" data-bbox="750 582 1276 1093"> <caption>第9-1表：放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を達成するための系統</caption> <thead> <tr> <th>放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能</th> <th>左記機能を達成するための系統</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮蔽及び放出低減機能</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉格納容器 原子炉格納容器隔離弁 原子炉格納容器スプレイ冷却系 原子炉建屋 非常用ガス処理系 可燃性ガス濃度制御系 </td> </tr> <tr> <td>(2) 原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続されていないものであって、放射性物質を貯蔵する機能</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 放射性廃棄物処理施設^{※1}（放射能インベントリの大きいもの） 使用済燃料プール（使用済燃料ラックを含む） 新燃料貯蔵庫 </td> </tr> <tr> <td>(3) 使用済燃料プール水の補給機能</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 非常用補給水系（残留熱除去系） </td> </tr> <tr> <td>(4) 放射性物質放出の防止機能</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 放射性気体廃棄物処理系の隔離弁 排気筒（非常用ガス処理系排気筒の支持機能以外） 燃料集合体落下事故時放射能放出を低減する系（原子炉建屋、非常用ガス処理系） </td> </tr> <tr> <td>(5) 放射性物質の貯蔵機能</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 復水貯蔵タンク 放射性廃棄物処理施設（放射能インベントリの小さいもの） 焼却炉建屋 新燃料貯蔵庫 サイトベンカ建屋 </td> </tr> </tbody> </table> <p>※1：「緊急対策上重要なもの及び異常状態の把握機能」における放射能監視設備のうち、気体廃棄物処理設備エリア放射線モニタ含む</p> <p>次に、上記の系統から、火災による放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能への影響を考慮し、重要度に応じて図るべき火災防護対策について評価した。</p> <p>3.2.1. 放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮蔽及び放出低減機能</p> <p>重要度分類指針によると、放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮蔽及び放出低減機能に該当する系統は「原子炉格納容器、原子炉格納容器隔離弁、原子炉格納容器スプレイ冷却系、原子炉建屋、非常用ガス処理系、可燃性ガス濃度制御系」である。</p> <p>このうち、原子炉格納容器及び原子炉建屋はコンクリート・金属等の不燃性材料で構成する建築物・構造物であるため、火災による</p>	放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能	左記機能を達成するための系統	(1) 放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮蔽及び放出低減機能	<ul style="list-style-type: none"> 原子炉格納容器 原子炉格納容器隔離弁 原子炉格納容器スプレイ冷却系 原子炉建屋 非常用ガス処理系 可燃性ガス濃度制御系 	(2) 原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続されていないものであって、放射性物質を貯蔵する機能	<ul style="list-style-type: none"> 放射性廃棄物処理施設^{※1}（放射能インベントリの大きいもの） 使用済燃料プール（使用済燃料ラックを含む） 新燃料貯蔵庫 	(3) 使用済燃料プール水の補給機能	<ul style="list-style-type: none"> 非常用補給水系（残留熱除去系） 	(4) 放射性物質放出の防止機能	<ul style="list-style-type: none"> 放射性気体廃棄物処理系の隔離弁 排気筒（非常用ガス処理系排気筒の支持機能以外） 燃料集合体落下事故時放射能放出を低減する系（原子炉建屋、非常用ガス処理系） 	(5) 放射性物質の貯蔵機能	<ul style="list-style-type: none"> 復水貯蔵タンク 放射性廃棄物処理施設（放射能インベントリの小さいもの） 焼却炉建屋 新燃料貯蔵庫 サイトベンカ建屋 	<p>あって、放射性物質を貯蔵する機能</p> <p>(3) 燃料プール水の補給機能</p> <p>(4) 放射性物質放出の防止機能</p> <p>(5) 放射性物質の貯蔵機能</p> <p>3.2. 火災時に放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を達成するための系統の確認</p> <p>3.1 項で示した「放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能」に対し、火災によってこれらの機能に影響を及ぼす系統を、以下のとおり「安全機能を有する電気・機械装置の重要度分類指針」（JEAG4612-2010）（以下「重要度分類指針」という。）から抽出する。</p> <p>まず、放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を達成するための系統を、重要度分類指針を参考に抽出すると下表のとおりとなる。（第9-1表）</p> <table border="1" data-bbox="1355 582 1937 965"> <caption>第9-1表 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を達成するための系統</caption> <thead> <tr> <th>放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能</th> <th>放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を達成するための系統</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮蔽及び放出低減機能</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉格納容器 アニュラス 原子炉格納容器隔離弁 原子炉格納容器スプレイ系 アニュラス空気再循環設備 </td> </tr> <tr> <td>(2) 原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続されていないものであって、放射性物質を貯蔵する機能</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 放射性廃棄物処理施設（放射能インベントリの大きいもの） 使用済燃料ビット（使用済燃料ラックを含む） </td> </tr> <tr> <td>(3) 燃料プール水の補給機能</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 使用済燃料ビット補給水系 </td> </tr> <tr> <td>(4) 放射性物質放出の防止機能</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 放射性気体廃棄物処理系の隔離弁 </td> </tr> <tr> <td>(5) 放射性物質の貯蔵機能</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 放射性廃棄物処理施設（放射能インベントリの小さいもの） 新燃料貯蔵庫 </td> </tr> </tbody> </table> <p>次に、上記の系統から、火災による放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能への影響を考慮し、重要度に応じて図るべき火災防護対策について評価した。</p> <p>3.2.1. 放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮蔽及び放出低減機能</p> <p>重要度分類指針によると、放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮蔽及び放出低減機能に該当する系統は「原子炉格納容器、アニュラス、原子炉格納容器隔離弁、原子炉格納容器スプレイ系、アニュラス空気再循環設備」である。</p> <p>このうち、原子炉格納容器はコンクリート・金属等の不燃性材料で構成する建築物・構造物であるため、火災による機能喪失は考え</p>	放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能	放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を達成するための系統	(1) 放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮蔽及び放出低減機能	<ul style="list-style-type: none"> 原子炉格納容器 アニュラス 原子炉格納容器隔離弁 原子炉格納容器スプレイ系 アニュラス空気再循環設備 	(2) 原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続されていないものであって、放射性物質を貯蔵する機能	<ul style="list-style-type: none"> 放射性廃棄物処理施設（放射能インベントリの大きいもの） 使用済燃料ビット（使用済燃料ラックを含む） 	(3) 燃料プール水の補給機能	<ul style="list-style-type: none"> 使用済燃料ビット補給水系 	(4) 放射性物質放出の防止機能	<ul style="list-style-type: none"> 放射性気体廃棄物処理系の隔離弁 	(5) 放射性物質の貯蔵機能	<ul style="list-style-type: none"> 放射性廃棄物処理施設（放射能インベントリの小さいもの） 新燃料貯蔵庫 	<p>相違理由</p> <p>【大飯】</p> <p>■記載方針の相違 （女川実績の反映：着色せず）</p> <p>【女川】</p> <p>■設計の相違 炉型の相違による設備及び系統構成の相違</p> <p>【女川】</p> <p>■設計の相違 泊では重要度分類指針において同様な設備は該当しない。</p> <p>【女川】</p> <p>■設計の相違 炉型の相違による設備及び系統構成の相違</p>
放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能	左記機能を達成するための系統																										
(1) 放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮蔽及び放出低減機能	<ul style="list-style-type: none"> 原子炉格納容器 原子炉格納容器隔離弁 原子炉格納容器スプレイ冷却系 原子炉建屋 非常用ガス処理系 可燃性ガス濃度制御系 																										
(2) 原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続されていないものであって、放射性物質を貯蔵する機能	<ul style="list-style-type: none"> 放射性廃棄物処理施設^{※1}（放射能インベントリの大きいもの） 使用済燃料プール（使用済燃料ラックを含む） 新燃料貯蔵庫 																										
(3) 使用済燃料プール水の補給機能	<ul style="list-style-type: none"> 非常用補給水系（残留熱除去系） 																										
(4) 放射性物質放出の防止機能	<ul style="list-style-type: none"> 放射性気体廃棄物処理系の隔離弁 排気筒（非常用ガス処理系排気筒の支持機能以外） 燃料集合体落下事故時放射能放出を低減する系（原子炉建屋、非常用ガス処理系） 																										
(5) 放射性物質の貯蔵機能	<ul style="list-style-type: none"> 復水貯蔵タンク 放射性廃棄物処理施設（放射能インベントリの小さいもの） 焼却炉建屋 新燃料貯蔵庫 サイトベンカ建屋 																										
放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能	放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を達成するための系統																										
(1) 放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮蔽及び放出低減機能	<ul style="list-style-type: none"> 原子炉格納容器 アニュラス 原子炉格納容器隔離弁 原子炉格納容器スプレイ系 アニュラス空気再循環設備 																										
(2) 原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続されていないものであって、放射性物質を貯蔵する機能	<ul style="list-style-type: none"> 放射性廃棄物処理施設（放射能インベントリの大きいもの） 使用済燃料ビット（使用済燃料ラックを含む） 																										
(3) 燃料プール水の補給機能	<ul style="list-style-type: none"> 使用済燃料ビット補給水系 																										
(4) 放射性物質放出の防止機能	<ul style="list-style-type: none"> 放射性気体廃棄物処理系の隔離弁 																										
(5) 放射性物質の貯蔵機能	<ul style="list-style-type: none"> 放射性廃棄物処理施設（放射能インベントリの小さいもの） 新燃料貯蔵庫 																										

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料9 本文 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器の火災防護対策について）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>機能喪失は考えにくく、火災によって放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮蔽及び放出低減機能に影響が及ぶおそれはない^{※1}。</p> <p>また、一次系配管、主蒸気管等は金属等の不燃性材料で構成されており火災による機能喪失は考えにくいこと、8条-別添1-資料10の8.で記載のとおり、火災により想定される事象が発生しても原子炉の安全停止が可能であり、放射性物質が放出されるおそれはないことから、原子炉格納容器隔離弁、原子炉格納容器スプレイ冷却系、非常用ガス処理系及び可燃性ガス濃度制御系は火災発生時には要求されない。さらに、8条-別添1-資料1の参考資料2に示すように、これらの系統については設置許可基準規則第十二条に従い、火災に対する独立性を有している。</p> <p>したがって、火災によって放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮蔽及び放出低減機能に影響を及ぼす系統はない。したがって、これらの機器については消防法等に基づく火災防護対策を行う設計とする。</p> <p>ただし、非常用ガス処理系は、原子炉棟送排風機とともに、原子炉建屋を負圧にする機能を有しており、火災発生時に原子炉建屋の換気空調設備が機能喪失した場合でも非常用ガス処理系が使用可能であれば原子炉建屋を負圧維持することができる。このため、原子炉建屋の負圧を維持する観点から、非常用ガス処理系については、火災の発生防止対策、火災の感知・消火対策及び火災の影響軽減対策を実施することとする。</p> <p>あわせて、非常用ガス処理系の機能確保のため原子炉棟給排気隔離弁の開操作が必要となるが、原子炉棟給排気隔離弁についてはフェイル・クローズ設計であり、火災によって隔離弁の電磁弁のケーブルが損傷した場合、隔離弁が「閉」動作すること、万一の不動作の場合も多重化されていることから非常用ガス処理系の機能に影響しない。したがって、原子炉棟給排気隔離弁については消防法等に基づく火災防護対策を行う設計とする。</p> <p>3.2.2. 原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続されていないものであって、放射性物質を貯蔵する機能</p> <p>重要度分類指針によると、原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続されていないものであって、放射性物質を貯蔵する機能に該当する系統は「放射性廃棄物処理施設（放射能インベントリの大きいもの）、使用済燃料プール（使用済燃料ラックを含む）、新燃料貯蔵庫」である。 放射性廃棄物処理施設（放射能インベントリの大きいもの）である放射性気体廃棄物処理系の系統概略図を第9-1図に示す。</p> <p>気体廃棄物処理系のうち、配管、手動弁、排ガス予熱器、排ガス再結合器、排ガス復水器、排ガス予冷器、排ガス乾燥器、活性炭式</p>	<p>機能喪失は考えにくく、火災によって放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮蔽及び放出低減機能に影響が及ぶおそれはない^{※1}。</p> <p>また、一次系配管、主蒸気管等は金属等の不燃性材料で構成されており火災による機能喪失は考えにくいこと、8条-別添1-資料10の8.で記載のとおり、火災により想定される事象が発生しても原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持することが可能であり、放射性物質が放出されるおそれはないことから、アニュラス、原子炉格納容器隔離弁、原子炉格納容器スプレイ系及びアニュラス空気再循環設備は火災発生時には要求されない。さらに、8条-別添1-資料1の参考資料2に示すように、これらの系統については設置許可基準規則第十二条に従い、火災に対する独立性を有している。</p> <p>したがって、火災によって放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮蔽及び放出低減機能に影響を及ぼす系統はない。したがって、これらの機器については消防法等に基づく火災防護対策を行う設計とする。</p> <p>【女川】 ■記載表現の相違 【女川】 ■設計の相違 炉型の相違による設備及び系統構成の相違</p> <p>【女川】 ■設計の相違 泊では重要度分類指針において同様な設備は該当しない。</p> <p>【女川】 ■設備名称の相違</p> <p>【女川】 ■設計の相違</p>	<p>にくく、火災によって放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮蔽及び放出低減機能に影響が及ぶおそれはない^{※1}。</p> <p>また、一次系配管、主蒸気管等は金属等の不燃性材料で構成されており火災による機能喪失は考えにくいこと、8条-別添1-資料10の8.で記載のとおり、火災により想定される事象が発生しても原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持することが可能であり、放射性物質が放出されるおそれはないことから、アニュラス、原子炉格納容器隔離弁、原子炉格納容器スプレイ系及びアニュラス空気再循環設備は火災発生時には要求されない。さらに、8条-別添1-資料1の参考資料2に示すように、これらの系統については設置許可基準規則第十二条に従い、火災に対する独立性を有している。</p> <p>したがって、火災によって放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮蔽及び放出低減機能に影響を及ぼす系統はない。したがって、これらの機器については消防法等に基づく火災防護対策を行う設計とする。</p> <p>3.2.2. 原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続されていないものであって、放射性物質を貯蔵する機能</p> <p>重要度分類指針によると、原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続されていないものであって、放射性物質を貯蔵する機能に該当する系統は「放射性廃棄物処理施設（放射能インベントリの大きいもの）、使用済燃料ピット（使用済燃料ラックを含む）、新燃料貯蔵庫」である。放射性廃棄物処理施設（放射能インベントリの大きいもの）である放射性気体廃棄物処理系の系統概略図を第9-1図に示す。</p> <p>気体廃棄物処理系のうち、配管、手動弁、ガス圧縮装置、排ガス冷却ユニット、除湿塔ユニット、活性炭式希ガスホルドアップ塔、</p>	<p>相違理由</p>

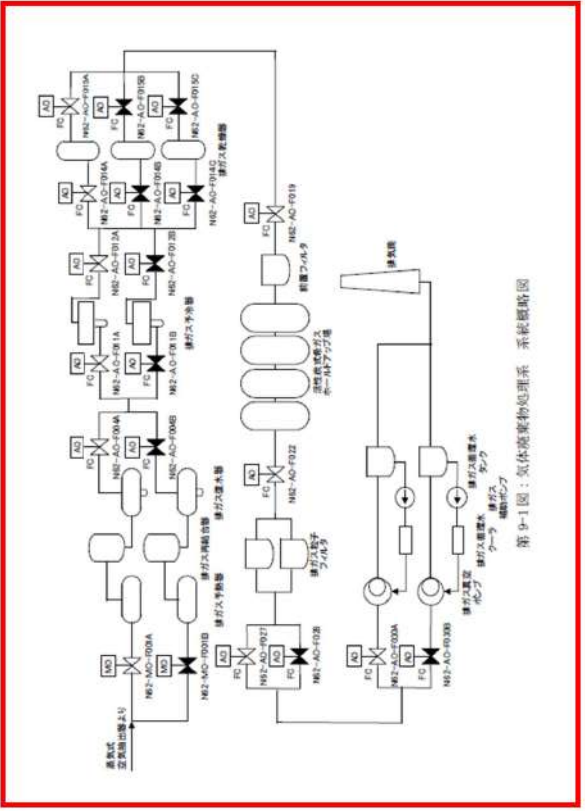
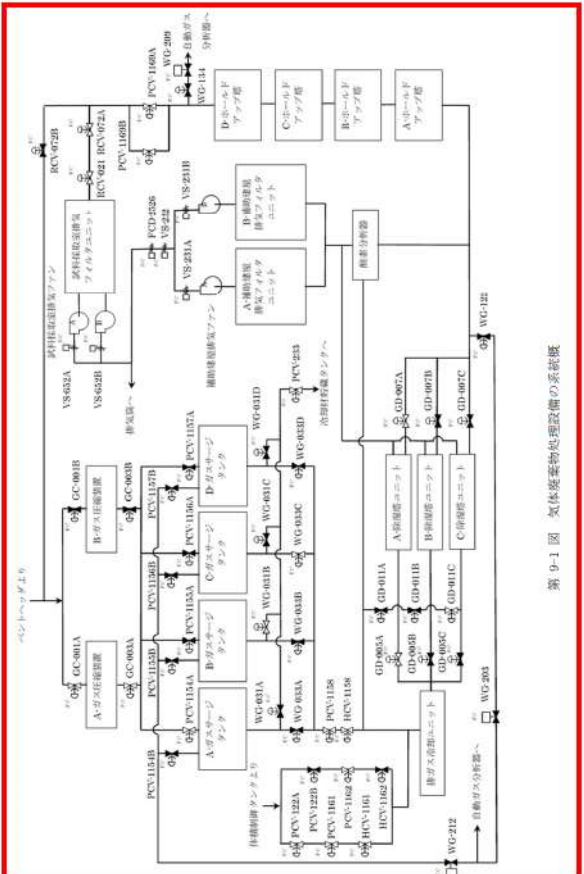
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料9 本文 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器の火災防護対策について）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>希ガスホールドアップ塔、希ガスフィルタは金属等の不燃性材料で構成する機械品であるため、火災による機能喪失は考えにくく、火災によって放射性物質を貯蔵する機能に影響が及ぶおそれはない^{※1}。</p> <p>また、排ガス真空ポンプ吸込側の空気作動弁（N62-A0-F027, F028, F030A/B）はフェイル・クローズ設計であり、火災によって当該弁の電磁弁のケーブルが機能喪失すると電磁弁が無励磁となり当該弁が自動的に閉止する。</p> <p>万一、当該弁が誤作動した場合であっても、上流側に設置された活性炭式希ガスホールドアップ塔によって放射性物質が除去されることから、単一の火災によって放射性物質が放出されることはない。</p> <p>第9-1図より、火災によって上記の弁が閉止すると気体廃棄物処理系の排ガスフィルタより上流側で隔離されることとなり、当該弁より下流側（排ガス真空ポンプ、排ガス循環水タンク、排気筒等が設置されているライン）に放射性物質が放出されない。</p> <p>上記の弁以外の空気作動弁、電動弁については、火災による弁駆動部の機能喪失によって当該弁が開閉動作をしても、弁本体は金属等の不燃性材料で構成されており、火災による機能喪失は考えにくく、火災によって放射性物質を貯蔵する機能に影響が及ぶおそれはない^{※1}。</p> <p>以上より、気体廃棄物処理系は火災によって放射性物質を貯蔵する機能に影響が及ぶおそれはない。ただし、当該系統は放射能インベントリが大きい系統であり、万一の機器故障によって放射性物質の漏えいが発生した場合の影響が大きい機器である、排ガス再結合器、活性炭式希ガスホールドアップ塔及び機器前後の隔離弁が設置されている建屋を火災区域として設定し、火災の発生防止対策、火災の感知・消火対策及び火災の影響軽減対策を実施することとする。</p> <p>気体廃棄物処理設備エリア排気放射線モニタについては、重要度分類指針においてMS-3「緊急時対策上重要なもの及び異常状態の把握機能」のうち、放射線監視設備に該当し、女川原子力発電所2号炉においては設計基準事故時に中央制御室の放射線モニタ盤で監視を行う設備として整理していることから、重要度を踏まえ火災防護対策を行う設計とする。当該放射線モニタについては、第9-2図に示すように隣接した検出器間（A,B間並びにC,D間）をそれぞれ分離する設計とする。したがって、放射線検出器は火災発生時に検出器が同時に機能喪失することは考えにくく、代替性を有する設計であることから、重要度並びに火災影響の有無を踏まえ、消防法等に基づく火災防護対策を行う設計とする。</p> <p>一方、火災発生時に放射線モニタ盤が機能喪失すると気体廃棄物処理系の放射線監視機能が喪失する。このため、中央制御室の放射</p>	<p>希ガスホールドアップ塔、希ガスフィルタは金属等の不燃性材料で構成する機械品であるため、火災による機能喪失は考えにくく、火災によって放射性物質を貯蔵する機能に影響が及ぶおそれはない^{※1}。</p> <p>また、排ガス真空ポンプ吸込側の空気作動弁（N62-A0-F027, F028, F030A/B）はフェイル・クローズ設計であり、火災によって当該弁の電磁弁のケーブルが機能喪失すると電磁弁が無励磁となり当該弁が自動的に閉止する。</p> <p>万一、当該弁が誤作動した場合であっても、上流側に設置された活性炭式希ガスホールドアップ塔によって放射性物質が除去されることから、単一の火災によって放射性物質が放出されることはない。</p> <p>第9-1図より、火災によって上記の弁が閉止すると気体廃棄物処理系の排ガスフィルタより上流側で隔離されることとなり、当該弁より下流側（排ガス真空ポンプ、排ガス循環水タンク、排気筒等が設置されているライン）に放射性物質が放出されない。</p> <p>上記の弁以外の空気作動弁、電動弁については、火災による弁駆動部の機能喪失によって当該弁が開閉動作をしても、弁本体は金属等の不燃性材料で構成されており、火災による機能喪失は考えにくく、火災によって放射性物質を貯蔵する機能に影響が及ぶおそれはない^{※1}。</p> <p>以上より、気体廃棄物処理系は火災によって放射性物質を貯蔵する機能に影響が及ぶおそれはない。ただし、当該系統は放射能インベントリが大きい系統であり、万一の機器故障によって放射性物質の漏えいが発生した場合の影響が大きい機器である、排ガス再結合器、活性炭式希ガスホールドアップ塔及び機器前後の隔離弁が設置されている建屋を火災区域として設定し、火災の発生防止対策、火災の感知・消火対策及び火災の影響軽減対策を実施することとする。</p> <p>気体廃棄物処理設備エリア排気放射線モニタについては、重要度分類指針においてMS-3「緊急時対策上重要なもの及び異常状態の把握機能」のうち、放射線監視設備に該当し、女川原子力発電所2号炉においては設計基準事故時に中央制御室の放射線モニタ盤で監視を行う設備として整理していることから、重要度を踏まえ火災防護対策を行う設計とする。当該放射線モニタについては、第9-2図に示すように隣接した検出器間（A,B間並びにC,D間）をそれぞれ分離する設計とする。したがって、放射線検出器は火災発生時に検出器が同時に機能喪失することは考えにくく、代替性を有する設計であることから、重要度並びに火災影響の有無を踏まえ、消防法等に基づく火災防護対策を行う設計とする。</p> <p>一方、火災発生時に放射線モニタ盤が機能喪失すると気体廃棄物処理系の放射線監視機能が喪失する。このため、中央制御室の放射</p>	<p>ガスサージタンクは金属等の不燃性材料で構成する機械品であるため、火災による機能喪失は考えにくく、火災によって放射性物質を貯蔵する機能に影響が及ぶおそれはない^{※1}。</p> <p>また、ガスサージタンクの隔離弁（PCV-1154A/B, PCV-1155A/B, PCV-1156A/B, PCV-1157A/B, WG-031A/B/C/D, WG-033A/B/C/D）並びに下流の放出ラインの空気作動弁及びダンパ（RCV-021, RCV-072A, VS-231A/B, VS-232, PCV-2526, VS-652A/B）はフェイル・クローズ設計であり、火災によって当該弁の電磁弁のケーブルが機能喪失すると電磁弁が無励磁となり当該弁が自動的に閉止する。</p> <p>万一、当該弁が誤作動した場合であっても、下流側に設置された活性炭式希ガスホールドアップ塔によって放射性物質が除去されることから、単一の火災によって放射性物質が放出されることはない。</p> <p>第9-1図より、火災によって上記の弁が閉止すると気体廃棄物処理系の活性炭式希ガスホールドアップ塔より上流側で隔離されることとなり、当該弁より下流側（試料採取室排気フィルタユニット、資料採取室排気ファン、排気筒等が設置されているライン）に放射性物質が放出されない。</p> <p>上記の弁以外の空気作動弁、電磁弁についてもフェイル・クローズ設計であり、弁本体は金属等の不燃性材料で構成されており、火災による機能喪失は考えにくく、火災によって放射性物質を貯蔵する機能に影響が及ぶおそれはない^{※1}。</p> <p>以上より、気体廃棄物処理系は火災によって放射性物質を貯蔵する機能に影響が及ぶおそれはない。ただし、当該系統は放射能インベントリが大きい系統であり、万一の機器故障によって放射性物質の漏えいが発生した場合の影響が大きい機器である、活性炭式希ガスホールドアップ塔、ガスサージタンク及びガスサージタンク隔離弁が設置されている建屋を火災区域として設定し、火災の発生防止対策、火災の感知・消火対策及び火災の影響軽減対策を実施することとする。</p>	<p>炉型の相違による設備及び系統構成の相違</p> <p>【女川】 ■設計の相違 炉型の相違による設備及び系統構成の相違</p> <p>【女川】 ■設計の相違 系統構成の相違</p> <p>【女川】 ■設計の相違 炉型の相違による設備及び系統構成の相違</p> <p>【女川】 ■設計の相違 設備及び系統構成の相違。また、泊はフェイルセイフ動作する設計。</p> <p>【女川】 ■設計の相違 系統構成の相違</p> <p>【女川】 ■設計の相違 泊では重要度分類指針において同様な設備は該当しない。</p>

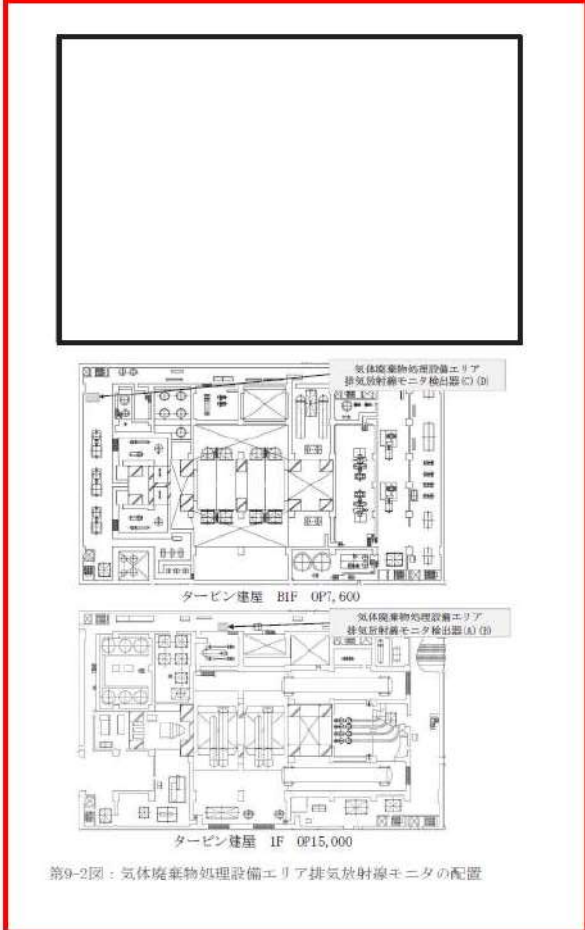
赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>線モニタ盤については、火災の発生防止対策、火災の感知・消火対策及び火災の影響軽減を実施する設計とする。</p> <p>また、使用済燃料プール (使用済燃料ラックを含む)、新燃料貯蔵庫はコンクリート・金属等の不燃性材料で構成する構築物であるため、火災による機能喪失は考えにくく、火災によって放射性物質を貯蔵する機能に影響が及ぶおそれはない^{※1}。</p> <p>さらに、使用済燃料プールの間接関連系である燃料プール冷却浄化系については、火災によって当該機能が喪失しても、使用済燃料プールの水位が遮蔽水位に低下するまで時間的余裕があり、その間に残留熱除去系 (使用済燃料プールへの補給ライン) の弁の手动操作等によって機能を復旧することができることから、火災によって放射性物質を貯蔵する機能に影響が及ぶおそれはない。</p> <p>したがって、火災によって放射性物質の貯蔵機能に影響を及ぼす系統はなく、これらの機器については消防法等に基づく火災防護対策を行う設計とする。</p>  <p>第9-1図：気体廃棄物処理系 系統概略図</p>	<p>また、使用済燃料ピット (使用済燃料ラックを含む)、新燃料貯蔵庫はコンクリート・金属等の不燃性材料で構成する構築物であるため、火災による機能喪失は考えにくく、火災によって放射性物質を貯蔵する機能に影響が及ぶおそれはない^{※1}。</p> <p>さらに、使用済燃料ピットの間接関連系である使用済燃料ピット冷却浄化系については、火災によって当該機能が喪失しても、使用済燃料ピット水の補給機能に影響を与えないため、火災によって放射性物質を貯蔵する機能に影響が及ぶおそれはない。</p> <p>したがって、火災によって放射性物質の貯蔵機能に影響を及ぼす系統はなく、これらの機器については消防法等に基づく火災防護対策を行う設計とする。</p>  <p>第9-1図 気体廃棄物処理設備の系統概略</p>	<p>【女川】 ■設備名称の相違</p> <p>【女川】 ■設備名称の相違</p> <p>【女川】 ■設計の相違 系統構成の相違。また泊の冷却浄化系は機能喪失しても補給機能に影響を与えない。</p> <p>【女川】 ■設計の相違 系統構成の相違</p>

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料9 本文 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器の火災防護対策について)

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p>第9-2図：気体廃棄物処理設備エリア排気放射線モニタの配置</p> <p>3.2.3. 燃料プール水の補給機能 重要度分類指針によると、燃料プール水の補給機能に該当する系統は「非常用補給水系 (残留熱除去系)」である。</p> <p>火災によって残留熱除去系が機能喪失しても、使用済燃料プールの水位が遮蔽水位まで低下するまでに時間的余裕があり、その間に電動弁の手動操作等によって機能を復旧することができることから、火災によって燃料プール水の補給機能に影響が及ぶおそれはない。</p> <p>したがって、火災によって燃料プール水の補給機能に影響を及ぼす系統はなく、これらの機器については、消防法等に基づく火災防</p>	<p>3.2.3. 燃料プール水の補給機能 重要度分類指針によると、燃料プール水の補給機能に該当する系統は「使用済燃料ピット補給水系 (燃料取替用水ピットからの使用済燃料ピット水補給ライン)」である。</p> <p>火災によって使用済燃料ピット補給水系が機能喪失しても、使用済燃料ピットの水位が遮蔽水位まで低下するまでに時間的余裕があり、その間に手動弁の手動操作等によって機能を復旧することができることから、火災によって使用済燃料ピット水の補給機能に影響が及ぶおそれはない。</p> <p>したがって、火災によって使用済燃料ピット水の補給機能に影響を及ぼす系統はなく、これらの機器については、消防法等に基づく</p>	<p>【女川】 ■設計の相違 泊では重要度分類指針において同様な設備は該当しない。</p> <p>【女川】 ■設計の相違 炉型の相違による設備及び系統構成の相違</p> <p>【女川】 ■設備名称の相違</p> <p>【女川】 ■設計の相違</p> <p>【女川】 ■設備名称の相違</p>

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料9 本文 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器の火災防護対策について）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>護対策を行う設計とする。</p> <p>3.2.4. 放射性物質放出の防止機能 重要度分類指針によると、放射性物質放出の防止機能に該当する系統は「放射性気体廃棄物処理系の隔離弁、排気筒（非常用ガス処理系排気管の支持機能以外）、燃料集合体落下事故時放射能放出を低減する系（原子炉建屋、非常用ガス処理系）」である。 放射性気体廃棄物処理系の排ガス真空ポンプ吸込側の空気作動弁は、3.2.2. のとおりであり、火災によって放射性物質が放出されるおそれはない。 また、原子炉建屋、排気筒は金属等の不燃性材料で構成され、火災による機能喪失は考えにくく、火災によって放射性物質放出の防止機能に影響が及ぶおそれはない※1。 さらに、燃料集合体の落下事故は、燃料集合体移動時は燃料交換機に燃料集合体を機械的にラッチさせて吊り上げることで、ラッチ部は不燃性材料で構成され火災による影響は受けにくいことから、火災により燃料集合体の落下事故は発生しない。また、非常用ガス処理系については、火災の発生防止対策、火災の感知・消火対策及び火災の影響軽減対策を実施する設計とする。 したがって、非常用ガス処理系を除き、火災によって放射性物質放出の防止機能に影響を及ぼす系統はなく、これらの機器については、消防法等に基づく火災防護対策を行う設計とする。</p> <p>3.2.5. 放射性物質の貯蔵機能 重要度分類指針によると、放射性物質の貯蔵機能に該当する系統は「復水貯蔵タンク、放射性廃棄物処理施設（放射能インベントリの小さいもの）、焼却炉建屋、新燃料貯蔵庫、サイトバンカ建屋」である。 (1) 復水貯蔵タンク、焼却炉建屋、新燃料貯蔵庫、サイトバンカ建屋 復水貯蔵タンク、焼却炉建屋、新燃料貯蔵庫、サイトバンカ建屋については、コンクリート・金属等の不燃性材料で構成する構造物であるため、火災による機能喪失は考えにくいことから、火災によって放射性物質の貯蔵機能に影響が及ぶおそれはない※1。 (2) 放射性廃棄物処理施設（放射能インベントリの小さいもの） 放射性廃棄物処理施設（放射能インベントリの小さいもの）である液体廃棄物処理系について、関連する系統（廃スラッジ系、濃縮廃液系）も含めて系統概要図を第9-3～9-6図に示す。 液体廃棄物処理系（LCW, HCW）、廃スラッジ系、濃縮廃液系のうち、配管、手動弁、収集槽、ろ過器、脱塩塔、サンプル槽、浄化系沈降分離槽、使用済樹脂貯蔵槽、タンクは金属等の不燃性材料で構成する機械品であるため、火災による機能喪失は考えにくく、火災によって放射性物質の貯蔵機能に影響が及ぶおそれはない※1。</p>	<p>火災防護対策を行う設計とする。</p> <p>3.2.4. 放射性物質放出の防止機能 重要度分類指針によると、放射性物質放出の防止機能に該当する系統は「気体廃棄物処理設備の隔離弁」である。 気体廃棄物処理設備の隔離弁（PCV-122A/B、PCV-1154A/B、PCV-1155A/B、PCV-1156A/B、PCV-1157A/B、WG-031A/B/C/D、WG-033A/B/C/D）は第9-1図のとおりフェイル・クローズ設計であり、火災によって当該隔離弁のケーブルが機能喪失すると駆動用空気が喪失となり自動的に閉止し、気体廃棄物処理設備の放射性気体廃棄物は系統内に隔離されることとなり、系外へ放射性物質が放出されることはない。 万一、当該弁が誤作動した場合であっても、他の空気作動弁によって隔離可能であり、下流の放出ラインの空気作動弁及びダンプ（RCV-021、RCV-072A、VS-231A/B、VS-232、FCD-2526、VS-652A,B）によっても隔離可能なことから、単一の火災によって放射性物質が放出されることはない。 ただし、3.2.2. のとおり、万一の機器故障によって放射性物質の漏えいが発生した場合の影響が大きい機器である隔離弁が設置されている建屋を火災区域として設定し、火災防護に係る審査基準に基づき火災防護対策を行う設計とする。</p> <p>3.2.5. 放射性物質の貯蔵機能 重要度分類指針によると、放射性物質の貯蔵機能に該当する系統は「放射性廃棄物処理施設（放射能インベントリの小さいもの）及び新燃料貯蔵庫」である。 (1) 加圧器逃がしタンク、新燃料貯蔵庫 加圧器逃がしタンク、新燃料貯蔵庫については、コンクリート・金属等の不燃性材料で構成する構造物であるため、火災による機能喪失は考えにくいことから、火災によって放射性物質の貯蔵機能に影響が及ぶおそれはない※1。 (2) 放射性廃棄物処理施設（放射能インベントリの小さいもの）である液体廃棄物処理設備（貯蔵機能を有する範囲） 放射性廃棄物処理施設（放射能インベントリの小さいもの）である液体廃棄物処理設備（貯蔵機能を有する範囲）について、系統概略図を第9-2図に示す。 液体廃棄物処理設備（貯蔵機能を有する範囲）のうち、配管、手動弁、脱塩塔、廃液蒸発装置、洗浄排水蒸発装置、ほう酸回収装置、タンク、ピット、サンブは金属等の不燃性材料で構成する機械品であるため、火災による機能喪失は考えにくく、火災によって放射性物質の貯蔵機能に影響が及ぶおそれはない※1。</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川】 ■設計の相違 重要度分類指針における対象設備及び系統構成の相違。</p> <p>【女川】 ■設計の相違 重要度分類指針における対象設備及び系統構成の相違。</p> <p>【女川】 ■記載表現の相違 泊は液体廃棄物処理設備と固体廃棄物処理設備の記載を分けた項目としている。後段に固体廃棄物処理設備について記載。</p> <p>【女川】 ■設計の相違 系統構成の相違</p>	

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

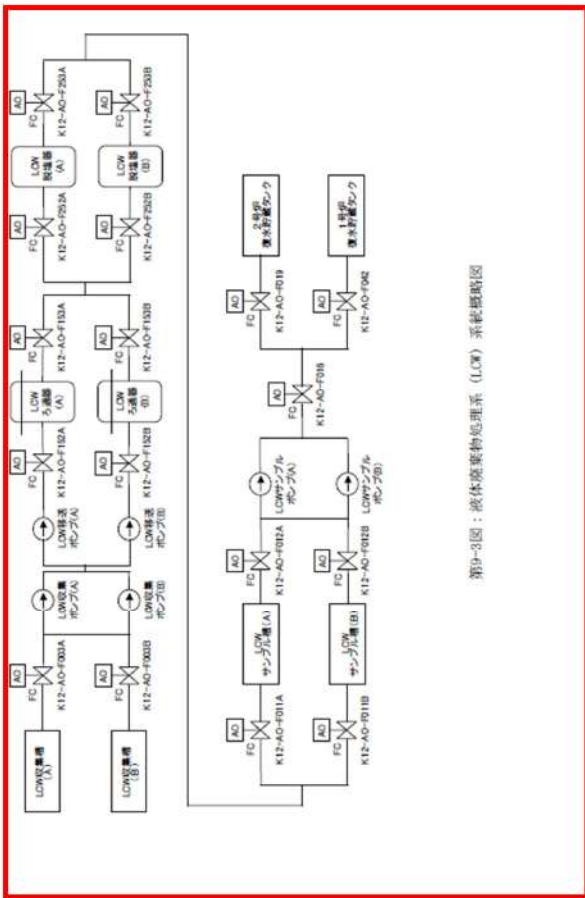
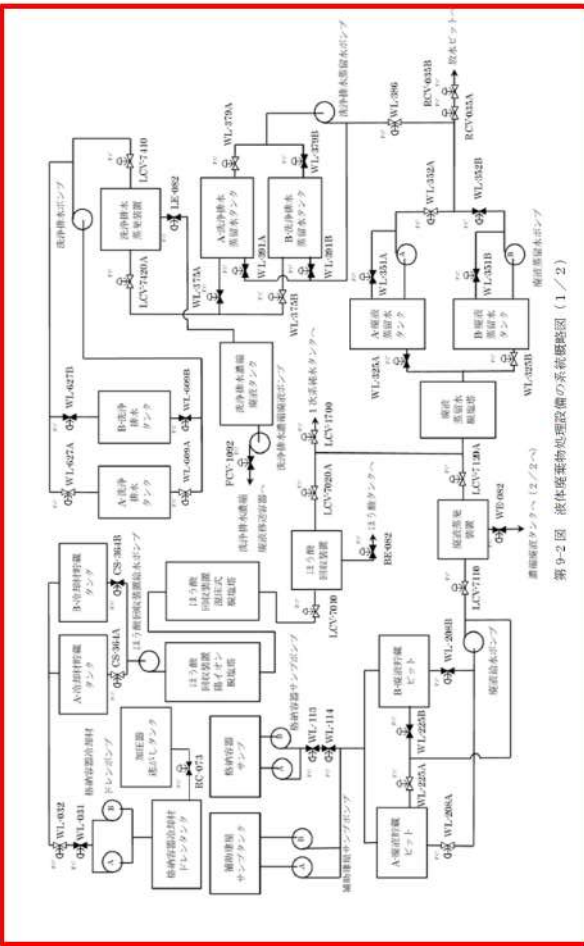
第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料9 本文 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器の火災防護対策について）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>また、各空気作動弁はフェイル・クローズ設計であり、火災によって当該弁の電磁弁のケーブルが機能喪失すると電磁弁が無励磁となり当該弁が自動的に閉止する。万一、空気作動弁が誤作動した場合であっても、機器ドレン系については、移送先が1号又は2号炉の復水貯蔵タンクであることから放射性物質が放出されることはない。</p> <p>特に、床ドレン・化学廃液系については、環境への誤放出防止の観点から、放水路への移送ラインに3個の空気作動弁（2号炉放水路については K13-A0-F028, F029, F033、1号炉側放水路については K13-A0-F028, F029, F036）を直列に設置しており、単一の弁の誤作動では放射性物質が放出されない設計としている。（第9-4図）</p> <p>これらの空気作動弁は廃棄物処理エリア地下3階 HCW サンプルポンプ室、地下中2階 配管スペース、地下2階 南側通路と異なるエリアに設置しており、十分な離隔距離が確保されていることから、単一の火災で直列に設置された3個の空気作動弁が同時に機能喪失する可能性はない。</p> <p>以上のことから、単一の火災によって放射性物質が放出されることはない。（第9-7～9-8図）</p> <p>また、第9-3～9-6図より、火災によって上記の弁が閉止すると液体廃棄物処理系の放射性液体廃棄物は系統内に隔離されることとなり、系統外へ放射性物質が放出されない。</p> <p>以上より、液体廃棄物処理系は火災によって放射性物質を貯蔵する機能に影響が及ぶおそれはなく、これらの機器については、消防法等に基づく火災防護対策を行う設計とする。</p>	<p>また、各空気作動弁はフェイル・クローズ設計であり、火災によって当該弁の電磁弁のケーブルが機能喪失すると電磁弁が無励磁となり当該弁が自動的に閉止する。万一、空気作動弁が誤作動した場合であっても、他の系統に接続されているラインについては放射性物質が放出されることはない。</p> <p>放出ラインに設置されている空気作動弁（WL-352A, WL-352B, WL-386, RCV-035A, RCV-035B）は直列に設置しており、単一の弁の誤作動では放射性物質が放出されない設計としている。（第9-2図）</p> <p>これらの空気作動弁は自動消火設備が設置されている火災区画に設置しており、早期消火が可能な設計としていることから、単一の火災で直列に設置された空気作動弁が同時に機能喪失する可能性はない。</p> <p>以上のことから、単一の火災によって放射性物質が放出されることはない。（第9-3～9-4図）</p> <p>また、第9-2図より、火災によって上記の弁が閉止すると液体廃棄物処理系の放射性液体廃棄物は系統内に隔離されることとなり、系統外へ放射性物質が放出されない。</p> <p>以上より、液体廃棄物処理系は火災によって放射性物質を貯蔵する機能に影響が及ぶおそれはなく、これらの機器については、消防法等に基づく火災防護対策を行う設計とする。</p>	<p>【女川】 ■記載表現の相違</p> <p>【女川】 ■設計の相違 ■系統構成の相違</p> <p>【女川】 ■設計の相違 ■系統構成の相違</p>

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料9 本文 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器の火災防護対策について)

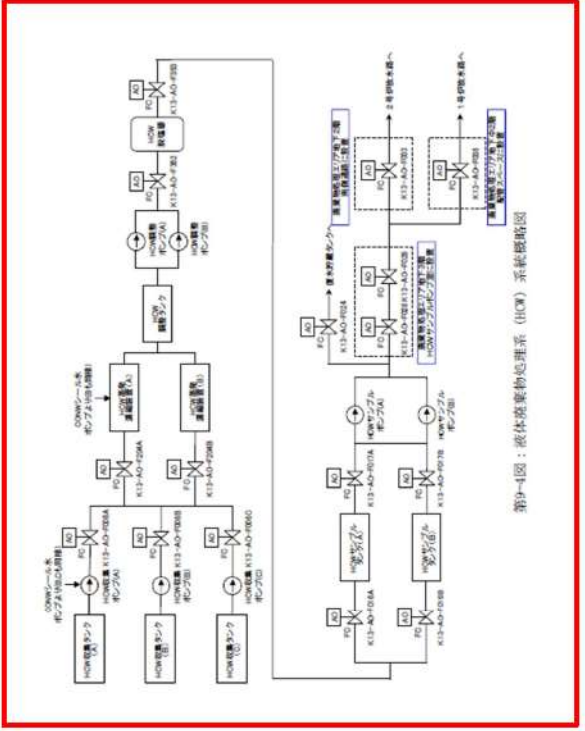
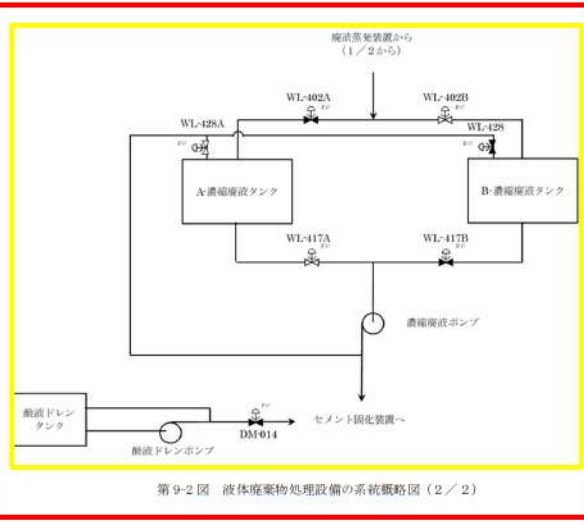
赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p>第9-3図：液体放射性物処理系 (LWR) 系統概略図</p>	 <p>第9-2図 液体放射性物処理設備の系統概略図 (1/2)</p>	<p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 設計の相違 ■ 系統構成の相違

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料9 本文 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物, 系統及び機器の火災防護対策について)

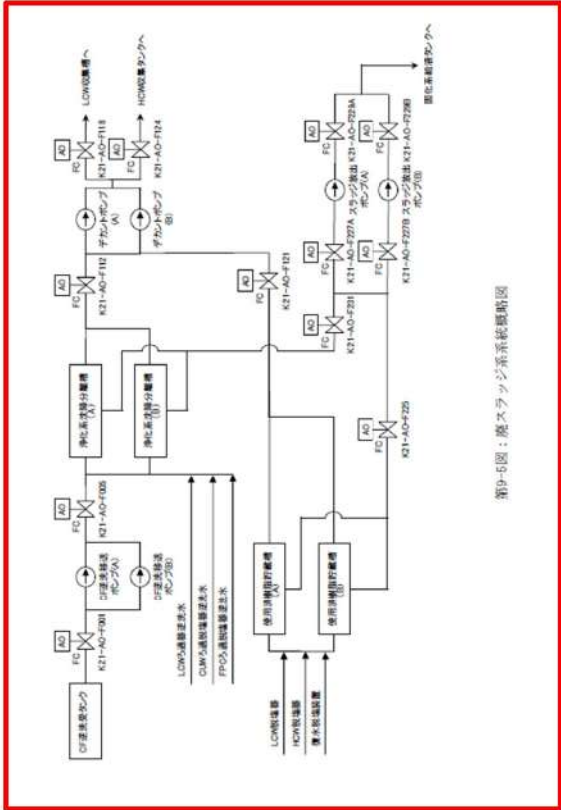
赤字: 設備, 運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字: 記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字: 記載表現, 設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p>第9-1図：液体廃棄物処理系 (HCV) 系統概略図</p>	 <p>第9-2図 液体廃棄物処理設備の系統概略図 (2 / 2)</p>	<p>【女川】 ■ 設計の相違 系統構成の相違</p>

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料9 本文 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器の火災防護対策について)

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p>第9-6図：凝スラッジ系系統断図</p>		<p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 設計の相違 ■ 系統構成の相違

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料9 本文 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物, 系統及び機器の火災防護対策について)

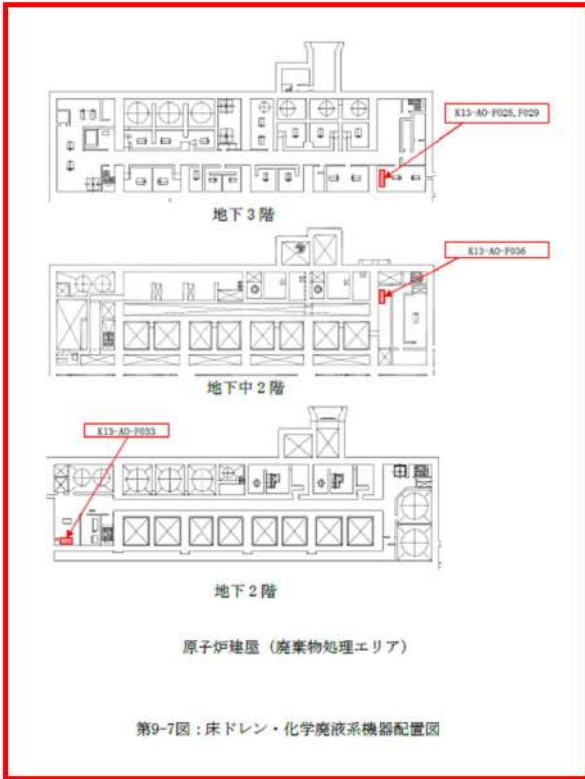

赤字: 設備, 運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字: 記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字: 記載表現, 設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>第9-6図: 二次系統図</p>		<p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 設計の相違 ■ 系統構成の相違

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料9 本文 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構造物, 系統及び機器の火災防護対策について)

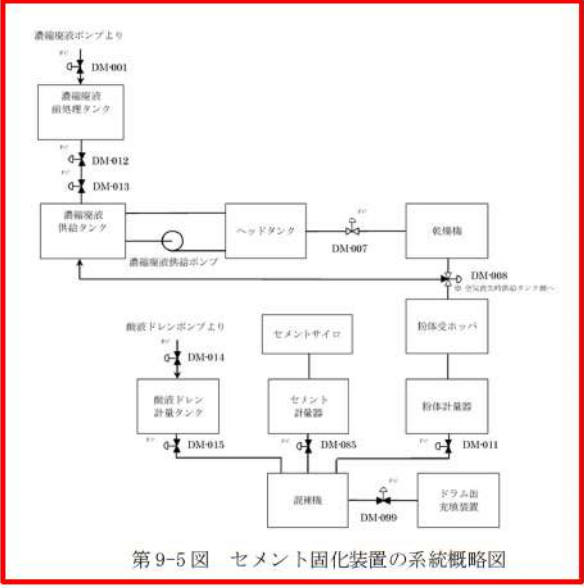
赤字: 設備, 運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字: 記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字: 記載表現, 設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p>地下3階</p> <p>地下中2階</p> <p>地下2階</p> <p>原子炉建屋 (廃棄物処理エリア)</p> <p>第9-7図: 床ドレン・化学廃液系機器配置図</p>	 <p>第9-3図 液体廃棄物放出ライン空気動作弁配置図</p>	<p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 設計の相違 ■ 系統構成の相違

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p>HCW放水路移送ラインの弁配置 (HCWサンプルポンプ室)</p> <p>HCW放水路移送ライン (1号炉側) の弁配置 (配管スペース)</p> <p>HCW放水路移送ライン (2号炉側) の弁配置 (南側通路)</p> <p>第9-8図：床ドレン・化学廃液系の弁配置状況</p>	 <p>第9-4図 液体廃棄物放出ライン空気作動弁配置状況</p> <p>(3) 放射性廃棄物処理施設 (放射能インベントリの小さいもの) である固体廃棄物処理設備 (貯蔵機能を有する範囲) a. セメント固化装置 セメント固化装置の系統概略図を第9-5図に示す。セメント固化装置のうち、配管、手動弁、乾燥機、ホップ、サイロ、計量器、タンクは金属等の不燃性材料で構成する機械品であるため、火災による機能喪失は</p>	<p>【女川】 ■設計の相違 弁の現場設置状況の相違</p> <p>【女川】 ■設計の相違 設備の相違。泊ではセメント固化装置が固体廃棄物処理設備として対象となる。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
		<p>考えにくく、火災によって放射性物質の貯蔵機能に影響が及ぶおそれはない^{※1}。</p> <p>また、各空気作動弁はフェイル・クローズ設計であり、火災によって当該弁の電磁弁のケーブルが機能喪失すると電磁弁が無励磁となり当該弁が自動的に閉止する。万一、空気作動弁が誤作動した場合であっても、他の系統に接続されているラインについては放射性物質が系外に放出されることはない。</p> <p>セメント固化装置は廃液蒸発装置等の濃縮廃液及び酸液ドレンを不燃材であるセメント固化材と混合し、ドラム缶内に固化する設備であり、セメントによるドラム缶内部での火災発生は考えにくく、火災によって放射性物質の貯蔵機能に影響が及ぶおそれはない。</p> <p>したがって、火災によって放射性物質の貯蔵機能に影響を及ぼす系統はなく、これらの機器等については消防法又は建築基準法に基づく火災防護対策を行う設計とする。</p>  <p>第9-5図 セメント固化装置の系統概略図</p> <p>b. 雑固体焼却設備</p> <p>雑固体焼却設備の機器、配管、弁は金属等の不燃性材料で構成する機械品であるため、火災による機能喪失は考えにくく、火災によって放射性物質の貯蔵機能に影響が及ぶおそれはない^{※1}。</p> <p>また、雑固体焼却設備は可燃性雑固体及び廃油等を焼却処理し減容後、焼却灰をドラム缶に収容する設備</p>	<p>【女川】</p> <p>■設計の相違</p> <p>設備の相違。泊ではセメント固化装置が固体廃棄物処理設備として対象となる。</p> <p>【女川】</p> <p>■設計の相違</p> <p>設備の相違。泊では雑固体焼却設備が固体廃棄物処理設備として対象となる。</p>

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料9 本文 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器の火災防護対策について)

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>放射性廃棄物処理施設 (放射性インベントリの小さいもの) である固体廃棄物貯蔵所 (ドラム缶) は、金属等の不燃性材料で構成される。ドラム缶に収め貯蔵するものうち雑固体廃棄物については、第9-9図に示すフローチャートに従い分別し、「可燃」、「難燃」については、焼却炉で焼却した後の「不燃」の焼却灰の状態ドラム缶に収納することから、ドラム缶内部での火災による機能喪失は考えにくく、火災によって放射性物質貯蔵等の機能に影響が及ぶおそれはない。</p> <p>一方、「不燃」には、金属等の不燃性材料をドラム缶等に収納する際に収納するポリエチレン製の袋や識別用シールといった可燃物を含むものの、収納物は不燃性材料であること、ドラム缶内には危険物を含まないこと、ポリエチレンの発火点は350℃より高いこと、固体廃棄物貯蔵所 (ドラム缶) 内には高温となる設備がないことから、ドラム缶内部での火災発生は考えにくく、火災によって放射性物質貯蔵等の機能喪失に影響が及ぶおそれはない。</p> <p>なお、雑固体廃棄物のうち、「可燃」、「難燃」については、焼却前の雑固体廃棄物を貯蔵したドラム缶が固体廃棄物貯蔵所に貯蔵されているが、ドラム缶等は、金属等の不燃性材料で構成され、蓋締め密閉した状態で保管していること、ドラム缶周辺に高温となる設備はないことから、ドラム缶内部での火災発生は考えにくい。</p>	<p>であり、焼却灰によるドラム缶内部での火災発生は考えにくく、火災によって放射性物質の貯蔵機能に影響が及ぶおそれはない。</p> <p>ただし、雑固体焼却設備が設置されているエリアについては、可燃性固体及び廃油等の可燃物を取扱い、焼却処理する作業エリアであることから、万一の火災の発生を考慮し、雑固体焼却設備が設置されている建屋を火災区域として設定し、火災防護に係る審査基準に基づき火災防護対策を行う設計とする。</p> <p>c. ベイラ</p> <p>ベイラの機器、配管、弁は金属等の不燃性材料で構成する機械品であるため、火災による機能喪失は考えにくく、火災によって放射性物質の貯蔵機能に影響が及ぶおそれはない^{※1}。</p> <p>また、ベイラは雑固体焼却設備にて焼却できない物質のうち、減容可能な金属等の固体廃棄物をドラム缶に収容する設備であり、ドラム缶内には発火源がないことからドラム缶内部での火災発生は考えにくく、火災によって放射性物質の貯蔵機能に影響が及ぶおそれはない。</p> <p>ただし、ベイラは油圧駆動装置で多量の作動油を内包していることから、万一の火災の発生を考慮し、ベイラが設置されている建屋を火災区域として設定し、火災防護に係る審査基準に基づき火災防護対策を行う設計とする。</p> <p>d. 固体廃棄物貯蔵庫</p> <p>固体廃棄物貯蔵庫はセメント固化装置及び雑固体焼却設備にて発生したドラム缶を貯蔵する設備であり、セメント及び焼却灰を内包するドラム缶内部での火災発生は考えにくく、火災によって放射性物質の貯蔵機能に影響が及ぶおそれはない。</p> <p>ただし、固体廃棄物貯蔵庫には1、2号機設備であるアスファルト固化装置で処理したドラム缶も保管されており、可燃物であるアスファルトの万一の火災の発生を考慮し、固体廃棄物貯蔵庫を火災区域として設定し、火災防護に係る審査基準に基づき火災防護対策を行う設計とする。</p>	<p>【女川】 ■設計の相違 設備の相違。泊では雑固体焼却設備が固体廃棄物処理設備として対象となる。</p> <p>【女川】 ■設計の相違 設備の相違。泊ではベイラが固体廃棄物処理設備として対象となる。</p> <p>【女川】 ■設計の相違 泊では固体廃棄物貯蔵庫のうち、ドラム缶を保管するエリアについては、自動消火設備を設置する。</p>

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表
 第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料9 本文 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器の火災防護対策について)

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>また、固体廃棄物貯蔵所における放射性固体廃棄物の保管状況を確認するために、固体廃棄物貯蔵所を1週間に1回巡視するとともに、3ヶ月に1回保管量を確認する。</p> <p>さらに、固体廃棄物貯蔵所はコンクリートで構築された建屋内に設置されている。</p> <p>したがって、火災によって放射性物質の貯蔵機能に影響を及ぼす系統はなく、これらの機器については、消防法等に基づく火災防護対策を行う設計とする。</p> <p>また、固体廃棄物貯蔵所の西側に焼却炉建屋があり可燃物を保管しているが、建屋間距離が約6m離れていること、固体廃棄物貯蔵所の外壁コンクリート壁厚さは500mmあるため、焼却炉建屋にて火災が発生した場合でも固体廃棄物貯蔵所への影響はない。(第9-10図)</p> <p>※1：火災の影響で機能喪失のおそれがないもの 金属製の配管、タンク、手動弁、逆止弁等やコンクリート製の構築物等は、不燃性材料で構成されている。また、配管、タンク、手動弁、電動弁等（フランジ部等を含む）には内部の液体の漏えいを防止するため不燃性ではないパッキン類が装着されているが、これらは弁、フランジ等の内部に取付けており、機器外の火災によってシート面が直接加熱されることはない。機器自体が外部からの炎に炙られて加熱されると、パッキンの温度も上昇するが、フランジへの取付けを模擬した耐火試験にて接液したパッキン類のシート面に機能喪失に至るような大幅な温度上昇が生じないことを確認している。仮に、万一パッキン類が長時間高温になってシート性能が低下したとしても、シート部からの漏えいが発生する程度で、弁、配管等の機能が失われることはなく、他の機器等への影響もない。</p> <p>以上より、不燃性材料のうち、金属製の配管、タンク、手動弁、逆止弁等やコンクリート製の構築物等で構成されている系統については、火災によっても原子炉の安全機能に影響を及ぼさないものとする。</p>	<p>e. 使用済樹脂貯蔵タンク</p> <p>使用済樹脂貯蔵タンクは金属等の不燃性材料で構成する機械品であるため、火災による機能喪失は考えにくく、火災によって放射性物質の貯蔵機能に影響が及ぶおそれはない^{※1}。</p> <p>したがって、火災によって放射性物質の貯蔵機能に影響を及ぼす系統はなく、使用済樹脂貯蔵タンクについては消防法又は建築基準法に基づく火災防護対策を行う設計とする。</p> <p>※1 火災の影響で機能喪失のおそれがないもの 金属製の配管、タンク、手動弁、逆止弁等やコンクリート製の構築物等は、不燃性材料で構成されている。また、基本的に火元となるような可燃物は、弁、配管等の周囲に置かないよう管理している。弁、配管等（フランジ）には、膨張黒鉛を主成分としたパッキン類が使用されているが、これらに使用する可燃物は微量であり、空気と遮断されていることから、パッキン類が燃焼することは考えにくい。海水管には、ゴムパッキンが使用されているが、フランジ、ボルト等の金属で覆われた狭隙部に使用されていることから、周囲からの火災によりシート面が直接火炎に晒されることはなく、万一燃焼による劣化があったとしても放射性物質は内包されていないこと、また、微量の漏れが生じたとしても、機能性能に影響を与えるものではない。</p> <p>以上より、不燃性材料のうち、金属製の配管、タンク、手動弁、逆止弁等やコンクリート製の構築物等で構成されている系統については、火災によっても原子炉の安全機能に影響を及ぼさないものとする。</p>	<p>【女川】 ■設計の相違 泊では固体廃棄物貯蔵庫のうち、ドラム缶を保管するエリアについては、自動消火設備を設置する。</p> <p>【女川】 ■設計の相違 設備の相違。泊では使用済樹脂貯蔵タンクが固体廃棄物処理設備として対象となる。</p> <p>【女川】 記載方針の相違 ・泊は可燃物管理を行うため、パッキンについては直接火炎に晒されることはなく、パッキンが燃焼することはない。万一燃焼による劣化があったとしてもシート部からの漏えいは微量であり、機能に影響をあたえるものではないとしている記載は同じ。</p>

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料9 本文 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器の火災防護対策について)

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>※ 封入基準を超える場合は、適切な措置あるいは減衰により、封入基準以下としたあとに封入。</p> <p>第9-9図：固体廃棄物貯蔵所 (ドラム缶) 貯蔵へのフローチャート</p> <p>第9-10図：固体廃棄物貯蔵所貯蔵構内配置図</p>		<p>【女川】</p> <p>■設計の相違</p> <p>泊は固体廃棄物貯蔵庫について自動消火設備を設置することにより、火災から防護する設計としているため、当該記載は不要。</p>

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料9 本文 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器の火災防護対策について）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>3.3. 放射性物質の貯蔵又は閉じ込めに必要な機器等の特定</p> <p>3.2. での検討の結果、添付資料2に示すとおり、火災時に「放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能」が喪失する系統はない。</p> <p>ただし、火災時における原子炉建屋の負圧維持の観点から、非常用ガス処理系及び放射性物質の放出リスク低減の観点から、気体廃棄物処理系の機器（排ガス再結合器、活性炭ホールドアップ塔及び前後の隔離弁）について、「火災防護に係る審査基準」に基づく火災防護対策を実施する。</p> <p>また、気体廃棄物処理設備エリア排気放射線モニタについては、監視機能を有する中央制御室の放射線モニタ盤に対して「火災防護に係る審査基準」に基づく火災防護対策を実施する。</p> <p>4. 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器の火災区域設定</p> <p>放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器を設置する区域を火災区域として設定する。火災区域については設置された構築物、系統及び機器の重要度に応じて火災の影響軽減対策を行う設計とする。原子炉建屋の負圧維持の観点から、非常用ガス処理系を設置する建屋及び放射性物質の放出リスク低減の観点から、気体廃棄物処理系設備を設置する建屋に対して、以下の要求事項に従って3時間以上の耐火性能を有する耐火壁で隣接する他の火災区域と分離する設計とし、その他の放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器の設置区域については、火災によりこれらの機能が喪失することはないが、隣接する他の火災区域と3時間以上の耐火性能を有するコンクリート壁により分離する設計とする。</p> <div data-bbox="739 981 1299 1444" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」（抜粋）</p> <p>1.2 用語の定義</p> <p>(11)「火災区域」 耐火壁によって囲まれ、他の区域と分離されている建屋内の区域をいう。</p> <p>2.3 火災の影響軽減</p> <p>2.3.1 安全機能を有する構築物、系統及び機器の重要度に応じ、それらを設置する火災区域又は火災区画内の火災及び隣接する火災区域又は火災区画における火災による影響に対し、以下の各号に掲げる火災の影響軽減のための対策を講じた設計であること。</p> <p>(3) 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器が設置される火災区域については、3時間以上の耐火能力を有する耐火壁によって他の火災区域から分離されていること。</p> </div>	<p>3.3. 放射性物質の貯蔵又は閉じ込めに必要な機器等の特定</p> <p>3.2. での検討の結果、添付資料2に示すとおり、火災時に「放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能」が喪失する系統はない。</p> <p>ただし、放射性物質の放出リスク低減の観点から、気体廃棄物処理系の機器（活性炭式希ガスホールドアップ塔、ガスサージタンク及び気体廃棄物処理設備の隔離弁）、固体廃棄物貯蔵庫、ペイラ及び雑固体焼却設備について、「火災防護に係る審査基準」に基づく火災防護対策を実施する。</p> <p>4. 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器の火災区域設定</p> <p>放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器を設置する区域を火災区域として設定する。火災区域については設置された構築物、系統及び機器の重要度に応じて火災の影響軽減対策を行う設計とする。放射性物質の放出リスク低減の観点から、気体廃棄物処理設備、固体廃棄物貯蔵庫及び雑固体焼却設備を設置する建屋、ペイラに対して、以下の要求事項に従って3時間以上の耐火性能を有する耐火壁で隣接する他の火災区域と分離する設計とし、その他の放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器の設置区域については、火災によりこれらの機能が喪失することはないが、隣接する他の火災区域と3時間以上の耐火性能を有するコンクリート壁により分離する設計とする。</p> <div data-bbox="1366 981 1926 1444" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」（抜粋）</p> <p>1.2 用語の定義</p> <p>(11)「火災区域」 耐火壁によって囲まれ、他の区域と分離されている建屋内の区域をいう。</p> <p>2.3 火災の影響軽減</p> <p>2.3.1 安全機能を有する構築物、系統及び機器の重要度に応じ、それらを設置する火災区域又は火災区画内の火災及び隣接する火災区域又は火災区画における火災による影響に対し、以下の各号に掲げる火災の影響軽減のための対策を講じた設計であること。</p> <p>(3) 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器が設置される火災区域については、3時間以上の耐火能力を有する耐火壁によって他の火災区域から分離されていること。</p> </div>	<p>【女川】</p> <p>■設計の相違</p> <p>設備及び系統構成の相違</p> <p>【女川】</p> <p>■設計の相違</p> <p>泊では重要度分類指針において同様な設備は該当しない。</p> <p>【女川】</p> <p>■設計の相違</p> <p>対象となる設備の相違により、火災区域として設定するエリアの相違</p> <p>【女川】</p> <p>■設備名称の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料9 本文 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器の火災防護対策について）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>5. 火災感知設備の設置について</p> <p>非常用ガス処理系を設置する火災区域及び気体廃棄物処理系の機器（排ガス再結合物、活性炭ホールドアップ塔及び前後の隔離弁）を設置する火災区域に対しては、以下の要求事項に基づく火災感知設備を設置する。また、放射線モニタ盤を設置する中央制御室についても、以下の要求事項に基づく火災感知設備を設置する。設置する火災感知設備については、8条-別添1-資料5に記載のものと同等とする。</p> <p>その他の火災区域については、消防法等に準じて火災感知設備を設置する設計とする。</p> <div data-bbox="728 454 1310 1157" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」（抜粋）</p> <p>2.2 火災の感知、消火</p> <p>2.2.1 火災感知設備及び消火設備は、以下の各号に掲げるように、安全機能を有する構築物、系統及び機器に対する火災の影響を限定し、早期の火災感知及び消火を行える設計であること。</p> <p>(1) 火災感知設備</p> <p>① 各火災区域における放射線、取付面高さ、温度、湿度、空気流等の環境条件や予想される火災の性質を考慮して型式を選定し、早期に火災を感知できる場所に設置すること。</p> <p>② 火災を早期に感知できるよう固有の信号を発する異なる種類の感知器又は同等の機能を有する機器を組合せて設置すること。また、その設置にあたっては、感知器等の誤作動を防止するための方策を講じること。</p> <p>③ 外部電源喪失時に機能を失わないように、電源を確保する設計であること。</p> <p>④ 中央制御室等で適切に監視できる設計であること。</p> </div> <p>6. 消火設備の設置について</p> <p>非常用ガス処理系を設置する火災区域及び気体廃棄物処理系を設置する火災区域に対しては、以下の要求事項に基づく消火設備を設置する。設置する消火設備の設置方針については、8条-別添1-資料6に記載のものと同等とする。</p> <p>また、放射線モニタ盤を設置する中央制御室については、8条-別添1-資料1に記載のとおり、常駐する運転員によって火災感知器による早期の火災感知及び消火活動が可能であり、火災が拡大する前に消火</p>	<p>5. 火災感知設備の設置について</p> <p>固体廃棄物貯蔵庫、雑固体焼却設備、ペイラを設置する火災区域及び気体廃棄物処理系の機器（活性炭式希ガスホールドアップ塔、ガスサージタンク及び気体廃棄物処理設備の隔離弁）を設置する火災区域に対しては、以下の要求事項に基づく火災感知設備を設置する。設置する火災感知設備については、8条-別添1-資料5に記載のものと同等とする。</p> <div data-bbox="1355 454 1937 1157" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」（抜粋）</p> <p>2.2 火災の感知、消火</p> <p>2.2.1 火災感知設備及び消火設備は、以下の各号に掲げるように、安全機能を有する構築物、系統及び機器に対する火災の影響を限定し、早期の火災感知及び消火を行える設計であること。</p> <p>(1) 火災感知設備</p> <p>① 各火災区域における放射線、取付面高さ、温度、湿度、空気流等の環境条件や予想される火災の性質を考慮して型式を選定し、早期に火災を感知できるよう固有の信号を発する異なる感知方式の感知器等（感知器及びこれと同等の機能を有する機器をいう。以下同じ。）をそれぞれ設置すること。また、その設置に当たっては、感知器等の誤作動を防止するための方策を講ずること。</p> <p>② 感知器については消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第23条4項に従い、感知器と同等の機能を有する機器については同項において求める火災区域内の感知器の網羅性及び火災報知設備の感知器及び発信機に係る技術上の規格を定める省令（昭和56年自治省令第17号）第12条から第18条までに定める感知性能と同等以上の方法により設置すること。</p> <p>③ 外部電源喪失時に機能を失わないように、電源を確保する設計であること。</p> <p>④ 中央制御室等で適切に監視できる設計であること。</p> </div> <p>6. 消火設備の設置について</p> <p>固体廃棄物貯蔵庫、雑固体焼却設備、ペイラを設置する火災区域及び気体廃棄物処理系を設置する火災区域に対しては、以下の要求事項に基づく消火設備を設置する。設置する消火設備の設置方針については、8条-別添1-資料6に記載のものと同等とする。</p>	<p>5. 火災感知設備の設置について</p> <p>固体廃棄物貯蔵庫、雑固体焼却設備、ペイラを設置する火災区域及び気体廃棄物処理系の機器（活性炭式希ガスホールドアップ塔、ガスサージタンク及び気体廃棄物処理設備の隔離弁）を設置する火災区域に対しては、以下の要求事項に基づく火災感知設備を設置する。設置する火災感知設備については、8条-別添1-資料5に記載のものと同等とする。</p> <p>「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」（抜粋）</p> <p>2.2 火災の感知、消火</p> <p>2.2.1 火災感知設備及び消火設備は、以下の各号に掲げるように、安全機能を有する構築物、系統及び機器に対する火災の影響を限定し、早期の火災感知及び消火を行える設計であること。</p> <p>(1) 火災感知設備</p> <p>① 各火災区域における放射線、取付面高さ、温度、湿度、空気流等の環境条件や予想される火災の性質を考慮して型式を選定し、早期に火災を感知できるよう固有の信号を発する異なる感知方式の感知器等（感知器及びこれと同等の機能を有する機器をいう。以下同じ。）をそれぞれ設置すること。また、その設置に当たっては、感知器等の誤作動を防止するための方策を講ずること。</p> <p>② 感知器については消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第23条4項に従い、感知器と同等の機能を有する機器については同項において求める火災区域内の感知器の網羅性及び火災報知設備の感知器及び発信機に係る技術上の規格を定める省令（昭和56年自治省令第17号）第12条から第18条までに定める感知性能と同等以上の方法により設置すること。</p> <p>③ 外部電源喪失時に機能を失わないように、電源を確保する設計であること。</p> <p>④ 中央制御室等で適切に監視できる設計であること。</p> <p>6. 消火設備の設置について</p> <p>固体廃棄物貯蔵庫、雑固体焼却設備、ペイラを設置する火災区域及び気体廃棄物処理系を設置する火災区域に対しては、以下の要求事項に基づく消火設備を設置する。設置する消火設備の設置方針については、8条-別添1-資料6に記載のものと同等とする。</p>	<p>【女川】</p> <p>■設計の相違</p> <p>対象となる設備の相違により、火災区域として設定するエリアの相違</p> <p>【女川】</p> <p>■設計の相違</p> <p>泊では、放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する機器等が設置されている火災区域については、火災防護審査基準に基づき火災感知器を設置することとしている。</p> <p>【女川】</p> <p>■記載方針の相違</p> <p>泊は改正後の火災防護審査基準の記載としている。</p> <p>【女川】</p> <p>■設計の相違</p> <p>対象となる設備の相違により、火災区域として設定するエリアの相違</p> <p>【女川】</p> <p>■設計の相違</p> <p>泊では重要度分類指針において同様な設備は該当しない。</p>

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料9 本文 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器の火災防護対策について）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>可能であること、万一、火災によって煙が発生した場合でも建築基準法に準拠した容量の排煙設備によって排煙が可能な設計とすることから、消火活動が困難とならない火災区域として選定し、消火器で消火を行う設計とする。その他の火災区域については、消防法等に準じて消火設備を設ける設計とする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」（抜粋） 2.2 火災の感知、消火 2.2.1 火災感知設備及び消火設備は、以下の各号に掲げるように、安全機能を有する構築物、系統及び機器に対する火災の影響を限定し、早期の火災感知及び消火を行える設計であること。</p> </div> <p>なお、「2.2.1 (2) 消火設備」の要求事項を添付資料3に示す。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」（抜粋） 2.2 火災の感知、消火 2.2.1 火災感知設備及び消火設備は、以下の各号に掲げるように、安全機能を有する構築物、系統及び機器に対する火災の影響を限定し、早期の火災感知及び消火を行える設計であること。</p> </div> <p>なお、「2.2.1 (2) 消火設備」の要求事項を添付資料3に示す。</p>	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

第8条 火災による損傷の防止（別添1資料9 添付資料1 「重要度分類審査指針」に基づく放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能並びに系統の抽出について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p style="text-align: right;">添付資料1</p> <p style="text-align: center;">女川原子力発電所 2号炉における 「重要度分類審査指針」に基づく放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能 並びに系統の抽出について</p>	<p style="text-align: right;">添付資料1</p> <p style="text-align: center;">泊発電所 3号炉における 「重要度分類審査指針」に基づく放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能 並びに系統の抽出について</p>	<p>色識別について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大飯は泊との相違 ・女川は泊との相違 ・泊は女川との相違を識別する。 <p>【女川】</p> <p>■設備名称の相違</p>

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

第8条 火災による損傷の防止 (別添1資料9 添付資料1 「重要度分類審査指針」に基づく放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能並びに系統の抽出について)

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																												
<p>大飯発電所3 / 4号炉</p>	<p>女川原子力発電所2号炉</p> <p>添付資料1</p> <p>女川原子力発電所 2号炉における「重要度分類審査指針」に基づく放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能並びに系統の抽出について</p> <table border="1" data-bbox="817 199 1164 981"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>定義</th> <th>機能</th> <th>相違性</th> <th>相違による機能影響*</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">PS-1</td> <td>放射性物質貯蔵容器の構造</td> <td>放射性物質貯蔵容器の構造</td> <td>放射性物質貯蔵容器の構造</td> <td>放射性物質貯蔵容器の構造</td> </tr> <tr> <td>放射性物質貯蔵容器の設置</td> <td>放射性物質貯蔵容器の設置</td> <td>放射性物質貯蔵容器の設置</td> <td>放射性物質貯蔵容器の設置</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 本表欄から抽出された各設備を有する機器等に対して、本記述以外の相違は、本記述以外の相違に付随して抽出した結果を本表欄に示す。</p>	項目	定義	機能	相違性	相違による機能影響*	PS-1	放射性物質貯蔵容器の構造	放射性物質貯蔵容器の構造	放射性物質貯蔵容器の構造	放射性物質貯蔵容器の構造	放射性物質貯蔵容器の設置	放射性物質貯蔵容器の設置	放射性物質貯蔵容器の設置	放射性物質貯蔵容器の設置	<p>泊発電所3号炉</p> <p>添付資料1</p> <p>泊発電所 3号炉における「重要度分類審査指針」に基づく放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能並びに系統の抽出について</p> <table border="1" data-bbox="1489 199 1848 1428"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>定義</th> <th>機能</th> <th>相違性</th> <th>相違による機能影響*</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">PS-1</td> <td>放射性物質貯蔵容器の構造</td> <td>放射性物質貯蔵容器の構造</td> <td>放射性物質貯蔵容器の構造</td> <td>放射性物質貯蔵容器の構造</td> </tr> <tr> <td>放射性物質貯蔵容器の設置</td> <td>放射性物質貯蔵容器の設置</td> <td>放射性物質貯蔵容器の設置</td> <td>放射性物質貯蔵容器の設置</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 本表欄から抽出された各設備を有する機器等に対して、本記述以外の相違は、本記述以外の相違に付随して抽出した結果を本表欄に示す。</p>	項目	定義	機能	相違性	相違による機能影響*	PS-1	放射性物質貯蔵容器の構造	放射性物質貯蔵容器の構造	放射性物質貯蔵容器の構造	放射性物質貯蔵容器の構造	放射性物質貯蔵容器の設置	放射性物質貯蔵容器の設置	放射性物質貯蔵容器の設置	放射性物質貯蔵容器の設置	<p>相違理由</p> <p>【女川】</p> <p>■設計の相違</p> <p>設備及び設備構成の相違</p>
項目	定義	機能	相違性	相違による機能影響*																											
PS-1	放射性物質貯蔵容器の構造	放射性物質貯蔵容器の構造	放射性物質貯蔵容器の構造	放射性物質貯蔵容器の構造																											
	放射性物質貯蔵容器の設置	放射性物質貯蔵容器の設置	放射性物質貯蔵容器の設置	放射性物質貯蔵容器の設置																											
項目	定義	機能	相違性	相違による機能影響*																											
PS-1	放射性物質貯蔵容器の構造	放射性物質貯蔵容器の構造	放射性物質貯蔵容器の構造	放射性物質貯蔵容器の構造																											
	放射性物質貯蔵容器の設置	放射性物質貯蔵容器の設置	放射性物質貯蔵容器の設置	放射性物質貯蔵容器の設置																											

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所 3 / 4 号炉	女川原子力発電所 2 号炉	泊発電所 3 号炉	相違理由																																								
	<p>表 10-4 放射性物質貯蔵容器の抽出設備の性能比較 (抽出設備)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>名称</th> <th>機能</th> <th>仕様</th> <th>相違理由</th> <th>本誌による相違事項*</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">第一</td> <td rowspan="3">放射性物質貯蔵容器抽出設備</td> <td>11 原子炉の放射性物質抽出</td> <td>放射性物質貯蔵容器抽出設備</td> <td>抽出設備</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12 本線放射性物質貯蔵容器抽出設備</td> <td>放射性物質貯蔵容器抽出設備</td> <td>抽出設備</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13 放射性物質貯蔵容器抽出設備</td> <td>放射性物質貯蔵容器抽出設備</td> <td>抽出設備</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>*本誌から相違が生じた箇所については、本誌による相違事項の項目に記載 (又は必要に応じて注釈) している。本誌記載の相違事項は、本誌記載の相違事項に基づくものである。</p>	分類	名称	機能	仕様	相違理由	本誌による相違事項*	第一	放射性物質貯蔵容器抽出設備	11 原子炉の放射性物質抽出	放射性物質貯蔵容器抽出設備	抽出設備		12 本線放射性物質貯蔵容器抽出設備	放射性物質貯蔵容器抽出設備	抽出設備		13 放射性物質貯蔵容器抽出設備	放射性物質貯蔵容器抽出設備	抽出設備		<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>名称</th> <th>機能</th> <th>仕様</th> <th>相違理由</th> <th>本誌による相違事項*</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">第一</td> <td rowspan="3">放射性物質貯蔵容器抽出設備</td> <td>放射性物質貯蔵容器抽出設備</td> <td>抽出設備</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>放射性物質貯蔵容器抽出設備</td> <td>抽出設備</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>放射性物質貯蔵容器抽出設備</td> <td>抽出設備</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	分類	名称	機能	仕様	相違理由	本誌による相違事項*	第一	放射性物質貯蔵容器抽出設備	放射性物質貯蔵容器抽出設備	抽出設備			放射性物質貯蔵容器抽出設備	抽出設備			放射性物質貯蔵容器抽出設備	抽出設備			<p>【女川】 ■設計の相違 設備及び設備構成の相違</p>
分類	名称	機能	仕様	相違理由	本誌による相違事項*																																						
第一	放射性物質貯蔵容器抽出設備	11 原子炉の放射性物質抽出	放射性物質貯蔵容器抽出設備	抽出設備																																							
		12 本線放射性物質貯蔵容器抽出設備	放射性物質貯蔵容器抽出設備	抽出設備																																							
		13 放射性物質貯蔵容器抽出設備	放射性物質貯蔵容器抽出設備	抽出設備																																							
分類	名称	機能	仕様	相違理由	本誌による相違事項*																																						
第一	放射性物質貯蔵容器抽出設備	放射性物質貯蔵容器抽出設備	抽出設備																																								
		放射性物質貯蔵容器抽出設備	抽出設備																																								
		放射性物質貯蔵容器抽出設備	抽出設備																																								

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

第8条 火災による損傷の防止 (別添1資料9 添付資料1 「重要度分類審査指針」に基づく放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能並びに系統の抽出について)

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; vertical-align: top;"> <p>設備名</p> <p>設備の概要</p> <p>設備の仕様</p> <p>設備の材質</p> <p>設備の寸法</p> <p>設備の重量</p> <p>設備の設置位置</p> <p>設備の取付方法</p> <p>設備の取付位置</p> <p>設備の取付高さ</p> <p>設備の取付角度</p> <p>設備の取付方向</p> <p>設備の取付条件</p> <p>設備の取付環境</p> <p>設備の取付作業</p> <p>設備の取付期間</p> <p>設備の取付費用</p> <p>設備の取付リスク</p> <p>設備の取付対策</p> <p>設備の取付検証</p> <p>設備の取付評価</p> <p>設備の取付報告</p> <p>設備の取付記録</p> <p>設備の取付管理</p> <p>設備の取付維持</p> <p>設備の取付改善</p> </td> <td style="width: 25%; vertical-align: top;"> <p>設備名</p> <p>設備の概要</p> <p>設備の仕様</p> <p>設備の材質</p> <p>設備の寸法</p> <p>設備の重量</p> <p>設備の設置位置</p> <p>設備の取付方法</p> <p>設備の取付位置</p> <p>設備の取付高さ</p> <p>設備の取付角度</p> <p>設備の取付方向</p> <p>設備の取付条件</p> <p>設備の取付環境</p> <p>設備の取付作業</p> <p>設備の取付期間</p> <p>設備の取付費用</p> <p>設備の取付リスク</p> <p>設備の取付対策</p> <p>設備の取付検証</p> <p>設備の取付評価</p> <p>設備の取付報告</p> <p>設備の取付記録</p> <p>設備の取付管理</p> <p>設備の取付維持</p> <p>設備の取付改善</p> </td> <td style="width: 25%; vertical-align: top;"> <p>設備名</p> <p>設備の概要</p> <p>設備の仕様</p> <p>設備の材質</p> <p>設備の寸法</p> <p>設備の重量</p> <p>設備の設置位置</p> <p>設備の取付方法</p> <p>設備の取付位置</p> <p>設備の取付高さ</p> <p>設備の取付角度</p> <p>設備の取付方向</p> <p>設備の取付条件</p> <p>設備の取付環境</p> <p>設備の取付作業</p> <p>設備の取付期間</p> <p>設備の取付費用</p> <p>設備の取付リスク</p> <p>設備の取付対策</p> <p>設備の取付検証</p> <p>設備の取付評価</p> <p>設備の取付報告</p> <p>設備の取付記録</p> <p>設備の取付管理</p> <p>設備の取付維持</p> <p>設備の取付改善</p> </td> <td style="width: 25%; vertical-align: top;"> <p>相違理由</p> <p>相違箇所</p> <p>相違内容</p> <p>相違影響</p> <p>相違対策</p> <p>相違検証</p> <p>相違評価</p> <p>相違報告</p> <p>相違記録</p> <p>相違管理</p> <p>相違維持</p> <p>相違改善</p> </td> </tr> </table>	<p>設備名</p> <p>設備の概要</p> <p>設備の仕様</p> <p>設備の材質</p> <p>設備の寸法</p> <p>設備の重量</p> <p>設備の設置位置</p> <p>設備の取付方法</p> <p>設備の取付位置</p> <p>設備の取付高さ</p> <p>設備の取付角度</p> <p>設備の取付方向</p> <p>設備の取付条件</p> <p>設備の取付環境</p> <p>設備の取付作業</p> <p>設備の取付期間</p> <p>設備の取付費用</p> <p>設備の取付リスク</p> <p>設備の取付対策</p> <p>設備の取付検証</p> <p>設備の取付評価</p> <p>設備の取付報告</p> <p>設備の取付記録</p> <p>設備の取付管理</p> <p>設備の取付維持</p> <p>設備の取付改善</p>	<p>設備名</p> <p>設備の概要</p> <p>設備の仕様</p> <p>設備の材質</p> <p>設備の寸法</p> <p>設備の重量</p> <p>設備の設置位置</p> <p>設備の取付方法</p> <p>設備の取付位置</p> <p>設備の取付高さ</p> <p>設備の取付角度</p> <p>設備の取付方向</p> <p>設備の取付条件</p> <p>設備の取付環境</p> <p>設備の取付作業</p> <p>設備の取付期間</p> <p>設備の取付費用</p> <p>設備の取付リスク</p> <p>設備の取付対策</p> <p>設備の取付検証</p> <p>設備の取付評価</p> <p>設備の取付報告</p> <p>設備の取付記録</p> <p>設備の取付管理</p> <p>設備の取付維持</p> <p>設備の取付改善</p>	<p>設備名</p> <p>設備の概要</p> <p>設備の仕様</p> <p>設備の材質</p> <p>設備の寸法</p> <p>設備の重量</p> <p>設備の設置位置</p> <p>設備の取付方法</p> <p>設備の取付位置</p> <p>設備の取付高さ</p> <p>設備の取付角度</p> <p>設備の取付方向</p> <p>設備の取付条件</p> <p>設備の取付環境</p> <p>設備の取付作業</p> <p>設備の取付期間</p> <p>設備の取付費用</p> <p>設備の取付リスク</p> <p>設備の取付対策</p> <p>設備の取付検証</p> <p>設備の取付評価</p> <p>設備の取付報告</p> <p>設備の取付記録</p> <p>設備の取付管理</p> <p>設備の取付維持</p> <p>設備の取付改善</p>	<p>相違理由</p> <p>相違箇所</p> <p>相違内容</p> <p>相違影響</p> <p>相違対策</p> <p>相違検証</p> <p>相違評価</p> <p>相違報告</p> <p>相違記録</p> <p>相違管理</p> <p>相違維持</p> <p>相違改善</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; vertical-align: top;"> <p>設備名</p> <p>設備の概要</p> <p>設備の仕様</p> <p>設備の材質</p> <p>設備の寸法</p> <p>設備の重量</p> <p>設備の設置位置</p> <p>設備の取付方法</p> <p>設備の取付位置</p> <p>設備の取付高さ</p> <p>設備の取付角度</p> <p>設備の取付方向</p> <p>設備の取付条件</p> <p>設備の取付環境</p> <p>設備の取付作業</p> <p>設備の取付期間</p> <p>設備の取付費用</p> <p>設備の取付リスク</p> <p>設備の取付対策</p> <p>設備の取付検証</p> <p>設備の取付評価</p> <p>設備の取付報告</p> <p>設備の取付記録</p> <p>設備の取付管理</p> <p>設備の取付維持</p> <p>設備の取付改善</p> </td> <td style="width: 25%; vertical-align: top;"> <p>設備名</p> <p>設備の概要</p> <p>設備の仕様</p> <p>設備の材質</p> <p>設備の寸法</p> <p>設備の重量</p> <p>設備の設置位置</p> <p>設備の取付方法</p> <p>設備の取付位置</p> <p>設備の取付高さ</p> <p>設備の取付角度</p> <p>設備の取付方向</p> <p>設備の取付条件</p> <p>設備の取付環境</p> <p>設備の取付作業</p> <p>設備の取付期間</p> <p>設備の取付費用</p> <p>設備の取付リスク</p> <p>設備の取付対策</p> <p>設備の取付検証</p> <p>設備の取付評価</p> <p>設備の取付報告</p> <p>設備の取付記録</p> <p>設備の取付管理</p> <p>設備の取付維持</p> <p>設備の取付改善</p> </td> <td style="width: 25%; vertical-align: top;"> <p>設備名</p> <p>設備の概要</p> <p>設備の仕様</p> <p>設備の材質</p> <p>設備の寸法</p> <p>設備の重量</p> <p>設備の設置位置</p> <p>設備の取付方法</p> <p>設備の取付位置</p> <p>設備の取付高さ</p> <p>設備の取付角度</p> <p>設備の取付方向</p> <p>設備の取付条件</p> <p>設備の取付環境</p> <p>設備の取付作業</p> <p>設備の取付期間</p> <p>設備の取付費用</p> <p>設備の取付リスク</p> <p>設備の取付対策</p> <p>設備の取付検証</p> <p>設備の取付評価</p> <p>設備の取付報告</p> <p>設備の取付記録</p> <p>設備の取付管理</p> <p>設備の取付維持</p> <p>設備の取付改善</p> </td> <td style="width: 25%; vertical-align: top;"> <p>相違理由</p> <p>相違箇所</p> <p>相違内容</p> <p>相違影響</p> <p>相違対策</p> <p>相違検証</p> <p>相違評価</p> <p>相違報告</p> <p>相違記録</p> <p>相違管理</p> <p>相違維持</p> <p>相違改善</p> </td> </tr> </table>	<p>設備名</p> <p>設備の概要</p> <p>設備の仕様</p> <p>設備の材質</p> <p>設備の寸法</p> <p>設備の重量</p> <p>設備の設置位置</p> <p>設備の取付方法</p> <p>設備の取付位置</p> <p>設備の取付高さ</p> <p>設備の取付角度</p> <p>設備の取付方向</p> <p>設備の取付条件</p> <p>設備の取付環境</p> <p>設備の取付作業</p> <p>設備の取付期間</p> <p>設備の取付費用</p> <p>設備の取付リスク</p> <p>設備の取付対策</p> <p>設備の取付検証</p> <p>設備の取付評価</p> <p>設備の取付報告</p> <p>設備の取付記録</p> <p>設備の取付管理</p> <p>設備の取付維持</p> <p>設備の取付改善</p>	<p>設備名</p> <p>設備の概要</p> <p>設備の仕様</p> <p>設備の材質</p> <p>設備の寸法</p> <p>設備の重量</p> <p>設備の設置位置</p> <p>設備の取付方法</p> <p>設備の取付位置</p> <p>設備の取付高さ</p> <p>設備の取付角度</p> <p>設備の取付方向</p> <p>設備の取付条件</p> <p>設備の取付環境</p> <p>設備の取付作業</p> <p>設備の取付期間</p> <p>設備の取付費用</p> <p>設備の取付リスク</p> <p>設備の取付対策</p> <p>設備の取付検証</p> <p>設備の取付評価</p> <p>設備の取付報告</p> <p>設備の取付記録</p> <p>設備の取付管理</p> <p>設備の取付維持</p> <p>設備の取付改善</p>	<p>設備名</p> <p>設備の概要</p> <p>設備の仕様</p> <p>設備の材質</p> <p>設備の寸法</p> <p>設備の重量</p> <p>設備の設置位置</p> <p>設備の取付方法</p> <p>設備の取付位置</p> <p>設備の取付高さ</p> <p>設備の取付角度</p> <p>設備の取付方向</p> <p>設備の取付条件</p> <p>設備の取付環境</p> <p>設備の取付作業</p> <p>設備の取付期間</p> <p>設備の取付費用</p> <p>設備の取付リスク</p> <p>設備の取付対策</p> <p>設備の取付検証</p> <p>設備の取付評価</p> <p>設備の取付報告</p> <p>設備の取付記録</p> <p>設備の取付管理</p> <p>設備の取付維持</p> <p>設備の取付改善</p>	<p>相違理由</p> <p>相違箇所</p> <p>相違内容</p> <p>相違影響</p> <p>相違対策</p> <p>相違検証</p> <p>相違評価</p> <p>相違報告</p> <p>相違記録</p> <p>相違管理</p> <p>相違維持</p> <p>相違改善</p>	<p>【女川】</p> <p>■設計の相違</p> <p>設備及び設備構成の相違</p>
<p>設備名</p> <p>設備の概要</p> <p>設備の仕様</p> <p>設備の材質</p> <p>設備の寸法</p> <p>設備の重量</p> <p>設備の設置位置</p> <p>設備の取付方法</p> <p>設備の取付位置</p> <p>設備の取付高さ</p> <p>設備の取付角度</p> <p>設備の取付方向</p> <p>設備の取付条件</p> <p>設備の取付環境</p> <p>設備の取付作業</p> <p>設備の取付期間</p> <p>設備の取付費用</p> <p>設備の取付リスク</p> <p>設備の取付対策</p> <p>設備の取付検証</p> <p>設備の取付評価</p> <p>設備の取付報告</p> <p>設備の取付記録</p> <p>設備の取付管理</p> <p>設備の取付維持</p> <p>設備の取付改善</p>	<p>設備名</p> <p>設備の概要</p> <p>設備の仕様</p> <p>設備の材質</p> <p>設備の寸法</p> <p>設備の重量</p> <p>設備の設置位置</p> <p>設備の取付方法</p> <p>設備の取付位置</p> <p>設備の取付高さ</p> <p>設備の取付角度</p> <p>設備の取付方向</p> <p>設備の取付条件</p> <p>設備の取付環境</p> <p>設備の取付作業</p> <p>設備の取付期間</p> <p>設備の取付費用</p> <p>設備の取付リスク</p> <p>設備の取付対策</p> <p>設備の取付検証</p> <p>設備の取付評価</p> <p>設備の取付報告</p> <p>設備の取付記録</p> <p>設備の取付管理</p> <p>設備の取付維持</p> <p>設備の取付改善</p>	<p>設備名</p> <p>設備の概要</p> <p>設備の仕様</p> <p>設備の材質</p> <p>設備の寸法</p> <p>設備の重量</p> <p>設備の設置位置</p> <p>設備の取付方法</p> <p>設備の取付位置</p> <p>設備の取付高さ</p> <p>設備の取付角度</p> <p>設備の取付方向</p> <p>設備の取付条件</p> <p>設備の取付環境</p> <p>設備の取付作業</p> <p>設備の取付期間</p> <p>設備の取付費用</p> <p>設備の取付リスク</p> <p>設備の取付対策</p> <p>設備の取付検証</p> <p>設備の取付評価</p> <p>設備の取付報告</p> <p>設備の取付記録</p> <p>設備の取付管理</p> <p>設備の取付維持</p> <p>設備の取付改善</p>	<p>相違理由</p> <p>相違箇所</p> <p>相違内容</p> <p>相違影響</p> <p>相違対策</p> <p>相違検証</p> <p>相違評価</p> <p>相違報告</p> <p>相違記録</p> <p>相違管理</p> <p>相違維持</p> <p>相違改善</p>								
<p>設備名</p> <p>設備の概要</p> <p>設備の仕様</p> <p>設備の材質</p> <p>設備の寸法</p> <p>設備の重量</p> <p>設備の設置位置</p> <p>設備の取付方法</p> <p>設備の取付位置</p> <p>設備の取付高さ</p> <p>設備の取付角度</p> <p>設備の取付方向</p> <p>設備の取付条件</p> <p>設備の取付環境</p> <p>設備の取付作業</p> <p>設備の取付期間</p> <p>設備の取付費用</p> <p>設備の取付リスク</p> <p>設備の取付対策</p> <p>設備の取付検証</p> <p>設備の取付評価</p> <p>設備の取付報告</p> <p>設備の取付記録</p> <p>設備の取付管理</p> <p>設備の取付維持</p> <p>設備の取付改善</p>	<p>設備名</p> <p>設備の概要</p> <p>設備の仕様</p> <p>設備の材質</p> <p>設備の寸法</p> <p>設備の重量</p> <p>設備の設置位置</p> <p>設備の取付方法</p> <p>設備の取付位置</p> <p>設備の取付高さ</p> <p>設備の取付角度</p> <p>設備の取付方向</p> <p>設備の取付条件</p> <p>設備の取付環境</p> <p>設備の取付作業</p> <p>設備の取付期間</p> <p>設備の取付費用</p> <p>設備の取付リスク</p> <p>設備の取付対策</p> <p>設備の取付検証</p> <p>設備の取付評価</p> <p>設備の取付報告</p> <p>設備の取付記録</p> <p>設備の取付管理</p> <p>設備の取付維持</p> <p>設備の取付改善</p>	<p>設備名</p> <p>設備の概要</p> <p>設備の仕様</p> <p>設備の材質</p> <p>設備の寸法</p> <p>設備の重量</p> <p>設備の設置位置</p> <p>設備の取付方法</p> <p>設備の取付位置</p> <p>設備の取付高さ</p> <p>設備の取付角度</p> <p>設備の取付方向</p> <p>設備の取付条件</p> <p>設備の取付環境</p> <p>設備の取付作業</p> <p>設備の取付期間</p> <p>設備の取付費用</p> <p>設備の取付リスク</p> <p>設備の取付対策</p> <p>設備の取付検証</p> <p>設備の取付評価</p> <p>設備の取付報告</p> <p>設備の取付記録</p> <p>設備の取付管理</p> <p>設備の取付維持</p> <p>設備の取付改善</p>	<p>相違理由</p> <p>相違箇所</p> <p>相違内容</p> <p>相違影響</p> <p>相違対策</p> <p>相違検証</p> <p>相違評価</p> <p>相違報告</p> <p>相違記録</p> <p>相違管理</p> <p>相違維持</p> <p>相違改善</p>								

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由								
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="770 193 817 979"> <p>設備構成等(別添1資料9「重要度分類審査指針」に基づく放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能並びに系統の抽出について)</p> </td> <td data-bbox="817 193 965 979"> <p>設備構成等(別添1資料9「重要度分類審査指針」に基づく放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能並びに系統の抽出について)</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="965 193 1093 979"> <p>備考</p> </td> <td data-bbox="1093 193 1182 979"> <p>備考</p> </td> </tr> </table>	<p>設備構成等(別添1資料9「重要度分類審査指針」に基づく放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能並びに系統の抽出について)</p>	<p>設備構成等(別添1資料9「重要度分類審査指針」に基づく放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能並びに系統の抽出について)</p>	<p>備考</p>	<p>備考</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="1458 193 1505 979"> <p>設備構成等(別添1資料9「重要度分類審査指針」に基づく放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能並びに系統の抽出について)</p> </td> <td data-bbox="1505 193 1839 979"> <p>設備構成等(別添1資料9「重要度分類審査指針」に基づく放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能並びに系統の抽出について)</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1839 193 1886 979"> <p>備考</p> </td> <td data-bbox="1886 193 1975 979"> <p>備考</p> </td> </tr> </table>	<p>設備構成等(別添1資料9「重要度分類審査指針」に基づく放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能並びに系統の抽出について)</p>	<p>設備構成等(別添1資料9「重要度分類審査指針」に基づく放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能並びに系統の抽出について)</p>	<p>備考</p>	<p>備考</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川】</p> <p>■設計の相違</p> <p>設備及び設備構成の相違</p>
<p>設備構成等(別添1資料9「重要度分類審査指針」に基づく放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能並びに系統の抽出について)</p>	<p>設備構成等(別添1資料9「重要度分類審査指針」に基づく放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能並びに系統の抽出について)</p>										
<p>備考</p>	<p>備考</p>										
<p>設備構成等(別添1資料9「重要度分類審査指針」に基づく放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能並びに系統の抽出について)</p>	<p>設備構成等(別添1資料9「重要度分類審査指針」に基づく放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能並びに系統の抽出について)</p>										
<p>備考</p>	<p>備考</p>										

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																				
	<table border="1"> <tr> <th>設備</th> <th>名称</th> <th>機能</th> <th>備考</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	設備	名称	機能	備考	備考						<table border="1"> <tr> <th>設備</th> <th>名称</th> <th>機能</th> <th>備考</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	設備	名称	機能	備考	備考						<p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■設計の相違 <p>PWR には当該機能を有する同一の設備がないため、記載が相違している。</p> <p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■設計の相違 <p>設備及び設備構成の相違</p>
設備	名称	機能	備考	備考																			
設備	名称	機能	備考	備考																			

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																				
<table border="1"> <tr> <th>評価</th> <th>内容</th> <th>機能</th> <th>相違点、系統区分</th> <th>設計方針の相違</th> <th>実質的な相違</th> </tr> <tr> <td>優1</td> <td>1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置</td> <td>1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置</td> <td>1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置</td> <td>1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置</td> <td>1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置</td> </tr> </table>	評価	内容	機能	相違点、系統区分	設計方針の相違	実質的な相違	優1	1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置	1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置	1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置	1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置	1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置	<table border="1"> <tr> <th>評価</th> <th>内容</th> <th>機能</th> <th>相違点、系統区分</th> <th>設計方針の相違</th> <th>実質的な相違</th> </tr> <tr> <td>優1</td> <td>1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置</td> <td>1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置</td> <td>1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置</td> <td>1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置</td> <td>1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置</td> </tr> </table>	評価	内容	機能	相違点、系統区分	設計方針の相違	実質的な相違	優1	1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置	1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置	1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置	1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置	1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置	<table border="1"> <tr> <th>評価</th> <th>内容</th> <th>機能</th> <th>相違点、系統区分</th> <th>設計方針の相違</th> <th>実質的な相違</th> </tr> <tr> <td>優1</td> <td>1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置</td> <td>1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置</td> <td>1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置</td> <td>1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置</td> <td>1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置</td> </tr> </table>	評価	内容	機能	相違点、系統区分	設計方針の相違	実質的な相違	優1	1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置	1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置	1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置	1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置	1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置	<p>【女川】 ■ 設計の相違 設備及び設備構成の相違</p>
評価	内容	機能	相違点、系統区分	設計方針の相違	実質的な相違																																		
優1	1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置	1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置	1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置	1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置	1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置																																		
評価	内容	機能	相違点、系統区分	設計方針の相違	実質的な相違																																		
優1	1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置	1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置	1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置	1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置	1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置																																		
評価	内容	機能	相違点、系統区分	設計方針の相違	実質的な相違																																		
優1	1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置	1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置	1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置	1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置	1) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置 2) 炉室上部の放射線遮蔽、遮蔽壁の設置																																		

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>設備概要</p> <p>1. 炉心冷却系は、炉心冷却水(主冷却水)を炉心から取り出し、主熱交換器で減圧された炉心冷却水を炉心に供給する。炉心冷却水は、炉心から取り出し、主熱交換器で減圧された炉心冷却水を炉心に供給する。</p> <p>2. 炉心冷却水は、炉心から取り出し、主熱交換器で減圧された炉心冷却水を炉心に供給する。</p>	<p>設備概要</p> <p>1. 炉心冷却系は、炉心冷却水(主冷却水)を炉心から取り出し、主熱交換器で減圧された炉心冷却水を炉心に供給する。炉心冷却水は、炉心から取り出し、主熱交換器で減圧された炉心冷却水を炉心に供給する。</p> <p>2. 炉心冷却水は、炉心から取り出し、主熱交換器で減圧された炉心冷却水を炉心に供給する。</p>	<p>設備概要</p> <p>1. 炉心冷却系は、炉心冷却水(主冷却水)を炉心から取り出し、主熱交換器で減圧された炉心冷却水を炉心に供給する。炉心冷却水は、炉心から取り出し、主熱交換器で減圧された炉心冷却水を炉心に供給する。</p> <p>2. 炉心冷却水は、炉心から取り出し、主熱交換器で減圧された炉心冷却水を炉心に供給する。</p>	<p>相違理由</p> <p>【女川】 ■設計の相違 設備及び設備構成の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																												
	<table border="1" data-bbox="801 197 1227 903"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>意義</th> <th>機能</th> <th>構造物、設置位置</th> <th>設計仕様</th> <th>設備仕様</th> <th>相違理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器)</td> <td>放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。</td> <td>放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。</td> <td>放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。</td> <td>放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。</td> <td>放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。</td> <td>放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">* 本表は、設計仕様書に基づき、本表に記載の項目は、設計仕様書に記載の項目に該当するものとする。</p>	名称	意義	機能	構造物、設置位置	設計仕様	設備仕様	相違理由	放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器)	放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。	放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。	放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。	放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。	放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。	放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。	<table border="1" data-bbox="1435 197 1877 1225"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>意義</th> <th>機能</th> <th>構造物、設置位置</th> <th>設計仕様</th> <th>設備仕様</th> <th>相違理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器)</td> <td>放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。</td> <td>放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。</td> <td>放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。</td> <td>放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。</td> <td>放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。</td> <td>放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。</td> </tr> </tbody> </table>	名称	意義	機能	構造物、設置位置	設計仕様	設備仕様	相違理由	放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器)	放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。	放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。	放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。	放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。	放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。	放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。	<p>【女川】 ■ 設計の相違 設備及び設備構成の相違</p>
名称	意義	機能	構造物、設置位置	設計仕様	設備仕様	相違理由																									
放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器)	放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。	放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。	放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。	放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。	放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。	放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。																									
名称	意義	機能	構造物、設置位置	設計仕様	設備仕様	相違理由																									
放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器)	放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。	放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。	放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。	放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。	放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。	放射性物質貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) 及び燃料棒貯蔵容器 (燃料棒貯蔵容器) の放射性物質貯蔵機能を実現する。																									

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																					
	<table border="1" data-bbox="808 201 1218 975"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>名称</th> <th>機能</th> <th>設置場所、名称又は設備</th> <th>設計上の相違又は記載内容の相違</th> <th>実質的な相違</th> <th>大飯による相違事項*</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">設備</td> <td>放射能測定システム</td> <td>放射能測定システム</td> <td>放射能測定システム (放射能測定システム)</td> <td>放射能測定システム (放射能測定システム)</td> <td>放射能測定システム (放射能測定システム)</td> <td>放射能測定システム (放射能測定システム)</td> </tr> <tr> <td>放射能測定システム</td> <td>放射能測定システム</td> <td>放射能測定システム (放射能測定システム)</td> <td>放射能測定システム (放射能測定システム)</td> <td>放射能測定システム (放射能測定システム)</td> <td>放射能測定システム (放射能測定システム)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">設備</td> <td>放射能測定システム</td> <td>放射能測定システム</td> <td>放射能測定システム (放射能測定システム)</td> <td>放射能測定システム (放射能測定システム)</td> <td>放射能測定システム (放射能測定システム)</td> <td>放射能測定システム (放射能測定システム)</td> </tr> <tr> <td>放射能測定システム</td> <td>放射能測定システム</td> <td>放射能測定システム (放射能測定システム)</td> <td>放射能測定システム (放射能測定システム)</td> <td>放射能測定システム (放射能測定システム)</td> <td>放射能測定システム (放射能測定システム)</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 本表記載以外の相違は、大飯による相違事項の欄に記載されている。大飯による相違事項の欄に記載されていない相違は、実質的な相違に付する。</p>	分類	名称	機能	設置場所、名称又は設備	設計上の相違又は記載内容の相違	実質的な相違	大飯による相違事項*	設備	放射能測定システム	放射能測定システム	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム	放射能測定システム	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)	設備	放射能測定システム	放射能測定システム	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム	放射能測定システム	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)	<table border="1" data-bbox="1514 189 1785 1264"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>名称</th> <th>機能</th> <th>設置場所、名称又は設備</th> <th>設計上の相違又は記載内容の相違</th> <th>実質的な相違</th> <th>大飯による相違事項*</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">設備</td> <td>放射能測定システム</td> <td>放射能測定システム</td> <td>放射能測定システム (放射能測定システム)</td> <td>放射能測定システム (放射能測定システム)</td> <td>放射能測定システム (放射能測定システム)</td> <td>放射能測定システム (放射能測定システム)</td> </tr> <tr> <td>放射能測定システム</td> <td>放射能測定システム</td> <td>放射能測定システム (放射能測定システム)</td> <td>放射能測定システム (放射能測定システム)</td> <td>放射能測定システム (放射能測定システム)</td> <td>放射能測定システム (放射能測定システム)</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 本表記載以外の相違は、大飯による相違事項の欄に記載されている。大飯による相違事項の欄に記載されていない相違は、実質的な相違に付する。</p>	分類	名称	機能	設置場所、名称又は設備	設計上の相違又は記載内容の相違	実質的な相違	大飯による相違事項*	設備	放射能測定システム	放射能測定システム	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム	放射能測定システム	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)	<p>【女川】 ■設計の相違 設備及び設備構成の相違</p>
分類	名称	機能	設置場所、名称又は設備	設計上の相違又は記載内容の相違	実質的な相違	大飯による相違事項*																																																		
設備	放射能測定システム	放射能測定システム	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)																																																		
	放射能測定システム	放射能測定システム	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)																																																		
設備	放射能測定システム	放射能測定システム	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)																																																		
	放射能測定システム	放射能測定システム	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)																																																		
分類	名称	機能	設置場所、名称又は設備	設計上の相違又は記載内容の相違	実質的な相違	大飯による相違事項*																																																		
設備	放射能測定システム	放射能測定システム	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)																																																		
	放射能測定システム	放射能測定システム	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)	放射能測定システム (放射能測定システム)																																																		

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

第8条 火災による損傷の防止 (別添1資料9 添付資料1 「重要度分類審査指針」に基づく放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能並びに系統の抽出について)

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																								
	<table border="1" data-bbox="801 197 1227 941"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>定義</th> <th>機能</th> <th>相違</th> <th>相違理由 (重要度分類審査指針)</th> <th>相違理由 (重要度分類審査指針)</th> <th>相違理由 (重要度分類審査指針)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貯蔵</td> <td>放射性物質の貯蔵</td> <td>放射性物質の貯蔵</td> <td>貯蔵設備、貯蔵方法</td> <td>貯蔵設備、貯蔵方法</td> <td>貯蔵設備、貯蔵方法</td> <td>貯蔵設備、貯蔵方法</td> </tr> <tr> <td>閉じ込め</td> <td>放射性物質の閉じ込め</td> <td>放射性物質の閉じ込め</td> <td>閉じ込め設備、閉じ込め方法</td> <td>閉じ込め設備、閉じ込め方法</td> <td>閉じ込め設備、閉じ込め方法</td> <td>閉じ込め設備、閉じ込め方法</td> </tr> <tr> <td>抽出</td> <td>放射性物質の抽出</td> <td>放射性物質の抽出</td> <td>抽出設備、抽出方法</td> <td>抽出設備、抽出方法</td> <td>抽出設備、抽出方法</td> <td>抽出設備、抽出方法</td> </tr> </tbody> </table> <p>※重要度分類審査指針に基づき、相違理由を記載している。Aは重要度分類審査指針に基づき、相違理由を記載している。Bは重要度分類審査指針に基づき、相違理由を記載している。</p>	内容	定義	機能	相違	相違理由 (重要度分類審査指針)	相違理由 (重要度分類審査指針)	相違理由 (重要度分類審査指針)	貯蔵	放射性物質の貯蔵	放射性物質の貯蔵	貯蔵設備、貯蔵方法	貯蔵設備、貯蔵方法	貯蔵設備、貯蔵方法	貯蔵設備、貯蔵方法	閉じ込め	放射性物質の閉じ込め	放射性物質の閉じ込め	閉じ込め設備、閉じ込め方法	閉じ込め設備、閉じ込め方法	閉じ込め設備、閉じ込め方法	閉じ込め設備、閉じ込め方法	抽出	放射性物質の抽出	放射性物質の抽出	抽出設備、抽出方法	抽出設備、抽出方法	抽出設備、抽出方法	抽出設備、抽出方法	<table border="1" data-bbox="1413 197 1883 1254"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>定義</th> <th>機能</th> <th>相違</th> <th>相違理由 (重要度分類審査指針)</th> <th>相違理由 (重要度分類審査指針)</th> <th>相違理由 (重要度分類審査指針)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貯蔵</td> <td>放射性物質の貯蔵</td> <td>放射性物質の貯蔵</td> <td>貯蔵設備、貯蔵方法</td> <td>貯蔵設備、貯蔵方法</td> <td>貯蔵設備、貯蔵方法</td> <td>貯蔵設備、貯蔵方法</td> </tr> <tr> <td>閉じ込め</td> <td>放射性物質の閉じ込め</td> <td>放射性物質の閉じ込め</td> <td>閉じ込め設備、閉じ込め方法</td> <td>閉じ込め設備、閉じ込め方法</td> <td>閉じ込め設備、閉じ込め方法</td> <td>閉じ込め設備、閉じ込め方法</td> </tr> <tr> <td>抽出</td> <td>放射性物質の抽出</td> <td>放射性物質の抽出</td> <td>抽出設備、抽出方法</td> <td>抽出設備、抽出方法</td> <td>抽出設備、抽出方法</td> <td>抽出設備、抽出方法</td> </tr> </tbody> </table>	内容	定義	機能	相違	相違理由 (重要度分類審査指針)	相違理由 (重要度分類審査指針)	相違理由 (重要度分類審査指針)	貯蔵	放射性物質の貯蔵	放射性物質の貯蔵	貯蔵設備、貯蔵方法	貯蔵設備、貯蔵方法	貯蔵設備、貯蔵方法	貯蔵設備、貯蔵方法	閉じ込め	放射性物質の閉じ込め	放射性物質の閉じ込め	閉じ込め設備、閉じ込め方法	閉じ込め設備、閉じ込め方法	閉じ込め設備、閉じ込め方法	閉じ込め設備、閉じ込め方法	抽出	放射性物質の抽出	放射性物質の抽出	抽出設備、抽出方法	抽出設備、抽出方法	抽出設備、抽出方法	抽出設備、抽出方法	<p>【女川】</p> <p>■設計の相違</p> <p>設備及び設備構成の相違</p>
内容	定義	機能	相違	相違理由 (重要度分類審査指針)	相違理由 (重要度分類審査指針)	相違理由 (重要度分類審査指針)																																																					
貯蔵	放射性物質の貯蔵	放射性物質の貯蔵	貯蔵設備、貯蔵方法	貯蔵設備、貯蔵方法	貯蔵設備、貯蔵方法	貯蔵設備、貯蔵方法																																																					
閉じ込め	放射性物質の閉じ込め	放射性物質の閉じ込め	閉じ込め設備、閉じ込め方法	閉じ込め設備、閉じ込め方法	閉じ込め設備、閉じ込め方法	閉じ込め設備、閉じ込め方法																																																					
抽出	放射性物質の抽出	放射性物質の抽出	抽出設備、抽出方法	抽出設備、抽出方法	抽出設備、抽出方法	抽出設備、抽出方法																																																					
内容	定義	機能	相違	相違理由 (重要度分類審査指針)	相違理由 (重要度分類審査指針)	相違理由 (重要度分類審査指針)																																																					
貯蔵	放射性物質の貯蔵	放射性物質の貯蔵	貯蔵設備、貯蔵方法	貯蔵設備、貯蔵方法	貯蔵設備、貯蔵方法	貯蔵設備、貯蔵方法																																																					
閉じ込め	放射性物質の閉じ込め	放射性物質の閉じ込め	閉じ込め設備、閉じ込め方法	閉じ込め設備、閉じ込め方法	閉じ込め設備、閉じ込め方法	閉じ込め設備、閉じ込め方法																																																					
抽出	放射性物質の抽出	放射性物質の抽出	抽出設備、抽出方法	抽出設備、抽出方法	抽出設備、抽出方法	抽出設備、抽出方法																																																					

泊発電所3号炉 D B基準適合性 比較表
 第8条 火災による損傷の防止 (別添1資料9 添付資料1 「重要度分類審査指針」に基づく放射線物質の貯蔵又は閉じ込め機能並びに系統の抽出について)

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																														
	<table border="1" data-bbox="804 194 1214 976"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>設計</th> <th>規格</th> <th>仕様書</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">放射線物質貯蔵装置の重要度分類</td> <td>放射線物質貯蔵装置の重要度分類</td> <td>放射線物質貯蔵装置の重要度分類</td> <td>放射線物質貯蔵装置の重要度分類</td> <td rowspan="2">放射線物質貯蔵装置の重要度分類</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">放射線物質貯蔵装置の構造</td> <td>放射線物質貯蔵装置の構造</td> <td>放射線物質貯蔵装置の構造</td> <td>放射線物質貯蔵装置の構造</td> <td rowspan="2">放射線物質貯蔵装置の構造</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">放射線物質貯蔵装置の設計</td> <td>放射線物質貯蔵装置の設計</td> <td>放射線物質貯蔵装置の設計</td> <td>放射線物質貯蔵装置の設計</td> <td rowspan="2">放射線物質貯蔵装置の設計</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">放射線物質貯蔵装置の材料</td> <td>放射線物質貯蔵装置の材料</td> <td>放射線物質貯蔵装置の材料</td> <td>放射線物質貯蔵装置の材料</td> <td rowspan="2">放射線物質貯蔵装置の材料</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">*本表の欄に記入した内容については、大飯原子力発電所3号炉及び4号炉の設計図書及び竣工図面等に基づき、大飯原子力発電所の構造等を参照して記載しております。</p>	内容	設計	規格	仕様書	備考	放射線物質貯蔵装置の重要度分類	放射線物質貯蔵装置の重要度分類	放射線物質貯蔵装置の重要度分類	放射線物質貯蔵装置の重要度分類	放射線物質貯蔵装置の重要度分類				放射線物質貯蔵装置の構造	放射線物質貯蔵装置の構造	放射線物質貯蔵装置の構造	放射線物質貯蔵装置の構造	放射線物質貯蔵装置の構造				放射線物質貯蔵装置の設計	放射線物質貯蔵装置の設計	放射線物質貯蔵装置の設計	放射線物質貯蔵装置の設計	放射線物質貯蔵装置の設計				放射線物質貯蔵装置の材料	放射線物質貯蔵装置の材料	放射線物質貯蔵装置の材料	放射線物質貯蔵装置の材料	放射線物質貯蔵装置の材料				<table border="1" data-bbox="1393 194 1912 1259"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>設計</th> <th>規格</th> <th>仕様書</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">放射線物質貯蔵装置の重要度分類</td> <td>放射線物質貯蔵装置の重要度分類</td> <td>放射線物質貯蔵装置の重要度分類</td> <td>放射線物質貯蔵装置の重要度分類</td> <td>放射線物質貯蔵装置の重要度分類</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">放射線物質貯蔵装置の構造</td> <td>放射線物質貯蔵装置の構造</td> <td>放射線物質貯蔵装置の構造</td> <td>放射線物質貯蔵装置の構造</td> <td>放射線物質貯蔵装置の構造</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">放射線物質貯蔵装置の設計</td> <td>放射線物質貯蔵装置の設計</td> <td>放射線物質貯蔵装置の設計</td> <td>放射線物質貯蔵装置の設計</td> <td>放射線物質貯蔵装置の設計</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">放射線物質貯蔵装置の材料</td> <td>放射線物質貯蔵装置の材料</td> <td>放射線物質貯蔵装置の材料</td> <td>放射線物質貯蔵装置の材料</td> <td>放射線物質貯蔵装置の材料</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	内容	設計	規格	仕様書	備考	放射線物質貯蔵装置の重要度分類	放射線物質貯蔵装置の重要度分類	放射線物質貯蔵装置の重要度分類	放射線物質貯蔵装置の重要度分類	放射線物質貯蔵装置の重要度分類					放射線物質貯蔵装置の構造	放射線物質貯蔵装置の構造	放射線物質貯蔵装置の構造	放射線物質貯蔵装置の構造	放射線物質貯蔵装置の構造					放射線物質貯蔵装置の設計	放射線物質貯蔵装置の設計	放射線物質貯蔵装置の設計	放射線物質貯蔵装置の設計	放射線物質貯蔵装置の設計					放射線物質貯蔵装置の材料	放射線物質貯蔵装置の材料	放射線物質貯蔵装置の材料	放射線物質貯蔵装置の材料	放射線物質貯蔵装置の材料					<p>【女川】 ■設計の相違 設備及び設備構成の相違</p>
内容	設計	規格	仕様書	備考																																																																													
放射線物質貯蔵装置の重要度分類	放射線物質貯蔵装置の重要度分類	放射線物質貯蔵装置の重要度分類	放射線物質貯蔵装置の重要度分類	放射線物質貯蔵装置の重要度分類																																																																													
放射線物質貯蔵装置の構造	放射線物質貯蔵装置の構造	放射線物質貯蔵装置の構造	放射線物質貯蔵装置の構造	放射線物質貯蔵装置の構造																																																																													
放射線物質貯蔵装置の設計	放射線物質貯蔵装置の設計	放射線物質貯蔵装置の設計	放射線物質貯蔵装置の設計	放射線物質貯蔵装置の設計																																																																													
放射線物質貯蔵装置の材料	放射線物質貯蔵装置の材料	放射線物質貯蔵装置の材料	放射線物質貯蔵装置の材料	放射線物質貯蔵装置の材料																																																																													
内容	設計	規格	仕様書	備考																																																																													
放射線物質貯蔵装置の重要度分類	放射線物質貯蔵装置の重要度分類	放射線物質貯蔵装置の重要度分類	放射線物質貯蔵装置の重要度分類	放射線物質貯蔵装置の重要度分類																																																																													
放射線物質貯蔵装置の構造	放射線物質貯蔵装置の構造	放射線物質貯蔵装置の構造	放射線物質貯蔵装置の構造	放射線物質貯蔵装置の構造																																																																													
放射線物質貯蔵装置の設計	放射線物質貯蔵装置の設計	放射線物質貯蔵装置の設計	放射線物質貯蔵装置の設計	放射線物質貯蔵装置の設計																																																																													
放射線物質貯蔵装置の材料	放射線物質貯蔵装置の材料	放射線物質貯蔵装置の材料	放射線物質貯蔵装置の材料	放射線物質貯蔵装置の材料																																																																													

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																														
	<p>※本表は、抽出された表欄において、赤又は青の欄は、比較対象の相違を示す欄であることを示す。また、赤又は青の欄は、比較対象の相違を示す欄であることを示す。</p>																																																
<p>大飯発電所3 / 4号炉</p>	<p>女川原子力発電所2号炉</p> <table border="1" data-bbox="795 191 1232 941"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>記号</th> <th>備考</th> <th>相違</th> <th>相違理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">炉内</td> <td>燃料貯蔵</td> <td>燃料貯蔵</td> <td>燃料貯蔵</td> <td>燃料貯蔵</td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵</td> <td>燃料貯蔵</td> <td>燃料貯蔵</td> <td>燃料貯蔵</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">炉外</td> <td>燃料貯蔵</td> <td>燃料貯蔵</td> <td>燃料貯蔵</td> <td>燃料貯蔵</td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵</td> <td>燃料貯蔵</td> <td>燃料貯蔵</td> <td>燃料貯蔵</td> </tr> </tbody> </table>	区分	記号	備考	相違	相違理由	炉内	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵	炉外	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵	<p>泊発電所3号炉</p> <table border="1" data-bbox="1388 191 1915 1252"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>記号</th> <th>備考</th> <th>相違</th> <th>相違理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">炉内</td> <td>燃料貯蔵</td> <td>燃料貯蔵</td> <td>燃料貯蔵</td> <td>燃料貯蔵</td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵</td> <td>燃料貯蔵</td> <td>燃料貯蔵</td> <td>燃料貯蔵</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">炉外</td> <td>燃料貯蔵</td> <td>燃料貯蔵</td> <td>燃料貯蔵</td> <td>燃料貯蔵</td> </tr> <tr> <td>燃料貯蔵</td> <td>燃料貯蔵</td> <td>燃料貯蔵</td> <td>燃料貯蔵</td> </tr> </tbody> </table>	区分	記号	備考	相違	相違理由	炉内	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵	炉外	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵	<p>相違理由</p> <p>【女川】</p> <p>■設計の相違</p> <p>設備及び設備構成の相違</p>
区分	記号	備考	相違	相違理由																																													
炉内	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵																																													
	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵																																													
炉外	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵																																													
	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵																																													
区分	記号	備考	相違	相違理由																																													
炉内	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵																																													
	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵																																													
炉外	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵																																													
	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵	燃料貯蔵																																													

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>定義</th> <th>機能</th> <th>相違</th> <th>設計方針の相違</th> <th>相違理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貯蔵</td> <td>1) 放射性物質の貯蔵 2) 放射性物質の貯蔵 3) 放射性物質の貯蔵</td> <td>放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵</td> <td>放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵</td> <td>放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵</td> <td>放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵</td> </tr> <tr> <td>抽出</td> <td>1) 放射性物質の抽出 2) 放射性物質の抽出 3) 放射性物質の抽出</td> <td>放射性物質の抽出 放射性物質の抽出 放射性物質の抽出</td> <td>放射性物質の抽出 放射性物質の抽出 放射性物質の抽出</td> <td>放射性物質の抽出 放射性物質の抽出 放射性物質の抽出</td> <td>放射性物質の抽出 放射性物質の抽出 放射性物質の抽出</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 本表は、女川原子力発電所2号炉のDB基準適合性審査の結果に基づき、大飯発電所3号炉のDB基準適合性審査の結果と比較して作成されたものである。</p>	分類	定義	機能	相違	設計方針の相違	相違理由	貯蔵	1) 放射性物質の貯蔵 2) 放射性物質の貯蔵 3) 放射性物質の貯蔵	放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵	放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵	放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵	放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵	抽出	1) 放射性物質の抽出 2) 放射性物質の抽出 3) 放射性物質の抽出	放射性物質の抽出 放射性物質の抽出 放射性物質の抽出	放射性物質の抽出 放射性物質の抽出 放射性物質の抽出	放射性物質の抽出 放射性物質の抽出 放射性物質の抽出	放射性物質の抽出 放射性物質の抽出 放射性物質の抽出	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>定義</th> <th>機能</th> <th>相違</th> <th>設計方針の相違</th> <th>相違理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貯蔵</td> <td>1) 放射性物質の貯蔵 2) 放射性物質の貯蔵 3) 放射性物質の貯蔵</td> <td>放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵</td> <td>放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵</td> <td>放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵</td> <td>放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵</td> </tr> <tr> <td>抽出</td> <td>1) 放射性物質の抽出 2) 放射性物質の抽出 3) 放射性物質の抽出</td> <td>放射性物質の抽出 放射性物質の抽出 放射性物質の抽出</td> <td>放射性物質の抽出 放射性物質の抽出 放射性物質の抽出</td> <td>放射性物質の抽出 放射性物質の抽出 放射性物質の抽出</td> <td>放射性物質の抽出 放射性物質の抽出 放射性物質の抽出</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 本表は、女川原子力発電所2号炉のDB基準適合性審査の結果に基づき、泊発電所3号炉のDB基準適合性審査の結果と比較して作成されたものである。</p>	分類	定義	機能	相違	設計方針の相違	相違理由	貯蔵	1) 放射性物質の貯蔵 2) 放射性物質の貯蔵 3) 放射性物質の貯蔵	放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵	放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵	放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵	放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵	抽出	1) 放射性物質の抽出 2) 放射性物質の抽出 3) 放射性物質の抽出	放射性物質の抽出 放射性物質の抽出 放射性物質の抽出	放射性物質の抽出 放射性物質の抽出 放射性物質の抽出	放射性物質の抽出 放射性物質の抽出 放射性物質の抽出	放射性物質の抽出 放射性物質の抽出 放射性物質の抽出	<p>【女川】 ■設計の相違 設備及び設備構成の相違</p>
分類	定義	機能	相違	設計方針の相違	相違理由																																		
貯蔵	1) 放射性物質の貯蔵 2) 放射性物質の貯蔵 3) 放射性物質の貯蔵	放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵	放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵	放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵	放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵																																		
抽出	1) 放射性物質の抽出 2) 放射性物質の抽出 3) 放射性物質の抽出	放射性物質の抽出 放射性物質の抽出 放射性物質の抽出	放射性物質の抽出 放射性物質の抽出 放射性物質の抽出	放射性物質の抽出 放射性物質の抽出 放射性物質の抽出	放射性物質の抽出 放射性物質の抽出 放射性物質の抽出																																		
分類	定義	機能	相違	設計方針の相違	相違理由																																		
貯蔵	1) 放射性物質の貯蔵 2) 放射性物質の貯蔵 3) 放射性物質の貯蔵	放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵	放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵	放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵	放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵 放射性物質の貯蔵																																		
抽出	1) 放射性物質の抽出 2) 放射性物質の抽出 3) 放射性物質の抽出	放射性物質の抽出 放射性物質の抽出 放射性物質の抽出	放射性物質の抽出 放射性物質の抽出 放射性物質の抽出	放射性物質の抽出 放射性物質の抽出 放射性物質の抽出	放射性物質の抽出 放射性物質の抽出 放射性物質の抽出																																		

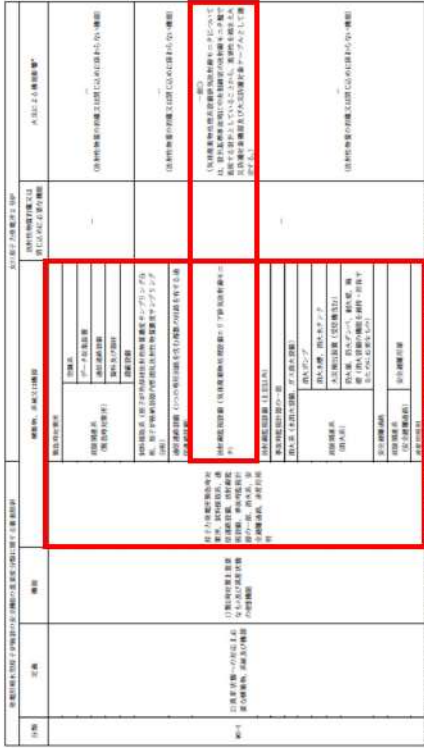
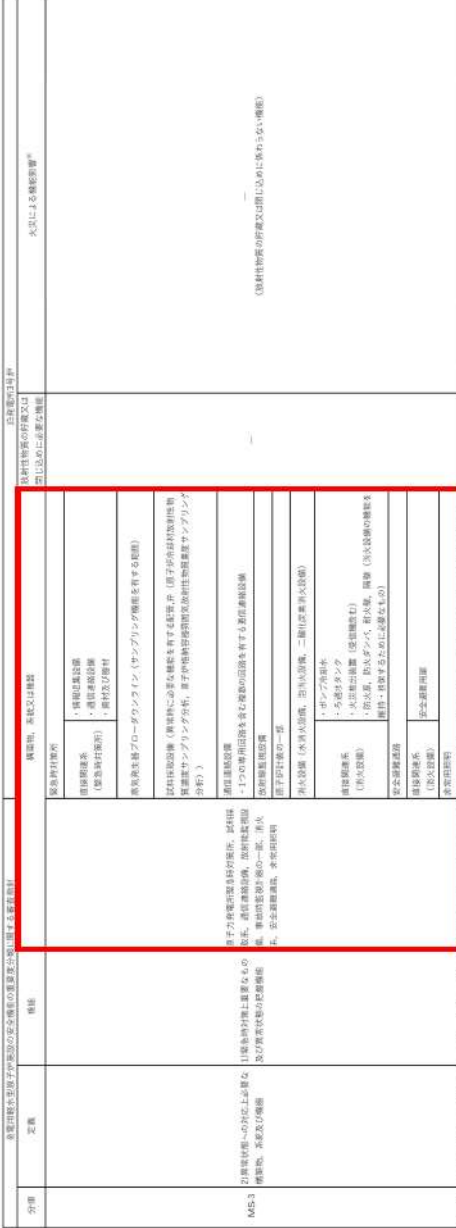
泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

第8条 火災による損傷の防止 (別添1資料9 添付資料1 「重要度分類審査指針」に基づく放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能並びに系統の抽出について)

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>定義</th> <th>機能</th> <th>構成物、系統又は機器</th> <th>設計仕様書(注1) 設計図面(注2)及び仕様書</th> <th>共通による機能等*</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貯蔵</td> <td>放射性物質の貯蔵又は貯蔵機能</td> <td>貯蔵容器、貯蔵又は貯蔵機能</td> <td>貯蔵容器、系統又は機器</td> <td>設計仕様書(注1) 設計図面(注2)及び仕様書</td> <td>共通による機能等*</td> </tr> <tr> <td>閉じ込め</td> <td>放射性物質の貯蔵又は貯蔵機能</td> <td>貯蔵容器、貯蔵又は貯蔵機能</td> <td>貯蔵容器、系統又は機器</td> <td>設計仕様書(注1) 設計図面(注2)及び仕様書</td> <td>共通による機能等*</td> </tr> <tr> <td>抽出</td> <td>放射性物質の貯蔵又は貯蔵機能</td> <td>貯蔵容器、貯蔵又は貯蔵機能</td> <td>貯蔵容器、系統又は機器</td> <td>設計仕様書(注1) 設計図面(注2)及び仕様書</td> <td>共通による機能等*</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 共通による機能等とは、本表に記載されている機能のうち、女川原子力発電所2号炉と泊発電所3号炉の両方に共通する機能を指す。</p>	分類	定義	機能	構成物、系統又は機器	設計仕様書(注1) 設計図面(注2)及び仕様書	共通による機能等*	貯蔵	放射性物質の貯蔵又は貯蔵機能	貯蔵容器、貯蔵又は貯蔵機能	貯蔵容器、系統又は機器	設計仕様書(注1) 設計図面(注2)及び仕様書	共通による機能等*	閉じ込め	放射性物質の貯蔵又は貯蔵機能	貯蔵容器、貯蔵又は貯蔵機能	貯蔵容器、系統又は機器	設計仕様書(注1) 設計図面(注2)及び仕様書	共通による機能等*	抽出	放射性物質の貯蔵又は貯蔵機能	貯蔵容器、貯蔵又は貯蔵機能	貯蔵容器、系統又は機器	設計仕様書(注1) 設計図面(注2)及び仕様書	共通による機能等*	<table border="1"> <thead> <tr> <th>注</th> <th>相違理由</th> <th>相違箇所</th> <th>相違内容</th> <th>相違理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>M2</td> <td>注1 本表に記載されている機能のうち、女川原子力発電所2号炉と泊発電所3号炉の両方に共通する機能を指す。</td> <td>貯蔵</td> <td>貯蔵容器、貯蔵又は貯蔵機能</td> <td>設計仕様書(注1) 設計図面(注2)及び仕様書</td> </tr> <tr> <td>M3</td> <td>注2 設計仕様書(注1)に記載されている機能のうち、女川原子力発電所2号炉と泊発電所3号炉の両方に共通する機能を指す。</td> <td>抽出</td> <td>抽出設備</td> <td>設計仕様書(注1) 設計図面(注2)及び仕様書</td> </tr> </tbody> </table>	注	相違理由	相違箇所	相違内容	相違理由	M2	注1 本表に記載されている機能のうち、女川原子力発電所2号炉と泊発電所3号炉の両方に共通する機能を指す。	貯蔵	貯蔵容器、貯蔵又は貯蔵機能	設計仕様書(注1) 設計図面(注2)及び仕様書	M3	注2 設計仕様書(注1)に記載されている機能のうち、女川原子力発電所2号炉と泊発電所3号炉の両方に共通する機能を指す。	抽出	抽出設備	設計仕様書(注1) 設計図面(注2)及び仕様書	<p>【女川】 ■設計の相違 設備及び設備構成の相違</p> <p>【女川】 ■設備の相違 炉型の相違による設備の相違</p>
分類	定義	機能	構成物、系統又は機器	設計仕様書(注1) 設計図面(注2)及び仕様書	共通による機能等*																																					
貯蔵	放射性物質の貯蔵又は貯蔵機能	貯蔵容器、貯蔵又は貯蔵機能	貯蔵容器、系統又は機器	設計仕様書(注1) 設計図面(注2)及び仕様書	共通による機能等*																																					
閉じ込め	放射性物質の貯蔵又は貯蔵機能	貯蔵容器、貯蔵又は貯蔵機能	貯蔵容器、系統又は機器	設計仕様書(注1) 設計図面(注2)及び仕様書	共通による機能等*																																					
抽出	放射性物質の貯蔵又は貯蔵機能	貯蔵容器、貯蔵又は貯蔵機能	貯蔵容器、系統又は機器	設計仕様書(注1) 設計図面(注2)及び仕様書	共通による機能等*																																					
注	相違理由	相違箇所	相違内容	相違理由																																						
M2	注1 本表に記載されている機能のうち、女川原子力発電所2号炉と泊発電所3号炉の両方に共通する機能を指す。	貯蔵	貯蔵容器、貯蔵又は貯蔵機能	設計仕様書(注1) 設計図面(注2)及び仕様書																																						
M3	注2 設計仕様書(注1)に記載されている機能のうち、女川原子力発電所2号炉と泊発電所3号炉の両方に共通する機能を指す。	抽出	抽出設備	設計仕様書(注1) 設計図面(注2)及び仕様書																																						

赤字: 設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字: 記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字: 記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	 <p>※本表欄から抽出された欄目について、右側にも記載内容が記載されている場合は、右側欄目と左側欄目とを比較して相違を指摘するものとします。</p>	 <p>※ 本表欄から抽出された欄目について、右側にも記載内容が記載されている場合は、右側欄目と左側欄目とを比較して相違を指摘するものとします。</p>	<p>【女川】</p> <p>■設計の相違</p> <p>PWR には当該機能を有する同一の設備がないため、記載が相違している。</p> <p>【女川】</p> <p>■設計の相違</p> <p>設備及び設備構成の相違</p>

泊発電所 3号炉 DB基準適合性 比較表

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料9 添付資料2 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を達成するための機器リスト)

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所 3 / 4号炉	女川原子力発電所 2号炉 添付資料2	泊発電所 3号炉 添付資料2	相違理由
	<p>女川原子力発電所 2号炉における 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を達成 するための機器リスト</p>	<p>泊発電所 3号炉における 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を達成 するための機器リスト</p>	<p>色識別について ・大飯は泊との相違 ・女川は泊との相違 ・泊は女川との相違 を識別する。 【女川】 ■設備名称の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																												
	<p>添付資料2</p> <p>女川原子力発電所 2号炉における放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を実現するための機器リスト</p> <p>①以下の機器が実施する機能を果たす。 ②火災防護に係る審査基準に基づき火災防護対策 ③消防法又は建築基準法に基づく火災防護対策</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>系統又は設備名称</th> <th>機器</th> <th>機能</th> <th>対策</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>気体廃棄物処理系</td> <td>活性炭式希ガスホールドアップ塔、ガスサージタンク</td> <td>原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続</td> <td>①</td> <td>火災時における放射性物質の放出リスク低減の観点から、「火災防護に係る審査基準」に基づく火災防護対策を実施する。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ガスサージタンク</td> <td>原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続</td> <td>①</td> <td>火災時における放射性物質の放出リスク低減の観点から、「火災防護に係る審査基準」に基づく火災防護対策を実施する。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>隔離弁</td> <td>原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続</td> <td>①</td> <td>火災時における放射性物質の放出リスク低減の観点から、「火災防護に係る審査基準」に基づく火災防護対策を実施する。</td> </tr> <tr> <td>使用済燃料ピット</td> <td>使用済燃料ピット (使用済燃料貯蔵ピットを含む)</td> <td>貯蔵する機能</td> <td>②</td> <td>当該機器は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。</td> </tr> <tr> <td>新燃料貯蔵庫</td> <td>新燃料貯蔵庫</td> <td>貯蔵する機能</td> <td>②</td> <td>当該機器は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。</td> </tr> <tr> <td>加圧器過しスタンク</td> <td>容器</td> <td></td> <td>②</td> <td>当該機器は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>タンク、サンプ、ピット</td> <td></td> <td>②</td> <td>当該機器は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。</td> </tr> <tr> <td>液体廃棄物処理系</td> <td>空気作動弁</td> <td>放射性物質の貯蔵機能</td> <td>②</td> <td>当該機器はフェイルセーフ設計であり、自動的に閉止する。また、万一の誤作動を想定した場合であっても、他の系統に接続されているラインについては放射性物質が系外に放出されることはない。さらに、下流の放出ラインに設置されている空気作動弁は直列に設置されており、万一の誤作動によって放射性物質が放出されることはないことから、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。</td> </tr> </tbody> </table>	系統又は設備名称	機器	機能	対策	備考	気体廃棄物処理系	活性炭式希ガスホールドアップ塔、ガスサージタンク	原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続	①	火災時における放射性物質の放出リスク低減の観点から、「火災防護に係る審査基準」に基づく火災防護対策を実施する。		ガスサージタンク	原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続	①	火災時における放射性物質の放出リスク低減の観点から、「火災防護に係る審査基準」に基づく火災防護対策を実施する。		隔離弁	原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続	①	火災時における放射性物質の放出リスク低減の観点から、「火災防護に係る審査基準」に基づく火災防護対策を実施する。	使用済燃料ピット	使用済燃料ピット (使用済燃料貯蔵ピットを含む)	貯蔵する機能	②	当該機器は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。	新燃料貯蔵庫	新燃料貯蔵庫	貯蔵する機能	②	当該機器は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。	加圧器過しスタンク	容器		②	当該機器は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。		タンク、サンプ、ピット		②	当該機器は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。	液体廃棄物処理系	空気作動弁	放射性物質の貯蔵機能	②	当該機器はフェイルセーフ設計であり、自動的に閉止する。また、万一の誤作動を想定した場合であっても、他の系統に接続されているラインについては放射性物質が系外に放出されることはない。さらに、下流の放出ラインに設置されている空気作動弁は直列に設置されており、万一の誤作動によって放射性物質が放出されることはないことから、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。	<p>※ 以下の対策を実施する設計とする。 ① 火災防護に係る審査基準に基づく火災防護対策 ② 消防法又は建築基準法に基づく火災防護対策</p> <p>【女川】 ■設計の相違 設備及び設備構成の相違</p>
系統又は設備名称	機器	機能	対策	備考																																											
気体廃棄物処理系	活性炭式希ガスホールドアップ塔、ガスサージタンク	原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続	①	火災時における放射性物質の放出リスク低減の観点から、「火災防護に係る審査基準」に基づく火災防護対策を実施する。																																											
	ガスサージタンク	原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続	①	火災時における放射性物質の放出リスク低減の観点から、「火災防護に係る審査基準」に基づく火災防護対策を実施する。																																											
	隔離弁	原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続	①	火災時における放射性物質の放出リスク低減の観点から、「火災防護に係る審査基準」に基づく火災防護対策を実施する。																																											
使用済燃料ピット	使用済燃料ピット (使用済燃料貯蔵ピットを含む)	貯蔵する機能	②	当該機器は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。																																											
新燃料貯蔵庫	新燃料貯蔵庫	貯蔵する機能	②	当該機器は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。																																											
加圧器過しスタンク	容器		②	当該機器は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。																																											
	タンク、サンプ、ピット		②	当該機器は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。																																											
液体廃棄物処理系	空気作動弁	放射性物質の貯蔵機能	②	当該機器はフェイルセーフ設計であり、自動的に閉止する。また、万一の誤作動を想定した場合であっても、他の系統に接続されているラインについては放射性物質が系外に放出されることはない。さらに、下流の放出ラインに設置されている空気作動弁は直列に設置されており、万一の誤作動によって放射性物質が放出されることはないことから、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。																																											

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料9 添付資料2 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を達成するための機器リスト)

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>系統又は設備名称</th> <th>機器</th> <th>機能</th> <th>対策</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>T11-0001</td> <td>原子炉格納容器</td> <td>放射線遮蔽</td> <td>①</td> <td>放射線遮蔽は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。</td> </tr> <tr> <td>T11</td> <td>原子炉格納容器減圧装置</td> <td>放射線遮蔽</td> <td>②</td> <td>原子炉の安全停止機能を実現する機能等に火災防護対策を実施することにより、火災により想定される事象が発生しても原子炉の安全停止が可能であり、放射性物質が放出されるおそれはない。</td> </tr> <tr> <td>E11</td> <td>原子炉格納容器入ブレイド配管</td> <td>配管、電動弁、ポンプ</td> <td>③</td> <td>原子炉の安全停止機能を実現する機能等に火災防護対策を実施することにより、火災により想定される事象が発生しても原子炉の安全停止が可能であり、放射性物質が放出されるおそれはない。</td> </tr> <tr> <td>071</td> <td>原子炉建屋</td> <td>建屋</td> <td>①</td> <td>放射線遮蔽は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。</td> </tr> <tr> <td>V10</td> <td>原子炉格納容器減圧装置</td> <td>放射線遮蔽</td> <td>②</td> <td>放射線遮蔽は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。</td> </tr> <tr> <td>T46</td> <td>非常用ガス配管系</td> <td>放射線遮蔽</td> <td>①</td> <td>火災時における原子炉建屋の真正維持の観点から、「火災防護に係る審査基準」に基づき火災防護対策を実施する。</td> </tr> <tr> <td>T49</td> <td>可燃性ガス濃度制御系</td> <td>ブロワ、加熱器、蒸気弁、冷却器、汽水分離器、電動弁</td> <td>②</td> <td>放射線遮蔽は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。</td> </tr> <tr> <td>E11</td> <td>非常用補給水系統(機器除熱系)</td> <td>配管、ポンプ、熱交換器、電動弁</td> <td>③</td> <td>放射線遮蔽は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。</td> </tr> <tr> <td>N22</td> <td>放射性物質廃棄物貯蔵庫の隔離弁</td> <td>放射線遮蔽</td> <td>①</td> <td>火災時における放射性物質の放出リスクの観点から、「火災防護に係る審査基準」に基づき火災防護対策を実施する。</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>非常用</td> <td>非常用</td> <td>②</td> <td>放射線遮蔽は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。</td> </tr> </tbody> </table>	系統又は設備名称	機器	機能	対策	備考	T11-0001	原子炉格納容器	放射線遮蔽	①	放射線遮蔽は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。	T11	原子炉格納容器減圧装置	放射線遮蔽	②	原子炉の安全停止機能を実現する機能等に火災防護対策を実施することにより、火災により想定される事象が発生しても原子炉の安全停止が可能であり、放射性物質が放出されるおそれはない。	E11	原子炉格納容器入ブレイド配管	配管、電動弁、ポンプ	③	原子炉の安全停止機能を実現する機能等に火災防護対策を実施することにより、火災により想定される事象が発生しても原子炉の安全停止が可能であり、放射性物質が放出されるおそれはない。	071	原子炉建屋	建屋	①	放射線遮蔽は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。	V10	原子炉格納容器減圧装置	放射線遮蔽	②	放射線遮蔽は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。	T46	非常用ガス配管系	放射線遮蔽	①	火災時における原子炉建屋の真正維持の観点から、「火災防護に係る審査基準」に基づき火災防護対策を実施する。	T49	可燃性ガス濃度制御系	ブロワ、加熱器、蒸気弁、冷却器、汽水分離器、電動弁	②	放射線遮蔽は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。	E11	非常用補給水系統(機器除熱系)	配管、ポンプ、熱交換器、電動弁	③	放射線遮蔽は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。	N22	放射性物質廃棄物貯蔵庫の隔離弁	放射線遮蔽	①	火災時における放射性物質の放出リスクの観点から、「火災防護に係る審査基準」に基づき火災防護対策を実施する。	-	非常用	非常用	②	放射線遮蔽は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。	<p>※ 以下の対策を実施する設計とする。 ① 火災防護に係る審査基準に基づく火災防護対策 ② 消防法又は建築基準法に基づく火災防護対策</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>系統又は設備名称</th> <th>機器</th> <th>機能</th> <th>対策</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>固体廃棄物処理系</td> <td>使用済燃料貯蔵タンク、セメント固化装置</td> <td>放射線遮蔽</td> <td>②</td> <td>当該機器は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。</td> </tr> <tr> <td>新燃料貯蔵庫</td> <td>新燃料貯蔵庫</td> <td>放射線遮蔽</td> <td>②</td> <td>当該機器は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器</td> <td>容器</td> <td>放射線遮蔽</td> <td>②</td> <td>当該機器は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。</td> </tr> <tr> <td>アンユラス</td> <td>アンユラス</td> <td>放射線遮蔽、放射線遮蔽の遮へい及び放出低減機能</td> <td>②</td> <td>原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持する機能を有する機器等に火災防護対策を実施することにより、火災により想定される事象が発生しても原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持することが可能であり、放射性物質が放出されるおそれはない。</td> </tr> <tr> <td>原子炉格納容器隔離弁</td> <td>空気作動弁、電動弁、安全弁</td> <td>減機能</td> <td>②</td> <td>原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持する機能を有する機器等に火災防護対策を実施することにより、火災により想定される事象が発生しても原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持することが可能であり、放射性物質が放出されるおそれはない。</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 以下の対策を実施する設計とする。 ① 火災防護に係る審査基準に基づく火災防護対策 ② 消防法又は建築基準法に基づく火災防護対策</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>系統又は設備名称</th> <th>機器</th> <th>機能</th> <th>対策</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>格納容器スプレイス</td> <td>配管、電動弁、冷却器、セツト、タンク、サンブ、ポンプ</td> <td>放射線遮蔽の遮へい及び放出低減機能</td> <td>②</td> <td>原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持する機能を有する機器等に火災防護対策を実施することにより、火災により想定される事象が発生しても原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持することが可能であり、放射性物質が放出されるおそれはない。</td> </tr> <tr> <td>アンユラス空気浄化系</td> <td>フィルタユニット、ファン、ダクト、ダンプ</td> <td>放射線遮蔽の遮へい及び放出低減機能</td> <td>②</td> <td>原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持する機能を有する機器等に火災防護対策を実施することにより、火災により想定される事象が発生しても原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持することが可能であり、放射性物質が放出されるおそれはない。</td> </tr> <tr> <td>燃料取替用水系</td> <td>ピット、ポンプ</td> <td>燃料プール水の補給機能</td> <td>②</td> <td>当該系統の機能が喪失しても、使用済燃料ピットの水位が遮へい水位まで低下するまでに時間的余裕があり、その間に弁の予備操作等によって機能を復旧することができることから、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。</td> </tr> <tr> <td>放射性廃棄物処理系の隔離弁</td> <td>空気作動弁</td> <td>放射線遮蔽の遮へい及び放出低減機能</td> <td>①</td> <td>火災時における放射性物質の放出リスク低減の観点から、「火災防護に係る審査基準」に基づく火災防護対策を実施する。</td> </tr> </tbody> </table>	系統又は設備名称	機器	機能	対策	備考	固体廃棄物処理系	使用済燃料貯蔵タンク、セメント固化装置	放射線遮蔽	②	当該機器は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。	新燃料貯蔵庫	新燃料貯蔵庫	放射線遮蔽	②	当該機器は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。	原子炉格納容器	容器	放射線遮蔽	②	当該機器は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。	アンユラス	アンユラス	放射線遮蔽、放射線遮蔽の遮へい及び放出低減機能	②	原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持する機能を有する機器等に火災防護対策を実施することにより、火災により想定される事象が発生しても原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持することが可能であり、放射性物質が放出されるおそれはない。	原子炉格納容器隔離弁	空気作動弁、電動弁、安全弁	減機能	②	原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持する機能を有する機器等に火災防護対策を実施することにより、火災により想定される事象が発生しても原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持することが可能であり、放射性物質が放出されるおそれはない。	系統又は設備名称	機器	機能	対策	備考	格納容器スプレイス	配管、電動弁、冷却器、セツト、タンク、サンブ、ポンプ	放射線遮蔽の遮へい及び放出低減機能	②	原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持する機能を有する機器等に火災防護対策を実施することにより、火災により想定される事象が発生しても原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持することが可能であり、放射性物質が放出されるおそれはない。	アンユラス空気浄化系	フィルタユニット、ファン、ダクト、ダンプ	放射線遮蔽の遮へい及び放出低減機能	②	原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持する機能を有する機器等に火災防護対策を実施することにより、火災により想定される事象が発生しても原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持することが可能であり、放射性物質が放出されるおそれはない。	燃料取替用水系	ピット、ポンプ	燃料プール水の補給機能	②	当該系統の機能が喪失しても、使用済燃料ピットの水位が遮へい水位まで低下するまでに時間的余裕があり、その間に弁の予備操作等によって機能を復旧することができることから、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。	放射性廃棄物処理系の隔離弁	空気作動弁	放射線遮蔽の遮へい及び放出低減機能	①	火災時における放射性物質の放出リスク低減の観点から、「火災防護に係る審査基準」に基づく火災防護対策を実施する。	<p>【女川】 ■設計の相違 設備及び設備構成の相違</p> <p>【女川】 ■設計の相違 泊は固体廃棄物処理設備についても火災防護審査基準に基づく火災防護対策を実施。</p> <p>【女川】 ■設計の相違 PWRには当該機能を有する同一の設備がないため、記載が相違している。</p> <p>【女川】 ■設計の相違 PWRには当該機能を有する同一の設備がないため、記載が相違している。</p>
系統又は設備名称	機器	機能	対策	備考																																																																																																													
T11-0001	原子炉格納容器	放射線遮蔽	①	放射線遮蔽は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。																																																																																																													
T11	原子炉格納容器減圧装置	放射線遮蔽	②	原子炉の安全停止機能を実現する機能等に火災防護対策を実施することにより、火災により想定される事象が発生しても原子炉の安全停止が可能であり、放射性物質が放出されるおそれはない。																																																																																																													
E11	原子炉格納容器入ブレイド配管	配管、電動弁、ポンプ	③	原子炉の安全停止機能を実現する機能等に火災防護対策を実施することにより、火災により想定される事象が発生しても原子炉の安全停止が可能であり、放射性物質が放出されるおそれはない。																																																																																																													
071	原子炉建屋	建屋	①	放射線遮蔽は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。																																																																																																													
V10	原子炉格納容器減圧装置	放射線遮蔽	②	放射線遮蔽は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。																																																																																																													
T46	非常用ガス配管系	放射線遮蔽	①	火災時における原子炉建屋の真正維持の観点から、「火災防護に係る審査基準」に基づき火災防護対策を実施する。																																																																																																													
T49	可燃性ガス濃度制御系	ブロワ、加熱器、蒸気弁、冷却器、汽水分離器、電動弁	②	放射線遮蔽は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。																																																																																																													
E11	非常用補給水系統(機器除熱系)	配管、ポンプ、熱交換器、電動弁	③	放射線遮蔽は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。																																																																																																													
N22	放射性物質廃棄物貯蔵庫の隔離弁	放射線遮蔽	①	火災時における放射性物質の放出リスクの観点から、「火災防護に係る審査基準」に基づき火災防護対策を実施する。																																																																																																													
-	非常用	非常用	②	放射線遮蔽は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。																																																																																																													
系統又は設備名称	機器	機能	対策	備考																																																																																																													
固体廃棄物処理系	使用済燃料貯蔵タンク、セメント固化装置	放射線遮蔽	②	当該機器は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。																																																																																																													
新燃料貯蔵庫	新燃料貯蔵庫	放射線遮蔽	②	当該機器は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。																																																																																																													
原子炉格納容器	容器	放射線遮蔽	②	当該機器は不燃材で構成されており、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。																																																																																																													
アンユラス	アンユラス	放射線遮蔽、放射線遮蔽の遮へい及び放出低減機能	②	原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持する機能を有する機器等に火災防護対策を実施することにより、火災により想定される事象が発生しても原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持することが可能であり、放射性物質が放出されるおそれはない。																																																																																																													
原子炉格納容器隔離弁	空気作動弁、電動弁、安全弁	減機能	②	原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持する機能を有する機器等に火災防護対策を実施することにより、火災により想定される事象が発生しても原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持することが可能であり、放射性物質が放出されるおそれはない。																																																																																																													
系統又は設備名称	機器	機能	対策	備考																																																																																																													
格納容器スプレイス	配管、電動弁、冷却器、セツト、タンク、サンブ、ポンプ	放射線遮蔽の遮へい及び放出低減機能	②	原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持する機能を有する機器等に火災防護対策を実施することにより、火災により想定される事象が発生しても原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持することが可能であり、放射性物質が放出されるおそれはない。																																																																																																													
アンユラス空気浄化系	フィルタユニット、ファン、ダクト、ダンプ	放射線遮蔽の遮へい及び放出低減機能	②	原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持する機能を有する機器等に火災防護対策を実施することにより、火災により想定される事象が発生しても原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持することが可能であり、放射性物質が放出されるおそれはない。																																																																																																													
燃料取替用水系	ピット、ポンプ	燃料プール水の補給機能	②	当該系統の機能が喪失しても、使用済燃料ピットの水位が遮へい水位まで低下するまでに時間的余裕があり、その間に弁の予備操作等によって機能を復旧することができることから、火災により放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能に影響を与えるものではない。																																																																																																													
放射性廃棄物処理系の隔離弁	空気作動弁	放射線遮蔽の遮へい及び放出低減機能	①	火災時における放射性物質の放出リスク低減の観点から、「火災防護に係る審査基準」に基づく火災防護対策を実施する。																																																																																																													

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料9 添付資料3 「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」(抜粋))

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p style="text-align: right;">添付資料3</p> <p style="text-align: center;">「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」 (抜粋)</p>	<p style="text-align: right;">添付資料3</p> <p style="text-align: center;">「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」 (抜粋)</p>	<p>色識別について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大飯は泊との相違 ・女川は泊との相違 ・泊は女川との相違を識別する。

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉 添付資料3	泊発電所3号炉 添付資料3	相違理由
	<p>「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」(抜粋)</p> <p>2.2 火災の感知、消火</p> <p>2.2.1 火災感知設備及び消火設備は、以下の各号に掲げるように、安全機能を有する構築物、系統及び機器に対する火災の影響を限定し、早期の火災感知及び消火を行える設計であること。</p> <p>(2) 消火設備</p> <p>① 原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持するための安全機能を有する構築物、系統及び機器が設置される火災区域または火災区画であって、火災時に煙の充満、放射線の影響等により消火活動が困難なところには、自動消火設備又は手動操作による固定式消火設備を設置すること。</p> <p>② 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器が設置される火災区域であって、火災時に煙の充満、放射線の影響等により消火活動が困難なところには、自動消火設備又は手動操作による固定式消火設備を設置すること。</p> <p>③ 消火用水供給系の水源及び消火ポンプ系は、多重性又は多様性を備えた設計であること。</p> <p>④ 原子炉の高温停止及び低温停止に係る安全機能を有する構築物、系統及び機器相互の系統分離を行うために設けられた火災区域又は火災区画に設置される消火設備は、系統分離に応じた独立性を備えた設計であること。</p> <p>⑤ 消火設備は、火災の火炎、熱による直接的な影響のみならず、煙、流出流体、断線、爆発等による二次的影響が安全機能を有する構築物、系統及び機器に悪影響を及ぼさないように設置すること。</p> <p>⑥ 可燃性物質の性状を踏まえ、想定される火災の性質に応じた十分な容量の消火剤を備えること。</p> <p>⑦ 移動式消火設備を配備すること。</p> <p>⑧ 消火剤に水を使用する消火設備は、2時間の最大放水量を確保できる設計であること。</p> <p>⑨ 消火用水供給系をサービス系または水道水系と共用する場合には、隔離弁等を設置して遮断する等の措置により、消火用水の供給を優先する設計であること。</p> <p>⑩ 消火設備は、故障警報を中央制御室に吹鳴する設計である</p>	<p>「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」(抜粋)</p> <p>2.2 火災の感知、消火</p> <p>2.2.1 火災感知設備及び消火設備は、以下の各号に掲げるように、安全機能を有する構築物、系統及び機器に対する火災の影響を限定し、早期の火災感知及び消火を行える設計であること。</p> <p>(2) 消火設備</p> <p>①消火設備については、以下に掲げるところによること。</p> <p>a. 消火設備は、火災の火炎及び熱による直接的な影響のみならず、煙、流出流体、断線、爆発等による二次的影響が安全機能を有する構築物、系統及び機器に悪影響を及ぼさないように設置すること。</p> <p>b. 可燃性物質の性状を踏まえ、想定される火災の性質に応じた十分な容量の消火剤を備えること。</p> <p>c. 消火栓は、全ての火災区域の消火活動に対処できるような配置すること。</p> <p>d. 移動式消火設備を配備すること。</p> <p>e. 消火設備は、外部電源喪失時に機能を失わないように、電源を確保する設計であること。</p> <p>f. 消火設備は、故障警報を中央制御室に吹鳴する設計であること。</p> <p>g. 原子炉の高温停止及び低温停止に係る安全機能を有する構築物、系統及び機器相互の系統分離を行うために設けられた火災区域又は火災区画に設置される消火設備は、系統分離に応じた独立性を備えた設計であること。</p> <p>h. 原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持するための安全機能を有する構築物、系統及び機器が設置される火災区域又は火災区画であって、火災時に煙の充満、放射線の影響等により消火活動が困難なところには、自動消火設備又は手動操作による固定式消火設備を設置すること。</p> <p>i. 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器が設置される火災区域であって、火災時に煙の充満、放射線の影響等により消火活動が困難な</p>	<p>【女川】</p> <p>■記載方針の相違</p> <p>泊は改正後の火災防護審査基準に記載している。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>こと。</p> <p>⑪ 消火設備は、外部電源喪失時に機能を失わないように、電源を確保する設計であること。</p> <p>⑫ 消火栓は、全ての火災区域の消火活動に対処できるよう配置すること。</p> <p>⑬ 固定式のガス系消火設備は、作動前に職員等の退出ができるように警報を吹鳴させる設計であること。</p> <p>⑭ 管理区域内で消火設備から消火剤が放出された場合に、放射性物質を含むおそれのある排水が管理区域外へ流出することを防止する設計であること。</p> <p>⑮ 電源を内蔵した消火設備の操作等に必要な照明器具を、必要な火災区域及びその出入通路に設置すること。</p> <p>(参考)</p> <p>(2) 火災感知設備について</p> <p>①-1 手動操作による固定式消火設備を設置する場合は、早期に消火設備の起動が可能となるよう中央制御室から消火設備を起動できるように設計されていること。</p> <p>上記の対策を講じた上で、中央制御室以外の火災区域又は火災区画に消火設備の起動装置を設置することは差し支えない。</p> <p>①-2 自動消火設備にはスプリンクラー設備、水噴霧消火設備及びガス系消火設備(自動起動の場合に限る。)があり、手動操作による固定式消火設備には、ガス系消火設備等がある。中央制御室のように常時人がいる場所には、ハロン1301を除きガス系消火設備が設けられていないことを確認すること。</p> <p>④ 「系統分離に応じた独立性」とは、原子炉の高温停止及び低温停止に係る安全機能を有する構築物、系統及び機器が系統分離を行うため複数の火災区域又は火災区画に分離して設置されている場合に、それらの火災区域又は火災区画に設置された消火設備が、消火ポンプ系(その電源を含む。)等の動的機器の単一故障により、同時に機能を喪失することがないことをいう。</p> <p>⑦ 移動式消火設備については、実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則(昭和53年通商産業省令第7号)第8</p>	<p>ところには、自動消火設備又は手動操作による固定式消火設備を設置すること。</p> <p>j. 電源を内蔵した消火設備の操作等に必要な照明器具を、必要な火災区域及びその出入通路に設置すること。</p> <p>②消火剤に水を使用する消火設備については、①に掲げるところによるほか、以下に掲げるところによること。</p> <p>a. 消火用水供給系の水源及び消火ポンプ系は、多重性又は多様性を備えた設計である</p> <p>b. 2時間の最大放水量を確保できる設計であること。</p> <p>c. 消火用水供給系をサービス系又は水道水系と共用する場合には、隔離弁等を設置して遮断する等の措置により、消火用水の供給を優先する設計であること。</p> <p>d. 管理区域内での消火設備から消火剤が放出された場合に、放射性物質を含むおそれのある排水が管理区域外へ流出することを防止する設計であること。</p> <p>(参考)</p> <p>(2) 消火設備について</p> <p>①-d 移動式消火設備については、実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則(昭和53年通商産業省令第77号)第83条第5号を踏まえて設置されていること。</p> <p>①-g 「系統分離に応じた独立性」とは、原子炉の高温停止及び低温停止に係る安全機能を有する構築物、系統及び機器が系統分離を行うため複数の火災区域又は火災区画に分離して設置されている場合に、それらの火災区域又は火災区画に設置された消火設備が、消火ポンプ系(その電源を含む。)等の動的機器の単一故障により、同時に機能を喪失することがないことをいう。</p> <p>①-h-1 手動操作による固定式消火設備を設置する場合は、早期に消火設備の起動が可能となるよう中央制御室から消火設備を起動できるように設計されていること。</p> <p>上記の対策を講じた上で、中央制御室以外の火災区域又は火災区画に消火設備の起動装置を設置することは差し支えない。</p> <p>①-h-2 自動消火設備にはスプリンクラー設備、水噴霧消火設備及びガス系消火設備(自動起動の場合に限る。)があり、手動操作による固定式消火設備には、ガス系消火設備等がある。中央制御室のように常時人がいる場所</p>	<p>【女川】</p> <p>■記載方針の相違</p> <p>泊は改正後の火災防護審査基準を記載している。</p>

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料9 添付資料3 「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」(抜粋))

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>5条の5」を踏まえて設置されていること。</p> <p>⑧ 消火設備のための必要水量は、要求される放水時間及び必要圧力での最大流量を基に設計されていること。この最大流量は、要求される固定式消火設備及び手動消火設備の最大流量を合計したものであること。</p> <p>なお、最大放水量の継続時間としての2時間は、米国原子力規制委員会(NRC)が定めるRegulatory Guide 1.189で規定されている値である。</p> <p>上記の条件で設定された防火水槽の必要容量は、Regulatory Guide 1.189では1,136,000リットル(1,136m³)以上としている。</p>	<p>には、ハロン1301を除きガス系消火設備が設けられていないことを確認すること。</p> <p>②-b 消火設備のための必要水量は、要求される放水時間及び必要圧力での最大流量を基に設計されていること。この最大流量は、要求される固定式消火設備及び手動消火設備の最大流量を合計したものであること。</p> <p>なお、最大放水量の継続時間としての2時間は、米国原子力規制委員会(NRC)が定めるRegulatory Guide 1.189で規定されている値である。</p> <p>上記の条件で設定された防火水槽の必要容量は、Regulatory Guide 1.189では1,136,000リットル(1,136m³)以上としている。</p>	<p>【女川】</p> <p>■記載方針の相違</p> <p>泊は改正後の火災防護審査基準を記載している。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 本文 内部火災影響評価について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p style="text-align: right;">資料10</p> <p style="text-align: center;">女川原子力発電所 2号炉における 内部火災影響評価について</p> <p style="text-align: center;">＜目次＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 概要 2. 要求事項 3. 内部火災影響評価手順の概要 4. 火災区画特性表の作成（情報及びデータの収集・整理） <ol style="list-style-type: none"> 4.1. 火災区画の特定 4.2. 火災区画の火災ハザードの特定 4.3. 火災区画の防火設備 4.4. 隣接火災区画への火災伝播経路 4.5. 火災により影響を受ける火災防護対象機器の特定 4.6. 火災により影響を受ける火災防護対象ケーブルの特定 4.7. 火災シナリオの設定 5. 一次スクリーニング <ol style="list-style-type: none"> 5.1. 隣接火災区画との境界の開口の確認 5.2. 等価時間と耐火時間の比較 6. 二次スクリーニング <ol style="list-style-type: none"> 6.1. 隣接火災区画に影響を与えない火災区画の火災影響評価 <ol style="list-style-type: none"> 6.1.1. 安全停止パスの確認 6.1.2. スクリーンアウトされる火災区画 6.1.3. スクリーンアウトされない火災区画 6.2. 隣接火災区画に影響を与える火災区画に対する火災影響評価 <ol style="list-style-type: none"> 6.2.1. 当該火災区画のターゲットの確認 6.2.2. 隣接火災区画のターゲットの確認 6.2.3. 安全停止パスの確認 6.2.4. スクリーンアウトされる火災区画 6.2.5. スクリーンアウトされない火災区画 	<p style="text-align: right;">資料10</p> <p style="text-align: center;">泊発電所 3号炉における 内部火災影響評価について</p> <p style="text-align: center;">＜目次＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 概要 2. 要求事項 3. 内部火災影響評価手順の概要 4. 火災区画特性表の作成（情報及びデータの収集・整理） <ol style="list-style-type: none"> 4.1. 火災区画の特定 4.2. 火災区画の火災ハザードの特定 4.3. 火災区画の防火設備 4.4. 隣接火災区画への火災伝播経路 4.5. 火災により影響を受ける火災防護対象機器の特定 4.6. 火災により影響を受ける火災防護対象ケーブルの特定 4.7. 火災シナリオの設定 5. 一次スクリーニング <ol style="list-style-type: none"> 5.1. 隣接火災区画との境界の開口の確認 5.2. 等価時間と耐火時間の比較 6. 二次スクリーニング <ol style="list-style-type: none"> 6.1. 隣接火災区画に影響を与えない火災区画の火災影響評価 <ol style="list-style-type: none"> 6.1.1. 安全停止パスの確認 6.1.2. スクリーンアウトされる火災区画 6.1.3. スクリーンアウトされない火災区画 6.2. 隣接火災区画に影響を与える火災区画に対する火災影響評価 <ol style="list-style-type: none"> 6.2.1. 当該火災区画のターゲットの確認 6.2.2. 隣接火災区画のターゲットの確認 6.2.3. 安全停止パスの確認 6.2.4. スクリーンアウトされる火災区画 6.2.5. スクリーンアウトされない火災区画 	<p>【大飯】</p> <p>■記載内容の相違 （女川実績の反映）</p> <p>【女川】</p> <p>■設備名称の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 本文 内部火災影響評価について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	7. 内部火災影響評価結果 7.1. 一次スクリーニング（隣接火災区画への火災伝播評価） 7.2. 二次スクリーニング 7.2.1. 隣接火災区画に影響を与える火災区画に対する火災影響評価 7.2.2. 隣接火災区画に影響を与えない火災区画に対する火災影響評価 8. 火災により想定される事象の確認結果 添付資料1 女川原子力発電所 2号炉における火災区画番号について 添付資料2 女川原子力発電所 2号炉における内部火災影響評価に係る安全停止パスに必要な系統について 添付資料3 女川原子力発電所 2号炉の火災区画特性表の例 添付資料4 女川原子力発電所 2号炉における隣接火災区画への火災伝播評価結果 添付資料5 女川原子力発電所 2号炉における隣接火災区画に影響を与える火災区画の火災影響評価 添付資料6 女川原子力発電所 2号炉における火災区画内の火災影響評価結果 参考資料1 女川原子力発電所 2号炉における内部火災により想定される事象の確認結果	7. 内部火災影響評価結果 7.1. 一次スクリーニング（隣接火災区画への火災伝播評価） 7.2. 二次スクリーニング 7.2.1. 隣接火災区画に影響を与える火災区画に対する火災影響評価 7.2.2. 隣接火災区画に影響を与えない火災区画に対する火災影響評価 8. 火災により想定される事象の確認結果 添付資料1 泊発電所 3号炉における火災区画番号について 添付資料2 泊発電所 3号炉における内部火災影響評価に係る安全停止パスに必要な系統について 添付資料3 泊発電所 3号炉の火災区画特性表の例 添付資料4 泊発電所 3号炉における隣接火災区画への火災伝播評価結果 添付資料5 泊発電所 3号炉における隣接火災区画に影響を与える火災区画の火災影響評価 添付資料6 泊発電所 3号炉における火災区画内の火災影響評価結果 参考資料1 泊発電所 3号炉における内部火災により想定される事象の確認結果	【大飯】 ■記載内容の相違 （女川実績の反映） 【女川】 ■設備名称の相違 【女川】 ■設備名称の相違 【女川】 ■設備名称の相違 【女川】 ■設備名称の相違
資料7 火災影響評価	資料10 女川原子力発電所 2号炉における 内部火災影響評価について	資料10 泊発電所 3号炉における 内部火災影響評価について	【大飯】 ■記載方針の相違 （女川実績の反映） 【女川】 ■設備名称の相違

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 本文 内部火災影響評価について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>1. 概要</p> <p>火災の影響軽減のために設置する隔壁等・火災感知設備・自動消火設備、設備等の可燃物の状況を踏まえ、原子炉施設内での火災を想定しても、原子炉が安全に停止できることを確認する。</p>	<p>1. 概要</p> <p>「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」（以下「火災防護に係る審査基準」という。）は、発電用原子炉施設が火災によりその安全性が損なわれないよう、必要な火災防護対策を要求しており、「原子力発電所の内部火災影響評価ガイド」（以下「内部火災影響評価ガイド」という。）では、これらの要求に基づく火災防護対策により、発電用原子炉施設内で火災が発生しても、原子炉の高温停止及び低温停止に係る安全機能が確保されることを確認するために実施する内部火災影響評価の手順の一例が示されている。</p> <p>本資料では、女川原子力発電所2号炉に対して「内部火災影響評価ガイド」を参照して内部火災影響評価を行い、原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持することが可能であることを確認する。</p> <p>2. 要求事項</p> <p>内部火災影響評価は、「火災防護審査基準」の「2.3 火災の影響軽減」の2.3.2に基づき実施することが要求されている。</p>	<p>1. 概要</p> <p>「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」（以下「火災防護に係る審査基準」という。）は、発電用原子炉施設が火災によりその安全性が損なわれないよう、必要な火災防護対策を要求しており、「原子力発電所の内部火災影響評価ガイド」（以下「内部火災影響評価ガイド」という。）では、これらの要求に基づく火災防護対策により、発電用原子炉施設内で火災が発生しても、原子炉の高温停止及び低温停止に係る安全機能が確保されることを確認するために実施する内部火災影響評価の手順の一例が示されている。</p> <p>本資料では、泊発電所3号炉に対して「内部火災影響評価ガイド」を参照して内部火災影響評価を行い、原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持することが可能であることを確認する。</p> <p>2. 要求事項</p> <p>内部火災影響評価は、「火災防護審査基準」の「2.3 火災の影響軽減」の2.3.2に基づき実施することが要求されている。</p>	<p>【大飯】</p> <p>■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【女川】</p> <p>■設備名称の相違</p> <p>【大飯】</p> <p>■記載内容の相違 (女川実績の反映)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>2.3.2 原子炉施設内のいかなる火災によっても、安全保護系及び原子炉停止系の作動が要求される場合には、火災による影響を考慮しても、多重化されたそれぞれの系統が同時に機能を失うことなく、原子炉を高温停止及び低温停止できる設計であること。</p> <p>また、原子炉の高温停止および低温停止が達成できることを、火災影響評価により確認すること。</p> <p>(火災影響評価の具体的手法は「原子力発電所の内部火災影響評価ガイド」による。)</p> <p>(参考) 「高温停止及び低温停止できる」とは、想定される火災の原子炉への影響を考慮して、高温停止状態及び低温停止状態の達成、維持に必要な系統及び機器がその機能を果たすことができることをいう。</p> <p>また、いかなる火災によっても原子炉を高温停止及び低温停止できる設計であることを確認する際、原子炉の安全確保の観点により、内部火災影響評価ガイドにおいて要求される以下の事項を考慮する。</p>	<p>2.3.2 原子炉施設内のいかなる火災によっても、安全保護系及び原子炉停止系の作動が要求される場合には、火災による影響を考慮しても、多重化されたそれぞれの系統が同時に機能を失うことなく、原子炉を高温停止及び低温停止できる設計であること。</p> <p>また、原子炉の高温停止および低温停止が達成できることを、火災影響評価により確認すること。</p> <p>(火災影響評価の具体的手法は「原子力発電所の内部火災影響評価ガイド」による。)</p> <p>(参考) 「高温停止及び低温停止できる」とは、想定される火災の原子炉への影響を考慮して、高温停止状態及び低温停止状態の達成、維持に必要な系統及び機器がその機能を果たすことができることをいう。</p> <p>また、いかなる火災によっても原子炉を高温停止及び低温停止できる設計であることを確認する際、原子炉の安全確保の観点により、内部火災影響評価ガイドにおいて要求される以下の事項を考慮する。</p>	<p>【大飯】</p> <p>■記載内容の相違 (女川実績の反映)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 本文 内部火災影響評価について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>4. 火災時の原子炉の安全確保</p> <p>3. に想定する火災に対して、</p> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉の安全停止に必要な機能を有する系統が、その安全機能を失わないこと（信頼性要求に基づき独立性が確保され、多重性又は多様性を有する系統が同時にその機能を失わないこと）。 <p>内部火災により原子炉に外乱が及び、かつ、安全保護系、原子炉停止系の作動を要求される場合には、その影響（火災）を考慮し、安全評価指針に基づき安全解析を行う必要がある。</p> <p>なお、「発電用軽水型原子炉施設の火災防護に関する審査指針」（以下「火災防護審査指針」）では下記のとおり要求されている。</p>	<p>4. 火災時の原子炉の安全確保</p> <p>3. に想定する火災に対して、</p> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉の安全停止に必要な機能を有する系統が、その安全機能を失わないこと（信頼性要求に基づき独立性が確保され、多重性又は多様性を有する系統が同時にその機能を失わないこと）。 <p>内部火災により原子炉に外乱が及び、かつ、安全保護系、原子炉停止系の作動を要求される場合には、その影響（火災）を考慮し、安全評価指針に基づき安全解析を行う必要がある。</p> <p>なお、「発電用軽水型原子炉施設の火災防護に関する審査指針」（以下「火災防護審査指針」）では下記のとおり要求されている。</p>	<p>【大飯】</p> <p>■記載内容の相違 （女川実績の反映）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>3-2 原子炉施設内のいかなる場所の想定される火災に対しても、この火災により原子炉に外乱が及び、かつ、安全保護系、原子炉停止系の作動を要求される場合には、単一故障を仮定しても、原子炉を高温停止できる設計であること。低温停止に必要な系統は、原子炉施設内のいかなる場所の想定される火災によっても、その機能を失わない設計であること。</p> <p>(解説)</p> <p>(1) 3-2の要求事項は、安全設計審査指針の指針9. に定める原子炉施設一般の要求事項である信頼性に関する設計上の考慮における考え方を、火災による外乱発生時にも適用したものである。「単一故障を仮定」とは、想定される火災により出力運転中の原子炉に外乱が及び、原子炉を速やかに停止し、かつ、停止状態を維持する必要が生じた場合、高温停止のため新たに作動が要求される安全保護系、原子炉停止系の機器に単一故障（原子炉又は蒸気発生器に給水する系統の機器の新たな作動が要求される場合には、その系統の機器に単一故障）を仮定することを要求するものである。大規模な地震等の苛酷な自然現象の発生により火災が発生する可能性が1-3の措置を講じることにより十分低減されている構築物、系統及び機器で火災が発生し、又は当該自然現象と無関係に火災が発生する場合については、当該火災と無関係な故障まで考慮する必要はない。</p>	<p>3-2 原子炉施設内のいかなる場所の想定される火災に対しても、この火災により原子炉に外乱が及び、かつ、安全保護系、原子炉停止系の作動を要求される場合には、単一故障を仮定しても、原子炉を高温停止できる設計であること。低温停止に必要な系統は、原子炉施設内のいかなる場所の想定される火災によっても、その機能を失わない設計であること。</p> <p>(解説)</p> <p>(1) 3-2の要求事項は、安全設計審査指針の指針9. に定める原子炉施設一般の要求事項である信頼性に関する設計上の考慮における考え方を、火災による外乱発生時にも適用したものである。「単一故障を仮定」とは、想定される火災により出力運転中の原子炉に外乱が及び、原子炉を速やかに停止し、かつ、停止状態を維持する必要が生じた場合、高温停止のため新たに作動が要求される安全保護系、原子炉停止系の機器に単一故障（原子炉又は蒸気発生器に給水する系統の機器の新たな作動が要求される場合には、その系統の機器に単一故障）を仮定することを要求するものである。大規模な地震等の苛酷な自然現象の発生により火災が発生する可能性が1-3の措置を講じることにより十分低減されている構築物、系統及び機器で火災が発生し、又は当該自然現象と無関係に火災が発生する場合については、当該火災と無関係な故障まで考慮する必要はない。</p>	<p>【大飯】</p> <p>■記載内容の相違 (女川実績の反映)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 本文 内部火災影響評価について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>2. 火災影響評価の手順</p> <p>火災影響評価は、火災区域/火災区画内の火災防護対象機器等の情報を収集の上、火災区画特性表に整理することから始める。</p> <p>火災影響評価を効率的に進めるために、原子炉の高温停止、低温停止に及ぼす影響の観点からスクリーニングを行い、スクリーンアウトされなかった火災区域（区画）について、火災の影響を考慮しても、多重化された両系統の火災防護対象機器が喪失しないかを確認する。この確認により、高温停止、低温停止の達成、維持のために必要な多重化された系統のうち、少なくとも1系統の機能が確保されること（成功パスの成立）が確認される。</p>	<p>(2)「高温停止できる」とは、想定される火災の原子炉への影響を考慮して、高温停止状態の達成に必要な系統及び機器がその機能を果たすことができることをいう。</p> <p>(3)「その機能を失わない設計であること」とは、低温状態に移行する場合にあっては低温停止に必要な系統のうち少なくとも一つは機能すること、低温状態を維持する場合にあっては低温停止状態が維持されることをいう。</p> <p>3. 内部火災影響評価手順の概要</p> <p>「内部火災影響評価ガイド」を参照して実施した女川原子力発電所2号炉の内部火災影響評価の手順の概要を示す。（第10-1 図参照）</p> <p>火災区画は、火災防護対象機器及び火災防護対象ケーブル（以下、「ターゲット」という）の設置状況を考慮し各建屋に設定する。（資料3）設定した各火災区画について、「情報及びデータ収集・整理」として、可燃性物質、機器、ケーブル、隣接区画との関係等を調査し、各火災区画の特徴を示す「火災区画特性表」を作成する。</p> <p>一次スクリーニングとして、当該火災区画の火災影響評価を実施する前に隣接火災区画への火災伝播評価を実施し、隣接火災区画への影響の有無を確認する。</p> <p>一次スクリーニングの結果、「隣接火災区画に影響を与えない火災区画」については、二次スクリーニングとして、当該火災区画内の全可燃性物質の燃焼、全機器の機能喪失を想定し、原子炉の安全停止に必要な成功パス（以下「安全停止パス」という。）の有無を確認する。安全停止パスが少なくとも一つ確保され、原子炉の安全停止が可能であれば当該火災区画をスクリーンアウトする。</p> <p>スクリーンアウトされない火災区画については、当該火災区画に設置されたターゲットが「火災防護に係る審査基準」の「2.3 火災の影響軽減」に基づく火災防護対策の対象か否かを確認する。</p>	<p>(2)「高温停止できる」とは、想定される火災の原子炉への影響を考慮して、高温停止状態の達成に必要な系統及び機器がその機能を果たすことができることをいう。</p> <p>(3)「その機能を失わない設計であること」とは、低温状態に移行する場合にあっては低温停止に必要な系統のうち少なくとも一つは機能すること、低温状態を維持する場合にあっては低温停止状態が維持されることをいう。</p> <p>3. 内部火災影響評価手順の概要</p> <p>「内部火災影響評価ガイド」を参照して実施した泊発電所3号炉の内部火災影響評価の手順の概要を示す。（第10-1 図参照）</p> <p>火災区画は、火災防護対象機器及び火災防護対象ケーブル（以下、「ターゲット」という）の設置状況を考慮し各建屋に設定する。（資料3）設定した各火災区画について、「情報及びデータ収集・整理」として、可燃性物質、機器、ケーブル、隣接区画との関係等を調査し、各火災区画の特徴を示す「火災区画特性表」を作成する。</p> <p>一次スクリーニングとして、当該火災区画の火災影響評価を実施する前に隣接火災区画への火災伝播評価を実施し、隣接火災区画への影響の有無を確認する。</p> <p>一次スクリーニングの結果、「隣接火災区画に影響を与えない火災区画」については、二次スクリーニングとして、当該火災区画内の全可燃性物質の燃焼、全機器の機能喪失を想定し、原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持するために必要な成功パス（以下「安全停止パス」という。）の有無を確認する。安全停止パスが少なくとも一つ確保され、原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持することが可能であれば当該火災区画をスクリーンアウトする。</p> <p>スクリーンアウトされない火災区画については、当該火災区画に設置されたターゲットが「火災防護に係る審査基準」の「2.3 火災の影響軽減」に基づく火災防護対策の対象か否かを確認する。</p>	<p>【大飯】 ■記載内容の相違 （女川実績の反映）</p> <p>【女川】 設備名称の相違</p> <p>【大飯】 ■記載方針の相違 （女川実績の反映）</p> <p>【大飯】 ■記載方針の相違 （女川実績の反映）</p> <p>【女川】 ■記載表現の相違</p> <p>【女川】 ■記載表現の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 本文 内部火災影響評価について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>「原子力発電所の内部火災影響評価ガイド」（以下、「ガイド」と言う）に基づき実施する大飯発電所3号炉及び4号炉の火災影響評価のフローを示す。</p> <p>図1 火災影響評価のフロー</p>	<p>一方、一次スクリーニングの結果、「隣接火災区画に影響を与える火災区画」については、二次スクリーニングとして、当該火災区画及び隣接火災区画のターゲット有無を確認する。当該火災区画内及び隣接火災区画内の全可燃物の燃焼、全機器の機能喪失を想定しても、安全停止パスが少なくとも一つ確保され、原子炉の安全停止が可能であれば、当該火災区画をスクリーンアウトする。</p> <p>スクリーンアウトされない火災区画については、「隣接火災区画に影響を与えない火災区画」と同様に、当該火災区画のターゲットが「火災防護に係る審査基準」の「2.3 火災の影響軽減」に基づく火災防護対策の対象か否かを確認する。</p> <p>火災区画特性表の作成、一次スクリーニング、二次スクリーニングについて、次項以降に示す。</p> <p>第10-1 図：内部火災影響評価の手順の概要フロー</p>	<p>一方、一次スクリーニングの結果、「隣接火災区画に影響を与える火災区画」については、二次スクリーニングとして、当該火災区画及び隣接火災区画のターゲット有無を確認する。当該火災区画内及び隣接火災区画内の全可燃物の燃焼、全機器の機能喪失を想定しても、安全停止パスが少なくとも一つ確保され、原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持することが可能であれば、当該火災区画をスクリーンアウトする。</p> <p>スクリーンアウトされない火災区画については、「隣接火災区画に影響を与えない火災区画」と同様に、当該火災区画のターゲットが「火災防護に係る審査基準」の「2.3 火災の影響軽減」に基づく火災防護対策の対象か否かを確認する。</p> <p>火災区画特性表の作成、一次スクリーニング、二次スクリーニングについて、次項以降に示す。</p> <p>第10-1 図：内部火災影響評価の手順の概要フロー</p>	<p>【大飯】 ■記載方針の相違 （女川実績の反映）</p> <p>【女川】 ■記載表現の相違</p> <p>【大飯】 ■記載方針の相違 （女川実績の反映）</p> <p>【女川】 ■記載表現の相違</p> <p>【女川】 ■記載表現の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 本文 内部火災影響評価について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>3. 火災区域（区画）の設定及び火災防護対象機器の選定</p> <p>火災区域（区画）は、資料2「火災区域・区画の設定について」に示すとおり、安全機能を有する機器の設置エリア、建屋の壁の設置状況等を踏まえて設定している。</p> <p>資料1「原子炉の安全停止に必要な機器の選定について」で選定した火災防護対象機器の配置、建屋の壁等の設置状況等を踏まえて、火災区域内を細分化し、火災区画を設定しているが、火災影響評価においては、隣接する火災区画からの影響を含めて評価することから、火災防護対象機器が設置されていない区画であっても、火災区域内を細分化して、火災区画を設定している。</p> <p>4. 火災区画の情報整理及び火災区画特性表の作成</p> <p>火災影響評価における「スクリーニング」及び「火災伝播評価」は、各火災区画に設置される機器等の情報を使用して行うため、以下の手順に従って、情報を整理し、火災区画特性表を作成する。作成した火災区画特性表の例を添付資料1に示す。</p>	<p>4. 火災区画特性表の作成（情報及びデータの収集・整理）</p> <p>火災影響評価では、各火災区画に設置される機器等の情報を使用して評価を実施することから、これらの評価に先立ち、以下の手順に従って火災区画特性表を作成する。なお、火災区画特性表の代表例を添付資料3に示す。</p> <p>4.1. 火災区画の特定</p> <p>資料3「女川原子力発電所2号炉における火災区域、区画の設定について」にて設定した火災区画に対して、以下の情報を調査し、火災区画特性表に記載する。</p> <p>(1)プラント名 (2)建屋名 (3)火災区画番号（添付資料1）</p>	<p>4. 火災区画特性表の作成（情報及びデータの収集・整理）</p> <p>火災影響評価では、各火災区画に設置される機器等の情報を使用して評価を実施することから、これらの評価に先立ち、以下の手順に従って火災区画特性表を作成する。なお、火災区画特性表の代表例を添付資料3に示す。</p> <p>4.1. 火災区画の特定</p> <p>資料3「泊発電所3号炉における火災区域、区画の設定について」にて設定した火災区画に対して、以下の情報を調査し、火災区画特性表に記載する。</p> <p>(1)プラント名 (2)建屋名 (3)火災区画番号（添付資料1） (4)火災区画名称</p>	<p>【大飯】</p> <p>■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【大飯】</p> <p>■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p>
<p>4.1 火災区画の特定</p> <p>火災防護対象機器を設置している火災区画及びこれらに隣接する火災区画を特定する。特定した火災区画の以下の情報を整理し、火災区画特性表に記載する。</p> <p>(1)火災区画No (2)火災区画名称 (3)床面積</p>	<p>4.1. 火災区画の特定</p> <p>資料3「女川原子力発電所2号炉における火災区域、区画の設定について」にて設定した火災区画に対して、以下の情報を調査し、火災区画特性表に記載する。</p> <p>(1)プラント名 (2)建屋名 (3)火災区画番号（添付資料1）</p>	<p>4.1. 火災区画の特定</p> <p>資料3「泊発電所3号炉における火災区域、区画の設定について」にて設定した火災区画に対して、以下の情報を調査し、火災区画特性表に記載する。</p> <p>(1)プラント名 (2)建屋名 (3)火災区画番号（添付資料1） (4)火災区画名称</p>	<p>【女川】</p> <p>■設備名称の相違</p> <p>【大飯】</p> <p>■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【女川】</p> <p>■設計の相違</p> <p>泊は火災区画単位で評価、対策を確認するため、4.2で火災区画内の部屋名称を記載するのではなく、火災区画名称を記載している。 (大飯同様)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 本文 内部火災影響評価について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>4. 2 火災ハザードの特定 火災影響評価における「スクリーニング」及び「火災伝播評価」は、火災区画内の火災ハザードを考慮して行うため、4. 1で特定した火災区画内に存在する火災ハザードを調査し、以下の情報を火災区画特性表に記載する。</p> <p>(1) 等価時間 区画内の総発熱量、床面積及び NFPA ハンドブック記載の燃焼率を用いて、算定した等価時間</p> <p>(2) 火災区画内にある火災源 火災源として想定される機器名</p> <p>4. 4 火災区画にある火災感知・消火手段等の整理 資料4、資料5の各火災区画の火災の感知・消火手段等、以下の情報を火災区画特性表に記載する。</p> <p>(1) 火災感知の手段 (2) 主要な消火設備（消火方法、バックアップ）</p> <p>(3) 耐火壁の耐火能力</p>	<p>4.2. 火災区画の火災ハザードの特定 各火災区画内に存在する火災ハザード調査として、以下の情報を整理し、火災区画特性表に記載する。</p> <p>(1)火災区画内の部屋番号、名称 (2)床面積 (3)発熱量 (4)火災荷重 (5)等価時間^(注)</p> <p>注：等価時間＝火災荷重（単位面積当りの発熱量）／燃焼率（単位時間単位面積当たりの発熱量）</p> <p>4.3. 火災区画の防火設備 各火災区画内の防火設備について、以下の情報を調査し、火災区画特性表に記載する。</p> <p>(1)火災感知器 (2)主要消火設備 (3)消火方法 (4)消火設備のバックアップ (5)障壁耐火時間（他の火災区画との境界の耐火時間）</p> <p>4.4. 隣接火災区画への火災伝播経路 各火災区画から隣接する火災区画（火災区画を構成する各部屋）との火災伝播経路を調査し、火災区画特性表に記載する。 なお、隣接する火災区画は、火災を想定する当該火災区画の上下、左右、前後6面のうち、一部でも壁が接している火災区画（火災区画を構成する各部屋）を選定する。</p>	<p>4.2. 火災区画の火災ハザードの特定 各火災区画内に存在する火災ハザード調査として、以下の情報を整理し、火災区画特性表に記載する。</p> <p>(1)床面積 (2)発熱量 (3)火災荷重 (4)等価時間^(注)</p> <p>注：等価時間＝火災荷重（単位面積当りの発熱量）／燃焼率（単位時間単位面積当たりの発熱量）</p> <p>4.3. 火災区画の防火設備 各火災区画内の防火設備について、以下の情報を調査し、火災区画特性表に記載する。</p> <p>(1)火災感知器 (2)主要消火設備 (3)消火方法 (4)消火設備のバックアップ (5)隔壁耐火時間（火災区画内の隔壁の耐火時間）</p> <p>4.4. 隣接火災区画への火災伝播経路 各火災区画から隣接する火災区画（火災区画を構成する各部屋）との火災伝播経路を調査し、火災区画特性表に記載する。 なお、隣接する火災区画は、火災を想定する当該火災区画の上下、左右、前後6面のうち、一部でも壁が接している火災区画を選定する。</p>	<p>【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【女川】 ■設計の相違 泊は火災区画単位で評価、対策を確認するため、部屋番号及び名称は記載せず4.1に火災区画名称を記載している。 (大飯同様)</p> <p>【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【女川】 ■設計の相違 泊は火災区画単位で評価、対策を確認するため、火災区画内の隔壁情報を記載する。 (大飯同様)</p>
<p>【大飯3/4号炉 「4. 1 火災区画の特定」再掲】 火災防護対象機器を設置している火災区画及びこれらに隣接する火災区画を特定する。</p>			<p>【大飯】 ■記載内容の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【女川】 ■設計の相違 泊は火災区画を構成する各部屋ごとに選定するのではなく、火災区画単位で選定する。 (大飯同様)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 本文 内部火災影響評価について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>(1)隣接火災区画番号</p> <p>(2)隣接火災区画内の部屋番号, 名称</p> <p>(3)火災伝播経路</p> <p>(4)障壁の耐火能力</p> <p>(5)隣接部屋の消火形式</p> <p>(6)伝播の可能性</p> <p>4.5. 火災により影響を受ける火災防護対象機器の特定</p> <p>資料7「女川原子力発電所 2号炉における火災防護対象機器等の系統分離について」により選定したターゲットが、当該火災区画の火災により影響を受けるものとして、火災区画特性表に記載する。</p> <p>4.6. 火災により影響を受ける火災防護対象ケーブルの特定</p> <p>4.5. 項で特定した「火災防護対象機器」の電源、制御、計装ケーブルである「火災防護対象ケーブル」を、火災区画特性表に記載する。</p> <p>火災影響評価では、安全停止バスが少なくとも一つ確保されるか否かを確認するが、その際には、ポンプや弁等の火災防護対象機器の機能喪失に加え、火災防護対象ケーブルの断線等も想定して、火災影響評価を行うことから、火災防護対象ケーブルが敷設されている火災区画を調査し、火災区画特性表に記載する。</p> <p>4.7. 火災シナリオの設定</p> <p>火災区画内の火災源及び火災防護対象機器の設置状況を踏まえ、火災影響評価及び火災伝播評価における火災シナリオを設定し、火災区画特性表に記載する。</p> <p>5. 一次スクリーニング</p> <p>火災伝播評価を効率的に実施するため、原子炉安全停止の成功バスが、少なくとも1つは存在する火災区画は、6項の火災伝播評価の対象からスクリーンアウトする。</p>	<p>(1)隣接火災区画番号</p> <p>(2)隣接火災区画名称</p> <p>(3)火災伝播経路</p> <p>(4)障壁の耐火能力</p> <p>(5)隣接部屋の消火形式</p> <p>(6)伝播の可能性</p> <p>4.5. 火災により影響を受ける火災防護対象機器の特定</p> <p>資料7「泊発電所 3号炉における火災防護対象機器等の系統分離について」により選定したターゲットが、当該火災区画の火災により影響を受けるものとして、火災区画特性表に記載する。</p> <p>4.6. 火災により影響を受ける火災防護対象ケーブルの特定</p> <p>4.5. 項で特定した「火災防護対象機器」の電源、制御、計装ケーブルである「火災防護対象ケーブル」を火災区画特性表に記載する。</p> <p>火災影響評価では、安全停止バスが少なくとも一つ確保されるか否かを確認するが、その際には、ポンプや弁等の火災防護対象機器の機能喪失に加え、火災防護対象ケーブルの断線等も想定して、火災影響評価を行うことから、火災防護対象ケーブルが敷設されている火災区画を調査し、火災区画特性表に記載する。</p> <p>4.7. 火災シナリオの設定</p> <p>火災区画内の火災源及び火災防護対象機器の設置状況を踏まえ、火災影響評価及び火災伝播評価における火災シナリオを設定し、火災区画特性表に記載する。</p> <p>5. 一次スクリーニング</p> <p>当該火災区画の火災発生時に、隣接火災区画に影響を与える場合は、隣接火災区画も含んだ火災影響評価を行う必要があることから、当該火災区画の火災影響評価を実施する前に、隣接火災区画への火災伝播評価を実施する。（第10-2 図参照）</p>	<p>(1)隣接火災区画番号</p> <p>(2)隣接火災区画名称</p> <p>(3)火災伝播経路</p> <p>(4)障壁の耐火能力</p> <p>(5)隣接部屋の消火形式</p> <p>(6)伝播の可能性</p> <p>4.5. 火災により影響を受ける火災防護対象機器の特定</p> <p>資料7「泊発電所 3号炉における火災防護対象機器等の系統分離について」により選定したターゲットが、当該火災区画の火災により影響を受けるものとして、火災区画特性表に記載する。</p> <p>4.6. 火災により影響を受ける火災防護対象ケーブルの特定</p> <p>4.5. 項で特定した「火災防護対象機器」の電源、制御、計装ケーブルである「火災防護対象ケーブル」を火災区画特性表に記載する。</p> <p>火災影響評価では、安全停止バスが少なくとも一つ確保されるか否かを確認するが、その際には、ポンプや弁等の火災防護対象機器の機能喪失に加え、火災防護対象ケーブルの断線等も想定して、火災影響評価を行うことから、火災防護対象ケーブルが敷設されている火災区画を調査し、火災区画特性表に記載する。</p> <p>4.7. 火災シナリオの設定</p> <p>火災区画内の火災源及び火災防護対象機器の設置状況を踏まえ、火災影響評価及び火災伝播評価における火災シナリオを設定し、火災区画特性表に記載する。</p> <p>5. 一次スクリーニング</p> <p>当該火災区画の火災発生時に、隣接火災区画に影響を与える場合は、隣接火災区画も含んだ火災影響評価を行う必要があることから、当該火災区画の火災影響評価を実施する前に、隣接火災区画への火災伝播評価を実施する。（第10-2 図参照）</p>	<p>【女川】</p> <p>■設計の相違</p> <p>泊は火災区画を構成する各部屋ごとに選定するのではなく、火災区画単位で選定するため、火災区画名称を記載している。</p> <p>【大飯】</p> <p>■記載内容の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【女川】</p> <p>■設備名称の相違</p> <p>【大飯】</p> <p>■記載内容の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【大飯】</p> <p>■記載内容の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【大飯】</p> <p>■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【大飯】</p> <p>■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p>

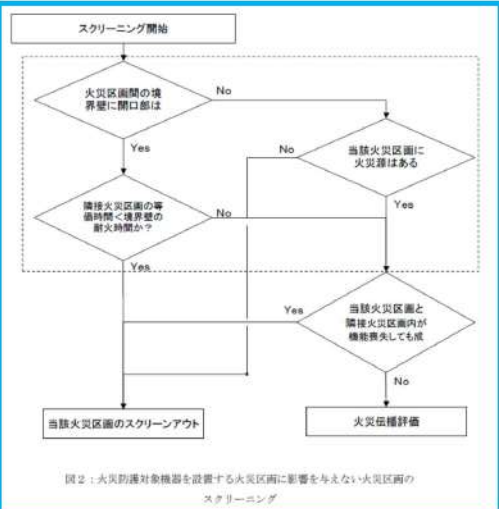
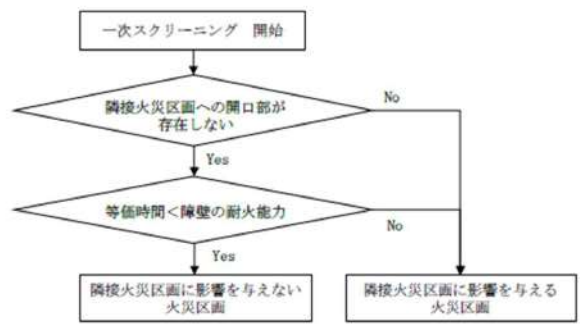
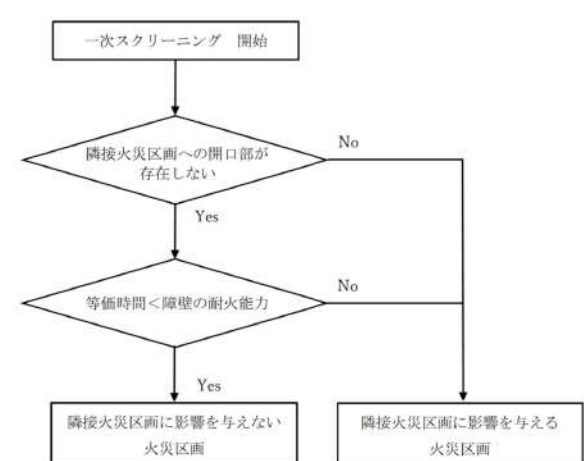
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 本文 内部火災影響評価について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>5. 1. 1 開口部の有無</p> <p>当該火災区画と隣接火災区画の境界壁に開口部がない場合は、当該火災区画の火災が隣接火災区画に与える影響は境界壁によって軽減されることから、火災区画特性表により、境界壁の開口部の有無を確認する。</p> <p>なお、境界壁が3時間以上の耐火性能を有する場合は、その情報も整理する。</p> <p>5. 1. 2 等価時間と耐火時間の比較</p> <p>当該火災区画の「等価時間」が、境界壁の「耐火時間」よりも小さければ、当該火災区画の火災は隣接火災区画に影響を及ぼさないため、火災区画特性表により、当該火災区画の「等価時間」が境界壁の「耐火時間」よりも小さいことを確認する。</p> <p>5. 1 火災防護対象機器を設置している火災区画に影響を与えない火災区画のスクリーニング</p> <p>火災防護対象機器を設置している火災区画（当該火災区画）に隣接する火災区画（隣接火災区画）を対象に、境界壁の開口部の有無、火災荷重等をもとに、スクリーニングを行う。</p> <p>スクリーニングのフローは図2に示す。スクリーニング結果を添付資料2に示す。</p> <p>なお、本項では、火災防護対象機器を設置している火災区画を「当該火災区画」と表し、隣接する火災区画を「隣接火災区画」と表す。</p>	<p>5.1. 隣接火災区画との境界の開口の確認</p> <p>隣接火災区画との境界の障壁に開口がない場合は、火災が直接、隣接火災区画に影響を与える可能性はないことから、火災区画特性表により、隣接火災区画との境界の開口の有無を確認し、隣接火災区画への火災伝播の可能性を確認する。</p> <p>5.2. 等価時間と耐火時間の比較</p> <p>当該火災区画の等価時間が、火災区画を構成する障壁の耐火能力より小さければ、隣接火災区画への影響はないことから、火災区画特性表により、火災区画の等価時間と火災区画を構成する障壁の耐火能力を比較し、隣接火災区画への火災伝播の可能性を確認する。</p>	<p>5.1. 隣接火災区画との境界の開口の確認</p> <p>隣接火災区画との境界の障壁に開口がない場合は、火災が直接、隣接火災区画に影響を与える可能性はないことから、火災区画特性表により、隣接火災区画との境界の開口の有無を確認し、隣接火災区画への火災伝播の可能性を確認する。</p> <p>5.2. 等価時間と耐火時間の比較</p> <p>当該火災区画の等価時間が、火災区画を構成する障壁の耐火能力より小さければ、隣接火災区画への影響はないことから、火災区画特性表により、火災区画の等価時間と火災区画を構成する障壁の耐火能力を比較し、隣接火災区画への火災伝播の可能性を確認する。</p>	<p>【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 本文 内部火災影響評価について）

<p>大飯発電所3/4号炉</p>	<p>女川原子力発電所2号炉</p>	<p>泊発電所3号炉</p>	<p>相違理由</p>
 <p>スクリーニング開始</p> <p>火災区画間の境界壁に開口部は</p> <p>隣接火災区画の等価時間<境界壁の耐火時間か?</p> <p>当該火災区画のスクリーンアウト</p> <p>火災応種評価</p> <p>図2：火災防護対象機器を設置する火災区画に影響を与えない火災区画のスクリーニング</p>	 <p>一次スクリーニング 開始</p> <p>隣接火災区画への開口部が存在しない</p> <p>等価時間<障壁の耐火能力</p> <p>隣接火災区画に影響を与えない火災区画</p> <p>隣接火災区画に影響を与える火災区画</p> <p>第10-2図：一次スクリーニングの概要フロー</p>	 <p>一次スクリーニング 開始</p> <p>隣接火災区画への開口部が存在しない</p> <p>等価時間<障壁の耐火能力</p> <p>隣接火災区画に影響を与えない火災区画</p> <p>隣接火災区画に影響を与える火災区画</p> <p>第10-2図：一次スクリーニングの概要フロー</p>	<p>【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【大飯】 ■記載内容の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【女川】 ■記載表現の相違</p> <p>【女川】 ■記載表現の相違</p> <p>【女川】 ■記載表現の相違</p>
<p>5. 1. 3 当該火災区画の火災源の有無</p> <p>5. 1. 1で境界壁に開口部があったとしても、当該火災区画に火災源がない場合は、隣接火災区画に影響を与えることはないため、火災区画特性表で当該火災区画の「火災源」の有無を確認する。</p> <p>5. 1. 2、5. 1. 3で、隣接火災区画に火災の影響を及ぼさないことが確認された当該火災区画は、スクリーンアウトする。</p>	<p>6. 二次スクリーニング</p> <p>6.1. 隣接火災区画に影響を与えない火災区画の火災影響評価</p> <p>隣接火災区画に影響を与えない火災区画について、当該火災区画内に設置される全機器の機能喪失を想定しても、安全停止パスが少なくとも一つ確保される場合には、当該火災区画の火災発生を想定しても、原子炉の安全停止に影響を与えない。</p> <p>一方、安全停止パスを一つも確保できない場合は、火災防護審査基準の「2.3 火災の影響軽減」に基づく火災防護対策の実施状況を確認する。次に、詳細な火災影響評価を行い原子炉の安全停止への影響の有無を確認する。火災により原子炉の安全停止に影響を与える評価結果となった場合には、火災防護対策を実施する。</p> <p>原子炉の安全停止への影響については、以下の手順に従って評価する。(第10-3 図参照)</p>	<p>6. 二次スクリーニング</p> <p>6.1. 隣接火災区画に影響を与えない火災区画の火災影響評価</p> <p>隣接火災区画に影響を与えない火災区画について、当該火災区画内に設置される全機器の機能喪失を想定しても、安全停止パスが少なくとも一つ確保される場合には、当該火災区画の火災発生を想定しても、原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持することに影響を与えない。</p> <p>一方、安全停止パスを一つも確保できない場合は、火災防護審査基準の「2.3 火災の影響軽減」に基づく火災防護対策の実施状況を確認する。次に、詳細な火災影響評価を行い原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持することへの影響の有無を確認する。火災により原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持することに影響を与える評価結果となった場合には、火災防護対策を実施する。</p> <p>原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持することへの影響については、以下の手順に従って評価する。(第10-3 図参照)</p>	<p>【大飯】 ■記載表現の相違</p> <p>【女川】 ■記載表現の相違</p> <p>【女川】 ■記載表現の相違</p> <p>【女川】 ■記載表現の相違</p>

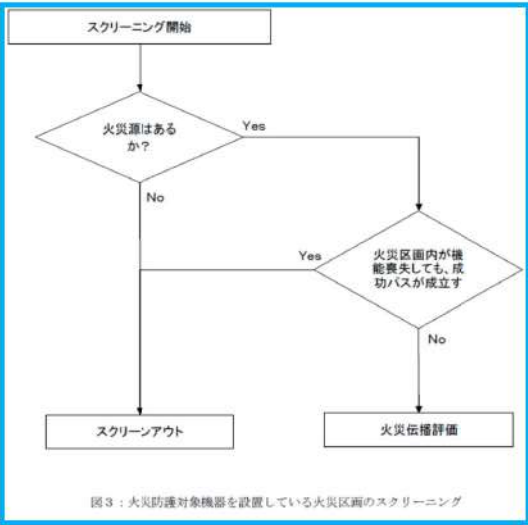
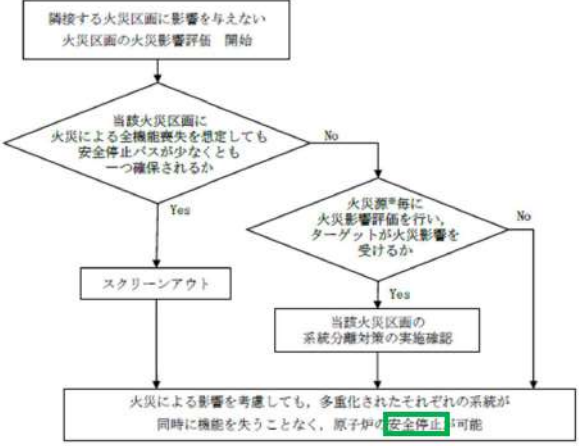
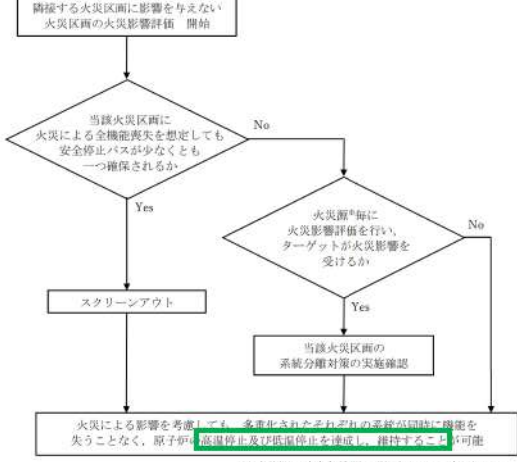
赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 本文 内部火災影響評価について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>5. 1. 4 成功パスの確認</p> <p>5. 1. 3までの検討で、隣接火災区画に火災の影響を及ぼす可能性がある当該火災区画と隣接火災区画の組み合わせを対象として、当該火災区画と隣接火災区画に設置されている全機器が機能喪失すると保守的に仮定しても、原子炉の安全停止に必要な成功パスが成立するかを確認する。</p> <p>(1) 成功パス確認一覧表の作成</p> <p>両火災区画に設置されている火災防護対象機器を抽出し、以下の安全機能を有するものかを整理する。</p> <p>(a) 崩壊熱除去機能 - 補助給水系及び主蒸気系（A F W / M S）</p> <p>(b) 崩壊熱除去機能 - 余熱除去系（R H R）</p> <p>(c) プロセス監視機能</p> <p>(d) 一次冷却材系統のイベントリと圧力制御機能、反応度制御機能</p> <p>(e) サポート機能</p> <p>(2) 成功パスの確認</p> <p>(1)で整理した一覧表で、両火災区画の機能喪失を仮定しても、(1)に示す機能が喪失することなく、少なくとも1つの成功パスが成立するかを判定する。</p> <p>成功パスが成立する当該火災区画は、スクリーンアウトする。</p>	<p>6.1.1. 安全停止パスの確認</p> <p>当該火災区画内に設置される全機器の機能喪失を考慮しても、原子炉の安全停止パスが少なくとも一つ確保されるか否かを、以下のとおり確認する。</p> <p>(1) 安全停止パスの確保に必要な系統、機器の組合せ</p> <p>安全停止パスの有無の確認に当たって、系統の多重性及び多様性を踏まえて安全停止パスの確保に必要な系統、機器の組合せを整理した。（添付資料2 参照）</p> <p>(2) 安全停止パスの確認</p> <p>4.5. 項で選定した火災防護対象機器について、当該火災区画の火災による影響の可否を基に、添付資料2 により火災の影響を直接受ける緩和系を確認し、その結果を火災区画特性表に記載する。（添付資料3 参照）火災の直接影響あるいは間接影響によっても各々の緩和系のいずれかが確保される場合、安全停止パスが確保されることになる。</p> <p>なお、火災により原子炉に外乱が及び、かつ、安全保護系、原子炉停止系の作動を要求されることが否定できない場合には、内部火災影響評価ガイドに基づき、高温停止の成功パスの確認において単一故障を考慮する。</p> <p>6.1.2. スクリーンアウトされる火災区画</p> <p>安全停止パスが少なくとも一つ確保される火災区画は、当該火災区画に火災を想定しても、原子炉の安全停止に影響を与えないことから、スクリーンアウトする。</p>	<p>6.1.1. 安全停止パスの確認</p> <p>当該火災区画内に設置される全機器の機能喪失を考慮しても、原子炉の安全停止パスが少なくとも一つ確保されるか否かを以下のとおり確認する。</p> <p>(1) 安全停止パスの確保に必要な系統、機器の組合せ</p> <p>安全停止パスの有無の確認に当たって、系統の多重性及び多様性を踏まえて安全停止パスの確保に必要な系統、機器の組合せを整理した。（添付資料2 参照）</p> <p>(2) 安全停止パスの確認</p> <p>4.5. 項で選定した火災防護対象機器について、当該火災区画の火災による影響の可否を基に、添付資料2 により火災の影響を直接受ける緩和系を確認し、その結果を火災区画特性表に記載する。（添付資料3 参照）火災の直接影響あるいは間接影響によっても各々の緩和系のいずれかが確保される場合、安全停止パスが確保されることになる。</p> <p>なお、火災により原子炉に外乱が及び、かつ、安全保護系、原子炉停止系の作動を要求されることが否定できない場合には、内部火災影響評価ガイドに基づき、高温停止の成功パスの確認において単一故障を考慮する。</p> <p>6.1.2. スクリーンアウトされる火災区画</p> <p>安全停止パスが少なくとも一つ確保される火災区画は、当該火災区画に火災を想定しても、原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持することに影響を与えないことから、スクリーンアウトする。</p>	<p>【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【大飯】 ■記載表現の相違 (女川)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 本文 内部火災影響評価について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>5. 2 火災防護対象機器を設置している火災区画のスクリーニング 火災防護対象機器を設置する火災区画をスクリーニングするフローを図3に示す。スクリーニング結果を添付資料2に示す。</p> <p>5. 2. 1 火災源の有無 火災区画特性表により、「火災源」の有無を確認し、火災源のない火災区画は、隣接火災区画に影響を及ぼさない火災区画として、スクリーンアウトする。</p> <p>5. 1. 4(2) スクリーンアウトされない当該区画については、6項の火災伝播評価に進む。</p> <p>6. 2 火災区画内の火災伝播評価 5. でスクリーンアウトされなかった火災区画については、系統分離対策の確認を行う。 確認の結果、いずれの火災区画においても、火災の影響は軽減されており、火災区画内の火災伝播が原子炉の安全停止に影響を及ぼさないことを添付資料2に示すとおり、確認した。</p> <p>5. 2</p>  <p>図3：火災防護対象機器を設置している火災区画のスクリーニング</p>	<p>6.1.3. スクリーンアウトされない火災区画 安全停止パスが一つも確保できない火災区画は、当該火災区画に火災を想定した場合、原子炉の安全停止に影響を与える可能性がある。 この場合、当該火災区画で火災の影響により安全停止パスが確保できない主原因となった部屋に対して、「火災防護に係る審査基準」の「2.3 火災の影響軽減」に基づく火災防護対策の実施状況を確認する。次に詳細な火災影響評価を行い、安全停止パスが確保可能か否か確認する。詳細な火災影響評価の結果、火災の影響を受けて安全停止パスが確保できないと評価された場合は火災防護対策を行い、原子炉の安全停止パスを少なくとも一つ確保する。</p>  <p>第10-3 図：隣接火災区画に影響を与えない火災区画の火災影響評価手順の概要フロー</p>	<p>6.1.3. スクリーンアウトされない火災区画 安全停止パスが一つも確保できない火災区画は、当該火災区画に火災を想定した場合、原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持することに影響を与える可能性がある。 この場合、当該火災区画で火災の影響により安全停止パスが確保できない火災区画に対して、「火災防護に係る審査基準」の「2.3 火災の影響軽減」に基づく火災防護対策の実施状況を確認する。次に詳細な火災影響評価を行い、安全停止パスが確保可能か否か確認する。詳細な火災影響評価の結果、火災の影響を受けて安全停止パスが確保できないと評価された場合は火災防護対策を行い、原子炉の安全停止パスを少なくとも一つ確保する。</p>  <p>第10-3 図：隣接火災区画に影響を与えない火災区画の火災影響評価手順の概要フロー</p>	<p>【大飯】 ■記載内容の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映) 【女川】 ■記載表現の相違 【女川】 ■設計の相違 泊は火災区画を構成する各部屋毎ではなく、火災区画単位で確認する。 (大飯同様)</p> <p>【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映) 【女川】 ■記載表現の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 本文 内部火災影響評価について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>6.2. 隣接火災区画に影響を与える火災区画に対する火災影響評価</p> <p>隣接火災区画に影響を与える火災区画については、当該火災区画と隣接火災区画それぞれにおいてターゲットの有無を確認する。当該火災区画内及び隣接火災区画内に設置される全機器の機能喪失を想定しても、安全停止パスが少なくとも一つ確保される場合には、当該火災区画の火災発生により隣接火災区画に影響を与えることを想定しても、原子炉の安全停止に影響はない。</p> <p>一方、安全停止パスを一つも確保できない場合は、火災防護審査基準の「2.3 火災の影響軽減」に基づく火災防護対策の実施状況を確認する。次に詳細な火災影響評価を行い原子炉の安全停止への影響の有無を確認する。火災により原子炉の安全停止に影響を与える評価結果となった場合には、火災防護対策を実施する。</p> <p>原子炉の安全停止への影響については、以下の手順に従って評価する。（第10-4 図参照）</p> <p>6.2.1. 当該火災区画のターゲットの確認</p> <p>当該火災区画のターゲットの有無を確認する。当該火災区画にターゲットが存在しない場合、隣接火災区画の火災による安全停止パスの確保の可否を確認する。</p> <p>6.2.2. 隣接火災区画のターゲットの確認</p> <p>隣接火災区画にターゲットが存在する場合においては、改めて隣接火災区画のターゲットの有無を確認する。隣接火災区画にターゲットが存在しない場合、当該火災区画から隣接火災区画への延焼を想定しても、原子炉の安全停止に影響を与えないことから、当該火災区画の火災による安全停止パスの確保の可否を確認する。</p>	<p>6.2. 隣接火災区画に影響を与える火災区画に対する火災影響評価</p> <p>隣接火災区画に影響を与える火災区画については、当該火災区画と隣接火災区画それぞれにおいてターゲットの有無を確認する。当該火災区画内及び隣接火災区画内に設置される全機器の機能喪失を想定しても、安全停止パスが少なくとも一つ確保される場合には、当該火災区画の火災発生により隣接火災区画に影響を与えることを想定しても、原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持することに影響はない。</p> <p>一方、安全停止パスを一つも確保できない場合は、火災防護審査基準の「2.3 火災の影響軽減」に基づく火災防護対策の実施状況を確認する。次に詳細な火災影響評価を行い原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持することへの影響の有無を確認する。火災により原子炉の安全停止に影響を与える評価結果となった場合には、火災防護対策を実施する。</p> <p>原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持することへの影響については、以下の手順に従って評価する。（第10-4 図参照）</p> <p>6.2.1. 当該火災区画のターゲットの確認</p> <p>当該火災区画のターゲットの有無を確認する。当該火災区画にターゲットが存在しない場合、隣接火災区画の火災による安全停止パスの確保の可否を確認する。</p> <p>6.2.2. 隣接火災区画のターゲットの確認</p> <p>隣接火災区画にターゲットが存在する場合においては、改めて隣接火災区画のターゲットの有無を確認する。隣接火災区画にターゲットが存在しない場合、当該火災区画から隣接火災区画への延焼を想定しても、原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持することに影響を与えないことから、当該火災区画の火災による安全停止パスの確保の可否を確認する。</p>	<p>【大飯】 ■記載内容の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【女川】 ■記載表現の相違</p> <p>【女川】 ■記載表現の相違</p> <p>【女川】 ■記載表現の相違</p> <p>【大飯】 ■記載内容の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【大飯】 ■記載内容の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【女川】 ■記載表現の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 本文 内部火災影響評価について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>5. 2. 2 成功パスの確認</p> <p>5. 2. 1で火災源があることを確認した火災区画を対象として、火災区画内に設置されている全機器が機能喪失すると保守的に仮定しても、5. 1. 4（1）の機能毎に原子炉の安全停止に必要な成功パスが成立するかを以下のとおり確認する。</p> <p>(1) 成功パス確認一覧表の作成</p> <p>対象とする火災区画に設置されている火災防護対象機器を抽出し、5. 1. 4(1)と同様の整理を行う。</p> <p>(2) 成功パスの確認</p> <p>(1)で作成した一覧表で、対象とする火災区画の機能喪失を仮定しても、5. 1. 4(1)に示す機能が喪失することなく、少なくとも1つの成功パスが成立するかを判定する。</p> <p>成功パスが成立する火災区画は、スクリーンアウトする。</p> <p>スクリーンアウトされない火災区画については、6項の火災影響評価に進む。</p> <p>6. 火災伝播評価</p> <p>6. 1 火災区画間の火災伝播評価</p> <p>5. でスクリーンアウトされなかった火災区画間については、系統分離対策の確認を行う。</p> <p>確認の結果、いずれの火災区画の組み合わせにおいても、火災の影響は軽減されており、火災区画間の火災伝播が原子炉の安全停止に影響を及ぼさないことを添付資料2に示すとおり、確認した。</p>	<p>6.2.3. 安全停止パスの確認</p> <p>当該火災区画及び隣接火災区画のターゲットの有無の組合せに応じて、安全停止パスが少なくとも一つ確保されるか否かを確認する。確認は、6.1.1. 項と同様に行う。</p> <p>6.2.4. スクリーンアウトされる火災区画</p> <p>当該火災区画及び隣接火災区画のターゲットの有無の組合せに応じて、安全停止パスが少なくとも一つ確保される火災区画は、当該及び隣接火災区画に火災を想定しても原子炉の安全停止に影響を与えない。</p> <p>6.2.5. スクリーンアウトされない火災区画</p> <p>安全停止パスが一つも確保されない火災区画は、その火災区画に火災を想定した場合、原子炉の安全停止に影響を与える可能性がある。</p> <p>この場合、当該火災区画及び隣接火災区画のターゲットの有無の組合せに応じて、火災の影響により安全停止パスが確保できない主要原因となった部屋に対して、「火災防護に係る審査基準」の「2.3 火災の影響軽減」に基づく火災防護対策の実施状況を確認する。次に詳細な火災影響評価を行い、安全停止パスが確保可能か否か確認する。詳細な火災影響評価の結果、火災の影響を受けて安全停止パスが確保できないと評価された場合は火災防護対策を行い、原子炉の安全停止パスを少なくとも一つ確保する。</p>	<p>6.2.3. 安全停止パスの確認</p> <p>当該火災区画及び隣接火災区画のターゲットの有無の組合せに応じて、安全停止パスが少なくとも一つ確保されるか否かを確認する。確認は、6.1.1. 項と同様に行う。</p> <p>6.2.4. スクリーンアウトされる火災区画</p> <p>当該火災区画及び隣接火災区画のターゲットの有無の組合せに応じて、安全停止パスが少なくとも一つ確保される火災区画は、当該及び隣接火災区画に火災を想定しても原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持することに影響を与えない。</p> <p>6.2.5. スクリーンアウトされない火災区画</p> <p>安全停止パスが一つも確保されない火災区画は、その火災区画に火災を想定した場合、原子炉の安全停止に影響を与える可能性がある。</p> <p>この場合、当該火災区画及び隣接火災区画のターゲットの有無の組合せに応じて、火災の影響により安全停止パスが確保できない火災区画に対して、「火災防護に係る審査基準」の「2.3 火災の影響軽減」に基づく火災防護対策の実施状況を確認する。次に詳細な火災影響評価を行い、安全停止パスが確保可能か否か確認する。詳細な火災影響評価の結果、火災の影響を受けて安全停止パスが確保できないと評価された場合は火災防護対策を行い、原子炉の安全停止パスを少なくとも一つ確保する。</p>	<p>【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映) 【女川】 ■記載表現の相違</p> <p>【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【女川】 ■設計の相違 泊は火災区画を構成する各部屋毎ではなく、火災区画単位で確認する。 (大飯同様)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p>第10-4図：隣接火災区画に影響を与える火災区画に対する火災影響評価</p>	<p>第10-4図：隣接火災区画に影響を与える火災区画に対する火災影響評価</p>	<p>相違理由</p> <ul style="list-style-type: none"> 【大飯】 <ul style="list-style-type: none"> ■記載内容の相違 (女川実績の反映) 【女川】 <ul style="list-style-type: none"> ■記載表現の相違
<p>7. 内部火災影響評価結果</p> <p>7.1. 一次スクリーニング (隣接火災区画への火災伝播評価)</p> <p>5 項に基づき、当該火災区画に火災を想定した場合の隣接火災区画への影響の有無を評価した。その結果、火災防護対象設備が設置された隣接火災区画に影響を与える火災区画が存在することを確認した。(添付資料4)</p>	<p>7. 内部火災影響評価結果</p> <p>7.1. 一次スクリーニング (隣接火災区画への火災伝播評価)</p> <p>5 項に基づき、当該火災区画に火災を想定した場合の隣接火災区画への影響の有無を評価した。その結果、ターゲットが設置された隣接火災区画に影響を与える火災区画が存在することを確認した。(添付資料4)</p>	<p>7. 内部火災影響評価結果</p> <p>7.1. 一次スクリーニング (隣接火災区画への火災伝播評価)</p> <p>5 項に基づき、当該火災区画に火災を想定した場合の隣接火災区画への影響の有無を評価した。その結果、ターゲットが設置された隣接火災区画に影響を与える火災区画が存在することを確認した。(添付資料4)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 【大飯】 <ul style="list-style-type: none"> ■記載内容の相違 (女川実績の反映) 【女川】 <ul style="list-style-type: none"> ■記載表現の相違

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 本文 内部火災影響評価について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p>7. まとめ</p> <p>原子炉施設内で火災を想定しても、原子炉を安全に停止するための成功パスが成立し、原子炉の高温停止、低温停止の達成、維持ができることを確認した。</p> <p><添付資料> 添付資料1：火災区画特性表の例 添付資料2：火災影響評価結果</p>	<p>7.2. 二次スクリーニング</p> <p>一次スクリーニングの結果をもとに、二次スクリーニングとして、 ①隣接火災区画に影響を与える火災区画に対する火災影響評価 ②隣接火災区画に影響を与えない火災区画に対する火災影響評価を行った。</p> <p>7.2.1. 隣接火災区画に影響を与える火災区画に対する火災影響評価</p> <p>隣接火災区画に影響を与える火災区画について、第10-4 図に示すフローに基づき評価を行った結果、火災防護対策により安全停止パスを少なくとも一つ確保可能であることを確認したことから、原子炉の安全停止に影響はない。（添付資料5）</p> <p>7.2.2. 隣接火災区画に影響を与えない火災区画に対する火災影響評価</p> <p>隣接火災区画に影響を与える火災区画について、第10-4 図に示すフローに基づき評価を行った結果、火災防護対策により安全停止パスを少なくとも一つ確保可能であることを確認したことから、原子炉の安全停止に影響はない。（添付資料6）</p> <p>8. 火災により想定される事象の確認結果</p> <p>7 項に示したとおり、各火災区画で火災発生を想定した場合において、安全停止が可能であることを確認した。</p> <p>あわせて、火災により原子炉に外乱が及ぶ場合について重畳事象も含め、どのような事象が起こる可能性があるかを分析し、火災を起因として発生する事象に対して、単一故障を想定した場合においても、影響緩和系により事象が収束可能であることを確認した。（参考資料1）</p>	<p>7.2. 二次スクリーニング</p> <p>一次スクリーニングの結果をもとに、二次スクリーニングとして、 ①隣接火災区画に影響を与える火災区画に対する火災影響評価 ②隣接火災区画に影響を与えない火災区画に対する火災影響評価を行った。</p> <p>7.2.1. 隣接火災区画に影響を与える火災区画に対する火災影響評価</p> <p>隣接火災区画に影響を与える火災区画について、第10-4 図に示すフローに基づき評価を行った結果、火災防護対策により安全停止パスを少なくとも一つ確保可能であることを確認したことから、原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持することに影響はない。（添付資料5）</p> <p>7.2.2. 隣接火災区画に影響を与えない火災区画に対する火災影響評価</p> <p>隣接火災区画に影響を与える火災区画について、第10-4 図に示すフローに基づき評価を行った結果、火災防護対策により安全停止パスを少なくとも一つ確保可能であることを確認したことから、原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持することに影響はない。（添付資料6）</p> <p>8. 火災により想定される事象の確認結果</p> <p>7 項に示したとおり、各火災区画で火災発生を想定した場合において、高温停止及び低温停止を達成し、維持することが可能であることを確認した。</p> <p>あわせて、火災により原子炉に外乱が及ぶ場合について重畳事象も含め、どのような事象が起こる可能性があるかを分析し、火災を起因として発生する事象に対して、単一故障を想定した場合においても、影響緩和系により事象が収束可能であることを確認した。（参考資料1）</p>	<p>【大飯】 ■記載内容の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【大飯】 ■記載内容の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【女川】 ■記載表現の相違</p> <p>【大飯】 ■記載内容の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【女川】 ■記載表現の相違</p> <p>【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【女川】 ■記載表現の相違</p> <p>【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料1 火災区画番号について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉 添付資料1	泊発電所3号炉 添付資料1	相違理由
	<p>女川原子力発電所2号炉における 火災区画番号について</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p style="text-align: center; font-size: small;">枠囲みの内容は商業機密又は防護上の観点から公開できません。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 400px; margin: 10px auto;"></div> </div>	<p>泊発電所3号炉における 火災区画番号について</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p style="text-align: center; font-size: small;">枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p> </div>	<p>【大飯】 ■記載内容の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【女川】 設備名称の相違</p> <p>【大飯】 ■記載内容の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【女川】 ■設備の相違 泊では区分ではなく、ト レンによる分離をして いるため、区分を記載し ていない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料1 火災区画番号について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。 </div> <div style="border: 1px solid black; height: 400px; width: 100%;"></div> </div>	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; height: 400px; width: 100%;"></div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。 </div>	<p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載内容の相違 （女川実績の反映） 【女川】 ■設備の相違 <p>泊では区分ではなく、トレンによる分離をしているため、区分を記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料1 火災区画番号について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<div data-bbox="922 172 1303 197" style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;"> 枠囲みの内容は産業機器又は防護上の観点から公開できません。 </div> <div data-bbox="743 220 1294 1040" style="border: 1px solid black; height: 514px; margin-top: 10px;"></div>	<div data-bbox="1370 1050 1944 1075" style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;"> 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。 </div>	<p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載内容の相違 （女川実績の反映） 【女川】 ■設備の相違 泊では区分ではなく、トレンによる分離をしているため、区分を記載していない。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料1 火災区画番号について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <small>枠囲みの内容は産業機器又は防護上の観点から公開できません。</small> </div> <div style="border: 1px solid black; height: 400px; margin: 0 auto;"></div>	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <small>枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</small> </div>	<p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載内容の相違 (女川実績の反映) 【女川】 ■設備の相違 <p>泊では区分ではなく、トレンによる分離をしているため、区分を記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料1 火災区画番号について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="font-size: small;">枠囲みの内容は機密情報又は防護上の観点から公開できません。</p> </div>	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="font-size: small;">枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p> </div>	<p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載内容の相違 (女川実績の反映) 【女川】 ■設備の相違 <p>泊では区分ではなく、トレンによる分離をしているため、区分を記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料1 火災区画番号について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="font-size: small;">枠囲みの内容は営業機密又は防護上の観点から公開できません。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 400px; margin: 10px auto; width: 90%;"></div> </div>	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; height: 400px; margin: 10px auto; width: 90%;"></div> <p style="font-size: small; text-align: right;">枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p> </div>	<p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載内容の相違 （女川実績の反映） 【女川】 ■設備の相違 <p>泊では区分ではなく、トレンによる分離をしているため、区分を記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料1 火災区画番号について）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 枠囲みの内容は商業機密又は防護上の観点から公開できません。 </div> <div style="border: 2px solid red; height: 500px; width: 100%;"></div>	<div style="border: 1px solid black; height: 500px; width: 100%;"></div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。 </div>	<p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載内容の相違 （女川実績の反映） 【女川】 ■設備の相違 <p>泊では区分ではなく、トレンによる分離をしているため、区分を記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料1 火災区画番号について）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<div data-bbox="929 161 1323 185" style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;"> 枠囲みの内容は産業機密又は防護上の観点から公開できません。 </div>	<div data-bbox="1361 1050 1944 1074" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。 </div>	<p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載内容の相違 （女川実績の反映） 【女川】 ■設備の相違 <p>泊では区分ではなく、トレンによる分離をしているため、区分を記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料1 火災区画番号について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="font-size: small;">枠囲みの内容は原発機密又は防護上の観点から公開できません。</p> </div>	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="font-size: small;">枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p> </div>	<p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載内容の相違 (女川実績の反映) 【女川】 ■設備の相違 <p>泊では区分ではなく、トレンによる分離をしているため、区分を記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料1 火災区画番号について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="font-size: small;">枠囲みの内容は商業秘密又は防諜上の観点から公開できません。</p> </div>	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="font-size: small;">枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p> </div>	<p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載内容の相違 （女川実績の反映） 【女川】 ■設備の相違 泊では区分ではなく、トレンによる分離をしているため、区分を記載していない。

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料1 火災区画番号について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p style="text-align: center;">枠囲みの内容は商業機密又は防護上の観点から公開できません。</p>	<p style="text-align: center;">枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>	<p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載内容の相違 (女川実績の反映) 【女川】 ■設備の相違 <p>泊では区分ではなく、トレンによる分離をしているため、区分を記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料1 火災区画番号について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<p style="text-align: center;">枠囲みの内容は機密情報又は防護上の観点から公開できません。</p>	<p style="text-align: center;">枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>	<p>【大飯】</p> <p>■記載内容の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【女川】</p> <p>■設備の相違 泊では区分ではなく、トレンによる分離をしているため、区分を記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料1 火災区画番号について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="font-size: small;">枠囲みの内容は商業機密又は防護上の観点から公開できません。</p> </div>	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="font-size: small;">枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p> </div>	<p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載内容の相違 （女川実績の反映） 【女川】 ■設備の相違 <p>泊では区分ではなく、トレンによる分離をしているため、区分を記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料1 火災区画番号について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">枠囲みの内容は商業秘密又は特許上の観点から公開できません。</p> </div>	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p> </div>	<p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載内容の相違 (女川実績の反映) 【女川】 ■設備の相違 <p>泊では区分ではなく、トレンによる分離をしているため、区分を記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料1 火災区画番号について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">特記の内容は廃棄機密又は防護上の観点から公開できません。</p> </div>		<p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載内容の相違 （女川実績の反映） 【女川】 ■設備の相違 <p>泊では区分ではなく、トレンによる分離をしているため、区分を記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料1 火災区画番号について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<div style="border: 2px solid red; padding: 10px; text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 特図みの内容は商業機密又は防護上の観点から公開できません。 </div> <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%;"></div> </div>		<p>【大飯】</p> <p>■記載内容の相違 （女川実績の反映）</p> <p>【女川】</p> <p>■設備の相違</p> <p>泊では区分ではなく、トレンによる分離をしているため、区分を記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料1 火災区画番号について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">特異みの内容は商業機密又は防衛上の観点から公開できません。</p> </div>		<p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載内容の相違 （女川実績の反映） 【女川】 ■設備の相違 <p>泊では区分ではなく、トレンによる分離をしているため、区分を記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料1 火災区画番号について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<div style="border: 2px solid red; padding: 10px; text-align: center;"> <p style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">特種みの内容に商業秘密又は特種上の観点から公開できません。</p> </div>		<p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載内容の相違 (女川実績の反映) 【女川】 ■設備の相違 <p>泊では区分ではなく、トレンによる分離をしているため、区分を記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料1 火災区画番号について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">特種みの内容は営業機密又は防護上の観点から公開できません。</p> </div>		<p>【大飯】</p> <p>■記載内容の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【女川】</p> <p>■設備の相違 泊では区分ではなく、トレンによる分離をしているため、区分を記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料1 火災区画番号について）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<div style="border: 2px solid red; padding: 10px; text-align: center;"> <p style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">特種みの内容は発熱機密又は防護上の観点から公開できません。</p> </div>		<p>【大飯】</p> <p>■記載内容の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【女川】</p> <p>■設備の相違 泊では区分ではなく、トレンによる分離をしているため、区分を記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料1 火災区画番号について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">特異みの内容は商業機密又は防衛上の観点から公開できません。</p> </div>		<p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載内容の相違 （女川実績の反映） 【女川】 ■設備の相違 <p>泊では区分ではなく、トレンによる分離をしているため、区分を記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料1 火災区画番号について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="font-size: small;">枠囲みの内容は検索機能では防護上の観点から公開できません。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 400px; margin: 10px auto; width: 90%;"></div> </div>		<p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載内容の相違 （女川実績の反映） 【女川】 ■設備の相違 <p>泊では区分ではなく、トレンによる分離をしているため、区分を記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料1 火災区画番号について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="font-size: small;">特選みの内容は商業秘密又は特選上の観点から公開できません。</p> </div>		<p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載内容の相違 （女川実績の反映） 【女川】 ■設備の相違 <p>泊では区分ではなく、トレンによる分離をしているため、区分を記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料1 火災区画番号について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="font-size: small;">特種みの内容は営業機密又は防護上の観点から公開できません。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 400px; margin: 10px auto;"></div> </div>		<p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載内容の相違 (女川実績の反映) 【女川】 ■設備の相違 <p>泊では区分ではなく、トレンによる分離をしているため、区分を記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料1 火災区画番号について）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">特選みの内容は商業秘密又は特選上の観点から公開できません。</p> </div>		<p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載内容の相違 (女川実績の反映) 【女川】 ■設備の相違 <p>泊では区分ではなく、トレンによる分離をしているため、区分を記載していない。</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料2 内部火災影響評価に係る安全停止パスに必要な系統について）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉 添付資料2	泊発電所3号炉 添付資料2	相違理由
	<p data-bbox="757 181 1301 240">女川原子力発電所 2号炉における 内部火災影響評価に係る安全停止パスに必要な系統について</p> <p data-bbox="719 288 1330 687">1. 概要 火災防護対象機器には、多重性を有する安全上重要な以下の設備等がある。 a. 安全保護系 b. 原子炉停止系 c. 工学的安全施設（原子炉補給水機能をもつ系統） d. 非常用交流電源系 e. 直流電源系 f. 事故時監視計器 g. 残留熱除去系 h. 最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統 g. 補助設備</p> <p data-bbox="741 727 1319 786">これら設備等について、女川原子力発電所2号炉において原子炉の安全停止パスを確保するために必要な系統を整理した。</p> <p data-bbox="741 799 1319 919">火災影響評価において、当該火災区画内に設置される全機器の機能喪失を想定しても、安全停止パスが少なくとも一つ確保される場合には、当該火災区画の火災発生を想定しても、原子炉の安全停止に影響はない。</p> <p data-bbox="741 932 1330 1054">一方、安全停止パスを一つも確保できない場合は、火災防護審査基準の「2.3 火災の影響軽減」に基づく火災防護対策の実施状況確認や詳細な火災影響評価を行い、原子炉の安全停止パスが少なくとも一つ確保されるか否かを確認する。</p>	<p data-bbox="1391 181 1935 240">泊発電所 3号炉における 内部火災影響評価に係る安全停止パスに必要な系統について</p> <p data-bbox="1352 288 1964 687">1. 概要 火災防護対象機器には、多重性を有する安全上重要な以下の設備等がある。 a. 安全保護系 b. 原子炉停止系 c. 工学的安全施設 d. 非常用交流電源系 e. 直流電源系 f. 事故時監視計器 g. 余熱除去系 h. 最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統 i. 補助設備</p> <p data-bbox="1375 727 1953 786">これら設備等について、泊発電所3号炉において原子炉の安全停止パスを確保するために必要な系統を整理した。</p> <p data-bbox="1375 799 1953 919">火災影響評価において、当該火災区画内に設置される全機器の機能喪失を想定しても、安全停止パスが少なくとも一つ確保される場合には、当該火災区画の火災発生を想定しても、原子炉の安全停止に影響はない。</p> <p data-bbox="1375 932 1964 1054">一方、安全停止パスを一つも確保できない場合は、火災防護審査基準の「2.3 火災の影響軽減」に基づく火災防護対策の実施状況確認や詳細な火災影響評価を行い、原子炉の安全停止パスが少なくとも一つ確保されるか否かを確認する。</p>	<p data-bbox="1995 150 2047 169">【大飯】</p> <p data-bbox="1980 181 2136 309">■記載内容の相違 (女川実績の反映) 【女川】 ■設備名称の相違</p> <p data-bbox="1995 456 2047 475">【女川】</p> <p data-bbox="1980 488 2179 580">■系統の相違 炉型の違いによる系統の相違</p> <p data-bbox="1995 727 2047 746">【女川】</p> <p data-bbox="1980 759 2136 788">■設備名称の相違</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																
	<p>2. 安定停止パスを確保するために必要な系統一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>緩和系</th> <th>安全停止パス①</th> <th>安全停止パス②</th> <th>安全停止パス③</th> <th>安全停止パス④</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>a. 安全保護系</td> <td>原子炉保護系の安全保護回路 工学的安全監視の作動回路</td> <td>原子炉保護系の安全保護回路 工学的安全監視の作動回路</td> <td>原子炉保護系の安全保護回路 工学的安全監視の作動回路</td> <td>安全停止パス④</td> </tr> <tr> <td>b. 原子炉停止系</td> <td>原子炉停止系</td> <td>原子炉停止系</td> <td>原子炉停止系</td> <td>原子炉停止系④</td> </tr> <tr> <td>c. 工学的安全監視 (原子炉種給水機能を有する系統)</td> <td>工学的安全監視 (原子炉種給水機能を有する系統)</td> <td>工学的安全監視 (原子炉種給水機能を有する系統)</td> <td>工学的安全監視 (原子炉種給水機能を有する系統)</td> <td>工学的安全監視 (原子炉種給水機能を有する系統)</td> </tr> <tr> <td>d. 非常用交流電源系</td> <td>非常用交流電源系</td> <td>非常用交流電源系</td> <td>非常用交流電源系</td> <td>非常用交流電源系</td> </tr> <tr> <td>e. 直流電源系</td> <td>直流電源系</td> <td>直流電源系</td> <td>直流電源系</td> <td>直流電源系</td> </tr> <tr> <td>f. 事故時監視計器</td> <td>事故時監視計器</td> <td>事故時監視計器</td> <td>事故時監視計器</td> <td>事故時監視計器</td> </tr> <tr> <td>g. 熱源除去系</td> <td>熱源除去系</td> <td>熱源除去系</td> <td>熱源除去系</td> <td>熱源除去系</td> </tr> <tr> <td>h. 最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統</td> <td>最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統</td> <td>最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統</td> <td>最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統</td> <td>最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統</td> </tr> <tr> <td>i. 補助設備</td> <td>補助設備</td> <td>補助設備</td> <td>補助設備</td> <td>補助設備</td> </tr> </tbody> </table>	緩和系	安全停止パス①	安全停止パス②	安全停止パス③	安全停止パス④	a. 安全保護系	原子炉保護系の安全保護回路 工学的安全監視の作動回路	原子炉保護系の安全保護回路 工学的安全監視の作動回路	原子炉保護系の安全保護回路 工学的安全監視の作動回路	安全停止パス④	b. 原子炉停止系	原子炉停止系	原子炉停止系	原子炉停止系	原子炉停止系④	c. 工学的安全監視 (原子炉種給水機能を有する系統)	工学的安全監視 (原子炉種給水機能を有する系統)	工学的安全監視 (原子炉種給水機能を有する系統)	工学的安全監視 (原子炉種給水機能を有する系統)	工学的安全監視 (原子炉種給水機能を有する系統)	d. 非常用交流電源系	非常用交流電源系	非常用交流電源系	非常用交流電源系	非常用交流電源系	e. 直流電源系	直流電源系	直流電源系	直流電源系	直流電源系	f. 事故時監視計器	事故時監視計器	事故時監視計器	事故時監視計器	事故時監視計器	g. 熱源除去系	熱源除去系	熱源除去系	熱源除去系	熱源除去系	h. 最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統	最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統	最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統	最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統	最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統	i. 補助設備	補助設備	補助設備	補助設備	補助設備	<p>2. 安定停止パスを確保するために必要な系統一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>緩和系</th> <th>安全停止パスA</th> <th>安全停止パスB</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>a. 安全保護系</td> <td>原子炉保護系の安全保護回路 工学的安全施設の作動回路</td> <td>原子炉保護系の安全保護回路 工学的安全施設の作動回路</td> </tr> <tr> <td>b. 原子炉停止系</td> <td>原子炉停止系</td> <td>原子炉停止系</td> </tr> <tr> <td>c. 工学的安全施設</td> <td>工学的安全施設</td> <td>工学的安全施設</td> </tr> <tr> <td>d. 非常用交流電源系</td> <td>非常用交流電源系</td> <td>非常用交流電源系</td> </tr> <tr> <td>e. 直流電源系</td> <td>直流電源系</td> <td>直流電源系</td> </tr> <tr> <td>f. 事故時監視計器</td> <td>事故時監視計器</td> <td>事故時監視計器</td> </tr> <tr> <td>g. 余熱除去系</td> <td>余熱除去系</td> <td>余熱除去系</td> </tr> <tr> <td>h. 最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統</td> <td>最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統</td> <td>最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統</td> </tr> <tr> <td>i. 補助設備</td> <td>補助設備</td> <td>補助設備</td> </tr> </tbody> </table>	緩和系	安全停止パスA	安全停止パスB	a. 安全保護系	原子炉保護系の安全保護回路 工学的安全施設の作動回路	原子炉保護系の安全保護回路 工学的安全施設の作動回路	b. 原子炉停止系	原子炉停止系	原子炉停止系	c. 工学的安全施設	工学的安全施設	工学的安全施設	d. 非常用交流電源系	非常用交流電源系	非常用交流電源系	e. 直流電源系	直流電源系	直流電源系	f. 事故時監視計器	事故時監視計器	事故時監視計器	g. 余熱除去系	余熱除去系	余熱除去系	h. 最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統	最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統	最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統	i. 補助設備	補助設備	補助設備	<p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載内容の相違 (女川実績の反映) <p>【女川】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■系統、設備の相違 (炉型の違いによる系統、設備構成の相違)
緩和系	安全停止パス①	安全停止パス②	安全停止パス③	安全停止パス④																																																																															
a. 安全保護系	原子炉保護系の安全保護回路 工学的安全監視の作動回路	原子炉保護系の安全保護回路 工学的安全監視の作動回路	原子炉保護系の安全保護回路 工学的安全監視の作動回路	安全停止パス④																																																																															
b. 原子炉停止系	原子炉停止系	原子炉停止系	原子炉停止系	原子炉停止系④																																																																															
c. 工学的安全監視 (原子炉種給水機能を有する系統)	工学的安全監視 (原子炉種給水機能を有する系統)	工学的安全監視 (原子炉種給水機能を有する系統)	工学的安全監視 (原子炉種給水機能を有する系統)	工学的安全監視 (原子炉種給水機能を有する系統)																																																																															
d. 非常用交流電源系	非常用交流電源系	非常用交流電源系	非常用交流電源系	非常用交流電源系																																																																															
e. 直流電源系	直流電源系	直流電源系	直流電源系	直流電源系																																																																															
f. 事故時監視計器	事故時監視計器	事故時監視計器	事故時監視計器	事故時監視計器																																																																															
g. 熱源除去系	熱源除去系	熱源除去系	熱源除去系	熱源除去系																																																																															
h. 最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統	最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統	最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統	最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統	最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統																																																																															
i. 補助設備	補助設備	補助設備	補助設備	補助設備																																																																															
緩和系	安全停止パスA	安全停止パスB																																																																																	
a. 安全保護系	原子炉保護系の安全保護回路 工学的安全施設の作動回路	原子炉保護系の安全保護回路 工学的安全施設の作動回路																																																																																	
b. 原子炉停止系	原子炉停止系	原子炉停止系																																																																																	
c. 工学的安全施設	工学的安全施設	工学的安全施設																																																																																	
d. 非常用交流電源系	非常用交流電源系	非常用交流電源系																																																																																	
e. 直流電源系	直流電源系	直流電源系																																																																																	
f. 事故時監視計器	事故時監視計器	事故時監視計器																																																																																	
g. 余熱除去系	余熱除去系	余熱除去系																																																																																	
h. 最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統	最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統	最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統																																																																																	
i. 補助設備	補助設備	補助設備																																																																																	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表 r.4.0

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料10 添付資料3 火災区画特性表の例)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: right;">添付資料1</p> <p style="text-align: center;">火災区画特性表 (例)</p> <p>火災区画：R/B2-9</p> <p>1. 火災区画の説明</p> <p>火災区画名：ほう酸ポンプ・ほう酸タンク室 床面積 (m²)：171.2</p> <p>2. 火災区画の火災シナリオの説明</p> <p>R/B2-9は原子炉建屋内の火災区画である。本区画には、Aトレン系及びBトレン系のほう酸ポンプ並びにBトレン系の電力/制御ケーブル等が設置されている。また、本区画では、Aトレン系及びBトレン系のほう酸ポンプ並びにBトレン系の電力/制御ケーブル等が主な火災源である。</p>	<p style="text-align: right;">添付資料3</p> <p style="text-align: center;">女川原子力発電所2号炉の火災区画特性表の例</p> <p>1. 概要</p> <p>女川原子力発電所2号炉の内部火災影響評価では、8条-別添1-資料3において設定した火災区域(区画)毎の情報(部屋番号, 床面積, 等価時間, 隣接の火災区域等)を火災区画特性表へ記載し整理する。</p> <p>また、火災区画特性表には当該火災区画内に設置される原子炉の安全停止に係る機器等(ケーブルを含む)を明確にする。その上で、当該火災区画にて最も厳しい単一火災を想定し、火災区画内の安全停止に係る機器等全てを機能喪失したと仮定した場合に影響を受ける緩和系を明確にし、残された緩和系において安全停止パスが少なくとも一つ確保されるか否かについて評価を行い、火災区画特性表のまとめ表として整理する。</p> <p>ここで、女川原子力発電所2号炉における火災区画の代表例として、火災区画番号「R1-A (RHR ポンプ室, RCIC ポンプ室等)」の火災区画特性表を下記のとおり示す。(ただし、火災区画特性表添付のケーブルリストや可燃物リスト(データシート)については省略する。)</p> <p>なお、その他火災区画も含めた火災区画特性表における評価結果の要約については添付資料6にて示す。</p>	<p style="text-align: right;">添付資料3</p> <p style="text-align: center;">泊発電所3号炉の火災区画特性表の例</p> <p>1. 概要</p> <p>泊発電所3号炉の内部火災影響評価では、8条-別添1-資料3において設定した火災区域(区画)ごとの情報(床面積, 等価時間, 隣接の火災区域等)を火災区画特性表へ記載し整理する。</p> <p>また、火災区画特性表には当該火災区画内に設置される原子炉の安全停止に係る機器等(ケーブルを含む)を明確にする。その上で、当該火災区画にて最も厳しい単一火災を想定し、火災区画内の安全停止に係る機器等すべてを機能喪失したと仮定した場合に影響を受ける緩和系を明確にし、残された緩和系において安全停止パスが少なくとも一つ確保されるか否かについて評価を行い、火災区画特性表のまとめ表として整理する。</p> <p>ここで、泊発電所3号炉における火災区画の代表例として、火災区画番号「A/B 4-02-2 (B-ほう酸ポンプ室)」の火災区画特性表を下記のとおり示す。(ただし、火災区画特性表添付のケーブルリストや可燃物リスト(データシート)については省略する。)</p> <p>なお、その他火災区画も含めた火災区画特性表における評価結果の要約については添付資料6にて示す。</p>	<p>【女川】 ■設備名称の相違</p> <p>【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【女川】 ■設備名称の相違 【女川】 ■設計の相違 泊は火災区画単位で評価、対策を確認するため、部屋番号は記載していない。(大飯同様)</p> <p>【女川】 ■記載表現の相違</p> <p>【女川】 ■設備名称の相違 【女川】 ■記載表現の相違 代表区画の相違 (大飯同様)</p> <p>【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料3 火災区画特性表の例）

大阪発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																												
<p>また、本火災区画は両トレンの原子炉安全停止機能を喪失する可能性がある火災シナリオである。</p> <p>3. 火災区画にある火災ハザード</p> <table border="1" data-bbox="85 292 537 371"> <thead> <tr> <th>発熱量 (MJ)</th> <th>火災荷重 (MJ/m²)</th> <th>等価時間 (h) ※</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>約739</td> <td>4.3</td> <td>0.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>※：等価火災時間は0.5h刻みで切り上げ表示した値を示す</p> <p>4. 火災区画にある防火設備</p> <p>(1) 火災感知・消火設備</p> <table border="1" data-bbox="85 542 521 643"> <thead> <tr> <th>火災感知の手段</th> <th>主要な消火設備</th> <th>消火方法</th> <th>消火設備のバックアップ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>煙感知器</td> <td>スプリンクラー</td> <td>自動</td> <td>粉末消火器</td> </tr> <tr> <td>熱感知器</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>炎感知器</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 耐火壁等</p> <table border="1" data-bbox="85 730 313 818"> <thead> <tr> <th>耐火壁</th> <th>開口部シール</th> </tr> <tr> <th>耐火時間 (h)</th> <th>耐火時間 (h)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3以上</td> <td>3以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 各々のほう酸ポンプ間の影響軽減のため、1時間以上の耐火能力を有する隔壁等を設置</p> <p>5. 火災区画内の火災伝播評価</p> <p>R/B2-9はA、Bトレン混在の区画であるため、本区画内の火災伝播評価は必要となる。</p> <p>6. 火災区画に隣接する火災区画と火災伝播経路</p> <p>隣接火災区画への火災伝播評価は不要となる。</p> <p>7. 火災により影響を受ける火災防護対象設備</p> <p>火災によりAトレン系及びBトレン系の機器並びにBトレン系のケーブルが影響を受ける可能性がある。</p> <p>8. 火災により影響を受ける緩和系</p> <p>火災によりAトレン系及びBトレン系の緩和系が影響を受ける可能性がある。</p>	発熱量 (MJ)	火災荷重 (MJ/m ²)	等価時間 (h) ※	約739	4.3	0.5	火災感知の手段	主要な消火設備	消火方法	消火設備のバックアップ	煙感知器	スプリンクラー	自動	粉末消火器	熱感知器				炎感知器				耐火壁	開口部シール	耐火時間 (h)	耐火時間 (h)	3以上	3以上			<p>【大阪】</p> <p>■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【大阪】</p> <p>■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【大阪】</p> <p>■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【大阪】</p> <p>■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【大阪】</p> <p>■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p>
発熱量 (MJ)	火災荷重 (MJ/m ²)	等価時間 (h) ※																													
約739	4.3	0.5																													
火災感知の手段	主要な消火設備	消火方法	消火設備のバックアップ																												
煙感知器	スプリンクラー	自動	粉末消火器																												
熱感知器																															
炎感知器																															
耐火壁	開口部シール																														
耐火時間 (h)	耐火時間 (h)																														
3以上	3以上																														

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料3 火災区画特性表の例）

大飯発電所3/4号炉

9. 火災による外乱と外乱を引き起こす設備
 本火災区画での火災により、保守的に外乱が発生するものと想定する。

10. 火災区画にある火災源機器数

火災源	機器数
ポンプ	2
電力ケーブル	有（低圧・制御）

女川原子力発電所2号炉

火災区画特性表 1			
火災区画特性表のまとめ			
フロント	0-2	建屋	1/1
床面積合計(m ²)	708		
危険量合計(MJ)	169510	火災シナリオの 説明	
火災荷重(MJ/m ²)	240		
警報時間(s)	0.27		
火災区画内の火災源及び防火設備 火災区画に隣接する火災区画(直接)・止燃設備 火災区画に隣接する火災区画(間接)・止燃設備 火災区画に隣接する火災区画(間接)・止燃設備 火災区画に隣接する火災区画(間接)・止燃設備			
火災により影響を受けるケーブル 火災区画特性表Ⅰ 火災区画特性表Ⅱ 火災区画特性表Ⅲ 火災区画特性表Ⅳ 火災区画特性表Ⅴ			
凡例 ○火災影響なし、×火災影響あり			
種別	安全停止ハズレ	安全停止ハズレ	安全停止ハズレ
文字情報表示	○	○	○
原子炉停止系	○	○	○
工学的安全設備 (原子炉停炉小機能をもつ系統)	○	○	○
非常用交流電源系	○	○	○
直流電源系	○	○	○
事故時監視装置	○	○	○
異常警報系	○	○	○
最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統	○	○	○
補助設備	○	○	○
起爆事故	起爆事故は発生せず、以下の原子炉への影響を想定する。 ○原子炉の自動停止 ○火災発生時の手動停止による原子炉の自動停止 ○火災発生時の手動停止による原子炉の自動停止		
原子炉の高温停止	高温停止は発生せず、以下の原子炉への影響を想定する。 ○原子炉の自動停止 ○火災発生時の手動停止による原子炉の自動停止 ○火災発生時の手動停止による原子炉の自動停止		
原子炉の低温停止	低温停止は発生せず、以下の原子炉への影響を想定する。 ○原子炉の自動停止 ○火災発生時の手動停止による原子炉の自動停止 ○火災発生時の手動停止による原子炉の自動停止		
原子炉の低圧停止	低圧停止は発生せず、以下の原子炉への影響を想定する。 ○原子炉の自動停止 ○火災発生時の手動停止による原子炉の自動停止 ○火災発生時の手動停止による原子炉の自動停止		
スクリーンアウト 火災伝播評価	スクリーンアウトは発生せず、以下の原子炉への影響を想定する。 ○原子炉の自動停止 ○火災発生時の手動停止による原子炉の自動停止 ○火災発生時の手動停止による原子炉の自動停止		
添付資料	■ 火災区画特性表のデータシート ○ 火災区画特性表		
特記事項	火災区画特性表は、火災区画の特性を評価するための資料であり、火災区画の特性を評価するための資料であり、火災区画の特性を評価するための資料である。		

泊発電所3号炉

火災区画特性表 1			
火災区画特性表のまとめ			
フロント	泊3号機	建屋	1/1
床面積合計(m ²)	144		
危険量合計(MJ)	1580	火災シナリオの 説明	
火災荷重(MJ/m ²)	94		
警報時間(s)	6.11		
火災区画内の火災源及び防火設備 火災区画に隣接する火災区画(直接)・止燃設備 火災区画に隣接する火災区画(間接)・止燃設備 火災区画に隣接する火災区画(間接)・止燃設備 火災区画に隣接する火災区画(間接)・止燃設備			
火災により影響を受けるケーブル 火災区画特性表Ⅰ 火災区画特性表Ⅱ 火災区画特性表Ⅲ 火災区画特性表Ⅳ 火災区画特性表Ⅴ			
凡例 ○火災影響なし、×火災影響あり			
種別	安全停止ハズレ	凡例	○火災影響なし、×火災影響あり
文字情報表示	○	○	○
原子炉停止系	○	○	○
工学的安全設備 (原子炉停炉小機能をもつ系統)	○	○	○
非常用交流電源系	○	○	○
直流電源系	○	○	○
事故時監視装置	○	○	○
異常警報系	○	○	○
最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統	○	○	○
補助設備	○	○	○
起爆事故	起爆事故は発生せず、以下の原子炉への影響を想定する。 ○原子炉の自動停止 ○火災発生時の手動停止による原子炉の自動停止 ○火災発生時の手動停止による原子炉の自動停止		
原子炉の高温停止	高温停止は発生せず、以下の原子炉への影響を想定する。 ○原子炉の自動停止 ○火災発生時の手動停止による原子炉の自動停止 ○火災発生時の手動停止による原子炉の自動停止		
原子炉の低温停止	低温停止は発生せず、以下の原子炉への影響を想定する。 ○原子炉の自動停止 ○火災発生時の手動停止による原子炉の自動停止 ○火災発生時の手動停止による原子炉の自動停止		
原子炉の低圧停止	低圧停止は発生せず、以下の原子炉への影響を想定する。 ○原子炉の自動停止 ○火災発生時の手動停止による原子炉の自動停止 ○火災発生時の手動停止による原子炉の自動停止		
スクリーンアウト 火災伝播評価	スクリーンアウトは発生せず、以下の原子炉への影響を想定する。 ○原子炉の自動停止 ○火災発生時の手動停止による原子炉の自動停止 ○火災発生時の手動停止による原子炉の自動停止		
添付資料	■ 火災区画特性表のデータシート ○ 火災区画特性表		
特記事項	火災区画特性表は、火災区画の特性を評価するための資料であり、火災区画の特性を評価するための資料であり、火災区画の特性を評価するための資料である。		

【大飯】
 ■記載方針の相違
 (女川実績の反映)

【大飯】
 ■記載方針の相違
 (女川実績の反映)

【大飯】
 ■記載内容の相違
 (女川実績の反映)

【女川】
 ■系統、設備の相違
 炉型の違いによる系統、
 設備構成の相違

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料3 火災区画特性表の例）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	<table border="1"> <caption>火災区画特性表Ⅱ</caption> <thead> <tr> <th colspan="10">火災区画内の火災ハザード及び防火設備</th> <th>1/1</th> </tr> <tr> <th colspan="2">フロア</th> <th colspan="4">O-2</th> <th colspan="4">R1-A</th> <th></th> </tr> <tr> <th rowspan="2">No.</th> <th>火災区画内の部屋番号</th> <th colspan="4">火災源</th> <th colspan="4">防火設備</th> <th rowspan="2">隔壁耐火時間 (h:min)</th> </tr> <tr> <th>火災区画内の部屋名称</th> <th>床面積 (㎡)</th> <th>容熱量 (MJ/m²)</th> <th>火災荷重 (MJ/m²)</th> <th>等価時間 (分)</th> <th>火災検知器</th> <th>主要消火設備</th> <th>消火方法</th> <th>消火設備のバックアップ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>10-1-10</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>10-1-10</td> <td>150</td> <td>47525</td> <td>305</td> <td>0.34</td> <td>検知器: 検知器</td> <td>消火設備: バックアップ消火設備</td> <td>消火方法: 自動</td> <td>消火設備のバックアップ: 粉末消火器</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>10-1-14</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>10-1-14</td> <td>118</td> <td>28443</td> <td>242</td> <td>0.27</td> <td>検知器: 検知器</td> <td>消火設備: バックアップ消火設備</td> <td>消火方法: 自動</td> <td>消火設備のバックアップ: 粉末消火器</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>10-1-3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>10-1-3</td> <td>80</td> <td>10347</td> <td>130</td> <td>0.13</td> <td>検知器: 検知器</td> <td>消火設備: バックアップ消火設備</td> <td>消火方法: 自動</td> <td>消火設備のバックアップ: 粉末消火器</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>10-2-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>10-2-2</td> <td>43</td> <td>851</td> <td>14</td> <td>0.02</td> <td>検知器: 検知器</td> <td>消火設備: バックアップ消火設備</td> <td>消火方法: 自動</td> <td>消火設備のバックアップ: 粉末消火器</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>10-2-3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>10-2-3</td> <td>380</td> <td>52542</td> <td>370</td> <td>0.30</td> <td>検知器: 検知器</td> <td>消火設備: バックアップ消火設備</td> <td>消火方法: 自動</td> <td>消火設備のバックアップ: 粉末消火器</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>14</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>15</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>16</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>17</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>18</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>19</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>20</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>21</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>22</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>23</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>24</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>25</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>26</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>27</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>28</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>29</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">火災区画全体のまとめ</td> <td>(1)</td> <td>208</td> <td>38310</td> <td>245</td> <td>0.27</td> <td colspan="2">①=合計値、②=合計値</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">特記事項</td> <td colspan="9">*1: 他の火災区画との境界の耐火時間を示す。</td> </tr> </tbody> </table>	火災区画内の火災ハザード及び防火設備										1/1	フロア		O-2				R1-A					No.	火災区画内の部屋番号	火災源				防火設備				隔壁耐火時間 (h:min)	火災区画内の部屋名称	床面積 (㎡)	容熱量 (MJ/m ²)	火災荷重 (MJ/m ²)	等価時間 (分)	火災検知器	主要消火設備	消火方法	消火設備のバックアップ	1	10-1-10											10-1-10	150	47525	305	0.34	検知器: 検知器	消火設備: バックアップ消火設備	消火方法: 自動	消火設備のバックアップ: 粉末消火器	3	2	10-1-14											10-1-14	118	28443	242	0.27	検知器: 検知器	消火設備: バックアップ消火設備	消火方法: 自動	消火設備のバックアップ: 粉末消火器	3	3	10-1-3											10-1-3	80	10347	130	0.13	検知器: 検知器	消火設備: バックアップ消火設備	消火方法: 自動	消火設備のバックアップ: 粉末消火器	3	4	10-2-2											10-2-2	43	851	14	0.02	検知器: 検知器	消火設備: バックアップ消火設備	消火方法: 自動	消火設備のバックアップ: 粉末消火器	3	5	10-2-3											10-2-3	380	52542	370	0.30	検知器: 検知器	消火設備: バックアップ消火設備	消火方法: 自動	消火設備のバックアップ: 粉末消火器	3	6											7											8											9											10											11											12											13											14											15											16											17											18											19											20											21											22											23											24											25											26											27											28											29											火災区画全体のまとめ		(1)	208	38310	245	0.27	①=合計値、②=合計値				特記事項		*1: 他の火災区画との境界の耐火時間を示す。									<table border="1"> <caption>火災区画特性表Ⅱ</caption> <thead> <tr> <th colspan="10">火災区画内の火災ハザード及び防火設備</th> <th>1/1</th> </tr> <tr> <th colspan="2">プラン</th> <th colspan="2">O1号機</th> <th colspan="2">火災区画番号</th> <th colspan="4">4/3 4-102-2</th> </tr> <tr> <th colspan="2">火災区画名称</th> <th colspan="8">B-103船庫シブ室</th> </tr> <tr> <th colspan="4">火災ハザード</th> <th colspan="6">防火設備</th> </tr> <tr> <th>床面積 (㎡)</th> <th>容熱量 (MJ/m²)</th> <th>火災荷重 (MJ/m²)</th> <th>等価時間 (分)</th> <th>火災検知器</th> <th>主要消火設備</th> <th>消火方法</th> <th>消火設備のバックアップ</th> <th colspan="2">隔壁耐火時間 (h:min)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>14.8</td> <td>1389</td> <td>94</td> <td>0.11</td> <td>熱感知器 煙感知器</td> <td>全滅ハロゲン化 物消火設備</td> <td>自動</td> <td>粉末消火器</td> <td colspan="2">船内消火栓</td> </tr> <tr> <td colspan="10">火災荷重 (MJ/m²) = 床面積 (㎡) / 容熱量 (MJ)</td> </tr> <tr> <td colspan="10">等価時間 (分) = 火災荷重 (MJ/m²) / 燃焼率 (998.095MJ/m²/分)</td> </tr> <tr> <td colspan="10">*1: 火災区画内の境界の耐火時間を示す。</td> </tr> <tr> <td colspan="10">特記事項</td> </tr> </tbody> </table>	火災区画内の火災ハザード及び防火設備										1/1	プラン		O1号機		火災区画番号		4/3 4-102-2				火災区画名称		B-103船庫シブ室								火災ハザード				防火設備						床面積 (㎡)	容熱量 (MJ/m ²)	火災荷重 (MJ/m ²)	等価時間 (分)	火災検知器	主要消火設備	消火方法	消火設備のバックアップ	隔壁耐火時間 (h:min)		14.8	1389	94	0.11	熱感知器 煙感知器	全滅ハロゲン化 物消火設備	自動	粉末消火器	船内消火栓		火災荷重 (MJ/m ²) = 床面積 (㎡) / 容熱量 (MJ)										等価時間 (分) = 火災荷重 (MJ/m ²) / 燃焼率 (998.095MJ/m ² /分)										*1: 火災区画内の境界の耐火時間を示す。										特記事項										<p>【大飯】</p> <p>■記載内容の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【女川】</p> <p>■設計の相違</p> <p>泊は火災区画単位で評価、対策を確認するため、火災区画単位で記載し、火災区画内の隔壁情報を記載している。</p>
火災区画内の火災ハザード及び防火設備										1/1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
フロア		O-2				R1-A																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
No.	火災区画内の部屋番号	火災源				防火設備				隔壁耐火時間 (h:min)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	火災区画内の部屋名称	床面積 (㎡)	容熱量 (MJ/m ²)	火災荷重 (MJ/m ²)	等価時間 (分)	火災検知器	主要消火設備	消火方法	消火設備のバックアップ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1	10-1-10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	10-1-10	150	47525	305	0.34	検知器: 検知器	消火設備: バックアップ消火設備	消火方法: 自動	消火設備のバックアップ: 粉末消火器	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
2	10-1-14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	10-1-14	118	28443	242	0.27	検知器: 検知器	消火設備: バックアップ消火設備	消火方法: 自動	消火設備のバックアップ: 粉末消火器	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
3	10-1-3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	10-1-3	80	10347	130	0.13	検知器: 検知器	消火設備: バックアップ消火設備	消火方法: 自動	消火設備のバックアップ: 粉末消火器	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
4	10-2-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	10-2-2	43	851	14	0.02	検知器: 検知器	消火設備: バックアップ消火設備	消火方法: 自動	消火設備のバックアップ: 粉末消火器	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
5	10-2-3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	10-2-3	380	52542	370	0.30	検知器: 検知器	消火設備: バックアップ消火設備	消火方法: 自動	消火設備のバックアップ: 粉末消火器	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
13																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
18																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
20																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
21																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
22																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
23																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
24																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
26																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
27																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
28																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
29																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
火災区画全体のまとめ		(1)	208	38310	245	0.27	①=合計値、②=合計値																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
特記事項		*1: 他の火災区画との境界の耐火時間を示す。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
火災区画内の火災ハザード及び防火設備										1/1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
プラン		O1号機		火災区画番号		4/3 4-102-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
火災区画名称		B-103船庫シブ室																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
火災ハザード				防火設備																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
床面積 (㎡)	容熱量 (MJ/m ²)	火災荷重 (MJ/m ²)	等価時間 (分)	火災検知器	主要消火設備	消火方法	消火設備のバックアップ	隔壁耐火時間 (h:min)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
14.8	1389	94	0.11	熱感知器 煙感知器	全滅ハロゲン化 物消火設備	自動	粉末消火器	船内消火栓																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
火災荷重 (MJ/m ²) = 床面積 (㎡) / 容熱量 (MJ)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
等価時間 (分) = 火災荷重 (MJ/m ²) / 燃焼率 (998.095MJ/m ² /分)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
*1: 火災区画内の境界の耐火時間を示す。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
特記事項																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料3 火災区画特性表の例）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	<p style="text-align: center;">火災区画特性表Ⅲ</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="6" style="text-align: center;">火災区画に隣接する火災区画(階別)と伝播経路</th> <th style="text-align: center;">1/2</th> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">プラント</th> <th style="text-align: center;">Q-2</th> <th style="text-align: center;">火災区画番号</th> <th style="text-align: center;">R1-A</th> <th colspan="2"></th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">No</th> <th style="text-align: center;">対象区画内の設備番号</th> <th style="text-align: center;">隣接火災区画内の扉扉番号 隣接火災区画内の扉扉名称</th> <th style="text-align: center;">火災伝播時期</th> <th style="text-align: center;">隣接区画の消火機式 Q(x+1)</th> <th style="text-align: center;">隣接区画の消火機式</th> <th style="text-align: center;">伝播の可能性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>R-1-10 R-1-52</td><td>R-1-52 R-0設備室</td><td></td><td>貫通孔/扉</td><td>開放</td><td>収束消火機 有</td></tr> <tr><td>2</td><td>R-1-10 R-1-53</td><td>R-1-53 R-0設備室</td><td></td><td>貫通孔/扉</td><td>開放</td><td>収束消火機 有</td></tr> <tr><td>3</td><td>R-1-10 R1-A</td><td>R1-A RWRNシステム室</td><td></td><td>貫通孔</td><td>開放</td><td>パロゲン化剤消火機 有</td></tr> <tr><td>4</td><td>R-1-10 R1-A</td><td>R1-A RWRNシステムの室</td><td></td><td>貫通孔</td><td>開放</td><td>パロゲン化剤消火機 有</td></tr> <tr><td>5</td><td>R-1-10 R1-28</td><td>R1-28 MWRNシステムラック室</td><td>壁</td><td>3</td><td>収束消火機</td><td>無</td></tr> <tr><td>6</td><td>R-1-10 R1-31</td><td>R1-31 S室</td><td></td><td>貫通孔</td><td>開放</td><td>収束消火機 有</td></tr> <tr><td>7</td><td>R-1-10 R1-C</td><td>R1-C FRMWRNシステム室</td><td></td><td>貫通孔</td><td>開放</td><td>収束消火機 有</td></tr> <tr><td>8</td><td>R-1-10 R1-C</td><td>R1-C R/A HCBM LOWシステム室</td><td></td><td>貫通孔/扉</td><td>開放</td><td>パロゲン化剤消火機 有</td></tr> <tr><td>9</td><td>R-1-10 R1-C</td><td>R1-C O2供給システム室</td><td></td><td>貫通孔</td><td>開放</td><td>収束消火機 有</td></tr> <tr><td>10</td><td>R-1-10 R1-C</td><td>R1-C O2供給システムシステムエリア</td><td></td><td>貫通孔</td><td>開放</td><td>収束消火機 有</td></tr> <tr><td>11</td><td>R-1-10 R1-C</td><td>R1-C O2供給システム室</td><td></td><td>貫通孔</td><td>開放</td><td>収束消火機 有</td></tr> <tr><td>12</td><td>R-1-14 R1-53</td><td>R1-53 R-0設備室</td><td>壁</td><td>3</td><td>収束消火機</td><td>無</td></tr> <tr><td>13</td><td>R-1-14 R1-1</td><td>R1-1 ユーラス室</td><td></td><td>貫通孔</td><td>開放</td><td>収束消火機 有</td></tr> <tr><td>14</td><td>R-1-14 R1-A</td><td>R1-14 RWRNシステム室</td><td></td><td>貫通孔</td><td>開放</td><td>収束消火機 有</td></tr> <tr><td>15</td><td>R-1-14 R1-A</td><td>R1-14 RWRNシステム室</td><td>壁</td><td>3</td><td>収束消火機</td><td>無</td></tr> <tr><td>16</td><td>R-1-14 R1-C</td><td>R1-C O2供給システムシステムエリア</td><td></td><td>貫通孔</td><td>開放</td><td>収束消火機 有</td></tr> <tr><td>17</td><td>R-1-14 R1-J</td><td>R1-29 O2供給システム交換機室</td><td></td><td>貫通孔</td><td>開放</td><td>収束消火機 有</td></tr> <tr><td>18</td><td>R-1-3 R1-1</td><td>R1-1 ユーラス室</td><td></td><td>貫通孔</td><td>開放</td><td>収束消火機 有</td></tr> <tr><td>19</td><td>R-1-3 R1-A</td><td>R1-14 O2供給システム室</td><td>壁</td><td>3</td><td>収束消火機</td><td>無</td></tr> <tr><td>20</td><td>R-1-3 R1-A</td><td>R1-20 O2供給システム室</td><td></td><td>貫通孔</td><td>開放</td><td>収束消火機 有</td></tr> <tr><td>21</td><td>R-1-3 R1-A</td><td>R1-14 R-0設備室</td><td>壁</td><td>3</td><td>収束消火機</td><td>無</td></tr> <tr><td>22</td><td>R-1-3 R1-A</td><td>R1-14 R-0設備室</td><td>壁</td><td>3</td><td>収束消火機</td><td>無</td></tr> <tr><td>23</td><td>R-1-3 R1-A</td><td>R1-30 E/V室</td><td>壁</td><td>3</td><td>収束消火機</td><td>無</td></tr> <tr><td>24</td><td>R-1-3 R1-J</td><td>R1-29 O2供給システム室</td><td></td><td>貫通孔</td><td>開放</td><td>収束消火機 有</td></tr> <tr><td>25</td><td>R-3-2 R1-1</td><td>R1-1 ユーラス室</td><td></td><td>貫通孔</td><td>開放</td><td>収束消火機 有</td></tr> <tr><td>26</td><td>R-3-2 R1-K</td><td>R1-1 R1Fインター接続</td><td></td><td>貫通孔</td><td>開放</td><td>パロゲン化剤消火機 有</td></tr> <tr><td>27</td><td>R-3-2 R1-A</td><td>R1-25 R-0設備室</td><td>壁</td><td>3</td><td>収束消火機</td><td>無</td></tr> <tr><td>28</td><td>R-3-2 R1-A</td><td>R1-30 E/V室</td><td>壁</td><td>3</td><td>収束消火機</td><td>無</td></tr> <tr><td>29</td><td>R-3-2 R1-J</td><td>R1-29 O2供給システム室</td><td></td><td>貫通孔</td><td>開放</td><td>収束消火機 有</td></tr> <tr><td>30</td><td>R-3-3 R1-52</td><td>R1-52 R-0設備室</td><td></td><td>貫通孔/扉</td><td>開放</td><td>収束消火機 有</td></tr> </tbody> </table> <p>*1: 他の火災区画との境界の耐火時間を示す。</p>	火災区画に隣接する火災区画(階別)と伝播経路						1/2	プラント		Q-2	火災区画番号	R1-A			No	対象区画内の設備番号	隣接火災区画内の扉扉番号 隣接火災区画内の扉扉名称	火災伝播時期	隣接区画の消火機式 Q(x+1)	隣接区画の消火機式	伝播の可能性	1	R-1-10 R-1-52	R-1-52 R-0設備室		貫通孔/扉	開放	収束消火機 有	2	R-1-10 R-1-53	R-1-53 R-0設備室		貫通孔/扉	開放	収束消火機 有	3	R-1-10 R1-A	R1-A RWRNシステム室		貫通孔	開放	パロゲン化剤消火機 有	4	R-1-10 R1-A	R1-A RWRNシステムの室		貫通孔	開放	パロゲン化剤消火機 有	5	R-1-10 R1-28	R1-28 MWRNシステムラック室	壁	3	収束消火機	無	6	R-1-10 R1-31	R1-31 S室		貫通孔	開放	収束消火機 有	7	R-1-10 R1-C	R1-C FRMWRNシステム室		貫通孔	開放	収束消火機 有	8	R-1-10 R1-C	R1-C R/A HCBM LOWシステム室		貫通孔/扉	開放	パロゲン化剤消火機 有	9	R-1-10 R1-C	R1-C O2供給システム室		貫通孔	開放	収束消火機 有	10	R-1-10 R1-C	R1-C O2供給システムシステムエリア		貫通孔	開放	収束消火機 有	11	R-1-10 R1-C	R1-C O2供給システム室		貫通孔	開放	収束消火機 有	12	R-1-14 R1-53	R1-53 R-0設備室	壁	3	収束消火機	無	13	R-1-14 R1-1	R1-1 ユーラス室		貫通孔	開放	収束消火機 有	14	R-1-14 R1-A	R1-14 RWRNシステム室		貫通孔	開放	収束消火機 有	15	R-1-14 R1-A	R1-14 RWRNシステム室	壁	3	収束消火機	無	16	R-1-14 R1-C	R1-C O2供給システムシステムエリア		貫通孔	開放	収束消火機 有	17	R-1-14 R1-J	R1-29 O2供給システム交換機室		貫通孔	開放	収束消火機 有	18	R-1-3 R1-1	R1-1 ユーラス室		貫通孔	開放	収束消火機 有	19	R-1-3 R1-A	R1-14 O2供給システム室	壁	3	収束消火機	無	20	R-1-3 R1-A	R1-20 O2供給システム室		貫通孔	開放	収束消火機 有	21	R-1-3 R1-A	R1-14 R-0設備室	壁	3	収束消火機	無	22	R-1-3 R1-A	R1-14 R-0設備室	壁	3	収束消火機	無	23	R-1-3 R1-A	R1-30 E/V室	壁	3	収束消火機	無	24	R-1-3 R1-J	R1-29 O2供給システム室		貫通孔	開放	収束消火機 有	25	R-3-2 R1-1	R1-1 ユーラス室		貫通孔	開放	収束消火機 有	26	R-3-2 R1-K	R1-1 R1Fインター接続		貫通孔	開放	パロゲン化剤消火機 有	27	R-3-2 R1-A	R1-25 R-0設備室	壁	3	収束消火機	無	28	R-3-2 R1-A	R1-30 E/V室	壁	3	収束消火機	無	29	R-3-2 R1-J	R1-29 O2供給システム室		貫通孔	開放	収束消火機 有	30	R-3-3 R1-52	R1-52 R-0設備室		貫通孔/扉	開放	収束消火機 有	<p style="text-align: center;">火災区画特性表Ⅲ</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="6" style="text-align: center;">火災区画に隣接する火災区画(階別)と伝播経路</th> <th style="text-align: center;">1/1</th> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">プラント</th> <th style="text-align: center;">泊3号機</th> <th style="text-align: center;">火災区画番号</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">R1-A R1-2</th> <th></th> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">火災区画番号</th> <th colspan="4" style="text-align: center;">R1-A R1-2</th> <th></th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">No</th> <th style="text-align: center;">隣接火災区画番号</th> <th style="text-align: center;">隣接火災区画名称</th> <th style="text-align: center;">火災伝播時期</th> <th style="text-align: center;">隣接区画の消火機式 Q(x+1)</th> <th style="text-align: center;">隣接区画の消火機式</th> <th style="text-align: center;">伝播の可能性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>A.3.3-01-1</td><td>船中甲板(管理用)10.3m階廊下</td><td>壁</td><td>1</td><td></td><td>無</td></tr> <tr><td>2</td><td>A.3.4-01-1</td><td>船中甲板(管理用)17.8m階廊下(管理用)</td><td>壁</td><td>1</td><td></td><td>無</td></tr> <tr><td>3</td><td>A.3.4-01-3</td><td>プロセッサ設備室</td><td>壁</td><td>1</td><td></td><td>無</td></tr> <tr><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>8</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>9</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>10</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>11</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>12</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>13</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>14</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>15</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>16</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>17</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>18</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>19</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>20</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>21</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>22</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>23</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>24</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>25</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>26</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>27</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>28</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>特記事項: *1: 他の火災区画との境界の耐火時間を示す。</p>	火災区画に隣接する火災区画(階別)と伝播経路						1/1	プラント		泊3号機	火災区画番号	R1-A R1-2			火災区画番号		R1-A R1-2					No	隣接火災区画番号	隣接火災区画名称	火災伝播時期	隣接区画の消火機式 Q(x+1)	隣接区画の消火機式	伝播の可能性	1	A.3.3-01-1	船中甲板(管理用)10.3m階廊下	壁	1		無	2	A.3.4-01-1	船中甲板(管理用)17.8m階廊下(管理用)	壁	1		無	3	A.3.4-01-3	プロセッサ設備室	壁	1		無	4							5							6							7							8							9							10							11							12							13							14							15							16							17							18							19							20							21							22							23							24							25							26							27							28							<p>【大飯】 ■記載内容の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【女川】 ■設計の相違</p> <p>泊は火災区画単位で評価、対策を確認するため、火災区画単位で記載している。</p>
火災区画に隣接する火災区画(階別)と伝播経路						1/2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
プラント		Q-2	火災区画番号	R1-A																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
No	対象区画内の設備番号	隣接火災区画内の扉扉番号 隣接火災区画内の扉扉名称	火災伝播時期	隣接区画の消火機式 Q(x+1)	隣接区画の消火機式	伝播の可能性																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
1	R-1-10 R-1-52	R-1-52 R-0設備室		貫通孔/扉	開放	収束消火機 有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
2	R-1-10 R-1-53	R-1-53 R-0設備室		貫通孔/扉	開放	収束消火機 有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
3	R-1-10 R1-A	R1-A RWRNシステム室		貫通孔	開放	パロゲン化剤消火機 有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
4	R-1-10 R1-A	R1-A RWRNシステムの室		貫通孔	開放	パロゲン化剤消火機 有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
5	R-1-10 R1-28	R1-28 MWRNシステムラック室	壁	3	収束消火機	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
6	R-1-10 R1-31	R1-31 S室		貫通孔	開放	収束消火機 有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
7	R-1-10 R1-C	R1-C FRMWRNシステム室		貫通孔	開放	収束消火機 有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
8	R-1-10 R1-C	R1-C R/A HCBM LOWシステム室		貫通孔/扉	開放	パロゲン化剤消火機 有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
9	R-1-10 R1-C	R1-C O2供給システム室		貫通孔	開放	収束消火機 有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
10	R-1-10 R1-C	R1-C O2供給システムシステムエリア		貫通孔	開放	収束消火機 有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
11	R-1-10 R1-C	R1-C O2供給システム室		貫通孔	開放	収束消火機 有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
12	R-1-14 R1-53	R1-53 R-0設備室	壁	3	収束消火機	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
13	R-1-14 R1-1	R1-1 ユーラス室		貫通孔	開放	収束消火機 有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
14	R-1-14 R1-A	R1-14 RWRNシステム室		貫通孔	開放	収束消火機 有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
15	R-1-14 R1-A	R1-14 RWRNシステム室	壁	3	収束消火機	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
16	R-1-14 R1-C	R1-C O2供給システムシステムエリア		貫通孔	開放	収束消火機 有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
17	R-1-14 R1-J	R1-29 O2供給システム交換機室		貫通孔	開放	収束消火機 有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
18	R-1-3 R1-1	R1-1 ユーラス室		貫通孔	開放	収束消火機 有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
19	R-1-3 R1-A	R1-14 O2供給システム室	壁	3	収束消火機	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
20	R-1-3 R1-A	R1-20 O2供給システム室		貫通孔	開放	収束消火機 有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
21	R-1-3 R1-A	R1-14 R-0設備室	壁	3	収束消火機	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
22	R-1-3 R1-A	R1-14 R-0設備室	壁	3	収束消火機	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
23	R-1-3 R1-A	R1-30 E/V室	壁	3	収束消火機	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
24	R-1-3 R1-J	R1-29 O2供給システム室		貫通孔	開放	収束消火機 有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
25	R-3-2 R1-1	R1-1 ユーラス室		貫通孔	開放	収束消火機 有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
26	R-3-2 R1-K	R1-1 R1Fインター接続		貫通孔	開放	パロゲン化剤消火機 有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
27	R-3-2 R1-A	R1-25 R-0設備室	壁	3	収束消火機	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
28	R-3-2 R1-A	R1-30 E/V室	壁	3	収束消火機	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
29	R-3-2 R1-J	R1-29 O2供給システム室		貫通孔	開放	収束消火機 有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
30	R-3-3 R1-52	R1-52 R-0設備室		貫通孔/扉	開放	収束消火機 有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
火災区画に隣接する火災区画(階別)と伝播経路						1/1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
プラント		泊3号機	火災区画番号	R1-A R1-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
火災区画番号		R1-A R1-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
No	隣接火災区画番号	隣接火災区画名称	火災伝播時期	隣接区画の消火機式 Q(x+1)	隣接区画の消火機式	伝播の可能性																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
1	A.3.3-01-1	船中甲板(管理用)10.3m階廊下	壁	1		無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
2	A.3.4-01-1	船中甲板(管理用)17.8m階廊下(管理用)	壁	1		無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
3	A.3.4-01-3	プロセッサ設備室	壁	1		無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
13																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
18																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
20																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
21																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
22																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
23																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
24																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
26																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
27																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
28																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料10 添付資料3 火災区画特性表の例)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">火災区画特性表Ⅲ</th> </tr> <tr> <th colspan="6">火災により影響を受ける設備</th> </tr> <tr> <th colspan="3">1/2</th> <th colspan="3">1/1</th> </tr> <tr> <th>フロント</th> <th colspan="2">G-E</th> <th colspan="3">R1-A</th> </tr> <tr> <th>火災区画内の設備番号</th> <th>系統名</th> <th>機器番号</th> <th>機器名称</th> <th>安全区分</th> <th>影響を受ける種別名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>R-1-3</td><td>RHR</td><td>E11-C001A</td><td>後置熱源システムA</td><td>I</td><td>LPQ-A3HR-A (3000MW-A (15.9%))</td></tr> <tr><td>2</td><td>R-3-2</td><td>RHR</td><td>E11-FT006A</td><td>RHRシフトA出口流量</td><td>I</td><td>LPQ-A3HR-A (3000MW-A (15.9%))</td></tr> <tr><td>3</td><td>R-3-3</td><td>RHR</td><td>E11-FT006B</td><td>RHRシフトB出口流量</td><td>II</td><td>LPQ-A3HR-B (3000MW-B (15.9%))</td></tr> <tr><td>4</td><td>R-1-3</td><td>RHR</td><td>E11-MD-F001A</td><td>RHRポンプAの停止弁設備</td><td>I</td><td>LPQ-A3HR-A (3000MW-A (15.9%))</td></tr> <tr><td>5</td><td>R-1-3</td><td>RHR</td><td>E11-MD-F017A</td><td>RHRポンプAの停止弁設備</td><td>I</td><td>LPQ-A3HR-A (3000MW-A (15.9%))</td></tr> <tr><td>6</td><td>R-1-3</td><td>RHR</td><td>E11-MD-F000</td><td>代替循環冷却ポンプ設備</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td>R-1-3</td><td>RHR</td><td>E11-MD-F002</td><td>代替循環冷却ポンプ流量調整弁</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>8</td><td>R-1-14</td><td>RDC</td><td>E51-AD-F010</td><td>RDCタービン入口蒸気ドレンライン第一弁</td><td>I</td><td></td></tr> <tr><td>9</td><td>R-1-14</td><td>RDC</td><td>E51-AD-F015</td><td>RDC真空ポンプ吐出ドレンライン第一弁</td><td>RDC</td><td></td></tr> <tr><td>10</td><td>R-1-14</td><td>RDC</td><td>E51-AD-F016</td><td>RDC真空ポンプ吐出ドレンライン第二弁</td><td>RDC</td><td></td></tr> <tr><td>11</td><td>R-1-14</td><td>RDC</td><td>E51-C001</td><td>原子炉隔離冷却系熱交換ポンプ</td><td>RDC</td><td></td></tr> <tr><td>12</td><td>R-1-14</td><td>RDC</td><td>E51-C002</td><td>原子炉隔離冷却系熱交換ポンプ</td><td>RDC</td><td></td></tr> <tr><td>13</td><td>R-1-14</td><td>RDC</td><td>E51-C003</td><td>原子炉隔離冷却系熱交換ポンプ</td><td>RDC</td><td></td></tr> <tr><td>14</td><td>R-1-14</td><td>RDC</td><td>E51-C004</td><td>原子炉隔離冷却系熱交換ポンプ</td><td>RDC</td><td></td></tr> <tr><td>15</td><td>R-1-14</td><td>RDC</td><td>E51-FT004</td><td>RDCタービン出口流量</td><td>I</td><td>RDC</td></tr> <tr><td>16</td><td>R-1-14</td><td>RDC</td><td>E51-HO-F012</td><td>RDC蒸気加熱弁</td><td></td><td>RDC</td></tr> <tr><td>17</td><td>R-1-14</td><td>RDC</td><td>E51-L7026</td><td>RDC真空タンク水位</td><td>I</td><td>RDC</td></tr> <tr><td>18</td><td>R-1-14</td><td>RDC</td><td>E51-MD-F001</td><td>RDCポンプAの停止弁</td><td>I</td><td>RDC</td></tr> <tr><td>19</td><td>R-1-14</td><td>RDC</td><td>E51-MD-F005</td><td>RDCポンプBの停止弁</td><td>I</td><td>RDC</td></tr> <tr><td>20</td><td>R-1-14</td><td>RDC</td><td>E51-MD-F009</td><td>RDCタービン止め弁</td><td>I</td><td>RDC</td></tr> <tr><td>21</td><td>R-1-14</td><td>RDC</td><td>E51-MD-F013</td><td>RDC第一試験用調整弁</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>22</td><td>R-1-14</td><td>RDC</td><td>E51-MD-F013</td><td>RDC第二試験用調整弁</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>23</td><td>R-1-14</td><td>RDC</td><td>E51-MD-F017</td><td>RDC冷却水ライン止め弁</td><td>I</td><td>RDC</td></tr> <tr><td>24</td><td>R-1-14</td><td>RDC</td><td>E51-MD-F071</td><td>RDC主蒸気止め弁</td><td>I</td><td>RDC</td></tr> <tr><td>25</td><td>R-1-3</td><td>AC</td><td>T4B-L7000</td><td>圧力制御水位</td><td>NON</td><td>その他機器計装 0</td></tr> <tr> <td>特記事項</td> <td colspan="5"></td> </tr> </tbody> </table>	火災区画特性表Ⅲ						火災により影響を受ける設備						1/2			1/1			フロント	G-E		R1-A			火災区画内の設備番号	系統名	機器番号	機器名称	安全区分	影響を受ける種別名	1	R-1-3	RHR	E11-C001A	後置熱源システムA	I	LPQ-A3HR-A (3000MW-A (15.9%))	2	R-3-2	RHR	E11-FT006A	RHRシフトA出口流量	I	LPQ-A3HR-A (3000MW-A (15.9%))	3	R-3-3	RHR	E11-FT006B	RHRシフトB出口流量	II	LPQ-A3HR-B (3000MW-B (15.9%))	4	R-1-3	RHR	E11-MD-F001A	RHRポンプAの停止弁設備	I	LPQ-A3HR-A (3000MW-A (15.9%))	5	R-1-3	RHR	E11-MD-F017A	RHRポンプAの停止弁設備	I	LPQ-A3HR-A (3000MW-A (15.9%))	6	R-1-3	RHR	E11-MD-F000	代替循環冷却ポンプ設備			7	R-1-3	RHR	E11-MD-F002	代替循環冷却ポンプ流量調整弁			8	R-1-14	RDC	E51-AD-F010	RDCタービン入口蒸気ドレンライン第一弁	I		9	R-1-14	RDC	E51-AD-F015	RDC真空ポンプ吐出ドレンライン第一弁	RDC		10	R-1-14	RDC	E51-AD-F016	RDC真空ポンプ吐出ドレンライン第二弁	RDC		11	R-1-14	RDC	E51-C001	原子炉隔離冷却系熱交換ポンプ	RDC		12	R-1-14	RDC	E51-C002	原子炉隔離冷却系熱交換ポンプ	RDC		13	R-1-14	RDC	E51-C003	原子炉隔離冷却系熱交換ポンプ	RDC		14	R-1-14	RDC	E51-C004	原子炉隔離冷却系熱交換ポンプ	RDC		15	R-1-14	RDC	E51-FT004	RDCタービン出口流量	I	RDC	16	R-1-14	RDC	E51-HO-F012	RDC蒸気加熱弁		RDC	17	R-1-14	RDC	E51-L7026	RDC真空タンク水位	I	RDC	18	R-1-14	RDC	E51-MD-F001	RDCポンプAの停止弁	I	RDC	19	R-1-14	RDC	E51-MD-F005	RDCポンプBの停止弁	I	RDC	20	R-1-14	RDC	E51-MD-F009	RDCタービン止め弁	I	RDC	21	R-1-14	RDC	E51-MD-F013	RDC第一試験用調整弁			22	R-1-14	RDC	E51-MD-F013	RDC第二試験用調整弁			23	R-1-14	RDC	E51-MD-F017	RDC冷却水ライン止め弁	I	RDC	24	R-1-14	RDC	E51-MD-F071	RDC主蒸気止め弁	I	RDC	25	R-1-3	AC	T4B-L7000	圧力制御水位	NON	その他機器計装 0	特記事項						<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">火災区画特性表Ⅳ</th> </tr> <tr> <th colspan="6">火災により影響を受ける設備</th> </tr> <tr> <th colspan="3">1/1</th> <th colspan="3">1/1</th> </tr> <tr> <th>フロント</th> <th colspan="2">R3号機</th> <th colspan="3">火災区画番号</th> </tr> <tr> <th>火災区画名称</th> <th colspan="5">R-14号機ポンプ室</th> </tr> <tr> <th>No.</th> <th>系統名</th> <th>機器番号</th> <th>機器名称</th> <th>安全区分</th> <th>影響を受ける種別名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>TRC</td><td>TRC01</td><td>R-14号機ポンプ</td><td>II</td><td>TRC</td></tr> <tr><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>8</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>9</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>10</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>11</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>12</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>13</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>14</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>15</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>16</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>17</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>18</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>19</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>20</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>21</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>22</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>23</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>24</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>25</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>特記事項</td> <td colspan="5"></td> </tr> </tbody> </table>	火災区画特性表Ⅳ						火災により影響を受ける設備						1/1			1/1			フロント	R3号機		火災区画番号			火災区画名称	R-14号機ポンプ室					No.	系統名	機器番号	機器名称	安全区分	影響を受ける種別名	1	TRC	TRC01	R-14号機ポンプ	II	TRC	2						3						4						5						6						7						8						9						10						11						12						13						14						15						16						17						18						19						20						21						22						23						24						25						特記事項						<p>【大飯】 ■記載内容の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【女川】 ■設計の相違</p> <p>泊は火災区画単位で評価、対策を確認するため、火災区画単位で記載している。</p>
火災区画特性表Ⅲ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
火災により影響を受ける設備																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
1/2			1/1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
フロント	G-E		R1-A																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
火災区画内の設備番号	系統名	機器番号	機器名称	安全区分	影響を受ける種別名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
1	R-1-3	RHR	E11-C001A	後置熱源システムA	I	LPQ-A3HR-A (3000MW-A (15.9%))																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
2	R-3-2	RHR	E11-FT006A	RHRシフトA出口流量	I	LPQ-A3HR-A (3000MW-A (15.9%))																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
3	R-3-3	RHR	E11-FT006B	RHRシフトB出口流量	II	LPQ-A3HR-B (3000MW-B (15.9%))																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
4	R-1-3	RHR	E11-MD-F001A	RHRポンプAの停止弁設備	I	LPQ-A3HR-A (3000MW-A (15.9%))																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
5	R-1-3	RHR	E11-MD-F017A	RHRポンプAの停止弁設備	I	LPQ-A3HR-A (3000MW-A (15.9%))																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
6	R-1-3	RHR	E11-MD-F000	代替循環冷却ポンプ設備																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
7	R-1-3	RHR	E11-MD-F002	代替循環冷却ポンプ流量調整弁																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
8	R-1-14	RDC	E51-AD-F010	RDCタービン入口蒸気ドレンライン第一弁	I																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
9	R-1-14	RDC	E51-AD-F015	RDC真空ポンプ吐出ドレンライン第一弁	RDC																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
10	R-1-14	RDC	E51-AD-F016	RDC真空ポンプ吐出ドレンライン第二弁	RDC																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
11	R-1-14	RDC	E51-C001	原子炉隔離冷却系熱交換ポンプ	RDC																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
12	R-1-14	RDC	E51-C002	原子炉隔離冷却系熱交換ポンプ	RDC																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
13	R-1-14	RDC	E51-C003	原子炉隔離冷却系熱交換ポンプ	RDC																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
14	R-1-14	RDC	E51-C004	原子炉隔離冷却系熱交換ポンプ	RDC																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
15	R-1-14	RDC	E51-FT004	RDCタービン出口流量	I	RDC																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
16	R-1-14	RDC	E51-HO-F012	RDC蒸気加熱弁		RDC																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
17	R-1-14	RDC	E51-L7026	RDC真空タンク水位	I	RDC																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
18	R-1-14	RDC	E51-MD-F001	RDCポンプAの停止弁	I	RDC																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
19	R-1-14	RDC	E51-MD-F005	RDCポンプBの停止弁	I	RDC																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
20	R-1-14	RDC	E51-MD-F009	RDCタービン止め弁	I	RDC																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
21	R-1-14	RDC	E51-MD-F013	RDC第一試験用調整弁																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
22	R-1-14	RDC	E51-MD-F013	RDC第二試験用調整弁																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
23	R-1-14	RDC	E51-MD-F017	RDC冷却水ライン止め弁	I	RDC																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
24	R-1-14	RDC	E51-MD-F071	RDC主蒸気止め弁	I	RDC																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
25	R-1-3	AC	T4B-L7000	圧力制御水位	NON	その他機器計装 0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
特記事項																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
火災区画特性表Ⅳ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
火災により影響を受ける設備																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
1/1			1/1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
フロント	R3号機		火災区画番号																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
火災区画名称	R-14号機ポンプ室																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
No.	系統名	機器番号	機器名称	安全区分	影響を受ける種別名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
1	TRC	TRC01	R-14号機ポンプ	II	TRC																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
13																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
18																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
20																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
21																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
22																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
23																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
24																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
特記事項																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料3 火災区画特性表の例）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">火災区画特性表Ⅴ</th> </tr> <tr> <th colspan="3">火災により影響を受けるケーブル</th> <th>1/1</th> </tr> <tr> <th>フロント</th> <th>0-E</th> <th>火災区画番号</th> <th>R1-A</th> </tr> <tr> <th>No</th> <th>火災区画内の設備番号</th> <th>火災区画内の設備名称</th> <th>○：適用有 ×：適用無 備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>R1-10</td><td>6SF 南側通路</td><td>○</td></tr> <tr><td>2</td><td>R1-14</td><td>RCBタービンポンプ室</td><td>○</td></tr> <tr><td>3</td><td>R1-3</td><td>R1R1ケーブル室</td><td>○</td></tr> <tr><td>4</td><td>R1-2</td><td>R1RA計算ラック室</td><td>○</td></tr> <tr><td>5</td><td>R1-9</td><td>6SF 南側通路</td><td>○</td></tr> <tr><td>6</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>8</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>9</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>10</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>11</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>12</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>13</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>14</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>15</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>16</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>17</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>18</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>19</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>20</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>21</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>22</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>23</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>24</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>25</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>26</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>27</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>28</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>29</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>30</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>特記事項</td> <td colspan="3"></td> </tr> </tbody> </table>	火災区画特性表Ⅴ				火災により影響を受けるケーブル			1/1	フロント	0-E	火災区画番号	R1-A	No	火災区画内の設備番号	火災区画内の設備名称	○：適用有 ×：適用無 備考	1	R1-10	6SF 南側通路	○	2	R1-14	RCBタービンポンプ室	○	3	R1-3	R1R1ケーブル室	○	4	R1-2	R1RA計算ラック室	○	5	R1-9	6SF 南側通路	○	6				7				8				9				10				11				12				13				14				15				16				17				18				19				20				21				22				23				24				25				26				27				28				29				30				特記事項				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">火災区画特性表Ⅴ</th> </tr> <tr> <th colspan="3">火災により影響を受けるケーブル</th> <th>1/1</th> </tr> <tr> <th>フロント</th> <th>0-E</th> <th>火災区画番号</th> <th>R1-A</th> </tr> <tr> <th>火災区画名称</th> <th>0-E</th> <th>火災区画番号</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>0-E</td> <td>R1-10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特記事項</td> <td colspan="3"></td> </tr> </tbody> </table>	火災区画特性表Ⅴ				火災により影響を受けるケーブル			1/1	フロント	0-E	火災区画番号	R1-A	火災区画名称	0-E	火災区画番号	備考		0-E	R1-10		特記事項				<p>【大飯】 ■記載内容の相違 (女川実績の反映)</p> <p>【女川】 ■設計の相違</p> <p>泊は火災区画単位で評価、対策を確認するため、火災区画単位で記載している。</p>
火災区画特性表Ⅴ																																																																																																																																																																							
火災により影響を受けるケーブル			1/1																																																																																																																																																																				
フロント	0-E	火災区画番号	R1-A																																																																																																																																																																				
No	火災区画内の設備番号	火災区画内の設備名称	○：適用有 ×：適用無 備考																																																																																																																																																																				
1	R1-10	6SF 南側通路	○																																																																																																																																																																				
2	R1-14	RCBタービンポンプ室	○																																																																																																																																																																				
3	R1-3	R1R1ケーブル室	○																																																																																																																																																																				
4	R1-2	R1RA計算ラック室	○																																																																																																																																																																				
5	R1-9	6SF 南側通路	○																																																																																																																																																																				
6																																																																																																																																																																							
7																																																																																																																																																																							
8																																																																																																																																																																							
9																																																																																																																																																																							
10																																																																																																																																																																							
11																																																																																																																																																																							
12																																																																																																																																																																							
13																																																																																																																																																																							
14																																																																																																																																																																							
15																																																																																																																																																																							
16																																																																																																																																																																							
17																																																																																																																																																																							
18																																																																																																																																																																							
19																																																																																																																																																																							
20																																																																																																																																																																							
21																																																																																																																																																																							
22																																																																																																																																																																							
23																																																																																																																																																																							
24																																																																																																																																																																							
25																																																																																																																																																																							
26																																																																																																																																																																							
27																																																																																																																																																																							
28																																																																																																																																																																							
29																																																																																																																																																																							
30																																																																																																																																																																							
特記事項																																																																																																																																																																							
火災区画特性表Ⅴ																																																																																																																																																																							
火災により影響を受けるケーブル			1/1																																																																																																																																																																				
フロント	0-E	火災区画番号	R1-A																																																																																																																																																																				
火災区画名称	0-E	火災区画番号	備考																																																																																																																																																																				
	0-E	R1-10																																																																																																																																																																					
特記事項																																																																																																																																																																							

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料3 火災区画特性表の例）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																														
	<p style="text-align: center;">添付資料-1</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="4" style="text-align: center;">火災影響評価のデータシート 頁次</th> <th style="text-align: right;">1/1</th> </tr> <tr> <th style="width: 10%;">フロント</th> <th style="width: 10%;">O-2</th> <th style="width: 40%;">火災区画番号</th> <th style="width: 30%;">R1-A</th> <th></th> </tr> <tr> <th>No.</th> <th>火災区画内の設備番号</th> <th>火災区画内の設備名称</th> <th>○：設け有 ×：設け無</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>R-1-10</td><td>BZF 南側通路</td><td>○</td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td>R-1-14</td><td>RDCOカーボンポンプ室</td><td>○</td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>R-1-2</td><td>RHポンプA室</td><td>○</td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td>R-3-2</td><td>RH-A材料積ラック室</td><td>○</td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td>R-3-8</td><td>BZF 南側通路</td><td>○</td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>8</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>9</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>10</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>11</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>12</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>13</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>14</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>15</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>16</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>17</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>18</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>19</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>20</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>21</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>22</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>23</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>24</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>25</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>26</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>27</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>28</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>29</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>30</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">特記事項</td> <td colspan="3"></td> </tr> </tbody> </table>	火災影響評価のデータシート 頁次				1/1	フロント	O-2	火災区画番号	R1-A		No.	火災区画内の設備番号	火災区画内の設備名称	○：設け有 ×：設け無	備考	1	R-1-10	BZF 南側通路	○		2	R-1-14	RDCOカーボンポンプ室	○		3	R-1-2	RHポンプA室	○		4	R-3-2	RH-A材料積ラック室	○		5	R-3-8	BZF 南側通路	○		6					7					8					9					10					11					12					13					14					15					16					17					18					19					20					21					22					23					24					25					26					27					28					29					30					特記事項					<p style="text-align: center;">添付資料-1</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="4" style="text-align: center;">火災影響評価のデータシート 頁次</th> <th style="text-align: right;">1/1</th> </tr> <tr> <th style="width: 10%;">フロント</th> <th style="width: 10%;">泊3号機</th> <th style="width: 40%;">火災区画番号</th> <th style="width: 30%;">R3-A102-2</th> <th></th> </tr> <tr> <th>火災区画名称</th> <td style="background-color: yellow;">R-13ラジウムポンプ室</td> <td></td> <td></td> <td>設け 有</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">特記事項</td> <td colspan="3"></td> </tr> </tbody> </table>	火災影響評価のデータシート 頁次				1/1	フロント	泊3号機	火災区画番号	R3-A102-2		火災区画名称	R-13ラジウムポンプ室			設け 有	特記事項					<p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載内容の相違 (女川実績の反映) 【女川】 ■設計の相違 <p>泊は火災区画単位で評価、対策を確認するため、火災区画単位で記載している。</p>
火災影響評価のデータシート 頁次				1/1																																																																																																																																																																																													
フロント	O-2	火災区画番号	R1-A																																																																																																																																																																																														
No.	火災区画内の設備番号	火災区画内の設備名称	○：設け有 ×：設け無	備考																																																																																																																																																																																													
1	R-1-10	BZF 南側通路	○																																																																																																																																																																																														
2	R-1-14	RDCOカーボンポンプ室	○																																																																																																																																																																																														
3	R-1-2	RHポンプA室	○																																																																																																																																																																																														
4	R-3-2	RH-A材料積ラック室	○																																																																																																																																																																																														
5	R-3-8	BZF 南側通路	○																																																																																																																																																																																														
6																																																																																																																																																																																																	
7																																																																																																																																																																																																	
8																																																																																																																																																																																																	
9																																																																																																																																																																																																	
10																																																																																																																																																																																																	
11																																																																																																																																																																																																	
12																																																																																																																																																																																																	
13																																																																																																																																																																																																	
14																																																																																																																																																																																																	
15																																																																																																																																																																																																	
16																																																																																																																																																																																																	
17																																																																																																																																																																																																	
18																																																																																																																																																																																																	
19																																																																																																																																																																																																	
20																																																																																																																																																																																																	
21																																																																																																																																																																																																	
22																																																																																																																																																																																																	
23																																																																																																																																																																																																	
24																																																																																																																																																																																																	
25																																																																																																																																																																																																	
26																																																																																																																																																																																																	
27																																																																																																																																																																																																	
28																																																																																																																																																																																																	
29																																																																																																																																																																																																	
30																																																																																																																																																																																																	
特記事項																																																																																																																																																																																																	
火災影響評価のデータシート 頁次				1/1																																																																																																																																																																																													
フロント	泊3号機	火災区画番号	R3-A102-2																																																																																																																																																																																														
火災区画名称	R-13ラジウムポンプ室			設け 有																																																																																																																																																																																													
特記事項																																																																																																																																																																																																	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料4 隣接火災区画への火災伝播評価結果）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由
<p style="text-align: center;">添付資料2</p>	<p style="text-align: center;">添付資料4</p> <p style="text-align: center;">女川原子力発電所 2号炉における 隣接火災区画への火災伝播評価結果</p> <p>1. 概要 全ての火災区画について、隣接火災区画への火災影響の有無を確認するため火災伝播評価を実施した。</p> <p>2. 前提条件 火災伝播評価においては、火災の影響軽減対策の実施を前提として、火災の伝播の有無を評価する。（8条-別添1-資料7参照）</p> <p>3. 評価 全ての火災区画について、隣接する火災区画を抽出し、火災伝播評価手順の概要フローに従い、火災伝播評価を実施した。 火災伝播“無”となった火災区域については、火災影響評価で「隣接火災区画に影響を与えない火災区画の火災影響評価」を実施し、火災伝播“有”となった隣接火災区画については、火災影響評価で「隣接火災区画に影響を与える火災区画の火災影響評価」を実施する。</p>	<p style="text-align: center;">添付資料4</p> <p style="text-align: center;">泊発電所 3号炉における 隣接火災区画への火災伝播評価結果</p> <p>1. 概要 すべての火災区画について、隣接火災区画への火災影響の有無を確認するため火災伝播評価を実施した。</p> <p>2. 前提条件 火災伝播評価においては、火災の影響軽減対策の実施を前提として、火災の伝播の有無を評価する。（8条-別添1-資料7参照）</p> <p>3. 評価 すべての火災区画について、隣接する火災区画を抽出し、火災伝播評価手順の概要フローに従い、火災伝播評価を実施した。 火災伝播“無”となった火災区域については、火災影響評価で「隣接火災区画に影響を与えない火災区画の火災影響評価」を実施し、火災伝播“有”となった隣接火災区画については、火災影響評価で「隣接火災区画に影響を与える火災区画の火災影響評価」を実施する。</p>	<p>【女川】 ■設備名称の相違</p> <p>【大飯】 ■記載内容の相違 （女川実績の反映）</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料4 隣接火災区画への火災伝播評価結果）

大飯発電所3 / 4号炉										女川原子力発電所2号炉										泊発電所3号炉										相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
<p>第7-2表 隣接火災区画の火災伝播評価結果（火災伝播評価）（1/24）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>火災区画</th> <th>火災区画名称</th> <th>火災区画の主要な設備名称</th> <th>火災区画の主要な設備の寸法</th> <th>火災区画の主要な設備の材質</th> <th>火災区画の主要な設備の耐火性能</th> <th>火災区画の主要な設備の耐火性能の補償</th> <th>火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償</th> <th>火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償</th> <th>火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償</th> <th>火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>03-2-1</td> <td>原子炉建屋</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>03-1-1</td> <td>原子炉建屋</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>03-1-2</td> <td>原子炉建屋</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										火災区画	火災区画名称	火災区画の主要な設備名称	火災区画の主要な設備の寸法	火災区画の主要な設備の材質	火災区画の主要な設備の耐火性能	火災区画の主要な設備の耐火性能の補償	火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償	火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償	火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償	火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償	03-2-1	原子炉建屋										03-1-1	原子炉建屋										03-1-2	原子炉建屋										<p>女川原子力発電所2号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>火災区画</th> <th>火災区画名称</th> <th>火災区画の主要な設備名称</th> <th>火災区画の主要な設備の寸法</th> <th>火災区画の主要な設備の材質</th> <th>火災区画の主要な設備の耐火性能</th> <th>火災区画の主要な設備の耐火性能の補償</th> <th>火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償</th> <th>火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償</th> <th>火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償</th> <th>火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>RI-A</td> <td>原子炉建屋</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>RI-D</td> <td>原子炉建屋</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>RI-E</td> <td>原子炉建屋</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>RI-F</td> <td>原子炉建屋</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>RI-G</td> <td>原子炉建屋</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>RI-H</td> <td>原子炉建屋</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>RI-I</td> <td>原子炉建屋</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>RI-J</td> <td>原子炉建屋</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>RI-K</td> <td>原子炉建屋</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>RI-L</td> <td>原子炉建屋</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>RI-M</td> <td>原子炉建屋</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>RI-N</td> <td>原子炉建屋</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>RI-O</td> <td>原子炉建屋</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>RI-P</td> <td>原子炉建屋</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>RI-Q</td> <td>原子炉建屋</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>RI-R</td> <td>原子炉建屋</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>RI-S</td> <td>原子炉建屋</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>RI-T</td> <td>原子炉建屋</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>RI-U</td> <td>原子炉建屋</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>RI-V</td> <td>原子炉建屋</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>RI-W</td> <td>原子炉建屋</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>RI-X</td> <td>原子炉建屋</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>RI-Y</td> <td>原子炉建屋</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>RI-Z</td> <td>原子炉建屋</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										火災区画	火災区画名称	火災区画の主要な設備名称	火災区画の主要な設備の寸法	火災区画の主要な設備の材質	火災区画の主要な設備の耐火性能	火災区画の主要な設備の耐火性能の補償	火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償	火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償	火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償	火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償	RI-A	原子炉建屋										RI-D	原子炉建屋										RI-E	原子炉建屋										RI-F	原子炉建屋										RI-G	原子炉建屋										RI-H	原子炉建屋										RI-I	原子炉建屋										RI-J	原子炉建屋										RI-K	原子炉建屋										RI-L	原子炉建屋										RI-M	原子炉建屋										RI-N	原子炉建屋										RI-O	原子炉建屋										RI-P	原子炉建屋										RI-Q	原子炉建屋										RI-R	原子炉建屋										RI-S	原子炉建屋										RI-T	原子炉建屋										RI-U	原子炉建屋										RI-V	原子炉建屋										RI-W	原子炉建屋										RI-X	原子炉建屋										RI-Y	原子炉建屋										RI-Z	原子炉建屋										<p>泊発電所3号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>火災区画</th> <th>火災区画名称</th> <th>火災区画の主要な設備名称</th> <th>火災区画の主要な設備の寸法</th> <th>火災区画の主要な設備の材質</th> <th>火災区画の主要な設備の耐火性能</th> <th>火災区画の主要な設備の耐火性能の補償</th> <th>火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償</th> <th>火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償</th> <th>火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償</th> <th>火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A/B 1-01</td> <td>原子炉建屋</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>A/B 1-02</td> <td>原子炉建屋</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>A/B 1-03</td> <td>原子炉建屋</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>A/B 1-04</td> <td>原子炉建屋</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>A/B 2-01-1</td> <td>原子炉建屋</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										火災区画	火災区画名称	火災区画の主要な設備名称	火災区画の主要な設備の寸法	火災区画の主要な設備の材質	火災区画の主要な設備の耐火性能	火災区画の主要な設備の耐火性能の補償	火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償	火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償	火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償	火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償	A/B 1-01	原子炉建屋										A/B 1-02	原子炉建屋										A/B 1-03	原子炉建屋										A/B 1-04	原子炉建屋										A/B 2-01-1	原子炉建屋										<p>【女川・大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■設計の相違 <p>泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。</p> <p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載方針の相違 <p>（女川実績の反映；着色せず）</p> <p>（3 / 4号炉は型型が同様であるため、3号炉のみ記載）</p>
火災区画	火災区画名称	火災区画の主要な設備名称	火災区画の主要な設備の寸法	火災区画の主要な設備の材質	火災区画の主要な設備の耐火性能	火災区画の主要な設備の耐火性能の補償	火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償	火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償	火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償	火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
03-2-1	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
03-1-1	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
03-1-2	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
火災区画	火災区画名称	火災区画の主要な設備名称	火災区画の主要な設備の寸法	火災区画の主要な設備の材質	火災区画の主要な設備の耐火性能	火災区画の主要な設備の耐火性能の補償	火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償	火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償	火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償	火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
RI-A	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
RI-D	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
RI-E	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
RI-F	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
RI-G	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
RI-H	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
RI-I	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
RI-J	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
RI-K	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
RI-L	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
RI-M	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
RI-N	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
RI-O	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
RI-P	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
RI-Q	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
RI-R	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
RI-S	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
RI-T	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
RI-U	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
RI-V	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
RI-W	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
RI-X	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
RI-Y	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
RI-Z	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
火災区画	火災区画名称	火災区画の主要な設備名称	火災区画の主要な設備の寸法	火災区画の主要な設備の材質	火災区画の主要な設備の耐火性能	火災区画の主要な設備の耐火性能の補償	火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償	火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償	火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償	火災区画の主要な設備の耐火性能の補償の補償																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
A/B 1-01	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
A/B 1-02	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
A/B 1-03	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
A/B 1-04	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
A/B 2-01-1	原子炉建屋																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料4 隣接火災区画への火災伝播評価結果）

第7-2表 隣接火災区画の火災影響評価結果（火災伝播評価）（2/24）

炉種	炉号	火災伝播評価		火災伝播評価		火災伝播評価		火災伝播評価		火災伝播評価		火災伝播評価		火災伝播評価
		火災伝播	火災伝播	火災伝播	火災伝播	火災伝播	火災伝播	火災伝播	火災伝播	火災伝播	火災伝播	火災伝播	火災伝播	
C炉	C炉 1-7 (C炉 1-7)	0.0 1-3	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有
		0.0 1-4	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無
		0.0 1-5	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有
		0.0 1-6	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有
		0.0 1-7	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有
		0.0 1-8	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有
		0.0 1-9	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有
		0.0 1-10	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有
		0.0 1-11	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有
		0.0 1-12	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有
C炉 2-2	C炉 2-2 (C炉 2-2)	0.0 2-1	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有
		0.0 2-2	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有
		0.0 2-3	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有
		0.0 2-4	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有
		0.0 2-5	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有
		0.0 2-6	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有
		0.0 2-7	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有
		0.0 2-8	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有
		0.0 2-9	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有
		0.0 2-10	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有

女川原子力発電所2号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果				
火災区画	火災区画内の主な設備名称	等価火災時間	隣接火災区画	備考
B1-5	B1-5 B1-5 B1-5 B1-5 B1-5 B1-5 B1-5 B1-5 B1-5 B1-5 B1-5 B1-5 B1-5 B1-5 B1-5 B1-5	1.25h	B2-A	無
			B2-F	
			B2-A	
			K-1-61	
			K-3-41	
			K-5-67	
			Y1-B	
			Y1-7	
			R1-C	
			R1-I	
			R1-K	
			R2-C	
			R2-A	
			R2-B	
			R2-D	
			R2-F	
R2-G				
R2-I				
R2-45				
R2-40				
R2-21				
R2-41				
R2-11-5				

泊発電所3号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果				
火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	備考
A/B 2-01-2	A/B 2-01-2 原子炉補助建屋2.8m通路部	0.34h	A/B 1-03	無
			A/B 1-04	
			A/B 2-01-4	
			A/B 2-04	
			A/B 2-05-1	
			A/B 3-03	
			A/B 3-04	
			A/B 3-05	
			A/B 3-07-1	
			A/B 3-08	
			A/B 3-09	
			A/B-D	
			R/B 2-01	
			A/B 1-01	
			A/B 1-02	
			A/B 2-01-1	
A/B 2-01-3				
A/B 2-01-5				
A/B 2-01-6				
A/B 2-01-7				
A/B 2-02				
A/B 3-01-1				
A/B-C				
A/B-I				
R/B 2-03				

【女川・大飯】
■設計の相違
泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。
(大飯：着色せず)

【大飯】
■記載方針の相違
(女川実績の反映：着色せず)
(3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載)

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料10 添付資料4 隣接火災区画への火災伝播評価結果)

大阪発電所3 / 4号炉										女川原子力発電所2号炉										泊発電所3号炉										相違理由																																																																																																																																																						
<p>第7-2表 隣接火災区画の火災影響評価結果 (火災伝播評価) (3/24)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">火災区画</th> <th rowspan="2">火災区画の名称</th> <th rowspan="2">火災区画の面積</th> <th rowspan="2">火災区画の用途</th> <th rowspan="2">火災区画の構造</th> <th rowspan="2">火災区画の耐火性能</th> <th rowspan="2">火災区画の耐火時間</th> <th colspan="2">火災区画の耐火性能</th> <th rowspan="2">火災区画の耐火性能</th> <th rowspan="2">火災区画の耐火性能</th> <th rowspan="2">火災区画の耐火性能</th> <th rowspan="2">火災区画の耐火性能</th> <th rowspan="2">火災区画の耐火性能</th> <th rowspan="2">火災区画の耐火性能</th> <th rowspan="2">火災区画の耐火性能</th> <th rowspan="2">火災区画の耐火性能</th> <th rowspan="2">火災区画の耐火性能</th> <th rowspan="2">火災区画の耐火性能</th> <th rowspan="2">火災区画の耐火性能</th> <th rowspan="2">火災区画の耐火性能</th> <th rowspan="2">火災区画の耐火性能</th> <th rowspan="2">火災区画の耐火性能</th> <th rowspan="2">火災区画の耐火性能</th> <th rowspan="2">火災区画の耐火性能</th> <th rowspan="2">火災区画の耐火性能</th> <th rowspan="2">火災区画の耐火性能</th> <th rowspan="2">火災区画の耐火性能</th> <th rowspan="2">火災区画の耐火性能</th> <th rowspan="2">火災区画の耐火性能</th> <th rowspan="2">火災区画の耐火性能</th> <th rowspan="2">火災区画の耐火性能</th> <th rowspan="2">火災区画の耐火性能</th> <th rowspan="2">火災区画の耐火性能</th> <th rowspan="2">火災区画の耐火性能</th> <th rowspan="2">火災区画の耐火性能</th> <th rowspan="2">火災区画の耐火性能</th> <th rowspan="2">火災区画の耐火性能</th> <th rowspan="2">火災区画の耐火性能</th> </tr> <tr> <th>火災区画の耐火性能</th> <th>火災区画の耐火性能</th> </tr> </thead> </table>																														火災区画	火災区画の名称	火災区画の面積	火災区画の用途	火災区画の構造	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火時間	火災区画の耐火性能		火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	<p>女川原子力発電所2号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>火災区画</th> <th>火災区画内の主な設備名称</th> <th>等価火災時間</th> <th>隣接火災区画</th> <th>耐火時間</th> <th>火災伝播の可能性</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R1-C</td> <td>緊急用電気設備(1) 他</td> <td>1.5分</td> <td>CI-E CI-A CV-A C-3-33 RN-D RN-I R-1-53 CI-A RI-B RI-K R2-A R2-D R2-E RN-A RN-B R-5-16</td> <td>3h</td> <td>無</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>																														火災区画	火災区画内の主な設備名称	等価火災時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考	R1-C	緊急用電気設備(1) 他	1.5分	CI-E CI-A CV-A C-3-33 RN-D RN-I R-1-53 CI-A RI-B RI-K R2-A R2-D R2-E RN-A RN-B R-5-16	3h	無		<p>泊発電所3号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>火災区画</th> <th>火災区画名称</th> <th>等価時間</th> <th>隣接火災区画</th> <th>耐火時間</th> <th>火災伝播の可能性</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A/B 2-01-3</td> <td>冷却材貯蔵タンク室、使用済樹脂貯蔵タンク室、ほうげ回収装置高圧水ポンプ及び廃液給本ポンプ室</td> <td>0.01h</td> <td>A/B 2-405-1 A/B 3-407-1 A/B 2-401-2 A/B 3-401-1 A/B 4-401-1 A/B 1-01 A/B 2-401-7 A/B 3-401-2 A/B 3-401-3 A/B 4-401-2 A/B 4-401-4 A/B-C A/B 2-401-2 A/B 3-407-1 A/B 3-407-2 A/B 2-401-6 A/B 2-405-1 A/B 3-407-1 A/B 2-401-2 A/B 3-401-1 A/B 2-401-1 A/B 2-405-2 A/B-I A/B-R A/B 2-401-2 A/B 2-401-4</td> <td>3h 1h -</td> <td>無 有 無 有 無</td> <td></td> </tr> <tr> <td>A/B 2-01-4</td> <td>工作室</td> <td>1.14h</td> <td>A/B 2-401-2 A/B 3-407-1 A/B 3-407-2</td> <td>3h 1h</td> <td>無 有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>A/B 2-01-5</td> <td>原子炉補助建屋6.3m通路部</td> <td>0.02h</td> <td>A/B 2-405-1 A/B 3-407-1 A/B 2-401-2 A/B 3-401-1 A/B 2-401-1 A/B 2-405-2</td> <td>3h 1h</td> <td>無 有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>A/B 2-01-6</td> <td>原子炉補助建屋6.3mガス31.5mベンベ庫</td> <td>0.05h</td> <td>A/B-I A/B 2-401-2 A/B 2-401-4</td> <td>- 1h</td> <td>有 無</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>																														火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考	A/B 2-01-3	冷却材貯蔵タンク室、使用済樹脂貯蔵タンク室、ほうげ回収装置高圧水ポンプ及び廃液給本ポンプ室	0.01h	A/B 2-405-1 A/B 3-407-1 A/B 2-401-2 A/B 3-401-1 A/B 4-401-1 A/B 1-01 A/B 2-401-7 A/B 3-401-2 A/B 3-401-3 A/B 4-401-2 A/B 4-401-4 A/B-C A/B 2-401-2 A/B 3-407-1 A/B 3-407-2 A/B 2-401-6 A/B 2-405-1 A/B 3-407-1 A/B 2-401-2 A/B 3-401-1 A/B 2-401-1 A/B 2-405-2 A/B-I A/B-R A/B 2-401-2 A/B 2-401-4	3h 1h -	無 有 無 有 無		A/B 2-01-4	工作室	1.14h	A/B 2-401-2 A/B 3-407-1 A/B 3-407-2	3h 1h	無 有		A/B 2-01-5	原子炉補助建屋6.3m通路部	0.02h	A/B 2-405-1 A/B 3-407-1 A/B 2-401-2 A/B 3-401-1 A/B 2-401-1 A/B 2-405-2	3h 1h	無 有		A/B 2-01-6	原子炉補助建屋6.3mガス31.5mベンベ庫	0.05h	A/B-I A/B 2-401-2 A/B 2-401-4	- 1h	有 無		<p>【女川・大阪】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■設計の相違 <p>泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。</p> <p>【大阪】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載方針の相違 <p>(女川実績の反映;着色せず)</p> <p>(3/4号炉は型型が同様であるため、3号炉のみ記載)</p>
火災区画	火災区画の名称	火災区画の面積	火災区画の用途	火災区画の構造	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火時間	火災区画の耐火性能		火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能								火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能																															火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能																																																																																																									
							火災区画の耐火性能	火災区画の耐火性能																																																																																																																																																																												
火災区画	火災区画内の主な設備名称	等価火災時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考																																																																																																																																																																														
R1-C	緊急用電気設備(1) 他	1.5分	CI-E CI-A CV-A C-3-33 RN-D RN-I R-1-53 CI-A RI-B RI-K R2-A R2-D R2-E RN-A RN-B R-5-16	3h	無																																																																																																																																																																															
火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考																																																																																																																																																																														
A/B 2-01-3	冷却材貯蔵タンク室、使用済樹脂貯蔵タンク室、ほうげ回収装置高圧水ポンプ及び廃液給本ポンプ室	0.01h	A/B 2-405-1 A/B 3-407-1 A/B 2-401-2 A/B 3-401-1 A/B 4-401-1 A/B 1-01 A/B 2-401-7 A/B 3-401-2 A/B 3-401-3 A/B 4-401-2 A/B 4-401-4 A/B-C A/B 2-401-2 A/B 3-407-1 A/B 3-407-2 A/B 2-401-6 A/B 2-405-1 A/B 3-407-1 A/B 2-401-2 A/B 3-401-1 A/B 2-401-1 A/B 2-405-2 A/B-I A/B-R A/B 2-401-2 A/B 2-401-4	3h 1h -	無 有 無 有 無																																																																																																																																																																															
A/B 2-01-4	工作室	1.14h	A/B 2-401-2 A/B 3-407-1 A/B 3-407-2	3h 1h	無 有																																																																																																																																																																															
A/B 2-01-5	原子炉補助建屋6.3m通路部	0.02h	A/B 2-405-1 A/B 3-407-1 A/B 2-401-2 A/B 3-401-1 A/B 2-401-1 A/B 2-405-2	3h 1h	無 有																																																																																																																																																																															
A/B 2-01-6	原子炉補助建屋6.3mガス31.5mベンベ庫	0.05h	A/B-I A/B 2-401-2 A/B 2-401-4	- 1h	有 無																																																																																																																																																																															

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料4 隣接火災区画への火災伝播評価結果）

大飯発電所3 / 4号炉											女川原子力発電所2号炉											泊発電所3号炉											相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
<p>第7-2表 隣接火災区画への火災影響評価結果（火災伝播評価）（1/24）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">火災区画</th> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">火災発生位置</th> <th rowspan="2">火災区画の火災発生位置</th> <th colspan="2">火災伝播経路</th> <th colspan="3">火災伝播方向</th> <th colspan="2">火災伝播距離</th> <th colspan="2">火災伝播速度</th> <th colspan="3">火災伝播到達時間</th> <th colspan="3">火災伝播到達位置</th> <th colspan="3">火災伝播到達位置</th> <th rowspan="2">火災伝播到達位置</th> </tr> <tr> <th>火災伝播経路</th> <th>火災伝播経路</th> <th>火災伝播方向</th> <th>火災伝播方向</th> <th>火災伝播距離</th> <th>火災伝播距離</th> <th>火災伝播速度</th> <th>火災伝播速度</th> <th>火災伝播到達時間</th> <th>火災伝播到達時間</th> <th>火災伝播到達位置</th> <th>火災伝播到達位置</th> <th>火災伝播到達位置</th> <th>火災伝播到達位置</th> <th>火災伝播到達位置</th> <th>火災伝播到達位置</th> </tr> </thead> </table>											火災区画	名称	火災発生位置	火災区画の火災発生位置	火災伝播経路		火災伝播方向			火災伝播距離		火災伝播速度		火災伝播到達時間			火災伝播到達位置			火災伝播到達位置			火災伝播到達位置	火災伝播経路	火災伝播経路	火災伝播方向	火災伝播方向	火災伝播距離	火災伝播距離	火災伝播速度	火災伝播速度	火災伝播到達時間	火災伝播到達時間	火災伝播到達位置	火災伝播到達位置	火災伝播到達位置	火災伝播到達位置	火災伝播到達位置	火災伝播到達位置	<p>火災伝播可能性</p> <p>無</p>											<p>火災伝播可能性</p> <p>無</p>											<p>【女川・大飯】</p> <p>■設計の相違</p> <p>泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。</p> <p>【大飯】</p> <p>■記載方針の相違</p> <p>（女川実績の反映；着色せず）</p> <p>（3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載）</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
															火災区画	名称	火災発生位置	火災区画の火災発生位置	火災伝播経路		火災伝播方向			火災伝播距離		火災伝播速度		火災伝播到達時間			火災伝播到達位置			火災伝播到達位置			火災伝播到達位置																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
火災伝播経路	火災伝播経路	火災伝播方向	火災伝播方向	火災伝播距離	火災伝播距離	火災伝播速度	火災伝播速度	火災伝播到達時間	火災伝播到達時間	火災伝播到達位置	火災伝播到達位置	火災伝播到達位置	火災伝播到達位置	火災伝播到達位置					火災伝播到達位置																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
<p>火災伝播可能性</p> <p>有</p>											<p>火災伝播可能性</p> <p>有</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
<p>大飯発電所3号炉</p>											<p>女川原子力発電所2号炉</p>											<p>泊発電所3号炉</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
<p>隣接火災区画への火災伝播評価結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>火災区画</th> <th>火災区画内の主な設備名称</th> <th>等価大炎時間</th> <th>隣接火災区画</th> <th>耐火時間</th> <th>火災伝播の可能性</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>RI-D</td> <td>DC RUC MCC室 他</td> <td>0.23h</td> <td>RI-A</td> <td>3h</td> <td>無</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>RI-J</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>R2-F</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>RN-J</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>R-5-9</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>R-5-15</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>RI-H</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>RI-I</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>RI-K</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>R2-A</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>R2-B</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>R2-D</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>RN-E</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>RN-L</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>RN-O</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>R-5-63</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>R-6-5</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											火災区画	火災区画内の主な設備名称	等価大炎時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考	RI-D	DC RUC MCC室 他	0.23h	RI-A	3h	無					RI-J							R2-F							RN-J							R-5-9							R-5-15							RI-H							RI-I							RI-K							R2-A							R2-B							R2-D							RN-E							RN-L							RN-O							R-5-63							R-6-5				<p>隣接火災区画への火災伝播評価結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>火災区画</th> <th>火災区画名称</th> <th>等価時間</th> <th>隣接火災区画</th> <th>耐火時間</th> <th>火災伝播の可能性</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A/B 2-01-7</td> <td>凝液貯蔵ピット室</td> <td>0.06h</td> <td>A/R2-01-2</td> <td>1h</td> <td>無</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/R2-01-3</td> <td></td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/R3-01-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 1-03</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 1-04</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 3-03</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 3-04</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 3-05</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 3-07-1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>R/B 2-01</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 1-01</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 2-01-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 3-01-1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 3-01-3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 4-01-1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 4-01-6</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 4-01-7</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 4-04-3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>R/B 2-03</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>R/B 3-09-1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 2-01-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 2-05-1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 3-11</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 2-05-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考	A/B 2-01-7	凝液貯蔵ピット室	0.06h	A/R2-01-2	1h	無					A/R2-01-3		有					A/R3-01-2							A/B 1-03							A/B 1-04							A/B 3-03							A/B 3-04							A/B 3-05							A/B 3-07-1							R/B 2-01							A/B 1-01							A/B 2-01-2							A/B 3-01-1							A/B 3-01-3							A/B 4-01-1							A/B 4-01-6							A/B 4-01-7							A/B 4-04-3							R/B 2-03							R/B 3-09-1							A/B 2-01-2							A/B 2-05-1							A/B 3-11							A/B 2-05-2							A/B 1				<p>隣接火災区画への火災伝播評価結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>火災区画</th> <th>火災区画名称</th> <th>等価時間</th> <th>隣接火災区画</th> <th>耐火時間</th> <th>火災伝播の可能性</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A/B 2-01-7</td> <td>凝液貯蔵ピット室</td> <td>0.06h</td> <td>A/R2-01-2</td> <td>1h</td> <td>無</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/R2-01-3</td> <td></td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/R3-01-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 1-03</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 1-04</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 3-03</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 3-04</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 3-05</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 3-07-1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>R/B 2-01</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 1-01</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 2-01-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 3-01-1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 3-01-3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 4-01-1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 4-01-6</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 4-01-7</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 4-04-3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>R/B 2-03</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>R/B 3-09-1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 2-01-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 2-05-1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 3-11</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 2-05-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A/B 1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考	A/B 2-01-7	凝液貯蔵ピット室	0.06h	A/R2-01-2	1h	無					A/R2-01-3		有					A/R3-01-2							A/B 1-03							A/B 1-04							A/B 3-03							A/B 3-04							A/B 3-05							A/B 3-07-1							R/B 2-01							A/B 1-01							A/B 2-01-2							A/B 3-01-1							A/B 3-01-3							A/B 4-01-1							A/B 4-01-6							A/B 4-01-7							A/B 4-04-3							R/B 2-03							R/B 3-09-1							A/B 2-01-2							A/B 2-05-1							A/B 3-11							A/B 2-05-2							A/B 1				<p>相違理由</p>
火災区画	火災区画内の主な設備名称	等価大炎時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
RI-D	DC RUC MCC室 他	0.23h	RI-A	3h	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			RI-J																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			R2-F																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			RN-J																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			R-5-9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			R-5-15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			RI-H																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			RI-I																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			RI-K																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			R2-A																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			R2-B																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			R2-D																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			RN-E																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			RN-L																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			RN-O																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			R-5-63																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			R-6-5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
A/B 2-01-7	凝液貯蔵ピット室	0.06h	A/R2-01-2	1h	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			A/R2-01-3		有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			A/R3-01-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 1-03																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 1-04																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 3-03																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 3-04																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 3-05																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 3-07-1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			R/B 2-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 1-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 2-01-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 3-01-1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 3-01-3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 4-01-1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 4-01-6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 4-01-7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 4-04-3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			R/B 2-03																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			R/B 3-09-1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 2-01-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 2-05-1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 3-11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 2-05-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
A/B 2-01-7	凝液貯蔵ピット室	0.06h	A/R2-01-2	1h	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			A/R2-01-3		有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			A/R3-01-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 1-03																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 1-04																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 3-03																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 3-04																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 3-05																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 3-07-1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			R/B 2-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 1-01																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 2-01-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 3-01-1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 3-01-3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 4-01-1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 4-01-6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 4-01-7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 4-04-3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			R/B 2-03																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			R/B 3-09-1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 2-01-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 2-05-1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 3-11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 2-05-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			A/B 1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
<p>大飯発電所3 / 4号炉</p>											<p>女川原子力発電所2号炉</p>											<p>泊発電所3号炉</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料10 添付資料4 隣接火災区画への火災伝播評価結果)

大飯発電所3 / 4号炉								女川原子力発電所2号炉								泊発電所3号炉								相違理由
火災区画	火災区画内主要設備	火災区画内主要設備の位置	火災区画の面積	火災区画の形状	火災区画の用途	火災区画の境界				火災区画の境界				火災区画の境界				相違理由						
						境界1	境界2	境界3	境界4	境界1	境界2	境界3	境界4	境界1	境界2	境界3	境界4							
第7表 隣接火災区画への火災影響評価結果 (火災伝播評価) (5/24)																								
R1-J	電機室	電機室 (1F)	約 50㎡	長方形	電機室 (1F)	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	【女川・大飯】 ■設計の相違 泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。 【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映;着色せず) (3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載)						
R1-K	配電室	配電室 (1F)	約 50㎡	長方形	配電室 (1F)	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁								
R1-L	制御室	制御室 (1F)	約 50㎡	長方形	制御室 (1F)	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁							
R1-M	ポンプ室	ポンプ室 (1F)	約 50㎡	長方形	ポンプ室 (1F)	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁	境界1: 壁 境界2: 壁 境界3: 壁 境界4: 壁							

女川原子力発電所2号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果

火災区画	火災区画内の主要設備名称	等価火災時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考
R1-J	CMS ラック (A) 室	0.21h	R2-F R1-D R1-K	3h — —	無 有	
R1-I	トランス室	0.21h	R1-J R1-B R3-40 R3-41 R3-9 R1-A R1-B R1-D R1-K R2-A R2-B R3-A R1-A R1-C R1-E R1-J R1-P R3-63	3h	無	

泊発電所3号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果

火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考
A/B 2-05-1	高, 低レベル放射化学室	0.13h	A/B 2-01-2	3h	無	
A/B 2-01-3						
A/B 2-01-5						
A/B 2-04						
A/B 2-05-2						
A/B 3-08						
A/B 3-09						
A/B 2-05-1						
A/B 3-08						
A/B 2-05-1	0.06h		A/B 3-08	3h	無	
A/B 3-09						
A/B 3-10						
A/B 3-11						
A/B 2-01-5						
A/B 2-04						
A/B 1						
A/B 1						
A/B 1						
A/B 3-01-1	原子炉補助建屋10.3m通路部	0.30h	A/B 3-03	3h	無	
A/B 3-04						
A/B 3-05						
A/B 3-07-1						
A/B 3-07-2						
A/B 3-08						

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料10 添付資料4 隣接火災区画への火災伝播評価結果)

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		相違理由																																																
<table border="1"> <tr> <th>火災区画</th> <th>火災区画内の主な設備名称</th> <th>隣接火災区画</th> <th>隣接火災区画の火災伝播の可能性</th> <th>耐火時間</th> <th>火災伝播の可能性</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>R1-J</td> <td>原子炉格納容器</td> <td>R1-D R1-I R1-K R2-B R2-E R2-F R3-D RN-E RN-M RN-O RN-P</td> <td>無</td> <td>3h</td> <td>無</td> <td></td> </tr> </table>		火災区画	火災区画内の主な設備名称	隣接火災区画	隣接火災区画の火災伝播の可能性	耐火時間	火災伝播の可能性	備考	R1-J	原子炉格納容器	R1-D R1-I R1-K R2-B R2-E R2-F R3-D RN-E RN-M RN-O RN-P	無	3h	無		<p>女川原子力発電所2号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果</p> <table border="1"> <tr> <th>火災区画</th> <th>火災区画内の主な設備名称</th> <th>隣接火災区画</th> <th>隣接火災区画の火災伝播の可能性</th> <th>耐火時間</th> <th>火災伝播の可能性</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>R1-J</td> <td>原子炉格納容器</td> <td>R1-D R1-I R1-K R2-B R2-E R2-F R3-D RN-E RN-M RN-O RN-P</td> <td>無</td> <td>3h</td> <td>無</td> <td></td> </tr> </table>		火災区画	火災区画内の主な設備名称	隣接火災区画	隣接火災区画の火災伝播の可能性	耐火時間	火災伝播の可能性	備考	R1-J	原子炉格納容器	R1-D R1-I R1-K R2-B R2-E R2-F R3-D RN-E RN-M RN-O RN-P	無	3h	無		<p>泊発電所3号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果</p> <table border="1"> <tr> <th>火災区画</th> <th>火災区画名称</th> <th>等価時間</th> <th>隣接火災区画</th> <th>耐火時間</th> <th>火災伝播の可能性</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>A/B 3-0-1</td> <td>原子炉補助建屋10.3m通路部</td> <td>0.30h</td> <td>A/B 2-01-1 A/B 2-01-2 A/B 2-01-3 A/B 2-01-4 A/B 2-01-5 A/B 2-01-6 A/B 2-01-7 A/B 2-01-8 A/B 2-01-9 A/B 2-01-10 A/B 2-01-11 A/B 2-01-12 A/B 2-01-13 A/B 2-01-14 A/B 2-01-15 A/B 2-01-16 A/B 2-01-17 A/B 2-01-18 A/B 2-01-19 A/B 2-01-20 A/B 2-01-21 A/B 2-01-22 A/B 2-01-23 A/B 2-01-24 A/B 2-01-25 A/B 2-01-26 A/B 2-01-27 A/B 2-01-28 A/B 2-01-29 A/B 2-01-30 A/B 2-01-31 A/B 2-01-32 A/B 2-01-33 A/B 2-01-34 A/B 2-01-35 A/B 2-01-36 A/B 2-01-37 A/B 2-01-38 A/B 2-01-39 A/B 2-01-40 A/B 2-01-41 A/B 2-01-42 A/B 2-01-43 A/B 2-01-44 A/B 2-01-45 A/B 2-01-46 A/B 2-01-47 A/B 2-01-48 A/B 2-01-49 A/B 2-01-50 A/B 2-01-51 A/B 2-01-52 A/B 2-01-53 A/B 2-01-54 A/B 2-01-55 A/B 2-01-56 A/B 2-01-57 A/B 2-01-58 A/B 2-01-59 A/B 2-01-60 A/B 2-01-61 A/B 2-01-62 A/B 2-01-63 A/B 2-01-64 A/B 2-01-65 A/B 2-01-66 A/B 2-01-67 A/B 2-01-68 A/B 2-01-69 A/B 2-01-70 A/B 2-01-71 A/B 2-01-72 A/B 2-01-73 A/B 2-01-74 A/B 2-01-75 A/B 2-01-76 A/B 2-01-77 A/B 2-01-78 A/B 2-01-79 A/B 2-01-80 A/B 2-01-81 A/B 2-01-82 A/B 2-01-83 A/B 2-01-84 A/B 2-01-85 A/B 2-01-86 A/B 2-01-87 A/B 2-01-88 A/B 2-01-89 A/B 2-01-90 A/B 2-01-91 A/B 2-01-92 A/B 2-01-93 A/B 2-01-94 A/B 2-01-95 A/B 2-01-96 A/B 2-01-97 A/B 2-01-98 A/B 2-01-99 A/B 2-01-100</td> <td>1h</td> <td>無</td> <td></td> </tr> <tr> <td>A/B 3-0-2</td> <td>4号巡回設置室</td> <td>0.01h</td> <td>A/B 3-01-1 A/B 3-01-2 A/B 3-01-3 A/B 3-01-4 A/B 3-01-5 A/B 3-01-6 A/B 3-01-7 A/B 3-01-8 A/B 3-01-9 A/B 3-01-10 A/B 3-01-11 A/B 3-01-12 A/B 3-01-13 A/B 3-01-14 A/B 3-01-15 A/B 3-01-16 A/B 3-01-17 A/B 3-01-18 A/B 3-01-19 A/B 3-01-20 A/B 3-01-21 A/B 3-01-22 A/B 3-01-23 A/B 3-01-24 A/B 3-01-25 A/B 3-01-26 A/B 3-01-27 A/B 3-01-28 A/B 3-01-29 A/B 3-01-30 A/B 3-01-31 A/B 3-01-32 A/B 3-01-33 A/B 3-01-34 A/B 3-01-35 A/B 3-01-36 A/B 3-01-37 A/B 3-01-38 A/B 3-01-39 A/B 3-01-40 A/B 3-01-41 A/B 3-01-42 A/B 3-01-43 A/B 3-01-44 A/B 3-01-45 A/B 3-01-46 A/B 3-01-47 A/B 3-01-48 A/B 3-01-49 A/B 3-01-50 A/B 3-01-51 A/B 3-01-52 A/B 3-01-53 A/B 3-01-54 A/B 3-01-55 A/B 3-01-56 A/B 3-01-57 A/B 3-01-58 A/B 3-01-59 A/B 3-01-60 A/B 3-01-61 A/B 3-01-62 A/B 3-01-63 A/B 3-01-64 A/B 3-01-65 A/B 3-01-66 A/B 3-01-67 A/B 3-01-68 A/B 3-01-69 A/B 3-01-70 A/B 3-01-71 A/B 3-01-72 A/B 3-01-73 A/B 3-01-74 A/B 3-01-75 A/B 3-01-76 A/B 3-01-77 A/B 3-01-78 A/B 3-01-79 A/B 3-01-80 A/B 3-01-81 A/B 3-01-82 A/B 3-01-83 A/B 3-01-84 A/B 3-01-85 A/B 3-01-86 A/B 3-01-87 A/B 3-01-88 A/B 3-01-89 A/B 3-01-90 A/B 3-01-91 A/B 3-01-92 A/B 3-01-93 A/B 3-01-94 A/B 3-01-95 A/B 3-01-96 A/B 3-01-97 A/B 3-01-98 A/B 3-01-99 A/B 3-01-100</td> <td>無 有</td> <td></td> </tr> </table>		火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考	A/B 3-0-1	原子炉補助建屋10.3m通路部	0.30h	A/B 2-01-1 A/B 2-01-2 A/B 2-01-3 A/B 2-01-4 A/B 2-01-5 A/B 2-01-6 A/B 2-01-7 A/B 2-01-8 A/B 2-01-9 A/B 2-01-10 A/B 2-01-11 A/B 2-01-12 A/B 2-01-13 A/B 2-01-14 A/B 2-01-15 A/B 2-01-16 A/B 2-01-17 A/B 2-01-18 A/B 2-01-19 A/B 2-01-20 A/B 2-01-21 A/B 2-01-22 A/B 2-01-23 A/B 2-01-24 A/B 2-01-25 A/B 2-01-26 A/B 2-01-27 A/B 2-01-28 A/B 2-01-29 A/B 2-01-30 A/B 2-01-31 A/B 2-01-32 A/B 2-01-33 A/B 2-01-34 A/B 2-01-35 A/B 2-01-36 A/B 2-01-37 A/B 2-01-38 A/B 2-01-39 A/B 2-01-40 A/B 2-01-41 A/B 2-01-42 A/B 2-01-43 A/B 2-01-44 A/B 2-01-45 A/B 2-01-46 A/B 2-01-47 A/B 2-01-48 A/B 2-01-49 A/B 2-01-50 A/B 2-01-51 A/B 2-01-52 A/B 2-01-53 A/B 2-01-54 A/B 2-01-55 A/B 2-01-56 A/B 2-01-57 A/B 2-01-58 A/B 2-01-59 A/B 2-01-60 A/B 2-01-61 A/B 2-01-62 A/B 2-01-63 A/B 2-01-64 A/B 2-01-65 A/B 2-01-66 A/B 2-01-67 A/B 2-01-68 A/B 2-01-69 A/B 2-01-70 A/B 2-01-71 A/B 2-01-72 A/B 2-01-73 A/B 2-01-74 A/B 2-01-75 A/B 2-01-76 A/B 2-01-77 A/B 2-01-78 A/B 2-01-79 A/B 2-01-80 A/B 2-01-81 A/B 2-01-82 A/B 2-01-83 A/B 2-01-84 A/B 2-01-85 A/B 2-01-86 A/B 2-01-87 A/B 2-01-88 A/B 2-01-89 A/B 2-01-90 A/B 2-01-91 A/B 2-01-92 A/B 2-01-93 A/B 2-01-94 A/B 2-01-95 A/B 2-01-96 A/B 2-01-97 A/B 2-01-98 A/B 2-01-99 A/B 2-01-100	1h	無		A/B 3-0-2	4号巡回設置室	0.01h	A/B 3-01-1 A/B 3-01-2 A/B 3-01-3 A/B 3-01-4 A/B 3-01-5 A/B 3-01-6 A/B 3-01-7 A/B 3-01-8 A/B 3-01-9 A/B 3-01-10 A/B 3-01-11 A/B 3-01-12 A/B 3-01-13 A/B 3-01-14 A/B 3-01-15 A/B 3-01-16 A/B 3-01-17 A/B 3-01-18 A/B 3-01-19 A/B 3-01-20 A/B 3-01-21 A/B 3-01-22 A/B 3-01-23 A/B 3-01-24 A/B 3-01-25 A/B 3-01-26 A/B 3-01-27 A/B 3-01-28 A/B 3-01-29 A/B 3-01-30 A/B 3-01-31 A/B 3-01-32 A/B 3-01-33 A/B 3-01-34 A/B 3-01-35 A/B 3-01-36 A/B 3-01-37 A/B 3-01-38 A/B 3-01-39 A/B 3-01-40 A/B 3-01-41 A/B 3-01-42 A/B 3-01-43 A/B 3-01-44 A/B 3-01-45 A/B 3-01-46 A/B 3-01-47 A/B 3-01-48 A/B 3-01-49 A/B 3-01-50 A/B 3-01-51 A/B 3-01-52 A/B 3-01-53 A/B 3-01-54 A/B 3-01-55 A/B 3-01-56 A/B 3-01-57 A/B 3-01-58 A/B 3-01-59 A/B 3-01-60 A/B 3-01-61 A/B 3-01-62 A/B 3-01-63 A/B 3-01-64 A/B 3-01-65 A/B 3-01-66 A/B 3-01-67 A/B 3-01-68 A/B 3-01-69 A/B 3-01-70 A/B 3-01-71 A/B 3-01-72 A/B 3-01-73 A/B 3-01-74 A/B 3-01-75 A/B 3-01-76 A/B 3-01-77 A/B 3-01-78 A/B 3-01-79 A/B 3-01-80 A/B 3-01-81 A/B 3-01-82 A/B 3-01-83 A/B 3-01-84 A/B 3-01-85 A/B 3-01-86 A/B 3-01-87 A/B 3-01-88 A/B 3-01-89 A/B 3-01-90 A/B 3-01-91 A/B 3-01-92 A/B 3-01-93 A/B 3-01-94 A/B 3-01-95 A/B 3-01-96 A/B 3-01-97 A/B 3-01-98 A/B 3-01-99 A/B 3-01-100	無 有		<p>【女川・大飯】 ■設計の相違 泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。</p> <p>【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映;着色せず) (3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載)</p>
火災区画	火災区画内の主な設備名称	隣接火災区画	隣接火災区画の火災伝播の可能性	耐火時間	火災伝播の可能性	備考																																																
R1-J	原子炉格納容器	R1-D R1-I R1-K R2-B R2-E R2-F R3-D RN-E RN-M RN-O RN-P	無	3h	無																																																	
火災区画	火災区画内の主な設備名称	隣接火災区画	隣接火災区画の火災伝播の可能性	耐火時間	火災伝播の可能性	備考																																																
R1-J	原子炉格納容器	R1-D R1-I R1-K R2-B R2-E R2-F R3-D RN-E RN-M RN-O RN-P	無	3h	無																																																	
火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考																																																
A/B 3-0-1	原子炉補助建屋10.3m通路部	0.30h	A/B 2-01-1 A/B 2-01-2 A/B 2-01-3 A/B 2-01-4 A/B 2-01-5 A/B 2-01-6 A/B 2-01-7 A/B 2-01-8 A/B 2-01-9 A/B 2-01-10 A/B 2-01-11 A/B 2-01-12 A/B 2-01-13 A/B 2-01-14 A/B 2-01-15 A/B 2-01-16 A/B 2-01-17 A/B 2-01-18 A/B 2-01-19 A/B 2-01-20 A/B 2-01-21 A/B 2-01-22 A/B 2-01-23 A/B 2-01-24 A/B 2-01-25 A/B 2-01-26 A/B 2-01-27 A/B 2-01-28 A/B 2-01-29 A/B 2-01-30 A/B 2-01-31 A/B 2-01-32 A/B 2-01-33 A/B 2-01-34 A/B 2-01-35 A/B 2-01-36 A/B 2-01-37 A/B 2-01-38 A/B 2-01-39 A/B 2-01-40 A/B 2-01-41 A/B 2-01-42 A/B 2-01-43 A/B 2-01-44 A/B 2-01-45 A/B 2-01-46 A/B 2-01-47 A/B 2-01-48 A/B 2-01-49 A/B 2-01-50 A/B 2-01-51 A/B 2-01-52 A/B 2-01-53 A/B 2-01-54 A/B 2-01-55 A/B 2-01-56 A/B 2-01-57 A/B 2-01-58 A/B 2-01-59 A/B 2-01-60 A/B 2-01-61 A/B 2-01-62 A/B 2-01-63 A/B 2-01-64 A/B 2-01-65 A/B 2-01-66 A/B 2-01-67 A/B 2-01-68 A/B 2-01-69 A/B 2-01-70 A/B 2-01-71 A/B 2-01-72 A/B 2-01-73 A/B 2-01-74 A/B 2-01-75 A/B 2-01-76 A/B 2-01-77 A/B 2-01-78 A/B 2-01-79 A/B 2-01-80 A/B 2-01-81 A/B 2-01-82 A/B 2-01-83 A/B 2-01-84 A/B 2-01-85 A/B 2-01-86 A/B 2-01-87 A/B 2-01-88 A/B 2-01-89 A/B 2-01-90 A/B 2-01-91 A/B 2-01-92 A/B 2-01-93 A/B 2-01-94 A/B 2-01-95 A/B 2-01-96 A/B 2-01-97 A/B 2-01-98 A/B 2-01-99 A/B 2-01-100	1h	無																																																	
A/B 3-0-2	4号巡回設置室	0.01h	A/B 3-01-1 A/B 3-01-2 A/B 3-01-3 A/B 3-01-4 A/B 3-01-5 A/B 3-01-6 A/B 3-01-7 A/B 3-01-8 A/B 3-01-9 A/B 3-01-10 A/B 3-01-11 A/B 3-01-12 A/B 3-01-13 A/B 3-01-14 A/B 3-01-15 A/B 3-01-16 A/B 3-01-17 A/B 3-01-18 A/B 3-01-19 A/B 3-01-20 A/B 3-01-21 A/B 3-01-22 A/B 3-01-23 A/B 3-01-24 A/B 3-01-25 A/B 3-01-26 A/B 3-01-27 A/B 3-01-28 A/B 3-01-29 A/B 3-01-30 A/B 3-01-31 A/B 3-01-32 A/B 3-01-33 A/B 3-01-34 A/B 3-01-35 A/B 3-01-36 A/B 3-01-37 A/B 3-01-38 A/B 3-01-39 A/B 3-01-40 A/B 3-01-41 A/B 3-01-42 A/B 3-01-43 A/B 3-01-44 A/B 3-01-45 A/B 3-01-46 A/B 3-01-47 A/B 3-01-48 A/B 3-01-49 A/B 3-01-50 A/B 3-01-51 A/B 3-01-52 A/B 3-01-53 A/B 3-01-54 A/B 3-01-55 A/B 3-01-56 A/B 3-01-57 A/B 3-01-58 A/B 3-01-59 A/B 3-01-60 A/B 3-01-61 A/B 3-01-62 A/B 3-01-63 A/B 3-01-64 A/B 3-01-65 A/B 3-01-66 A/B 3-01-67 A/B 3-01-68 A/B 3-01-69 A/B 3-01-70 A/B 3-01-71 A/B 3-01-72 A/B 3-01-73 A/B 3-01-74 A/B 3-01-75 A/B 3-01-76 A/B 3-01-77 A/B 3-01-78 A/B 3-01-79 A/B 3-01-80 A/B 3-01-81 A/B 3-01-82 A/B 3-01-83 A/B 3-01-84 A/B 3-01-85 A/B 3-01-86 A/B 3-01-87 A/B 3-01-88 A/B 3-01-89 A/B 3-01-90 A/B 3-01-91 A/B 3-01-92 A/B 3-01-93 A/B 3-01-94 A/B 3-01-95 A/B 3-01-96 A/B 3-01-97 A/B 3-01-98 A/B 3-01-99 A/B 3-01-100	無 有																																																		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料10 添付資料4 隣接火災区画への火災伝播評価結果)

大阪発電所3/4号炉										女川原子力発電所2号炉										泊発電所3号炉										相違理由
<p>第7-2表 隣接火災区画の火災影響評価結果 (火災伝播評価) (7/24)</p> <p>火災区画: A/B 3-01-3, A/B 3-01-4, A/B 3-01-5, A/B 3-01-6, A/B 3-01-7, A/B 3-01-8, A/B 3-01-9, A/B 3-01-10, A/B 3-01-11, A/B 3-01-12, A/B 3-01-13, A/B 3-01-14, A/B 3-01-15, A/B 3-01-16, A/B 3-01-17, A/B 3-01-18, A/B 3-01-19, A/B 3-01-20, A/B 3-01-21, A/B 3-01-22, A/B 3-01-23, A/B 3-01-24, A/B 3-01-25, A/B 3-01-26, A/B 3-01-27, A/B 3-01-28, A/B 3-01-29, A/B 3-01-30, A/B 3-01-31, A/B 3-01-32, A/B 3-01-33, A/B 3-01-34, A/B 3-01-35, A/B 3-01-36, A/B 3-01-37, A/B 3-01-38, A/B 3-01-39, A/B 3-01-40, A/B 3-01-41, A/B 3-01-42, A/B 3-01-43, A/B 3-01-44, A/B 3-01-45, A/B 3-01-46, A/B 3-01-47, A/B 3-01-48, A/B 3-01-49, A/B 3-01-50, A/B 3-01-51, A/B 3-01-52, A/B 3-01-53, A/B 3-01-54, A/B 3-01-55, A/B 3-01-56, A/B 3-01-57, A/B 3-01-58, A/B 3-01-59, A/B 3-01-60, A/B 3-01-61, A/B 3-01-62, A/B 3-01-63, A/B 3-01-64, A/B 3-01-65, A/B 3-01-66, A/B 3-01-67, A/B 3-01-68, A/B 3-01-69, A/B 3-01-70, A/B 3-01-71, A/B 3-01-72, A/B 3-01-73, A/B 3-01-74, A/B 3-01-75, A/B 3-01-76, A/B 3-01-77, A/B 3-01-78, A/B 3-01-79, A/B 3-01-80, A/B 3-01-81, A/B 3-01-82, A/B 3-01-83, A/B 3-01-84, A/B 3-01-85, A/B 3-01-86, A/B 3-01-87, A/B 3-01-88, A/B 3-01-89, A/B 3-01-90, A/B 3-01-91, A/B 3-01-92, A/B 3-01-93, A/B 3-01-94, A/B 3-01-95, A/B 3-01-96, A/B 3-01-97, A/B 3-01-98, A/B 3-01-99, A/B 3-01-100</p>										<p>火災区画: R-1, R-2, R-3, R-4, R-5, R-6, R-7, R-8, R-9, R-10, R-11, R-12, R-13, R-14, R-15, R-16, R-17, R-18, R-19, R-20, R-21, R-22, R-23, R-24, R-25, R-26, R-27, R-28, R-29, R-30, R-31, R-32, R-33, R-34, R-35, R-36, R-37, R-38, R-39, R-40, R-41, R-42, R-43, R-44, R-45, R-46, R-47, R-48, R-49, R-50, R-51, R-52, R-53, R-54, R-55, R-56, R-57, R-58, R-59, R-60, R-61, R-62, R-63, R-64, R-65, R-66, R-67, R-68, R-69, R-70, R-71, R-72, R-73, R-74, R-75, R-76, R-77, R-78, R-79, R-80, R-81, R-82, R-83, R-84, R-85, R-86, R-87, R-88, R-89, R-90, R-91, R-92, R-93, R-94, R-95, R-96, R-97, R-98, R-99, R-100</p>										<p>火災区画: A/B 3-01-1, A/B 3-01-2, A/B 3-01-3, A/B 3-01-4, A/B 3-01-5, A/B 3-01-6, A/B 3-01-7, A/B 3-01-8, A/B 3-01-9, A/B 3-01-10, A/B 3-01-11, A/B 3-01-12, A/B 3-01-13, A/B 3-01-14, A/B 3-01-15, A/B 3-01-16, A/B 3-01-17, A/B 3-01-18, A/B 3-01-19, A/B 3-01-20, A/B 3-01-21, A/B 3-01-22, A/B 3-01-23, A/B 3-01-24, A/B 3-01-25, A/B 3-01-26, A/B 3-01-27, A/B 3-01-28, A/B 3-01-29, A/B 3-01-30, A/B 3-01-31, A/B 3-01-32, A/B 3-01-33, A/B 3-01-34, A/B 3-01-35, A/B 3-01-36, A/B 3-01-37, A/B 3-01-38, A/B 3-01-39, A/B 3-01-40, A/B 3-01-41, A/B 3-01-42, A/B 3-01-43, A/B 3-01-44, A/B 3-01-45, A/B 3-01-46, A/B 3-01-47, A/B 3-01-48, A/B 3-01-49, A/B 3-01-50, A/B 3-01-51, A/B 3-01-52, A/B 3-01-53, A/B 3-01-54, A/B 3-01-55, A/B 3-01-56, A/B 3-01-57, A/B 3-01-58, A/B 3-01-59, A/B 3-01-60, A/B 3-01-61, A/B 3-01-62, A/B 3-01-63, A/B 3-01-64, A/B 3-01-65, A/B 3-01-66, A/B 3-01-67, A/B 3-01-68, A/B 3-01-69, A/B 3-01-70, A/B 3-01-71, A/B 3-01-72, A/B 3-01-73, A/B 3-01-74, A/B 3-01-75, A/B 3-01-76, A/B 3-01-77, A/B 3-01-78, A/B 3-01-79, A/B 3-01-80, A/B 3-01-81, A/B 3-01-82, A/B 3-01-83, A/B 3-01-84, A/B 3-01-85, A/B 3-01-86, A/B 3-01-87, A/B 3-01-88, A/B 3-01-89, A/B 3-01-90, A/B 3-01-91, A/B 3-01-92, A/B 3-01-93, A/B 3-01-94, A/B 3-01-95, A/B 3-01-96, A/B 3-01-97, A/B 3-01-98, A/B 3-01-99, A/B 3-01-100</p>										<p>【女川・大阪】 ■設計の相違 泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。</p> <p>【大阪】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映:着色せず) (3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載)</p>

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料10 添付資料4 隣接火災区画への火災伝播評価結果)

第7-2表 隣接火災区画の火災影響評価結果 (火災伝播評価) (9/24)

大飯発電所3 / 4号炉										女川原子力発電所2号炉										泊発電所3号炉										相違理由																																																																																																																																																																																																																													
<p style="text-align: center;">女川原子力発電所2号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">火災区画</th> <th colspan="2">隣接火災区画の適合要件</th> <th rowspan="2">等価伝火時間</th> <th colspan="2">隣接火災区画</th> <th rowspan="2">火災伝播の可能性</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>距離(ゾーン)距離</th> <th>備</th> <th>時間</th> <th>距離(ゾーン)距離</th> <th>備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2-A</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-A</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-B</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-B</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-C</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-C</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-D</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-D</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-E</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-E</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-F</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-F</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-G</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-G</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-H</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-H</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-I</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-I</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-J</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-J</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-K</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-K</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-L</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-L</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-M</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-M</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-N</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-N</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-O</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-O</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-P</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-P</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-Q</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-Q</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-R</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-R</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-S</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-S</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-T</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-T</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-U</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-U</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-V</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-V</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-W</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-W</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-X</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-X</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-Y</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-Y</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-Z</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-Z</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>																														火災区画	隣接火災区画の適合要件		等価伝火時間	隣接火災区画		火災伝播の可能性	備考	距離(ゾーン)距離	備	時間	距離(ゾーン)距離	備	2-A	有	有	0.56h	2-A	有	有		2-B	有	有	0.56h	2-B	有	有		2-C	有	有	0.56h	2-C	有	有		2-D	有	有	0.56h	2-D	有	有		2-E	有	有	0.56h	2-E	有	有		2-F	有	有	0.56h	2-F	有	有		2-G	有	有	0.56h	2-G	有	有		2-H	有	有	0.56h	2-H	有	有		2-I	有	有	0.56h	2-I	有	有		2-J	有	有	0.56h	2-J	有	有		2-K	有	有	0.56h	2-K	有	有		2-L	有	有	0.56h	2-L	有	有		2-M	有	有	0.56h	2-M	有	有		2-N	有	有	0.56h	2-N	有	有		2-O	有	有	0.56h	2-O	有	有		2-P	有	有	0.56h	2-P	有	有		2-Q	有	有	0.56h	2-Q	有	有		2-R	有	有	0.56h	2-R	有	有		2-S	有	有	0.56h	2-S	有	有		2-T	有	有	0.56h	2-T	有	有		2-U	有	有	0.56h	2-U	有	有		2-V	有	有	0.56h	2-V	有	有		2-W	有	有	0.56h	2-W	有	有		2-X	有	有	0.56h	2-X	有	有		2-Y	有	有	0.56h	2-Y	有	有		2-Z	有	有	0.56h	2-Z	有	有		<p>【女川・大飯】</p> <p>■設計の相違</p> <p>泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。</p> <p>【大飯】</p> <p>■記載方針の相違</p> <p>(女川実績の反映;着色せず)</p> <p>(3 / 4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載)</p>
火災区画	隣接火災区画の適合要件		等価伝火時間	隣接火災区画		火災伝播の可能性	備考																																																																																																																																																																																																																																																				
	距離(ゾーン)距離	備		時間	距離(ゾーン)距離			備																																																																																																																																																																																																																																																			
2-A	有	有	0.56h	2-A	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-B	有	有	0.56h	2-B	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-C	有	有	0.56h	2-C	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-D	有	有	0.56h	2-D	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-E	有	有	0.56h	2-E	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-F	有	有	0.56h	2-F	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-G	有	有	0.56h	2-G	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-H	有	有	0.56h	2-H	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-I	有	有	0.56h	2-I	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-J	有	有	0.56h	2-J	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-K	有	有	0.56h	2-K	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-L	有	有	0.56h	2-L	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-M	有	有	0.56h	2-M	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-N	有	有	0.56h	2-N	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-O	有	有	0.56h	2-O	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-P	有	有	0.56h	2-P	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-Q	有	有	0.56h	2-Q	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-R	有	有	0.56h	2-R	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-S	有	有	0.56h	2-S	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-T	有	有	0.56h	2-T	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-U	有	有	0.56h	2-U	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-V	有	有	0.56h	2-V	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-W	有	有	0.56h	2-W	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-X	有	有	0.56h	2-X	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-Y	有	有	0.56h	2-Y	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-Z	有	有	0.56h	2-Z	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">火災区画</th> <th colspan="2">隣接火災区画の適合要件</th> <th rowspan="2">等価伝火時間</th> <th colspan="2">隣接火災区画</th> <th rowspan="2">火災伝播の可能性</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>距離(ゾーン)距離</th> <th>備</th> <th>時間</th> <th>距離(ゾーン)距離</th> <th>備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2-A</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-A</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-B</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-B</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-C</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-C</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-D</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-D</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-E</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-E</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-F</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-F</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-G</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-G</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-H</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-H</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-I</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-I</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-J</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-J</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-K</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-K</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-L</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-L</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-M</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-M</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-N</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-N</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-O</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-O</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-P</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-P</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-Q</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-Q</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-R</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-R</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-S</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-S</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-T</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-T</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-U</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-U</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-V</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-V</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-W</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-W</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-X</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-X</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-Y</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-Y</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-Z</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>0.56h</td> <td>2-Z</td> <td>有</td> <td>有</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>																														火災区画	隣接火災区画の適合要件		等価伝火時間	隣接火災区画		火災伝播の可能性	備考	距離(ゾーン)距離	備	時間	距離(ゾーン)距離	備	2-A	有	有	0.56h	2-A	有	有		2-B	有	有	0.56h	2-B	有	有		2-C	有	有	0.56h	2-C	有	有		2-D	有	有	0.56h	2-D	有	有		2-E	有	有	0.56h	2-E	有	有		2-F	有	有	0.56h	2-F	有	有		2-G	有	有	0.56h	2-G	有	有		2-H	有	有	0.56h	2-H	有	有		2-I	有	有	0.56h	2-I	有	有		2-J	有	有	0.56h	2-J	有	有		2-K	有	有	0.56h	2-K	有	有		2-L	有	有	0.56h	2-L	有	有		2-M	有	有	0.56h	2-M	有	有		2-N	有	有	0.56h	2-N	有	有		2-O	有	有	0.56h	2-O	有	有		2-P	有	有	0.56h	2-P	有	有		2-Q	有	有	0.56h	2-Q	有	有		2-R	有	有	0.56h	2-R	有	有		2-S	有	有	0.56h	2-S	有	有		2-T	有	有	0.56h	2-T	有	有		2-U	有	有	0.56h	2-U	有	有		2-V	有	有	0.56h	2-V	有	有		2-W	有	有	0.56h	2-W	有	有		2-X	有	有	0.56h	2-X	有	有		2-Y	有	有	0.56h	2-Y	有	有		2-Z	有	有	0.56h	2-Z	有	有		
火災区画	隣接火災区画の適合要件		等価伝火時間	隣接火災区画		火災伝播の可能性	備考																																																																																																																																																																																																																																																				
	距離(ゾーン)距離	備		時間	距離(ゾーン)距離			備																																																																																																																																																																																																																																																			
2-A	有	有	0.56h	2-A	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-B	有	有	0.56h	2-B	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-C	有	有	0.56h	2-C	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-D	有	有	0.56h	2-D	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-E	有	有	0.56h	2-E	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-F	有	有	0.56h	2-F	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-G	有	有	0.56h	2-G	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-H	有	有	0.56h	2-H	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-I	有	有	0.56h	2-I	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-J	有	有	0.56h	2-J	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-K	有	有	0.56h	2-K	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-L	有	有	0.56h	2-L	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-M	有	有	0.56h	2-M	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-N	有	有	0.56h	2-N	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-O	有	有	0.56h	2-O	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-P	有	有	0.56h	2-P	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-Q	有	有	0.56h	2-Q	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-R	有	有	0.56h	2-R	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-S	有	有	0.56h	2-S	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-T	有	有	0.56h	2-T	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-U	有	有	0.56h	2-U	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-V	有	有	0.56h	2-V	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-W	有	有	0.56h	2-W	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-X	有	有	0.56h	2-X	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-Y	有	有	0.56h	2-Y	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					
2-Z	有	有	0.56h	2-Z	有	有																																																																																																																																																																																																																																																					

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料4 隣接火災区画への火災伝播評価結果）

大阪発電所3 / 4号炉															女川原子力発電所2号炉															泊発電所3号炉															相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
<p>図7-2表 隣接火災区画への火災伝播評価結果（火災伝播評価） (10/24)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">火災区画</th> <th rowspan="2">火災区画内設備</th> <th colspan="3">火災伝播可能性</th> <th colspan="3">火災伝播時間</th> <th colspan="3">火災伝播距離</th> <th colspan="3">火災伝播経路</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>あり</th> <th>なし</th> <th>不明</th> <th>あり</th> <th>なし</th> <th>不明</th> <th>あり</th> <th>なし</th> <th>不明</th> <th>あり</th> <th>なし</th> <th>不明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>03-1-1</td> <td>保護装置用電源</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>03-1-2</td> <td>保護装置用電源</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>03-1-3</td> <td>保護装置用電源</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>03-1-4</td> <td>保護装置用電源</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>03-1-5</td> <td>保護装置用電源</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>03-1-6</td> <td>保護装置用電源</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>03-1-7</td> <td>保護装置用電源</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>03-1-8</td> <td>保護装置用電源</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>03-1-9</td> <td>保護装置用電源</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>03-1-10</td> <td>保護装置用電源</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>03-1-11</td> <td>保護装置用電源</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>03-1-12</td> <td>保護装置用電源</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>03-1-13</td> <td>保護装置用電源</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>03-1-14</td> <td>保護装置用電源</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>03-1-15</td> <td>保護装置用電源</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>03-1-16</td> <td>保護装置用電源</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>03-1-17</td> <td>保護装置用電源</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>03-1-18</td> <td>保護装置用電源</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>03-1-19</td> <td>保護装置用電源</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>03-1-20</td> <td>保護装置用電源</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>03-1-21</td> <td>保護装置用電源</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>03-1-22</td> <td>保護装置用電源</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>03-1-23</td> <td>保護装置用電源</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>03-1-24</td> <td>保護装置用電源</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>03-1-25</td> <td>保護装置用電源</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>03-1-26</td> <td>保護装置用電源</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>03-1-27</td> <td>保護装置用電源</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>03-1-28</td> <td>保護装置用電源</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>03-1-29</td> <td>保護装置用電源</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>03-1-30</td> <td>保護装置用電源</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>															火災区画	火災区画内設備	火災伝播可能性			火災伝播時間			火災伝播距離			火災伝播経路			備考	あり	なし	不明	あり	なし	不明	あり	なし	不明	あり	なし	不明	03-1-1	保護装置用電源															03-1-2	保護装置用電源															03-1-3	保護装置用電源															03-1-4	保護装置用電源															03-1-5	保護装置用電源															03-1-6	保護装置用電源															03-1-7	保護装置用電源															03-1-8	保護装置用電源															03-1-9	保護装置用電源															03-1-10	保護装置用電源															03-1-11	保護装置用電源															03-1-12	保護装置用電源															03-1-13	保護装置用電源															03-1-14	保護装置用電源															03-1-15	保護装置用電源															03-1-16	保護装置用電源															03-1-17	保護装置用電源															03-1-18	保護装置用電源															03-1-19	保護装置用電源															03-1-20	保護装置用電源															03-1-21	保護装置用電源															03-1-22	保護装置用電源															03-1-23	保護装置用電源															03-1-24	保護装置用電源															03-1-25	保護装置用電源															03-1-26	保護装置用電源															03-1-27	保護装置用電源															03-1-28	保護装置用電源															03-1-29	保護装置用電源															03-1-30	保護装置用電源															<p>図7-2表 隣接火災区画への火災伝播評価結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">火災区画</th> <th rowspan="2">火災区画内の主な設備名称</th> <th rowspan="2">等価火災時間</th> <th colspan="3">隣接火災区画</th> <th rowspan="2">耐火時間</th> <th rowspan="2">火災伝播の可能性</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>Y2-A</th> <th>Y2-A</th> <th>Y-1-5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2-B</td> <td>制御盤交換器(B)室 他</td> <td>0.04h</td> <td></td><td></td><td></td> <td>3h</td> <td>無</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2-C</td> <td>DG0(B)連絡配置トレンチ</td> <td>0.00h</td> <td></td><td></td><td></td> <td>3h</td> <td>無</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>															火災区画	火災区画内の主な設備名称	等価火災時間	隣接火災区画			耐火時間	火災伝播の可能性	備考	Y2-A	Y2-A	Y-1-5	R2-B	制御盤交換器(B)室 他	0.04h				3h	無		R2-C	DG0(B)連絡配置トレンチ	0.00h				3h	無		<p>図7-2表 隣接火災区画への火災伝播評価結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">火災区画</th> <th rowspan="2">火災区画名称</th> <th rowspan="2">等価時間</th> <th rowspan="2">隣接火災区画</th> <th rowspan="2">耐火時間</th> <th rowspan="2">火災伝播の可能性</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A/B 3-13</td> <td>後備蓄電池(1)室</td> <td>0.67h</td> <td>A/B 3-09 A/B 3-11 A/B 4-06 A/B-1 A/B 2-01-1 A/B 2-01-3 A/B 2-02 A/B 3-01-1 A/B 3-01-2 A/B 3-01-3 A/B 4-01-2 A/B 4-01-3 A/B 4-01-4 A/B 4-01-5 A/B 4-01-6 A/B 4-01-7 A/B 4-01-8 A/B 4-02-1 A/B 4-02-2 A/B 4-04-2 A/B 4-04-3 A/B 5-01 A/B 5-02 A/B 5-03 A/B 5-04-1 A/B-C A/B-D A/B-E A/B-F A/B-G A/B-H A/B-I R/B 4-02-1 R/B 4-02-3</td> <td>0.23h</td> <td>無</td> <td></td> </tr> <tr> <td>A/B 4-01-1</td> <td>原子炉補助建屋17.8m階路室(管理区域)</td> <td>0.23h</td> <td></td> <td>0.23h</td> <td>無</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>															火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考	A/B 3-13	後備蓄電池(1)室	0.67h	A/B 3-09 A/B 3-11 A/B 4-06 A/B-1 A/B 2-01-1 A/B 2-01-3 A/B 2-02 A/B 3-01-1 A/B 3-01-2 A/B 3-01-3 A/B 4-01-2 A/B 4-01-3 A/B 4-01-4 A/B 4-01-5 A/B 4-01-6 A/B 4-01-7 A/B 4-01-8 A/B 4-02-1 A/B 4-02-2 A/B 4-04-2 A/B 4-04-3 A/B 5-01 A/B 5-02 A/B 5-03 A/B 5-04-1 A/B-C A/B-D A/B-E A/B-F A/B-G A/B-H A/B-I R/B 4-02-1 R/B 4-02-3	0.23h	無		A/B 4-01-1	原子炉補助建屋17.8m階路室(管理区域)	0.23h		0.23h	無		<p>【女川・大阪】</p> <p>■設計の相違</p> <p>泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。</p> <p>【大阪】</p> <p>■記載方針の相違</p> <p>(女川実績の反映;着色せず)</p> <p>(3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載)</p>
火災区画	火災区画内設備	火災伝播可能性			火災伝播時間			火災伝播距離			火災伝播経路			備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		あり	なし	不明	あり	なし	不明	あり	なし	不明	あり	なし	不明																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
03-1-1	保護装置用電源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
03-1-2	保護装置用電源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
03-1-3	保護装置用電源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
03-1-4	保護装置用電源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
03-1-5	保護装置用電源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
03-1-6	保護装置用電源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
03-1-7	保護装置用電源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
03-1-8	保護装置用電源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
03-1-9	保護装置用電源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
03-1-10	保護装置用電源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
03-1-11	保護装置用電源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
03-1-12	保護装置用電源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
03-1-13	保護装置用電源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
03-1-14	保護装置用電源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
03-1-15	保護装置用電源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
03-1-16	保護装置用電源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
03-1-17	保護装置用電源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
03-1-18	保護装置用電源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
03-1-19	保護装置用電源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
03-1-20	保護装置用電源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
03-1-21	保護装置用電源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
03-1-22	保護装置用電源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
03-1-23	保護装置用電源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
03-1-24	保護装置用電源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
03-1-25	保護装置用電源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
03-1-26	保護装置用電源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
03-1-27	保護装置用電源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
03-1-28	保護装置用電源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
03-1-29	保護装置用電源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
03-1-30	保護装置用電源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
火災区画	火災区画内の主な設備名称	等価火災時間	隣接火災区画			耐火時間	火災伝播の可能性	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			Y2-A	Y2-A	Y-1-5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
R2-B	制御盤交換器(B)室 他	0.04h				3h	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
R2-C	DG0(B)連絡配置トレンチ	0.00h				3h	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
							A/B 3-13	後備蓄電池(1)室	0.67h	A/B 3-09 A/B 3-11 A/B 4-06 A/B-1 A/B 2-01-1 A/B 2-01-3 A/B 2-02 A/B 3-01-1 A/B 3-01-2 A/B 3-01-3 A/B 4-01-2 A/B 4-01-3 A/B 4-01-4 A/B 4-01-5 A/B 4-01-6 A/B 4-01-7 A/B 4-01-8 A/B 4-02-1 A/B 4-02-2 A/B 4-04-2 A/B 4-04-3 A/B 5-01 A/B 5-02 A/B 5-03 A/B 5-04-1 A/B-C A/B-D A/B-E A/B-F A/B-G A/B-H A/B-I R/B 4-02-1 R/B 4-02-3	0.23h	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
A/B 4-01-1	原子炉補助建屋17.8m階路室(管理区域)	0.23h		0.23h	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料10 添付資料4 隣接火災区画への火災伝播評価結果)

大阪発電所3/4号炉										女川原子力発電所2号炉										泊発電所3号炉										相違理由																																																																																																																																				
<p>37-2表 隣接火災区画の火災影響評価結果 (火災伝播評価) (11/24)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>火災区画</th> <th>火災区画名称</th> <th>火災区画内主要設備名称</th> <th>火災区画内主要設備の火災影響評価結果</th> <th>火災区画内主要設備の火災影響評価結果</th> <th>火災区画内主要設備の火災影響評価結果</th> <th>火災区画内主要設備の火災影響評価結果</th> <th>火災区画内主要設備の火災影響評価結果</th> <th>火災区画内主要設備の火災影響評価結果</th> <th>火災区画内主要設備の火災影響評価結果</th> <th>火災区画内主要設備の火災影響評価結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R1-F1</td> <td>燃焼室 (R1-F1-2)</td> <td>燃焼室 (R1-F1-2)</td> <td>燃焼室 (R1-F1-2)</td> <td>燃焼室 (R1-F1-2)</td> <td>燃焼室 (R1-F1-2)</td> <td>燃焼室 (R1-F1-2)</td> <td>燃焼室 (R1-F1-2)</td> <td>燃焼室 (R1-F1-2)</td> <td>燃焼室 (R1-F1-2)</td> <td>燃焼室 (R1-F1-2)</td> </tr> <tr> <td>R1-F2</td> <td>燃焼室 (R1-F1-1)</td> <td>燃焼室 (R1-F1-1)</td> <td>燃焼室 (R1-F1-1)</td> <td>燃焼室 (R1-F1-1)</td> <td>燃焼室 (R1-F1-1)</td> <td>燃焼室 (R1-F1-1)</td> <td>燃焼室 (R1-F1-1)</td> <td>燃焼室 (R1-F1-1)</td> <td>燃焼室 (R1-F1-1)</td> <td>燃焼室 (R1-F1-1)</td> </tr> <tr> <td>R1-F3</td> <td>燃焼室 (R1-F1-3)</td> <td>燃焼室 (R1-F1-3)</td> <td>燃焼室 (R1-F1-3)</td> <td>燃焼室 (R1-F1-3)</td> <td>燃焼室 (R1-F1-3)</td> <td>燃焼室 (R1-F1-3)</td> <td>燃焼室 (R1-F1-3)</td> <td>燃焼室 (R1-F1-3)</td> <td>燃焼室 (R1-F1-3)</td> <td>燃焼室 (R1-F1-3)</td> </tr> </tbody> </table>										火災区画	火災区画名称	火災区画内主要設備名称	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	R1-F1	燃焼室 (R1-F1-2)	燃焼室 (R1-F1-2)	燃焼室 (R1-F1-2)	燃焼室 (R1-F1-2)	燃焼室 (R1-F1-2)	燃焼室 (R1-F1-2)	燃焼室 (R1-F1-2)	燃焼室 (R1-F1-2)	燃焼室 (R1-F1-2)	燃焼室 (R1-F1-2)	R1-F2	燃焼室 (R1-F1-1)	燃焼室 (R1-F1-1)	燃焼室 (R1-F1-1)	燃焼室 (R1-F1-1)	燃焼室 (R1-F1-1)	燃焼室 (R1-F1-1)	燃焼室 (R1-F1-1)	燃焼室 (R1-F1-1)	燃焼室 (R1-F1-1)	燃焼室 (R1-F1-1)	R1-F3	燃焼室 (R1-F1-3)	燃焼室 (R1-F1-3)	燃焼室 (R1-F1-3)	燃焼室 (R1-F1-3)	燃焼室 (R1-F1-3)	燃焼室 (R1-F1-3)	燃焼室 (R1-F1-3)	燃焼室 (R1-F1-3)	燃焼室 (R1-F1-3)	燃焼室 (R1-F1-3)	<p>37-2表 隣接火災区画の火災影響評価結果 (火災伝播評価) (11/24)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>火災区画</th> <th>火災区画名称</th> <th>火災区画内主要設備名称</th> <th>火災区画内主要設備の火災影響評価結果</th> <th>火災区画内主要設備の火災影響評価結果</th> <th>火災区画内主要設備の火災影響評価結果</th> <th>火災区画内主要設備の火災影響評価結果</th> <th>火災区画内主要設備の火災影響評価結果</th> <th>火災区画内主要設備の火災影響評価結果</th> <th>火災区画内主要設備の火災影響評価結果</th> <th>火災区画内主要設備の火災影響評価結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2-D</td> <td>緊急用電気品室(2) 他</td> <td>緊急用電気品室(2) 他</td> <td>緊急用電気品室(2) 他</td> <td>緊急用電気品室(2) 他</td> <td>緊急用電気品室(2) 他</td> <td>緊急用電気品室(2) 他</td> <td>緊急用電気品室(2) 他</td> <td>緊急用電気品室(2) 他</td> <td>緊急用電気品室(2) 他</td> <td>緊急用電気品室(2) 他</td> </tr> <tr> <td>R2-E</td> <td>ダスト放射線モニタ (B)室</td> <td>ダスト放射線モニタ (B)室</td> <td>ダスト放射線モニタ (B)室</td> <td>ダスト放射線モニタ (B)室</td> <td>ダスト放射線モニタ (B)室</td> <td>ダスト放射線モニタ (B)室</td> <td>ダスト放射線モニタ (B)室</td> <td>ダスト放射線モニタ (B)室</td> <td>ダスト放射線モニタ (B)室</td> <td>ダスト放射線モニタ (B)室</td> </tr> </tbody> </table>										火災区画	火災区画名称	火災区画内主要設備名称	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	R2-D	緊急用電気品室(2) 他	緊急用電気品室(2) 他	緊急用電気品室(2) 他	緊急用電気品室(2) 他	緊急用電気品室(2) 他	緊急用電気品室(2) 他	緊急用電気品室(2) 他	緊急用電気品室(2) 他	緊急用電気品室(2) 他	緊急用電気品室(2) 他	R2-E	ダスト放射線モニタ (B)室	ダスト放射線モニタ (B)室	ダスト放射線モニタ (B)室	ダスト放射線モニタ (B)室	ダスト放射線モニタ (B)室	ダスト放射線モニタ (B)室	ダスト放射線モニタ (B)室	ダスト放射線モニタ (B)室	ダスト放射線モニタ (B)室	ダスト放射線モニタ (B)室	<p>37-2表 隣接火災区画の火災影響評価結果 (火災伝播評価) (11/24)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>火災区画</th> <th>火災区画名称</th> <th>火災区画内主要設備名称</th> <th>火災区画内主要設備の火災影響評価結果</th> <th>火災区画内主要設備の火災影響評価結果</th> <th>火災区画内主要設備の火災影響評価結果</th> <th>火災区画内主要設備の火災影響評価結果</th> <th>火災区画内主要設備の火災影響評価結果</th> <th>火災区画内主要設備の火災影響評価結果</th> <th>火災区画内主要設備の火災影響評価結果</th> <th>火災区画内主要設備の火災影響評価結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A/B 4-01-2</td> <td>フィルタハルプ室及び各フィルタ室</td> <td>フィルタハルプ室及び各フィルタ室</td> <td>フィルタハルプ室及び各フィルタ室</td> <td>フィルタハルプ室及び各フィルタ室</td> <td>フィルタハルプ室及び各フィルタ室</td> <td>フィルタハルプ室及び各フィルタ室</td> <td>フィルタハルプ室及び各フィルタ室</td> <td>フィルタハルプ室及び各フィルタ室</td> <td>フィルタハルプ室及び各フィルタ室</td> <td>フィルタハルプ室及び各フィルタ室</td> </tr> <tr> <td>A/B 4-01-3</td> <td>代替所内電気設備変圧器室</td> <td>代替所内電気設備変圧器室</td> <td>代替所内電気設備変圧器室</td> <td>代替所内電気設備変圧器室</td> <td>代替所内電気設備変圧器室</td> <td>代替所内電気設備変圧器室</td> <td>代替所内電気設備変圧器室</td> <td>代替所内電気設備変圧器室</td> <td>代替所内電気設備変圧器室</td> <td>代替所内電気設備変圧器室</td> </tr> <tr> <td>A/B 4-01-4</td> <td>蒸気凝縮タンク室、蒸気凝縮ポンプ室、蒸気凝縮タンクハルプ室、各配管塔室及び配管塔ハルプ室</td> <td>蒸気凝縮タンク室、蒸気凝縮ポンプ室、蒸気凝縮タンクハルプ室、各配管塔室及び配管塔ハルプ室</td> <td>蒸気凝縮タンク室、蒸気凝縮ポンプ室、蒸気凝縮タンクハルプ室、各配管塔室及び配管塔ハルプ室</td> <td>蒸気凝縮タンク室、蒸気凝縮ポンプ室、蒸気凝縮タンクハルプ室、各配管塔室及び配管塔ハルプ室</td> <td>蒸気凝縮タンク室、蒸気凝縮ポンプ室、蒸気凝縮タンクハルプ室、各配管塔室及び配管塔ハルプ室</td> <td>蒸気凝縮タンク室、蒸気凝縮ポンプ室、蒸気凝縮タンクハルプ室、各配管塔室及び配管塔ハルプ室</td> <td>蒸気凝縮タンク室、蒸気凝縮ポンプ室、蒸気凝縮タンクハルプ室、各配管塔室及び配管塔ハルプ室</td> <td>蒸気凝縮タンク室、蒸気凝縮ポンプ室、蒸気凝縮タンクハルプ室、各配管塔室及び配管塔ハルプ室</td> <td>蒸気凝縮タンク室、蒸気凝縮ポンプ室、蒸気凝縮タンクハルプ室、各配管塔室及び配管塔ハルプ室</td> <td>蒸気凝縮タンク室、蒸気凝縮ポンプ室、蒸気凝縮タンクハルプ室、各配管塔室及び配管塔ハルプ室</td> </tr> <tr> <td>A/B 4-01-5</td> <td>体積制御タンク室及び体積制御タンクハルプ室</td> <td>体積制御タンク室及び体積制御タンクハルプ室</td> <td>体積制御タンク室及び体積制御タンクハルプ室</td> <td>体積制御タンク室及び体積制御タンクハルプ室</td> <td>体積制御タンク室及び体積制御タンクハルプ室</td> <td>体積制御タンク室及び体積制御タンクハルプ室</td> <td>体積制御タンク室及び体積制御タンクハルプ室</td> <td>体積制御タンク室及び体積制御タンクハルプ室</td> <td>体積制御タンク室及び体積制御タンクハルプ室</td> <td>体積制御タンク室及び体積制御タンクハルプ室</td> </tr> </tbody> </table>										火災区画	火災区画名称	火災区画内主要設備名称	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	A/B 4-01-2	フィルタハルプ室及び各フィルタ室	フィルタハルプ室及び各フィルタ室	フィルタハルプ室及び各フィルタ室	フィルタハルプ室及び各フィルタ室	フィルタハルプ室及び各フィルタ室	フィルタハルプ室及び各フィルタ室	フィルタハルプ室及び各フィルタ室	フィルタハルプ室及び各フィルタ室	フィルタハルプ室及び各フィルタ室	フィルタハルプ室及び各フィルタ室	A/B 4-01-3	代替所内電気設備変圧器室	代替所内電気設備変圧器室	代替所内電気設備変圧器室	代替所内電気設備変圧器室	代替所内電気設備変圧器室	代替所内電気設備変圧器室	代替所内電気設備変圧器室	代替所内電気設備変圧器室	代替所内電気設備変圧器室	代替所内電気設備変圧器室	A/B 4-01-4	蒸気凝縮タンク室、蒸気凝縮ポンプ室、蒸気凝縮タンクハルプ室、各配管塔室及び配管塔ハルプ室	蒸気凝縮タンク室、蒸気凝縮ポンプ室、蒸気凝縮タンクハルプ室、各配管塔室及び配管塔ハルプ室	蒸気凝縮タンク室、蒸気凝縮ポンプ室、蒸気凝縮タンクハルプ室、各配管塔室及び配管塔ハルプ室	蒸気凝縮タンク室、蒸気凝縮ポンプ室、蒸気凝縮タンクハルプ室、各配管塔室及び配管塔ハルプ室	蒸気凝縮タンク室、蒸気凝縮ポンプ室、蒸気凝縮タンクハルプ室、各配管塔室及び配管塔ハルプ室	蒸気凝縮タンク室、蒸気凝縮ポンプ室、蒸気凝縮タンクハルプ室、各配管塔室及び配管塔ハルプ室	蒸気凝縮タンク室、蒸気凝縮ポンプ室、蒸気凝縮タンクハルプ室、各配管塔室及び配管塔ハルプ室	蒸気凝縮タンク室、蒸気凝縮ポンプ室、蒸気凝縮タンクハルプ室、各配管塔室及び配管塔ハルプ室	蒸気凝縮タンク室、蒸気凝縮ポンプ室、蒸気凝縮タンクハルプ室、各配管塔室及び配管塔ハルプ室	蒸気凝縮タンク室、蒸気凝縮ポンプ室、蒸気凝縮タンクハルプ室、各配管塔室及び配管塔ハルプ室	A/B 4-01-5	体積制御タンク室及び体積制御タンクハルプ室	体積制御タンク室及び体積制御タンクハルプ室	体積制御タンク室及び体積制御タンクハルプ室	体積制御タンク室及び体積制御タンクハルプ室	体積制御タンク室及び体積制御タンクハルプ室	体積制御タンク室及び体積制御タンクハルプ室	体積制御タンク室及び体積制御タンクハルプ室	体積制御タンク室及び体積制御タンクハルプ室	体積制御タンク室及び体積制御タンクハルプ室	体積制御タンク室及び体積制御タンクハルプ室	<p>【女川・大阪】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■設計の相違 <p>泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。</p> <p>【大阪】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載方針の相違 <p>(女川実績の反映;着色せず)</p> <p>(3/4号炉は型型が同様であるため、3号炉のみ記載)</p>
火災区画	火災区画名称	火災区画内主要設備名称	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果																																																																																																																																																								
R1-F1	燃焼室 (R1-F1-2)	燃焼室 (R1-F1-2)	燃焼室 (R1-F1-2)	燃焼室 (R1-F1-2)	燃焼室 (R1-F1-2)	燃焼室 (R1-F1-2)	燃焼室 (R1-F1-2)	燃焼室 (R1-F1-2)	燃焼室 (R1-F1-2)	燃焼室 (R1-F1-2)																																																																																																																																																								
R1-F2	燃焼室 (R1-F1-1)	燃焼室 (R1-F1-1)	燃焼室 (R1-F1-1)	燃焼室 (R1-F1-1)	燃焼室 (R1-F1-1)	燃焼室 (R1-F1-1)	燃焼室 (R1-F1-1)	燃焼室 (R1-F1-1)	燃焼室 (R1-F1-1)	燃焼室 (R1-F1-1)																																																																																																																																																								
R1-F3	燃焼室 (R1-F1-3)	燃焼室 (R1-F1-3)	燃焼室 (R1-F1-3)	燃焼室 (R1-F1-3)	燃焼室 (R1-F1-3)	燃焼室 (R1-F1-3)	燃焼室 (R1-F1-3)	燃焼室 (R1-F1-3)	燃焼室 (R1-F1-3)	燃焼室 (R1-F1-3)																																																																																																																																																								
火災区画	火災区画名称	火災区画内主要設備名称	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果																																																																																																																																																								
R2-D	緊急用電気品室(2) 他	緊急用電気品室(2) 他	緊急用電気品室(2) 他	緊急用電気品室(2) 他	緊急用電気品室(2) 他	緊急用電気品室(2) 他	緊急用電気品室(2) 他	緊急用電気品室(2) 他	緊急用電気品室(2) 他	緊急用電気品室(2) 他																																																																																																																																																								
R2-E	ダスト放射線モニタ (B)室	ダスト放射線モニタ (B)室	ダスト放射線モニタ (B)室	ダスト放射線モニタ (B)室	ダスト放射線モニタ (B)室	ダスト放射線モニタ (B)室	ダスト放射線モニタ (B)室	ダスト放射線モニタ (B)室	ダスト放射線モニタ (B)室	ダスト放射線モニタ (B)室																																																																																																																																																								
火災区画	火災区画名称	火災区画内主要設備名称	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果	火災区画内主要設備の火災影響評価結果																																																																																																																																																								
A/B 4-01-2	フィルタハルプ室及び各フィルタ室	フィルタハルプ室及び各フィルタ室	フィルタハルプ室及び各フィルタ室	フィルタハルプ室及び各フィルタ室	フィルタハルプ室及び各フィルタ室	フィルタハルプ室及び各フィルタ室	フィルタハルプ室及び各フィルタ室	フィルタハルプ室及び各フィルタ室	フィルタハルプ室及び各フィルタ室	フィルタハルプ室及び各フィルタ室																																																																																																																																																								
A/B 4-01-3	代替所内電気設備変圧器室	代替所内電気設備変圧器室	代替所内電気設備変圧器室	代替所内電気設備変圧器室	代替所内電気設備変圧器室	代替所内電気設備変圧器室	代替所内電気設備変圧器室	代替所内電気設備変圧器室	代替所内電気設備変圧器室	代替所内電気設備変圧器室																																																																																																																																																								
A/B 4-01-4	蒸気凝縮タンク室、蒸気凝縮ポンプ室、蒸気凝縮タンクハルプ室、各配管塔室及び配管塔ハルプ室	蒸気凝縮タンク室、蒸気凝縮ポンプ室、蒸気凝縮タンクハルプ室、各配管塔室及び配管塔ハルプ室	蒸気凝縮タンク室、蒸気凝縮ポンプ室、蒸気凝縮タンクハルプ室、各配管塔室及び配管塔ハルプ室	蒸気凝縮タンク室、蒸気凝縮ポンプ室、蒸気凝縮タンクハルプ室、各配管塔室及び配管塔ハルプ室	蒸気凝縮タンク室、蒸気凝縮ポンプ室、蒸気凝縮タンクハルプ室、各配管塔室及び配管塔ハルプ室	蒸気凝縮タンク室、蒸気凝縮ポンプ室、蒸気凝縮タンクハルプ室、各配管塔室及び配管塔ハルプ室	蒸気凝縮タンク室、蒸気凝縮ポンプ室、蒸気凝縮タンクハルプ室、各配管塔室及び配管塔ハルプ室	蒸気凝縮タンク室、蒸気凝縮ポンプ室、蒸気凝縮タンクハルプ室、各配管塔室及び配管塔ハルプ室	蒸気凝縮タンク室、蒸気凝縮ポンプ室、蒸気凝縮タンクハルプ室、各配管塔室及び配管塔ハルプ室	蒸気凝縮タンク室、蒸気凝縮ポンプ室、蒸気凝縮タンクハルプ室、各配管塔室及び配管塔ハルプ室																																																																																																																																																								
A/B 4-01-5	体積制御タンク室及び体積制御タンクハルプ室	体積制御タンク室及び体積制御タンクハルプ室	体積制御タンク室及び体積制御タンクハルプ室	体積制御タンク室及び体積制御タンクハルプ室	体積制御タンク室及び体積制御タンクハルプ室	体積制御タンク室及び体積制御タンクハルプ室	体積制御タンク室及び体積制御タンクハルプ室	体積制御タンク室及び体積制御タンクハルプ室	体積制御タンク室及び体積制御タンクハルプ室	体積制御タンク室及び体積制御タンクハルプ室																																																																																																																																																								

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料10 添付資料4 隣接火災区画への火災伝播評価結果)

大飯発電所3/4号炉

火災区画	火災区画内の主な設備名称	等価火災時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考
R2-F	運転室	0.05h	R1-B R1-D R1-H R1-J R2-A R2-B R2-E R2-A R2-M R2-O R-3-34 R-9-43 R-9-63 R-11-5 R1-K R2-A R2-B R2-E R-1-61 R-7-69	3h	無	

女川原子力発電所2号炉

女川原子力発電所2号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果

火災区画	火災区画内の主な設備名称	等価火災時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考
R2-F	運転室	0.05h	R1-B R1-D R1-H R1-J R2-A R2-B R2-E R2-A R2-M R2-O R-3-34 R-9-43 R-9-63 R-11-5 R1-K R2-A R2-B R2-E R-1-61 R-7-69	3h	無	

泊発電所3号炉

泊発電所3号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果

火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考
A/B 4-01-6	安全系補機ベンプ室	0.01h	A/B 2-02 A/B 4-01-1 A/B 4-01-7 A/B 4-04-3 A/B 5-01 A/B 5-04-1 R/B 4-02-1 R/B 4-02-5	1h	有	
A/B 4-01-7	ほう酸注入タンク室	0.06h	A/B 3-01-1 A/B 4-01-1 A/B 4-01-5 A/B 4-01-6 A/B 5-01 R/B 4-02-1 R/B 4-02-5	1h	無	
A/B 4-01-8	洗浄排水濃縮液タンク室	0.01h	A/B 4-01-1 A/B 4-01-3 A/B 5-01	-	有	
A/B 4-02-1	A-ほう酸ベンプ室	0.01h	A/B 3-01-1 A/B 4-01-1	1h	無	
A/B 4-02-2	B-ほう酸ベンプ室	0.11h	A/B 3-01-1 A/B 4-01-1 A/B 4-04-3	1h	無	

相違理由

【女川・大飯】
 ■設計の相違
 泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。
 【大飯】
 ■記載方針の相違
 (女川実績の反映;着色せず)
 (3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載)

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料4 隣接火災区画への火災伝播評価結果）

大阪発電所3/4号炉							女川原子力発電所2号炉							泊発電所3号炉							相違理由				
火災区画	火災区画名称	火災区画内主要設備名称	等価火災時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考	火災区画	火災区画名称	火災区画内主要設備名称	等価火災時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考	火災区画	火災区画名称	火災区画内主要設備名称	等価火災時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考	相違理由	
																									火災区画
4-04-1	原子炉補助建屋17.8m通路部（非管理区域）		0.01h					A/B 4-04-1	原子炉補助建屋17.8m通路部（非管理区域）		0.01h														
A/B 4-04-2	1次系補機操作室及び1次系補機計算機室		0.31h					A/B 3-07-1 A/B 4-05 A/B 4-07 A/B 4-08 A/B 4-11 A/B 3-01-1 R/B 3-08-1 R/B 4-02-1 A/B 4-01-1 A/B 4-01-2 A/B 4-01-3 A/B 4-01-4 A/B 4-06 A/B 4-09 A/B 4-10 A/B 5-04-1 A/B-1 A/B-R A/B-T																	【女川・大阪】 ■設計の相違 泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。
								A/B 3-01-1 A/B 3-07-1 A/B 4-01-1 A/B 4-01-3 A/B 4-04-3																	【大阪】 ■記載方針の相違 （女川実績の反映；着色せず） （3/4号炉は型型が同様であるため、3号炉のみ記載）

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表 r.4.0

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料4 隣接火災区画への火災伝播評価結果）

大阪発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
<p>表7-2表 隣接火災区画の火災影響評価結果（火災伝播評価）（14/24）</p> <p>火災区画Aの火災影響評価結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">火災区画</th> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">用途</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">耐火構造</th> <th rowspan="2">耐火時間</th> <th rowspan="2">隣接火災区画</th> <th colspan="2">火災影響</th> <th rowspan="2">火災影響評価結果</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>火災影響</th> <th>火災影響評価結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">火災区画4</td> <td rowspan="14">火災区画4-04-3</td> <td rowspan="14">プロセス計算機室</td> <td rowspan="14">プロセス計算機</td> <td rowspan="14">耐火構造</td> <td rowspan="14">0.09h</td> <td rowspan="14">隣接火災区画</td> <td>C1-B</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> </tr> <tr><td>C1-E</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>CN-A</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R2-E</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>RN-L</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>RN-O</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>C1-A</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>C2-A</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R1-A</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R1-B</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R1-C</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R1-I</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R1-K</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R2-A</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr> <td rowspan="14">火災区画5</td> <td rowspan="14">火災区画5-04-5</td> <td rowspan="14">中央制御室</td> <td rowspan="14">中央制御装置</td> <td rowspan="14">耐火構造</td> <td rowspan="14">1.73h</td> <td rowspan="14">隣接火災区画</td> <td>C2-C</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr><td>R1-A</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R1-B</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R1-C</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R1-I</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R1-K</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R2-A</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R2-F</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>RN-B</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>RN-D</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>RN-E</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>RN-I</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R-1-48</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R-1-53</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R-5-16</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> </tbody> </table>	火災区画	名称	用途	主要設備	耐火構造	耐火時間	隣接火災区画	火災影響		火災影響評価結果	備考	火災影響	火災影響評価結果	火災区画4	火災区画4-04-3	プロセス計算機室	プロセス計算機	耐火構造	0.09h	隣接火災区画	C1-B	無	無	無	C1-E	無	無	無	CN-A	無	無	無	R2-E	無	無	無	RN-L	無	無	無	RN-O	無	無	無	C1-A	無	無	無	C2-A	無	無	無	R1-A	無	無	無	R1-B	無	無	無	R1-C	無	無	無	R1-I	無	無	無	R1-K	無	無	無	R2-A	無	無	無	火災区画5	火災区画5-04-5	中央制御室	中央制御装置	耐火構造	1.73h	隣接火災区画	C2-C	有	有	有	R1-A	無	無	無	R1-B	無	無	無	R1-C	無	無	無	R1-I	無	無	無	R1-K	無	無	無	R2-A	無	無	無	R2-F	無	無	無	RN-B	無	無	無	RN-D	無	無	無	RN-E	無	無	無	RN-I	無	無	無	R-1-48	無	無	無	R-1-53	無	無	無	R-5-16	無	無	無	<p>表7-2表 隣接火災区画の火災影響評価結果（火災伝播評価）（14/24）</p> <p>火災区画Aの火災影響評価結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">火災区画</th> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">用途</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">耐火構造</th> <th rowspan="2">耐火時間</th> <th rowspan="2">隣接火災区画</th> <th colspan="2">火災影響</th> <th rowspan="2">火災影響評価結果</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>火災影響</th> <th>火災影響評価結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">火災区画4</td> <td rowspan="14">火災区画4-04-3</td> <td rowspan="14">プロセス計算機室</td> <td rowspan="14">プロセス計算機</td> <td rowspan="14">耐火構造</td> <td rowspan="14">0.09h</td> <td rowspan="14">隣接火災区画</td> <td>C1-B</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> </tr> <tr><td>C1-E</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>CN-A</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R2-E</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>RN-L</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>RN-O</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>C1-A</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>C2-A</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R1-A</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R1-B</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R1-C</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R1-I</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R1-K</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R2-A</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr> <td rowspan="14">火災区画5</td> <td rowspan="14">火災区画5-04-5</td> <td rowspan="14">中央制御室</td> <td rowspan="14">中央制御装置</td> <td rowspan="14">耐火構造</td> <td rowspan="14">1.73h</td> <td rowspan="14">隣接火災区画</td> <td>C2-C</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr><td>R1-A</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R1-B</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R1-C</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R1-I</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R1-K</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R2-A</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R2-F</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>RN-B</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>RN-D</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>RN-E</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>RN-I</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R-1-48</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R-1-53</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R-5-16</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> </tbody> </table>	火災区画	名称	用途	主要設備	耐火構造	耐火時間	隣接火災区画	火災影響		火災影響評価結果	備考	火災影響	火災影響評価結果	火災区画4	火災区画4-04-3	プロセス計算機室	プロセス計算機	耐火構造	0.09h	隣接火災区画	C1-B	無	無	無	C1-E	無	無	無	CN-A	無	無	無	R2-E	無	無	無	RN-L	無	無	無	RN-O	無	無	無	C1-A	無	無	無	C2-A	無	無	無	R1-A	無	無	無	R1-B	無	無	無	R1-C	無	無	無	R1-I	無	無	無	R1-K	無	無	無	R2-A	無	無	無	火災区画5	火災区画5-04-5	中央制御室	中央制御装置	耐火構造	1.73h	隣接火災区画	C2-C	有	有	有	R1-A	無	無	無	R1-B	無	無	無	R1-C	無	無	無	R1-I	無	無	無	R1-K	無	無	無	R2-A	無	無	無	R2-F	無	無	無	RN-B	無	無	無	RN-D	無	無	無	RN-E	無	無	無	RN-I	無	無	無	R-1-48	無	無	無	R-1-53	無	無	無	R-5-16	無	無	無	<p>表7-2表 隣接火災区画の火災影響評価結果（火災伝播評価）（14/24）</p> <p>火災区画Aの火災影響評価結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">火災区画</th> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">用途</th> <th rowspan="2">主要設備</th> <th rowspan="2">耐火構造</th> <th rowspan="2">耐火時間</th> <th rowspan="2">隣接火災区画</th> <th colspan="2">火災影響</th> <th rowspan="2">火災影響評価結果</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>火災影響</th> <th>火災影響評価結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="14">火災区画4</td> <td rowspan="14">火災区画4-04-3</td> <td rowspan="14">プロセス計算機室</td> <td rowspan="14">プロセス計算機</td> <td rowspan="14">耐火構造</td> <td rowspan="14">0.09h</td> <td rowspan="14">隣接火災区画</td> <td>A/B 3-07-1</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> </tr> <tr><td>A/B 2-02</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 3-01-1</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 4-01-1</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 4-02-2</td><td>有</td><td>有</td><td>有</td></tr> <tr><td>R/B 3-08-1</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R/B 4-02-1</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 4-01-6</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 4-04-1</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 4-04-2</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 5-04-1</td><td>有</td><td>有</td><td>有</td></tr> <tr><td>R/B 4-02-5</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 3-07-5</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>R/B 3-08-1</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr> <td rowspan="14">火災区画5</td> <td rowspan="14">火災区画5-04-5</td> <td rowspan="14">中央制御室</td> <td rowspan="14">中央制御装置</td> <td rowspan="14">耐火構造</td> <td rowspan="14">1.73h</td> <td rowspan="14">隣接火災区画</td> <td>A/B 4-04-1</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr><td>A/B 4-04-1</td><td>有</td><td>有</td><td>有</td></tr> <tr><td>A/B 4-06</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 4-07</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 4-08</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 4-09</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 4-10</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 4-11</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 5-04-1</td><td>有</td><td>有</td><td>有</td></tr> <tr><td>A/B 4-04-1</td><td>有</td><td>有</td><td>有</td></tr> <tr><td>A/B 4-07</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 4-08</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 4-09</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 4-10</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 4-11</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 5-04-1</td><td>有</td><td>有</td><td>有</td></tr> <tr><td>A/B 4-04-1</td><td>有</td><td>有</td><td>有</td></tr> <tr><td>A/B 4-07</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 4-08</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 4-09</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 4-10</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 4-11</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 5-04-1</td><td>有</td><td>有</td><td>有</td></tr> <tr><td>A/B 4-04-1</td><td>有</td><td>有</td><td>有</td></tr> <tr><td>A/B 4-07</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 4-08</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 4-09</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 4-10</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 4-11</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 5-04-1</td><td>有</td><td>有</td><td>有</td></tr> <tr><td>A/B 4-04-1</td><td>有</td><td>有</td><td>有</td></tr> <tr><td>A/B 4-07</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 4-08</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 4-09</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 4-10</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 4-11</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 5-04-1</td><td>有</td><td>有</td><td>有</td></tr> <tr><td>A/B 4-04-1</td><td>有</td><td>有</td><td>有</td></tr> <tr><td>A/B 4-07</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 4-08</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 4-09</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 4-10</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 4-11</td><td>無</td><td>無</td><td>無</td></tr> <tr><td>A/B 5-04-1</td><td>有</td><td>有</td><td>有</td></tr> <tr><td>A/B 4-04-1</td><td>有</td><td>有</td><td>有</td></tr> </tbody> </table>	火災区画	名称	用途	主要設備	耐火構造	耐火時間	隣接火災区画	火災影響		火災影響評価結果	備考	火災影響	火災影響評価結果	火災区画4	火災区画4-04-3	プロセス計算機室	プロセス計算機	耐火構造	0.09h	隣接火災区画	A/B 3-07-1	無	無	無	A/B 2-02	無	無	無	A/B 3-01-1	無	無	無	A/B 4-01-1	無	無	無	A/B 4-02-2	有	有	有	R/B 3-08-1	無	無	無	R/B 4-02-1	無	無	無	A/B 4-01-6	無	無	無	A/B 4-04-1	無	無	無	A/B 4-04-2	無	無	無	A/B 5-04-1	有	有	有	R/B 4-02-5	無	無	無	A/B 3-07-5	無	無	無	R/B 3-08-1	無	無	無	火災区画5	火災区画5-04-5	中央制御室	中央制御装置	耐火構造	1.73h	隣接火災区画	A/B 4-04-1	有	有	有	A/B 4-04-1	有	有	有	A/B 4-06	無	無	無	A/B 4-07	無	無	無	A/B 4-08	無	無	無	A/B 4-09	無	無	無	A/B 4-10	無	無	無	A/B 4-11	無	無	無	A/B 5-04-1	有	有	有	A/B 4-04-1	有	有	有	A/B 4-07	無	無	無	A/B 4-08	無	無	無	A/B 4-09	無	無	無	A/B 4-10	無	無	無	A/B 4-11	無	無	無	A/B 5-04-1	有	有	有	A/B 4-04-1	有	有	有	A/B 4-07	無	無	無	A/B 4-08	無	無	無	A/B 4-09	無	無	無	A/B 4-10	無	無	無	A/B 4-11	無	無	無	A/B 5-04-1	有	有	有	A/B 4-04-1	有	有	有	A/B 4-07	無	無	無	A/B 4-08	無	無	無	A/B 4-09	無	無	無	A/B 4-10	無	無	無	A/B 4-11	無	無	無	A/B 5-04-1	有	有	有	A/B 4-04-1	有	有	有	A/B 4-07	無	無	無	A/B 4-08	無	無	無	A/B 4-09	無	無	無	A/B 4-10	無	無	無	A/B 4-11	無	無	無	A/B 5-04-1	有	有	有	A/B 4-04-1	有	有	有	A/B 4-07	無	無	無	A/B 4-08	無	無	無	A/B 4-09	無	無	無	A/B 4-10	無	無	無	A/B 4-11	無	無	無	A/B 5-04-1	有	有	有	A/B 4-04-1	有	有	有	<p>【女川・大阪】</p> <p>■設計の相違</p> <p>泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。</p> <p>【大阪】</p> <p>■記載方針の相違</p> <p>（女川実績の反映；着色せず）</p> <p>（3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載）</p>
火災区画								名称	用途			主要設備	耐火構造								耐火時間	隣接火災区画	火災影響		火災影響評価結果	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	火災影響	火災影響評価結果																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
火災区画4	火災区画4-04-3	プロセス計算機室	プロセス計算機	耐火構造	0.09h	隣接火災区画	C1-B	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							C1-E	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							CN-A	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R2-E	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							RN-L	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							RN-O	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							C1-A	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							C2-A	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R1-A	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R1-B	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R1-C	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R1-I	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R1-K	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R2-A	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
火災区画5	火災区画5-04-5	中央制御室	中央制御装置	耐火構造	1.73h	隣接火災区画	C2-C	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R1-A	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R1-B	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R1-C	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R1-I	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R1-K	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R2-A	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R2-F	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							RN-B	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							RN-D	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							RN-E	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							RN-I	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R-1-48	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R-1-53	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-5-16	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
火災区画	名称	用途	主要設備	耐火構造	耐火時間	隣接火災区画	火災影響		火災影響評価結果	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							火災影響	火災影響評価結果																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
火災区画4	火災区画4-04-3	プロセス計算機室	プロセス計算機	耐火構造	0.09h	隣接火災区画	C1-B	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							C1-E	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							CN-A	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R2-E	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							RN-L	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							RN-O	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							C1-A	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							C2-A	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R1-A	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R1-B	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R1-C	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R1-I	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R1-K	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R2-A	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
火災区画5	火災区画5-04-5	中央制御室	中央制御装置	耐火構造	1.73h	隣接火災区画	C2-C	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R1-A	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R1-B	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R1-C	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R1-I	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R1-K	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R2-A	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R2-F	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							RN-B	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							RN-D	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							RN-E	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							RN-I	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R-1-48	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R-1-53	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R-5-16	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
火災区画	名称	用途	主要設備	耐火構造	耐火時間	隣接火災区画	火災影響		火災影響評価結果	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							火災影響	火災影響評価結果																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
火災区画4	火災区画4-04-3	プロセス計算機室	プロセス計算機	耐火構造	0.09h	隣接火災区画	A/B 3-07-1	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							A/B 2-02	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							A/B 3-01-1	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							A/B 4-01-1	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							A/B 4-02-2	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R/B 3-08-1	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R/B 4-02-1	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							A/B 4-01-6	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							A/B 4-04-1	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							A/B 4-04-2	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							A/B 5-04-1	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R/B 4-02-5	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							A/B 3-07-5	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							R/B 3-08-1	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
火災区画5	火災区画5-04-5	中央制御室	中央制御装置	耐火構造	1.73h	隣接火災区画	A/B 4-04-1	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							A/B 4-04-1	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							A/B 4-06	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							A/B 4-07	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							A/B 4-08	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							A/B 4-09	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							A/B 4-10	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							A/B 4-11	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							A/B 5-04-1	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							A/B 4-04-1	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							A/B 4-07	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							A/B 4-08	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							A/B 4-09	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							A/B 4-10	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
A/B 4-11	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
A/B 5-04-1	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
A/B 4-04-1	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
A/B 4-07	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
A/B 4-08	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
A/B 4-09	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
A/B 4-10	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
A/B 4-11	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
A/B 5-04-1	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
A/B 4-04-1	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
A/B 4-07	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
A/B 4-08	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
A/B 4-09	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
A/B 4-10	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
A/B 4-11	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
A/B 5-04-1	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
A/B 4-04-1	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
A/B 4-07	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
A/B 4-08	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
A/B 4-09	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
A/B 4-10	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
A/B 4-11	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
A/B 5-04-1	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
A/B 4-04-1	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
A/B 4-07	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
A/B 4-08	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
A/B 4-09	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
A/B 4-10	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
A/B 4-11	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
A/B 5-04-1	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
A/B 4-04-1	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料10 添付資料4 隣接火災区画への火災伝播評価結果)

第7-2表 隣接火災区画の火災影響評価結果 (火災伝播評価) (16/24)

火災区画	火災区画名称	火災伝播評価		火災伝播評価		火災伝播評価		火災伝播評価		火災伝播評価		備考
		火災伝播	火災伝播	火災伝播	火災伝播	火災伝播	火災伝播	火災伝播	火災伝播	火災伝播	火災伝播	
火災区画	火災区画名称	火災伝播	火災伝播	火災伝播	火災伝播	火災伝播	火災伝播	火災伝播	火災伝播	火災伝播	火災伝播	備考
火災区画	火災区画名称	火災伝播	火災伝播	火災伝播	火災伝播	火災伝播	火災伝播	火災伝播	火災伝播	火災伝播	火災伝播	備考

大阪発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

女川原子力発電所2号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果

火災区画	火災区画内の主な設備名称	等価火災時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考
火災区画	火災区画内の主な設備名称	等価火災時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考
火災区画	火災区画内の主な設備名称	等価火災時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考

泊発電所3号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果

火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考
火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考
火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考

【女川・大阪】
 ■設計の相違
 泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。
 【大阪】
 ■記載方針の相違
 (女川実績の反映;着色せず)
 (3/4号炉は型型が同様であるため、3号炉のみ記載)

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料10 添付資料4 隣接火災区画への火災伝播評価結果)

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大阪発電所3/4号炉

火災区画	火災区画名	火災区画内の主な設備名称	隣接火災区画	火災伝播の可能性	備考
A/B 5-01	A/B 5-01 原子炉補助建屋24.8m通路部		A/B 4-01-1	無	火災伝播防止設備は、設計方針に基づき、隣接火災区画へ火災伝播を防止する構造となっており、火災伝播の可能性は低いと評価される。
			A/B 4-01-2	無	
			A/B 4-01-3	無	
			A/B 4-01-4	無	
			A/B 4-01-5	無	
			A/B 4-01-6	無	
			A/B 4-01-7	無	
			A/B 4-01-8	無	
			A/B 5-01-1	有	
			A/B 5-01-2	有	
			A/B 5-01-3	有	
A/B 5-02	A/B 5-02 中央制御室非常用循環ファンユニット室		A/B 4-01-1	無	火災伝播防止設備は、設計方針に基づき、隣接火災区画へ火災伝播を防止する構造となっており、火災伝播の可能性は低いと評価される。
			A/B 4-01-2	無	
			A/B 4-01-3	無	
			A/B 4-01-4	無	
			A/B 4-01-5	無	
			A/B 4-01-6	無	
			A/B 4-01-7	無	
			A/B 4-01-8	無	
			A/B 5-01-1	有	
			A/B 5-01-2	有	
			A/B 5-01-3	有	
A/B 5-03	A/B 5-03 燃料採取室排気ファンユニット室		A/B 4-01-1	無	火災伝播防止設備は、設計方針に基づき、隣接火災区画へ火災伝播を防止する構造となっており、火災伝播の可能性は低いと評価される。
			A/B 4-01-2	無	
			A/B 4-01-3	無	
			A/B 4-01-4	無	
			A/B 4-01-5	無	
			A/B 4-01-6	無	
			A/B 4-01-7	無	
			A/B 4-01-8	無	
			A/B 5-01-1	有	
			A/B 5-01-2	有	
			A/B 5-01-3	有	

女川原子力発電所2号炉

火災区画	火災区画名	火災区画内の主な設備名称	隣接火災区画	火災伝播の可能性	備考
B/C 5	燃料交換機制御室 他		B1-A	無	火災伝播防止設備は、設計方針に基づき、隣接火災区画へ火災伝播を防止する構造となっており、火災伝播の可能性は低いと評価される。
			B1-B	無	
			B1-C	無	
			B1-D	無	
			B1-E	無	
			B1-F	無	
			B1-G	無	
			B1-H	無	
			B1-I	無	
			B1-J	無	
			B1-K	無	
B/C 6	常用系ケーブルの濃縮トレンチ 他		B2-A	有	火災伝播防止設備は、設計方針に基づき、隣接火災区画へ火災伝播を防止する構造となっており、火災伝播の可能性は低いと評価される。
			B2-B	有	
			B2-C	有	
			B2-D	有	
			B2-E	有	
			B2-F	有	
			B2-G	有	
			B2-H	有	
			B2-I	有	
			B2-J	有	
			B2-K	有	

泊発電所3号炉

火災区画	火災区画名	火災区画内の主な設備名称	隣接火災区画	火災伝播の可能性	備考
A/B 5-01	原子炉補助建屋24.8m通路部		A/B 4-01-1	無	火災伝播防止設備は、設計方針に基づき、隣接火災区画へ火災伝播を防止する構造となっており、火災伝播の可能性は低いと評価される。
			A/B 4-01-2	無	
			A/B 4-01-3	無	
			A/B 4-01-4	無	
			A/B 4-01-5	無	
			A/B 4-01-6	無	
			A/B 4-01-7	無	
			A/B 4-01-8	無	
			A/B 5-01-1	有	
			A/B 5-01-2	有	
			A/B 5-01-3	有	
A/B 5-02	中央制御室非常用循環ファンユニット室		A/B 4-01-1	無	火災伝播防止設備は、設計方針に基づき、隣接火災区画へ火災伝播を防止する構造となっており、火災伝播の可能性は低いと評価される。
			A/B 4-01-2	無	
			A/B 4-01-3	無	
			A/B 4-01-4	無	
			A/B 4-01-5	無	
			A/B 4-01-6	無	
			A/B 4-01-7	無	
			A/B 4-01-8	無	
			A/B 5-01-1	有	
			A/B 5-01-2	有	
			A/B 5-01-3	有	
A/B 5-03	燃料採取室排気ファンユニット室		A/B 4-01-1	無	火災伝播防止設備は、設計方針に基づき、隣接火災区画へ火災伝播を防止する構造となっており、火災伝播の可能性は低いと評価される。
			A/B 4-01-2	無	
			A/B 4-01-3	無	
			A/B 4-01-4	無	
			A/B 4-01-5	無	
			A/B 4-01-6	無	
			A/B 4-01-7	無	
			A/B 4-01-8	無	
			A/B 5-01-1	有	
			A/B 5-01-2	有	
			A/B 5-01-3	有	

相違理由

【女川・大阪】
 ■設計の相違
 泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。
 【大阪】
 ■記載方針の相違
 (女川実績の反映;着色せず)
 (3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載)

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料10 添付資料4 隣接火災区画への火災伝播評価結果)

第7-2表 隣接火災区画の火災影響評価結果 (火災伝播評価) (18/24)

火災区画	火災区画内の主な設備名称	火災区画内の火災影響評価結果	火災伝播評価結果		火災伝播評価結果		火災伝播評価結果		火災伝播評価結果		火災伝播評価結果
			火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果			
火災区画	火災区画内の主な設備名称	火災区画内の火災影響評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果
火災区画	火災区画内の主な設備名称	火災区画内の火災影響評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果

女川原子力発電所2号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果

火災区画	火災区画内の主な設備名称	等価火災時間	隣接火災区画	火災伝播の可能性	備考
火災区画	火災区画内の主な設備名称	等価火災時間	隣接火災区画	火災伝播の可能性	備考
火災区画	火災区画内の主な設備名称	等価火災時間	隣接火災区画	火災伝播の可能性	備考

泊発電所3号炉

火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	火災伝播の可能性	備考
火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	火災伝播の可能性	備考
火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	火災伝播の可能性	備考

相違理由

【女川・大飯】
 ■設計の相違
 泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。
 【大飯】
 ■記載方針の相違
 (女川実績の反映;着色せず)
 (3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載)

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料10 添付資料4 隣接火災区画への火災伝播評価結果)

第7-2表 隣接火災区画への火災影響評価結果 (火災伝播評価) (19/24)

火災区画	火災区画の名称	火災区画の面積	火災区画の位置		火災区画の用途	火災区画の構造	火災区画の耐火性能	火災区画の耐火時間	火災区画の耐火性能の補償	火災区画の耐火性能の補償の有無	火災区画の耐火性能の補償の理由
			隣接火災区画	隣接火災区画の耐火性能							
火災区画 J	火災区画 J 内の主な設備名称		火災区画 J	火災区画 J	火災区画 J	火災区画 J	火災区画 J	火災区画 J	火災区画 J	火災区画 J	火災区画 J
火災区画 K	火災区画 K 内の主な設備名称	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K
		火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K
		火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K
		火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K
		火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K
		火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K
		火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K
		火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K
		火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K
		火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K
		火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K
		火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K
		火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K
		火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K
		火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K

女川原子力発電所2号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果

火災区画	火災区画内の主な設備名称	等価火災時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考
火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K	火災区画 K
火災区画 L	火災区画 L	火災区画 L	火災区画 L	火災区画 L	火災区画 L	火災区画 L

泊発電所3号炉

火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考
火災区画 A/B-7-06	火災区画 A/B-7-06	火災区画 A/B-7-06	火災区画 A/B-7-06	火災区画 A/B-7-06	火災区画 A/B-7-06	火災区画 A/B-7-06
火災区画 A/B-C	火災区画 A/B-C	火災区画 A/B-C	火災区画 A/B-C	火災区画 A/B-C	火災区画 A/B-C	火災区画 A/B-C
火災区画 A/B-D	火災区画 A/B-D	火災区画 A/B-D	火災区画 A/B-D	火災区画 A/B-D	火災区画 A/B-D	火災区画 A/B-D

相違理由

【女川・大飯】
 ■設計の相違
 泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。

【大飯】
 ■記載方針の相違
 (女川実績の反映;着色せず)
 (3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載)

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料4 隣接火災区画への火災伝播評価結果）

大飯発電所 3 / 4号炉

女川原子力発電所 2号炉

泊発電所 3号炉

相違理由

第7-2表 隣接火災区画の火災影響評価結果（火災伝播評価）（30/24）

火災区画	火災原因		火災区画内の主な設備名称		隣接火災区画	火災伝播の可能性	備考
	火災原因の種類	火災原因の位置	火災区画内の主な設備名称	火災区画内の主な設備名称			
B302-1	火災原因の種類	火災原因の位置	火災区画内の主な設備名称	火災区画内の主な設備名称	隣接火災区画	火災伝播の可能性	火災区画の概要
							火災区画の位置
							火災区画の面積
							火災区画の容積
B302-2	火災原因の種類	火災原因の位置	火災区画内の主な設備名称	火災区画内の主な設備名称	隣接火災区画	火災伝播の可能性	火災区画の概要
							火災区画の位置
B302-3	火災原因の種類	火災原因の位置	火災区画内の主な設備名称	火災区画内の主な設備名称	隣接火災区画	火災伝播の可能性	火災区画の概要
							火災区画の位置
B302-4	火災原因の種類	火災原因の位置	火災区画内の主な設備名称	火災区画内の主な設備名称	隣接火災区画	火災伝播の可能性	火災区画の概要
							火災区画の位置

女川原子力発電所 2号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果

火災区画	火災原因		火災区画内の主な設備名称		隣接火災区画	火災伝播の可能性	備考
	火災原因の種類	火災原因の位置	火災区画内の主な設備名称	火災区画内の主な設備名称			
B301-1	火災原因の種類	火災原因の位置	火災区画内の主な設備名称	火災区画内の主な設備名称	隣接火災区画	火災伝播の可能性	火災区画の概要
							火災区画の位置
							火災区画の面積
							火災区画の容積
							火災区画の形状
							火災区画の耐火構造
							火災区画の開口部
							火災区画の開口部
							火災区画の開口部
							火災区画の開口部
							火災区画の開口部
B301-2	火災原因の種類	火災原因の位置	火災区画内の主な設備名称	火災区画内の主な設備名称	隣接火災区画	火災伝播の可能性	火災区画の概要
							火災区画の位置
							火災区画の面積
							火災区画の容積
							火災区画の形状
							火災区画の耐火構造
							火災区画の開口部
							火災区画の開口部
							火災区画の開口部
							火災区画の開口部
							火災区画の開口部

泊発電所 3号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果

火災区画	火災原因		火災区画内の主な設備名称		隣接火災区画	火災伝播の可能性	備考
	火災原因の種類	火災原因の位置	火災区画内の主な設備名称	火災区画内の主な設備名称			
A/B-G	火災原因の種類	火災原因の位置	火災区画内の主な設備名称	火災区画内の主な設備名称	隣接火災区画	火災伝播の可能性	火災区画の概要
							火災区画の位置
							火災区画の面積
							火災区画の容積
							火災区画の形状
A/B-I	火災原因の種類	火災原因の位置	火災区画内の主な設備名称	火災区画内の主な設備名称	隣接火災区画	火災伝播の可能性	火災区画の概要
							火災区画の位置
							火災区画の面積
							火災区画の容積
							火災区画の形状
A/B-J	火災原因の種類	火災原因の位置	火災区画内の主な設備名称	火災区画内の主な設備名称	隣接火災区画	火災伝播の可能性	火災区画の概要
							火災区画の位置
							火災区画の面積
							火災区画の容積
							火災区画の形状

【女川・大飯】

■設計の相違
泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。

【大飯】

■記載方針の相違
(女川実績の反映：着色せず)
(3 / 4号炉は型型が同様であるため、3号炉のみ記載)

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料10 添付資料4 隣接火災区画への火災伝播評価結果)

第7-2表 隣接火災区画の火災影響評価結果 (火災伝播評価) (21/24)

大飯発電所3 / 4号炉										女川原子力発電所2号炉										泊発電所3号炉										相違理由
火災区画	火災区画名称	等価火災時間	隣接火災区画	等価火災時間	火災伝播の可能性	備考	火災区画	火災区画名称	等価火災時間	隣接火災区画	等価火災時間	火災伝播の可能性	備考	火災区画	火災区画名称	等価火災時間	隣接火災区画	等価火災時間	火災伝播の可能性	備考	火災区画	火災区画名称	等価火災時間	隣接火災区画	等価火災時間	火災伝播の可能性	備考	相違理由		
R-1-52	R-05 階段室	0.00h	R-2-A R-2-B R-2-C R-2-D R-2-E R-2-F R-2-G R-2-H R-2-I R-2-J R-2-K R-2-L R-2-M R-2-N R-2-O R-2-P R-2-Q R-2-R R-2-S R-2-T R-2-U R-2-V R-2-W R-2-X R-2-Y R-2-Z	0.00h	無		R-1-52	R-05 階段室	0.00h	R-2-A R-2-B R-2-C R-2-D R-2-E R-2-F R-2-G R-2-H R-2-I R-2-J R-2-K R-2-L R-2-M R-2-N R-2-O R-2-P R-2-Q R-2-R R-2-S R-2-T R-2-U R-2-V R-2-W R-2-X R-2-Y R-2-Z	0.00h	無		R-3-8	配電 ボンブ室	0.40h	R-1-51 R-1-52 R-4-14 R-1-A R-1-B R-1-C R-1-D R-1-E R-1-F R-1-G R-1-H R-1-I R-1-J R-1-K R-1-L R-1-M R-1-N R-1-O R-1-P R-1-Q R-1-R R-1-S R-1-T R-1-U R-1-V R-1-W R-1-X R-1-Y R-1-Z	0.40h	無		R-3-8	配電 ボンブ室	0.40h	R-1-51 R-1-52 R-4-14 R-1-A R-1-B R-1-C R-1-D R-1-E R-1-F R-1-G R-1-H R-1-I R-1-J R-1-K R-1-L R-1-M R-1-N R-1-O R-1-P R-1-Q R-1-R R-1-S R-1-T R-1-U R-1-V R-1-W R-1-X R-1-Y R-1-Z	0.40h	無				
R-1-53	R-05 階段室	0.00h	R-2-A R-2-B R-2-C R-2-D R-2-E R-2-F R-2-G R-2-H R-2-I R-2-J R-2-K R-2-L R-2-M R-2-N R-2-O R-2-P R-2-Q R-2-R R-2-S R-2-T R-2-U R-2-V R-2-W R-2-X R-2-Y R-2-Z	0.00h	有		R-1-53	R-05 階段室	0.00h	R-2-A R-2-B R-2-C R-2-D R-2-E R-2-F R-2-G R-2-H R-2-I R-2-J R-2-K R-2-L R-2-M R-2-N R-2-O R-2-P R-2-Q R-2-R R-2-S R-2-T R-2-U R-2-V R-2-W R-2-X R-2-Y R-2-Z	0.00h	有		R-3-8	配電 ボンブ室	0.40h	R-1-51 R-1-52 R-4-14 R-1-A R-1-B R-1-C R-1-D R-1-E R-1-F R-1-G R-1-H R-1-I R-1-J R-1-K R-1-L R-1-M R-1-N R-1-O R-1-P R-1-Q R-1-R R-1-S R-1-T R-1-U R-1-V R-1-W R-1-X R-1-Y R-1-Z	0.40h	有		R-3-8	配電 ボンブ室	0.40h	R-1-51 R-1-52 R-4-14 R-1-A R-1-B R-1-C R-1-D R-1-E R-1-F R-1-G R-1-H R-1-I R-1-J R-1-K R-1-L R-1-M R-1-N R-1-O R-1-P R-1-Q R-1-R R-1-S R-1-T R-1-U R-1-V R-1-W R-1-X R-1-Y R-1-Z	0.40h	有				
R-1-61	R-02 階段室	0.00h	R-1-A R-1-B R-1-C R-1-D R-1-E R-1-F R-1-G R-1-H R-1-I R-1-J R-1-K R-1-L R-1-M R-1-N R-1-O R-1-P R-1-Q R-1-R R-1-S R-1-T R-1-U R-1-V R-1-W R-1-X R-1-Y R-1-Z	0.00h	有		R-1-61	R-02 階段室	0.00h	R-1-A R-1-B R-1-C R-1-D R-1-E R-1-F R-1-G R-1-H R-1-I R-1-J R-1-K R-1-L R-1-M R-1-N R-1-O R-1-P R-1-Q R-1-R R-1-S R-1-T R-1-U R-1-V R-1-W R-1-X R-1-Y R-1-Z	0.00h	有		R-3-8	配電 ボンブ室	0.40h	R-1-51 R-1-52 R-4-14 R-1-A R-1-B R-1-C R-1-D R-1-E R-1-F R-1-G R-1-H R-1-I R-1-J R-1-K R-1-L R-1-M R-1-N R-1-O R-1-P R-1-Q R-1-R R-1-S R-1-T R-1-U R-1-V R-1-W R-1-X R-1-Y R-1-Z	0.40h	有		R-3-8	配電 ボンブ室	0.40h	R-1-51 R-1-52 R-4-14 R-1-A R-1-B R-1-C R-1-D R-1-E R-1-F R-1-G R-1-H R-1-I R-1-J R-1-K R-1-L R-1-M R-1-N R-1-O R-1-P R-1-Q R-1-R R-1-S R-1-T R-1-U R-1-V R-1-W R-1-X R-1-Y R-1-Z	0.40h	有				
R-3-8	配電 ボンブ室	0.40h	R-1-A R-1-B R-1-C R-1-D R-1-E R-1-F R-1-G R-1-H R-1-I R-1-J R-1-K R-1-L R-1-M R-1-N R-1-O R-1-P R-1-Q R-1-R R-1-S R-1-T R-1-U R-1-V R-1-W R-1-X R-1-Y R-1-Z	0.40h	有		R-3-8	配電 ボンブ室	0.40h	R-1-A R-1-B R-1-C R-1-D R-1-E R-1-F R-1-G R-1-H R-1-I R-1-J R-1-K R-1-L R-1-M R-1-N R-1-O R-1-P R-1-Q R-1-R R-1-S R-1-T R-1-U R-1-V R-1-W R-1-X R-1-Y R-1-Z	0.40h	有		R-3-8	配電 ボンブ室	0.40h	R-1-A R-1-B R-1-C R-1-D R-1-E R-1-F R-1-G R-1-H R-1-I R-1-J R-1-K R-1-L R-1-M R-1-N R-1-O R-1-P R-1-Q R-1-R R-1-S R-1-T R-1-U R-1-V R-1-W R-1-X R-1-Y R-1-Z	0.40h	有		R-3-8	配電 ボンブ室	0.40h	R-1-A R-1-B R-1-C R-1-D R-1-E R-1-F R-1-G R-1-H R-1-I R-1-J R-1-K R-1-L R-1-M R-1-N R-1-O R-1-P R-1-Q R-1-R R-1-S R-1-T R-1-U R-1-V R-1-W R-1-X R-1-Y R-1-Z	0.40h	有				

【女川・大飯】
 ■設計の相違
 泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。

【大飯】
 ■記載方針の相違
 (女川実績の反映;着色せず)
 (3/4号炉は型型が同様であるため、3号炉のみ記載)

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料10 添付資料4 隣接火災区画への火災伝播評価結果)

大飯発電所 3 / 4号炉										女川原子力発電所 2号炉										泊発電所 3号炉										相違理由
火災区画	火災区画の位置		火災区画の面積		火災区画の容積		火災区画の耐火性能		火災区画の構造		火災伝播の可能性	耐火時間	隣接火災区画		耐火時間	火災伝播の可能性	備考													
	火災区画	火災区画	火災区画	火災区画	火災区画	火災区画	火災区画	火災区画	火災区画	火災区画			火災区画	火災区画				火災区画	火災区画	火災区画	火災区画	火災区画								
R-3-25	燃料貯蔵庫		0.5		0.5		0.5		0.5		R-1-52	3h	R-1-52	3h	有	無														
R-3-31	D.S		0.00h		0.00h		0.00h		0.00h		R-1-53	3h	R-1-53	3h	有	有														
R-3-32	運転配管トレンチ		0.00h		0.00h		0.00h		0.00h		R-1-K	-	R-1-K	-	有	有														
R-3-33	運転配管トレンチ		0.72h		0.72h		0.72h		0.72h		R-3-8	-	R-3-8	-	有	有														
R-3-34	D.S		0.00h		0.00h		0.00h		0.00h		R2-A	3h	R2-A	3h	無	無														
R-3-40	トラス室前室		0.00h		0.00h		0.00h		0.00h		R-1-61	-	R-1-61	-	有	有														
R-3-41	トラス室前室		0.00h		0.00h		0.00h		0.00h		R3-A	3h	R3-A	3h	有	有														
R-4-13	ダンプ配管トレンチ		0.00h		0.00h		0.00h		0.00h		R1-B	3h	R1-B	3h	無	無														
R-4-14	運転配管トレンチ		0.00h		0.00h		0.00h		0.00h		R1-K	-	R1-K	-	有	有														
R-4-15	運転配管トレンチ		0.00h		0.00h		0.00h		0.00h		R1-K	3h	R1-K	3h	無	無														
C/N 3-01	原子炉格納容器		0.87h		0.87h		0.87h		0.87h		R/N 3-01	3h	R/N 3-01	3h	無	無														
C/N 3-02	アニエラス部		0.59h		0.59h		0.59h		0.59h		R/B 3-08-1	1h	R/B 3-08-1	1h	無	無														
C/W/B 1-01	A系原子炉補給冷却海水ポンプエリア		0.48h		0.48h		0.48h		0.48h		R/B 1-02-1	3h	R/B 1-02-1	3h	無	無														
C/W/B 1-02-1	海水管ダクトエリア		0.30h		0.30h		0.30h		0.30h		R/B 1-03	-	R/B 1-03	-	有	有														
											0.30h	R/B 2-02	3h	無	無															
											0.30h	C/W/B 1-02-2	1h	無	無															

【女川・大飯】
 ■設計の相違
 泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。
【大飯】
 ■記載方針の相違
 (女川実績の反映:着色せず)
 (3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載)

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料10 添付資料4 隣接火災区画への火災伝播評価結果)

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

第7-2表 隣接火災区画の火災影響評価結果 (火災伝播評価) (23/24)

火災区画	火災区画名称	火災区画内		隣接火災区画		火災伝播の可能性	備考
		火災区画内	火災区画外	火災区画内	火災区画外		
R-5-9	サンプリングラック置	0.10h	無	R1-D	無		
R-5-15	原子炉水サンプリングラック置	0.34h	無	R1-I R1-J R1-K R1-L	有		
R-5-16	FAS ラック置	0.18h	無	R1-A R1-B R1-C R1-D R1-E R1-F R1-G R1-H R1-I R1-J R1-K R1-L	有		
R-5-47	CRD スタック出射器(B)置	0.00h	無	R1-A R1-B R1-C R1-D R1-E R1-F R1-G R1-H R1-I R1-J R1-K R1-L	有		
R-5-63	TIP 駆動装置置	0.14h	無	R1-A R1-B R1-C R1-D R1-E R1-F R1-G R1-H R1-I R1-J R1-K R1-L	有		
R-5-67	東側トレンチ	0.00h	無	R1-A R1-B R1-C R1-D R1-E R1-F R1-G R1-H R1-I R1-J R1-K R1-L	無		

女川原子力発電所2号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果

火災区画	火災区画内の主な設備名称	等価火災時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考
R-5-9	サンプリングラック置	0.10h	R1-D	3h	無	
R-5-15	原子炉水サンプリングラック置	0.34h	R1-A R1-B R1-C R1-D R1-E R1-F R1-G R1-H R1-I R1-J R1-K R1-L	3h	有	
R-5-16	FAS ラック置	0.18h	R1-A R1-B R1-C R1-D R1-E R1-F R1-G R1-H R1-I R1-J R1-K R1-L	3h	有	
R-5-47	CRD スタック出射器(B)置	0.00h	R1-A R1-B R1-C R1-D R1-E R1-F R1-G R1-H R1-I R1-J R1-K R1-L	3h	有	
R-5-63	TIP 駆動装置置	0.14h	R1-A R1-B R1-C R1-D R1-E R1-F R1-G R1-H R1-I R1-J R1-K R1-L	3h	有	
R-5-67	東側トレンチ	0.00h	R1-A R1-B R1-C R1-D R1-E R1-F R1-G R1-H R1-I R1-J R1-K R1-L	3h	無	

泊発電所3号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果

火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考
CWP/B 1-02-2	B系原子炉補機冷却海水ポンプエリア	0.20h	CWP/B 1-01 CWP/B 1-03 CWP/B 1-02-1 CWP/B 1-02-3 CWP/B 1-02-4	3h	無	
CWP/B 1-02-3	循環水ポンプ建屋ハロンガスC3ポンベ庫	0.12h	CWP/B 1-02-2	1h	有	
CWP/B 1-02-4	循環水ポンプ建屋ハロン自動消火設備制御盤室	1.30h	CWP/B 1-02-2	1h	有	
CWP/B 1-03	循環水ポンプエリア	1.64h	CWP/B 1-01 CWP/B 1-04	3h	無	
CWP/B 1-04	操作エリア	0.10h	CWP/B 1-01 CWP/B 1-02-2 CWP/B 1-03	-	有	
DG/B 2-01	A-ディゼル発電機室	1.79h	DG/B 2-02 R/B 2-01 R/B 3-08-1 R/B 3-09-4 R/B 3-10 R/B 3-14-2	3h	無	

【女川・大飯】
 ■設計の相違
 泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。

【大飯】
 ■記載方針の相違
 (女川実績の反映:着色せず)
 (3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載)

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料4 隣接火災区画への火災伝播評価結果）

大飯発電所3 / 4号炉										女川原子力発電所2号炉										泊発電所3号炉										相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>火災区画</th> <th>火災区画内の主な設備名称</th> <th>火災伝播評価結果</th> <th>火災伝播可能性</th> <th>火災伝播時間</th> <th>火災伝播距離</th> <th>火災伝播経路</th> <th>火災伝播経路の防火区画</th> <th>火災伝播経路の防火区画の防火区画</th> <th>火災伝播経路の防火区画の防火区画</th> <th>火災伝播経路の防火区画の防火区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R-6-5</td> <td>P.S</td> <td>0.00h</td> <td>無</td> <td>3h</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> </tr> <tr> <td>R-6-7</td> <td>連検配管トレンチ</td> <td>0.00h</td> <td>有</td> <td>—</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>R-7-69</td> <td>R-11 筒状煙道</td> <td>0.00h</td> <td>無</td> <td>3h</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> </tr> <tr> <td>R-8-21</td> <td>D.S</td> <td>0.00h</td> <td>有</td> <td>—</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>R-8-22</td> <td>P.S</td> <td>0.00h</td> <td>無</td> <td>3h</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> </tr> <tr> <td>R-8-23</td> <td>D.S</td> <td>0.00h</td> <td>有</td> <td>—</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>R-9-41</td> <td>原子炉補機(A)蒸気発生ケーシング</td> <td>0.00h</td> <td>有</td> <td>—</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>R-9-42</td> <td>原子炉補機(B)蒸気発生ケーシング</td> <td>0.00h</td> <td>有</td> <td>—</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>R-9-43</td> <td>原子炉補機(C)蒸気発生ケーシング</td> <td>0.00h</td> <td>有</td> <td>—</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>R-9-46</td> <td>原子炉補機(D)蒸気発生ケーシング</td> <td>0.00h</td> <td>有</td> <td>—</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> </tbody> </table>										火災区画	火災区画内の主な設備名称	火災伝播評価結果	火災伝播可能性	火災伝播時間	火災伝播距離	火災伝播経路	火災伝播経路の防火区画	火災伝播経路の防火区画の防火区画	火災伝播経路の防火区画の防火区画	火災伝播経路の防火区画の防火区画	R-6-5	P.S	0.00h	無	3h	無	無	無	無	無	無	R-6-7	連検配管トレンチ	0.00h	有	—	有	有	有	有	有	有	R-7-69	R-11 筒状煙道	0.00h	無	3h	無	無	無	無	無	無	R-8-21	D.S	0.00h	有	—	有	有	有	有	有	有	R-8-22	P.S	0.00h	無	3h	無	無	無	無	無	無	R-8-23	D.S	0.00h	有	—	有	有	有	有	有	有	R-9-41	原子炉補機(A)蒸気発生ケーシング	0.00h	有	—	有	有	有	有	有	有	R-9-42	原子炉補機(B)蒸気発生ケーシング	0.00h	有	—	有	有	有	有	有	有	R-9-43	原子炉補機(C)蒸気発生ケーシング	0.00h	有	—	有	有	有	有	有	有	R-9-46	原子炉補機(D)蒸気発生ケーシング	0.00h	有	—	有	有	有	有	有	有	<table border="1"> <thead> <tr> <th>火災区画</th> <th>火災区画内の主な設備名称</th> <th>火災伝播評価結果</th> <th>火災伝播可能性</th> <th>火災伝播時間</th> <th>火災伝播距離</th> <th>火災伝播経路</th> <th>火災伝播経路の防火区画</th> <th>火災伝播経路の防火区画の防火区画</th> <th>火災伝播経路の防火区画の防火区画</th> <th>火災伝播経路の防火区画の防火区画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R-6-5</td> <td>P.S</td> <td>0.00h</td> <td>無</td> <td>3h</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> </tr> <tr> <td>R-6-7</td> <td>連検配管トレンチ</td> <td>0.00h</td> <td>有</td> <td>—</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>R-7-69</td> <td>R-11 筒状煙道</td> <td>0.00h</td> <td>無</td> <td>3h</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> </tr> <tr> <td>R-8-21</td> <td>D.S</td> <td>0.00h</td> <td>有</td> <td>—</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>R-8-22</td> <td>P.S</td> <td>0.00h</td> <td>無</td> <td>3h</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> <td>無</td> </tr> <tr> <td>R-8-23</td> <td>D.S</td> <td>0.00h</td> <td>有</td> <td>—</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>R-9-41</td> <td>原子炉補機(A)蒸気発生ケーシング</td> <td>0.00h</td> <td>有</td> <td>—</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>R-9-42</td> <td>原子炉補機(B)蒸気発生ケーシング</td> <td>0.00h</td> <td>有</td> <td>—</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>R-9-43</td> <td>原子炉補機(C)蒸気発生ケーシング</td> <td>0.00h</td> <td>有</td> <td>—</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>R-9-46</td> <td>原子炉補機(D)蒸気発生ケーシング</td> <td>0.00h</td> <td>有</td> <td>—</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> </tbody> </table>										火災区画	火災区画内の主な設備名称	火災伝播評価結果	火災伝播可能性	火災伝播時間	火災伝播距離	火災伝播経路	火災伝播経路の防火区画	火災伝播経路の防火区画の防火区画	火災伝播経路の防火区画の防火区画	火災伝播経路の防火区画の防火区画	R-6-5	P.S	0.00h	無	3h	無	無	無	無	無	無	R-6-7	連検配管トレンチ	0.00h	有	—	有	有	有	有	有	有	R-7-69	R-11 筒状煙道	0.00h	無	3h	無	無	無	無	無	無	R-8-21	D.S	0.00h	有	—	有	有	有	有	有	有	R-8-22	P.S	0.00h	無	3h	無	無	無	無	無	無	R-8-23	D.S	0.00h	有	—	有	有	有	有	有	有	R-9-41	原子炉補機(A)蒸気発生ケーシング	0.00h	有	—	有	有	有	有	有	有	R-9-42	原子炉補機(B)蒸気発生ケーシング	0.00h	有	—	有	有	有	有	有	有	R-9-43	原子炉補機(C)蒸気発生ケーシング	0.00h	有	—	有	有	有	有	有	有	R-9-46	原子炉補機(D)蒸気発生ケーシング	0.00h	有	—	有	有	有	有	有	有	<table border="1"> <thead> <tr> <th>火災区画</th> <th>火災区画名称</th> <th>等価火災時間</th> <th>隣接火災区画</th> <th>耐火時間</th> <th>火災伝播の可能性</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>DG/B 2-02</td> <td>B-ディージェル発電機室</td> <td>1.81h</td> <td>DG/B 2-01</td> <td>3h</td> <td>無</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B 2-01</td> <td>A系原子炉補機冷却水ポンプ室</td> <td>0.34h</td> <td>R/B 2-02</td> <td>3h</td> <td>無</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B 2-02</td> <td>B系原子炉補機冷却水ポンプ室</td> <td>0.31h</td> <td>R/B 2-01</td> <td>3h</td> <td>無</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										火災区画	火災区画名称	等価火災時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考	DG/B 2-02	B-ディージェル発電機室	1.81h	DG/B 2-01	3h	無		R/B 2-01	A系原子炉補機冷却水ポンプ室	0.34h	R/B 2-02	3h	無		R/B 2-02	B系原子炉補機冷却水ポンプ室	0.31h	R/B 2-01	3h	無		<p>【女川・大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■設計の相違 <p>泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。</p> <p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載方針の相違 <p>(女川実績の反映:着色せず)</p> <p>(3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載)</p>
火災区画	火災区画内の主な設備名称	火災伝播評価結果	火災伝播可能性	火災伝播時間	火災伝播距離	火災伝播経路	火災伝播経路の防火区画	火災伝播経路の防火区画の防火区画	火災伝播経路の防火区画の防火区画	火災伝播経路の防火区画の防火区画																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R-6-5	P.S	0.00h	無	3h	無	無	無	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R-6-7	連検配管トレンチ	0.00h	有	—	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R-7-69	R-11 筒状煙道	0.00h	無	3h	無	無	無	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R-8-21	D.S	0.00h	有	—	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R-8-22	P.S	0.00h	無	3h	無	無	無	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R-8-23	D.S	0.00h	有	—	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R-9-41	原子炉補機(A)蒸気発生ケーシング	0.00h	有	—	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R-9-42	原子炉補機(B)蒸気発生ケーシング	0.00h	有	—	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R-9-43	原子炉補機(C)蒸気発生ケーシング	0.00h	有	—	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R-9-46	原子炉補機(D)蒸気発生ケーシング	0.00h	有	—	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
火災区画	火災区画内の主な設備名称	火災伝播評価結果	火災伝播可能性	火災伝播時間	火災伝播距離	火災伝播経路	火災伝播経路の防火区画	火災伝播経路の防火区画の防火区画	火災伝播経路の防火区画の防火区画	火災伝播経路の防火区画の防火区画																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R-6-5	P.S	0.00h	無	3h	無	無	無	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R-6-7	連検配管トレンチ	0.00h	有	—	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R-7-69	R-11 筒状煙道	0.00h	無	3h	無	無	無	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R-8-21	D.S	0.00h	有	—	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R-8-22	P.S	0.00h	無	3h	無	無	無	無	無	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R-8-23	D.S	0.00h	有	—	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R-9-41	原子炉補機(A)蒸気発生ケーシング	0.00h	有	—	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R-9-42	原子炉補機(B)蒸気発生ケーシング	0.00h	有	—	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R-9-43	原子炉補機(C)蒸気発生ケーシング	0.00h	有	—	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
R-9-46	原子炉補機(D)蒸気発生ケーシング	0.00h	有	—	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
火災区画	火災区画名称	等価火災時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
DG/B 2-02	B-ディージェル発電機室	1.81h	DG/B 2-01	3h	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
R/B 2-01	A系原子炉補機冷却水ポンプ室	0.34h	R/B 2-02	3h	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
R/B 2-02	B系原子炉補機冷却水ポンプ室	0.31h	R/B 2-01	3h	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																							

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		相違理由
女川原子力発電所2号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果						
火災区画	火災区画内の主な装置名称	等価火災時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考
R-9-57	D/G(BPCS)室非常用排気チャンバ室	0.00h	R2-A	—	有	
R-9-58	D/G(B)室非常用排気チャンバ室	0.00h	R2-A	3h	無	
R-9-63	PCS再結合装置(B)室	0.02h	R2-F	3h	無	
			R2-M			
			R1-K			
			R2-E	—	有	
R-10-4	E.V機械室	0.04h	R2-A	—	有	
R-10-8	OG配管連絡トレンチ	0.00h	R2-A	3h	無	
R-11-5	原子炉補機(A)室給気ルーバールーム	0.00h	R2-F	3h	無	
			R1-B	—	有	
R-11-7	原子炉補機(B)室給気ルーバールーム	0.00h	R-7-69	3h	無	
			R2-A	—	有	
R-12-4	ギヤラリ室	0.01h	R2-E	3h	無	
			R2-E	—	有	
泊発電所3号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果						
火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考
R/B 2-03	CC配管スペース、弁補修エリア及び倉庫	0.02h	C/V 3-01 R/B 2-01 A/B 2-01-2 A/B 2-02 R/B 3-08-1 R/B 3-08-3 R/B 3-09-1 R/B 4-02-1 R/B-B R/B-M R/B 2-02 R/B 3-02 R/B 3-08-1 R/B 4-01 R/B 4-04 R/B 2-02 R/B 3-01 R/B 3-03-1 R/B 3-03-2 R/B 3-08-1 R/B 2-02 R/B 3-02 R/B 3-03-2 R/B 3-08-1	3h	無	
R/B 3-01	A-制御用空圧圧縮装置室	0.24h		3h	無	
R/B 3-02	B-制御用空圧圧縮装置室	0.30h		3h	無	
R/B 3-03-1	タービン動補給水ポンプ室	0.63h		3h	無	
<p>【女川・大飯】</p> <p>■設計の相違 泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。</p> <p>【大飯】</p> <p>■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p>						

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料10 添付資料4 隣接火災区画への火災伝播評価結果)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																													
	<p style="text-align: center;">女川原子力発電所2号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>火災区画</th> <th>火災区画内の主な設備名称</th> <th>等価長さ時間</th> <th>隣接火災区画</th> <th>耐火時間</th> <th>火災伝播の可能性</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="15">CI-A</td> <td rowspan="15">空調機室(A) 機</td> <td rowspan="15">1.40h</td> <td>CI-C</td> <td rowspan="15">3h</td> <td rowspan="15">有</td> <td rowspan="15"></td> </tr> <tr><td>CI-D</td></tr> <tr><td>CI-E</td></tr> <tr><td>CI-F</td></tr> <tr><td>C2-A</td></tr> <tr><td>C2-C</td></tr> <tr><td>C8-A</td></tr> <tr><td>R1-C</td></tr> <tr><td>R8-A</td></tr> <tr><td>C2-A</td></tr> <tr><td>C2-C</td></tr> <tr><td>C2-E</td></tr> <tr><td>C2-A</td></tr> <tr><td>C2-A</td></tr> <tr><td>C8-A</td></tr> <tr> <td rowspan="4">CI-B</td> <td rowspan="4">2025V バックリ(0)-1室</td> <td rowspan="4">1.33h</td> <td>C2-A</td> <td rowspan="4">3h</td> <td rowspan="4">無</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr><td>C2-C</td></tr> <tr><td>C2-E</td></tr> <tr><td>C2-A</td></tr> <tr> <td rowspan="7">CI-C</td> <td rowspan="7">中央制御室 機</td> <td rowspan="7">4.12h</td> <td>C2-C</td> <td rowspan="7">3h</td> <td rowspan="7">有</td> <td rowspan="7"></td> </tr> <tr><td>R2-D</td></tr> <tr><td>CI-A</td></tr> <tr><td>CI-F</td></tr> <tr><td>C2-A</td></tr> <tr><td>C2-A</td></tr> <tr><td>C2-A</td></tr> <tr> <td rowspan="8">CI-D</td> <td rowspan="8">BSS 機室</td> <td rowspan="8">1.69h</td> <td>C8-A</td> <td rowspan="8">3h</td> <td rowspan="8">無</td> <td rowspan="8"></td> </tr> <tr><td>C8-A</td></tr> <tr><td>C1-A</td></tr> <tr><td>C2-A</td></tr> <tr><td>C2-C</td></tr> <tr><td>R1-C</td></tr> <tr><td>R2-D</td></tr> <tr><td>R8-A</td></tr> <tr> <td rowspan="5">CI-E</td> <td rowspan="5">C-01 開放庫</td> <td rowspan="5">0.01h</td> <td>C1-A</td> <td rowspan="5">3h</td> <td rowspan="5">有</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr><td>C2-C</td></tr> <tr><td>R2-D</td></tr> <tr><td>C1-A</td></tr> <tr><td>C1-C</td></tr> <tr> <td rowspan="2">CI-E</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td>C1-C</td> <td rowspan="2">3h</td> <td rowspan="2">有</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr><td>C2-A</td></tr> <tr> <td rowspan="2">CI-E</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td>C8-A</td> <td rowspan="2">3h</td> <td rowspan="2">有</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr><td>C8-A</td></tr> </tbody> </table>	火災区画	火災区画内の主な設備名称	等価長さ時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考	CI-A	空調機室(A) 機	1.40h	CI-C	3h	有		CI-D	CI-E	CI-F	C2-A	C2-C	C8-A	R1-C	R8-A	C2-A	C2-C	C2-E	C2-A	C2-A	C8-A	CI-B	2025V バックリ(0)-1室	1.33h	C2-A	3h	無		C2-C	C2-E	C2-A	CI-C	中央制御室 機	4.12h	C2-C	3h	有		R2-D	CI-A	CI-F	C2-A	C2-A	C2-A	CI-D	BSS 機室	1.69h	C8-A	3h	無		C8-A	C1-A	C2-A	C2-C	R1-C	R2-D	R8-A	CI-E	C-01 開放庫	0.01h	C1-A	3h	有		C2-C	R2-D	C1-A	C1-C	CI-E			C1-C	3h	有		C2-A	CI-E			C8-A	3h	有		C8-A	<p style="text-align: center;">泊発電所3号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>火災区画</th> <th>火災区画名称</th> <th>等価時間</th> <th>隣接火災区画</th> <th>耐火時間</th> <th>火災伝播の可能性</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">R/B 3-03-2</td> <td rowspan="5">タービン動補助給水ポンプ室給気ファン室、配管エリア及びびフロアダランタンク室</td> <td rowspan="5">0.02h</td> <td>R/B 3-02</td> <td rowspan="5">3h</td> <td rowspan="5">無</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr><td>R/B 3-03-1</td></tr> <tr><td>R/B 3-08-1</td></tr> <tr><td>R/B 5-03</td></tr> <tr><td>R/B 5-01C-3</td></tr> <tr> <td rowspan="10">R/B 3-04</td> <td rowspan="10">A-電動補助給水ポンプ室</td> <td rowspan="10">0.03h</td> <td>C/A 3-01</td> <td rowspan="10">3h</td> <td rowspan="10">無</td> <td rowspan="10"></td> </tr> <tr><td>R/B 2-01</td></tr> <tr><td>R/B 3-05</td></tr> <tr><td>R/B 3-08-1</td></tr> <tr><td>R/B 3-08-3</td></tr> <tr><td>R/B 4-02-1</td></tr> <tr><td>C/A 3-01</td></tr> <tr><td>R/B 2-01</td></tr> <tr><td>R/B 3-04</td></tr> <tr><td>R/B 3-08-1</td></tr> <tr> <td rowspan="5">R/B 3-05</td> <td rowspan="5">B-電動補助給水ポンプ室</td> <td rowspan="5">0.03h</td> <td>R/B 4-02-1</td> <td rowspan="5">3h</td> <td rowspan="5">無</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr><td>C/A 3-01</td></tr> <tr><td>R/B 3-08-1</td></tr> <tr><td>R/B 3-08-1</td></tr> <tr><td>R/B 3-08-1</td></tr> <tr> <td rowspan="2">R/B 3-06</td> <td rowspan="2">A-中央制御室外原子炉停止盤室</td> <td rowspan="2">0.54h</td> <td>R/B 3-08-4</td> <td rowspan="2">1h</td> <td rowspan="2">無</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr><td>R/B 4-02-1</td></tr> <tr> <td rowspan="5">R/B 3-07</td> <td rowspan="5">B-中央制御室外原子炉停止盤室</td> <td rowspan="5">0.26h</td> <td>R/B 2-01</td> <td rowspan="5">3h</td> <td rowspan="5">無</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr><td>R/B 3-08-1</td></tr> <tr><td>R/B 3-08-1</td></tr> <tr><td>R/B 3-08-4</td></tr> <tr><td>R/B 4-02-1</td></tr> <tr><td>R/B-R</td></tr> </tbody> </table>	火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考	R/B 3-03-2	タービン動補助給水ポンプ室給気ファン室、配管エリア及びびフロアダランタンク室	0.02h	R/B 3-02	3h	無		R/B 3-03-1	R/B 3-08-1	R/B 5-03	R/B 5-01C-3	R/B 3-04	A-電動補助給水ポンプ室	0.03h	C/A 3-01	3h	無		R/B 2-01	R/B 3-05	R/B 3-08-1	R/B 3-08-3	R/B 4-02-1	C/A 3-01	R/B 2-01	R/B 3-04	R/B 3-08-1	R/B 3-05	B-電動補助給水ポンプ室	0.03h	R/B 4-02-1	3h	無		C/A 3-01	R/B 3-08-1	R/B 3-08-1	R/B 3-08-1	R/B 3-06	A-中央制御室外原子炉停止盤室	0.54h	R/B 3-08-4	1h	無		R/B 4-02-1	R/B 3-07	B-中央制御室外原子炉停止盤室	0.26h	R/B 2-01	3h	無		R/B 3-08-1	R/B 3-08-1	R/B 3-08-4	R/B 4-02-1	R/B-R	<p>【女川・大飯】 ■設計の相違 泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。</p> <p>【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p>
火災区画	火災区画内の主な設備名称	等価長さ時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考																																																																																																																																																										
CI-A	空調機室(A) 機	1.40h	CI-C	3h	有																																																																																																																																																											
			CI-D																																																																																																																																																													
			CI-E																																																																																																																																																													
			CI-F																																																																																																																																																													
			C2-A																																																																																																																																																													
			C2-C																																																																																																																																																													
			C8-A																																																																																																																																																													
			R1-C																																																																																																																																																													
			R8-A																																																																																																																																																													
			C2-A																																																																																																																																																													
			C2-C																																																																																																																																																													
			C2-E																																																																																																																																																													
			C2-A																																																																																																																																																													
			C2-A																																																																																																																																																													
			C8-A																																																																																																																																																													
CI-B	2025V バックリ(0)-1室	1.33h	C2-A	3h	無																																																																																																																																																											
			C2-C																																																																																																																																																													
			C2-E																																																																																																																																																													
			C2-A																																																																																																																																																													
CI-C	中央制御室 機	4.12h	C2-C	3h	有																																																																																																																																																											
			R2-D																																																																																																																																																													
			CI-A																																																																																																																																																													
			CI-F																																																																																																																																																													
			C2-A																																																																																																																																																													
			C2-A																																																																																																																																																													
			C2-A																																																																																																																																																													
CI-D	BSS 機室	1.69h	C8-A	3h	無																																																																																																																																																											
			C8-A																																																																																																																																																													
			C1-A																																																																																																																																																													
			C2-A																																																																																																																																																													
			C2-C																																																																																																																																																													
			R1-C																																																																																																																																																													
			R2-D																																																																																																																																																													
			R8-A																																																																																																																																																													
CI-E	C-01 開放庫	0.01h	C1-A	3h	有																																																																																																																																																											
			C2-C																																																																																																																																																													
			R2-D																																																																																																																																																													
			C1-A																																																																																																																																																													
			C1-C																																																																																																																																																													
CI-E			C1-C	3h	有																																																																																																																																																											
			C2-A																																																																																																																																																													
CI-E			C8-A	3h	有																																																																																																																																																											
			C8-A																																																																																																																																																													
火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考																																																																																																																																																										
R/B 3-03-2	タービン動補助給水ポンプ室給気ファン室、配管エリア及びびフロアダランタンク室	0.02h	R/B 3-02	3h	無																																																																																																																																																											
			R/B 3-03-1																																																																																																																																																													
			R/B 3-08-1																																																																																																																																																													
			R/B 5-03																																																																																																																																																													
			R/B 5-01C-3																																																																																																																																																													
R/B 3-04	A-電動補助給水ポンプ室	0.03h	C/A 3-01	3h	無																																																																																																																																																											
			R/B 2-01																																																																																																																																																													
			R/B 3-05																																																																																																																																																													
			R/B 3-08-1																																																																																																																																																													
			R/B 3-08-3																																																																																																																																																													
			R/B 4-02-1																																																																																																																																																													
			C/A 3-01																																																																																																																																																													
			R/B 2-01																																																																																																																																																													
			R/B 3-04																																																																																																																																																													
			R/B 3-08-1																																																																																																																																																													
R/B 3-05	B-電動補助給水ポンプ室	0.03h	R/B 4-02-1	3h	無																																																																																																																																																											
			C/A 3-01																																																																																																																																																													
			R/B 3-08-1																																																																																																																																																													
			R/B 3-08-1																																																																																																																																																													
			R/B 3-08-1																																																																																																																																																													
R/B 3-06	A-中央制御室外原子炉停止盤室	0.54h	R/B 3-08-4	1h	無																																																																																																																																																											
			R/B 4-02-1																																																																																																																																																													
R/B 3-07	B-中央制御室外原子炉停止盤室	0.26h	R/B 2-01	3h	無																																																																																																																																																											
			R/B 3-08-1																																																																																																																																																													
			R/B 3-08-1																																																																																																																																																													
			R/B 3-08-4																																																																																																																																																													
			R/B 4-02-1																																																																																																																																																													
R/B-R																																																																																																																																																																

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																
	<p style="text-align: center;">女川原子力発電所2号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>火災区画</th> <th>火災区画内の主な設備名称</th> <th>等価火災時間</th> <th>隣接火災区画</th> <th>耐火時間</th> <th>火災伝播の可能性</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">C1-F</td> <td rowspan="4">常用系ケーブル巻庫</td> <td rowspan="4">13.55h</td> <td>C1-A</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C1-C</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C2-A</td> <td></td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>C3-A</td> <td></td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="14">C2-A</td> <td rowspan="14">空調機械(1)室 給</td> <td rowspan="14">0.95h</td> <td>R2-D</td> <td></td> <td>無</td> <td></td> </tr> <tr> <td>C1-A</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C1-B</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C1-C</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C1-D</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C1-E</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C1-F</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C2-C</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C3-A</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C3-B</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C3-C</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C3-D</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C3-E</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C3-F</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">C2-C</td> <td rowspan="4">常用・共通 M/C/F/C室</td> <td rowspan="4">1.22h</td> <td>C1-A</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C1-D</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C2-A</td> <td></td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>C3-A</td> <td></td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">C3-A</td> <td rowspan="4">区分ケーブル巻庫</td> <td rowspan="4">0.52h</td> <td>C1-C</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C3-A</td> <td></td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>C3-E</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C3-F</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="5">C3-B3</td> <td rowspan="5">クリーン通路</td> <td rowspan="5">0.29h</td> <td>C3-A</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C3-B</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R1-C</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2-D</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3-E</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	火災区画	火災区画内の主な設備名称	等価火災時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考	C1-F	常用系ケーブル巻庫	13.55h	C1-A				C1-C				C2-A		有		C3-A		有		C2-A	空調機械(1)室 給	0.95h	R2-D		無		C1-A				C1-B				C1-C				C1-D				C1-E				C1-F				C2-C				C3-A				C3-B				C3-C				C3-D				C3-E				C3-F				C2-C	常用・共通 M/C/F/C室	1.22h	C1-A				C1-D				C2-A		有		C3-A		有		C3-A	区分ケーブル巻庫	0.52h	C1-C				C3-A		有		C3-E				C3-F				C3-B3	クリーン通路	0.29h	C3-A				C3-B				R1-C				R2-D				R3-E				<p style="text-align: center;">泊発電所3号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>火災区画</th> <th>火災区画名称</th> <th>等価時間</th> <th>隣接火災区画</th> <th>耐火時間</th> <th>火災伝播の可能性</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R/B 3-08-1</td> <td>原子炉建屋10.3~33.1m通路部</td> <td>1.31h</td> <td>A/B 3-07-1 A/B 4-04-4 C/V 3-01 C/V 3-02 D/B 2-01 R/B 2-02 R/B 2-01 R/B 2-02 R/B 3-01 R/B 3-02 R/B 3-03-1 R/B 3-04 R/B 3-05 R/B 3-06 R/B 3-07 R/B 3-09-1 R/B 3-10 R/B 3-11 R/B 3-14-1 R/B 3-14-2 R/B 4-01 R/B 4-02-1 R/B 4-03 R/B 4-05</td> <td>3h</td> <td>無</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考	R/B 3-08-1	原子炉建屋10.3~33.1m通路部	1.31h	A/B 3-07-1 A/B 4-04-4 C/V 3-01 C/V 3-02 D/B 2-01 R/B 2-02 R/B 2-01 R/B 2-02 R/B 3-01 R/B 3-02 R/B 3-03-1 R/B 3-04 R/B 3-05 R/B 3-06 R/B 3-07 R/B 3-09-1 R/B 3-10 R/B 3-11 R/B 3-14-1 R/B 3-14-2 R/B 4-01 R/B 4-02-1 R/B 4-03 R/B 4-05	3h	無		<p>【女川・大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■設計の相違 <p>泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。</p> <p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載方針の相違 <p>(女川実績の反映)</p>
火災区画	火災区画内の主な設備名称	等価火災時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考																																																																																																																																																													
C1-F	常用系ケーブル巻庫	13.55h	C1-A																																																																																																																																																																
			C1-C																																																																																																																																																																
			C2-A		有																																																																																																																																																														
			C3-A		有																																																																																																																																																														
C2-A	空調機械(1)室 給	0.95h	R2-D		無																																																																																																																																																														
			C1-A																																																																																																																																																																
			C1-B																																																																																																																																																																
			C1-C																																																																																																																																																																
			C1-D																																																																																																																																																																
			C1-E																																																																																																																																																																
			C1-F																																																																																																																																																																
			C2-C																																																																																																																																																																
			C3-A																																																																																																																																																																
			C3-B																																																																																																																																																																
			C3-C																																																																																																																																																																
			C3-D																																																																																																																																																																
			C3-E																																																																																																																																																																
			C3-F																																																																																																																																																																
C2-C	常用・共通 M/C/F/C室	1.22h	C1-A																																																																																																																																																																
			C1-D																																																																																																																																																																
			C2-A		有																																																																																																																																																														
			C3-A		有																																																																																																																																																														
C3-A	区分ケーブル巻庫	0.52h	C1-C																																																																																																																																																																
			C3-A		有																																																																																																																																																														
			C3-E																																																																																																																																																																
			C3-F																																																																																																																																																																
C3-B3	クリーン通路	0.29h	C3-A																																																																																																																																																																
			C3-B																																																																																																																																																																
			R1-C																																																																																																																																																																
			R2-D																																																																																																																																																																
			R3-E																																																																																																																																																																
火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考																																																																																																																																																													
R/B 3-08-1	原子炉建屋10.3~33.1m通路部	1.31h	A/B 3-07-1 A/B 4-04-4 C/V 3-01 C/V 3-02 D/B 2-01 R/B 2-02 R/B 2-01 R/B 2-02 R/B 3-01 R/B 3-02 R/B 3-03-1 R/B 3-04 R/B 3-05 R/B 3-06 R/B 3-07 R/B 3-09-1 R/B 3-10 R/B 3-11 R/B 3-14-1 R/B 3-14-2 R/B 4-01 R/B 4-02-1 R/B 4-03 R/B 4-05	3h	無																																																																																																																																																														

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		相違理由
		女川原子力発電所2号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果		泊発電所3号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果		
火災区画	火災区画内の主な設備名称	等価火災時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考
C-4-3	排煙機械室	0.01h	CI-C	3	無	
C-4-7	クリーン通路	0.27h	CV-A R2-A R2-D	3	無	
CV-A	通路 他	0.60h	CV-A CI-D C-3-33 C-4-3 R1-C R2-E RV-A CI-A CI-C CI-E CI-F C2-A C2-C C3-A C-4-7 R2-D	3 - 3	有 無 有	
火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考
R/B 3-08-1	原子炉建屋10.3~33.1m通路部	1.31h	A/B 4-04-1 A/B 4-04-3 A/B 5-04-1 R/B 2-03 R/B 3-03-2 R/B 3-08-2 R/B 3-08-3 R/B 3-08-4 R/B 3-09-4 R/B 4-02-5 R/B 4-02-7 R/B 4-04 R/B 4-06 R/B 4-07 R/B 5-01-1 R/B 5-01-2 R/B 5-01-3 R/B 5-03 R/B 6-02 R/B 7-03 R/B 7-04 R/B 8-01 R/B-B R/B-C R/B-M R/B-R R/B-S	lh	有	

【女川・大飯】
 ■設計の相違
 泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。

【大飯】
 ■記載方針の相違
 (女川実績の反映)

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大阪発電所3 / 4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		相違理由
		女川原子力発電所2号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果				<p>【女川・大阪】</p> <p>■設計の相違</p> <p>泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。</p> <p>【大阪】</p> <p>■記載方針の相違</p> <p>(女川実績の反映)</p>
火災区画	火災区画内の主な設備名称	等価火災時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	
Y1-A	ESMポンプ(A) (C)室	1.17h	Y2-A Y2-A	3h -	無 有	
Y1-B	軽油タンク室(A) 他	55.70h	R1-B Y2-B R-2-67	3h	無	3時間以上の耐火能力を有する耐火で分離するため、火災伝播の可能性はないと評価
Y2-B	軽油タンク室(B) 他	56.35h	Y1-B R-2-67	3h	無	3時間以上の耐火能力を有する耐火で分離するため、火災伝播の可能性はないと評価
Y3-A	貯水ポンプ室	3.88h	Y1-A R2-A Y2-A	3h - -	無 有	3時間以上の耐火能力を有する耐火で分離するため、火災伝播の可能性はないと評価
Y3-B	軽油タンク室(D) 他	71.15h	Y1-B R2-A Y2-A	3h - -	無	3時間以上の耐火能力を有する耐火で分離するため、火災伝播の可能性はないと評価
Y2-A	潤滑水ポンプ(A)室 他	0.43h	Y1-A Y2-A	- -	有	
Y1-5	常用水ポンプ/冷却水ポンプ/凝縮トレンチ	0.55h	R2-B R2-F R2-H R-1-51 R-4-13	3h	無	
Y-2-7	重水貯蔵タンク/凝縮トレンチ/バルブ室	0.01h	R2-A R1-B R/B-G	- 3h	有 無	
		泊発電所3号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果				
火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考
R/B 3-08-2	二酸化炭素ポンプへ配管室	0.03h	C/V 3-01 R/B 3-10 R/B 3-08-1 R/B 3-09-2 R/B 3-09-4	3h 1h -	無 有	
R/B 3-08-3	1次冷却材ポンプ母線計測室	0.31h	R/B 2-01 R/B 3-04 R/B 2-02 R/B 3-08-1 R/B 4-02-1 R/B-M	3h 1h -	無 有	
R/B 3-08-4	タービン駆動補助給水ポンプ駆動線トレンチ及び補助給水ポンプ出口流路調整弁駆動トレンチ室	0.14h	R/B 2-01 R/B 3-06 R/B 3-07 R/B 3-08-1	3h 1h	無	
R/B 3-09-1	原子炉建屋北側10.3m通路部	0.19h	C/V 3-01 R/B 3-08-1 A/B 2-02 A/B 3-01-1 A/B 3-01-3 R/B 2-05 R/B 3-09-2 R/B 3-09-3 R/B 3-09-4 R/B 4-02-1 R/B 4-02-2 R/B 4-02-3 R/B 4-02-4 R/B 4-02-5 R/B-F R/B-G	3h 1h	無	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																												
		<p style="text-align: center;">泊発電所3号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>火災区画</th> <th>火災区画名称</th> <th>等価時間</th> <th>隣接火災区画</th> <th>耐火時間</th> <th>火災伝播の可能性</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">R/B 3-09-2</td> <td rowspan="3">倉庫</td> <td rowspan="3">0.10h</td> <td>C/V 3-01</td> <td>3h</td> <td>無</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>R/B 3-08-2</td> <td>-</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>R/B 3-09-1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">R/B 3-09-3</td> <td rowspan="4">使用済燃料ピットポンプ室及び使用済燃料ピット冷却器室</td> <td rowspan="4">0.01h</td> <td>A/B 3-01-1</td> <td>1h</td> <td>無</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>R/B 3-09-1</td> <td>-</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>A/B-D</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B 4-02-3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="11">R/B 3-09-4</td> <td rowspan="11">倉庫</td> <td rowspan="11">0.01h</td> <td>C/V 3-01</td> <td>3h</td> <td>無</td> <td rowspan="11"></td> </tr> <tr> <td>K/B 2-01</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z/B 3-10</td> <td>1h</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B 3-08-1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B 3-08-2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B 3-09-1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B 3-09-2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B 3-14-2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B 4-02-1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B 4-02-6</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B-F</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B-G</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">R/B 3-10</td> <td rowspan="4">A-デューセル発電機制御盤室</td> <td rowspan="4">0.47h</td> <td>K/B 2-01</td> <td></td> <td></td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>R/B 3-08-1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B 3-08-2</td> <td>3h</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B 3-09-4</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考	R/B 3-09-2	倉庫	0.10h	C/V 3-01	3h	無		R/B 3-08-2	-	有	R/B 3-09-1			R/B 3-09-3	使用済燃料ピットポンプ室及び使用済燃料ピット冷却器室	0.01h	A/B 3-01-1	1h	無		R/B 3-09-1	-	有	A/B-D			R/B 4-02-3			R/B 3-09-4	倉庫	0.01h	C/V 3-01	3h	無		K/B 2-01			Z/B 3-10	1h		R/B 3-08-1			R/B 3-08-2			R/B 3-09-1			R/B 3-09-2			R/B 3-14-2			R/B 4-02-1			R/B 4-02-6			R/B-F			R/B-G			R/B 3-10	A-デューセル発電機制御盤室	0.47h	K/B 2-01				R/B 3-08-1			R/B 3-08-2	3h		R/B 3-09-4			<p>【女川・大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■設計の相違 <p>泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。</p> <p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載方針の相違 <p>(女川実績の反映)</p>
火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考																																																																																									
R/B 3-09-2	倉庫	0.10h	C/V 3-01	3h	無																																																																																										
			R/B 3-08-2	-	有																																																																																										
			R/B 3-09-1																																																																																												
R/B 3-09-3	使用済燃料ピットポンプ室及び使用済燃料ピット冷却器室	0.01h	A/B 3-01-1	1h	無																																																																																										
			R/B 3-09-1	-	有																																																																																										
			A/B-D																																																																																												
			R/B 4-02-3																																																																																												
R/B 3-09-4	倉庫	0.01h	C/V 3-01	3h	無																																																																																										
			K/B 2-01																																																																																												
			Z/B 3-10	1h																																																																																											
			R/B 3-08-1																																																																																												
			R/B 3-08-2																																																																																												
			R/B 3-09-1																																																																																												
			R/B 3-09-2																																																																																												
			R/B 3-14-2																																																																																												
			R/B 4-02-1																																																																																												
			R/B 4-02-6																																																																																												
			R/B-F																																																																																												
R/B-G																																																																																															
R/B 3-10	A-デューセル発電機制御盤室	0.47h	K/B 2-01																																																																																												
			R/B 3-08-1																																																																																												
			R/B 3-08-2	3h																																																																																											
			R/B 3-09-4																																																																																												

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																	
隣接火災区画への火災伝播評価結果																																																				
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th data-bbox="1422 1165 1944 1189">火災区画</th> <th data-bbox="1422 805 1944 829">火災区画名称</th> <th data-bbox="1422 710 1944 734">等価時間</th> <th data-bbox="1422 582 1944 702">隣接火災区画</th> <th data-bbox="1422 486 1944 510">耐火時間</th> <th data-bbox="1422 391 1944 414">火災伝播の可能性</th> <th data-bbox="1422 167 1944 383">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1478 1165 1590 1189">R/B 3-11</td> <td data-bbox="1478 805 1590 829">B-プアイゾル発電機制御盤室</td> <td data-bbox="1478 710 1590 734">0.38h</td> <td data-bbox="1478 582 1590 702"> DG/B 2-02 R/B 2-01 R/B 2-02 R/B 3-08-1 R/B 3-14-1 R/B 3-14-1 R/B-C </td> <td data-bbox="1478 486 1590 510">3h</td> <td data-bbox="1478 391 1590 414">無</td> <td data-bbox="1478 167 1590 383"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1635 1165 1747 1189">R/B 3-14-1</td> <td data-bbox="1635 805 1747 829">B-清水タンク室</td> <td data-bbox="1635 710 1747 734">0.03h</td> <td data-bbox="1635 582 1747 702"> DG/B 2-02 R/B 3-08-1 R/B 3-11 R/B 3-14-2 R/B 4-05 R/B 4-07 R/B-C </td> <td data-bbox="1635 486 1747 510">3h</td> <td data-bbox="1635 391 1747 414">無</td> <td data-bbox="1635 167 1747 383"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1769 1165 1881 1189">R/B 3-14-2</td> <td data-bbox="1769 805 1881 829">A-清水タンク室</td> <td data-bbox="1769 710 1881 734">0.01h</td> <td data-bbox="1769 582 1881 702"> DG/B 2-01 DG/B 2-02 R/B 3-08-1 R/B 3-10 R/B 3-14-1 R/B 4-03 R/B 3-09-1 R/B 4-06 R/B 3-01 R/B 3-08-1 R/B 4-04 R/B 5-01-2 </td> <td data-bbox="1769 486 1881 510">3h</td> <td data-bbox="1769 391 1881 414">無</td> <td data-bbox="1769 167 1881 383"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1904 1165 1944 1189">R/B 4-01</td> <td data-bbox="1904 805 1944 829">原子炉トリップしゃ断器盤室</td> <td data-bbox="1904 710 1944 734">0.55h</td> <td data-bbox="1904 582 1944 702"></td> <td data-bbox="1904 486 1944 510">-</td> <td data-bbox="1904 391 1944 414">有</td> <td data-bbox="1904 167 1944 383"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1904 1165 1944 1189"></td> <td data-bbox="1904 805 1944 829"></td> <td data-bbox="1904 710 1944 734"></td> <td data-bbox="1904 582 1944 702"></td> <td data-bbox="1904 486 1944 510">-</td> <td data-bbox="1904 391 1944 414">無</td> <td data-bbox="1904 167 1944 383"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1904 1165 1944 1189"></td> <td data-bbox="1904 805 1944 829"></td> <td data-bbox="1904 710 1944 734"></td> <td data-bbox="1904 582 1944 702"></td> <td data-bbox="1904 486 1944 510">-</td> <td data-bbox="1904 391 1944 414">有</td> <td data-bbox="1904 167 1944 383"></td> </tr> </tbody> </table>	火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考	R/B 3-11	B-プアイゾル発電機制御盤室	0.38h	DG/B 2-02 R/B 2-01 R/B 2-02 R/B 3-08-1 R/B 3-14-1 R/B 3-14-1 R/B-C	3h	無		R/B 3-14-1	B-清水タンク室	0.03h	DG/B 2-02 R/B 3-08-1 R/B 3-11 R/B 3-14-2 R/B 4-05 R/B 4-07 R/B-C	3h	無		R/B 3-14-2	A-清水タンク室	0.01h	DG/B 2-01 DG/B 2-02 R/B 3-08-1 R/B 3-10 R/B 3-14-1 R/B 4-03 R/B 3-09-1 R/B 4-06 R/B 3-01 R/B 3-08-1 R/B 4-04 R/B 5-01-2	3h	無		R/B 4-01	原子炉トリップしゃ断器盤室	0.55h		-	有						-	無						-	有		<p>【女川・大飯】 ■設計の相違 泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。</p> <p>【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p>
火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考																																														
R/B 3-11	B-プアイゾル発電機制御盤室	0.38h	DG/B 2-02 R/B 2-01 R/B 2-02 R/B 3-08-1 R/B 3-14-1 R/B 3-14-1 R/B-C	3h	無																																															
R/B 3-14-1	B-清水タンク室	0.03h	DG/B 2-02 R/B 3-08-1 R/B 3-11 R/B 3-14-2 R/B 4-05 R/B 4-07 R/B-C	3h	無																																															
R/B 3-14-2	A-清水タンク室	0.01h	DG/B 2-01 DG/B 2-02 R/B 3-08-1 R/B 3-10 R/B 3-14-1 R/B 4-03 R/B 3-09-1 R/B 4-06 R/B 3-01 R/B 3-08-1 R/B 4-04 R/B 5-01-2	3h	無																																															
R/B 4-01	原子炉トリップしゃ断器盤室	0.55h		-	有																																															
				-	無																																															
				-	有																																															

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料10 添付資料4 隣接火災区画への火災伝播評価結果)

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所 2号炉	泊発電所 3号炉	相違理由																																												
		<p style="text-align: center;">泊発電所 3号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">火災区画</th> <th style="width: 45%;">火災区画名称</th> <th style="width: 15%;">等価時間</th> <th style="width: 25%;">隣接火災区画</th> <th style="width: 10%;">耐火時間</th> <th style="width: 10%;">火災伝播の可能性</th> <th style="width: 10%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="19">R/B 4-02-1</td> <td rowspan="19">原子炉棟(総17.8m)通路部及びエアニユラス空気浄化ファーン室</td> <td rowspan="19">0.34h</td> <td>A/B 4-01-1</td> <td rowspan="19">3h</td> <td rowspan="19">無</td> <td rowspan="19"></td> </tr> <tr> <td>E/B 3-01</td> </tr> <tr> <td>E/B 3-05</td> </tr> <tr> <td>E/B 3-08-1</td> </tr> <tr> <td>A/B 4-01-1</td> </tr> <tr> <td>A/B 4-01-2</td> </tr> <tr> <td>A/B 4-01-3</td> </tr> <tr> <td>A/B 4-01-7</td> </tr> <tr> <td>A/B 4-04-1</td> </tr> <tr> <td>A/B 4-04-3</td> </tr> <tr> <td>C/V 3-02</td> </tr> <tr> <td>E/B 2-03</td> </tr> <tr> <td>E/B 3-06</td> </tr> <tr> <td>E/B 3-07</td> </tr> <tr> <td>E/B 3-08-3</td> </tr> <tr> <td>R/B 3-09-1</td> </tr> <tr> <td>R/B 3-09-4</td> </tr> <tr> <td>R/B 4-02-2</td> </tr> <tr> <td>R/B 4-02-3</td> </tr> <tr> <td>R/B 4-02-1</td> </tr> <tr> <td>R/B 4-02-5</td> </tr> <tr> <td>R/B 4-02-6</td> </tr> <tr> <td>R/B 4-02-7</td> </tr> <tr> <td>R/B 5-03</td> </tr> <tr> <td>R/B 6-02</td> </tr> <tr> <td>R/B 7-02</td> </tr> <tr> <td>R/B-F</td> </tr> <tr> <td>R/B-G</td> </tr> <tr> <td>R/B-M</td> </tr> <tr> <td>R/B-R</td> </tr> <tr> <td>R/B-S</td> </tr> </tbody> </table>	火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考	R/B 4-02-1	原子炉棟(総17.8m)通路部及びエアニユラス空気浄化ファーン室	0.34h	A/B 4-01-1	3h	無		E/B 3-01	E/B 3-05	E/B 3-08-1	A/B 4-01-1	A/B 4-01-2	A/B 4-01-3	A/B 4-01-7	A/B 4-04-1	A/B 4-04-3	C/V 3-02	E/B 2-03	E/B 3-06	E/B 3-07	E/B 3-08-3	R/B 3-09-1	R/B 3-09-4	R/B 4-02-2	R/B 4-02-3	R/B 4-02-1	R/B 4-02-5	R/B 4-02-6	R/B 4-02-7	R/B 5-03	R/B 6-02	R/B 7-02	R/B-F	R/B-G	R/B-M	R/B-R	R/B-S	<p>【女川・大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■設計の相違 <p>泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。</p> <p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載方針の相違 <p>(女川実績の反映)</p>
火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考																																									
R/B 4-02-1	原子炉棟(総17.8m)通路部及びエアニユラス空気浄化ファーン室	0.34h	A/B 4-01-1	3h	無																																										
			E/B 3-01																																												
			E/B 3-05																																												
			E/B 3-08-1																																												
			A/B 4-01-1																																												
			A/B 4-01-2																																												
			A/B 4-01-3																																												
			A/B 4-01-7																																												
			A/B 4-04-1																																												
			A/B 4-04-3																																												
			C/V 3-02																																												
			E/B 2-03																																												
			E/B 3-06																																												
			E/B 3-07																																												
			E/B 3-08-3																																												
			R/B 3-09-1																																												
			R/B 3-09-4																																												
			R/B 4-02-2																																												
			R/B 4-02-3																																												
R/B 4-02-1																																															
R/B 4-02-5																																															
R/B 4-02-6																																															
R/B 4-02-7																																															
R/B 5-03																																															
R/B 6-02																																															
R/B 7-02																																															
R/B-F																																															
R/B-G																																															
R/B-M																																															
R/B-R																																															
R/B-S																																															

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																										
		泊発電所3号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果																																											
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>火災区画</th> <th>火災区画名称</th> <th>等価時間</th> <th>隣接火災区画</th> <th>耐火時間</th> <th>火災伝播の可能性</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R/B 4-02-2</td> <td>排再生冷却器室及びサンプル冷却器室</td> <td>0.01h</td> <td>C/V 3-02 R/B 3-09-1 R/B 4-02-1 A/B 4-01-1</td> <td>1h</td> <td>無</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B 4-02-3</td> <td>使用済燃料シット及び新燃料貯蔵庫エリア</td> <td>0.08h</td> <td>C/V 3-02 R/B 3-09-1 R/B 4-02-1 A/B 5-01 A/B 9-01 A/B 7-01 A/B-D R/B 3-09-3 R/B 4-02-4 R/B 4-02-7 R/B 5-01-1 R/B 6-02 R/B 7-01</td> <td>-</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B 4-02-4</td> <td>1次冷却材ポンプモータ保護エリア</td> <td>0.01h</td> <td>R/B 3-09-1 R/B 4-02-1 R/B 4-02-3 R/B 5-01-1 A/B 4-01-7</td> <td>1h</td> <td>無</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B 4-02-5</td> <td>原子炉建屋ハロンガス33ボンベ庫</td> <td>0.10h</td> <td>R/B 3-08-1 R/B 3-09-1 R/B 4-02-1 A/B 4-01-6 A/B 4-04-3 R/B 3-09-4 R/B 4-02-1 R/B 4-06</td> <td>1h</td> <td>無</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B 4-02-6</td> <td>原子炉建屋ハロンガス34ボンベ庫</td> <td>0.09h</td> <td>R/B 3-09-4 R/B 4-02-1 R/B 4-06</td> <td>-</td> <td>有</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考	R/B 4-02-2	排再生冷却器室及びサンプル冷却器室	0.01h	C/V 3-02 R/B 3-09-1 R/B 4-02-1 A/B 4-01-1	1h	無		R/B 4-02-3	使用済燃料シット及び新燃料貯蔵庫エリア	0.08h	C/V 3-02 R/B 3-09-1 R/B 4-02-1 A/B 5-01 A/B 9-01 A/B 7-01 A/B-D R/B 3-09-3 R/B 4-02-4 R/B 4-02-7 R/B 5-01-1 R/B 6-02 R/B 7-01	-	有		R/B 4-02-4	1次冷却材ポンプモータ保護エリア	0.01h	R/B 3-09-1 R/B 4-02-1 R/B 4-02-3 R/B 5-01-1 A/B 4-01-7	1h	無		R/B 4-02-5	原子炉建屋ハロンガス33ボンベ庫	0.10h	R/B 3-08-1 R/B 3-09-1 R/B 4-02-1 A/B 4-01-6 A/B 4-04-3 R/B 3-09-4 R/B 4-02-1 R/B 4-06	1h	無		R/B 4-02-6	原子炉建屋ハロンガス34ボンベ庫	0.09h	R/B 3-09-4 R/B 4-02-1 R/B 4-06	-	有		<p>【女川・大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■設計の相違 <p>泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。</p> <p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載方針の相違 <p>(女川実績の反映)</p>
火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考																																							
R/B 4-02-2	排再生冷却器室及びサンプル冷却器室	0.01h	C/V 3-02 R/B 3-09-1 R/B 4-02-1 A/B 4-01-1	1h	無																																								
R/B 4-02-3	使用済燃料シット及び新燃料貯蔵庫エリア	0.08h	C/V 3-02 R/B 3-09-1 R/B 4-02-1 A/B 5-01 A/B 9-01 A/B 7-01 A/B-D R/B 3-09-3 R/B 4-02-4 R/B 4-02-7 R/B 5-01-1 R/B 6-02 R/B 7-01	-	有																																								
R/B 4-02-4	1次冷却材ポンプモータ保護エリア	0.01h	R/B 3-09-1 R/B 4-02-1 R/B 4-02-3 R/B 5-01-1 A/B 4-01-7	1h	無																																								
R/B 4-02-5	原子炉建屋ハロンガス33ボンベ庫	0.10h	R/B 3-08-1 R/B 3-09-1 R/B 4-02-1 A/B 4-01-6 A/B 4-04-3 R/B 3-09-4 R/B 4-02-1 R/B 4-06	1h	無																																								
R/B 4-02-6	原子炉建屋ハロンガス34ボンベ庫	0.09h	R/B 3-09-4 R/B 4-02-1 R/B 4-06	-	有																																								

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3 / 4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉				相違理由
				泊発電所3号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果				<p>【女川・大飯】</p> <p>■設計の相違</p> <p>泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。</p> <p>【大飯】</p> <p>■記載方針の相違</p> <p>(女川実績の反映)</p>
火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考		
R/B 4-02-1	原子炉建屋トランクアケセAエリア、定検置材倉 備他エリア	0.05h	C/V 3-02	1h	無			
			R/B 3-08-1					
			R/B 5-03					
			R/B 4-02-3					
			R/B 4-01-1					
			R/B 4-01-3					
			R/B 4-01-4					
			R/B 4-01-5					
			R/B 4-01-6					
			R/B 4-01-7					
R/B 4-03	A-燃料油サービスタング室	27.28h	R/B 4-08-1 R/B 3-14-2 R/B 4-06 R/B 4-07 R/B 5-01-1	3h	無	30時間以上の耐火能力を有する耐火壁で分離するため、火災伝播の可能性はないと評価		
R/B 4-04	制御棟電動装置電源室	0.06h	R/B 3-01-1 R/B 3-08-1 R/B 4-01 R/B 4-01-2	3h 1h	無 有			
R/B 4-05	B-燃料油サービスタング室	22.43h	R/B 3-08-1 R/B 4-01 R/B 4-01-1 R/B 4-01-2 R/B 4-01-3 R/B 4-01-4 R/B 4-01-5 R/B 4-01-6 R/B 4-01-7	3h	無	30時間以上の耐火能力を有する耐火壁で分離するため、火災伝播の可能性はないと評価		
R/B 4-06	A-ディーゼル発電機室給気ファン室	0.02h	R/B 4-03 R/B 3-08-1 R/B 4-02-1 R/B 3-14-2 R/B 4-02-6 R/B 5-01-1 R/B 5-01-1	3h 1h	無 有			
R/B 4-07	B-ディーゼル発電機室給気ファン室	0.03h	R/B 4-03 R/B 4-05 R/B 3-08-1	3h 1h	無			

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																															
		<p style="text-align: center;">泊発電所3号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>火災区画</th> <th>火災区画名称</th> <th>等価時間</th> <th>隣接火災区画</th> <th>耐火時間</th> <th>火災伝播の可能性</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="13">R/B 5-01-1</td> <td rowspan="13">原子炉建屋24.8m通路部</td> <td rowspan="13">0.25h</td> <td>R/B 4-03</td> <td>3h</td> <td>無</td> <td rowspan="13"></td> </tr> <tr> <td>A/B 5-01</td> <td>1h</td> <td>無</td> </tr> <tr> <td>C/V 3-02</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B 3-08-1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B 4-02-1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B 5-03</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="background-color: yellow;">A/B 5-01-1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B 4-02-3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B 4-02-4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B 4-02-7</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B 4-06</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B 5-01-2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B 6-02</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B-B</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B-F</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B-G</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B-M</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B-R</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B-S</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B 5-08-1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B 5-03</td> <td></td> <td>0.00h</td> <td>R/B 4-01</td> <td>1h</td> <td>無</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">R/B 5-01-2</td> <td rowspan="2">燃料取替用水ピット</td> <td rowspan="2">0.00h</td> <td>R/B 4-04</td> <td>-</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B 5-01-1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">R/B 5-01-3</td> <td rowspan="4">補助給水ピット</td> <td rowspan="4">0.00h</td> <td>R/B 7-04</td> <td>3h</td> <td>無</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B 4-05</td> <td>1h</td> <td>有</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B 3-08-1</td> <td>-</td> <td>無</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B 5-03</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>R/B 3-03-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>R/B 4-02-7</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>R/B-C</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考	R/B 5-01-1	原子炉建屋24.8m通路部	0.25h	R/B 4-03	3h	無		A/B 5-01	1h	無	C/V 3-02			R/B 3-08-1			R/B 4-02-1			R/B 5-03			A/B 5-01-1			R/B 4-02-3			R/B 4-02-4			R/B 4-02-7			R/B 4-06			R/B 5-01-2			R/B 6-02			R/B-B			R/B-F			R/B-G			R/B-M			R/B-R			R/B-S			R/B 5-08-1			R/B 5-03		0.00h	R/B 4-01	1h	無		R/B 5-01-2	燃料取替用水ピット	0.00h	R/B 4-04	-	有		R/B 5-01-1			R/B 5-01-3	補助給水ピット	0.00h	R/B 7-04	3h	無		R/B 4-05	1h	有		R/B 3-08-1	-	無		R/B 5-03						R/B 3-03-2							R/B 4-02-7							R/B-C				<p>【女川・大飯】</p> <p>■設計の相違</p> <p>泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。</p> <p>【大飯】</p> <p>■記載方針の相違</p> <p>(女川実績の反映)</p>
火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考																																																																																																																												
R/B 5-01-1	原子炉建屋24.8m通路部	0.25h	R/B 4-03	3h	無																																																																																																																													
			A/B 5-01	1h	無																																																																																																																													
			C/V 3-02																																																																																																																															
			R/B 3-08-1																																																																																																																															
			R/B 4-02-1																																																																																																																															
			R/B 5-03																																																																																																																															
			A/B 5-01-1																																																																																																																															
			R/B 4-02-3																																																																																																																															
			R/B 4-02-4																																																																																																																															
			R/B 4-02-7																																																																																																																															
			R/B 4-06																																																																																																																															
			R/B 5-01-2																																																																																																																															
			R/B 6-02																																																																																																																															
R/B-B																																																																																																																																		
R/B-F																																																																																																																																		
R/B-G																																																																																																																																		
R/B-M																																																																																																																																		
R/B-R																																																																																																																																		
R/B-S																																																																																																																																		
R/B 5-08-1																																																																																																																																		
R/B 5-03		0.00h	R/B 4-01	1h	無																																																																																																																													
R/B 5-01-2	燃料取替用水ピット	0.00h	R/B 4-04	-	有																																																																																																																													
			R/B 5-01-1																																																																																																																															
R/B 5-01-3	補助給水ピット	0.00h	R/B 7-04	3h	無																																																																																																																													
			R/B 4-05	1h	有																																																																																																																													
			R/B 3-08-1	-	無																																																																																																																													
			R/B 5-03																																																																																																																															
			R/B 3-03-2																																																																																																																															
			R/B 4-02-7																																																																																																																															
			R/B-C																																																																																																																															

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																												
		<p style="text-align: center;">泊発電所3号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>火災区画</th> <th>火災区画名称</th> <th>等価時間</th> <th>隣接火災区画</th> <th>耐火時間</th> <th>火災伝播の可能性</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R/B 5-03</td> <td>主蒸気管</td> <td>0.11h</td> <td>C/V 3-02 R/B 3-03-2 R/B 3-08-1 R/B 4-02-1 R/B 4-02-7 R/B 5-01-1 R/B 5-01-2 R/B 5-01-3 R/B 6-02 R/B 7-04</td> <td>1h</td> <td>無</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B 6-02</td> <td>原子炉建屋33.1m通路部</td> <td>0.17h</td> <td>C/V 3-02 R/B 3-08-1 R/B 4-02-1 R/B 5-03 R/B 6-01 R/B 4-02-3 R/B 5-01-1 R/B 7-01 R/B 7-02 R/B 7-03 R/B 7-04 R/E-1 R/E-2 R/E-3</td> <td>1h</td> <td>無</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R/B 7-01</td> <td>格納容器排気設備設置エリア</td> <td>0.04h</td> <td>C/V 3-02 R/B 7-01 R/B 4-02-3 R/B 6-02 R/B 7-02</td> <td>-</td> <td>有</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考	R/B 5-03	主蒸気管	0.11h	C/V 3-02 R/B 3-03-2 R/B 3-08-1 R/B 4-02-1 R/B 4-02-7 R/B 5-01-1 R/B 5-01-2 R/B 5-01-3 R/B 6-02 R/B 7-04	1h	無		R/B 6-02	原子炉建屋33.1m通路部	0.17h	C/V 3-02 R/B 3-08-1 R/B 4-02-1 R/B 5-03 R/B 6-01 R/B 4-02-3 R/B 5-01-1 R/B 7-01 R/B 7-02 R/B 7-03 R/B 7-04 R/E-1 R/E-2 R/E-3	1h	無		R/B 7-01	格納容器排気設備設置エリア	0.04h	C/V 3-02 R/B 7-01 R/B 4-02-3 R/B 6-02 R/B 7-02	-	有		<p>【女川・大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■設計の相違 <p>泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。</p> <p>【大飯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■記載方針の相違 <p>(女川実績の反映)</p>
火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考																									
R/B 5-03	主蒸気管	0.11h	C/V 3-02 R/B 3-03-2 R/B 3-08-1 R/B 4-02-1 R/B 4-02-7 R/B 5-01-1 R/B 5-01-2 R/B 5-01-3 R/B 6-02 R/B 7-04	1h	無																										
R/B 6-02	原子炉建屋33.1m通路部	0.17h	C/V 3-02 R/B 3-08-1 R/B 4-02-1 R/B 5-03 R/B 6-01 R/B 4-02-3 R/B 5-01-1 R/B 7-01 R/B 7-02 R/B 7-03 R/B 7-04 R/E-1 R/E-2 R/E-3	1h	無																										
R/B 7-01	格納容器排気設備設置エリア	0.04h	C/V 3-02 R/B 7-01 R/B 4-02-3 R/B 6-02 R/B 7-02	-	有																										

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉						相違理由
		泊発電所3号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果						
		火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	<p>【女川・大飯】</p> <p>■設計の相違</p> <p>泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。</p> <p>【大飯】</p> <p>■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p>
R/B 7-02		アニュラス空気浄化フィルユニット室	0.58h	C/V 3-02 R/B 4-02-1 R/B 6-02 R/B 7-01 R/B 7-03	h	有		
R/B 7-03	倉庫	0.0h	R/B 3-08-1 R/B 6-02 R/B 7-02 R/B 8-02 R/B-B R/B-M R/B-S	h	有			
R/B 7-04	原子炉建屋40.3m通路部	0.0h	R/B 3-08-1 R/B 5-03 R/B 5-01-2 R/B 6-02 R/B-M	h	有			
R/B 8-01	原子炉建屋43.6m通路部	0.0h	R/B 3-08-1 R/B 8-02 R/B-B R/B-M R/B-S	h	有			
R/B 8-02	原子炉補機冷却水サージタンク室	0.0h	C/V 3-02 R/B 7-03 R/B 8-01 R/B-B R/B-M R/B-S	h	有			

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉						相違理由
		泊発電所3号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果						
		火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	<p>【女川・大飯】</p> <p>■設計の相違</p> <p>泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。</p> <p>【大飯】</p> <p>■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p>
		R/B-B	原子炉建屋Bエレベータ	0.01h	R/B 2-01 R/B 2-02 R/B 3-08-1 R/B 4-02-1 R/B 5-01-1 R/B 6-02 R/B 7-03 R/B 8-01 R/B 8-02 R/B 9 R/B 3-02 R/B 3-11 R/B 3-14-1 R/B 4-05 R/B 3-08-1 R/B 5-01-3 R/B 3-09-1 R/B 3-09-4 R/B 4-02-1 R/B 4-02-7 R/B 5-01-1 R/B 6 C/V 3-01 R/B 3-09-1 R/B 3-09-4 R/B 4-02-1 R/B 4-02-7 R/B 5-01-1 R/B 6-F	3h 1h -	無 有 無 有 無 有	
		R/B-C	R-E階段室	0.02h		3h -	無 有	
		R/B-F	R-A階段室	0.02h		-	有 無	
		R/B-G	原子炉建屋Gエレベータ	0.01h		3h 1h -	無 有	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																				
		<p style="text-align: center;">泊発電所3号炉 隣接火災区画への火災伝播評価結果</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th data-bbox="1429 1161 1473 1257">火災区画</th> <th data-bbox="1429 802 1473 1161">火災区画名称</th> <th data-bbox="1429 715 1473 802">等価時間</th> <th data-bbox="1429 579 1473 715">隣接火災区画</th> <th data-bbox="1429 491 1473 579">耐火時間</th> <th data-bbox="1429 403 1473 491">火災伝播の可能性</th> <th data-bbox="1429 172 1473 403">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1473 1161 1697 1257" rowspan="3">R/B-M</td> <td data-bbox="1473 802 1697 1161" rowspan="3">R-B階段室</td> <td data-bbox="1473 715 1697 802" rowspan="3">0.03h</td> <td data-bbox="1473 579 1518 715">R/B 2-01</td> <td data-bbox="1473 491 1518 579">3h</td> <td data-bbox="1473 403 1518 491">無</td> <td data-bbox="1473 172 1518 403"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1518 579 1563 715">R/B 2-03</td> <td data-bbox="1518 491 1563 579">1h</td> <td data-bbox="1473 403 1518 491"></td> <td data-bbox="1473 172 1518 403"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1563 579 1697 715">R/B 3-08-1 R/B 3-08-3 R/B 4-02-1 R/B 5-01-1 R/B 6-02 R/B 7-03 R/B 7-04 R/B 8-01 R/B 8-02 R/B 8-B</td> <td data-bbox="1473 491 1518 579">-</td> <td data-bbox="1473 403 1518 491">有</td> <td data-bbox="1473 172 1518 403"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1697 1161 1794 1257" rowspan="3">R/B-R</td> <td data-bbox="1697 802 1794 1161" rowspan="3">R-D階段室</td> <td data-bbox="1697 715 1794 802" rowspan="3">0.01h</td> <td data-bbox="1697 579 1742 715">R/B 3-07</td> <td data-bbox="1697 491 1742 579">1h</td> <td data-bbox="1697 403 1742 491">無</td> <td data-bbox="1697 172 1742 403"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1742 579 1787 715">R/B 3-08-1</td> <td data-bbox="1697 491 1742 579"></td> <td data-bbox="1697 403 1742 491"></td> <td data-bbox="1697 172 1742 403"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1787 579 1794 715">R/B 4-02-1 R/B 4-02-7 R/B 5-01-1</td> <td data-bbox="1697 491 1742 579">-</td> <td data-bbox="1697 403 1742 491">有</td> <td data-bbox="1697 172 1742 403"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1794 1161 1973 1257" rowspan="3">R/B-S</td> <td data-bbox="1794 802 1973 1161" rowspan="3">R-C階段室</td> <td data-bbox="1794 715 1973 802" rowspan="3">0.02h</td> <td data-bbox="1794 579 1839 715">R/B 3-08-1</td> <td data-bbox="1794 491 1839 579">1h</td> <td data-bbox="1794 403 1839 491">無</td> <td data-bbox="1794 172 1839 403"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1839 579 1883 715">R/B 5-01-1</td> <td data-bbox="1839 491 1883 579"></td> <td data-bbox="1794 403 1839 491"></td> <td data-bbox="1794 172 1839 403"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1883 579 1973 715">R/B 4-02-1 R/B 5-01-1 R/B 6-02 R/B 7-03 R/B 8-01 R/B 8-02</td> <td data-bbox="1794 491 1839 579">-</td> <td data-bbox="1794 403 1839 491">有</td> <td data-bbox="1794 172 1839 403"></td> </tr> </tbody> </table>	火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考	R/B-M	R-B階段室	0.03h	R/B 2-01	3h	無		R/B 2-03	1h			R/B 3-08-1 R/B 3-08-3 R/B 4-02-1 R/B 5-01-1 R/B 6-02 R/B 7-03 R/B 7-04 R/B 8-01 R/B 8-02 R/B 8-B	-	有		R/B-R	R-D階段室	0.01h	R/B 3-07	1h	無		R/B 3-08-1				R/B 4-02-1 R/B 4-02-7 R/B 5-01-1	-	有		R/B-S	R-C階段室	0.02h	R/B 3-08-1	1h	無		R/B 5-01-1				R/B 4-02-1 R/B 5-01-1 R/B 6-02 R/B 7-03 R/B 8-01 R/B 8-02	-	有		<p>【女川・大飯】 ■設計の相違 泊では火災区画間の分離に対して審査基準に基づく1時間耐火+感知・消火を採用している。</p> <p>【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映)</p>
火災区画	火災区画名称	等価時間	隣接火災区画	耐火時間	火災伝播の可能性	備考																																																	
R/B-M	R-B階段室	0.03h	R/B 2-01	3h	無																																																		
			R/B 2-03	1h																																																			
			R/B 3-08-1 R/B 3-08-3 R/B 4-02-1 R/B 5-01-1 R/B 6-02 R/B 7-03 R/B 7-04 R/B 8-01 R/B 8-02 R/B 8-B	-	有																																																		
R/B-R	R-D階段室	0.01h	R/B 3-07	1h	無																																																		
			R/B 3-08-1																																																				
			R/B 4-02-1 R/B 4-02-7 R/B 5-01-1	-	有																																																		
R/B-S	R-C階段室	0.02h	R/B 3-08-1	1h	無																																																		
			R/B 5-01-1																																																				
			R/B 4-02-1 R/B 5-01-1 R/B 6-02 R/B 7-03 R/B 8-01 R/B 8-02	-	有																																																		

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料10 添付資料5 隣接火災区画に影響を与える火災区画の火災影響評価結果)

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所 3 / 4号炉

添付資料2

Table with 10 columns: 火災区画, 火災原因, 火災区画名称, 火災区画内での主な設備名称, 火災区画内での主な設備名称, 火災区画内での主な設備名称, 火災区画内での主な設備名称, 火災区画内での主な設備名称, 火災区画内での主な設備名称, 火災区画内での主な設備名称. Rows include fire zones like 炉内, 炉外, and 炉間.

女川原子力発電所 2号炉

添付資料5

女川原子力発電所 2号炉における 隣接火災区画に影響を与える火災区画の火災影響評価結果

Table with 10 columns: 火災区画, 火災原因, 火災区画名称, 火災区画内での主な設備名称, 火災区画内での主な設備名称, 火災区画内での主な設備名称, 火災区画内での主な設備名称, 火災区画内での主な設備名称, 火災区画内での主な設備名称, 火災区画内での主な設備名称. Rows include fire zones like 炉内, 炉外, and 炉間.

泊発電所 3号炉

添付資料5

泊発電所 3号炉における 隣接火災区画に影響を与える火災区画の火災影響評価結果

Table with 10 columns: 火災区画, 火災原因, 火災区画名称, 火災区画内での主な設備名称, 火災区画内での主な設備名称, 火災区画内での主な設備名称, 火災区画内での主な設備名称, 火災区画内での主な設備名称, 火災区画内での主な設備名称, 火災区画内での主な設備名称. Rows include fire zones like 炉内, 炉外, and 炉間.

相違理由

【女川】
■設備名称の相違
【女川】
■記載内容の相違
【大飯】
■記載方針の相違 (女川実績の反映：着色せず)
(3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載)

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)

青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)

緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉

設備	部材	設置位置 (北緯)	設置時期	高さ (m)	火災影響の範囲		火災影響の範囲		火災影響の範囲		系統分離の措置
					火災影響の範囲	火災影響の範囲	火災影響の範囲	火災影響の範囲	火災影響の範囲	火災影響の範囲	
6号炉	原子炉閉鎖用電源供給システム (3号機)	0.1	有	20.3	有	有	07B 1-3	有	07B 1-1	有	07B 1-1
							07B 1-4	無	07B 1-1	有	07B 1-1
							07B 1-5	有	07B 1-1	有	07B 1-1
							07B 1-6	有	07B 1-1	有	07B 1-1
							07B 2-3	有	07B 2-3	有	07B 2-3
							07B 3-6	有	07B 3-6	有	07B 3-6
							07B 4-7	有	07B 4-7	有	07B 4-7
							07B 5-9	有	07B 5-9	有	07B 5-9
							07B 6-10	有	07B 6-10	有	07B 6-10
							07B 1-12	有	07B 1-12	有	07B 1-12
							07B 1-16	有	07B 1-16	有	07B 1-16
							07B 1-17	有	07B 1-17	有	07B 1-17
							07B 2-15	有	07B 2-15	有	07B 2-15
							07B 2-16	有	07B 2-16	有	07B 2-16
							07B 2-18	有	07B 2-18	有	07B 2-18
							07B 2-19	有	07B 2-19	有	07B 2-19

女川原子力発電所2号炉

火災区画	火災区画内の主な設備名		隣接火災区画		隣接火災区画		火災区画	ターゲット	火災区画内の主な設備名	ターゲット	安全停止バス	成功バス	評価				
	火災区画	設備名	火災区画	ターゲット	火災区画	ターゲット											
R1-C	緊急用電気系統 (1) 機	DC RCTC MCC 機	有	有	C1-A	空調機 (A) 室、他	R1-A	有	空調機 (A) 室、他	有	有	②	系統分離対策により安全停止バスを確保可能				
														R1-B	有	有	②
														R1-C	有	有	②
														R2-A	有	有	②
														R2-B	有	有	②
														R2-D	有	有	②
														R2-E	有	有	②
														R2-F	有	有	②
														R3-A	有	有	②
														R3-B	有	有	②
														R3-C	有	有	②
														R3-D	有	有	②
														R3-E	有	有	②
														R3-F	有	有	②
														R3-G	有	有	②

泊発電所3号炉

火災区画	火災区画内の主な設備名		隣接火災区画		隣接火災区画		火災区画	ターゲット	火災区画内の主な設備名	ターゲット	安全停止バス	成功バス	評価				
	火災区画	設備名	火災区画	ターゲット	火災区画	ターゲット											
A/B 3-01-2	後継蓄電池 (2) 室	DC RCTC MCC 室、他	有	有	R1-D	DC RCTC MCC 室、他	R1-D	有	DC RCTC MCC 室、他	有	有	②	系統分離対策により安全停止バスを確保可能				
														R1-E	有	有	②
														R1-F	有	有	②
														R1-G	有	有	②
														R1-H	有	有	②
														R1-I	有	有	②
														R1-J	有	有	②
														R1-K	有	有	②
														R1-L	有	有	②
														R1-M	有	有	②
														R1-N	有	有	②
														R1-O	有	有	②
														R1-P	有	有	②
														R1-Q	有	有	②
														R1-R	有	有	②

相違理由

【女川】

■記載内容の相違

【大飯】

■記載方針の相違

(女川実績の反映：着色せず)

(3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載)

赤字:設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
青字:記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
緑字:記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

第7-2表 隣接火災区画の火災影響評価結果 (火災伝播評価) (3/24)

Table with multiple columns: 火災区画名称, 火災区画, 火災原因, 火災伝播経路, 火災影響評価, 火災影響評価結果, etc. This table details fire risk assessments for a specific area.

女川原子力発電所2号炉 隣接火災区画に影響を与える火災区画の火災影響評価結果

Table detailing fire risk assessment for Aomori Nuclear Power Plant Unit 2. Columns include: 火災区画 (Fire Zone), 火災区画内の主な装置名称 (Main Equipment Name), ターゲット (Target), 隣接火災区画 (Adjacent Fire Zone), 火災区画内の主な装置名称 (Main Equipment Name), ターゲット (Target), 安全停止バス (Safety Stop Bus), 成功バス (Success Bus), 機能喪失想定 (Assumed Function Loss), バス (Bus), 評価 (Evaluation).

泊発電所3号炉 隣接火災区画に影響を与える火災区画の火災影響評価結果

Table detailing fire risk assessment for Unit 3. Columns include: 火災区画 (Fire Zone), 火災区画名称 (Fire Zone Name), ターゲット (Target), 隣接火災区画 (Adjacent Fire Zone), 火災区画名称 (Fire Zone Name), ターゲット (Target), 安全停止バス (Safety Stop Bus), 成功バス (Success Bus), 機能喪失想定 (Assumed Function Loss), バス (Bus), 評価 (Evaluation).

相違理由

- 【女川】
■記載内容の相違
【大飯】
■記載方針の相違
(女川実績の反映:着色せず)
(3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載)

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料10 添付資料5 隣接火災区画に影響を与える火災区画の火災影響評価結果)

赤字: 設備、運用又は体積の相違 (設計方針の相違)
青字: 記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
緑字: 記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

Table with columns: 火災区画, 火災影響評価, 火災影響評価結果, 火災影響評価結果. It lists fire zones for Osaka Power Station 3/4 and their respective evaluation results.

Table with columns: 火災区画, 火災影響評価, 火災影響評価結果, 火災影響評価結果. It lists fire zones for Ono Power Station 2 and their respective evaluation results.

Table with columns: 火災区画, 火災影響評価, 火災影響評価結果, 火災影響評価結果. It lists fire zones for Ono Power Station 3 and their respective evaluation results, including comparison reasons.

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料10 添付資料5 隣接火災区画に影響を与える火災区画の火災影響評価結果)

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉

火災区画	火災区画名称	火災区画区分	火災区画内主要設備名称	火災区画内主要設備の概要	火災区画内主要設備の概要		火災区画内主要設備の概要		火災区画内主要設備の概要		火災区画内主要設備の概要
					火災区画区分	火災区画内主要設備名称	火災区画内主要設備の概要	火災区画内主要設備の概要	火災区画内主要設備の概要		
R-5-9	ポンプラック室	有	ポンプラック室	ポンプラック室	ポンプラック室	ポンプラック室	ポンプラック室	ポンプラック室	ポンプラック室	ポンプラック室	ポンプラック室
R-5-15	原子炉水ポンプラック室	有	原子炉水ポンプラック室	原子炉水ポンプラック室	原子炉水ポンプラック室	原子炉水ポンプラック室	原子炉水ポンプラック室	原子炉水ポンプラック室	原子炉水ポンプラック室	原子炉水ポンプラック室	原子炉水ポンプラック室
R-5-16	PASSラック室	有	PASSラック室	PASSラック室	PASSラック室	PASSラック室	PASSラック室	PASSラック室	PASSラック室	PASSラック室	PASSラック室
R-5-47	CRDスクラム排出容器AB室	有	CRDスクラム排出容器AB室	CRDスクラム排出容器AB室	CRDスクラム排出容器AB室	CRDスクラム排出容器AB室	CRDスクラム排出容器AB室	CRDスクラム排出容器AB室	CRDスクラム排出容器AB室	CRDスクラム排出容器AB室	CRDスクラム排出容器AB室
R-5-63	TIP駆動装置室	有	TIP駆動装置室	TIP駆動装置室	TIP駆動装置室	TIP駆動装置室	TIP駆動装置室	TIP駆動装置室	TIP駆動装置室	TIP駆動装置室	TIP駆動装置室
R-6-5	P.S	有	P.S	P.S	P.S	P.S	P.S	P.S	P.S	P.S	P.S
R-6-7	運転制御センター	有	運転制御センター	運転制御センター	運転制御センター	運転制御センター	運転制御センター	運転制御センター	運転制御センター	運転制御センター	運転制御センター
R-7-69	R-11 降降室	有	R-11 降降室	R-11 降降室	R-11 降降室	R-11 降降室	R-11 降降室	R-11 降降室	R-11 降降室	R-11 降降室	R-11 降降室
R-9-63	PCS再結合装置(B)室	有	PCS再結合装置(B)室	PCS再結合装置(B)室	PCS再結合装置(B)室	PCS再結合装置(B)室	PCS再結合装置(B)室	PCS再結合装置(B)室	PCS再結合装置(B)室	PCS再結合装置(B)室	PCS再結合装置(B)室

女川原子力発電所2号炉

女川原子力発電所2号炉 隣接火災区画に影響を与える火災区画の火災影響評価結果

火災区画	火災区画名称	火災区画区分	火災区画内主要設備名称	火災区画内主要設備の概要	火災区画内主要設備の概要	火災区画内主要設備の概要	火災区画内主要設備の概要	火災区画内主要設備の概要	火災区画内主要設備の概要	火災区画内主要設備の概要
R1-K	B1F, 2F インター通廊	有	インター通廊	インター通廊	インター通廊	インター通廊	インター通廊	インター通廊	インター通廊	インター通廊

泊発電所3号炉

火災区画	火災区画名称	火災区画区分	火災区画内主要設備名称	火災区画内主要設備の概要	火災区画内主要設備の概要	火災区画内主要設備の概要	火災区画内主要設備の概要	火災区画内主要設備の概要	火災区画内主要設備の概要	火災区画内主要設備の概要
A/B 5-01	原子炉補助密閉エアフィルタユニット室	有	原子炉補助密閉エアフィルタユニット室	原子炉補助密閉エアフィルタユニット室	原子炉補助密閉エアフィルタユニット室	原子炉補助密閉エアフィルタユニット室	原子炉補助密閉エアフィルタユニット室	原子炉補助密閉エアフィルタユニット室	原子炉補助密閉エアフィルタユニット室	原子炉補助密閉エアフィルタユニット室
A/B 5-02	原子炉補助密閉エアフィルタユニット室	有	原子炉補助密閉エアフィルタユニット室	原子炉補助密閉エアフィルタユニット室	原子炉補助密閉エアフィルタユニット室	原子炉補助密閉エアフィルタユニット室	原子炉補助密閉エアフィルタユニット室	原子炉補助密閉エアフィルタユニット室	原子炉補助密閉エアフィルタユニット室	原子炉補助密閉エアフィルタユニット室
A/B 5-03	原子炉補助密閉エアフィルタユニット室	有	原子炉補助密閉エアフィルタユニット室	原子炉補助密閉エアフィルタユニット室	原子炉補助密閉エアフィルタユニット室	原子炉補助密閉エアフィルタユニット室	原子炉補助密閉エアフィルタユニット室	原子炉補助密閉エアフィルタユニット室	原子炉補助密閉エアフィルタユニット室	原子炉補助密閉エアフィルタユニット室

相違理由

- 【女川】
- 記載内容の相違
- 【大飯】
- 記載方針の相違
- (女川実績の反映：着色せず)
- (3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載)

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料10 添付資料5 隣接火災区画に影響を与える火災区画の火災影響評価結果)

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉

Table with columns for fire zone, fire type, and fire impact evaluation results for Ohi 3/4 units. Includes fire zone codes like CB 4-1 to 4-5 and descriptions of fire types such as '火災区画内での火災'.

女川原子力発電所2号炉

Table with columns for fire zone, fire type, and fire impact evaluation results for Onagawa 2 units. Includes fire zone codes like R1-1 to R1-12 and descriptions of fire types such as '火災区画内での火災'.

泊発電所3号炉

Table with columns for fire zone, fire type, and fire impact evaluation results for Ohi 3 unit. Includes fire zone codes like A/B 7-01 to A/B 7-13 and descriptions of fire types such as '火災区画内での火災'.

相違理由

- 【女川】
■記載内容の相違
【大飯】
■記載方針の相違
(女川実績の反映：着色せず)
(3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載)

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料5 隣接火災区画に影響を与える火災区画の火災影響評価結果）

大飯発電所3／4号炉

Table with columns for fire zone, equipment, and evaluation. Includes sub-sections for '火災を想定する火災区画' and '隣接火災区画'. Rows list various equipment like pumps and fans with their fire zone designations and safety measures.

女川原子力発電所2号炉

女川原子力発電所2号炉 隣接火災区画に影響を与える火災区画の火災影響評価結果

Table mapping fire zones between the two reactors. Columns include '火災区画', '隣接火災区画', '火災区画内の主な設備名称', 'ターゲット', and '評価'. It details how fire zones in one reactor affect the other.

泊発電所3号炉

泊発電所3号炉 隣接火災区画に影響を与える火災区画の火災影響評価結果

Table mapping fire zones between the reactor and the power plant. Columns include '火災区画', '隣接火災区画', '火災区画名称', 'ターゲット', and '評価'. It shows the relationship between reactor fire zones and power plant components.

相違理由

- 【女川】
■記載内容の相違
【大飯】
■記載方針の相違
（女川実績の反映：着色せず）
（3／4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載）

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料10 添付資料5 隣接火災区画に影響を与える火災区画の火災影響評価結果)

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

Table with columns: 火災区画, 火災区画の主な設備名称, 大気区画, 火災区画の主な設備名称, 大気区画, 火災区画の主な設備名称, 大気区画, 火災区画の主な設備名称, 大気区画, 火災区画の主な設備名称, 大気区画. It contains detailed fire impact assessment data for the Osaka power plant.

Table titled '火災影響評価結果' for the Fukushima Daiichi power plant. It lists fire zone details (火災区画) such as fuel oil exchange pumps, boiler rooms, and turbine halls, along with their impact on adjacent zones (隣接火災区画) and the resulting evaluation (評価).

Table titled '火災影響評価結果' for the Boshu power plant, specifically for the 3rd boiler. It details fire zones (火災区画), adjacent zones (隣接火災区画), and the impact on the adjacent zones (影響).

相違理由
【女川】
■記載内容の相違
【大飯】
■記載方針の相違
(女川実績の反映：着色せず)
(3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載)

赤字:設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
青字:記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
緑字:記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

第7表 隣接火災区画の火災影響評価結果 (形式名称評価) (11/24)

Table with 10 columns: 火災区画, 火災区画の名称, 火災区画の形状, 火災区画の面積, 火災区画の容積, 火災区画の耐火性能, 火災区画の構造, 火災区画の設備, 火災区画の運用, 火災区画の体制. Rows include 火災区画 1, 火災区画 2, 火災区画 3, 火災区画 4.

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

女川原子力発電所2号炉 隣接火災区画に影響を与える火災区画の火災影響評価結果

Table with 10 columns: 火災区画, 火災区画の名称, 火災区画の形状, 火災区画の面積, 火災区画の容積, 火災区画の耐火性能, 火災区画の構造, 火災区画の設備, 火災区画の運用, 火災区画の体制. Rows include 火災区画 1, 火災区画 2, 火災区画 3, 火災区画 4, 火災区画 5, 火災区画 6, 火災区画 7, 火災区画 8, 火災区画 9, 火災区画 10.

泊発電所3号炉 隣接火災区画に影響を与える火災区画の火災影響評価結果

Table with 10 columns: 火災区画, 火災区画の名称, 火災区画の形状, 火災区画の面積, 火災区画の容積, 火災区画の耐火性能, 火災区画の構造, 火災区画の設備, 火災区画の運用, 火災区画の体制. Rows include 火災区画 1, 火災区画 2, 火災区画 3, 火災区画 4, 火災区画 5, 火災区画 6, 火災区画 7, 火災区画 8, 火災区画 9, 火災区画 10.

【女川】
■記載内容の相違
【大飯】
■記載方針の相違
(女川実績の反映:着色せず)
(3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載)

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料10 添付資料5 隣接火災区画に影響を与える火災区画の火災影響評価結果)

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

第7-2表 隣接火災区画の火災影響評価結果 (火災伝播評価) (12/24)

火災区画	火災区画の概要		火災区画の位置		火災区画の規模		火災区画の用途		火災区画の構造		火災区画の火災影響評価結果
	火災区画の名称	火災区画の用途	火災区画の位置	火災区画の用途	火災区画の面積	火災区画の容積	火災区画の用途	火災区画の用途	火災区画の構造	火災区画の構造	
R/B 1-1	中央制御室	制御室	火災区画A	制御室	300㎡	3000m ³	制御室	制御室	鉄骨造	鉄骨造	火災区画Aに隣接している火災区画との火災影響評価結果は「火災区画A」の火災影響評価結果を参照してください。
R/B 1-2	中央制御室	制御室	火災区画B	制御室	300㎡	3000m ³	制御室	制御室	鉄骨造	鉄骨造	火災区画Bに隣接している火災区画との火災影響評価結果は「火災区画B」の火災影響評価結果を参照してください。
R/B 1-3	タービン発電機冷却水ポンプ室	ポンプ室	火災区画C	ポンプ室	300㎡	3000m ³	ポンプ室	ポンプ室	鉄骨造	鉄骨造	火災区画Cに隣接している火災区画との火災影響評価結果は「火災区画C」の火災影響評価結果を参照してください。

女川原子力発電所2号炉 隣接火災区画に影響を与える火災区画の火災影響評価結果

火災区画	火災区画の概要		火災区画の位置		火災区画の規模		火災区画の用途		火災区画の構造		火災区画の火災影響評価結果
	火災区画の名称	火災区画の用途	火災区画の位置	火災区画の用途	火災区画の面積	火災区画の容積	火災区画の用途	火災区画の用途	火災区画の構造	火災区画の構造	
R/B 6-02	原子炉建屋03、04副部屋	副部屋	火災区画A	副部屋	300㎡	3000m ³	副部屋	副部屋	鉄骨造	鉄骨造	火災区画Aに隣接している火災区画との火災影響評価結果は「火災区画A」の火災影響評価結果を参照してください。
R/B 7-01	格納容器排気設備設置エリア	設置エリア	火災区画B	設置エリア	300㎡	3000m ³	設置エリア	設置エリア	鉄骨造	鉄骨造	火災区画Bに隣接している火災区画との火災影響評価結果は「火災区画B」の火災影響評価結果を参照してください。
R/B 7-02	アニオン交換浄化フィタルタエユニット室	ユニット室	火災区画C	ユニット室	300㎡	3000m ³	ユニット室	ユニット室	鉄骨造	鉄骨造	火災区画Cに隣接している火災区画との火災影響評価結果は「火災区画C」の火災影響評価結果を参照してください。
R/B 7-03	倉庫	倉庫	火災区画D	倉庫	300㎡	3000m ³	倉庫	倉庫	鉄骨造	鉄骨造	火災区画Dに隣接している火災区画との火災影響評価結果は「火災区画D」の火災影響評価結果を参照してください。
R/B 7-04	原子炉建屋03、04副部屋	副部屋	火災区画E	副部屋	300㎡	3000m ³	副部屋	副部屋	鉄骨造	鉄骨造	火災区画Eに隣接している火災区画との火災影響評価結果は「火災区画E」の火災影響評価結果を参照してください。
R/B 8-01	原子炉建屋03、04副部屋	副部屋	火災区画F	副部屋	300㎡	3000m ³	副部屋	副部屋	鉄骨造	鉄骨造	火災区画Fに隣接している火災区画との火災影響評価結果は「火災区画F」の火災影響評価結果を参照してください。

泊発電所3号炉 隣接火災区画に影響を与える火災区画の火災影響評価結果

火災区画	火災区画の概要		火災区画の位置		火災区画の規模		火災区画の用途		火災区画の構造		火災区画の火災影響評価結果
	火災区画の名称	火災区画の用途	火災区画の位置	火災区画の用途	火災区画の面積	火災区画の容積	火災区画の用途	火災区画の用途	火災区画の構造	火災区画の構造	
R/B 6-02	原子炉建屋03、04副部屋	副部屋	火災区画A	副部屋	300㎡	3000m ³	副部屋	副部屋	鉄骨造	鉄骨造	火災区画Aに隣接している火災区画との火災影響評価結果は「火災区画A」の火災影響評価結果を参照してください。
R/B 7-01	格納容器排気設備設置エリア	設置エリア	火災区画B	設置エリア	300㎡	3000m ³	設置エリア	設置エリア	鉄骨造	鉄骨造	火災区画Bに隣接している火災区画との火災影響評価結果は「火災区画B」の火災影響評価結果を参照してください。
R/B 7-02	アニオン交換浄化フィタルタエユニット室	ユニット室	火災区画C	ユニット室	300㎡	3000m ³	ユニット室	ユニット室	鉄骨造	鉄骨造	火災区画Cに隣接している火災区画との火災影響評価結果は「火災区画C」の火災影響評価結果を参照してください。
R/B 7-03	倉庫	倉庫	火災区画D	倉庫	300㎡	3000m ³	倉庫	倉庫	鉄骨造	鉄骨造	火災区画Dに隣接している火災区画との火災影響評価結果は「火災区画D」の火災影響評価結果を参照してください。
R/B 7-04	原子炉建屋03、04副部屋	副部屋	火災区画E	副部屋	300㎡	3000m ³	副部屋	副部屋	鉄骨造	鉄骨造	火災区画Eに隣接している火災区画との火災影響評価結果は「火災区画E」の火災影響評価結果を参照してください。
R/B 8-01	原子炉建屋03、04副部屋	副部屋	火災区画F	副部屋	300㎡	3000m ³	副部屋	副部屋	鉄骨造	鉄骨造	火災区画Fに隣接している火災区画との火災影響評価結果は「火災区画F」の火災影響評価結果を参照してください。

相違理由

- 【女川】
 - 記載内容の相違
- 【大阪】
 - 記載方針の相違
 (女川実績の反映：着色せず)
 (3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載)

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料10 添付資料5 隣接火災区画に影響を与える火災区画の火災影響評価結果)

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉

大飯	大飯東区画		大飯西区画		大飯南区画		大飯北区画		大飯東区画		大飯西区画		大飯南区画		大飯北区画	
	大飯東区画	大飯西区画	大飯東区画	大飯西区画	大飯東区画	大飯西区画	大飯東区画	大飯西区画	大飯東区画	大飯西区画	大飯東区画	大飯西区画	大飯東区画	大飯西区画	大飯東区画	大飯西区画
R-3-21	火災発生	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有
	火災発生原因	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備
	火災発生位置	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備
	火災発生時間	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
	火災発生状況	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
	火災発生規模	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
	火災発生原因	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
	火災発生位置	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
	火災発生時間	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
	火災発生状況	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
火災発生規模	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	

女川原子力発電所2号炉

女川原子力発電所2号炉 隣接火災区画に影響を与える火災区画の火災影響評価結果

大川	大川東区画		大川西区画		大川南区画		大川北区画		大川東区画		大川西区画		大川南区画		大川北区画	
	大川東区画	大川西区画	大川東区画	大川西区画	大川東区画	大川西区画	大川東区画	大川西区画	大川東区画	大川西区画	大川東区画	大川西区画	大川東区画	大川西区画	大川東区画	大川西区画
R-3-22	火災発生	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有
	火災発生原因	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備
	火災発生位置	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備
	火災発生時間	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
	火災発生状況	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
	火災発生規模	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
	火災発生原因	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
	火災発生位置	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
	火災発生時間	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
	火災発生状況	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
火災発生規模	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	

泊発電所3号炉

泊発電所3号炉 隣接火災区画に影響を与える火災区画の火災影響評価結果

大泊	大泊東区画		大泊西区画		大泊南区画		大泊北区画		大泊東区画		大泊西区画		大泊南区画		大泊北区画	
	大泊東区画	大泊西区画	大泊東区画	大泊西区画	大泊東区画	大泊西区画	大泊東区画	大泊西区画	大泊東区画	大泊西区画	大泊東区画	大泊西区画	大泊東区画	大泊西区画	大泊東区画	大泊西区画
R-3-02	火災発生	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有
	火災発生原因	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備
	火災発生位置	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備	電気設備
	火災発生時間	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
	火災発生状況	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
	火災発生規模	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
	火災発生原因	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
	火災発生位置	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
	火災発生時間	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
	火災発生状況	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明
火災発生規模	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明	

相違理由

- 【女川】
 - 記載内容の相違
 - 【大飯】
 - 記載方針の相違
- (女川実績の反映：着色せず)
 (3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載)

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料5 隣接火災区画に影響を与える火災区画の火災影響評価結果）

大飯発電所3/4号炉										女川原子力発電所2号炉										泊発電所3号炉		相違理由																																																																																																																																																																																																																												
<p>第7-2表 隣接火災区画の火災影響評価結果（火災伝播評価）（14/24）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>火災区画</th> <th>火災区画の主な設備名称</th> <th>火災区画の主要機器名称</th> <th>火災区画の主要機器名称</th> <th>火災区画の主要機器名称</th> <th>火災区画の主要機器名称</th> <th>火災区画の主要機器名称</th> <th>火災区画の主要機器名称</th> <th>火災区画の主要機器名称</th> <th>火災区画の主要機器名称</th> <th>火災区画の主要機器名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R-5-47</td> <td>CDスクラム排出容器(B)置</td> <td>ターケット</td> <td>R1-A</td> <td>BIF,1F,2Fインナー通路</td> <td>ターケット</td> <td>R1-A</td> <td>BIF,1F,2Fインナー通路</td> <td>ターケット</td> <td>R1-A</td> <td>BIF,1F,2Fインナー通路</td> </tr> <tr> <td>R-5-63</td> <td>TIP集配設備置</td> <td>ターケット</td> <td>R1-B</td> <td>HPCSポンプ置 他</td> <td>ターケット</td> <td>R1-B</td> <td>DC RIC 配管 他</td> <td>ターケット</td> <td>R1-B</td> <td>HPCSポンプ置 他</td> </tr> <tr> <td>R-6-5</td> <td>P.S</td> <td>ターケット</td> <td>R1-C</td> <td>ターケット</td> <td>ターケット</td> <td>R1-C</td> <td>ターケット</td> <td>ターケット</td> <td>R1-C</td> <td>ターケット</td> </tr> <tr> <td>R-6-7</td> <td>連絡管トレンチ</td> <td>ターケット</td> <td>R1-D</td> <td>BIF,1F,2Fインナー通路</td> <td>ターケット</td> <td>R1-D</td> <td>BIF,1F,2Fインナー通路</td> <td>ターケット</td> <td>R1-D</td> <td>BIF,1F,2Fインナー通路</td> </tr> <tr> <td>R-7-69</td> <td>R-II 階段置</td> <td>ターケット</td> <td>R1-E</td> <td>BIF,1F,2Fインナー通路</td> <td>ターケット</td> <td>R1-E</td> <td>BIF,1F,2Fインナー通路</td> <td>ターケット</td> <td>R1-E</td> <td>BIF,1F,2Fインナー通路</td> </tr> <tr> <td>R-8-21</td> <td>D.S</td> <td>ターケット</td> <td>R1-F</td> <td>ターケット</td> <td>ターケット</td> <td>R1-F</td> <td>ターケット</td> <td>ターケット</td> <td>R1-F</td> <td>ターケット</td> </tr> <tr> <td>R-8-22</td> <td>P.S</td> <td>ターケット</td> <td>R1-G</td> <td>ターケット</td> <td>ターケット</td> <td>R1-G</td> <td>ターケット</td> <td>ターケット</td> <td>R1-G</td> <td>ターケット</td> </tr> <tr> <td>R-9-23</td> <td>D.S</td> <td>ターケット</td> <td>R1-H</td> <td>ターケット</td> <td>ターケット</td> <td>R1-H</td> <td>ターケット</td> <td>ターケット</td> <td>R1-H</td> <td>ターケット</td> </tr> <tr> <td>R-9-41</td> <td>原子炉補機(O)置若気ケーン</td> <td>ターケット</td> <td>R1-I</td> <td>ターケット</td> <td>ターケット</td> <td>R1-I</td> <td>ターケット</td> <td>ターケット</td> <td>R1-I</td> <td>ターケット</td> </tr> </tbody> </table>										火災区画	火災区画の主な設備名称	火災区画の主要機器名称	火災区画の主要機器名称	火災区画の主要機器名称	火災区画の主要機器名称	火災区画の主要機器名称	火災区画の主要機器名称	火災区画の主要機器名称	火災区画の主要機器名称	火災区画の主要機器名称	R-5-47	CDスクラム排出容器(B)置	ターケット	R1-A	BIF,1F,2Fインナー通路	ターケット	R1-A	BIF,1F,2Fインナー通路	ターケット	R1-A	BIF,1F,2Fインナー通路	R-5-63	TIP集配設備置	ターケット	R1-B	HPCSポンプ置 他	ターケット	R1-B	DC RIC 配管 他	ターケット	R1-B	HPCSポンプ置 他	R-6-5	P.S	ターケット	R1-C	ターケット	ターケット	R1-C	ターケット	ターケット	R1-C	ターケット	R-6-7	連絡管トレンチ	ターケット	R1-D	BIF,1F,2Fインナー通路	ターケット	R1-D	BIF,1F,2Fインナー通路	ターケット	R1-D	BIF,1F,2Fインナー通路	R-7-69	R-II 階段置	ターケット	R1-E	BIF,1F,2Fインナー通路	ターケット	R1-E	BIF,1F,2Fインナー通路	ターケット	R1-E	BIF,1F,2Fインナー通路	R-8-21	D.S	ターケット	R1-F	ターケット	ターケット	R1-F	ターケット	ターケット	R1-F	ターケット	R-8-22	P.S	ターケット	R1-G	ターケット	ターケット	R1-G	ターケット	ターケット	R1-G	ターケット	R-9-23	D.S	ターケット	R1-H	ターケット	ターケット	R1-H	ターケット	ターケット	R1-H	ターケット	R-9-41	原子炉補機(O)置若気ケーン	ターケット	R1-I	ターケット	ターケット	R1-I	ターケット	ターケット	R1-I	ターケット	<p>第7-2表 隣接火災区画の火災影響評価結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>火災区画</th> <th>火災区画の主な設備名称</th> <th>火災区画の主要機器名称</th> <th>火災区画の主要機器名称</th> <th>火災区画の主要機器名称</th> <th>火災区画の主要機器名称</th> <th>火災区画の主要機器名称</th> <th>火災区画の主要機器名称</th> <th>火災区画の主要機器名称</th> <th>火災区画の主要機器名称</th> <th>火災区画の主要機器名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R-5-47</td> <td>CDスクラム排出容器(B)置</td> <td>ターケット</td> <td>R1-A</td> <td>BIF,1F,2Fインナー通路</td> <td>ターケット</td> <td>R1-A</td> <td>BIF,1F,2Fインナー通路</td> <td>ターケット</td> <td>R1-A</td> <td>BIF,1F,2Fインナー通路</td> </tr> <tr> <td>R-5-63</td> <td>TIP集配設備置</td> <td>ターケット</td> <td>R1-B</td> <td>HPCSポンプ置 他</td> <td>ターケット</td> <td>R1-B</td> <td>DC RIC 配管 他</td> <td>ターケット</td> <td>R1-B</td> <td>HPCSポンプ置 他</td> </tr> <tr> <td>R-6-5</td> <td>P.S</td> <td>ターケット</td> <td>R1-C</td> <td>ターケット</td> <td>ターケット</td> <td>R1-C</td> <td>ターケット</td> <td>ターケット</td> <td>R1-C</td> <td>ターケット</td> </tr> <tr> <td>R-6-7</td> <td>連絡管トレンチ</td> <td>ターケット</td> <td>R1-D</td> <td>BIF,1F,2Fインナー通路</td> <td>ターケット</td> <td>R1-D</td> <td>BIF,1F,2Fインナー通路</td> <td>ターケット</td> <td>R1-D</td> <td>BIF,1F,2Fインナー通路</td> </tr> <tr> <td>R-7-69</td> <td>R-II 階段置</td> <td>ターケット</td> <td>R1-E</td> <td>BIF,1F,2Fインナー通路</td> <td>ターケット</td> <td>R1-E</td> <td>BIF,1F,2Fインナー通路</td> <td>ターケット</td> <td>R1-E</td> <td>BIF,1F,2Fインナー通路</td> </tr> <tr> <td>R-8-21</td> <td>D.S</td> <td>ターケット</td> <td>R1-F</td> <td>ターケット</td> <td>ターケット</td> <td>R1-F</td> <td>ターケット</td> <td>ターケット</td> <td>R1-F</td> <td>ターケット</td> </tr> <tr> <td>R-8-22</td> <td>P.S</td> <td>ターケット</td> <td>R1-G</td> <td>ターケット</td> <td>ターケット</td> <td>R1-G</td> <td>ターケット</td> <td>ターケット</td> <td>R1-G</td> <td>ターケット</td> </tr> <tr> <td>R-9-23</td> <td>D.S</td> <td>ターケット</td> <td>R1-H</td> <td>ターケット</td> <td>ターケット</td> <td>R1-H</td> <td>ターケット</td> <td>ターケット</td> <td>R1-H</td> <td>ターケット</td> </tr> <tr> <td>R-9-41</td> <td>原子炉補機(O)置若気ケーン</td> <td>ターケット</td> <td>R1-I</td> <td>ターケット</td> <td>ターケット</td> <td>R1-I</td> <td>ターケット</td> <td>ターケット</td> <td>R1-I</td> <td>ターケット</td> </tr> </tbody> </table>										火災区画	火災区画の主な設備名称	火災区画の主要機器名称	火災区画の主要機器名称	火災区画の主要機器名称	火災区画の主要機器名称	火災区画の主要機器名称	火災区画の主要機器名称	火災区画の主要機器名称	火災区画の主要機器名称	火災区画の主要機器名称	R-5-47	CDスクラム排出容器(B)置	ターケット	R1-A	BIF,1F,2Fインナー通路	ターケット	R1-A	BIF,1F,2Fインナー通路	ターケット	R1-A	BIF,1F,2Fインナー通路	R-5-63	TIP集配設備置	ターケット	R1-B	HPCSポンプ置 他	ターケット	R1-B	DC RIC 配管 他	ターケット	R1-B	HPCSポンプ置 他	R-6-5	P.S	ターケット	R1-C	ターケット	ターケット	R1-C	ターケット	ターケット	R1-C	ターケット	R-6-7	連絡管トレンチ	ターケット	R1-D	BIF,1F,2Fインナー通路	ターケット	R1-D	BIF,1F,2Fインナー通路	ターケット	R1-D	BIF,1F,2Fインナー通路	R-7-69	R-II 階段置	ターケット	R1-E	BIF,1F,2Fインナー通路	ターケット	R1-E	BIF,1F,2Fインナー通路	ターケット	R1-E	BIF,1F,2Fインナー通路	R-8-21	D.S	ターケット	R1-F	ターケット	ターケット	R1-F	ターケット	ターケット	R1-F	ターケット	R-8-22	P.S	ターケット	R1-G	ターケット	ターケット	R1-G	ターケット	ターケット	R1-G	ターケット	R-9-23	D.S	ターケット	R1-H	ターケット	ターケット	R1-H	ターケット	ターケット	R1-H	ターケット	R-9-41	原子炉補機(O)置若気ケーン	ターケット	R1-I	ターケット	ターケット	R1-I	ターケット	ターケット	R1-I	ターケット	<p>泊発電所3号炉</p>		<p>相違理由</p> <ul style="list-style-type: none"> 【女川】 ■記載内容の相違 【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映：着色せず) (3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載)
火災区画	火災区画の主な設備名称	火災区画の主要機器名称	火災区画の主要機器名称	火災区画の主要機器名称	火災区画の主要機器名称	火災区画の主要機器名称	火災区画の主要機器名称	火災区画の主要機器名称	火災区画の主要機器名称	火災区画の主要機器名称																																																																																																																																																																																																																																								
R-5-47	CDスクラム排出容器(B)置	ターケット	R1-A	BIF,1F,2Fインナー通路	ターケット	R1-A	BIF,1F,2Fインナー通路	ターケット	R1-A	BIF,1F,2Fインナー通路																																																																																																																																																																																																																																								
R-5-63	TIP集配設備置	ターケット	R1-B	HPCSポンプ置 他	ターケット	R1-B	DC RIC 配管 他	ターケット	R1-B	HPCSポンプ置 他																																																																																																																																																																																																																																								
R-6-5	P.S	ターケット	R1-C	ターケット	ターケット	R1-C	ターケット	ターケット	R1-C	ターケット																																																																																																																																																																																																																																								
R-6-7	連絡管トレンチ	ターケット	R1-D	BIF,1F,2Fインナー通路	ターケット	R1-D	BIF,1F,2Fインナー通路	ターケット	R1-D	BIF,1F,2Fインナー通路																																																																																																																																																																																																																																								
R-7-69	R-II 階段置	ターケット	R1-E	BIF,1F,2Fインナー通路	ターケット	R1-E	BIF,1F,2Fインナー通路	ターケット	R1-E	BIF,1F,2Fインナー通路																																																																																																																																																																																																																																								
R-8-21	D.S	ターケット	R1-F	ターケット	ターケット	R1-F	ターケット	ターケット	R1-F	ターケット																																																																																																																																																																																																																																								
R-8-22	P.S	ターケット	R1-G	ターケット	ターケット	R1-G	ターケット	ターケット	R1-G	ターケット																																																																																																																																																																																																																																								
R-9-23	D.S	ターケット	R1-H	ターケット	ターケット	R1-H	ターケット	ターケット	R1-H	ターケット																																																																																																																																																																																																																																								
R-9-41	原子炉補機(O)置若気ケーン	ターケット	R1-I	ターケット	ターケット	R1-I	ターケット	ターケット	R1-I	ターケット																																																																																																																																																																																																																																								
火災区画	火災区画の主な設備名称	火災区画の主要機器名称	火災区画の主要機器名称	火災区画の主要機器名称	火災区画の主要機器名称	火災区画の主要機器名称	火災区画の主要機器名称	火災区画の主要機器名称	火災区画の主要機器名称	火災区画の主要機器名称																																																																																																																																																																																																																																								
R-5-47	CDスクラム排出容器(B)置	ターケット	R1-A	BIF,1F,2Fインナー通路	ターケット	R1-A	BIF,1F,2Fインナー通路	ターケット	R1-A	BIF,1F,2Fインナー通路																																																																																																																																																																																																																																								
R-5-63	TIP集配設備置	ターケット	R1-B	HPCSポンプ置 他	ターケット	R1-B	DC RIC 配管 他	ターケット	R1-B	HPCSポンプ置 他																																																																																																																																																																																																																																								
R-6-5	P.S	ターケット	R1-C	ターケット	ターケット	R1-C	ターケット	ターケット	R1-C	ターケット																																																																																																																																																																																																																																								
R-6-7	連絡管トレンチ	ターケット	R1-D	BIF,1F,2Fインナー通路	ターケット	R1-D	BIF,1F,2Fインナー通路	ターケット	R1-D	BIF,1F,2Fインナー通路																																																																																																																																																																																																																																								
R-7-69	R-II 階段置	ターケット	R1-E	BIF,1F,2Fインナー通路	ターケット	R1-E	BIF,1F,2Fインナー通路	ターケット	R1-E	BIF,1F,2Fインナー通路																																																																																																																																																																																																																																								
R-8-21	D.S	ターケット	R1-F	ターケット	ターケット	R1-F	ターケット	ターケット	R1-F	ターケット																																																																																																																																																																																																																																								
R-8-22	P.S	ターケット	R1-G	ターケット	ターケット	R1-G	ターケット	ターケット	R1-G	ターケット																																																																																																																																																																																																																																								
R-9-23	D.S	ターケット	R1-H	ターケット	ターケット	R1-H	ターケット	ターケット	R1-H	ターケット																																																																																																																																																																																																																																								
R-9-41	原子炉補機(O)置若気ケーン	ターケット	R1-I	ターケット	ターケット	R1-I	ターケット	ターケット	R1-I	ターケット																																																																																																																																																																																																																																								

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

第7-2表 隣接火災区画の火災影響評価結果 (火災伝播評価) (15/24)

炉別	火災区画内の主な設備名称	火災区画	火災区画の火災影響評価結果	火災伝播評価		火災伝播評価		火災伝播評価		火災伝播評価		火災伝播評価	
				火災区画	火災区画	火災区画	火災区画	火災区画	火災区画	火災区画	火災区画	火災区画	火災区画
R-9-2-7	原子炉補機(B)送排気ファン	R3-A	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有
R-9-2-8	原子炉補機(B)送排気ファン	R3-A	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有
R-9-2-9	原子炉補機(B)送排気ファン	R3-A	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有
R-9-2-10	原子炉補機(B)送排気ファン	R3-A	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有
R-9-2-11	原子炉補機(B)送排気ファン	R3-A	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有
R-9-2-12	原子炉補機(B)送排気ファン	R3-A	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有

大飯発電所3/4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

女川原子力発電所2号炉 隣接火災区画に影響を与える火災区画の火災影響評価結果

火災区画	火災区画内の主な設備名称	火災区画	隣接火災区画		安全停止バス	評価
			火災区画	火災区画		
R-9-42	原子炉補機(B)送排気ファン	R3-A	有	有	①	系統分離対策により安全停止バスを確保可能
R-9-43	原子炉補機(B)送排気ファン	R3-A	有	有	①	系統分離対策により安全停止バスを確保可能
R-9-46	原子炉補機(B)送排気ファン	R2-A	有	有	①	系統分離対策により安全停止バスを確保可能
R-9-57	B/G(B)送排気ファン	R3-A	有	有	①	系統分離対策により安全停止バスを確保可能
R-9-63	FCS再結合装置(B)	R1-E	有	有	②	系統分離対策により安全停止バスを確保可能
R-10-4	E.V機械室	R2-E	有	有	①	系統分離対策により安全停止バスを確保可能
R-11-5	原子炉補機(A)送排気ファン	R1-B	有	有	②	系統分離対策により安全停止バスを確保可能
R-11-7	原子炉補機(B)送排気ファン	R2-A	有	有	①	系統分離対策により安全停止バスを確保可能
R-12-4	ギヤラリ室	R3-B	無	無	-	ターゲットが存在しないことからスクリーンアウト

【女川】
 ■記載内容の相違
 【大飯】
 ■記載方針の相違
 (女川実績の反映：着色せず)
 (3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載)

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料5 隣接火災区画に影響を与える火災区画の火災影響評価結果）

大飯発電所3/4号炉										女川原子力発電所2号炉										泊発電所3号炉										相違理由																																																												
<p>第7-2表 隣接火災区画の火災影響評価結果（火災伝播評価）（16/24）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>火災区画</th> <th>火災原因</th> <th>火災区画の火災影響評価結果</th> <th>火災伝播評価結果</th> <th>火災伝播評価結果</th> <th>火災伝播評価結果</th> <th>火災伝播評価結果</th> <th>火災伝播評価結果</th> <th>火災伝播評価結果</th> <th>火災伝播評価結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>火災区画1</td> <td>火災原因1</td> <td>火災区画1の火災影響評価結果</td> <td>火災伝播評価結果</td> <td>火災伝播評価結果</td> <td>火災伝播評価結果</td> <td>火災伝播評価結果</td> <td>火災伝播評価結果</td> <td>火災伝播評価結果</td> <td>火災伝播評価結果</td> </tr> </tbody> </table>										火災区画	火災原因	火災区画の火災影響評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災区画1	火災原因1	火災区画1の火災影響評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	<p>第7-2表 隣接火災区画の火災影響評価結果（火災伝播評価）（16/24）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>火災区画</th> <th>火災原因</th> <th>火災区画の火災影響評価結果</th> <th>火災伝播評価結果</th> <th>火災伝播評価結果</th> <th>火災伝播評価結果</th> <th>火災伝播評価結果</th> <th>火災伝播評価結果</th> <th>火災伝播評価結果</th> <th>火災伝播評価結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>火災区画1</td> <td>火災原因1</td> <td>火災区画1の火災影響評価結果</td> <td>火災伝播評価結果</td> <td>火災伝播評価結果</td> <td>火災伝播評価結果</td> <td>火災伝播評価結果</td> <td>火災伝播評価結果</td> <td>火災伝播評価結果</td> <td>火災伝播評価結果</td> </tr> </tbody> </table>										火災区画	火災原因	火災区画の火災影響評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災区画1	火災原因1	火災区画1の火災影響評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	<p>第7-2表 隣接火災区画の火災影響評価結果（火災伝播評価）（16/24）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>火災区画</th> <th>火災原因</th> <th>火災区画の火災影響評価結果</th> <th>火災伝播評価結果</th> <th>火災伝播評価結果</th> <th>火災伝播評価結果</th> <th>火災伝播評価結果</th> <th>火災伝播評価結果</th> <th>火災伝播評価結果</th> <th>火災伝播評価結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>火災区画1</td> <td>火災原因1</td> <td>火災区画1の火災影響評価結果</td> <td>火災伝播評価結果</td> <td>火災伝播評価結果</td> <td>火災伝播評価結果</td> <td>火災伝播評価結果</td> <td>火災伝播評価結果</td> <td>火災伝播評価結果</td> <td>火災伝播評価結果</td> </tr> </tbody> </table>										火災区画	火災原因	火災区画の火災影響評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災区画1	火災原因1	火災区画1の火災影響評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	<p>【女川】 ■記載内容の相違</p> <p>【大飯】 ■記載方針の相違 （女川実績の反映：着色せず） （3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載）</p>
火災区画	火災原因	火災区画の火災影響評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果																																																																																	
火災区画1	火災原因1	火災区画1の火災影響評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果																																																																																	
火災区画	火災原因	火災区画の火災影響評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果																																																																																	
火災区画1	火災原因1	火災区画1の火災影響評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果																																																																																	
火災区画	火災原因	火災区画の火災影響評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果																																																																																	
火災区画1	火災原因1	火災区画1の火災影響評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果	火災伝播評価結果																																																																																	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料5 隣接火災区画に影響を与える火災区画の火災影響評価結果）

大飯発電所3/4号炉										女川原子力発電所2号炉										泊発電所3号炉										相違理由																																																																																																																		
<p>図7-2表 隣接火災区画の火災影響評価結果（火災右側評価）（10/24）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>火災区画</th> <th>火災原因</th> <th>火災発生位置</th> <th>火災発生時刻</th> <th>火災発生規模</th> <th>火災発生時天候</th> <th>火災発生時風向</th> <th>火災発生時風速</th> <th>火災発生時煙霧</th> <th>火災発生時音響</th> <th>火災発生時振動</th> <th>火災発生時放射線</th> <th>火災発生時熱線</th> <th>火災発生時電磁波</th> <th>火災発生時その他</th> <th>火災発生時評価</th> <th>火災発生時対策</th> <th>火災発生時結果</th> <th>火災発生時備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.1-1</td> <td>0.1-1</td> <td>0.1-1</td> <td>0.1-1</td> <td>0.1-1</td> <td>0.1-1</td> <td>0.1-1</td> <td>0.1-1</td> <td>0.1-1</td> <td>0.1-1</td> <td>0.1-1</td> <td>0.1-1</td> <td>0.1-1</td> <td>0.1-1</td> <td>0.1-1</td> <td>0.1-1</td> <td>0.1-1</td> <td>0.1-1</td> <td>0.1-1</td> </tr> </tbody> </table>										火災区画	火災原因	火災発生位置	火災発生時刻	火災発生規模	火災発生時天候	火災発生時風向	火災発生時風速	火災発生時煙霧	火災発生時音響	火災発生時振動	火災発生時放射線	火災発生時熱線	火災発生時電磁波	火災発生時その他	火災発生時評価	火災発生時対策	火災発生時結果	火災発生時備考	0.1-1	0.1-1	0.1-1	0.1-1	0.1-1	0.1-1	0.1-1	0.1-1	0.1-1	0.1-1	0.1-1	0.1-1	0.1-1	0.1-1	0.1-1	0.1-1	0.1-1	0.1-1	0.1-1	<p>女川原子力発電所2号炉 隣接火災区画に影響を与える火災区画の火災影響評価結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>火災区画</th> <th>火災原因</th> <th>火災発生位置</th> <th>火災発生時刻</th> <th>火災発生規模</th> <th>火災発生時天候</th> <th>火災発生時風向</th> <th>火災発生時風速</th> <th>火災発生時煙霧</th> <th>火災発生時音響</th> <th>火災発生時振動</th> <th>火災発生時放射線</th> <th>火災発生時熱線</th> <th>火災発生時電磁波</th> <th>火災発生時その他</th> <th>火災発生時評価</th> <th>火災発生時対策</th> <th>火災発生時結果</th> <th>火災発生時備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> </tr> </tbody> </table>										火災区画	火災原因	火災発生位置	火災発生時刻	火災発生規模	火災発生時天候	火災発生時風向	火災発生時風速	火災発生時煙霧	火災発生時音響	火災発生時振動	火災発生時放射線	火災発生時熱線	火災発生時電磁波	火災発生時その他	火災発生時評価	火災発生時対策	火災発生時結果	火災発生時備考	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	<table border="1"> <thead> <tr> <th>火災区画</th> <th>火災原因</th> <th>火災発生位置</th> <th>火災発生時刻</th> <th>火災発生規模</th> <th>火災発生時天候</th> <th>火災発生時風向</th> <th>火災発生時風速</th> <th>火災発生時煙霧</th> <th>火災発生時音響</th> <th>火災発生時振動</th> <th>火災発生時放射線</th> <th>火災発生時熱線</th> <th>火災発生時電磁波</th> <th>火災発生時その他</th> <th>火災発生時評価</th> <th>火災発生時対策</th> <th>火災発生時結果</th> <th>火災発生時備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> <td>Y1-A</td> </tr> </tbody> </table>										火災区画	火災原因	火災発生位置	火災発生時刻	火災発生規模	火災発生時天候	火災発生時風向	火災発生時風速	火災発生時煙霧	火災発生時音響	火災発生時振動	火災発生時放射線	火災発生時熱線	火災発生時電磁波	火災発生時その他	火災発生時評価	火災発生時対策	火災発生時結果	火災発生時備考	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	<p>【女川】</p> <p>■記載内容の相違</p> <p>【大飯】</p> <p>■記載方針の相違</p> <p>（女川実績の反映：着色せず）</p> <p>（3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載）</p>
火災区画	火災原因	火災発生位置	火災発生時刻	火災発生規模	火災発生時天候	火災発生時風向	火災発生時風速	火災発生時煙霧	火災発生時音響	火災発生時振動	火災発生時放射線	火災発生時熱線	火災発生時電磁波	火災発生時その他	火災発生時評価	火災発生時対策	火災発生時結果	火災発生時備考																																																																																																																														
0.1-1	0.1-1	0.1-1	0.1-1	0.1-1	0.1-1	0.1-1	0.1-1	0.1-1	0.1-1	0.1-1	0.1-1	0.1-1	0.1-1	0.1-1	0.1-1	0.1-1	0.1-1	0.1-1																																																																																																																														
火災区画	火災原因	火災発生位置	火災発生時刻	火災発生規模	火災発生時天候	火災発生時風向	火災発生時風速	火災発生時煙霧	火災発生時音響	火災発生時振動	火災発生時放射線	火災発生時熱線	火災発生時電磁波	火災発生時その他	火災発生時評価	火災発生時対策	火災発生時結果	火災発生時備考																																																																																																																														
Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A																																																																																																																														
火災区画	火災原因	火災発生位置	火災発生時刻	火災発生規模	火災発生時天候	火災発生時風向	火災発生時風速	火災発生時煙霧	火災発生時音響	火災発生時振動	火災発生時放射線	火災発生時熱線	火災発生時電磁波	火災発生時その他	火災発生時評価	火災発生時対策	火災発生時結果	火災発生時備考																																																																																																																														
Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A	Y1-A																																																																																																																														

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表 r.4.0

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料10 添付資料5 隣接火災区画に影響を与える火災区画の火災影響評価結果)

大飯発電所3/4号炉				女川原子力発電所2号炉				泊発電所3号炉				相違理由	
炉型	炉名	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	炉内設備	相違理由
		炉内設備	炉内設備										
001101	注燃機・1号機管理 燃料貯蔵庫 燃料搬送機 燃料搬送機 燃料搬送機 燃料搬送機 燃料搬送機 燃料搬送機 燃料搬送機 燃料搬送機 燃料搬送機 燃料搬送機 燃料搬送機 燃料搬送機 燃料搬送機 燃料搬送機 燃料搬送機 燃料搬送機	01.01.01	01.01.01	01.01.01	01.01.01	01.01.01	01.01.01	01.01.01	01.01.01	01.01.01	01.01.01	01.01.01	【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映：着色せず) (3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載)
01.01.02		01.01.02	01.01.02	01.01.02	01.01.02	01.01.02	01.01.02	01.01.02	01.01.02	01.01.02	01.01.02	01.01.02	
01.01.03		01.01.03	01.01.03	01.01.03	01.01.03	01.01.03	01.01.03	01.01.03	01.01.03	01.01.03	01.01.03	01.01.03	
01.01.04		01.01.04	01.01.04	01.01.04	01.01.04	01.01.04	01.01.04	01.01.04	01.01.04	01.01.04	01.01.04	01.01.04	
01.01.05		01.01.05	01.01.05	01.01.05	01.01.05	01.01.05	01.01.05	01.01.05	01.01.05	01.01.05	01.01.05	01.01.05	
01.01.06		01.01.06	01.01.06	01.01.06	01.01.06	01.01.06	01.01.06	01.01.06	01.01.06	01.01.06	01.01.06	01.01.06	
01.01.07		01.01.07	01.01.07	01.01.07	01.01.07	01.01.07	01.01.07	01.01.07	01.01.07	01.01.07	01.01.07	01.01.07	
01.01.08		01.01.08	01.01.08	01.01.08	01.01.08	01.01.08	01.01.08	01.01.08	01.01.08	01.01.08	01.01.08	01.01.08	
01.01.09		01.01.09	01.01.09	01.01.09	01.01.09	01.01.09	01.01.09	01.01.09	01.01.09	01.01.09	01.01.09	01.01.09	
01.01.10		01.01.10	01.01.10	01.01.10	01.01.10	01.01.10	01.01.10	01.01.10	01.01.10	01.01.10	01.01.10	01.01.10	
01.01.11		01.01.11	01.01.11	01.01.11	01.01.11	01.01.11	01.01.11	01.01.11	01.01.11	01.01.11	01.01.11	01.01.11	
01.01.12		01.01.12	01.01.12	01.01.12	01.01.12	01.01.12	01.01.12	01.01.12	01.01.12	01.01.12	01.01.12	01.01.12	
01.01.13		01.01.13	01.01.13	01.01.13	01.01.13	01.01.13	01.01.13	01.01.13	01.01.13	01.01.13	01.01.13	01.01.13	
01.01.14		01.01.14	01.01.14	01.01.14	01.01.14	01.01.14	01.01.14	01.01.14	01.01.14	01.01.14	01.01.14	01.01.14	
01.01.15		01.01.15	01.01.15	01.01.15	01.01.15	01.01.15	01.01.15	01.01.15	01.01.15	01.01.15	01.01.15	01.01.15	
01.01.16		01.01.16	01.01.16	01.01.16	01.01.16	01.01.16	01.01.16	01.01.16	01.01.16	01.01.16	01.01.16	01.01.16	
01.01.17		01.01.17	01.01.17	01.01.17	01.01.17	01.01.17	01.01.17	01.01.17	01.01.17	01.01.17	01.01.17	01.01.17	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料10 添付資料5 隣接火災区画に影響を与える火災区画の火災影響評価結果)

大飯発電所3/4号炉				女川原子力発電所2号炉				泊発電所3号炉				相違理由	
炉内	炉外	年間の平均火災発生率	火災発生時の被害	火災発生時の被害	火災発生時の被害	火災発生時の被害	火災発生時の被害	火災発生時の被害	火災発生時の被害	火災発生時の被害	火災発生時の被害	火災発生時の被害	
炉内	大飯原子力発電所3号炉炉内	0.3	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映：着色せず) (3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載)
炉外	大飯原子力発電所3号炉炉外	0.1	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	
炉内	大飯原子力発電所4号炉炉内	0.3	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	
炉外	大飯原子力発電所4号炉炉外	0.1	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	
炉内	大飯原子力発電所3号炉炉内	0.3	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	
炉外	大飯原子力発電所3号炉炉外	0.1	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	
炉内	大飯原子力発電所4号炉炉内	0.3	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	
炉外	大飯原子力発電所4号炉炉外	0.1	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	
炉内	大飯原子力発電所3号炉炉内	0.3	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	
炉外	大飯原子力発電所3号炉炉外	0.1	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	
炉内	大飯原子力発電所4号炉炉内	0.3	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	
炉外	大飯原子力発電所4号炉炉外	0.1	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	
炉内	大飯原子力発電所3号炉炉内	0.3	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	
炉外	大飯原子力発電所3号炉炉外	0.1	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	
炉内	大飯原子力発電所4号炉炉内	0.3	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	炉内	
炉外	大飯原子力発電所4号炉炉外	0.1	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	炉外	

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料10 添付資料5 隣接火災区画に影響を与える火災区画の火災影響評価結果)

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉					女川原子力発電所2号炉					泊発電所3号炉					相違理由									
炉名	設備	規格	規格値	実況	炉名	設備	規格	規格値	実況	炉名	設備	規格	規格値	実況	相違理由									
B1-4	積集水配力制御	G1-1	積集水配力制御	有	積集水配力制御	積集水配力制御	積集水配力制御	積集水配力制御	積集水配力制御	積集水配力制御	積集水配力制御	積集水配力制御	積集水配力制御	積集水配力制御		積集水配力制御	【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映：着色せず) (3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載)							
			積集水配力制御	有											積集水配力制御			有	積集水配力制御	有	積集水配力制御	有	積集水配力制御	有
			積集水配力制御	有											積集水配力制御			有	積集水配力制御	有	積集水配力制御	有	積集水配力制御	有
			積集水配力制御	有											積集水配力制御			有	積集水配力制御	有	積集水配力制御	有	積集水配力制御	有
			積集水配力制御	有											積集水配力制御			有	積集水配力制御	有	積集水配力制御	有	積集水配力制御	有
			積集水配力制御	有											積集水配力制御			有	積集水配力制御	有	積集水配力制御	有	積集水配力制御	有
			積集水配力制御	有											積集水配力制御			有	積集水配力制御	有	積集水配力制御	有	積集水配力制御	有
B1-5	*汽蒸発生設備	G1-1	汽蒸発生設備	有	汽蒸発生設備	汽蒸発生設備	汽蒸発生設備	汽蒸発生設備	汽蒸発生設備	汽蒸発生設備	汽蒸発生設備	汽蒸発生設備	汽蒸発生設備	汽蒸発生設備	汽蒸発生設備	【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映：着色せず) (3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載)								
			汽蒸発生設備	有													汽蒸発生設備	有	汽蒸発生設備	有	汽蒸発生設備	有		
			汽蒸発生設備	有													汽蒸発生設備	有	汽蒸発生設備	有	汽蒸発生設備	有		
			汽蒸発生設備	有													汽蒸発生設備	有	汽蒸発生設備	有	汽蒸発生設備	有		
			汽蒸発生設備	有													汽蒸発生設備	有	汽蒸発生設備	有	汽蒸発生設備	有		
			汽蒸発生設備	有													汽蒸発生設備	有	汽蒸発生設備	有	汽蒸発生設備	有		
B1-8	アレイシステム	G1-1	アレイシステム	有	アレイシステム	アレイシステム	アレイシステム	アレイシステム	アレイシステム	アレイシステム	アレイシステム	アレイシステム	アレイシステム	アレイシステム	【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映：着色せず) (3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載)									
			アレイシステム	有												アレイシステム	有	アレイシステム	有	アレイシステム	有			
B1-1	原子炉建屋制御系統ケーブルシステム	G1-1	原子炉建屋制御系統ケーブルシステム	有	原子炉建屋制御系統ケーブルシステム	原子炉建屋制御系統ケーブルシステム	原子炉建屋制御系統ケーブルシステム	原子炉建屋制御系統ケーブルシステム	原子炉建屋制御系統ケーブルシステム	原子炉建屋制御系統ケーブルシステム	原子炉建屋制御系統ケーブルシステム	原子炉建屋制御系統ケーブルシステム	原子炉建屋制御系統ケーブルシステム	原子炉建屋制御系統ケーブルシステム	原子炉建屋制御系統ケーブルシステム	【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映：着色せず) (3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載)								
			原子炉建屋制御系統ケーブルシステム	有													原子炉建屋制御系統ケーブルシステム	有	原子炉建屋制御系統ケーブルシステム	有	原子炉建屋制御系統ケーブルシステム	有		
			原子炉建屋制御系統ケーブルシステム	有													原子炉建屋制御系統ケーブルシステム	有	原子炉建屋制御系統ケーブルシステム	有	原子炉建屋制御系統ケーブルシステム	有		
B1-1	減速回路	G1-1	減速回路	有	減速回路	減速回路	減速回路	減速回路	減速回路	減速回路	減速回路	減速回路	減速回路	減速回路	【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映：着色せず) (3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載)									
			減速回路	有												減速回路	有	減速回路	有	減速回路	有			
B1-1	運転制御システム	G1-1	運転制御システム	有	運転制御システム	運転制御システム	運転制御システム	運転制御システム	運転制御システム	運転制御システム	運転制御システム	運転制御システム	運転制御システム	運転制御システム	運転制御システム	【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映：着色せず) (3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載)								
			運転制御システム	有													運転制御システム	有	運転制御システム	有	運転制御システム	有		

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料6 火災区画内の火災影響評価結果）

大飯発電所3/4号炉					女川原子力発電所2号炉					泊発電所3号炉					相違理由
添付資料1					添付資料6					添付資料6					
<p>第7-1表 当該火災区画の火災影響評価結果（火災区画評価）（1/6）</p>															
火災区画番号	火災区画名称	火災区画の概要	火災区画の位置	火災区画の面積	火災区画の形状	火災区画の用途	火災区画の構造	火災区画の設備	火災区画の危険性	火災区画の対策	火災区画の評価	火災区画の対策	火災区画の評価	火災区画の対策	
C/B 1-1	原子炉建屋	原子炉建屋（1号機）	原子炉建屋（1号機）	約1,000㎡	長方形	工業的施設	鉄骨鉄筋コンクリート造	原子炉建屋（1号機）	火災発生時の危険性	火災発生時の対策	火災発生時の評価	火災発生時の対策	火災発生時の評価	火災発生時の対策	
C/B 1-2	原子炉建屋	原子炉建屋（2号機）	原子炉建屋（2号機）	約1,000㎡	長方形	工業的施設	鉄骨鉄筋コンクリート造	原子炉建屋（2号機）	火災発生時の危険性	火災発生時の対策	火災発生時の評価	火災発生時の対策	火災発生時の評価	火災発生時の対策	
C/B 1-3	原子炉建屋	原子炉建屋（3号機）	原子炉建屋（3号機）	約1,000㎡	長方形	工業的施設	鉄骨鉄筋コンクリート造	原子炉建屋（3号機）	火災発生時の危険性	火災発生時の対策	火災発生時の評価	火災発生時の対策	火災発生時の評価	火災発生時の対策	
C/B 1-4	原子炉建屋	原子炉建屋（4号機）	原子炉建屋（4号機）	約1,000㎡	長方形	工業的施設	鉄骨鉄筋コンクリート造	原子炉建屋（4号機）	火災発生時の危険性	火災発生時の対策	火災発生時の評価	火災発生時の対策	火災発生時の評価	火災発生時の対策	
C/B 2-1	原子炉建屋	原子炉建屋（1号機）	原子炉建屋（1号機）	約1,000㎡	長方形	工業的施設	鉄骨鉄筋コンクリート造	原子炉建屋（1号機）	火災発生時の危険性	火災発生時の対策	火災発生時の評価	火災発生時の対策	火災発生時の評価	火災発生時の対策	
C/B 2-2	原子炉建屋	原子炉建屋（2号機）	原子炉建屋（2号機）	約1,000㎡	長方形	工業的施設	鉄骨鉄筋コンクリート造	原子炉建屋（2号機）	火災発生時の危険性	火災発生時の対策	火災発生時の評価	火災発生時の対策	火災発生時の評価	火災発生時の対策	
C/B 2-3	原子炉建屋	原子炉建屋（3号機）	原子炉建屋（3号機）	約1,000㎡	長方形	工業的施設	鉄骨鉄筋コンクリート造	原子炉建屋（3号機）	火災発生時の危険性	火災発生時の対策	火災発生時の評価	火災発生時の対策	火災発生時の評価	火災発生時の対策	
C/B 2-4	原子炉建屋	原子炉建屋（4号機）	原子炉建屋（4号機）	約1,000㎡	長方形	工業的施設	鉄骨鉄筋コンクリート造	原子炉建屋（4号機）	火災発生時の危険性	火災発生時の対策	火災発生時の評価	火災発生時の対策	火災発生時の評価	火災発生時の対策	

女川原子力発電所2号炉 火災区画内の火災影響評価結果

火災区画番号	火災区画名称	火災区画の概要	火災区画の位置	火災区画の面積	火災区画の形状	火災区画の用途	火災区画の構造	火災区画の設備	火災発生時の危険性	火災発生時の対策	火災発生時の評価	火災発生時の対策		火災発生時の評価
												煙	熱	
2-A	原子炉建屋	原子炉建屋（1号機）	原子炉建屋（1号機）	約1,000㎡	長方形	工業的施設	鉄骨鉄筋コンクリート造	原子炉建屋（1号機）	火災発生時の危険性	火災発生時の対策	火災発生時の評価	煙：○ 熱：○	火災発生時の対策	火災発生時の評価
2-B	原子炉建屋	原子炉建屋（2号機）	原子炉建屋（2号機）	約1,000㎡	長方形	工業的施設	鉄骨鉄筋コンクリート造	原子炉建屋（2号機）	火災発生時の危険性	火災発生時の対策	火災発生時の評価	煙：○ 熱：○	火災発生時の対策	火災発生時の評価

泊発電所3号炉 火災区画内の火災影響評価結果

火災区画番号	火災区画名称	火災区画の概要	火災区画の位置	火災区画の面積	火災区画の形状	火災区画の用途	火災区画の構造	火災区画の設備	火災発生時の危険性	火災発生時の対策	火災発生時の評価	火災発生時の対策		火災発生時の評価
												煙	熱	
3-A	原子炉建屋	原子炉建屋（1号機）	原子炉建屋（1号機）	約1,000㎡	長方形	工業的施設	鉄骨鉄筋コンクリート造	原子炉建屋（1号機）	火災発生時の危険性	火災発生時の対策	火災発生時の評価	煙：○ 熱：○	火災発生時の対策	火災発生時の評価
3-B	原子炉建屋	原子炉建屋（2号機）	原子炉建屋（2号機）	約1,000㎡	長方形	工業的施設	鉄骨鉄筋コンクリート造	原子炉建屋（2号機）	火災発生時の危険性	火災発生時の対策	火災発生時の評価	煙：○ 熱：○	火災発生時の対策	火災発生時の評価

- 【大飯】
- 記載内容の相違（女川実績の反映）
 - 【女川】
 - 設備名称の相違
- 【女川】
- 系統の相違
 - 炉型の違いによる系統の相違及び記載表現の相違
- 【大飯】
- 記載方針の相違（女川実績の反映；着色せず）
 - （3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載）

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料10 添付資料6 火災区画内の火災影響評価結果)

大飯発電所3/4号炉				女川原子力発電所2号炉				泊発電所3号炉				相違理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
<p>第7-1表 当該火災区画の火災影響評価結果（大飯広域評価） (3/6)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>条件</th> <th>条件</th> <th>大飯広域火災影響評価結果</th> <th>火災影響評価結果</th> <th>大飯広域火災影響評価結果</th> <th>火災影響評価結果</th> <th>大飯広域火災影響評価結果</th> <th>火災影響評価結果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C/B-1-4</td> <td>炉内火災燃焼抑制（1号機）</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>C/B-1-5</td> <td>A炉燃焼抑制（3号機）</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>C/B-1-6</td> <td>炉内火災燃焼抑制（3号機）</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>C/B-1-7</td> <td>炉内火災燃焼抑制（3号機）</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>C/B-1-8</td> <td>炉内火災燃焼抑制（3号機）</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>C/B-1-9</td> <td>炉内火災燃焼抑制（3号機）</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>C/B-1-10</td> <td>炉内火災燃焼抑制（3号機）</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>C/B-1-11</td> <td>炉内火災燃焼抑制（3号機）</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>C/B-1-12</td> <td>炉内火災燃焼抑制（3号機）</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>C/B-1-13</td> <td>炉内火災燃焼抑制（3号機）</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>C/B-1-14</td> <td>炉内火災燃焼抑制（3号機）</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>C/B-1-15</td> <td>炉内火災燃焼抑制（3号機）</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> <td>クーパー・検知・A、抑制</td> <td>有</td> </tr> </tbody> </table>												条件	条件	大飯広域火災影響評価結果	火災影響評価結果	大飯広域火災影響評価結果	火災影響評価結果	大飯広域火災影響評価結果	火災影響評価結果	C/B-1-4	炉内火災燃焼抑制（1号機）	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	C/B-1-5	A炉燃焼抑制（3号機）	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	C/B-1-6	炉内火災燃焼抑制（3号機）	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	C/B-1-7	炉内火災燃焼抑制（3号機）	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	C/B-1-8	炉内火災燃焼抑制（3号機）	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	C/B-1-9	炉内火災燃焼抑制（3号機）	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	C/B-1-10	炉内火災燃焼抑制（3号機）	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	C/B-1-11	炉内火災燃焼抑制（3号機）	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	C/B-1-12	炉内火災燃焼抑制（3号機）	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	C/B-1-13	炉内火災燃焼抑制（3号機）	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	C/B-1-14	炉内火災燃焼抑制（3号機）	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	C/B-1-15	炉内火災燃焼抑制（3号機）	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	<p>女川原子力発電所2号炉 火災区画内の火災影響評価結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">火災区画番号</th> <th rowspan="2">炉内火災燃焼抑制</th> <th rowspan="2">炉内火災燃焼抑制</th> <th rowspan="2">炉内火災燃焼抑制</th> <th colspan="3">炉内火災燃焼抑制</th> <th rowspan="2">炉内火災燃焼抑制</th> <th rowspan="2">炉内火災燃焼抑制</th> <th rowspan="2">炉内火災燃焼抑制</th> <th rowspan="2">炉内火災燃焼抑制</th> <th rowspan="2">炉内火災燃焼抑制</th> <th rowspan="2">炉内火災燃焼抑制</th> </tr> <tr> <th>炉内火災燃焼抑制</th> <th>炉内火災燃焼抑制</th> <th>炉内火災燃焼抑制</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>炉内1</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>炉内2</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>炉内3</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>炉内4</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>炉内5</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>炉内6</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>炉内7</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>炉内8</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>炉内9</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>炉内10</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>炉内11</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>炉内12</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>炉内13</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>炉内14</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>炉内15</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> </tbody> </table>				火災区画番号	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制			炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内1	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	炉内2	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	炉内3	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	炉内4	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	炉内5	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	炉内6	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	炉内7	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	炉内8	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	炉内9	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	炉内10	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	炉内11	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	炉内12	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	炉内13	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	炉内14	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	炉内15	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	<p>泊発電所3号炉 火災区画内の火災影響評価結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">火災区画番号</th> <th rowspan="2">炉内火災燃焼抑制</th> <th rowspan="2">炉内火災燃焼抑制</th> <th rowspan="2">炉内火災燃焼抑制</th> <th rowspan="2">炉内火災燃焼抑制</th> <th rowspan="2">炉内火災燃焼抑制</th> <th rowspan="2">炉内火災燃焼抑制</th> <th rowspan="2">炉内火災燃焼抑制</th> <th rowspan="2">炉内火災燃焼抑制</th> <th rowspan="2">炉内火災燃焼抑制</th> <th rowspan="2">炉内火災燃焼抑制</th> <th rowspan="2">炉内火災燃焼抑制</th> <th rowspan="2">炉内火災燃焼抑制</th> <th rowspan="2">炉内火災燃焼抑制</th> <th rowspan="2">炉内火災燃焼抑制</th> <th rowspan="2">炉内火災燃焼抑制</th> <th rowspan="2">炉内火災燃焼抑制</th> <th rowspan="2">炉内火災燃焼抑制</th> <th rowspan="2">炉内火災燃焼抑制</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A/B-2-01-6</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>A/B-2-01-7</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>A/B-2-02</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>A/B-2-04</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>A/B-2-05-1</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>A/B-2-05-2</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> </tbody> </table>				火災区画番号	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	A/B-2-01-6	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	A/B-2-01-7	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	A/B-2-02	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	A/B-2-04	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	A/B-2-05-1	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	A/B-2-05-2	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	<p>【女川】 ■系統の相違 炉型の違いによる系統の相違及び記載表現の相違</p> <p>【大飯】 ■記載方針の相違 (女川実績の反映：着色せず) (3/4号炉は炉型が同様であるため、3号炉のみ記載)</p>
条件	条件	大飯広域火災影響評価結果	火災影響評価結果	大飯広域火災影響評価結果	火災影響評価結果	大飯広域火災影響評価結果	火災影響評価結果																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C/B-1-4	炉内火災燃焼抑制（1号機）	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C/B-1-5	A炉燃焼抑制（3号機）	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C/B-1-6	炉内火災燃焼抑制（3号機）	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C/B-1-7	炉内火災燃焼抑制（3号機）	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C/B-1-8	炉内火災燃焼抑制（3号機）	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C/B-1-9	炉内火災燃焼抑制（3号機）	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C/B-1-10	炉内火災燃焼抑制（3号機）	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C/B-1-11	炉内火災燃焼抑制（3号機）	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C/B-1-12	炉内火災燃焼抑制（3号機）	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C/B-1-13	炉内火災燃焼抑制（3号機）	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C/B-1-14	炉内火災燃焼抑制（3号機）	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
C/B-1-15	炉内火災燃焼抑制（3号機）	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有	クーパー・検知・A、抑制	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
火災区画番号	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制			炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
炉内1	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
炉内2	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
炉内3	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
炉内4	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
炉内5	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
炉内6	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
炉内7	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
炉内8	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
炉内9	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
炉内10	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
炉内11	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
炉内12	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
炉内13	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
炉内14	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
炉内15	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
火災区画番号	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制	炉内火災燃焼抑制																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
																			A/B-2-01-6	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
A/B-2-01-7	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
A/B-2-02	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
A/B-2-04	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
A/B-2-05-1	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
A/B-2-05-2	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料6 火災区画内の火災影響評価結果）

第7-1表 当該火災区画の火災影響評価結果（火災伝播評価）(6/6)

大飯発電所3/4号炉				女川原子力発電所2号炉				泊発電所3号炉				相違理由
番号	名称	火災想定する区画	火災伝播の可能性	区域内火災防護対象機器	成約パス	系統分離の措置	評価結果				相違理由	
							大気区画番号	安全設備	工学的安全策	非常時停止系		非常時停止系
EB 3-5	北中央制御室外炉停止装置	ターブル (燃焼・N, 計装)	有	安全系ターブル8トレン	有	-	1) 原子炉停止系：システム	1) 原子炉停止系：システム	1) 原子炉停止系：システム	1) 原子炉停止系：システム	-	-
EB 3-6	連絡 (E.L.+26, 60)	ターブル (燃焼・N, 制御・N, 計装)	有	安全系ターブル8トレン	有	-	2) 原子炉停止系：システム	2) 原子炉停止系：システム	2) 原子炉停止系：システム	2) 原子炉停止系：システム	-	-
EB 6-1	B デイジーゼル発電機出力ファン駆動装置	-	無	-	-	-	3) 非常用交流電源：DC(A)	3) 非常用交流電源：DC(A)	3) 非常用交流電源：DC(A)	3) 非常用交流電源：DC(A)	-	-
EB 6-2	燃料格納庫冷却ファン駆動装置	-	無	-	-	-	4) 非常用交流電源：DC(B)	4) 非常用交流電源：DC(B)	4) 非常用交流電源：DC(B)	4) 非常用交流電源：DC(B)	-	-
EB 6-3	A デイジーゼル発電機出力ファン駆動装置	ターブル (燃焼・N, 制御・計装)	有	-	-	-	5) 非常用交流電源：DC(C)	5) 非常用交流電源：DC(C)	5) 非常用交流電源：DC(C)	5) 非常用交流電源：DC(C)	-	-
EB 6-4	燃料格納庫冷却ファン駆動装置	-	有	-	-	-	6) 非常用交流電源：DC(D)	6) 非常用交流電源：DC(D)	6) 非常用交流電源：DC(D)	6) 非常用交流電源：DC(D)	-	-
EB 6-5	キャスタ包保護	-	有	-	-	-	7) 非常用交流電源：DC(E)	7) 非常用交流電源：DC(E)	7) 非常用交流電源：DC(E)	7) 非常用交流電源：DC(E)	-	-
EB 6-6	アノカスエリヤ	-	無	-	-	-	8) 非常用交流電源：DC(F)	8) 非常用交流電源：DC(F)	8) 非常用交流電源：DC(F)	8) 非常用交流電源：DC(F)	-	-
EB 7-1	原子炉補給設備取水ポンジタンク室	-	無	-	-	-	9) 非常用交流電源：DC(G)	9) 非常用交流電源：DC(G)	9) 非常用交流電源：DC(G)	9) 非常用交流電源：DC(G)	-	-
屋外 1-1	湧水ポンプ室	体本ポンプ (60分)	有	安全系ターブル8トレン	有	1) 原子炉停止系：システム 2) 原子炉停止系：システム 3) 非常用交流電源：DC(A) 4) 非常用交流電源：DC(B) 5) 非常用交流電源：DC(C) 6) 非常用交流電源：DC(D) 7) 非常用交流電源：DC(E) 8) 非常用交流電源：DC(F) 9) 非常用交流電源：DC(G)	1) 原子炉停止系：システム 2) 原子炉停止系：システム 3) 非常用交流電源：DC(A) 4) 非常用交流電源：DC(B) 5) 非常用交流電源：DC(C) 6) 非常用交流電源：DC(D) 7) 非常用交流電源：DC(E) 8) 非常用交流電源：DC(F) 9) 非常用交流電源：DC(G)	1) 原子炉停止系：システム 2) 原子炉停止系：システム 3) 非常用交流電源：DC(A) 4) 非常用交流電源：DC(B) 5) 非常用交流電源：DC(C) 6) 非常用交流電源：DC(D) 7) 非常用交流電源：DC(E) 8) 非常用交流電源：DC(F) 9) 非常用交流電源：DC(G)	1) 原子炉停止系：システム 2) 原子炉停止系：システム 3) 非常用交流電源：DC(A) 4) 非常用交流電源：DC(B) 5) 非常用交流電源：DC(C) 6) 非常用交流電源：DC(D) 7) 非常用交流電源：DC(E) 8) 非常用交流電源：DC(F) 9) 非常用交流電源：DC(G)	1) 原子炉停止系：システム 2) 原子炉停止系：システム 3) 非常用交流電源：DC(A) 4) 非常用交流電源：DC(B) 5) 非常用交流電源：DC(C) 6) 非常用交流電源：DC(D) 7) 非常用交流電源：DC(E) 8) 非常用交流電源：DC(F) 9) 非常用交流電源：DC(G)	-	当該火災区画について、同様の原因及び感知・指示による系統分離がなされていることを確認した。
屋外 1-2	湧水ポンプ室	ターブル (燃焼・N, 計装)	有	安全系ターブル8トレン	有	1) 原子炉停止系：システム 2) 原子炉停止系：システム 3) 非常用交流電源：DC(A) 4) 非常用交流電源：DC(B) 5) 非常用交流電源：DC(C) 6) 非常用交流電源：DC(D) 7) 非常用交流電源：DC(E) 8) 非常用交流電源：DC(F) 9) 非常用交流電源：DC(G)	1) 原子炉停止系：システム 2) 原子炉停止系：システム 3) 非常用交流電源：DC(A) 4) 非常用交流電源：DC(B) 5) 非常用交流電源：DC(C) 6) 非常用交流電源：DC(D) 7) 非常用交流電源：DC(E) 8) 非常用交流電源：DC(F) 9) 非常用交流電源：DC(G)	1) 原子炉停止系：システム 2) 原子炉停止系：システム 3) 非常用交流電源：DC(A) 4) 非常用交流電源：DC(B) 5) 非常用交流電源：DC(C) 6) 非常用交流電源：DC(D) 7) 非常用交流電源：DC(E) 8) 非常用交流電源：DC(F) 9) 非常用交流電源：DC(G)	1) 原子炉停止系：システム 2) 原子炉停止系：システム 3) 非常用交流電源：DC(A) 4) 非常用交流電源：DC(B) 5) 非常用交流電源：DC(C) 6) 非常用交流電源：DC(D) 7) 非常用交流電源：DC(E) 8) 非常用交流電源：DC(F) 9) 非常用交流電源：DC(G)	1) 原子炉停止系：システム 2) 原子炉停止系：システム 3) 非常用交流電源：DC(A) 4) 非常用交流電源：DC(B) 5) 非常用交流電源：DC(C) 6) 非常用交流電源：DC(D) 7) 非常用交流電源：DC(E) 8) 非常用交流電源：DC(F) 9) 非常用交流電源：DC(G)	-	当該火災区画について、同様の原因及び感知・指示による系統分離がなされていることを確認した。

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表 r.4.0

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3／4号炉

女川原子力発電所2号炉

泊発電所3号炉

相違理由

女川原子力発電所2号炉 火災区画内の火災影響評価結果

火災区画番号	安全保護系統	炉子炉停止系	工学的安全施設	非常用電源系統	保安監視装置	事故時監視装置	最終冷却システム	補助設備	評価結果		
									高温停止	低温停止	補設事項
DB-5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	炉子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区域であり、本域による影響を考慮しても安全停止パスが確保されることからスクリーンアウト
DB-8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	炉子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区域であり、本域による影響を考慮しても安全停止パスが確保されることからスクリーンアウト
DB-1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	炉子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区域であり、本域による影響を考慮しても安全停止パスが確保されることからスクリーンアウト
DB-2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	炉子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区域であり、本域による影響を考慮しても安全停止パスが確保されることからスクリーンアウト
DB-3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	炉子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区域であり、本域による影響を考慮しても安全停止パスが確保されることからスクリーンアウト
DB-4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	炉子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区域であり、本域による影響を考慮しても安全停止パスが確保されることからスクリーンアウト
DB-6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	炉子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区域であり、本域による影響を考慮しても安全停止パスが確保されることからスクリーンアウト
DB-7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	炉子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区域であり、本域による影響を考慮しても安全停止パスが確保されることからスクリーンアウト
DB-9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	炉子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区域であり、本域による影響を考慮しても安全停止パスが確保されることからスクリーンアウト
DB-10	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	炉子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区域であり、本域による影響を考慮しても安全停止パスが確保されることからスクリーンアウト

泊発電所3号炉 火災区画内の火災影響評価結果

火災区画	炉子炉停止系	保安保護系統	直圧電源系	非常用電源系統	保安監視装置	事故時監視装置	最終冷却システム	補助設備	評価結果		
									高温停止	低温停止	補設事項
A/B 4-07	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	補設停止の安全停止パスが以下のようになっていることを確認した。 ①炉子炉停止系：スクリーンアウト(C/SO) ②炉子炉停止系：加圧部安全弁 ③炉子炉停止系：S/SB(C) ④非常用電源系統：DC(D) ⑤直圧電源系：直圧電源(B) ⑥直圧電源系：補助設備：上記設備と相違あり
A/B 4-08	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	補設停止の安全停止パスが以下のようになっていることを確認した。 ①炉子炉停止系：スクリーンアウト(C/SO) ②炉子炉停止系：加圧部安全弁 ③炉子炉停止系：S/SB(A) ④非常用電源系統：DC(D) ⑤直圧電源系：直圧電源(B) ⑥直圧電源系：補助設備：上記設備と相違あり
A/B 4-09	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	補設停止の安全停止パスが以下のようになっていることを確認した。 ①炉子炉停止系：加圧部安全弁(C/SO) ②炉子炉停止系：スクリーンアウト(C/SO) ③炉子炉停止系：S/SB(A) ④非常用電源系統：DC(D) ⑤直圧電源系：直圧電源(B) ⑥直圧電源系：補助設備：上記設備と相違あり
A/B 4-10	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	補設停止の安全停止パスが以下のようになっていることを確認した。 ①炉子炉停止系：スクリーンアウト(C/SO) ②炉子炉停止系：加圧部安全弁 ③炉子炉停止系：S/SB(C) ④非常用電源系統：DC(D) ⑤直圧電源系：直圧電源(B) ⑥直圧電源系：補助設備：上記設備と相違あり

【女川】
 ■系統の相違
 炉型の違いによる系統の相違及び記載表現の相違

泊発電所 3号炉 DB基準適合性 比較表 r.4.0

第8条 火災による損傷の防止 (別添1 資料10 添付資料6 火災区内の火災影響評価結果)

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																				
女川原子力発電所2号炉 火災区内の火災影響評価結果																																																																																																																																																																																																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">火災区画 番号</th> <th rowspan="2">安全 保護系</th> <th rowspan="2">原子炉 停止系</th> <th rowspan="2">工学的 安全 施設</th> <th rowspan="2">非常用 送電 電源系</th> <th rowspan="2">非常用 直放 電源系</th> <th rowspan="2">事故時 緊急 措置</th> <th rowspan="2">燃焼熱 除去法</th> <th rowspan="2">燃料ミ ニオンガ 送排系 統</th> <th rowspan="2">補助 設備</th> <th colspan="2">評価結果</th> </tr> <tr> <th>保護 停止</th> <th>保護 停止</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R-6-5</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>原子炉の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト</td> </tr> <tr> <td>R-6-7</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>原子炉の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト</td> </tr> <tr> <td>R-7-9</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>原子炉の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト</td> </tr> <tr> <td>R-8-21</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>原子炉の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト</td> </tr> <tr> <td>R-8-22</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>原子炉の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト</td> </tr> <tr> <td>R-8-23</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>原子炉の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト</td> </tr> <tr> <td>R-9-41</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>原子炉の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト</td> </tr> <tr> <td>R-9-42</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>原子炉の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト</td> </tr> <tr> <td>R-9-43</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>原子炉の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト</td> </tr> <tr> <td>R-9-46</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>原子炉の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト</td> </tr> <tr> <td>R-9-57</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>原子炉の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト</td> </tr> </tbody> </table>	火災区画 番号	安全 保護系	原子炉 停止系	工学的 安全 施設	非常用 送電 電源系	非常用 直放 電源系	事故時 緊急 措置	燃焼熱 除去法	燃料ミ ニオンガ 送排系 統	補助 設備	評価結果		保護 停止	保護 停止	R-6-5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト	R-6-7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト	R-7-9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト	R-8-21	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト	R-8-22	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト	R-8-23	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト	R-9-41	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト	R-9-42	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト	R-9-43	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト	R-9-46	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト	R-9-57	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">火災区画 番号</th> <th rowspan="2">安全 保護系</th> <th rowspan="2">原子炉 停止系</th> <th rowspan="2">工学的 安全 施設</th> <th rowspan="2">非常用 送電 電源系</th> <th rowspan="2">非常用 直放 電源系</th> <th rowspan="2">事故時 緊急 措置</th> <th rowspan="2">燃焼熱 除去法</th> <th rowspan="2">燃料ミ ニオンガ 送排系 統</th> <th rowspan="2">補助 設備</th> <th colspan="2">評価結果</th> </tr> <tr> <th>保護 停止</th> <th>保護 停止</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>CV-3-02</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>保護停止の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト</td> </tr> <tr> <td>CV-3-1-01</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>保護停止の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト</td> </tr> <tr> <td>CV-3-1-02-1</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>保護停止の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト</td> </tr> </tbody> </table>	火災区画 番号	安全 保護系	原子炉 停止系	工学的 安全 施設	非常用 送電 電源系	非常用 直放 電源系	事故時 緊急 措置	燃焼熱 除去法	燃料ミ ニオンガ 送排系 統	補助 設備	評価結果		保護 停止	保護 停止	CV-3-02	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	保護停止の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト	CV-3-1-01	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	保護停止の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト	CV-3-1-02-1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	保護停止の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト	<p>【女川】 ■系統の相違 炉型の違いによる系統の相違及び記載表現の相違</p>
火災区画 番号	安全 保護系											原子炉 停止系	工学的 安全 施設	非常用 送電 電源系	非常用 直放 電源系	事故時 緊急 措置	燃焼熱 除去法	燃料ミ ニオンガ 送排系 統	補助 設備	評価結果																																																																																																																																																																																			
		保護 停止	保護 停止																																																																																																																																																																																																				
R-6-5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト																																																																																																																																																																																												
R-6-7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト																																																																																																																																																																																												
R-7-9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト																																																																																																																																																																																												
R-8-21	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト																																																																																																																																																																																												
R-8-22	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト																																																																																																																																																																																												
R-8-23	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト																																																																																																																																																																																												
R-9-41	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト																																																																																																																																																																																												
R-9-42	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト																																																																																																																																																																																												
R-9-43	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト																																																																																																																																																																																												
R-9-46	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト																																																																																																																																																																																												
R-9-57	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト																																																																																																																																																																																												
火災区画 番号	安全 保護系	原子炉 停止系	工学的 安全 施設	非常用 送電 電源系	非常用 直放 電源系	事故時 緊急 措置	燃焼熱 除去法	燃料ミ ニオンガ 送排系 統	補助 設備	評価結果																																																																																																																																																																																													
										保護 停止	保護 停止																																																																																																																																																																																												
CV-3-02	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	保護停止の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト																																																																																																																																																																																												
CV-3-1-01	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	保護停止の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト																																																																																																																																																																																												
CV-3-1-02-1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	保護停止の安全停炉に必要な機器等を設置していない区画であり、水炉による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト																																																																																																																																																																																												

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3／4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																																																																																																																																																		
	<p style="text-align: center;">女川原子力発電所2号炉 火災区画内の火災影響評価結果</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">火災区画番号</th> <th rowspan="2">安全保護系</th> <th rowspan="2">原子炉停止系</th> <th rowspan="2">工学的安全装置</th> <th rowspan="2">非常用交流電源系</th> <th rowspan="2">直流電源系</th> <th rowspan="2">事故時監視計器</th> <th rowspan="2">残留熱除去系</th> <th rowspan="2">最終7〜トンクへ熱を輸送する系統</th> <th colspan="3">補助設備</th> <th colspan="2">評価結果</th> </tr> <tr> <th>高圧停止</th> <th>低圧停止</th> <th>確認事項</th> <th>確認事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R-9-58</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>原子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区画であり、大災による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>R-9-63</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>原子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区画であり、大災による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>R-10-4</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>原子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区画であり、大災による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>R-10-6</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>原子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区画であり、大災による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>R-11-5</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>原子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区画であり、大災による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>R-11-7</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>原子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区画であり、大災による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>R-12-4</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>原子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区画であり、大災による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	火災区画番号	安全保護系	原子炉停止系	工学的安全装置	非常用交流電源系	直流電源系	事故時監視計器	残留熱除去系	最終7〜トンクへ熱を輸送する系統	補助設備			評価結果		高圧停止	低圧停止	確認事項	確認事項	R-9-58	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区画であり、大災による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト	○	R-9-63	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区画であり、大災による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト	○	R-10-4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区画であり、大災による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト	○	R-10-6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区画であり、大災による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト	○	R-11-5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区画であり、大災による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト	○	R-11-7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区画であり、大災による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト	○	R-12-4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区画であり、大災による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト	○	<p style="text-align: center;">泊発電所3号炉 火災区画内の火災影響評価結果</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">火災区画</th> <th rowspan="2">安全保護系</th> <th rowspan="2">原子炉停止系</th> <th rowspan="2">工学的安全装置</th> <th rowspan="2">非常用交流電源系</th> <th rowspan="2">直流電源系</th> <th rowspan="2">事故時監視計器</th> <th rowspan="2">残留熱除去系</th> <th rowspan="2">最終7〜トンクへ熱を輸送する系統</th> <th rowspan="2">補助設備</th> <th rowspan="2">高圧停止</th> <th rowspan="2">低圧停止</th> <th colspan="2">評価結果</th> </tr> <tr> <th>確認事項</th> <th>確認事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>CP/B 1-02-2</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>高圧停止の安全停止バスが以下のようになっていることを確認した。 ①高圧停止バス（HPS） ②中圧停止バス（MS） ③低圧停止バス（LPS） ④非常用電源系（UPS） ⑤非常用照明系（EPL） ⑥非常用冷却系（ECS） ⑦非常用排気系（EEX） ⑧非常用給水系（EWS） ⑨非常用給油系（EFO） ⑩非常用給風系（EWF） ⑪非常用給排水系（EWD） ⑫非常用給電系（EED） ⑬非常用給熱系（EHT） ⑭非常用給冷系（ECL） ⑮非常用給湿系（EWM） ⑯非常用給干系（EWD） ⑰非常用給油系（EFO） ⑱非常用給風系（EWF） ⑲非常用給排水系（EWD） ⑳非常用給電系（EED） ㉑非常用給熱系（EHT） ㉒非常用給冷系（ECL） ㉓非常用給湿系（EWM） ㉔非常用給干系（EWD） ㉕非常用給油系（EFO） ㉖非常用給風系（EWF） ㉗非常用給排水系（EWD） ㉘非常用給電系（EED） ㉙非常用給熱系（EHT） ㉚非常用給冷系（ECL） ㉛非常用給湿系（EWM） ㉜非常用給干系（EWD） ㉝非常用給油系（EFO） ㉞非常用給風系（EWF） ㉟非常用給排水系（EWD） ㊱非常用給電系（EED） ㊲非常用給熱系（EHT） ㊳非常用給冷系（ECL） ㊴非常用給湿系（EWM） ㊵非常用給干系（EWD） ㊶非常用給油系（EFO） ㊷非常用給風系（EWF） ㊸非常用給排水系（EWD） ㊹非常用給電系（EED） ㊺非常用給熱系（EHT） ㊻非常用給冷系（ECL） ㊼非常用給湿系（EWM） ㊽非常用給干系（EWD） ㊾非常用給油系（EFO） ㊿非常用給風系（EWF）</td> </tr> <tr> <td>CP/B 1-02-3</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>高圧停止の安全停止バスが以下のようになっていることを確認した。 ①高圧停止バス（HPS） ②中圧停止バス（MS） ③低圧停止バス（LPS） ④非常用電源系（UPS） ⑤非常用照明系（EPL） ⑥非常用冷却系（ECS） ⑦非常用排気系（EEX） ⑧非常用給水系（EWS） ⑨非常用給油系（EFO） ⑩非常用給風系（EWF） ⑪非常用給排水系（EWD） ⑫非常用給電系（EED） ⑬非常用給熱系（EHT） ⑭非常用給冷系（ECL） ⑮非常用給湿系（EWM） ⑯非常用給干系（EWD） ⑰非常用給油系（EFO） ⑱非常用給風系（EWF） ⑲非常用給排水系（EWD） ⑳非常用給電系（EED） ㉑非常用給熱系（EHT） ㉒非常用給冷系（ECL） ㉓非常用給湿系（EWM） ㉔非常用給干系（EWD） ㉕非常用給油系（EFO） ㉖非常用給風系（EWF） ㉗非常用給排水系（EWD） ㉘非常用給電系（EED） ㉙非常用給熱系（EHT） ㉚非常用給冷系（ECL） ㉛非常用給湿系（EWM） ㉜非常用給干系（EWD） ㉝非常用給油系（EFO） ㉞非常用給風系（EWF）</td> </tr> <tr> <td>CP/B 1-02-4</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>高圧停止の安全停止バスが以下のようになっていることを確認した。 ①高圧停止バス（HPS） ②中圧停止バス（MS） ③低圧停止バス（LPS） ④非常用電源系（UPS） ⑤非常用照明系（EPL） ⑥非常用冷却系（ECS） ⑦非常用排気系（EEX） ⑧非常用給水系（EWS） ⑨非常用給油系（EFO） ⑩非常用給風系（EWF） ⑪非常用給排水系（EWD） ⑫非常用給電系（EED） ⑬非常用給熱系（EHT） ⑭非常用給冷系（ECL） ⑮非常用給湿系（EWM） ⑯非常用給干系（EWD） ⑰非常用給油系（EFO） ⑱非常用給風系（EWF） ⑲非常用給排水系（EWD） ⑳非常用給電系（EED） ㉑非常用給熱系（EHT） ㉒非常用給冷系（ECL） ㉓非常用給湿系（EWM） ㉔非常用給干系（EWD） ㉕非常用給油系（EFO） ㉖非常用給風系（EWF）</td> </tr> <tr> <td>CP/B 1-03</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>高圧停止の安全停止バスが以下のようになっていることを確認した。 ①高圧停止バス（HPS） ②中圧停止バス（MS） ③低圧停止バス（LPS） ④非常用電源系（UPS） ⑤非常用照明系（EPL） ⑥非常用冷却系（ECS） ⑦非常用排気系（EEX） ⑧非常用給水系（EWS） ⑨非常用給油系（EFO） ⑩非常用給風系（EWF） ⑪非常用給排水系（EWD） ⑫非常用給電系（EED） ⑬非常用給熱系（EHT） ⑭非常用給冷系（ECL） ⑮非常用給湿系（EWM） ⑯非常用給干系（EWD） ⑰非常用給油系（EFO） ⑱非常用給風系（EWF） ⑲非常用給排水系（EWD） ⑳非常用給電系（EED） ㉑非常用給熱系（EHT） ㉒非常用給冷系（ECL） ㉓非常用給湿系（EWM） ㉔非常用給干系（EWD） ㉕非常用給油系（EFO） ㉖非常用給風系（EWF）</td> </tr> <tr> <td>CP/B 1-04</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>高圧停止の安全停止バスが以下のようになっていることを確認した。 ①高圧停止バス（HPS） ②中圧停止バス（MS） ③低圧停止バス（LPS） ④非常用電源系（UPS） ⑤非常用照明系（EPL） ⑥非常用冷却系（ECS） ⑦非常用排気系（EEX） ⑧非常用給水系（EWS） ⑨非常用給油系（EFO） ⑩非常用給風系（EWF） ⑪非常用給排水系（EWD） ⑫非常用給電系（EED） ⑬非常用給熱系（EHT） ⑭非常用給冷系（ECL） ⑮非常用給湿系（EWM） ⑯非常用給干系（EWD） ⑰非常用給油系（EFO） ⑱非常用給風系（EWF） ⑲非常用給排水系（EWD） ⑳非常用給電系（EED） ㉑非常用給熱系（EHT） ㉒非常用給冷系（ECL） ㉓非常用給湿系（EWM） ㉔非常用給干系（EWD） ㉕非常用給油系（EFO） ㉖非常用給風系（EWF）</td> </tr> <tr> <td>DC/B 2-01</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>高圧停止の安全停止バスが以下のようになっていることを確認した。 ①高圧停止バス（HPS） ②中圧停止バス（MS） ③低圧停止バス（LPS） ④非常用電源系（UPS） ⑤非常用照明系（EPL） ⑥非常用冷却系（ECS） ⑦非常用排気系（EEX） ⑧非常用給水系（EWS） ⑨非常用給油系（EFO） ⑩非常用給風系（EWF） ⑪非常用給排水系（EWD） ⑫非常用給電系（EED） ⑬非常用給熱系（EHT） ⑭非常用給冷系（ECL） ⑮非常用給湿系（EWM） ⑯非常用給干系（EWD） ⑰非常用給油系（EFO） ⑱非常用給風系（EWF） ⑲非常用給排水系（EWD） ⑳非常用給電系（EED） ㉑非常用給熱系（EHT） ㉒非常用給冷系（ECL） ㉓非常用給湿系（EWM） ㉔非常用給干系（EWD） ㉕非常用給油系（EFO） ㉖非常用給風系（EWF）</td> </tr> </tbody> </table>	火災区画	安全保護系	原子炉停止系	工学的安全装置	非常用交流電源系	直流電源系	事故時監視計器	残留熱除去系	最終7〜トンクへ熱を輸送する系統	補助設備	高圧停止	低圧停止	評価結果		確認事項	確認事項	CP/B 1-02-2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	高圧停止の安全停止バスが以下のようになっていることを確認した。 ①高圧停止バス（HPS） ②中圧停止バス（MS） ③低圧停止バス（LPS） ④非常用電源系（UPS） ⑤非常用照明系（EPL） ⑥非常用冷却系（ECS） ⑦非常用排気系（EEX） ⑧非常用給水系（EWS） ⑨非常用給油系（EFO） ⑩非常用給風系（EWF） ⑪非常用給排水系（EWD） ⑫非常用給電系（EED） ⑬非常用給熱系（EHT） ⑭非常用給冷系（ECL） ⑮非常用給湿系（EWM） ⑯非常用給干系（EWD） ⑰非常用給油系（EFO） ⑱非常用給風系（EWF） ⑲非常用給排水系（EWD） ⑳非常用給電系（EED） ㉑非常用給熱系（EHT） ㉒非常用給冷系（ECL） ㉓非常用給湿系（EWM） ㉔非常用給干系（EWD） ㉕非常用給油系（EFO） ㉖非常用給風系（EWF） ㉗非常用給排水系（EWD） ㉘非常用給電系（EED） ㉙非常用給熱系（EHT） ㉚非常用給冷系（ECL） ㉛非常用給湿系（EWM） ㉜非常用給干系（EWD） ㉝非常用給油系（EFO） ㉞非常用給風系（EWF） ㉟非常用給排水系（EWD） ㊱非常用給電系（EED） ㊲非常用給熱系（EHT） ㊳非常用給冷系（ECL） ㊴非常用給湿系（EWM） ㊵非常用給干系（EWD） ㊶非常用給油系（EFO） ㊷非常用給風系（EWF） ㊸非常用給排水系（EWD） ㊹非常用給電系（EED） ㊺非常用給熱系（EHT） ㊻非常用給冷系（ECL） ㊼非常用給湿系（EWM） ㊽非常用給干系（EWD） ㊾非常用給油系（EFO） ㊿非常用給風系（EWF）	CP/B 1-02-3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	高圧停止の安全停止バスが以下のようになっていることを確認した。 ①高圧停止バス（HPS） ②中圧停止バス（MS） ③低圧停止バス（LPS） ④非常用電源系（UPS） ⑤非常用照明系（EPL） ⑥非常用冷却系（ECS） ⑦非常用排気系（EEX） ⑧非常用給水系（EWS） ⑨非常用給油系（EFO） ⑩非常用給風系（EWF） ⑪非常用給排水系（EWD） ⑫非常用給電系（EED） ⑬非常用給熱系（EHT） ⑭非常用給冷系（ECL） ⑮非常用給湿系（EWM） ⑯非常用給干系（EWD） ⑰非常用給油系（EFO） ⑱非常用給風系（EWF） ⑲非常用給排水系（EWD） ⑳非常用給電系（EED） ㉑非常用給熱系（EHT） ㉒非常用給冷系（ECL） ㉓非常用給湿系（EWM） ㉔非常用給干系（EWD） ㉕非常用給油系（EFO） ㉖非常用給風系（EWF） ㉗非常用給排水系（EWD） ㉘非常用給電系（EED） ㉙非常用給熱系（EHT） ㉚非常用給冷系（ECL） ㉛非常用給湿系（EWM） ㉜非常用給干系（EWD） ㉝非常用給油系（EFO） ㉞非常用給風系（EWF）	CP/B 1-02-4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	高圧停止の安全停止バスが以下のようになっていることを確認した。 ①高圧停止バス（HPS） ②中圧停止バス（MS） ③低圧停止バス（LPS） ④非常用電源系（UPS） ⑤非常用照明系（EPL） ⑥非常用冷却系（ECS） ⑦非常用排気系（EEX） ⑧非常用給水系（EWS） ⑨非常用給油系（EFO） ⑩非常用給風系（EWF） ⑪非常用給排水系（EWD） ⑫非常用給電系（EED） ⑬非常用給熱系（EHT） ⑭非常用給冷系（ECL） ⑮非常用給湿系（EWM） ⑯非常用給干系（EWD） ⑰非常用給油系（EFO） ⑱非常用給風系（EWF） ⑲非常用給排水系（EWD） ⑳非常用給電系（EED） ㉑非常用給熱系（EHT） ㉒非常用給冷系（ECL） ㉓非常用給湿系（EWM） ㉔非常用給干系（EWD） ㉕非常用給油系（EFO） ㉖非常用給風系（EWF）	CP/B 1-03	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	高圧停止の安全停止バスが以下のようになっていることを確認した。 ①高圧停止バス（HPS） ②中圧停止バス（MS） ③低圧停止バス（LPS） ④非常用電源系（UPS） ⑤非常用照明系（EPL） ⑥非常用冷却系（ECS） ⑦非常用排気系（EEX） ⑧非常用給水系（EWS） ⑨非常用給油系（EFO） ⑩非常用給風系（EWF） ⑪非常用給排水系（EWD） ⑫非常用給電系（EED） ⑬非常用給熱系（EHT） ⑭非常用給冷系（ECL） ⑮非常用給湿系（EWM） ⑯非常用給干系（EWD） ⑰非常用給油系（EFO） ⑱非常用給風系（EWF） ⑲非常用給排水系（EWD） ⑳非常用給電系（EED） ㉑非常用給熱系（EHT） ㉒非常用給冷系（ECL） ㉓非常用給湿系（EWM） ㉔非常用給干系（EWD） ㉕非常用給油系（EFO） ㉖非常用給風系（EWF）	CP/B 1-04	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	高圧停止の安全停止バスが以下のようになっていることを確認した。 ①高圧停止バス（HPS） ②中圧停止バス（MS） ③低圧停止バス（LPS） ④非常用電源系（UPS） ⑤非常用照明系（EPL） ⑥非常用冷却系（ECS） ⑦非常用排気系（EEX） ⑧非常用給水系（EWS） ⑨非常用給油系（EFO） ⑩非常用給風系（EWF） ⑪非常用給排水系（EWD） ⑫非常用給電系（EED） ⑬非常用給熱系（EHT） ⑭非常用給冷系（ECL） ⑮非常用給湿系（EWM） ⑯非常用給干系（EWD） ⑰非常用給油系（EFO） ⑱非常用給風系（EWF） ⑲非常用給排水系（EWD） ⑳非常用給電系（EED） ㉑非常用給熱系（EHT） ㉒非常用給冷系（ECL） ㉓非常用給湿系（EWM） ㉔非常用給干系（EWD） ㉕非常用給油系（EFO） ㉖非常用給風系（EWF）	DC/B 2-01	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	高圧停止の安全停止バスが以下のようになっていることを確認した。 ①高圧停止バス（HPS） ②中圧停止バス（MS） ③低圧停止バス（LPS） ④非常用電源系（UPS） ⑤非常用照明系（EPL） ⑥非常用冷却系（ECS） ⑦非常用排気系（EEX） ⑧非常用給水系（EWS） ⑨非常用給油系（EFO） ⑩非常用給風系（EWF） ⑪非常用給排水系（EWD） ⑫非常用給電系（EED） ⑬非常用給熱系（EHT） ⑭非常用給冷系（ECL） ⑮非常用給湿系（EWM） ⑯非常用給干系（EWD） ⑰非常用給油系（EFO） ⑱非常用給風系（EWF） ⑲非常用給排水系（EWD） ⑳非常用給電系（EED） ㉑非常用給熱系（EHT） ㉒非常用給冷系（ECL） ㉓非常用給湿系（EWM） ㉔非常用給干系（EWD） ㉕非常用給油系（EFO） ㉖非常用給風系（EWF）	<p>【女川】</p> <p>■システムの相違</p> <p>炉型の違いによるシステムの相違及び記載表現の相違</p>
火災区画番号	安全保護系										原子炉停止系	工学的安全装置	非常用交流電源系	直流電源系	事故時監視計器	残留熱除去系	最終7〜トンクへ熱を輸送する系統	補助設備			評価結果																																																																																																																																																																																																
		高圧停止	低圧停止	確認事項	確認事項																																																																																																																																																																																																																
R-9-58	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区画であり、大災による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト	○																																																																																																																																																																																																								
R-9-63	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区画であり、大災による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト	○																																																																																																																																																																																																								
R-10-4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区画であり、大災による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト	○																																																																																																																																																																																																								
R-10-6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区画であり、大災による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト	○																																																																																																																																																																																																								
R-11-5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区画であり、大災による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト	○																																																																																																																																																																																																								
R-11-7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区画であり、大災による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト	○																																																																																																																																																																																																								
R-12-4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区画であり、大災による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることからスクリーンアウト	○																																																																																																																																																																																																								
火災区画	安全保護系	原子炉停止系	工学的安全装置	非常用交流電源系	直流電源系	事故時監視計器	残留熱除去系	最終7〜トンクへ熱を輸送する系統	補助設備	高圧停止	低圧停止	評価結果																																																																																																																																																																																																									
												確認事項	確認事項																																																																																																																																																																																																								
CP/B 1-02-2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	高圧停止の安全停止バスが以下のようになっていることを確認した。 ①高圧停止バス（HPS） ②中圧停止バス（MS） ③低圧停止バス（LPS） ④非常用電源系（UPS） ⑤非常用照明系（EPL） ⑥非常用冷却系（ECS） ⑦非常用排気系（EEX） ⑧非常用給水系（EWS） ⑨非常用給油系（EFO） ⑩非常用給風系（EWF） ⑪非常用給排水系（EWD） ⑫非常用給電系（EED） ⑬非常用給熱系（EHT） ⑭非常用給冷系（ECL） ⑮非常用給湿系（EWM） ⑯非常用給干系（EWD） ⑰非常用給油系（EFO） ⑱非常用給風系（EWF） ⑲非常用給排水系（EWD） ⑳非常用給電系（EED） ㉑非常用給熱系（EHT） ㉒非常用給冷系（ECL） ㉓非常用給湿系（EWM） ㉔非常用給干系（EWD） ㉕非常用給油系（EFO） ㉖非常用給風系（EWF） ㉗非常用給排水系（EWD） ㉘非常用給電系（EED） ㉙非常用給熱系（EHT） ㉚非常用給冷系（ECL） ㉛非常用給湿系（EWM） ㉜非常用給干系（EWD） ㉝非常用給油系（EFO） ㉞非常用給風系（EWF） ㉟非常用給排水系（EWD） ㊱非常用給電系（EED） ㊲非常用給熱系（EHT） ㊳非常用給冷系（ECL） ㊴非常用給湿系（EWM） ㊵非常用給干系（EWD） ㊶非常用給油系（EFO） ㊷非常用給風系（EWF） ㊸非常用給排水系（EWD） ㊹非常用給電系（EED） ㊺非常用給熱系（EHT） ㊻非常用給冷系（ECL） ㊼非常用給湿系（EWM） ㊽非常用給干系（EWD） ㊾非常用給油系（EFO） ㊿非常用給風系（EWF）																																																																																																																																																																																																									
CP/B 1-02-3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	高圧停止の安全停止バスが以下のようになっていることを確認した。 ①高圧停止バス（HPS） ②中圧停止バス（MS） ③低圧停止バス（LPS） ④非常用電源系（UPS） ⑤非常用照明系（EPL） ⑥非常用冷却系（ECS） ⑦非常用排気系（EEX） ⑧非常用給水系（EWS） ⑨非常用給油系（EFO） ⑩非常用給風系（EWF） ⑪非常用給排水系（EWD） ⑫非常用給電系（EED） ⑬非常用給熱系（EHT） ⑭非常用給冷系（ECL） ⑮非常用給湿系（EWM） ⑯非常用給干系（EWD） ⑰非常用給油系（EFO） ⑱非常用給風系（EWF） ⑲非常用給排水系（EWD） ⑳非常用給電系（EED） ㉑非常用給熱系（EHT） ㉒非常用給冷系（ECL） ㉓非常用給湿系（EWM） ㉔非常用給干系（EWD） ㉕非常用給油系（EFO） ㉖非常用給風系（EWF） ㉗非常用給排水系（EWD） ㉘非常用給電系（EED） ㉙非常用給熱系（EHT） ㉚非常用給冷系（ECL） ㉛非常用給湿系（EWM） ㉜非常用給干系（EWD） ㉝非常用給油系（EFO） ㉞非常用給風系（EWF）																																																																																																																																																																																																									
CP/B 1-02-4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	高圧停止の安全停止バスが以下のようになっていることを確認した。 ①高圧停止バス（HPS） ②中圧停止バス（MS） ③低圧停止バス（LPS） ④非常用電源系（UPS） ⑤非常用照明系（EPL） ⑥非常用冷却系（ECS） ⑦非常用排気系（EEX） ⑧非常用給水系（EWS） ⑨非常用給油系（EFO） ⑩非常用給風系（EWF） ⑪非常用給排水系（EWD） ⑫非常用給電系（EED） ⑬非常用給熱系（EHT） ⑭非常用給冷系（ECL） ⑮非常用給湿系（EWM） ⑯非常用給干系（EWD） ⑰非常用給油系（EFO） ⑱非常用給風系（EWF） ⑲非常用給排水系（EWD） ⑳非常用給電系（EED） ㉑非常用給熱系（EHT） ㉒非常用給冷系（ECL） ㉓非常用給湿系（EWM） ㉔非常用給干系（EWD） ㉕非常用給油系（EFO） ㉖非常用給風系（EWF）																																																																																																																																																																																																									
CP/B 1-03	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	高圧停止の安全停止バスが以下のようになっていることを確認した。 ①高圧停止バス（HPS） ②中圧停止バス（MS） ③低圧停止バス（LPS） ④非常用電源系（UPS） ⑤非常用照明系（EPL） ⑥非常用冷却系（ECS） ⑦非常用排気系（EEX） ⑧非常用給水系（EWS） ⑨非常用給油系（EFO） ⑩非常用給風系（EWF） ⑪非常用給排水系（EWD） ⑫非常用給電系（EED） ⑬非常用給熱系（EHT） ⑭非常用給冷系（ECL） ⑮非常用給湿系（EWM） ⑯非常用給干系（EWD） ⑰非常用給油系（EFO） ⑱非常用給風系（EWF） ⑲非常用給排水系（EWD） ⑳非常用給電系（EED） ㉑非常用給熱系（EHT） ㉒非常用給冷系（ECL） ㉓非常用給湿系（EWM） ㉔非常用給干系（EWD） ㉕非常用給油系（EFO） ㉖非常用給風系（EWF）																																																																																																																																																																																																									
CP/B 1-04	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	高圧停止の安全停止バスが以下のようになっていることを確認した。 ①高圧停止バス（HPS） ②中圧停止バス（MS） ③低圧停止バス（LPS） ④非常用電源系（UPS） ⑤非常用照明系（EPL） ⑥非常用冷却系（ECS） ⑦非常用排気系（EEX） ⑧非常用給水系（EWS） ⑨非常用給油系（EFO） ⑩非常用給風系（EWF） ⑪非常用給排水系（EWD） ⑫非常用給電系（EED） ⑬非常用給熱系（EHT） ⑭非常用給冷系（ECL） ⑮非常用給湿系（EWM） ⑯非常用給干系（EWD） ⑰非常用給油系（EFO） ⑱非常用給風系（EWF） ⑲非常用給排水系（EWD） ⑳非常用給電系（EED） ㉑非常用給熱系（EHT） ㉒非常用給冷系（ECL） ㉓非常用給湿系（EWM） ㉔非常用給干系（EWD） ㉕非常用給油系（EFO） ㉖非常用給風系（EWF）																																																																																																																																																																																																									
DC/B 2-01	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	高圧停止の安全停止バスが以下のようになっていることを確認した。 ①高圧停止バス（HPS） ②中圧停止バス（MS） ③低圧停止バス（LPS） ④非常用電源系（UPS） ⑤非常用照明系（EPL） ⑥非常用冷却系（ECS） ⑦非常用排気系（EEX） ⑧非常用給水系（EWS） ⑨非常用給油系（EFO） ⑩非常用給風系（EWF） ⑪非常用給排水系（EWD） ⑫非常用給電系（EED） ⑬非常用給熱系（EHT） ⑭非常用給冷系（ECL） ⑮非常用給湿系（EWM） ⑯非常用給干系（EWD） ⑰非常用給油系（EFO） ⑱非常用給風系（EWF） ⑲非常用給排水系（EWD） ⑳非常用給電系（EED） ㉑非常用給熱系（EHT） ㉒非常用給冷系（ECL） ㉓非常用給湿系（EWM） ㉔非常用給干系（EWD） ㉕非常用給油系（EFO） ㉖非常用給風系（EWF）																																																																																																																																																																																																									

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

泊発電所 3号炉 DB基準適合性 比較表 r.4.0

第8条 火災による損傷の防止（別添1 資料10 添付資料6 火災区画内の火災影響評価結果）

大飯発電所 3 / 4号炉		女川原子力発電所 2号炉		泊発電所 3号炉		相違理由
女川原子力発電所 2号炉 火災区画内の火災影響評価結果						
火災区画番号	安全設備	原子炉停止系	緊急停止系	非常用交流電源系	非常用交流電源系	相違事項
CI-A	○	○	○	○	○	<p>高圧停止の安全停止システムが以下のようであることを確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) 原子炉停止系：スクラム 2) 原子炉過熱防止：SIV 3) 炉心の冷却：RCS、ADS(B)およびPCI(B)または(C)の組合せ等 4) 非常用交流電源系：非常用電源(1)(B) 5) 非常用交流電源系：非常用電源(1)(B) 6) 燃料冷却系：上記設備系に備わる備用の部品及び備用電源を確保可能 <p>低圧停止の安全停止システムが以下のようであることを確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) 原子炉の減圧：ADS(B) 2) 燃料冷却系：ADS(B) 3) 非常用交流電源系：非常用電源(1)(B) 4) 非常用交流電源系：非常用電源(1)(B) 5) 燃料冷却系：上記設備系に備わる備用の部品及び備用電源を確保可能
CI-B	○	○	○	○	○	<p>高圧停止の安全停止システムが以下のようであることを確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) 原子炉停止系：スクラム 2) 原子炉過熱防止：SIV 3) 炉心の冷却：RCS、ADS(B)およびPCI(B)または(C)の組合せ等 4) 非常用交流電源系：非常用電源(1)(B) 5) 非常用交流電源系：非常用電源(1)(B) 6) 燃料冷却系：上記設備系に備わる備用の部品及び備用電源を確保可能 <p>低圧停止の安全停止システムが以下のようであることを確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) 原子炉の減圧：ADS(B) 2) 燃料冷却系：ADS(B) 3) 非常用交流電源系：非常用電源(1)(B) 4) 非常用交流電源系：非常用電源(1)(B) 5) 燃料冷却系：上記設備系に備わる備用の部品及び備用電源を確保可能
泊発電所 3号炉 火災区画内の火災影響評価結果						
火災区画番号	安全設備	原子炉停止系	緊急停止系	非常用交流電源系	非常用交流電源系	相違事項
BC 2-02	○	○	○	○	○	<p>高圧停止の安全停止システムが以下のようであることを確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) 原子炉停止系：スクラム、CSDM 2) 原子炉過熱防止：スクラム、CSDM 3) 炉心の冷却：RCS、ADS(B)及びPCI(B)または(C)の組合せ等 4) 非常用交流電源系：非常用電源(1)(B) 5) 非常用交流電源系：非常用電源(1)(B) 6) 燃料冷却系：上記設備系に備わる備用の部品及び備用電源を確保可能 <p>低圧停止の安全停止システムが以下のようであることを確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) 原子炉の減圧：ADS(B)、ADS(O)、ADS(C)、ADS(D) 2) 燃料冷却系：ADS(B) 3) 非常用交流電源系：非常用電源(1)(B) 4) 非常用交流電源系：非常用電源(1)(B) 5) 燃料冷却系：上記設備系に備わる備用の部品及び備用電源を確保可能
BC 2-01	○	○	○	○	○	<p>高圧停止の安全停止システムが以下のようであることを確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) 原子炉停止系：スクラム、CSDM 2) 原子炉過熱防止：スクラム、CSDM 3) 炉心の冷却：RCS、ADS(B)及びPCI(B)または(C)の組合せ等 4) 非常用交流電源系：非常用電源(1)(B) 5) 非常用交流電源系：非常用電源(1)(B) 6) 燃料冷却系：上記設備系に備わる備用の部品及び備用電源を確保可能 <p>低圧停止の安全停止システムが以下のようであることを確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) 原子炉の減圧：ADS(B)、ADS(O)、ADS(C)、ADS(D) 2) 燃料冷却系：ADS(B) 3) 非常用交流電源系：非常用電源(1)(B) 4) 非常用交流電源系：非常用電源(1)(B) 5) 燃料冷却系：上記設備系に備わる備用の部品及び備用電源を確保可能
BC 2-02	○	○	○	○	○	<p>高圧停止の安全停止システムが以下のようであることを確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) 原子炉停止系：スクラム、CSDM 2) 原子炉過熱防止：スクラム、CSDM 3) 炉心の冷却：RCS、ADS(B)及びPCI(B)または(C)の組合せ等 4) 非常用交流電源系：非常用電源(1)(B) 5) 非常用交流電源系：非常用電源(1)(B) 6) 燃料冷却系：上記設備系に備わる備用の部品及び備用電源を確保可能 <p>低圧停止の安全停止システムが以下のようであることを確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) 原子炉の減圧：ADS(B)、ADS(O)、ADS(C)、ADS(D) 2) 燃料冷却系：ADS(B) 3) 非常用交流電源系：非常用電源(1)(B) 4) 非常用交流電源系：非常用電源(1)(B) 5) 燃料冷却系：上記設備系に備わる備用の部品及び備用電源を確保可能

【女川】
 ■システムの相違
 炉型の違いによるシステムの相違及び記載表現の相違

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3 / 4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		相違理由
女川原子力発電所2号炉 火災区画内の火災影響評価結果						
火災区画番号	CI-C	安全保護係数	○	原子炉停止係数	○	【女川】 ■系統の相違 炉型の違いによる系統の相違及び記載表現の相違
工学的安全施設	第1	非常用炉心冷却設備	○	非常用炉心冷却設備	○	
原子炉停止係数	○	非常用炉心冷却設備	○	非常用炉心冷却設備	○	
安全保護係数	○	非常用炉心冷却設備	○	非常用炉心冷却設備	○	
泊発電所3号炉 火災区画内の火災影響評価結果						
火災区画	RI-B 2-03	安全保護係数	○	原子炉停止係数	○	【女川】 ■系統の相違 炉型の違いによる系統の相違及び記載表現の相違
工学的安全施設	第1	非常用炉心冷却設備	○	非常用炉心冷却設備	○	
原子炉停止係数	○	非常用炉心冷却設備	○	非常用炉心冷却設備	○	
安全保護係数	○	非常用炉心冷却設備	○	非常用炉心冷却設備	○	

赤字：設備、運用又は体制の相違（設計方針の相違）
 青字：記載箇所又は記載内容の相違（記載方針の相違）
 緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

大飯発電所3/4号炉		女川原子力発電所2号炉		泊発電所3号炉		相違理由
女川原子力発電所2号炉 火災区画内の火災影響評価結果						
火災区画番号	安全保護系	原子炉停止系	工学的緊急停止系	非常用交差電源系統	非常用送電機系統	非常用送電機系統
C3-A	○	○	○	○	○	○
C3-B	○	○	○	○	○	○
C3-C	○	○	○	○	○	○
C3-D	○	○	○	○	○	○
泊発電所3号炉 火災区画内の火災影響評価結果						
火災区画番号	安全保護系	原子炉停止系	工学的緊急停止系	非常用交差電源系統	非常用送電機系統	非常用送電機系統
R3-3-98-2	○	○	○	○	○	○
R3-3-98-4	○	○	○	○	○	○
R3-3-99-1	○	○	○	○	○	○
R3-3-99-2	○	○	○	○	○	○
R3-3-99-3	○	○	○	○	○	○
R3-3-99-4	○	○	○	○	○	○
<p>【女川】</p> <p>■系統の相違</p> <p>炉型の違いによる系統の相違及び記載表現の相違</p>						

赤字：設備、運用又は体制の相違 (設計方針の相違)
 青字：記載箇所又は記載内容の相違 (記載方針の相違)
 緑字：記載表現、設備名称の相違 (実質的な相違なし)

大飯発電所3/4号炉	女川原子力発電所2号炉	泊発電所3号炉	相違理由																																																																																										
	<p style="text-align: center;">女川原子力発電所2号炉 火災区画内の火災影響評価結果</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">火災区画番号</th> <th rowspan="2">安全保護系</th> <th rowspan="2">原子炉停止系</th> <th rowspan="2">工学的安全施設</th> <th rowspan="2">非常用交流電源系</th> <th rowspan="2">直流電源系</th> <th rowspan="2">事故時監視・警報・許容系</th> <th rowspan="2">残留熱除去系</th> <th rowspan="2">最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統</th> <th rowspan="2">補助設備</th> <th colspan="2">低減停止</th> <th colspan="2">詳細結果</th> </tr> <tr> <th>低減停止</th> <th>停止</th> <th>低減停止</th> <th>確認事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>C-4-7</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>原子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区画であり、火災による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることか、ラスクリーナーアウト 高温停止の安全停止バスが以下のようであることを確認した。 1) 原子炉停止系：スクラム 2) 原子炉過圧防止：SRV 3) 炉心冷却：HECS, AIS (B) と PCI (B) or (C) の組合せ等1 4) 非常用交流電源：DG (B) (OPCS) 5) 直流電源系：直流電源 (II) (III) 6) 補機冷却系、補助設備：上記機器類に関する補機冷却系及び補助設備を確保可能 低減停止の安全停止バスが以下のようであることを確認した。 1) 原子炉停止系：AIS (B) 2) 炉心冷却：SRV (B) 3) 非常用交流電源：DG (B) 4) 直流電源系：直流電源 (II) 5) 補機冷却系、補助設備：上記機器類に関する補機冷却系及び補助設備を確保可能</td> </tr> <tr> <td>Y1-A</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>低減停止の安全停止バスが以下のようであることを確認した。 1) 原子炉停止系：スクラム 2) 原子炉過圧防止：SRV 3) 炉心冷却：HECS, AIS (B) と PCI (B) or (C) の組合せ等1 4) 非常用交流電源：DG (B) (OPCS) 5) 直流電源系：直流電源 (II) (III) 6) 補機冷却系、補助設備：上記機器類に関する補機冷却系及び補助設備を確保可能 低減停止の安全停止バスが以下のようであることを確認した。 1) 原子炉停止系：AIS (B) 2) 炉心冷却：SRV (B) 3) 非常用交流電源：DG (B) 4) 直流電源系：直流電源 (II) 5) 補機冷却系、補助設備：上記機器類に関する補機冷却系及び補助設備を確保可能</td> </tr> </tbody> </table>	火災区画番号	安全保護系	原子炉停止系	工学的安全施設	非常用交流電源系	直流電源系	事故時監視・警報・許容系	残留熱除去系	最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統	補助設備	低減停止		詳細結果		低減停止	停止	低減停止	確認事項	C-4-7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区画であり、火災による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることか、ラスクリーナーアウト 高温停止の安全停止バスが以下のようであることを確認した。 1) 原子炉停止系：スクラム 2) 原子炉過圧防止：SRV 3) 炉心冷却：HECS, AIS (B) と PCI (B) or (C) の組合せ等1 4) 非常用交流電源：DG (B) (OPCS) 5) 直流電源系：直流電源 (II) (III) 6) 補機冷却系、補助設備：上記機器類に関する補機冷却系及び補助設備を確保可能 低減停止の安全停止バスが以下のようであることを確認した。 1) 原子炉停止系：AIS (B) 2) 炉心冷却：SRV (B) 3) 非常用交流電源：DG (B) 4) 直流電源系：直流電源 (II) 5) 補機冷却系、補助設備：上記機器類に関する補機冷却系及び補助設備を確保可能	Y1-A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	低減停止の安全停止バスが以下のようであることを確認した。 1) 原子炉停止系：スクラム 2) 原子炉過圧防止：SRV 3) 炉心冷却：HECS, AIS (B) と PCI (B) or (C) の組合せ等1 4) 非常用交流電源：DG (B) (OPCS) 5) 直流電源系：直流電源 (II) (III) 6) 補機冷却系、補助設備：上記機器類に関する補機冷却系及び補助設備を確保可能 低減停止の安全停止バスが以下のようであることを確認した。 1) 原子炉停止系：AIS (B) 2) 炉心冷却：SRV (B) 3) 非常用交流電源：DG (B) 4) 直流電源系：直流電源 (II) 5) 補機冷却系、補助設備：上記機器類に関する補機冷却系及び補助設備を確保可能	<p style="text-align: center;">泊発電所3号炉 火災区画内の火災影響評価結果</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">火災区画番号</th> <th rowspan="2">安全保護系</th> <th rowspan="2">原子炉停止系</th> <th rowspan="2">工学的安全施設</th> <th rowspan="2">非常用交流電源系</th> <th rowspan="2">直流電源系</th> <th rowspan="2">事故時監視・警報・許容系</th> <th rowspan="2">残留熱除去系</th> <th rowspan="2">最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統</th> <th rowspan="2">補助設備</th> <th rowspan="2">低減停止</th> <th rowspan="2">停止</th> <th colspan="2">詳細結果</th> </tr> <tr> <th>低減停止</th> <th>確認事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8B-2-10</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>低減停止の安全停止バスが以下のようであることを確認した。 1) 原子炉停止系：スクラム、CCS (B) 2) 原子炉過圧防止：加圧静安全弁 3) 炉心冷却：加圧静安全弁 4) 非常用交流電源：加圧静安全弁 5) 直流電源系：加圧静安全弁 6) 補機冷却系、補助設備：上記機器類に関する補機冷却系及び補助設備を確保可能 低減停止の安全停止バスが以下のようであることを確認した。 1) 原子炉停止系：スクラム、CCS (B) 2) 原子炉過圧防止：加圧静安全弁 3) 炉心冷却：加圧静安全弁 4) 非常用交流電源：加圧静安全弁 5) 直流電源系：加圧静安全弁 6) 補機冷却系、補助設備：上記機器類に関する補機冷却系及び補助設備を確保可能 低減停止の安全停止バスが以下のようであることを確認した。 1) 原子炉停止系：スクラム、CCS (A) 2) 原子炉過圧防止：加圧静安全弁 3) 炉心冷却：加圧静安全弁 4) 非常用交流電源：加圧静安全弁 5) 直流電源系：加圧静安全弁 6) 補機冷却系、補助設備：上記機器類に関する補機冷却系及び補助設備を確保可能 低減停止の安全停止バスが以下のようであることを確認した。 1) 原子炉停止系：スクラム、CCS (A) 2) 原子炉過圧防止：加圧静安全弁 3) 炉心冷却：加圧静安全弁 4) 非常用交流電源：加圧静安全弁 5) 直流電源系：加圧静安全弁 6) 補機冷却系、補助設備：上記機器類に関する補機冷却系及び補助設備を確保可能</td> </tr> <tr> <td>8B-2-11</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>低減停止の安全停止バスが以下のようであることを確認した。 1) 原子炉停止系：スクラム、CCS (A) 2) 原子炉過圧防止：加圧静安全弁 3) 炉心冷却：加圧静安全弁 4) 非常用交流電源：加圧静安全弁 5) 直流電源系：加圧静安全弁 6) 補機冷却系、補助設備：上記機器類に関する補機冷却系及び補助設備を確保可能 低減停止の安全停止バスが以下のようであることを確認した。 1) 原子炉停止系：スクラム、CCS (A) 2) 原子炉過圧防止：加圧静安全弁 3) 炉心冷却：加圧静安全弁 4) 非常用交流電源：加圧静安全弁 5) 直流電源系：加圧静安全弁 6) 補機冷却系、補助設備：上記機器類に関する補機冷却系及び補助設備を確保可能</td> </tr> </tbody> </table>	火災区画番号	安全保護系	原子炉停止系	工学的安全施設	非常用交流電源系	直流電源系	事故時監視・警報・許容系	残留熱除去系	最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統	補助設備	低減停止	停止	詳細結果		低減停止	確認事項	8B-2-10	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	低減停止の安全停止バスが以下のようであることを確認した。 1) 原子炉停止系：スクラム、CCS (B) 2) 原子炉過圧防止：加圧静安全弁 3) 炉心冷却：加圧静安全弁 4) 非常用交流電源：加圧静安全弁 5) 直流電源系：加圧静安全弁 6) 補機冷却系、補助設備：上記機器類に関する補機冷却系及び補助設備を確保可能 低減停止の安全停止バスが以下のようであることを確認した。 1) 原子炉停止系：スクラム、CCS (B) 2) 原子炉過圧防止：加圧静安全弁 3) 炉心冷却：加圧静安全弁 4) 非常用交流電源：加圧静安全弁 5) 直流電源系：加圧静安全弁 6) 補機冷却系、補助設備：上記機器類に関する補機冷却系及び補助設備を確保可能 低減停止の安全停止バスが以下のようであることを確認した。 1) 原子炉停止系：スクラム、CCS (A) 2) 原子炉過圧防止：加圧静安全弁 3) 炉心冷却：加圧静安全弁 4) 非常用交流電源：加圧静安全弁 5) 直流電源系：加圧静安全弁 6) 補機冷却系、補助設備：上記機器類に関する補機冷却系及び補助設備を確保可能 低減停止の安全停止バスが以下のようであることを確認した。 1) 原子炉停止系：スクラム、CCS (A) 2) 原子炉過圧防止：加圧静安全弁 3) 炉心冷却：加圧静安全弁 4) 非常用交流電源：加圧静安全弁 5) 直流電源系：加圧静安全弁 6) 補機冷却系、補助設備：上記機器類に関する補機冷却系及び補助設備を確保可能	8B-2-11	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	低減停止の安全停止バスが以下のようであることを確認した。 1) 原子炉停止系：スクラム、CCS (A) 2) 原子炉過圧防止：加圧静安全弁 3) 炉心冷却：加圧静安全弁 4) 非常用交流電源：加圧静安全弁 5) 直流電源系：加圧静安全弁 6) 補機冷却系、補助設備：上記機器類に関する補機冷却系及び補助設備を確保可能 低減停止の安全停止バスが以下のようであることを確認した。 1) 原子炉停止系：スクラム、CCS (A) 2) 原子炉過圧防止：加圧静安全弁 3) 炉心冷却：加圧静安全弁 4) 非常用交流電源：加圧静安全弁 5) 直流電源系：加圧静安全弁 6) 補機冷却系、補助設備：上記機器類に関する補機冷却系及び補助設備を確保可能	<p>【女川】</p> <p>■システムの相違</p> <p>炉型の違いによるシステムの相違及び記載表現の相違</p>
火災区画番号	安全保護系											原子炉停止系	工学的安全施設	非常用交流電源系	直流電源系	事故時監視・警報・許容系	残留熱除去系	最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統	補助設備	低減停止		詳細結果																																																																							
		低減停止	停止	低減停止	確認事項																																																																																								
C-4-7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原子炉の安全停止に必要な機器等を設置していない区画であり、火災による影響を考慮しても安全停止バスが確保されることか、ラスクリーナーアウト 高温停止の安全停止バスが以下のようであることを確認した。 1) 原子炉停止系：スクラム 2) 原子炉過圧防止：SRV 3) 炉心冷却：HECS, AIS (B) と PCI (B) or (C) の組合せ等1 4) 非常用交流電源：DG (B) (OPCS) 5) 直流電源系：直流電源 (II) (III) 6) 補機冷却系、補助設備：上記機器類に関する補機冷却系及び補助設備を確保可能 低減停止の安全停止バスが以下のようであることを確認した。 1) 原子炉停止系：AIS (B) 2) 炉心冷却：SRV (B) 3) 非常用交流電源：DG (B) 4) 直流電源系：直流電源 (II) 5) 補機冷却系、補助設備：上記機器類に関する補機冷却系及び補助設備を確保可能																																																																																
Y1-A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	低減停止の安全停止バスが以下のようであることを確認した。 1) 原子炉停止系：スクラム 2) 原子炉過圧防止：SRV 3) 炉心冷却：HECS, AIS (B) と PCI (B) or (C) の組合せ等1 4) 非常用交流電源：DG (B) (OPCS) 5) 直流電源系：直流電源 (II) (III) 6) 補機冷却系、補助設備：上記機器類に関する補機冷却系及び補助設備を確保可能 低減停止の安全停止バスが以下のようであることを確認した。 1) 原子炉停止系：AIS (B) 2) 炉心冷却：SRV (B) 3) 非常用交流電源：DG (B) 4) 直流電源系：直流電源 (II) 5) 補機冷却系、補助設備：上記機器類に関する補機冷却系及び補助設備を確保可能																																																																																
火災区画番号	安全保護系	原子炉停止系	工学的安全施設	非常用交流電源系	直流電源系	事故時監視・警報・許容系	残留熱除去系	最終ヒートシンクへ熱を輸送する系統	補助設備	低減停止	停止	詳細結果																																																																																	
												低減停止	確認事項																																																																																
8B-2-10	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	低減停止の安全停止バスが以下のようであることを確認した。 1) 原子炉停止系：スクラム、CCS (B) 2) 原子炉過圧防止：加圧静安全弁 3) 炉心冷却：加圧静安全弁 4) 非常用交流電源：加圧静安全弁 5) 直流電源系：加圧静安全弁 6) 補機冷却系、補助設備：上記機器類に関する補機冷却系及び補助設備を確保可能 低減停止の安全停止バスが以下のようであることを確認した。 1) 原子炉停止系：スクラム、CCS (B) 2) 原子炉過圧防止：加圧静安全弁 3) 炉心冷却：加圧静安全弁 4) 非常用交流電源：加圧静安全弁 5) 直流電源系：加圧静安全弁 6) 補機冷却系、補助設備：上記機器類に関する補機冷却系及び補助設備を確保可能 低減停止の安全停止バスが以下のようであることを確認した。 1) 原子炉停止系：スクラム、CCS (A) 2) 原子炉過圧防止：加圧静安全弁 3) 炉心冷却：加圧静安全弁 4) 非常用交流電源：加圧静安全弁 5) 直流電源系：加圧静安全弁 6) 補機冷却系、補助設備：上記機器類に関する補機冷却系及び補助設備を確保可能 低減停止の安全停止バスが以下のようであることを確認した。 1) 原子炉停止系：スクラム、CCS (A) 2) 原子炉過圧防止：加圧静安全弁 3) 炉心冷却：加圧静安全弁 4) 非常用交流電源：加圧静安全弁 5) 直流電源系：加圧静安全弁 6) 補機冷却系、補助設備：上記機器類に関する補機冷却系及び補助設備を確保可能																																																																																
8B-2-11	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	低減停止の安全停止バスが以下のようであることを確認した。 1) 原子炉停止系：スクラム、CCS (A) 2) 原子炉過圧防止：加圧静安全弁 3) 炉心冷却：加圧静安全弁 4) 非常用交流電源：加圧静安全弁 5) 直流電源系：加圧静安全弁 6) 補機冷却系、補助設備：上記機器類に関する補機冷却系及び補助設備を確保可能 低減停止の安全停止バスが以下のようであることを確認した。 1) 原子炉停止系：スクラム、CCS (A) 2) 原子炉過圧防止：加圧静安全弁 3) 炉心冷却：加圧静安全弁 4) 非常用交流電源：加圧静安全弁 5) 直流電源系：加圧静安全弁 6) 補機冷却系、補助設備：上記機器類に関する補機冷却系及び補助設備を確保可能																																																																																

